医　薬　品　集

FORMULARY
OF
Kobe City Medical Center West Hospital

2024

2025 年 8 月 改訂版

採用薬品リスト：2025 年 8 月 更新

11. 中枢神経系用薬
12. 末梢神経系用薬
13. 感覚器官用薬
21. 循環器官用薬
22. 呼吸器官用薬
23. 消化器官用薬
24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）
25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬
26. 外皮用薬
29. その他の個々の器官系用医薬品
31. ビタミン剤
32. 滋養強壮薬
33. 血液・体液用薬
34. 人工透析用薬
39. その他の代謝性医薬品
42. 腫瘍用薬
44. アレルギー用薬
51. 生薬
52. 漢方製剤

序

神戸市立医療センター西市民病院の医薬品集 2024 年度版を刊行いたしました。

本医薬品集は、多くの採用医薬品の中から、各医師が最適な薬剤を選択し、適切に処方するために必要な情報をコンパクトにまとめたものです。

基本構成として、全採用品目について成分、剤形、薬価、効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、併用禁忌、重大な副作用などを示しています。特にハイリスク薬については本文中に明記し、注意喚起を促しております。

今年度版からは、PDF 化した医薬品集を電子カルテおよびデスクネッツ、ホームページに掲載し、より活用しやすくなっております。また、PDF 版は毎月更新が可能で、最新の情報を提供しております。

本院の基本理念である「地域の中核病院として、市民の生命と健康を守るために、安全で質の高い心のこもった医療を提供する」ため、本書が薬物治療はもとより、日常診療や教育にも役立つことを願っております。

最後に、本医薬品集の改訂に尽力いただいた薬剤部職員各位に心より感謝申し上げます。

令和 6 年 11 月

神戸市立医療センター西市民病院

病 院 長　中村　一郎

主要目次

主要目次
利用の手引
薬効分類別目次…… （1）
五十音順索引…… （9）
院外専用薬品一覧…… (71)
本文…… －1－
付録
Ⅰ 電解質輸液一覧 …… 付2
Ⅱ 免疫グロブリン製剤の効能・効果一覧表 …… 付4

利用の手引

1．本書は令和７年８月現在の当院採用医薬品を収載したものである。
2．本書は「薬効分類別目次」「五十音順索引」「院外専用薬一覧」「本文」及び「付録」よりなる。
3．本文は薬効別に分類し、配列順序は日本標準商品分類を基準とした。
4．本文の記載内容は添付文書に準じているが、必要に応じて最新の添付文書を確認のこと。
5．本文の記載内容は次の通りである。

（一般名）
▶商品名　　規制区分
商品英名　　規格単位　　〔会社名〕
（ハイリスク）
〔**薬価**〕
〔**先発品**〕先発品名
［配合成分
（多成分の時のみ含量付きで記載）］
【効】承認を受けた効能・効果
【用】特記しない限り、通常成人の一般的用法・用量

【警告】致命的または極めて重篤かつ非可逆的な副作用が発現する場合、または副作用が発現する結果、極めて重篤な事故につながる可能性があって、特に喚起する必要がある場合に記載

【禁】患者の原疾患、症状、合併症、既往歴、体質などからみて投与すべきでない疾病等
【併用禁】相互作用を発現する薬剤、飲食物等のうち、併用を避けるべきもの
【重副】重篤な副作用を記載。他の副作用は添付文書を参照
【投与制限日数】麻薬、向精神薬の投与制限日数

・記号
㊊：先発医薬品　㊋：後発医薬品
麻：麻薬　毒：毒薬　劇：劇薬　向：向精神薬
覚：覚醒剤原料　生：生物由来製品　特生：特定生物由来製品
（ハイリスク）：ハイリスク薬
：自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
：自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。

6．本書に対するご意見、ご希望、また医薬品に対するご質問等は薬剤部までお寄せいただきたい。

薬効分類別目次

1. 神経系及び感覚器官用医薬品
11. 中枢神経系用薬…… 1
111. 全身麻酔剤 …… 1
1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤…… 1
1119. その他の全身麻酔剤…… 2
112. 催眠鎮静剤，抗不安剤 …… 5
1123. 抱水クロラール系製剤…… 5
1124. ベンゾジアゼピン系製剤… 5
1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤…… 11
1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤…… 11
113. 抗てんかん剤 …… 14
1132. ヒダントイン系製剤…… 14
1137. スルホンアミド系製剤…… 18
1139. その他の抗てんかん剤…… 18
114. 解熱鎮痛消炎剤 …… 32
1141. アニリン系製剤…… 32
1147. フェニル酢酸系製剤…… 34
1149. その他の解熱鎮痛消炎剤… 37
116. 抗パーキンソン剤 …… 47
1161. アマンタジン製剤…… 47
1162. ビペリデン製剤…… 48
1164. レボドパ製剤…… 48
1169. その他の抗パーキンソン剤 48
117. 精神神経用剤 …… 58
1171. クロルプロマジン製剤…… 58
1172. フェノチアジン系製剤…… 59
1174. イミプラミン系製剤…… 61
1179. その他の精神神経用剤…… 62
118. 総合感冒剤 …… 81
119. その他の中枢神経系用薬 … 82
12. 末梢神経系用薬…… 90
121. 局所麻酔剤 …… 90
1214. キシリジン系製剤…… 90
1219. その他の局所麻酔剤…… 95
122. 骨格筋弛緩剤 …… 96
1229. その他の骨格筋弛緩剤…… 96
123. 自律神経剤 …… 100
1231. 四級アンモニウム塩製剤… 100
1232. アセチルコリン系製剤…… 101
1233. ネオスチグミン系製剤…… 102
1239. その他の自律神経剤…… 102
124. 鎮けい剤 …… 102
1242. アトロピン系製剤…… 102
1244. マグネシウム塩製剤…… 104
1249. その他の鎮けい剤…… 104
125. 発汗剤，止汗剤 …… 105
1259. その他の発汗剤，止汗剤… 105
129. その他の末梢神経系用薬 … 106
13. 感覚器官用薬…… 107
131. 眼科用剤 …… 107
1311. 散瞳剤…… 107
1312. 縮瞳剤…… 107
1313. 眼科用局所麻酔剤…… 107
1314. 眼科用防腐収斂剤…… 108
1315. 眼科用コルチゾン製剤…… 108
1317. 眼科用抗生物質製剤…… 109
1319. その他の眼科用剤…… 109
132. 耳鼻科用剤 …… 122
1324. 耳鼻科用血管収縮剤…… 122
1325. 耳鼻科用抗生物質製剤…… 122
1329. その他の耳鼻科用剤…… 123
133. 鎮暈剤 …… 124
1339. その他の鎮暈剤…… 124

2. 個々の器官系用医薬品
21. 循環器官用薬…… 125
211. 強心剤 …… 125
2113. ジギタリス製剤…… 125

2115. カフェイン系製剤…… 126
2119. その他の強心剤…… 127
212. 不整脈用剤 …… 128
2121. プロカインアミド系製剤… 128
2123. β-遮断剤 …… 129
2129. その他の不整脈用剤…… 132
213. 利尿剤 …… 139
2132. チアジド系製剤…… 139
2133. 抗アルドステロン製剤…… 139
2134. 炭酸脱水酵素阻害剤…… 140
2139. その他の利尿剤…… 141
214. 血圧降下剤 …… 145
2142. ヒドララジン製剤…… 145
2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤…… 146
2145. メチルドパ製剤…… 149
2149. その他の血圧降下剤…… 149
216. 血管収縮剤 …… 165
217. 血管拡張剤 …… 167
2171. 冠血管拡張剤…… 167
2172. 末梢血管拡張剤…… 174
2179. その他の血管拡張剤…… 175
218. 高脂血症用剤 …… 175
2183. クロフィブラート系製剤… 175
2189. その他の高脂血症用剤…… 176
219. その他の循環器官用薬 …… 180
22. 呼吸器官用薬…… 190
221. 呼吸促進剤 …… 190
2219. その他の呼吸促進剤…… 190
222. 鎮咳剤 …… 191
2221. エフェドリン及びマオウ製剤…… 191
2223. デキストロメトルファン製剤…… 191
2229. その他の鎮咳剤…… 191
223. 去たん剤 …… 192
2233. システイン系製剤…… 192
2234. ブロムヘキシン製剤…… 193
2239. その他の去たん剤…… 193
224. 鎮咳去たん剤 …… 194
2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）…… 194
2249. その他の鎮咳去たん剤…… 194
225. 気管支拡張剤 …… 194
2251. キサンチン系製剤…… 194
2252. イソプレナリン系製剤…… 195
2254. サルブタモール製剤…… 195
2259. その他の気管支拡張剤…… 195
226. 含嗽剤 …… 201
229. その他の呼吸器官用薬 …… 201
23. 消化器官用薬…… 213
231. 止しゃ剤，整腸剤 …… 213
2312. タンニン酸系製剤…… 213
2316. 活性生菌製剤…… 213
2318. ジメチコン製剤…… 214
2319. その他の止しゃ剤，整腸剤 214
232. 消化性潰瘍用剤 …… 214
2325. H_2遮断剤 …… 214
2329. その他の消化性潰瘍用剤… 215
233. 健胃消化剤 …… 224
2331. 消化酵素製剤…… 224
2332. 酵母製剤…… 224
2339. その他の健胃消化剤…… 224
234. 制酸剤 …… 224
2344. 無機塩製剤…… 224
2349. その他の制酸剤…… 225
235. 下剤，浣腸剤 …… 225
2354. 植物性製剤…… 225
2357. グリセリン製剤…… 226
2359. その他の下剤，浣腸剤…… 226
236. 利胆剤 …… 228
2362. 胆汁酸製剤…… 228
239. その他の消化器官用薬 …… 228
2391. 鎮吐剤…… 228
2399. 他に分類されない消化器官用薬…… 230
24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）…… 245
241. 脳下垂体ホルモン剤 …… 245
2412. 脳下垂体前葉ホルモン製剤 245

2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤 245
2419. その他の脳下垂体ホルモン剤…… 247
243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤 …… 249
2431. 甲状腺ホルモン製剤…… 249
2432. 抗甲状腺ホルモン製剤…… 249
2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤…… 250
244. たん白同化ステロイド剤 … 252
2449. その他のたん白同化ステロイド剤…… 252
245. 副腎ホルモン剤 …… 252
2451. エピネフリン製剤…… 252
2452. コルチゾン系製剤…… 255
2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤…… 257
2456. プレドニゾロン系製剤…… 277
2459. その他の副腎ホルモン剤… 294
247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤 …… 294
2474. エチニルエストラジオール系製剤…… 294
2475. エストリオール系製剤…… 295
2478. 合成黄体ホルモン製剤…… 295
2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤…… 296
248. 混合ホルモン剤 …… 296
2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤…… 296
249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.） …… 299
2491. 循環ホルモン剤…… 299
2492. すい臓ホルモン剤…… 299
2499. 他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.） 304
25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬… 316
251. 泌尿器官用剤 …… 316
2519. その他の泌尿器官用剤…… 316
252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.） …… 316
2521. 生殖器官用抗生物質製剤… 316
2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）…… 316
253. 子宮収縮剤 …… 317
2531. バッカク類製剤…… 317
254. 避妊剤 …… 318
2549. その他の避妊剤…… 318
255. 痔疾用剤 …… 319
2559. その他の痔疾用剤…… 319
259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 …… 320
26. 外皮用薬…… 327
261. 外皮用殺菌消毒剤 …… 327
2611. 塩素酸塩製剤…… 327
2612. ヨウ素化合物…… 327
2614. 過酸化物製剤…… 328
2615. アルコール製剤…… 328
2616. 石けん類製剤…… 328
2619. その他の外皮用殺菌消毒剤 329
263. 化膿性疾患用剤 …… 331
2633. 外用サルファ製剤…… 331
2634. 外用抗生物質製剤…… 332
2639. その他の化膿性疾患用剤… 332
264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤 333
2642. 外用抗ヒスタミン製剤…… 333
2646. 副腎皮質ホルモン製剤…… 333
2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤…… 337
2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤…… 338
265. 寄生性皮ふ疾患用剤 …… 342
2652. 外用サリチル酸系製剤…… 342
2655. イミダゾール系製剤…… 343
2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤…… 343
266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.） …… 344
2661. 有機酸製剤…… 344

2663. 金属製剤…… 344
2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）…… 344
267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 344
2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 344
269. その他の外皮用薬 …… 345
2691. 外用ビタミン製剤…… 345
2699. 他に分類されない外皮用薬 345
29. その他の個々の器官系用医薬品…… 350

3. 代謝性医薬品
31. ビタミン剤…… 351
311. ビタミンA及びD剤 …… 351
3112. 合成ビタミンD製剤 …… 351
3119. その他のビタミンA及びD剤…… 351
312. ビタミンB_1剤 …… 352
3122. ビタミンB_1誘導体製剤…… 352
313. ビタミンB剤（ビタミンB_1剤を除く.）…… 353
3132. ニコチン酸系製剤…… 353
3133. パントテン酸系製剤…… 353
3134. ビタミンB_6剤…… 353
3135. 葉酸製剤…… 354
3136. ビタミンB_{12}剤 …… 355
314. ビタミンC剤 …… 355
316. ビタミンK剤 …… 356
317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 356
3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 356
319. その他のビタミン剤 …… 357
32. 滋養強壮薬…… 359
321. カルシウム剤 …… 359
3211. 乳酸カルシウム製剤…… 359
3213. グルコン酸カルシウム製剤 359
3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.）…… 359
3215. ハロゲン化カルシウム製剤 359
3219. その他のカルシウム剤…… 360
322. 無機質製剤 …… 360
3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む.）…… 360
3229. その他の無機質製剤…… 361
323. 糖類剤 …… 364
3231. ブドウ糖製剤…… 364
3239. その他の糖類剤…… 365
325. たん白アミノ酸製剤 …… 366
3253. 混合アミノ酸製剤…… 366
3259. その他のたん白アミノ酸製剤…… 367
329. その他の滋養強壮薬 …… 372
3299. 他に分類されない滋養強壮薬…… 372
33. 血液・体液用薬…… 374
331. 血液代用剤 …… 374
3311. 生理食塩液類…… 374
3319. その他の血液代用剤…… 375
332. 止血剤 …… 377
3321. カルバゾクロム系製剤…… 377
3322. ゼラチン製剤…… 378
3323. 臓器性止血製剤…… 378
3327. 抗プラスミン剤…… 379
3329. その他の止血剤…… 379
333. 血液凝固阻止剤 …… 380
3332. ジクマロール系製剤…… 380
3334. ヘパリン製剤…… 381
3339. その他の血液凝固阻止剤… 384
339. その他の血液・体液用薬 … 392
3399. 他に分類されない血液・体液用薬…… 392
34. 人工透析用薬…… 400
341. 人工腎臓透析用剤 …… 400

342. 腹膜透析用剤 …… 401
39. その他の代謝性医薬品…… 403
391. 肝臓疾患用剤 …… 403
3919. その他の肝臓疾患用剤…… 403
392. 解毒剤 …… 403
3925. チオ硫酸ナトリウム製剤… 403
3929. その他の解毒剤…… 404
393. 習慣性中毒用剤 …… 408
3932. シアナミド製剤…… 408
3939. その他の習慣性中毒用剤… 409
394. 痛風治療剤 …… 409
3941. コルヒチン製剤…… 409
3943. アロプリノール製剤…… 409
3949. その他の痛風治療剤…… 410
395. 酵素製剤 …… 411
3954. ウロキナーゼ製剤…… 411
3959. その他の酵素製剤…… 412
396. 糖尿病用剤 …… 413
3961. スルフォニル尿素系製剤… 413
3962. ビグアナイド系製剤…… 414
3969. その他の糖尿病用剤…… 415
399. 他に分類されない代謝性医薬品 …… 422
3992. アデノシン製剤…… 422
3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品…… 423

4. 組織細胞機能用医薬品
42. 腫瘍用薬…… 478
421. アルキル化剤 …… 478
4211. クロルエチルアミン系製剤 478
4219. その他のアルキル化剤…… 481
422. 代謝拮抗剤 …… 482
4221. メルカプトプリン系製剤… 482
4223. フルオロウラシル系製剤… 482
4224. シトシン系製剤…… 486
4229. その他の代謝拮抗剤…… 488
423. 抗腫瘍性抗生物質製剤 …… 493
4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤…… 493
424. 抗腫瘍性植物成分製剤 …… 498
429. その他の腫瘍用薬 …… 507
4291. その他の抗悪性腫瘍用剤… 507
4299. 他に分類されない腫瘍用薬 550
44. アレルギー用薬…… 552
441. 抗ヒスタミン剤 …… 552
4413. フェノチアジン系製剤…… 552
4419. その他の抗ヒスタミン剤… 552
442. 刺激療法剤 …… 553
449. その他のアレルギー用薬 … 553

5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品
51. 生薬…… 563
52. 漢方製剤…… 564
59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品…… 581

6. 病原生物に対する医薬品
61. 抗生物質製剤…… 582
611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの …… 582
6112. リンコマイシン系抗生物質製剤…… 582
6113. バンコマイシン製剤…… 583
6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの…… 584
612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの …… 584
6123. アミノ糖系抗生物質製剤… 584
613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの …… 585
6131. ペニシリン系抗生物質製剤 585
6132. セフェム系抗生物質製剤… 588
6134. アミノ糖系抗生物質製剤… 595
6135. ホスホマイシン製剤…… 595
6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 596

614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの …… 599
6141. エリスロマイシン製剤…… 599
6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの…… 601
615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの …… 605
6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤…… 605
616. 主として抗酸菌に作用するもの …… 606
6164. リファンピシン製剤…… 606
617. 主としてカビに作用するもの …… 607
6173. アムホテリシンB製剤 …… 607
6179. その他の主としてカビに作用するもの…… 608
619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む.）… 613
6199. 他に分類されない抗生物質製剤…… 613
62. 化学療法剤…… 615
621. サルファ剤 …… 615
6219. その他のサルファ剤…… 615
622. 抗結核剤 …… 615
6222. イソニアジド系製剤…… 615
6223. ピラジナミド製剤…… 616
6225. エタンブトール製剤…… 616
624. 合成抗菌剤 …… 616
6241. ピリドンカルボン酸系製剤 616
6249. その他の合成抗菌剤…… 622
625. 抗ウイルス剤 …… 622
629. その他の化学療法剤 …… 635
63. 生物学的製剤…… 643
631. ワクチン類 …… 643
6311. 細菌ワクチン類…… 643
6313. ウイルスワクチン類…… 644
632. 毒素及びトキソイド類 …… 649
6322. トキソイド類…… 649
634. 血液製剤類 …… 649
6343. 血漿分画製剤…… 649
6349. その他の血液製剤類…… 654
636. 混合生物学的製剤 …… 655
6361. ワクチン・トキソイド混合製剤…… 655
6369. その他の混合生物学的製剤 656
639. その他の生物学的製剤 …… 657
6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤…… 657
6393. 精製ツベルクリン…… 658
6399. 他に分類されない生物学的製剤…… 658
64. 寄生動物用薬…… 661
641. 抗原虫剤 …… 661
6419. その他の抗原虫剤…… 661
642. 駆虫剤 …… 662
6429. その他の駆虫剤…… 662

7. 治療を主目的としない医薬品
71. 調剤用薬…… 664
711. 賦形剤 …… 664
7111. 乳糖類…… 664
712. 軟膏基剤 …… 664
7121. 油脂性基剤…… 664
7123. 水溶性基剤…… 664
713. 溶解剤 …… 664
7131. 精製水類…… 664
714. 矯味，矯臭，着色剤 …… 665
7142. シロップ製剤…… 665
7149. その他の矯味，矯臭，着色剤…… 665
72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）…… 666
721. X線造影剤 …… 666
7211. ヨウ素化合物製剤…… 666
7212. バリウム塩製剤…… 667
7213. 造影補助剤…… 668

7214. 配合製剤…… 668
7219. その他のX線造影剤…… 669
722. 機能検査用試薬 …… 674
7224. 肝機能検査用試薬…… 674
7225. 腎機能検査用試薬…… 675
7229. その他の機能検査用試薬… 675
729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）…… 676
73. 公衆衛生用薬…… 680
732. 防疫用殺菌消毒剤 …… 680
7321. アルコール及びアルデヒド製剤…… 680
79. その他の治療を主目的としない医薬品…… 681
799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品 …… 681

8. 麻薬
81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）…… 684
811. あへんアルカロイド系麻薬 684
8114. モルヒネ系製剤…… 684
8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬…… 686
82. 非アルカロイド系麻薬…… 689
821. 合成麻薬 …… 689
8211. フェニルピペリジン系製剤 689
8219. その他の合成麻薬…… 689

9. その他
99. その他…… 695

五十音順索引

太字：商品名　細字：一般名・成分名
㊊：先発品　㊋：後発品

【ア】

アーチスト錠10㎎(院外)…… 154
〔㊊アーチスト錠10㎎〕
㊋カルベジロール錠10㎎「DSEP」
…… 154
アーテン錠(2㎎) …… 52
アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液(試用)…… 187
アービタックス注射液100㎎ …… 524
アービタックス注射液500㎎ …… 524
アーリーダ錠60㎎…… 509
アイエーコール50㎎，動注用…… 523
アイオピジンUD点眼液1% …… 109
アイクルシグ錠15㎎(院外)…… 539
〔㊊アイトロール錠20㎎〕
㊋一硝酸イソソルビド錠20㎎「サワイ」 …… 167
アイピーディカプセル100 …… 556
〔㊊アイファガン点眼液0.1%〕
㊋ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「日点」 …… 116
アイベータ配合点眼液(院外)…… 118
アイミクス配合錠HD(院外) …… 159
アイミクス配合錠LD(院外) …… 159
アイラミド配合懸濁性点眼液(院外)
…… 118
アイリーア硝子体内注射用キット40㎎/㎖ …… 110
アウィクリ注フレックスタッチ総量300単位(試用) …… 300
㊋亜鉛華(10%)単軟膏シオエ(院外)
…… 338
亜鉛華単軟膏…… 338
亜鉛華軟膏…… 338
亜鉛華軟膏〈ハチ〉…… 338
アカンプロサートカルシウム…… 82
アキシチニブ…… 507
アキネトン錠1㎎ …… 48
アキネトン注射液5㎎ …… 48
アクアチムクリーム1% …… 332
アクアチムローション1%(院外) 333
アクタリット…… 37
アクチバシン注2400万…… 412
アクテムラ点滴静注用80㎎…… 658
アクテムラ点滴静注用200㎎ …… 658
アクテムラ皮下注162㎎オートインジェクター…… 659
アクトス錠15…… 417
アクトネル錠17.5㎎ …… 475
アクトヒブ…… 643
アクリジニウム臭化物…… 195
アコチアミド塩酸塩水和物…… 230
アコファイド錠100㎎ …… 230
アサコール錠400㎎ …… 241
アザチオプリン…… 423
アザルフィジンEN錠250㎎…… 615
アシクロビル…… 109,622
アシクロビル点滴静注用250㎎「サワイ」…… 622
アジスロマイシン水和物　109,601,602
アシタザノラスト水和物…… 109
アジマイシン点眼液1%(院外) … 109
アジャストAコーワ錠40㎎ …… 225
アジョビ皮下注225㎎シリンジ … 86
アジルサルタン…… 149,150
㊋アジルサルタン錠20㎎「武田テバ」
〔㊊アジルバ錠20㎎〕…… 150
アジルバ錠10㎎(院外)…… 149

〔㊒アジルバ錠20㎎〕
㊎アジルサルタン錠20㎎「武田テバ」…… 150
アジルバ錠40㎎(院外)…… 150
アジレクト錠0.5㎎(院外) …… 54
アスコルビン酸…… 355
アスコルビン酸「ケンエー」…… 355
アスタット軟膏1%(院外) …… 343
㊎アズノールうがい液4% …… 201
アズノール軟膏0.033% …… 340
アスパラカリウム錠300㎎ …… 361
アスパラギン酸カリウム，L－ … 361
㊎アスパラギン酸カリウム注10mEqキット「テルモ」 …… 361
アスパラギン酸カルシウム水和物，L－ …… 359
アスパラ－CA錠200…… 359
アスパラ配合錠(試用)…… 363
アスピリン…… 392
アスペノンカプセル20…… 132
アスベリン散10% …… 194
アスベリンシロップ0.5% …… 194
アズマネックスツイストヘラー200μg60吸入(院外)…… 205
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物…… 109,201
アセサイド6%消毒液 …… 680
アセタゾラミド…… 140
アセタゾラミドナトリウム…… 141
アセチルコリン塩化物…… 101
アセチルシステイン…… 345,404
アセチルシステイン内用液17.6%「あゆみ」…… 404
アセトアミノフェン…… 32,33
㊎アセトアミノフェン坐剤小児用100㎎「NIG」
〔㊒カロナール坐剤100〕 …… 32
㊎アセトアミノフェン坐剤小児用200㎎「NIG」
〔㊒カロナール坐剤200〕 …… 32
アセナピンマレイン酸塩…… 62
アゼプチン錠1㎎(院外) …… 553
アゼラスチン塩酸塩…… 553
アセリオ静注液1000㎎バッグ…… 32
アゼルニジピン…… 150
㊎アゼルニジピン錠16㎎「トーワ」
〔㊒カルブロック錠16㎎〕…… 150
アゾセミド…… 141
㊎アゾセミド錠60㎎「JG」
〔㊒ダイアート錠60㎎〕…… 141
アゾルガ配合懸濁性点眼液(院外) 118
アダパレン…… 345
〔㊒アダラートCR錠20㎎〕
㊎ニフェジピンCR錠20㎎「NP」 173
アタラックス－Pカプセル25㎎ … 73
アタラックス－P注射液(25㎎/ml) 73
アダリムマブ(遺伝子組換え)
…… 423,425,427
㊎アダリムマブBS皮下注20㎎シリンジ0.4㎖「第一三共」(院外) … 423
㊎アダリムマブBS皮下注40㎎ペン0.8㎖「第一三共」(院外) …… 425
アテキュラ吸入用カプセル中用量(院外)…… 206
アテキュラ吸入用カプセル高用量(院外)…… 206
アテキュラ吸入用カプセル低用量(院外)…… 206
アテゾリズマブ(遺伝子組換え)
…… 507,508
アテディオ配合錠(院外)…… 159
アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物…… 422
〔㊒アデホス－Lコーワ注20㎎〕
㊎ATP注20㎎「イセイ」 …… 422
アデホスコーワ顆粒10% …… 422
アテレック錠10…… 155
アテレック錠20(院外)…… 155
アトーゼット配合錠LD(院外) … 179
アドエア50エアゾール120吸入用 206

アドエア100ディスカス60吸入用　206
アドエア250エアゾール120吸入用　206
アドエア250ディスカス60吸入用（院外）　207
アドエア500ディスカス60吸入用（院外）　207
〔㊒アドナ錠30mg〕
㊓カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg「YD」　377
〔㊒アドナ注（静脈用）100mg〕
㊓カルバゾクロムスルホン酸Na静注100mg「フソー」　378
アトニン－O注5単位　245
アトバコン　635
アドフィードパップ40mg　341
アトモキセチン塩酸塩　63
アトラントクリーム1%（院外）　343
アドリアシン注用10　494
アドリアシン注用50　494
㊓アトルバスタチンOD錠10mg「トーワ」
〔㊒リピトール錠10mg〕　176
アトルバスタチンカルシウム水和物　176
アドレナリン　252,253,254
アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」　252
㊓アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」　102
アトロピン点眼液1%，日点　107
アトロピン硫酸塩水和物　102,103,107
アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」103
アトロベントエロゾル20μg　195
アナストロゾール　509
㊓アナストロゾール錠1mg「DSEP」
〔㊒アリミデックス錠1mg〕　509
アナフラニール錠10mg（院外）　62
アナフラニール錠25mg（院外）　62
アナペイン注2mg/mL　93
アナペイン注7.5mg/mL　93
アニフロルマブ（遺伝子組換え）　429
アニュイティ100μgエリプタ30吸入用（院外）　204
アニュイティ200μgエリプタ30吸入用（院外）　204
アネキセート注射液0.5mg　191
アネメトロ点滴静注液500mg　661
アノーロエリプタ30吸入用　199
アバコパン　429
アバスチン点滴静注用100mg/4mL　535
アバスチン点滴静注用400mg/16mL　535
アバタセプト（遺伝子組換え）　430
アバトロンボパグマレイン酸塩　392
〔㊒アバプロ錠100mg〕
㊓イルベサルタン錠100mg「DSPB」　151
アパルタミド　509
アバロパラチド酢酸塩　250
アピキサバン　384
アビラテロン酢酸エステル　509
アファチニブマレイン酸塩　509
アブストラル舌下錠100μg　690
アブストラル舌下錠200μg　690
〔㊒アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕
㊓デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」　224
アフタッチ口腔用貼付剤25μg　237
アブラキサン点滴静注用100mg　503
アプラクロニジン塩酸塩　109
アフリベルセプト（遺伝子組換え）　110
アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え）　510
アプリンジン塩酸塩　132
アプレゾリン錠10mg　145
アプレゾリン注射用20mg　145
アプレピタント　228
㊓アプレピタントカプセル80mg「サワイ」
〔㊒イメンドカプセル80mg〕　228

㊦アプレピタントカプセル125mg「サワイ」
〔㊨イメンドカプセル125mg〕… 228
アプレミラスト…… 431
アブロシチニブ…… 554
アベマシクリブ…… 511
アベルマブ(遺伝子組換え)…… 511
アベロックス錠400mg …… 619
アポカイン皮下注30mg(院外)…… 48
アポハイドロージョン20%(院外) 105
アポモルヒネ塩酸塩水和物…… 48
アマリール1mg錠 …… 414
アマンタジン塩酸塩…… 47
アミオダロン塩酸塩…… 132,134
㊦アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」
〔㊨アンカロン注150〕 …… 132
アミカシン硫酸塩…… 584
アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」…… 584
アミサリン錠125mg(院外) …… 128
アミティーザカプセル12μg…… 227
アミティーザカプセル24μg…… 227
アミド，ニコチン酸…… 353
アミド散10%「ゾンネ」(院外)，ニコチン酸…… 353
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン…… 666,668
アミトリプチリン塩酸塩…… 63
アミノ酸・糖・電解質・ビタミン …… 367,368
アミノ酸製剤，肝硬変用…… 366
アミノ酸製剤，肝不全用…… 366
アミノ酸製剤，腎不全用…… 366
アミノ酸製剤，総合…… 367
アミノフィリン水和物…… 126
アミノレバンEN配合散 50g(フルーツ味，コーヒー味) …… 368
アミノレバン点滴静注…… 366
アミノレブリン酸塩酸塩…… 676
アミパレン輸液…… 367
アミバンタマブ(遺伝子組換え)… 512
アムビゾーム点滴静注用50mg…… 607
アムホテリシンB …… 607,608
アムルビシン塩酸塩…… 493
㊦アムロジピンOD錠5mg「NP」
〔㊨アムロジンOD錠5mg，ノルバスクOD錠5mg〕 …… 167
アムロジピンベシル酸塩…… 167
〔㊨アムロジンOD錠5mg〕
㊦アムロジピンOD錠5mg「NP」 167
アメジニウムメチル硫酸塩…… 180
アメナメビル…… 623
アメナリーフ錠200mg …… 623
アモキサピン…… 64
アモキサンカプセル25mg(院外)… 64
アモキシシリンカプセル250mg「日医工」…… 585
アモキシシリン水和物…… 585,586
アモバン錠7.5(院外) …… 12
アラグリオ内用剤1.5g …… 676
〔㊨アラセナ－A軟膏3%〕
㊦ビダラビン軟膏3%「SW」…… 629
〔㊨アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用〕
㊦フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用…… 123
アリセプトD錠3mg(院外) …… 84
〔㊨アリセプトD錠3mg〕
㊦ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「NP」…… 84
アリセプトD錠5mg(院外) …… 84
〔㊨アリセプトD錠5mg〕
㊦ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「NP」…… 84
アリドネパッチ27.5mg(院外)…… 85
アリナミンF50注 …… 352

〔㊎アリナミンF糖衣錠，25㎎〕
㊍フルスルチアミン錠25㎎「トーワ」…… 352
アリピプラゾール…… 64,65
〔㊎アリミデックス錠1㎎〕
㊍アナストロゾール錠1㎎「DSEP」…… 509
アルガトロバン水和物…… 180
アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩…… 329
アルギン酸ナトリウム…… 215
アルクロメタゾンプロピオン酸エステル…… 333
アルケラン錠2㎎(院外) …… 481
アルサルミン細粒90%…… 219
〔㊎アルサルミン内用液10%〕
㊍スクラルファート内用液10%「NIG」…… 219
アルダクトンA細粒10%(院外) … 139
〔㊎アルダクトンA錠25㎎〕
㊍スピロノラクトン錠25㎎「日医工」…… 139
〔㊎アルチバ静注用2㎎〕
㊍レミフェンタニル静注用2㎎「第一三共」…… 693
アルツディスポ関節注25㎎…… 450
アルテプラーゼ(遺伝子組換え)… 412
アルドメット錠250 …… 149
アルファカルシドール…… 351
㊍アルファカルシドール錠0.25μg「アメル」
〔㊎ワンアルファ錠0.25μg〕 …… 351
㊍アルファカルシドール錠1.0μg「アメル」
〔㊎ワンアルファ錠1.0μg〕 …… 351
アルブミナー5%静注12.5g/250mL 652
アルブミン，タンニン酸…… 213
アルブミン，人血清…… 652
アルブミン25%静注12.5g/50mL「KMB」，献血 …… 652
アルブミンシオエ，タンニン酸… 213
アルプラゾラム…… 5
㊍アルプラゾラム錠0.4㎎「サワイ」
〔㊎コンスタン0.4㎎錠，ソラナックス0.4㎎錠〕 …… 5
アルプロスタジル…… 181
アルプロスタジルアルファデクス …… 181,345
㊍アルプロスタジル注10μg「サワイ」
〔㊎パルクス注10μg，リプル注10μg〕 …… 181
アルメタ軟膏(院外)…… 333
アルロイドG内用液5% …… 215
アレグラ錠60㎎(院外)…… 558
〔㊎アレグラ錠60㎎〕
㊍フェキソフェナジン塩酸塩錠60㎎「サワイ」…… 558
アレサガテープ4㎎(院外) …… 555
アレサガテープ8㎎(院外) …… 555
アレジオン眼瞼クリーム0.5%(院外) …… 110
アレジオンLX点眼液0.1%(院外) 110
アレジオン錠20…… 555
アレジオン点眼液0.05%(院外) … 110
アレックスビー筋注用…… 646
アレビアチン散10% …… 14
アレビアチン注250㎎ …… 15
アレルゲンエキス…… 676
アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」…… 676
アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩 …… 678
アレルゲンパッチテスト試薬…… 676
アレロックOD錠2.5(院外) …… 556
アレロックOD錠5(院外)…… 556
〔㊎アレロックOD錠5〕
㊍オロパタジン塩酸塩OD錠5㎎「明治」…… 556
アレロック顆粒0.5% …… 555

アレンドロン酸ナトリウム水和物 …… 431,432
アロカリス点滴静注235mg …… 229
〔㊎アロキシ静注0.75mg〕
㊦パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」…… 229
アロチノロール塩酸塩…… 129
アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」(院外)…… 129
アロプリノール…… 409
㊦アロプリノール錠100mg「ケミファ」
〔㊎ザイロリック錠100〕 …… 409
アロマシン錠25mg(院外)…… 514
アンカロン錠100 …… 134
〔㊎アンカロン注150〕
㊦アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」 …… 132
アンチレクス静注10mg…… 675
アンテベート軟膏0.05% …… 337
アンピシリンナトリウム…… 587
アンプラーグ錠100mg …… 393
アンブリセンタン…… 182
アンブロキソール塩酸塩…… 193,194
㊦アンブロキソール塩酸塩錠15mg「トーワ」(院外)
〔㊎ムコソルバン錠15mg〕…… 193
㊦アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「ニプロ」
〔㊎ムコソルバンL錠45mg〕 …… 193
アンペック坐剤10mg…… 684

【イ】

EOB・プリモビスト注シリンジ 677
イーケプラ錠250mg(院外) …… 30
〔㊎イーケプラ錠500mg〕
㊦レベチラセタム錠500mg「トーワ」…… 30
〔㊎イーケプラドライシロップ50%〕
㊦レベチラセタムDS50%「トーワ」…… 31
イオジキサノール…… 669
イオトロクス酸メグルミン…… 669
イオパミドール……669,670,671,672
イオパミドール300注20mL「F」 … 670
イオパミドール300注50mL「F」 … 670
イオパミドール300注100mL「F」… 670
イオパミドール370注50mL「F」 … 671
イオパミドール370注100mL「F」… 671
イオパミロン注150 …… 669
イオパミロン注300シリンジ …… 671
イオパミロン注370シリンジ …… 672
イオプロミド…… 672
㊦イオプロミド300注シリンジ100mL「BYL」 …… 672
イオヘキソール…… 673,674
イキセキズマブ(遺伝子組換え)… 432
イグザレルトOD錠10mg(院外) … 389
〔㊎イグザレルトOD錠10mg〕
㊦リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」…… 390
イグザレルトOD錠15mg(院外) … 389
〔㊎イグザレルトOD錠15mg〕
㊦リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」…… 390
イクスタンジ錠40mg…… 515
イクスタンジ錠80mg…… 515
イクセロンパッチ4.5mg(院外) … 88
イクセロンパッチ9mg(院外) …… 88
イクセロンパッチ13.5mg(院外)… 88
イクセロンパッチ18mg(院外)…… 88
イグラチモド…… 432
㊦イグラチモド錠25mg「あゆみ」
〔㊎ケアラム錠25mg〕…… 432
イコサペント酸エチル…… 392
㊦イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「TC」
〔㊎エパデールS900〕 …… 392

イスコチン原末(院外)…… 615
イスコチン錠100mg …… 615
イストラデフィリン…… 49
イソクスプリン塩酸塩…… 174
〔㊎イソジン液10%〕
㊍**ポビヨドン液10% …… 327**
イソジンガーグル液7%(院外) … 201
イソジンクリーム5%，産婦人科用 327
イソジンゲル10% …… 327
㊍**イソジンシュガーパスタ軟膏**
〔㊎ユーパスタ軟膏〕…… 348
〔㊎イソジンスクラブ液7.5%〕
㊍**ポビヨドンスクラブ7.5% … 328**
イソゾール注射用0.5g…… 1
イソソルビド…… 142,145
イソソルビド，一硝酸…… 167
イソソルビド，硝酸…… 169,170
㊍**イソソルビド錠20mg「サワイ」，一硝酸**
〔㊎アイトロール錠20mg〕…… 167
㊍**イソソルビドテープ40mg「EMEC」，硝酸**
〔㊎フランドルテープ40mg〕…… 170
イソソルビド内服ゼリー70%分包30g「日医工」(院外) …… 145
イソニアジド…… 615
イソバイドシロップ70%分包30mL 142
イソプレナリン塩酸塩，l－ …… 127
イソプロピルウノプロストン…… 110
一硝酸イソソルビド…… 167
㊍**一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」**
〔㊎アイトロール錠20mg〕…… 167
一般診断用精製ツベルクリン(PPD)1人用 …… 658
イトプリド塩酸塩…… 230
イドメシンコーワゲル1%(院外) 339
イトラコナゾール…… 635,636
㊍**イトラコナゾール内用液1%「VTRS」…… 635**
イトリゾールカプセル50(院外)… 636
イナビル吸入粉末剤20mg…… 629
イノソリッド配合経腸用半固形剤 369
イノバン注0.3%シリンジ …… 127
イノラス配合経腸用液…… 369
イバブラジン塩酸塩…… 182,183
イバンドロン酸ナトリウム水和物 433
イフェクサー SRカプセル37.5mg(院外) …… 76
イフェクサー SRカプセル75mg(院外) …… 76
イフェンプロジル酒石酸塩…… 183
イブジラスト…… 555
イブプロフェン…… 38
イプラグリフロジンL－プロリン 415
イプラトロピウム臭化物水和物… 195
イブランス錠25mg…… 533
イブランス錠125mg …… 533
イブルチニブ…… 513
イベニティ皮下注105mgシリンジ 477
イベルメクチン…… 662
イマチニブメシル酸塩…… 514
イミキモド…… 638
イミグラン錠50…… 165
イミダフェナシン…… 320
㊍**イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」**
〔㊎ウリトスOD錠0.1mg，ステーブラOD錠0.1mg〕 …… 320
イミダプリル塩酸塩…… 146
イミフィンジ点滴静注120mg …… 527
イミフィンジ点滴静注500mg …… 527
イミプラミン塩酸塩…… 61
イムデトラ点滴静注用1mg(試用) 526
イムデトラ点滴静注用10mg(試用) 526
イムノブラダー膀注用80mg…… 657
イムブルビカカプセル140mg(院外)513
イムラン錠50mg…… 423
イメグリミン塩酸塩…… 415
イメンドカプセル80mg(院外)…… 228

〔㊎イメンドカプセル80mg〕
㊍アプレピタントカプセル80mg「サワイ」…… 228
イメンドカプセル125mg(院外) … 228
〔㊎イメンドカプセル125mg〕
㊍アプレピタントカプセル125mg「サワイ」…… 228
イモバックスポリオ皮下注…… 648
イリノテカン塩酸塩水和物… 498,500
㊍イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「トーワ」
〔㊎トポテシン点滴静注40mg〕… 498
㊍イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「トーワ」
〔㊎トポテシン点滴静注100mg〕 498
イリボー錠2.5μg(院外) …… 244
イリボー錠5μg(院外) …… 244
イルソグラジンマレイン酸塩…… 216
イルトラ配合錠HD(院外) …… 160
イルトラ配合錠LD(院外) …… 160
イルベサルタン…… 151
㊍イルベサルタン錠100mg「DSPB」
〔㊎アバプロ錠100mg，イルベタン錠100mg〕…… 151
イルベタン錠100mg(院外) …… 151
〔㊎イルベタン錠100mg〕
㊍イルベサルタン錠100mg「DSPB」…… 151
イレッサ錠250 …… 520
㊍インクレミンシロップ5% …… 361
インジゴカルミン…… 675
インジゴカルミン注20mg「AFP」 675
インスリン(遺伝子組換え)，ヒト …… 303,304
インスリンアスパルト(遺伝子組換え) …… 299,300
インスリンイコデク(遺伝子組換え) …… 300
インスリングラルギン(遺伝子組換え) …… 300,301
㊍インスリングラルギンBS注カート「リリー」(院外)…… 300
㊍インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」…… 300
インスリンデグルデク(遺伝子組換え) …… 301,302
インスリンデテミル(遺伝子組換え) …… 302
インスリンリスプロ(遺伝子組換え) …… 302,303
㊍インスリンリスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」…… 302
インタール吸入液1% …… 197
インダカテロールマレイン酸塩… 196
インダパミド…… 151
茵ちん蒿湯…… 579
茵ちん蒿湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－135〕，ツムラ…… 579
インデラル錠10mg…… 130
インデラル注射液2mg …… 130
インドシアニングリーン…… 674,677
インドメタシン…… 339
イントラリポス輸液20% …… 372
インフリキシマブ(遺伝子組換え) …… 230,233
㊍インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」…… 230
インフルエンザHAワクチン …… 644
インフルエンザHAワクチン …… 644
インライタ錠1mg …… 507
インライタ錠5mg …… 507

【ウ】

ヴィーン3G輸液 …… 375
ヴィーンF輸液 …… 376
ヴィーンD輸液 …… 376
ウインタミン細粒(10%)(院外)… 58
ヴェノグロブリンIH10%静注2.5g/25mL，献血 …… 653
ヴォトリエント錠200mg …… 532

ヴォリブリス錠2.5mg(院外) …… 182
ウゴービ皮下注0.25mg SD(院外) 310
ウゴービ皮下注0.5mg SD(院外)… 310
ウゴービ皮下注1.0mg SD(院外)… 310
ウゴービ皮下注1.7mg SD(院外)… 310
ウゴービ皮下注2.4mg SD(院外)… 310
ウチダのオウギ末M…… 563
ウテメリン錠5mg …… 325
〔㊎ウテメリン注50mg〕
㊍リトドリン塩酸塩点滴静注液50mg「日医工」…… 325
ウパダシチニブ水和物…… 433
ウブレチド錠5mg …… 100
ウメクリジニウム臭化物…… 196
ウラジロガシエキス…… 320
ウラピジル…… 152
ウラリット－U配合散 …… 411
ウリアデック錠20mg…… 410
ウリアデック錠40mg(院外)…… 410
〔㊎ウリトスOD錠0.1mg〕
㊍イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」…… 320
ウリナスタチン…… 435
ウルソ顆粒5% …… 228
ウルソ錠100mg(院外) …… 228
〔㊎ウルソ錠100mg〕
㊍ウルソデオキシコール酸錠100mg「NIG」…… 228
ウルソデオキシコール酸…… 228
㊍ウルソデオキシコール酸錠100mg「NIG」
〔㊎ウルソ錠100mg〕 …… 228
ウルティブロ吸入用カプセル…… 200
ウロカルン錠225mg …… 320
ウロキナーゼ…… 411
ウログラフイン注60%…… 668
ウロナーゼ静注用6万単位 …… 411
ウロマチックS泌尿器科用灌流液3% …… 316
温経湯…… 577
温経湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－106〕(院外), ツムラ…… 577

【エ】

A型ボツリヌス毒素…… 96
㊍AZ点眼液0.02%(院外)…… 109
㊍ATP注20mg「イセイ」
〔㊎アデホス－Lコーワ注20mg〕 422
〔㊎エイゾプト懸濁性点眼液1%〕
㊍ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サンド」 …… 116
HBグロブリン筋注用200単位「ニチヤク」, 乾燥 …… 649
HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」, 乾燥 …… 649
エイベリス点眼液0.002%(院外) 111
エカード配合錠HD(院外) …… 161
エカベトナトリウム水和物…… 216
エキザルベ(院外)…… 341
液状フェノール「ケンエー」…… 331
エキセメスタン…… 514
エクア錠50mg(院外)…… 417
〔㊎エクア錠50mg〕
㊍ビルダグリプチン錠50mg「サワイ」 …… 417
エクセグラン散20% …… 20
エクセグラン錠100mg …… 20
エクメット配合錠HD(院外) …… 419
エクメット配合錠LD(院外) …… 419
エクラープラスター20μg/㎠ …… 335
エクリラ400μgジェヌエア60吸入用(院外)…… 195
エクロックゲル5%(院外) …… 106
エコリシン眼軟膏…… 119
エサキセレノン…… 152
エサンブトール錠250mg …… 616
エスクレ注腸用キット「500」 …… 5
SG配合顆粒(院外) …… 45
エスシタロプラムシュウ酸塩…… 66
エスゾピクロン…… 11

㊦エスゾピクロン錠1㎎「サワイ」〔㊪ルネスタ錠1㎎〕…… 11
エスタゾラム…… 5
エストラサイトカプセル156.7㎎(院外)…… 481
エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物…… 481
エストリール錠1㎎(院外)…… 295
エストリオール…… 295,316
エストロゲン，結合型…… 296
㊦SPトローチ0.25㎎「明治」…… 237
エスポー皮下用24000シリンジ … 439
〔㊪エスラックス静注50㎎/5.0mL〕㊦ロクロニウム臭化物静注液50㎎/5.0mL「F」…… 99
㊦エスワンタイホウ配合OD錠T20〔㊪ティーエスワン配合OD錠T20〕…… 489
㊦エスワンタイホウ配合OD錠T25〔㊪ティーエスワン配合OD錠T25〕…… 489
エゼチミブ…… 176
㊦エゼチミブ錠10㎎「DSEP」〔㊪ゼチーア錠10㎎〕…… 176
㊦エソメプラゾールカプセル20㎎「ニプロ」〔㊪ネキシウムカプセル20㎎〕… 216
エソメプラゾールマグネシウム水和物…… 216,217,218
エタネルセプト(遺伝子組換え)…… 435,437
エタノール…… 328,695
エタノール，無水…… 540
㊦エタノール液IP，消毒用…… 328
エタノール注「フソー」，無水…… 540
エタプラス 500mL，消毒用 …… 695
エダラボン…… 82
㊦エダラボン点滴静注液30㎎バッグ「NP」〔㊪ラジカット点滴静注バッグ30㎎〕…… 82
エタンブトール塩酸塩…… 616
エチゾラム…… 66
㊦エチゾラム錠0.5㎎「アメル」〔㊪デパス錠0.5㎎〕…… 66
エチニルエストラジオール…… 294
エチレフリン塩酸塩…… 127
エックスフォージ配合OD錠(院外)161
越婢加朮湯…… 568
越婢加朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－28〕，ツムラ …… 568
〔㊪エディロールカプセル0.75μg〕㊦エルデカルシトールカプセル0.75μg「トーワ」…… 351
エテルカルセチド塩酸塩…… 438
エドキサバントシル酸塩水和物…… 385,386
エトキシスクレロール1%注射液 380
エトスクシミド…… 18
エトドラク…… 38
エトポシド…… 500
㊦エトポシド点滴静注液100㎎「サンド」〔㊪ラステット注100㎎/5mL，ベプシド注100㎎〕…… 500
エトレチナート…… 351
エドロホニウム塩化物…… 675
エナジア吸入用カプセル中用量… 208
エナジア吸入用カプセル高用量… 208
エナラプリルマレイン酸塩…… 146
㊦エナラプリルマレイン酸塩錠2.5㎎「サワイ」〔㊪レニベース錠2.5〕 …… 146
エナロイ錠2㎎(院外) …… 438
エナロデュスタット…… 438
エネーボ配合経腸用液…… 370
㊦エネマスター注腸散…… 667

エノキサパリンナトリウム…… 381
エバシェルド筋注セット…… 631
エバスチン…… 555
エバステルOD錠10mg(院外) …… 555
〔㊒エパデールS900〕
㊦**イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「TC」…… 392**
エバミール錠1.0 …… 10
エパルレスタット…… 439
エビスタ錠60mg(院外)…… 473
エピデュオゲル(院外)…… 348
エピナスチン塩酸塩…… 110,555
エビプロスタット配合錠DB …… 325
エピペン注射液0.15mg …… 252
エピペン注射液0.3mg …… 252
エビリファイOD錠3mg…… 64
エビリファイOD錠12mg …… 64
エビリファイ内用液0.1%(院外) 65
エピルビシン塩酸塩…… 493
㊦**エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」…… 493**
㊦**エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」…… 493**
エピレオプチマル散50%(院外)… 18
エフィエントOD錠20mg …… 396
エフィエント錠2.5mg(院外) …… 396
エフィエント錠3.75mg …… 396
エフィエント錠5mg(院外) …… 396
エフィナコナゾール…… 638
エフェドリン塩酸塩…… 191
ヱフェドリン「ナガキ」注射液40mg 191
エプクルーサ配合錠…… 632
エフピー OD錠2.5 …… 50
エブランチルカプセル15mg…… 152
エプレレノン…… 152
エペリゾン塩酸塩…… 104
エポエチンアルファ(遺伝子組換え) …… 439
エポエチンベータペゴル(遺伝子組換え) …… 439
エボカルセト…… 440
エホチール注10mg…… 127
エボロクマブ(遺伝子組換え)…… 176
MSコンチン錠10mg …… 685
MSコンチン錠30mg(院外) …… 685
エムラクリーム…… 96
エメダスチンフマル酸塩…… 555
エリキュース錠2.5mg …… 384
エリキュース錠5mg …… 384
エリザス点鼻粉末200μg28噴霧用(院外) …… 123
エリスロシン錠200mg(院外) …… 600
エリスロシンドライシロップW20% …… 599
エリスロマイシンエチルコハク酸エステル…… 599
エリスロマイシンステアリン酸塩 600
エリブリンメシル酸塩…… 514
L－アスパラギン酸カリウム …… 361
L－アスパラギン酸カルシウム水和物…… 359
l－イソプレナリン塩酸塩 …… 127
エルカトニン…… 440
エルカルチンFF静注1000mgシリンジ…… 477
L－カルボシステイン …… 192
L－ケフレックス小児用顆粒(院外) …… 589
エルシトニン注40単位…… 440
エルデカルシトール…… 351
㊦**エルデカルシトールカプセル0.75μg「トーワ」**
〔㊒エディロールカプセル0.75μg〕
…… 351
エルネオパNF1号輸液…… 372
エルネオパNF2号輸液…… 372
〔㊒エルプラット点滴静注液50mg〕
㊦**オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」…… 516**

〔㊒エルプラット点滴静注液100㎎〕
㊥オキサリプラチン点滴静注液100㎎「NK」…… 516
〔㊒エルプラット点滴静注液200㎎〕
㊥オキサリプラチン点滴静注液200㎎「NK」…… 516
l－メントール …… 681
〔㊒エレメンミック注〕
㊥メドレニック注…… 363
エレンタール配合内用剤…… 369
エロビキシバット水和物…… 226
塩化カリウム…… 362,375
㊥塩化カリウム徐放錠600㎎「St」(試用) …… 362
塩化カリウム「フソー」…… 362
塩化カルシウム水和物…… 359
塩化ナトリウム…… 374,375
塩化Na補正液2.5mEq/㎖ …… 375
塩化マンガン四水和物…… 677
塩カル注2%，大塚 …… 359
エンクラッセ62.5㎍エリプタ30吸入用(院外)…… 196
エンザルタミド…… 515
塩酸シプロフロキサシン…… 616
塩酸セルトラリン…… 66
塩酸トリエンチン…… 404
塩酸ペンタゾシン…… 38
塩酸メトクロプラミド…… 236
塩酸ロメリジン…… 183
エンシュア・H …… 370
エンシュア・リキッド(院外)…… 371
エンタカポン…… 49
エンテカビル水和物…… 623
エンドキサン500㎎，注射用 …… 479
エンドキサン錠50㎎(院外)…… 478
エンハーツ点滴静注用100㎎ …… 528
エンパグリフロジン…… 415
エンブレル皮下注25㎎クリックワイズ用0.5㎖(試用) …… 435
エンブレル皮下注50㎎ペン1.0㎖ 437
エンホルツマブ ベドチン(遺伝子組換え) …… 515
エンレスト錠100㎎ …… 184
エンレスト錠200㎎ …… 184

【オ】

オーキシス9㎍タービュヘイラー28吸入(院外)…… 199
オーグメンチン配合錠250RS …… 598
オーツカMV注 …… 356
オイラックスHクリーム …… 342
オイラックスクリーム10% …… 339
オウギ…… 563
オウギ末M，ウチダの…… 563
黄連解毒湯…… 565
黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－15〕，ツムラ …… 565
大塚塩カル注2% …… 359
大塚蒸留水…… 664
大塚食塩注10% …… 374
大塚生食注…… 374
大塚糖液5% …… 364
大塚糖液10% …… 365
大塚糖液50% …… 365
オキサリプラチン…… 516
㊥オキサリプラチン点滴静注液50㎎「NK」
〔㊒エルプラット点滴静注液50㎎〕 …… 516
㊥オキサリプラチン点滴静注液100㎎「NK」
〔㊒エルプラット点滴静注液100㎎〕 …… 516
㊥オキサリプラチン点滴静注液200㎎「NK」
〔㊒エルプラット点滴静注液200㎎〕 …… 516
オキサロール軟膏25㎍/g…… 345
オキサロールローション25㎍/g(院外) …… 345

オキシグルタチオン…… 111
オキシコドン塩酸塩水和物… 686,687
オキシコナゾール硝酸塩…… 316
オキシコンチンTR錠5mg …… **686**
オキシコンチンTR錠20mg …… **686**
オキシドール…… 328
オキシドール「ヨシダ」 …… **328**
オキシトシン…… 245
オキシブチニン塩酸塩…… 105,320
オキシブプロカイン塩酸塩…… 107
オキセサゼイン…… 95
オキナゾール膣錠600mg …… **316**
オキノーム散5mg …… **686**
オキノーム散20mg …… **686**
オキファスト注10mg …… **686**
オキファスト注50mg …… **687**
オクトレオチド酢酸塩…… 304
㊎オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」
〔㊐サンドスタチン皮下注用100μg〕 …… **304**
オザグレルナトリウム…… 440
㊎オザグレルNa注射用20mg「SW」 **440**
オザニモド塩酸塩…… 236
オシメルチニブメシル酸塩…… 517
オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg …… **250**
オスポロット錠50mg(院外) …… **18**
オゼックス細粒小児用15%(院外) **618**
オゼノキサシン…… 332
㊎オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」
〔㊐タミフルカプセル75〕 …… **623**
オセルタミビルリン酸塩…… 623,624
オゼンピック皮下注2mg …… **310**
オゾラリズマブ(遺伝子組換え)… 441
オダイン錠125mg(院外) …… **535**
おたふくかぜワクチン，乾燥弱毒生 …… 645
おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生 …… **645**
オテズラ錠10mg(院外) …… **431**
オテズラ錠20mg(院外) …… **431**
オテズラ錠30mg(院外) …… **431**
オニバイド点滴静注43mg …… **500**
オノアクト点滴静注用50mg …… **131**
オノンカプセル112.5mg …… **558**
オノンドライシロップ10% …… **559**
オパルモン錠5μg(院外) …… **398**
〔㊐オパルモン錠5μg〕
㊎リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」 …… **398**
オピカポン…… 49
オビソート注射用0.1g …… **101**
オフェブカプセル100mg …… **461**
オフェブカプセル150mg …… **461**
オフサグリーン静注用25mg …… **677**
オプジーボ点滴静注120mg …… **530**
オプジーボ点滴静注240mg …… **530**
オプソ内服液5mg …… **684**
オプソ内服液10mg …… **684**
オフロキサシン…… 111,123
オペガードMA眼灌流液 …… **119**
オマリズマブ(遺伝子組換え)…… 201
オミデネパグイソプロピル…… 111
オムニパーク240注10mL …… **673**
オムニパーク240注シリンジ100mL **673**
オムニパーク300注シリンジ100mL **674**
オメガ－3脂肪酸エチル …… 177
オメプラール錠20(院外) …… **218**
オメプラゾール…… 218,219
オメプラゾール注射用20mg「日医工」 …… **219**
オラネキシジングルコン酸塩…… 329
オラネジン消毒液1.5% 200mL …… **329**
オラパリブ…… 518
オラビ錠口腔用50mg(院外) …… **640**
オランザピン…… 67

㊦オランザピンOD錠2.5mg「タカタ」〔㊤ジプレキサザイディス錠2.5mg〕…… 67
㊦オランザピンOD錠5mg「トーワ」〔㊤ジプレキサザイディス錠5mg〕…… 67
オリブ油…… 664
オリブ油「ヨシダ」(滅菌済)…… 664
オルケディア錠1mg …… 440
オルダミン注射用1g …… 380
オルベスコ100μgインヘラー56吸入用…… 203
オルベスコ200μgインヘラー56吸入用…… 203
オルミエント錠2mg …… 461
オルミエント錠4mg …… 461
㊦オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」〔㊤オルメテックOD錠20mg〕… 153
オルメサルタンメドキソミル…… 153
オルメテックOD錠20mg(院外) … 153
〔㊤オルメテックOD錠20mg〕㊦オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」…… 153
オレンシア点滴静注用250mg …… 430
オレンシア皮下注125mgオートインジェクター1mL …… 430
オロパタジン塩酸塩…… 111,555,556
㊦オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「明治」〔㊤アレロックOD錠5〕…… 556
㊦オロパタジン点眼液0.1%「サンド」〔㊤パタノール点眼液0.1%〕 … 111
オンコビン注射用1mg …… 506
オンジェンティス錠25mg(試用)… 49
オンブレス吸入用カプセル150μg 196
オンボー点滴静注300mg(試用) … 239
オンボー皮下注100mgオートインジェクター(試用)…… 240

【カ】

カイトリル細粒0.4%(院外) …… 229
〔㊤カイトリル注1mg〕㊦グラニセトロン静注液1mg「明治」…… 229
過酢酸…… 680
過酸化ベンゾイル…… 346
〔㊤ガスコンドロップ内用液2%〕㊦ジメチコン内用液2%「ホリイ」214
ガスター注射液20mg…… 214
〔㊤ガスター D錠20mg〕㊦ファモチジンD錠20mg「サワイ」…… 215
ガストローム顆粒66.7%(院外) … 216
ガストログラフイン経口・注腸用 666
ガスモチン散1% …… 243
ガスロンN錠2mg(院外) …… 216
カソデックスOD錠80mg(院外) … 534
〔㊤カソデックスOD錠80mg〕㊦ビカルタミドOD錠80mg「DSEP」…… 534
ガチフロキサシン水和物…… 111
ガチフロ点眼液0.3% …… 111
葛根湯…… 564
葛根湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－1〕, ツムラ…… 564
カデュエット配合錠4番(院外) … 188
ガドキセト酸ナトリウム…… 677
ガドテリドール…… 677
ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL …… 678
ガドブトロール…… 678
カナグリフロジン水和物…… 416
カナグル錠100mg(院外) …… 416
ガナトン錠50mg…… 230
カナマイシンカプセル250mg「明治」585
カナマイシン硫酸塩…… 585
カナリア配合錠(院外)…… 420
カバサール錠1.0mg …… 49

カバジタキセルアセトン…… 501
カピバセルチブ…… 518
カプトプリル…… 147
カプトリル細粒5% …… **147**
カペシタビン…… 482,483
㊒カペシタビン錠300mg「ヤクルト」〔㊎ゼローダ錠300〕 …… **482**
カベルゴリン…… 49
加味帰脾湯…… 579
加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－137〕, ツムラ…… 579
加味逍遙散…… 567
加味逍遙散エキス顆粒(医療用)〔TJ－24〕, ツムラ …… **567**
カモスタットメシル酸塩…… 442
カラミン…… 339
カラミンローション(院外)…… 339
ガランタミン臭化水素酸塩…… 82
カリウム, L－アスパラギン酸 … 361
カリウム, 塩化…… 362,375
カリウム, カンレノ酸…… 139
カリウム, グルコン酸…… 362
㊒カリウム徐放錠600mg「St」(試用), 塩化 …… **362**
カリウム「フソー」, 塩化…… 362
カリジノゲナーゼ…… 299
カリメート経口液20% …… **187**
カルグート錠10…… **127**
カルシウム, 沈降炭酸…… 185
㊒カルシウム錠500mg「三和」, 沈降炭酸〔㊎カルタン錠500〕 …… **185**
カルシウム水和物, L－アスパラギン酸…… 359
カルシウム水和物, 塩化…… 359
カルシウム水和物, グルコン酸… 359
カルシウム水和物, 乳酸…… 359
カルシウム「VTRS」原末, 乳酸 … 359
カルシポトリオール…… 345
カルセド注射用20mg…… **493**
カルセド注射用50mg…… **493**
〔㊎カルタン錠500〕
㊒沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」 …… **185**
カルチコール注射液8.5%5mL …… **359**
カルテオロール塩酸塩…… 112
㊒カルテオロール塩酸塩LA点眼液2%「わかもと」〔㊎ミケランLA点眼液2%〕 …… **112**
カルデナリンOD錠1mg…… **156**
カルナクリン錠50…… **299**
㊒カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg「YD」〔㊎アドナ錠30mg〕…… **377**
㊒カルバゾクロムスルホン酸Na静注100mg「フソー」〔㊎アドナ注(静脈用)100mg〕 … 378
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物…… 377,378
カルバマゼピン…… 18
カルブロック錠16mg(院外)…… 150
〔㊎カルブロック錠16mg〕
㊒アゼルニジピン錠16mg「トーワ」 …… **150**
カルプロニウム塩化物…… 344
カルベジロール…… 154
カルベジロール錠1.25mg「サワイ」 154
㊒カルベジロール錠10mg「DSEP」〔㊎アーチスト錠10mg〕…… **154**
カルペリチド(遺伝子組換え)…… 175
カルボカインアンプル注1% …… **90**
カルボカインアンプル注2% …… **90**
カルボキシマルトース第二鉄…… 360
カルボシステイン, L－ …… 192
カルボシステイン錠500mg「トーワ」192
㊒カルボシステインシロップ小児用5%「NIG」〔㊎ムコダインシロップ5%〕 … 192
カルボプラチン…… 519

カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」…… 519
㊦**カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」〔㊥パラプラチン注射液150mg〕 519**
㊦**カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」〔㊥パラプラチン注射液450mg〕 519**
ガレノキサシン水和物，メシル酸 618
カログラ錠120mg(院外) …… 237
カロテグラストメチル…… 237
カロナール細粒20% …… 33
〔㊥カロナール坐剤100〕
㊦アセトアミノフェン坐剤小児用100mg「NIG」 …… 32
〔㊥カロナール坐剤200〕
㊦アセトアミノフェン坐剤小児用200mg「NIG」 …… 32
㊦カロナール錠200 …… 33
㊦カロナール錠500 …… 33
肝炎ワクチン(酵母由来)，組換え沈降B型 …… 647
肝硬変用アミノ酸製剤…… 366
眼・耳科用リンデロンA軟膏 …… 119
ガンシクロビル…… 624
乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチヤク」…… 649
乾燥HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」…… 649
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来) …… 645
乾燥抗HBs人免疫グロブリン…… 649
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン 649
乾燥酵母…… 224
乾燥酵母エビオス(院外)…… 224
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 645
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」…… 645
乾燥弱毒生水痘ワクチン…… 645
乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 645
乾燥弱毒生風しんワクチン…… 646
乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」 …… 646
乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン…… 656
乾燥弱毒生麻しんワクチン…… 646
乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」 …… 646
乾燥スルホ化人免疫グロブリン… 650
乾燥濃縮人アンチトロンビンIII 650
乾燥濃縮人プロトロンビン複合体 651
乾燥BCG膀胱内用(日本株) …… 657
乾燥BCGワクチン …… 643
乾燥BCGワクチン(経皮用・1人用) …… 643
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風トキソイド結合体) …… 643
乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン…… 651
㊦カンデサルタン錠8mg「あすか」〔㊥ブロプレス錠8〕 …… 155
カンデサルタンシレキセチル…… 155
含糖酸化鉄…… 360
甘麦大棗湯…… 573
甘麦大棗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－72〕(院外)，ツムラ …… 573
肝不全用アミノ酸製剤…… 366
肝不全用成分栄養剤…… 368
カンレノ酸カリウム…… 139

【キ】

キイトルーダ点滴静注100mg …… 537
桔梗湯…… 580
桔梗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－138〕，ツムラ…… 580
〔㊥キサラタン点眼液0.005%〕
㊦ラタノプロスト点眼液0.005%「ニッテン」…… 117
キシロカイン2%，静注用 …… 93

キシロカイン液「4%」…… 92
キシロカインゼリー2%…… 92
キシロカイン注射液「0.5%」エピレナミン(1：100,000)含有…… 94
キシロカイン注射液「1%」エピレナミン(1：100,000)含有…… 94
キシロカイン注射液「2%」エピレナミン(1：80,000)含有…… 95
後キシロカイン注シリンジ0.5% 91
後キシロカイン注シリンジ1% … 92
キシロカイン注ポリアンプ0.5% 91
キシロカイン注ポリアンプ1% … 91
キシロカイン点眼液4%…… 93
キシロカインビスカス2%…… 91
後キシロカインポンプスプレー8%…… 90
キックリンカプセル250mg…… 186
キネダック錠50mg…… 439
キプレス細粒4mg…… 559
〔先キプレス錠10mg〕
後モンテルカスト錠10mg「KM」 559
基本液，高カロリー輸液用…… 365
逆性石ケン液0.025「ヨシダ」…… 328
ギャバロン錠5mg…… 105
キャブピリン配合錠(院外)…… 398
9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)，組換え沈降…… 647
きゅう帰調血飲…… 580
きゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕(院外)，太虎堂の…… 580
球形吸着炭…… 404
キュバール100エアゾール(院外) 199
〔先キュビシン静注用350mg〕
後ダプトマイシン静注用350mg「ニプロ」…… 584
強力ネオミノファーゲンシー P静注20mL…… 403
銀，硝酸…… 344
キンダリー透析剤5E …… 400
キンダリー透析剤AF5号…… 400
銀「VTRS」原末，硝酸…… 344

【ク】

グーフィス錠5mg …… 226
クアゼパム…… 6
クアトロバック皮下注シリンジ… 655
後クエチアピン錠25mg「明治」〔先セロクエル25mg錠〕…… 68
後クエチアピン錠100mg「明治」〔先セロクエル100mg錠〕…… 68
クエチアピンフマル酸塩…… 67,68,69
クエン酸第一鉄ナトリウム…… 360
クエン酸第二鉄水和物…… 183
クエン酸マグネシウム…… 668
グセルクマブ(遺伝子組換え)…… 442,443,444
組換えRSウイルスワクチン …… 646
組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来)，乾燥 …… 645
組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来) 647
組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来) …… 647
グラアルファ配合点眼液(院外)… 119
グラクティブ錠25mg(院外)…… 416
グラケーカプセル15mg…… 356
クラシエ柴胡桂枝湯エキス細粒〔EK－10〕(院外) …… 565
クラシエ芍薬甘草湯エキス細粒〔EK－68〕 …… 573
クラシエ十全大補湯エキス細粒〔EK－48〕 …… 571
クラシエ半夏瀉心湯エキス細粒〔KB－14〕，〔EK－14〕 …… 565
グラナテック点眼液0.4%(院外) 117
グラニセトロン塩酸塩…… 229
後グラニセトロン静注液1mg「明治」〔先カイトリル注1mg〕 …… 229

㊦グラニセトロン内服ゼリー2mg「ケミファ」…… 229
クラビット錠500mg(院外) …… 620
〔㊥クラビット錠500mg〕
㊦レボフロキサシン錠500mg「DSEP」…… 620
クラビット点眼液0.5%(院外) … 118
〔㊥クラビット点眼液1.5%〕
㊦レボフロキサシン点眼液1.5%「日点」…… 118
〔㊥クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL〕
㊦レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」 …… 621
グラマリール錠25mg…… 83
クラリス錠50小児用(院外)…… 602
クラリスロマイシン…… 602,603,604
クラリスロマイシン錠200mg「大正」603
クラリスロマイシンドライシロップ10%小児用「大正」…… 604
クラリチン錠10mg(院外)…… 561
グランダキシン錠50…… 7
クリアクター静注用80万…… 413
クリアナール錠200mg …… 192
グリクラジド…… 413
グリコピロニウム臭化物…… 196
グリセオール注…… 189
グリセリン…… 226
グリセリン浣腸液50%「ケンエー」 226
グリセリンシオエ…… 226
グリセリンBC液「ヨシダ」 …… 226
グリチロン配合錠…… 403
グリベック錠100mg(院外) …… 514
グリミクロン錠40mg…… 413
グリメピリド…… 414
クリンダマイシン塩酸塩…… 582
クリンダマイシンリン酸エステル…… 332,582
㊦クリンダマイシンリン酸エステルゲル1%「クラシエ」(院外)
〔㊥ダラシンTゲル1%〕…… 332
グルカゴン…… 675
グルカゴンGノボ注射用1mg …… 675
グルコン酸カリウム…… 362
グルコン酸カルシウム水和物…… 359
グルコンサンK細粒4mEq/g …… 362
グルコンサンK錠5mEq …… 362
グルファスト錠5mg …… 419
グルベス配合錠(院外)…… 420
グレースビット錠50mg(試用)…… 617
クレキサン皮下注キット2000IU 381
クレストールOD錠2.5mg(院外) … 178
〔㊥クレストールOD錠2.5mg〕
㊦ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」…… 178
クレストールOD錠5mg(院外)…… 178
〔㊥クレストールOD錠5mg〕
㊦ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」…… 178
クレナフィン爪外用液10%(院外) 638
クレマスチンフマル酸塩…… 552
クレメジン速崩錠 500mg(4錠/包) 404
クレンブテロール塩酸塩…… 196
グロウジェクト皮下注12mg(院外) 245
クロキサゾラム…… 6
クロタミトン…… 339
クロチアゼパム…… 69
クロナゼパム…… 20
クロバザム…… 19
㊦クロピドグレル錠25mg「SANIK」〔㊥プラビックス錠25mg〕…… 393
㊦クロピドグレル錠75mg「SANIK」〔㊥プラビックス錠75mg〕…… 393
クロピドグレル硫酸塩…… 392,393
グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫…… 653
グロブリン，ポリエチレングリコール処理人免疫…… 653

グロブリン筋注用200単位「ニチヤク」，乾燥HB…… **649**
グロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」，乾燥HB…… **649**
グロブリン筋注用1000倍「JB」，抗D人免疫…… **649**
クロベタゾールプロピオン酸エステル…… 333,334
㊦**クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏0.05%「イワキ」〔㊥デルモベート軟膏0.05%〕**… **333**
クロベタゾールプロピオン酸エステルローション0.05%「イワキ」… **334**
グロベニン－I静注用2500㎎，献血 **651**
クロペラスチン塩酸塩…… 191
クロマイ腟錠100㎎ …… **316**
クロミッド錠50㎎(院外)…… **305**
クロミフェンクエン酸塩…… 305
クロミプラミン塩酸塩…… 62
クロモグリク酸ナトリウム…… 197
クロラムフェニコール…… 316
クロルフェニラミンマレイン酸塩 552
クロルフェニラミンマレイン酸塩，d－ …… 553
クロルプロマジン塩酸塩…… 58,59
クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩…… 58
クロルヘキシジングルコン酸塩 …… 329,330,331
クロルマジノン酢酸エステル…… 295

【ケ】

ゲーファピキサントクエン酸塩… 203
ゲーベンクリーム1% …… **331**
〔㊥**ケアラム錠25㎎**〕
㊦**イグラチモド錠25㎎「あゆみ」** **432**
けい芥連翹湯…… 571
荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－50〕，ツムラ …… **571**
ケイキサレートドライシロップ76% …… **187**
経口弱毒生ロタウイルスワクチン 648
㊦**KCL注20mEqキット「テルモ」** **375**
桂枝加芍薬大黄湯…… 579
桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－134〕，ツムラ …… **579**
桂枝加朮附湯…… 566
桂枝加朮附湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－18〕(院外)，ツムラ …… **566**
桂枝茯苓丸…… 568
桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－25〕，ツムラ …… **568**
桂枝茯苓丸加よく苡仁エキス顆粒(医療用)〔TJ－125〕，ツムラ … **578**
桂枝茯苓丸料加よく苡仁…… 578
ケイセントラ静注用500 …… **651**
ケイセントラ静注用1000…… **651**
経腸成分栄養剤(消化態)…… 369
経腸成分栄養剤(半消化態) …… 369,370,371
ケイツー N静注10㎎…… **356**
ケイツーシロップ0.2% …… **356**
ケサンラ点滴静注液350㎎(試用) **83**
ケタスカプセル10㎎…… **555**
ケタミン塩酸塩…… 2
ケタラール静注用200㎎ …… **2**
結合型エストロゲン…… 296
血清アルブミン，人…… 652
ケトコナゾール…… 343
ケトプロフェン…… 339
㊦**ケトプロフェンテープ40㎎「日医工」**
〔㊥**モーラステープL40㎎**〕…… **339**
ケナコルト－A筋注用関節腔内用水懸注40㎎/1㎖ …… **267**
ゲフィチニブ…… 520
ケブザラ皮下注150㎎オートインジェクター…… **446**

ケブザラ皮下注200mgオートインジェクター…… 446
ケフラールカプセル250mg(院外) 588
ケフラール細粒小児用100mg …… 588
ケフレックスカプセル250mg …… 590
ケフレックス小児用顆粒(院外)，L－…… 589
ゲムシタビン塩酸塩…… 486
ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」…… 486
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」…… 486
ゲメプロスト…… 305
ケラチナミンコーワクリーム20% 344
ケレンディア錠10mg(院外)…… 186
ケレンディア錠20mg(院外)…… 186
献血アルブミン25%静注12.5g/50mL「KMB」…… 652
献血ヴェノグロブリンIH10%静注2.5g/25mL …… 653
献血グロベニン－I静注用2500mg 651
献血ベニロン－I静注用2500mg … 650
ゲンタシン注60…… 595
ゲンタシン軟膏0.1% …… 332
ゲンタマイシン硫酸塩…… 332,595

【コ】

コートリル錠10mg…… 255
ゴービック水性懸濁注シリンジ… 656
コアベータ静注用12.5mg …… 132
抗HBs人免疫グロブリン，乾燥… 649
高カロリー輸液用基本液…… 365
高カロリー輸液用総合ビタミン… 356
高カロリー輸液用微量元素製剤… 363
香蘇散…… 573
香蘇散エキス顆粒(医療用)〔TJ－70〕(院外)，ツムラ …… 573
抗D(Rho)人免疫グロブリン，乾燥…… 649
抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」 …… 649
抗破傷風人免疫グロブリン…… 652
抗破傷風人免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理…… 653
酵母，乾燥…… 224
酵母エビオス(院外)，乾燥…… 224
牛車腎気丸…… 577
牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－107〕，ツムラ…… 577
ゴセレリン酢酸塩…… 305
コセンティクス皮下注150mgペン 450
コソプト配合点眼液…… 120
コソプトミニ配合点眼液(院外)… 120
コデインリン酸塩散1%「メタル」 194
コデインリン酸塩水和物…… 194
ゴナックス皮下注用80mg…… 312
ゴナックス皮下注用120mg …… 312
コニール錠4 …… 174
コハク酸ソリフェナシン…… 320
コバシル錠4mg …… 148
コムクロシャンプー0.05%(院外) 334
コムタン錠100mg …… 49
コメリアンコーワ錠50…… 170
コララン錠2.5mg …… 182
コララン錠5mg(院外) …… 182
コララン錠7.5mg …… 183
ゴリムマブ(遺伝子組換え)…… 445
コルスバ静注透析用シリンジ17.5μg(試用)…… 106
コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg(試用)…… 106
コルヒチン…… 409
コルヒチン錠0.5mg「タカタ」 …… 409
五苓散…… 566
五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ－17〕，ツムラ …… 566
コレクチム軟膏0.25%(院外) …… 347
コレクチム軟膏0.5% …… 347
コレスチミド…… 177

コレチメント錠9mg（院外） …… 239
コレバインミニ83% …… 177
コンサータ錠18mg（院外）…… 78
コンサータ錠27mg（院外）…… 78
〔㊎コンスタン0.4mg錠〕
㊦アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」 …… 5
コントミン筋注10mg …… 59
コントミン糖衣錠12.5mg …… 58
コントミン糖衣錠25mg（院外）…… 59

【サ】

サアミオン錠5mg …… 186
柴胡加竜骨牡蛎湯 …… 565
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－12〕（院外），ツムラ … 565
柴胡桂枝湯 …… 565
柴胡桂枝湯エキス細粒〔EK－10〕（院外），クラシエ …… 565
ザイザル錠5mg（院外） …… 560
〔㊎ザイザル錠5mg〕
㊦レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」 …… 560
ザイザルシロップ0.05% …… 560
ザイティガ錠250mg …… 509
ザイティガ錠500mg（院外） …… 509
サイトテック錠200（院外） …… 221
サイバインコ錠50mg（院外）…… 554
サイバインコ錠100mg（院外） …… 554
サイバインコ錠200mg（院外） …… 554
サイプレジン1%点眼液 …… 107
柴朴湯 …… 575
柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕，ツムラ …… 575
ザイボックス注射液600mg …… 622
サイラムザ点滴静注液100mg …… 541
サイラムザ点滴静注液500mg …… 541
サイレース錠1mg …… 8
サイレース静注2mg …… 8
柴苓湯 …… 578
柴苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－114〕，ツムラ …… 578
〔㊎ザイロリック錠100〕
㊦アロプリノール錠100mg「ケミファ」 …… 409
ザガーロカプセル0.1mg（院外） … 313
酢酸 …… 344
酢酸亜鉛水和物 …… 404
酢酸「ニッコー」 …… 344
サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物 …… 184
ザクラス配合錠HD（院外） …… 162
サシツズマブ　ゴビテカン（遺伝子組換え） …… 521
ザナミビル水和物 …… 625
サノレックス錠0.5mg …… 86
ザバクサ配合点滴静注用（試用）… 598
ザファテック錠100mg（院外） …… 417
サフネロー点滴静注300mg …… 429
㊦サブパック血液ろ過用補充液－Bi …… 400
サフラン …… 563
〔㊎サムスカOD錠7.5mg〕
㊦トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」 …… 142
〔㊎サムスカOD錠15mg〕
㊦トルバプタンOD錠15mg「オーツカ」 …… 143
サムタス点滴静注用8mg（試用） … 143
サムチレール内用懸濁液15% …… 635
ザラカム配合点眼液 …… 120
サラジェン顆粒0.5% …… 238
サラジェン錠5mg（院外） …… 238
サラゾスルファピリジン …… 615
サラゾピリン錠500mg …… 615
サリグレンカプセル30mg …… 237
サリチル酸 …… 344
㊦サリチル酸ワセリン軟膏東豊，10% …… 342
サリルマブ（遺伝子組換え） …… 446

ザルコニン液0.05…… **328**
ザルコニン液10…… **329**
サルタノールインヘラー100μg … **195**
〔㊎**ザルティア錠5mg**〕
㊒**タダラフィル錠5mgZA「シオエ」**
…… **322**
ザルトプロフェン…… 39
ザルトラップ点滴静注100mg …… **510**
ザルトラップ点滴静注200mg …… **510**
サルブタモール硫酸塩…… 195
サルポグレラート塩酸塩…… 393
サワシリンカプセル250(院外) … **585**
サワシリン細粒10%…… **586**
酸化鉄，含糖…… 360
酸化マグネシウム…… 224,225
酸化マグネシウムシオエ，重質… **224**
サンコバ点眼液0.02% …… **112**
酸棗仁湯…… 576
酸棗仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ
－103〕(院外)，ツムラ…… **576**
〔㊎**サンドスタチン皮下注用100μg**〕
㊒**オクトレオチド酢酸塩皮下注**
100μg「サンド」…… **304**
サンピロ点眼液2% …… **107**
産婦人科用イソジンクリーム5% **327**
サンリズムカプセル50mg…… **136**
サンリズム注射液50…… **136**

【シ】

シーブリ吸入用カプセル50μg(院外)
…… **196**
ジーラスタ皮下注3.6mg …… **397**
ジーラスタ皮下注3.6mgボディー
ポッド…… **397**
次亜塩素酸ナトリウム…… 327
ジアグノグリーン注射用25mg…… **674**
ジアゼパム…… 6,7
㊒**ジアゼパム錠2「トーワ」**
〔㊎**2mgセルシン錠，ホリゾン錠2**
mg〕…… **6**
シアナマイド内用液1%「タナベ」 **408**
シアナミド…… 408
シアノコバラミン…… 112
ジアフェニルスルホン…… 346
シアリス錠10mg(院外)…… **321**
シアリス錠20mg(院外)…… **322**
滋陰降火湯…… 575
滋陰降火湯エキス顆粒(医療用)〔TJ
－93〕(院外)，ツムラ …… **575**
ジェービックV …… **648**
ジェイゾロフトOD錠25mg …… **66**
ジェニナック錠200mg(院外) …… **618**
ジエノゲスト…… 306
㊒**ジエノゲスト錠1mg「モチダ」**
〔㊎**ディナゲスト錠1mg**〕…… **306**
ジェブタナ点滴静注60mg…… **501**
ジェミーナ配合錠(院外)…… **296**
ジオトリフ錠30mg…… **509**
ジオトリフ錠40mg…… **509**
四逆散…… 569
四逆散エキス顆粒(医療用)〔TJ
－35〕，ツムラ …… **569**
ジギラノゲン注0.4mg …… **125**
ジクアスLX点眼液3%(院外) …… **112**
ジクアス点眼液3% …… **112**
ジクアホソルナトリウム…… 112
ジクトルテープ75mg…… **34**
〔㊎**シグマート錠5mg**〕
㊒**ニコランジル錠5mg「トーワ」** **172**
シグマート注2mg …… **171**
シグマート注48mg…… **171**
シクレスト舌下錠5mg …… **62**
シクレソニド…… 203
シクロスポリン…… 447,448
㊒**シクロスポリンカプセル25mg「サ**
ンド」
〔㊎**ネオーラル25mgカプセル**〕… **447**
ジクロフェナクナトリウム34,35,36,37

㊦ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「日医工」
〔㊤ボルタレンサポ25mg〕…… 36
㊦ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「日医工」
〔㊤ボルタレンサポ50mg〕…… 36
シクロペントラート塩酸塩…… 107
シクロホスファミド水和物… 478,479
ジゴキシン…… 125
ジスチグミン臭化物…… 100
シスプラチン…… 521,523
シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」…… 521
シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」…… 521
ジスルフィラム…… 409
ジスロマック細粒小児用10%(院外)…… 601
ジスロマック錠250mg …… 601
ジスロマック点滴静注用500mg … 602
ジセレカ錠100mg …… 465
ジセレカ錠200mg(院外) …… 465
ジソピラミド…… 135
シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAU …… 556
シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAU …… 556
シタグリプチンリン酸塩水和物… 416
シタフロキサシン水和物…… 617
ジドロゲステロン…… 295
シナジス筋注液50mg…… 628
シナジス筋注液100mg …… 628
ジノプロスト…… 306
ジノプロストン…… 309
ジピリダモール…… 168,169
㊦ジピリダモール錠25mg「トーワ」〔㊤ペルサンチン錠25mg〕…… 168
㊦ジピリダモール錠100mg「トーワ」〔㊤ペルサンチン錠100mg〕 …… 168
ジファミラスト…… 346
ジフェニドール塩酸塩…… 124
ジフェリケファリン酢酸塩…… 106
ジフェンヒドラミン…… 333
ジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製百日せき… 655
ジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降精製百日せき…… 656
ジフルカンカプセル50mg(院外)… 639
ジフルプレドナート…… 334
ジフルプレドナートクリーム0.05%「イワキ」…… 334
ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」(院外) …… 334
〔㊤ジプレキサザイディス錠2.5mg〕㊦オランザピンOD錠2.5mg「タカタ」…… 67
〔㊤ジプレキサザイディス錠5mg〕㊦オランザピンOD錠5mg「トーワ」…… 67
シプロキサン錠200mg …… 616
〔㊤シプロキサン注400mg〕㊦シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」…… 617
シプロフロキサシン…… 617
シプロフロキサシン，塩酸…… 616
㊦シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」〔㊤シプロキサン注400mg〕 …… 617
シプロヘプタジン塩酸塩水和物… 553
シベノール錠100mg …… 135
シベノール静注70mg…… 136
シベンゾリンコハク酸塩…… 135,136
シムジア皮下注200mgオートクリックス…… 451
シムビコートタービュヘイラー60吸入…… 208
ジメチコン…… 214
㊦ジメチコン錠40mg「YD」 …… 214

㊦ジメチコン内用液2%「ホリイ」〔㊥ガスコンドロップ内用液2%〕214
ジメチルイソプロピルアズレン… 340
四物湯…… 573
四物湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－71〕(院外)，ツムラ …… 573
ジャカビ錠5mg(院外) …… 545
弱毒生おたふくかぜワクチン，乾燥 …… 645
弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥 …… 645
弱毒生水痘ワクチン，乾燥…… 645
弱毒生水痘ワクチン「ビケン」，乾燥 …… 645
弱毒生風しんワクチン，乾燥…… 646
弱毒生風しんワクチン「タケダ」，乾燥…… 646
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン，乾燥…… 656
弱毒生麻しんワクチン，乾燥…… 646
弱毒生麻しんワクチン「タケダ」，乾燥…… 646
芍薬甘草湯…… 573
芍薬甘草湯エキス細粒〔EK－68〕，クラシエ…… 573
ジャディアンス錠10mg…… 415
ジャヌビア錠50mg…… 416
〔㊥シュアポスト錠0.5mg〕
㊦レパグリニド錠0.5mg「サワイ」419
重質酸化マグネシウムシオエ…… 224
修治ブシ…… 581
十全大補湯…… 571
十全大補湯エキス細粒〔EK－48〕，クラシエ…… 571
小柴胡湯…… 564
小柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－9〕，ツムラ…… 564
硝酸イソソルビド…… 169,170
㊦硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」〔㊥フランドルテープ40mg〕…… 170
硝酸銀…… 344
硝酸銀「VTRS」原末 …… 344
小青竜湯…… 566
小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－19〕，ツムラ …… 566
静注用キシロカイン2% …… 93
静注用マグネゾール20mL…… 104
㊦消毒用エタノール液IP…… 328
消毒用エタプラス 500mL …… 695
小児用ムコソルバンシロップ0.3% 193
小児用ムコソルバンDS1.5% …… 194
小児用レルベア50エリプタ30吸入用(院外)…… 209
消風散…… 567
消風散エキス顆粒(医療用)〔TJ－22〕(院外)，ツムラ …… 567
蒸留水，大塚…… 664
食塩注10%，大塚…… 374
ジラゼプ塩酸塩水和物…… 170
シルガード9水性懸濁筋注シリンジ647
ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物…… 185
ジルチアゼム塩酸塩…… 170,171
シルデナフィルクエン酸塩… 320,321
シルニジピン…… 155
シロスタゾール…… 393
㊦シロスタゾールOD錠100mg「トーワ」〔㊥プレタールOD錠100mg〕…… 393
シロップ，単…… 665
シロップシオエ，単…… 665
シロドシン…… 321
㊦シロドシンOD錠4mg「DSEP」〔㊥ユリーフOD錠4mg〕…… 321
辛夷清肺湯…… 576
辛夷清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－104〕(院外)，ツムラ…… 576

シングリックス筋注用…… 645
シングレアOD錠10mg(院外) …… 559
〔㊒シングレア錠10mg〕
㊦モンテルカスト錠10mg「KM」 559
シングレアチュアブル錠5mg …… 560
人工涙液マイティア点眼液…… 120
参蘇飲…… 573
参蘇飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－66〕(院外), ツムラ …… 573
ジンタス錠50mg(試用)…… 363
シンバスタチン…… 177
シンフェーズT28錠(院外) …… 318
腎不全用アミノ酸製剤…… 366
真武湯…… 569
真武湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－30〕, ツムラ …… 569
シンポニー皮下注50mgオートインジェクター(院外)…… 445
シンポニー皮下注50mgシリンジ… 445
シンメトレル錠50mg…… 47
新レシカルボン坐剤…… 227

【ス】

スーグラ錠50mg…… 415
スージャヌ配合錠(院外)…… 421
スープレン吸入麻酔液…… 2
水痘ワクチン, 乾燥弱毒生…… 645
水痘ワクチン「ビケン」, 乾燥弱毒生…… 645
水溶性ハイドロコートン注射液100mg…… 257
水溶性プレドニン10mg…… 287
スインプロイク錠0.2mg …… 226
㊦スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」…… 404
スガマデクスナトリウム…… 404
スギ花粉エキス…… 556
スキリージ点滴静注600mg(試用) 473
スキリージ皮下注150mgシリンジ1mL…… 473
スキリージ皮下注360mgオートドーザー(試用)…… 474
スクラルファート水和物…… 219
㊦スクラルファート内用液10%「NIG」
〔㊒アルサルミン内用液10%〕… 219
スクロオキシ水酸化鉄…… 185
スコピゾル眼科用液…… 120
スチバーガ錠40mg(院外)…… 546
〔㊒ステーブラOD錠0.1mg〕
㊦イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」…… 320
ステリクロンW液0.02 …… 329
ステリクロンW液0.05 …… 330
ステリクロンW液0.1 …… 330
ストラテラカプセル40mg(院外)… 63
ストレプトコックス・ピオゲネス(A群3型)Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末…… 550
ストロカイン錠5mg(院外) …… 95
ストロメクトール錠3mg …… 662
スピール膏M(院外)…… 344
スピオルトレスピマット60吸入… 200
スピリーバ1.25μgレスピマット60吸入(院外)…… 197
スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入…… 197
スピリーバ吸入用カプセル18μg(院外) …… 197
スピロノラクトン…… 139
㊦スピロノラクトン錠25mg「日医工」〔㊒アルダクトンA錠25mg〕 …… 139
スピロペント錠10μg…… 196
ズファジラン筋注5mg …… 174
ズファジラン錠10mg…… 174
スプラタストトシル酸塩…… 556
スプリセル錠20mg(院外)…… 525
スプリセル錠50mg(院外)…… 525
スボレキサント…… 83
スマイラフ錠50mg(院外)…… 467

スマイラフ錠100mg(院外) …… **467**
スマトリプタンコハク酸塩…… 165
スミスリンローション5% …… **663**
スルチアム…… 18
スルバシリン静注用1.5g…… **598**
スルピリド…… 220
スルファジアジン銀…… 331
スルホ化人免疫グロブリン，乾燥 650
スロンノンHI注10mg/2mL …… **180**

【セ】

清暑益気湯…… 579
清暑益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－136〕(院外)，ツムラ…… **579**
生食注，大塚…… **374**
生食注シリンジ「オーツカ」20mL… **374**
生食注シリンジ「テルモ」10mL…… **374**
生食溶解液キットH …… **375**
清心れん子飲…… 577
清心蓮子飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－111〕，ツムラ…… **577**
精製水，滅菌…… 664
精製水，滅菌…… **664**
精製ツベルクリン…… 658
精製ツベルクリン(PPD)1人用，一般診断用…… **658**
精製ヒアルロン酸ナトリウム
…… 112,113,450
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降… 655
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降…… 656
清肺湯…… 574
清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－90〕，ツムラ …… **574**
セイブル錠50mg…… **418**
成分栄養剤，肝不全用…… 368
生理食塩液…… 374,375
生理食塩液バッグ「フソー」…… **374**
生理食塩液PL「フソー」 …… **374**
生理食塩液「ヒカリ」…… **374**
セクキヌマブ(遺伝子組換え)…… 450
ゼジューラ錠100mg(院外) …… **532**
ゼチーア錠10mg(院外)…… **176**
〔㊍**ゼチーア錠10mg**〕
㊎**エゼチミブ錠10mg「DSEP」**… **176**
セツキシマブ(遺伝子組換え)…… 524
石ケン液0.025「ヨシダ」，逆性 … **328**
ゼップバウンド皮下注2.5mgアテオス(院外)…… **311**
ゼップバウンド皮下注5mgアテオス(院外)…… **311**
ゼップバウンド皮下注7.5mgアテオス(院外)…… **311**
ゼップバウンド皮下注10mgアテオス(院外)…… **311**
ゼップバウンド皮下注12.5mgアテオス(院外)…… **311**
ゼップバウンド皮下注15mgアテオス(院外)…… **311**
セディール錠10mg(院外)…… **13**
セパゾン錠2(院外) …… **6**
セパミット－R細粒2% …… **173**
ゼビアックスローション2%(院外) **332**
セビメリン塩酸塩水和物…… 237
ゼビュディ点滴静注液500mg …… **626**
セファクロル…… 588,589
セファクロルカプセル250mg「SW」 **589**
セファゾリンナトリウム水和物… 589
セファゾリンナトリウム注射用1g「日医工」…… **589**
セファドール錠25mg…… **124**
セファランチン…… 350
セファランチン錠1mg(院外) …… **350**
セファレキシン…… 589,590
ゼフィックス錠100(院外) …… **630**
㊎**セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」**…… **590**
セフェピム塩酸塩水和物…… 590

セフォタキシムナトリウム…… 591
セフォタックス注射用0.5g…… 591
セフォチアム塩酸塩…… 591
セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」591
セフタジジム静注用1g「VTRS」… 592
セフタジジム水和物…… 592
セフトリアキソンナトリウム静注用1g「日医工」 …… 593
セフトリアキソンナトリウム水和物 …… 593
ゼフナート外用液2%(院外) …… 344
ゼフナートクリーム2%(院外) … 344
セフポドキシムプロキセチル…… 594
セフメタゾールナトリウム…… 594
セフメタゾールNa静注用1g「NP」 594
セフメノキシム塩酸塩…… 109,122
ゼベリン点眼液0.1%(院外) …… 109
ゼポジアカプセル0.92mg(試用)… 236
ゼポジアカプセルスターターパック(試用)…… 236
セボフルラン…… 2
後セボフルラン吸入麻酔液「VTRS」〔先セボフレン吸入麻酔液〕…… 2
〔先セボフレン吸入麻酔液〕
後セボフルラン吸入麻酔液「VTRS」…… 2
セマグルチド(遺伝子組換え) 310,311
ゼラチン…… 378
セララ錠25mg…… 152
〔先セルシン錠，2mg〕
後ジアゼパム錠2「トーワ」…… 6
セルタッチパップ70…… 340
セルトラリン，塩酸…… 66
セルトリズマブペゴル(遺伝子組換え) …… 451
ゼルフォーム…… 378
ゼルヤンツ錠5mg …… 459
セレギリン塩酸塩…… 50
セレコキシブ…… 39,40
後セレコキシブ錠100mg「VTRS」〔先セレコックス錠100mg〕…… 40
セレコックス錠100mg(院外) …… 39
〔先セレコックス錠100mg〕
後セレコキシブ錠100mg「VTRS」 40
セレジストOD錠5mg…… 83
セレスタミン配合錠…… 294
セレニカR顆粒40% …… 20
セレネース細粒1%(院外) …… 72
セレネース錠0.75mg …… 72
セレネース錠3mg(院外) …… 72
セレネース注5mg …… 72
ゼローダ錠300(院外) …… 483
〔先ゼローダ錠300〕
後カペシタビン錠300mg「ヤクルト」…… 482
〔先セロクエル25mg錠〕
後クエチアピン錠25mg「明治」… 68
〔先セロクエル100mg錠〕
後クエチアピン錠100mg「明治」 68
セロクエル細粒50%(院外) …… 67
セロクラール錠20mg…… 183
センナエキス…… 225
センノシド…… 226
後センノシド錠12mg「サワイ」〔先プルゼニド錠12mg〕…… 226

【ソ】

ソーティクツ錠6mg(院外) …… 458
総合アミノ酸製剤…… 367
総合ビタミン，高カロリー輸液用 356
総合ビタミン剤…… 357
疎経活血湯…… 572
疎経活血湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－53〕(院外)，ツムラ …… 572
〔先ゾシン静注用4.5〕
後タゾピペ配合静注用4.5「明治」599
ソセゴン錠25mg…… 38
ソセゴン注射液15mg…… 43
ゾテピン…… 70

ソトロビマブ(遺伝子組換え)…… 626
ソナゾイド注射用16μL…… 679
ゾニサミド…… 20,51,52
ゾピクロン…… 12
ゾビラックス眼軟膏3% …… 109
ゾビラックス錠200(院外) …… 622
ソフピロニウム臭化物…… 106
ソフラチュール貼付剤10cm…… 332
ゾフルーザ錠20mg…… 628
ソマトロピン(遺伝子組換え)…… 245
〔㊎ゾメタ点滴静注4mg/5mL〕
㊐ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」…… 452
ゾラデックス3.6mgデポ …… 305
ゾラデックスLA10.8mgデポ …… 305
〔㊎ソラナックス0.4mg錠〕
㊐アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」…… 5
ソリタ－T配合顆粒2号(院外) … 364
ソリフェナシン，コハク酸…… 320
㊐ソリフェナシンコハク酸塩OD錠5mg「日医工」
〔㊎ベシケアOD錠5mg〕…… 320
ソル・メドロール静注用40mg…… 292
ソル・メドロール静注用500mg … 293
ソルダクトン静注用200mg …… 139
ソルデム1輸液 …… 376
ソルデム3A輸液 …… 376
ゾルトファイ配合注フレックスタッチ…… 421
ゾルピデム酒石酸塩…… 12
㊐ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」
〔㊎マイスリー錠5mg〕…… 12
ソルビトール，D－ …… 316
ソルベース…… 664
ゾルベツキシマブ(遺伝子組換え) 525
ソルラクト輸液…… 376
ゾレア皮下注75mgペン…… 201
ゾレア皮下注150mgペン …… 201
ゾレア皮下注300mgペン …… 201
ゾレドロン酸水和物…… 452,453
㊐ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」
〔㊎ゾメタ点滴静注4mg/5mL〕… 452
ソレトン錠80(院外)…… 39

【タ】

ダーブロック錠2mg …… 455
ダイアート錠60mg(院外)…… 141
〔㊎ダイアート錠60mg〕
㊐アゾセミド錠60mg「JG」…… 141
ダイアップ坐剤4 …… 7
ダイアモックス錠250mg …… 140
ダイアモックス注射用500mg …… 141
第一鉄ナトリウム，クエン酸…… 360
大黄甘草湯…… 574
大黄甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－84〕，ツムラ …… 574
大建中湯…… 576
大建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－100〕，ツムラ…… 576
太虎堂のきゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕(院外) …… 580
ダイズ油…… 372
耐性乳酸菌…… 213
第二鉄，溶性ピロリン酸…… 361
第二鉄水和物，クエン酸…… 183
大防風湯…… 575
大防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－97〕(院外)，ツムラ …… 575
タウリン…… 403
タウリン散98%「大正」(院外)…… 403
高砂サフランM…… 563
高砂テンマ末M(院外)…… 563
タカルシトール水和物…… 345
〔㊎タキソール注射液100mg〕
㊐パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」…… 504
ダクチル錠50mg(院外)…… 105

タグリッソ錠40mg…… 517
タグリッソ錠80mg…… 517
後タクロリムス錠0.5mg「あゆみ」 453
後タクロリムス錠1mg「あゆみ」… 453
後タクロリムス錠1.5mg「あゆみ」 453
後タクロリムス錠3mg「あゆみ」… 454
タクロリムス水和物…346,347,453,454
タケキャブOD錠10mg …… 220
タケキャブOD錠20mg …… 220
タケプロンOD錠15(院外) …… 222
〔先タケプロンOD錠15〕
後ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」…… 222
タケプロン静注用30mg…… 223
タケルダ配合錠(院外)…… 399
タコシール組織接着用シート…… 654
〔先タゴシッド200mg, 注射用〕
後テイコプラニン点滴静注用200mg「サワイ」…… 584
ダサチニブ…… 525
後タゾピペ配合静注用4.5「明治」
〔先ゾシン静注用4.5〕 …… 599
タダラフィル…… 321,322
後タダラフィル錠5mgZA「シオエ」
〔先ザルティア錠5mg〕 …… 322
ダトポタマブ デルクステカン(遺伝子組換え) …… 525
ダトロウェイ点滴静注用100mg(試用) …… 525
タナトリル錠5(院外) …… 146
ダパグリフロジンプロピレングリコール…… 416
タバリス錠100mg(院外) …… 469
タバリス錠150mg(院外) …… 469
ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩…… 386
タプコム配合点眼液(院外)…… 121
ダプトマイシン…… 584
後ダプトマイシン静注用350mg「ニプロ」
〔先キュビシン静注用350mg〕 … 584
タブネオスカプセル10mg(試用)… 429
タフルプロスト…… 113
タプロス点眼液0.0015%(院外) … 113
タプロスミニ点眼液0.0015%(院外) …… 113
ダプロデュスタット…… 455
タベジール錠1mg(院外) …… 552
〔先タミフルカプセル75〕
後オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」…… 623
タミフルドライシロップ3% …… 624
タムスロシン塩酸塩…… 323
後タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「サワイ」
〔先ハルナールD錠0.2mg〕 …… 323
タモキシフェンクエン酸塩…… 526
後タモキシフェン錠20mg「DSEP」
〔先ノルバデックス錠20mg〕…… 526
ダラシンS注射液600mg …… 582
ダラシンカプセル150mg …… 582
〔先ダラシンTゲル1%〕
後クリンダマイシンリン酸エステルゲル1%「クラシエ」(院外) … 332
タリージェ OD錠2.5mg …… 87
タリージェ OD錠5mg …… 87
タリオンOD錠10mg(院外) …… 559
〔先タリオンOD錠10mg〕
後ベポタスチンベシル酸塩OD錠10mg「タナベ」…… 559
タリビッド眼軟膏0.3% …… 111
タリビッド耳科用液0.3% …… 123
タルク…… 550
タルチレリン水和物…… 83
ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え) …… 456

後ダルベポエチンアルファ注5μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液5μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液10μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液20μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液30μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液40μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液60μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液120μgプラシリンジ〕…… 456
後ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ「KKF」〔先ネスプ注射液180μgプラシリンジ〕…… 456
タルラタマブ(遺伝子組換え)…… 526
ダロルタミド…… 527
炭酸カルシウム，沈降…… 185
後炭酸カルシウム錠500mg「三和」，沈降〔先カルタン錠500〕…… 185
炭酸水素ナトリウム…… 225,405
炭酸水素ナトリウムシオエ…… 225
後炭酸ランタンOD錠250mg「フソー」〔先ホスレノールOD錠250mg〕… 185
炭酸ランタン水和物…… 185
炭酸リチウム…… 70
単シロップ…… 665
単シロップシオエ…… 665
タンドスピロンクエン酸塩…… 13
ダントリウムカプセル25mg…… 99
ダントリウム静注用20mg…… 99
ダントロレンナトリウム水和物… 99
タンニン酸アルブミン…… 213
タンニン酸アルブミンシオエ…… 213
タンボコール錠50mg…… 137

【チ】

チアプリド塩酸塩…… 83
チアマゾール…… 249
チアミラールナトリウム…… 1
チウラジール錠50mg…… 250
チオトロピウム臭化物水和物…… 197
チオ硫酸ナトリウム水和物…… 403
チガソンカプセル10…… 351
竹じょ温胆湯…… 575
竹じょ温胆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－91〕，ツムラ …… 575
チクロピジン塩酸塩…… 394
チザニジン塩酸塩…… 105
治打撲一方…… 574
治打撲一方エキス顆粒(医療用)〔TJ－89〕，ツムラ …… 574
チペピジンヒベンズ酸塩…… 194
〔先チモプトールXE点眼液0.5%〕後チモロールXE点眼液0.5%「TS」…… 114
〔先チモプトール点眼液0.5%〕後チモロール点眼液0.5%「ニッテン」…… 113
後チモロールXE点眼液0.5%「TS」〔先チモプトールXE点眼液0.5%〕…… 114

㊒チモロール点眼液0.5%「ニッテン」
〔㊐チモプトール点眼液0.5%〕 113
チモロールマレイン酸塩…… 113,114
チャンピックス錠0.5mg(院外) … 681
チャンピックス錠1mg(院外) …… 681
注射用エンドキサン500mg …… 479
注射用水…… 664
注射用水…… 664
〔㊐注射用タゴシッド200mg〕
㊒テイコプラニン点滴静注用200mg「サワイ」…… 584
調剤用パンビタン末…… 357
釣藤散…… 571
釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ－47〕(院外), ツムラ …… 571
猪苓湯…… 570
猪苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－40〕, ツムラ …… 570
チラーヂンS散0.01% …… 249
チラーヂンS錠25μg(院外) …… 249
チラーヂンS錠50μg …… 249
チルゼパチド…… 311,312
沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来), 組換え …… 647
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン…… 655
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)…… 656
沈降炭酸カルシウム…… 185
㊒沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」
〔㊐カルタン錠500〕 …… 185
沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)(生) …… 643
沈降破傷風トキソイド…… 649
沈降破傷風トキソイド「生研」…… 649
沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来), 組換え…… 647

【ツ】

ツイミーグ錠500mg …… 415
通導散…… 576
通導散エキス顆粒(医療用)〔TJ－105〕, ツムラ…… 576
ツベルクリン(PPD)1人用, 一般診断用精製…… 658
ツベルクリン, 精製…… 658
ツムラ茵ちん蒿湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－135〕 …… 579
ツムラ温経湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－106〕(院外) …… 577
ツムラ越婢加朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－28〕 …… 568
ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－15〕 …… 565
ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－1〕 …… 564
ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－137〕 …… 579
ツムラ加味逍遙散エキス顆粒(医療用)〔TJ－24〕 …… 567
ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－72〕(院外) …… 573
ツムラ桔梗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－138〕 …… 580
ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－50〕 …… 571
ツムラ桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－134〕 …… 579
ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－18〕(院外) …… 566
ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－25〕 …… 568
ツムラ桂枝茯苓丸加よく苡仁エキス顆粒(医療用)〔TJ－125〕 …… 578

ツムラ香蘇散エキス顆粒(医療用)〔TJ－70〕(院外) …… 573
ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－107〕 …… 577
ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ－17〕 …… 566
ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－12〕(院外) …… 565
ツムラ柴朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－96〕 …… 575
ツムラ柴苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－114〕 …… 578
ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－103〕(院外) …… 576
ツムラ滋陰降火湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－93〕(院外) …… 575
ツムラ四逆散エキス顆粒(医療用)〔TJ－35〕 …… 569
ツムラ四物湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－71〕(院外) …… 573
ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－9〕 …… 564
ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－19〕 …… 566
ツムラ消風散エキス顆粒(医療用)〔TJ－22〕(院外) …… 567
ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－104〕(院外) …… 576
ツムラ参蘇飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－66〕(院外) …… 573
ツムラ真武湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－30〕 …… 569
ツムラ清暑益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－136〕(院外) …… 579
ツムラ清心蓮子飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－111〕 …… 577
ツムラ清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－90〕 …… 574
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－53〕(院外) …… 572
ツムラ大黄甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－84〕 …… 574
ツムラ大建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－100〕 …… 576
ツムラ大防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－97〕(院外) …… 575
ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－91〕 …… 575
ツムラ治打撲一方エキス顆粒(医療用)〔TJ－89〕 …… 574
ツムラ釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ－47〕(院外) …… 571
ツムラ猪苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－40〕 …… 570
ツムラ通導散エキス顆粒(医療用)〔TJ－105〕 …… 576
ツムラ当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ－86〕(院外) …… 574
ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－38〕 …… 570
ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒(医療用)〔TJ－23〕 …… 567
ツムラ人参養栄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－108〕 …… 577
ツムラ排膿散及湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－122〕 …… 578
ツムラ麦門冬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－29〕 …… 568
ツムラ八味地黄丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－7〕 …… 564
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－16〕 …… 566
ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－37〕(院外) …… 569
ツムラ白虎加人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－34〕(院外) …… 569
ツムラ茯苓飲合半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－116〕 …… 578
ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－20〕 …… 567

ツムラ防風通聖散エキス顆粒(医療用)〔TJ－62〕…… 572
ツムラ補中益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－41〕…… 570
ツムラ麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－27〕…… 568
ツムラ麻子仁丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－126〕…… 579
ツムラよく苡仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－52〕(院外)…… 572
ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)〔TJ－54〕…… 572
ツムラ六君子湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－43〕…… 571
ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－39〕…… 570
ツムラ六味丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－87〕(院外)…… 574
ツロブテロール…… 198

【テ】

ティーエスワン配合OD錠T20(院外)…… 489
〔㊎ティーエスワン配合OD錠T20〕
㊏エスワンタイホウ配合OD錠T20…… 489
ティーエスワン配合OD錠T25(院外)…… 489
〔㊎ティーエスワン配合OD錠T25〕
㊏エスワンタイホウ配合OD錠T25…… 489
ティーエスワン配合顆粒T20(院外)…… 489
ティーエスワン配合顆粒T25(院外)…… 489
d－クロルフェニラミンマレイン酸塩…… 553
D－ソルビトール…… 316
DTビック(沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド)…… 656
〔㊎ディオバン錠80㎎〕
㊏バルサルタン錠80㎎「ケミファ」…… 158
テイコプラニン…… 584
㊏テイコプラニン点滴静注用200㎎「サワイ」
〔㊎注射用タゴシッド200㎎〕… 584
ディスオーバ消毒液0.55%…… 680
ディナゲスト錠0.5㎎(院外)…… 306
ディナゲスト錠1㎎…… 306
〔㊎ディナゲスト錠1㎎〕
㊏ジエノゲスト錠1㎎「モチダ」 306
ディフェリンゲル0.1%…… 345
ディプリバン注，1%…… 3
ディプリバン注－キット，1%… 4
低分子デキストランL注…… 377
ディレグラ配合錠(院外)…… 561
デエビゴ錠5㎎…… 89
テオドール錠100㎎…… 194
テオフィリン…… 194
デカドロン錠0.5㎎…… 257
デカドロン錠4㎎…… 257
デカリニウム塩化物…… 237
デガレリクス酢酸塩…… 312
㊏デキサート注射液3.3㎎…… 262
デキサメタゾン……224,257,259,262
㊏デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」…… 259
デキサメタゾン吉草酸エステル… 335
㊏デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」
〔㊎アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕…… 224
デキサメタゾンシペシル酸エステル…… 123
デキサメタゾンプロピオン酸エステル…… 335
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム…… 262
テキサント消毒液6%…… 327

デキストランL注，低分子 …… **377**
㊦**デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠15mg「NP」** …… **191**
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物…… 191
デクスメデトミジン塩酸塩…… 13
㊦**デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」**〔㊥**プレセデックス静注液200μg/50mLシリンジ「ファイザー」**〕 **13**
テグレトール細粒50% …… **18**
テグレトール錠100mg …… **18**
デザレックス錠5mg(院外) …… **557**
デスフェラール注射用500mg …… **405**
デスフルラン…… 2
デスモプレシン酢酸塩水和物…… 247
デスラノシド…… 125
デスロラタジン…… 557
テゼスパイア皮下注210mgペン … **204**
テゼペルマブ(遺伝子組換え)…… 204
テセントリク点滴静注840mg …… **507**
テセントリク点滴静注1200mg…… **508**
テタガムP筋注シリンジ250 …… **652**
テタノブリンIH静注1500単位 … **653**
鉄水和物，硫酸…… 361
デトキソール静注液2g …… **403**
テナパノル塩酸塩…… 185
テネリアOD錠20mg(院外) …… **417**
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物…… 417
デノシン点滴静注用500mg …… **624**
デノスマブ(遺伝子組換え)…… 457
テノゼット錠300mg(院外) …… **626**
デノタスチュアブル配合錠…… **360**
デノパミン…… 127
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩…… 626
テノホビルジソプロキシルフマル酸塩…… 626
デパケンR錠100mg(院外) …… **21**
デパケンR錠200mg …… **21**
〔㊦**デパケンシロップ5%**〕
㊥**バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」** …… **22**
〔㊦**デパス錠0.5mg**〕
㊥**エチゾラム錠0.5mg「アメル」** **66**
デフェロキサミンメシル酸塩…… 405
デプロドンプロピオン酸エステル 335
デプロメール錠25…… **73**
デュークラバシチニブ…… 458
デュオトラバ配合点眼液(院外)… **121**
デュタステリド…… 313
㊥**デュタステリド錠0.5mgAV「DSEP」** …… **313**
デュタステリド錠0.5mgZA「トーワ」 …… **313**
デュピクセント皮下注300mgペン **557**
デュピルマブ(遺伝子組換え)…… 557
デュファストン錠5mg …… **295**
デュラグルチド(遺伝子組換え)… 313
デュルバルマブ(遺伝子組換え)… 527
デュロキセチン塩酸塩…… 70
㊥**デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」** …… **70**
デュロテップMTパッチ2.1mg(院外) …… **689**
デュロテップMTパッチ4.2mg(院外) …… **689**
デュロテップMTパッチ8.4mg(院外) …… **689**
テラ・コートリル軟膏…… **337**
テリパラチド(遺伝子組換え)…… 251
テリパラチド酢酸塩…… 251
㊥**テリパラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」**…… **251**
テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター…… **251**
テリボン皮下注用56.5μg …… **251**
テリルジー100エリプタ30吸入用 **209**
テリルジー200エリプタ30吸入用 **210**

デルゴシチニブ…… 347
テルネリン錠1mg …… 105
テルビナフィン塩酸塩…… 343,638
テルブタリン硫酸塩…… 195
テルミサルタン…… 155
後テルミサルタン錠40mg「DSEP」〔先ミカルディス錠40mg〕…… 155
テルモ生食…… 374
〔先デルモベート軟膏0.05%〕後クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏0.05%「イワキ」…… 333
テンマ…… 563

【ト】

後トアラセット配合錠「ケミファ」〔先トラムセット配合錠〕…… 46
糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素…… 372
糖液5%，大塚 …… 364
糖液10%，大塚…… 365
糖液50%，大塚…… 365
当帰飲子…… 574
当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ－86〕(院外)，ツムラ …… 574
当帰四逆加呉茱萸生姜湯…… 570
当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－38〕，ツムラ … 570
当帰芍薬散…… 567
当帰芍薬散エキス顆粒(医療用)〔TJ－23〕，ツムラ …… 567
動注用アイエーコール50mg…… 523
ドキサゾシンメシル酸塩…… 156
ドキサプラム塩酸塩水和物…… 190
ドキシル注20mg…… 496
ドキソルビシン塩酸塩…… 494,496
ドグマチール細粒10% …… 220
ドグマチール錠50mg…… 220
トコフェロールニコチン酸エステル …… 186
後トコフェロールニコチン酸エステルカプセル100mg「トーワ」〔先ユベラNカプセル100mg〕 … 186
トシリズマブ(遺伝子組換え) 658,659
トスフロキサシントシル酸塩水和物 …… 618
ドセタキセル水和物…… 502
後ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」〔先ワンタキソテール点滴静注20mg/1mL〕 …… 502
後ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」〔先ワンタキソテール点滴静注80mg/4mL〕 …… 502
ドチヌラド…… 410
ドナネマブ(遺伝子組換え)…… 83
ドネペジル塩酸塩…… 84,85
後ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「NP」〔先アリセプトD錠3mg〕 …… 84
後ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「NP」〔先アリセプトD錠5mg〕 …… 84
後ドパコール配合錠L100〔先ネオドパストン配合錠L100，メネシット配合錠100〕…… 57
ドパストン静注25mg…… 48
ドパミン塩酸塩…… 127
トビエース錠4mg …… 324
トピロキソスタット…… 410
トファシチニブクエン酸塩…… 459
トフィソパム…… 7
トプシムローション0.05% …… 336
ドプスOD錠200mg…… 52
ドブタミン塩酸塩…… 128
後ドブタミン持続静注150mgシリンジ「KKC」 …… 128
ドプテレット錠20mg(試用)…… 392
トフラニール錠10mg(院外)…… 61
トフラニール錠25mg(院外)…… 61
ドプラム注射液400mg …… 190

〔㊎トポテシン点滴静注40mg〕
㊒イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「トーワ」…… 498
〔㊎トポテシン点滴静注100mg〕
㊒イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「トーワ」…… 498
ドボネックス軟膏50μg/g(院外)… 345
ドボベット ゲル(院外)…… 348
ドボベット軟膏(院外)…… 348
ドボベットフォーム(院外)…… 348
ドラール錠15(院外)…… 6
トラスツズマブ(遺伝子組換え)… 529
トラスツズマブデルクステカン(遺伝子組換え) …… 528
トラセミド…… 142
㊒トラセミドOD錠8mg「TE」
〔㊎ルプラック錠8mg〕 …… 142
トラゼンタ錠5mg …… 419
トラゾドン塩酸塩…… 71
㊒トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」
〔㊎レスリン錠25〕…… 71
トラディアンス配合錠AP(院外) 421
トラニラスト…… 114,557
トラネキサム酸…… 379
㊒トラネキサム酸錠250mg「YD」… 379
㊒トラネキサム酸注射液1000mg「NIG」…… 379
〔㊎トラバタンズ点眼液0.004%〕
㊒トラボプロスト点眼液0.004%「ニットー」…… 114
トラフェルミン(遺伝子組換え)… 347
トラボプロスト…… 114
㊒トラボプロスト点眼液0.004%「ニットー」
〔㊎トラバタンズ点眼液0.004%〕 114
〔㊎トラマールOD錠25mg〕
㊒トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」…… 40
トラマゾリン塩酸塩…… 122
トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」 122
トラマドール塩酸塩…… 40,41
㊒トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」
〔㊎トラマールOD錠25mg〕 …… 40
トラムセット配合錠(院外)…… 46
〔㊎トラムセット配合錠〕
㊒トアラセット配合錠「ケミファ」…… 46
トリアムシノロンアセトニド…… 114,237,267
トリアムテレン…… 140
トリエンチン，塩酸…… 404
トリクロホスナトリウム…… 14
トリクロリールシロップ10% …… 14
トリクロルメチアジド…… 139
㊒トリクロルメチアジド錠1mg「NP」
〔㊎フルイトラン錠1mg〕 …… 139
トリテレン・カプセル50mg(院外) 140
トリプタノール錠10…… 63
トリプタノール錠25(院外)…… 63
トリヘキシフェニジル塩酸塩…… 52
トリンテリックス錠10mg(院外)… 77
トルカプ錠160mg(院外) …… 518
トルカプ錠200mg(院外) …… 518
トルソプト点眼液1%(院外) …… 114
ドルゾラミド塩酸塩…… 114
トルツ皮下注80mgオートインジェクター…… 432
〔㊎ドルナー錠20μg〕
㊒ベラプロストNa錠20μg「VTRS」…… 398
トルバプタン…… 142,143
㊒トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」
〔㊎サムスカOD錠7.5mg〕 …… 142
㊒トルバプタンOD錠15mg「オーツカ」
〔㊎サムスカOD錠15mg〕 …… 143
トルバプタンリン酸エステルナトリウム…… 143

トルリシティ皮下注0.75mgアテオス …… 313
トレシーバ注フレックスタッチ… 301
トレシーバ注ペンフィル(院外)… 302
トレドミン錠25mg(院外)…… 78
トレミフェンクエン酸塩…… 530
トレムフィア点滴静注200mg(試用) 442
トレムフィア皮下注100mgシリンジ(試用)…… 443
トレムフィア皮下注200mgペン(試用)…… 444
トレラグリプチンコハク酸塩…… 417
トレリーフOD錠25mg …… 51
トレリーフOD錠50mg(院外) …… 52
㊎**トローチ0.25mg「明治」, SP** … 237
ドロキシドパ…… 52
トロデルビ点滴静注用200mg(試用) 521
トロピカミド…… 107
ドロペリドール…… 2
ドロレプタン注射液25mg…… 2
トロンビン…… 378
トロンビン液モチダソフトボトル1万…… 378
トロンボモデュリンアルファ(遺伝子組換え)…… 387
ドンペリドン…… 237,238

【ナ】

ナイキサン錠100mg …… 41
ナウゼリンOD錠10 …… 238
ナウゼリン坐剤10…… 237
ナウゼリン坐剤60…… 238
ナジフロキサシン…… 332,333
〔㊍**ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用**〕
㊎**モメタゾン点鼻液50μg「杏林」56噴霧用**…… 124
ナトリウム，塩化…… 374,375
ナトリウム，クエン酸第一鉄…… 360
ナトリウム，炭酸水素…… 225,405
ナトリウムシオエ，炭酸水素…… 225
Na補正液0.5mmol/mL，リン酸 … 377
Na補正液2.5mEq/mL，塩化 …… 375
ナトリックス錠1 …… 151
ナノゾラ皮下注30mgシリンジ…… 441
ナパゲルンローション3%(院外) 340
ナファモスタットメシル酸塩…… 460
ナファモスタットメシル酸塩注射用10mg「AY」…… 460
ナファモスタットメシル酸塩注射用50mg「AY」…… 460
ナファモスタットメシル酸塩注射用100mg「AY」 …… 460
ナフトピジル…… 323
㊎**ナフトピジルOD錠75mg「ニプロ」**〔㊍**フリバスOD錠75mg**〕…… 323
ナプロキセン…… 41
ナルサス錠2mg …… 687
ナルサス錠6mg …… 687
ナルサス錠12mg(院外)…… 687
ナルサス錠24mg(院外)…… 687
ナルデメジントシル酸塩…… 226
ナルフラフィン塩酸塩…… 85
㊎**ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「サワイ」**〔㊍**レミッチOD錠2.5μg**〕…… 85
ナルベイン注2mg …… 687
ナルラピド錠1mg …… 688
ナルラピド錠2mg …… 688
ナルラピド錠4mg(院外) …… 688
ナロキソン塩酸塩…… 190
ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」 190

【ニ】

ニカルジピン塩酸塩…… 156
ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」…… 156
ニコチネルTTS10(院外)…… 681
ニコチネルTTS20(院外)…… 681
ニコチネルTTS30(院外)…… 681

ニコチン…… 681
ニコチン酸アミド…… 353
ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」（院外）…… 353
ニコランジル…… 171,172
後ニコランジル錠5mg「トーワ」〔先シグマート錠5mg〕…… 172
20価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）（生），沈降…… 643
ニセルゴリン…… 186
ニゾラールクリーム2% …… 343
ニゾラールローション2%（院外） 343
日点アトロピン点眼液1% …… 107
ニトプロ持続静注液6mg …… 157
ニトラゼパム…… 7
ニトロール注5mg …… 169
ニトログリセリン…… 172,173
後ニトログリセリン静注25mg/50mL RFIDシリンジ「テルモ」…… 172
ニトロプルシドナトリウム水和物 157
後ニトロペン舌下錠0.3mg …… 173
ニフェジピン…… 173
後ニフェジピンCR錠20mg「NP」〔先アダラートCR錠20mg〕…… 173
ニプラジロール…… 115
〔先ニフラン点眼液0.1%〕後プラノプロフェン点眼液0.1%「日点」…… 116
ニフレック配合内用剤…… 682
ニボルマブ（遺伝子組換え）…… 530
日本脳炎ワクチン…… 648
ニュープロパッチ4.5mg（院外） … 55
ニュープロパッチ9mg …… 56
ニュープロパッチ18mg（院外）…… 55
ニューモバックスNPシリンジ … 644
ニューロタン錠50mg…… 159
乳酸カルシウム水和物…… 359
乳酸カルシウム「VTRS」原末 …… 359
乳酸菌，耐性…… 213
乳酸ビペリデン…… 48
乳糖水和物…… 664
乳糖水和物「シオエ」…… 664
ニュベクオ錠300mg（院外） …… 527
尿素…… 344
ニラパリブトシル酸塩水和物…… 532
ニルセビマブ（遺伝子組換え） 626,627
人参養栄湯…… 577
人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕，ツムラ…… 577
ニンテダニブエタンスルホン酸塩 461

【ヌ】

ヌーカラ皮下注100mgペン …… 205

【ネ】

ネイリンカプセル100mg（院外） … 640
ネオーラル10mgカプセル（院外）… 448
〔先ネオーラル25mgカプセル〕後シクロスポリンカプセル25mg「サンド」…… 447
ネオアミユー輸液…… 366
ネオキシテープ73.5mg（院外） …… 320
ネオシネジンコーワ5%点眼液 … 107
ネオシネジンコーワ注1mg …… 166
ネオスチグミンメチル硫酸塩…… 102
〔先ネオドパストン配合錠L100〕後ドパコール配合錠L100 …… 57
ネオビタカイン注シリンジ5mL … 46
ネオフィリン注250mg …… 126
ネオミノファーゲンシー P静注20mL，強力…… 403
ネオメドロールEE軟膏（院外） … 121
〔先ネキシウムカプセル20mg〕後エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」…… 216
ネキシウム懸濁用顆粒分包10mg… 217
ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg… 218

〔㊎ネスプ注射液5μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注5μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液10μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注10μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液20μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注20μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液30μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注30μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液40μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注40μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液60μgプラシリンジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注60μg
シリンジ「KKF」 …… 456
〔㊎ネスプ注射液120μgプラシリン
ジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注120
μgシリンジ「KKF」…… 456
〔㊎ネスプ注射液180μgプラシリン
ジ〕
㊍ダルベポエチンアルファ注180
μgシリンジ「KKF」…… 456
ネチコナゾール塩酸塩…… 343
ネバナック懸濁性点眼液0.1%(院
外) …… 115
ネパフェナク…… 115
ネモリズマブ(遺伝子組換え)…… 558
ネルボン散1%(院外) …… 7

【ノ】

ノーベルバール静注用250mg …… 22
ノイアート静注用1500単位…… 650
ノイロトロピン錠4単位 …… 45
ノイロトロピン注射液3.6単位 … 45
濃縮人アンチトロンビンIII, 乾燥 650
濃縮人プロトロンビン複合体, 乾燥
…… 651
ノウリアスト錠20mg…… 49
ノギテカン塩酸塩…… 502
ノックビン原末(院外)…… 409
ノバミン錠5mg …… 60
ノベルジン錠25mg(院外)…… 404
ノベルジン錠50mg…… 404
ノボラピッド30ミックス注フレック
スペン(院外)…… 299
ノボラピッド注フレックスタッチ 300
ノボラピッド注フレックスペン… 300
ノボリンR注100単位/mL …… 303
ノボリンR注フレックスペン …… 304
ノリトレン錠25mg(院外)…… 71
ノルアドリナリン注1mg …… 254
ノルアドレナリン…… 254
ノルスパンテープ5mg(院外) …… 42
ノルスパンテープ10mg(院外)…… 42
ノルディトロピンフレックスプロ注
10mg(院外)…… 245
ノルトリプチリン塩酸塩…… 71
〔㊎ノルバスクOD錠5mg〕
㊍アムロジピンOD錠5mg「NP」 167
〔㊎ノルバデックス錠20mg〕
㊍タモキシフェン錠20mg「DSEP」
…… 526

【ハ】

パーサビブ静注透析用シリンジ2.5
mg…… 438
パーサビブ静注透析用シリンジ5mg438
パーサビブ静注透析用シリンジ10mg
…… 438
パージェタ点滴静注420mg/14mL 538
ハーセプチン注射用60…… 529
ハーセプチン注射用150 …… 529
ハーフジゴキシンKY錠0.125 …… 125
ハーボニー配合錠…… 632
パーロデル錠2.5mg(院外) …… 53

バイアグラ錠25mg(院外)…… **320**
バイアグラ錠50mg(院外)…… **321**
㊦バイアスピリン錠100mg …… **392**
肺炎球菌ワクチン…… 644
ハイカムチン注射用1.1mg …… **502**
ハイカリックRF輸液 …… **365**
ハイシー顆粒25%…… **355**
㊦ハイジール消毒用液10%…… **329**
ハイドロコートン注射液100mg，水溶性…… **257**
排膿散及湯…… 578
排膿散及湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－122〕，ツムラ…… **578**
ハイパジールコーワ点眼液0.25%(院外)…… **115**
ハイペン錠200mg …… **38**
パキシルCR錠12.5mg …… **71**
パキロビッドパック300 …… **633**
パキロビッドパック600 …… **633**
白色ワセリン…… 664
バクタ配合顆粒…… **642**
バクタ配合錠…… **642**
バクタミニ配合錠(要時(患者限定))…… **642**
麦門冬湯…… 568
麦門冬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－29〕，ツムラ …… **568**
パクリタキセル…… 503,504
パクリタキセル注30mg/5mL「NK」 **504**
㊦パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」〔㊥タキソール注射液100mg〕… **504**
バクロフェン…… 105
はしか風しん混合生ワクチン「第一三共」…… **656**
破傷風トキソイド，沈降…… 649
破傷風トキソイド「生研」，沈降… **649**
破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製百日せきジフテリア… 655
破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降精製百日せきジフテリア…… 656
バゼドキシフェン酢酸塩…… 461
パゾパニブ塩酸塩…… 532
バソプレシン…… 247
バダデュスタット…… 461
〔㊥パタノール点眼液0.1%〕㊦**オロパタジン点眼液0.1%「サンド」**…… **111**
八味地黄丸…… 564
八味地黄丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－7〕，ツムラ…… **564**
パチロマーソルビテクスカルシウム…… 186
ハッカ油…… 665
ハッカ油「コザカイ・M」(試用)… **665**
パッチテストパネル(S) …… **676**
バップフォー錠10…… **324**
パドセブ点滴静注用30mg…… **515**
パナルジン錠100mg(院外) …… **394**
バナン錠100mg(院外) …… **594**
バナンドライシロップ5% …… **594**
パニツムマブ(遺伝子組換え)…… 533
バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL(試用) …… **115**
バフセオ錠150mg(院外) …… **461**
ハプトグロビン，人…… 653
ハプトグロビン静注2000単位「JB」 **653**
バベンチオ点滴静注200mg …… **511**
パム静注500mg …… **405**
ハラヴェン静注1mg …… **514**
バラクルード錠0.5mg …… **623**
バラシクロビル塩酸塩…… 627
㊦バラシクロビル顆粒50%「SPKK」〔㊥バルトレックス顆粒50%〕… **627**
㊦バラシクロビル錠500mg「SPKK」〔㊥バルトレックス錠500〕…… **627**

〔㊀パラプラチン注射液150mg〕
㊁カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」…… 519
〔㊀パラプラチン注射液450mg〕
㊁カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」…… 519
パラミヂンカプセル300mg(院外) 41
バリウム，硫酸…… 667
パリエット錠5mg(院外) …… 221
パリエット錠10mg(院外)…… 221
〔㊀パリエット錠10mg〕
㊁ラベプラゾールナトリウム錠10mg「ケミファ」…… 221
バリシチニブ…… 461
パリビズマブ(遺伝子組換え)…… 628
バリブライトP …… 667
〔㊀パルクス注10μg〕
㊁アルプロスタジル注10μg「サワイ」…… 181
バルサルタン…… 158
㊁バルサルタン錠80mg「ケミファ」
〔㊀ディオバン錠80mg〕…… 158
〔㊀バルトレックス顆粒50%〕
㊁バラシクロビル顆粒50%「SPKK」…… 627
バルトレックス錠500(院外) …… 627
〔㊀バルトレックス錠500〕
㊁バラシクロビル錠500mg「SPKK」…… 627
〔㊀ハルナールD錠0.2mg〕
㊁タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「サワイ」…… 323
パルナパリンナトリウム…… 382
パルナパリンNa透析用200単位/mL シリンジ20mL「フソー」…… 382
バルプロ酸ナトリウム…… 20,21,22
㊁バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」
〔㊀デパケンシロップ5%〕 …… 22
パルボシクリブ…… 533
パルミコート200μgタービュヘイラー56吸入(院外) …… 204
パルミコート吸入液0.25mg(院外) 204
パルミコート吸入液0.5mg(院外) 204
パルモディアXR錠0.2mg …… 175
パルモディアXR錠0.4mg …… 176
バレニクリン酒石酸塩…… 681
パレプラス輸液…… 367
パロキサビルマルボキシル…… 628
パロキセチン塩酸塩水和物…… 71
㊁バロス発泡顆粒－S …… 668
パロノセトロン塩酸塩…… 229
㊁パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」
〔㊀アロキシ静注0.75mg〕 …… 229
ハロペリドール…… 72
パンクレリパーゼ…… 224
半夏厚朴湯…… 566
半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－16〕，ツムラ …… 566
半夏瀉心湯…… 565
半夏瀉心湯エキス細粒〔KB－14〕，〔EK－14〕，クラシエ …… 565
半夏白朮天麻湯…… 569
半夏白朮天麻湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－37〕(院外)，ツムラ …… 569
バンコマイシン塩酸塩…… 583
バンコマイシン塩酸塩散0.5g「VTRS」…… 583
バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「明治」…… 583
パンテチン…… 353
パンテノール…… 353
パントール注射液500mg …… 353
パントシン散20% …… 353
パンビタン末，調剤用…… 357
ハンプ注射用1000…… 175

【ヒ】

PA・ヨード点眼・洗眼液 …… 116

ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184% …… **111**
PL配合顆粒 …… **81**
B型肝炎ワクチン(酵母由来)，組換え沈降…… 647
BCG膀胱内用(日本株)，乾燥 … 657
BCGワクチン(経皮用・1人用)，乾燥…… **643**
BCGワクチン，乾燥 …… 643
ピートル顆粒分包250mg …… **185**
ビーフリード輸液…… **367**
ビームゲン注0.5mL …… **647**
ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.85mL…… **113**
ビ・シフロール錠0.5mg …… **53**
ヒアルロン酸ナトリウム，精製 …… 112,113,450
ヒアレイン点眼液0.1% …… **112**
ヒアレインミニ点眼液0.3%(院外) **113**
ピオグリタゾン塩酸塩…… 417
ビオスミン配合散…… **213**
ビオスリー配合錠…… **213**
ビオチン…… 357
ビオチン散0.2%「フソー」(院外) **357**
㊦**ビオフェルミンR散** …… **213**
㊦**ビオフェルミン錠剤**…… **213**
ビカルタミド…… 534
㊦**ビカルタミドOD錠80mg「DSEP」**〔㊥**カソデックスOD錠80mg**〕… **534**
ビキサロマー…… 186
ビクシリン注射用1g …… **587**
ビクトーザ皮下注18mg…… **315**
ピコスルファートナトリウム水和物 …… 226
㊦**ピコスルファートナトリウム内用液0.75%「JG」**〔㊥**ラキソベロン内用液0.75%**〕 **226**
ビジパーク270注20mL …… **669**
ビジパーク270注100mL…… **669**
ピシバニール注射用5KE …… **550**
㊦**ビスコート0.5眼粘弾剤** …… **121**
ヒスタミン二塩酸塩…… 678
ヒスチジン亜鉛水和物…… 363
ヒスロン錠5(院外) …… **295**
ビソノテープ2mg …… **158**
ビソノテープ4mg …… **158**
ビソプロロール…… 158
ビソプロロールフマル酸塩…… 129
ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「トーワ」…… **129**
㊦**ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」**〔㊥**メインテート錠5mg**〕 …… **129**
ビタシミン注射液500mg …… **355**
ピタバスタチンカルシウム…… 177
㊦**ピタバスタチンCa・OD錠2mg「トーワ」**〔㊥**リバロOD錠2mg**〕…… **177**
ビタミン，高カロリー輸液用総合 356
ビタミン剤，総合…… 357
ビタミンB6散10%「マルイシ」(院外) …… **354**
ビタメジン静注用…… **357**
ビダラビン…… 629
㊦**ビダラビン軟膏3%「SW」**〔㊥**アラセナ－A軟膏3%**〕 …… **629**
ヒダントール錠25mg…… **14**
ヒダントール錠100mg …… **14**
ヒトインスリン(遺伝子組換え) …… 303,304
人血清アルブミン…… 652
ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)，組換え沈降9価647
人ハプトグロビン…… 653
人免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理…… 653
人免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗破傷風…… 653
人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」，抗D…… **649**

ヒドララジン塩酸塩…… 145
ピトレシン注射液20…… 247
ヒドロキシエチルデンプン130000 375
ヒドロキシクロロキン硫酸塩…… 463
ヒドロキシジン塩酸塩…… 73
ヒドロキシジンパモ酸塩…… 73
ヒドロコルチゾン…… 255
ヒドロコルチゾン酪酸エステル… 336
ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム…… 257
ヒドロモルフォン塩酸塩…… 687,688
ピノルビン注射用30mg…… 497
ビノレルビン酒石酸塩…… 505
ビビアント錠20mg…… 461
ヒビテン・グルコネート液20%… 330
ビフィズス菌…… 213
ビプレッソ徐放錠50mg(院外)…… 69
ビプレッソ徐放錠150mg(院外) … 69
ビベグロン…… 323
ビベスピエアロスフィア120吸入(院外) …… 200
ピペラシリンナトリウム…… 587
ビペリデン，乳酸…… 48
ビペリデン塩酸塩…… 48
ピペリドレート塩酸塩…… 105
ビマトプロスト…… 115
ビムパット錠50mg…… 26
ビムパット錠100mg …… 26
ビムパット点滴静注100mg(試用) 26
ビムパットドライシロップ10%(院外) …… 27
ビメキズマブ(遺伝子組換え)…… 464
ピモベンダン…… 128
㊦**ピモベンダン錠1.25mg「TE」 … 128**
百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製… 655
百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降精製…… 656
白虎加人参湯…… 569
白虎加人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－34〕(院外)，ツムラ …… 569
ヒューマログ注ミリオペンHD(院外) …… 302
ヒューマログミックス50注ミリオペン…… 303
ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL(院外)…… 427
ピラジナミド…… 616
ビラスチン…… 558
ビラノアOD錠20mg …… 558
ピラマイド原末…… 616
ピラルビシン塩酸塩…… 497
ビリスコピン点滴静注50…… 669
㊦**ピリドキサール錠10mg「ツルハラ」 …… 353**
ピリドキサールリン酸エステル水和物…… 353
ピリドキシン塩酸塩…… 354
ピリドスチグミン臭化物…… 102
微量元素製剤，高カロリー輸液用 363
ピルシカイニド塩酸塩水和物…… 136
ビルダグリプチン…… 417
㊦**ビルダグリプチン錠50mg「サワイ」〔㊥エクア錠50mg〕…… 417**
ビルタサ懸濁用散分包8.4g(院外) 186
ヒルドイドクリーム0.3%(院外) 387
ヒルドイドソフト軟膏0.3%(院外) 387
〔㊥ヒルドイドソフト軟膏0.3%〕㊦ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」 …… 388
ヒルドイドフォーム0.3%(院外) 388
〔㊥ヒルドイドフォーム0.3%〕㊦ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」(院外) … 389
〔㊥ヒルドイドフォーム0.3%〕㊦ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」(院外) …… 388
ヒルドイドローション0.3%(院外) 388

〔㊎ヒルドイドローション0.3%〕
㊦ヘパリン類似物質ローション0.3%「日医工」 …… 388
ヒルナミン細粒10%(院外) …… 61
ヒルナミン錠(5mg) …… 61
ビレーズトリエアロスフィア120吸入 …… 210
ピレチア細粒10%(院外) …… 552
ピレチア錠(25mg) …… 552
ピレノキシン …… 115
㊦ピレノキシン懸濁性点眼液0.005%「参天」 …… 115
ビロイ点滴静注用100mg …… 525
ピロカルピン塩酸塩 …… 107,238
ピロリン酸第二鉄，溶性 …… 361
ビンクリスチン硫酸塩 …… 506
ビンゼレックス皮下注160mgオートインジェクター(試用) …… 464
ビンゼレックス皮下注320mgオートインジェクター(試用) …… 464

【フ】

5－FU注1000mg …… 485
5－FU軟膏5%協和(院外) …… 485
ファセンラ皮下注30mgペン …… 205
ファムシクロビル …… 629
ファムビル錠250mg(院外) …… 629
ファモチジン …… 214,215
㊦ファモチジンD錠20mg「サワイ」〔㊎ガスター D錠20mg〕 …… 215
ファリシマブ(遺伝子組換え) …… 115
ファロペネムナトリウム水和物 … 596
ファロム錠200mg …… 596
ファロムドライシロップ小児用10%(院外) …… 596
〔㊎ファンガード点滴用50mg〕
㊦ミカファンギンNa点滴静注用50mg「ニプロ」 …… 613
ファンギゾンシロップ 24mL …… 608
フィコンパ錠2mg …… 23
フィコンパ錠4mg(院外) …… 23
フィコンパ点滴静注用2mg(試用) 24
フィジオ35輸液 …… 377
フィナステリド …… 313
フィネレノン …… 186
ブイフェンド200mg静注用 …… 610
ブイフェンド錠50mg(院外) …… 608
〔㊎ブイフェンド錠50mg〕
㊦ボリコナゾール錠50mg「DSEP」 …… 611
ブイフェンド錠200mg(院外) …… 608
〔㊎ブイフェンド錠200mg〕
㊦ボリコナゾール錠200mg「DSEP」 …… 611
フィブラストスプレー500 …… 347
フィルグラスチム(遺伝子組換え) 395
㊦フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」 …… 395
フィルゴチニブマレイン酸塩 …… 465
風しんワクチン，乾燥弱毒生 …… 646
風しんワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生 …… 646
フェアストン錠40(院外) …… 530
フェインジェクト静注500mg …… 360
フェキソフェナジン塩酸塩 …… 558
㊦フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「サワイ」〔㊎アレグラ錠60mg〕 …… 558
フェジン静注40mg …… 360
フェスゴ配合皮下注IN …… 549
フェスゴ配合皮下注MA …… 549
フェソテロジンフマル酸塩 …… 324
フェソロデックス筋注250mg …… 535
フェニトイン …… 14,15
フェニレフリン塩酸塩 …… 107,166
フェノール …… 331
フェノール「ケンエー」，液状 …… 331
フェノトリン …… 663
フェノバール散10% …… 11
フェノバルビタール …… 11

フェノバルビタールナトリウム… 22
フェノフィブラート…… 175
フェブキソスタット…… 410
後フェブキソスタット錠20mg「DSEP」〔先フェブリク錠20mg〕…… 410
〔先フェブリク錠20mg〕後フェブキソスタット錠20mg「DSEP」…… 410
〔先フェマーラ錠2.5mg〕後レトロゾール錠2.5mg「サンド」546
フェルビナク…… 340
フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」…… 340
フェロ・グラデュメット錠105mg 361
フェロミア顆粒8.3% …… 360
フェロミア錠50mg…… 360
フェンタニル…… 689
フェンタニルクエン酸塩 690,691,692
〔先フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕後フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」…… 690
後フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」〔先フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕…… 690
後フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」…… 690
フェントステープ0.5mg …… 691
フェントステープ1mg …… 691
フェントステープ2mg …… 691
フェントステープ4mg …… 692
フオイパン錠100mg …… 442
フォシーガ錠5mg(院外) …… 416
フォシーガ錠10mg…… 416
フォゼベル錠5mg(試用) …… 185
フォゼベル錠10mg(試用)…… 185
フォリアミン錠…… 354
フォルテオ皮下注キット600μg(院外) …… 251
不活化ポリオワクチン…… 648
複方ヨード・グリセリン…… 238
複方ヨード・グリセリン「ケンエー」…… 238
茯苓飲合半夏厚朴湯…… 578
茯苓飲合半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－116〕, ツムラ …… 578
ブコラム口腔用液2.5mg(院外) … 25
ブコラム口腔用液5mg(院外) …… 25
ブコラム口腔用液7.5mg(院外) … 25
ブコローム…… 41
ブシ末(調剤用)「ツムラ」〔TJ－3023〕(院外) …… 581
ブシラミン…… 553
ブスコパン錠10mg…… 103
ブスコパン注20mg…… 103
フスタゾール糖衣錠10mg…… 191
フタラール…… 680
ブチルスコポラミン臭化物…… 103
ブデソニド…… 204,239
ブドウ糖…… 364,365
ブドウ糖注50%PL「フソー」 …… 365
フドステイン…… 192
ブピバカイン塩酸塩水和物…… 90
ブプレノルフィン…… 42
ブプレノルフィン塩酸塩…… 42
プラケニル錠200mg …… 463
プラザキサカプセル110mg …… 386
フラジール膣錠250mg …… 316
フラジール内服錠250mg …… 662
フラジオマイシン硫酸塩…… 332
プラスグレル塩酸塩…… 396
ブラダロン錠200mg …… 324
プラノバール配合錠(院外)…… 297
プラノプロフェン…… 116
後プラノプロフェン点眼液0.1%「日点」〔先ニフラン点眼液0.1%〕 …… 116

プラバスタチンナトリウム…… 178
後プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」
〔先メバロチン錠10〕…… 178
〔先プラビックス錠25mg〕
後クロピドグレル錠25mg「SANIK」 …… 393
プラビックス錠75mg(院外)…… 392
〔先プラビックス錠75mg〕
後クロピドグレル錠75mg「SANIK」 …… 393
フラボキサート塩酸塩…… 324
プラミペキソール塩酸塩水和物… 53
プラリアHI皮下注60mgシリンジ0.5mL…… 457
プラリドキシムヨウ化物…… 405
〔先フランドルテープ40mg〕
後硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」…… 170
プランルカスト水和物…… 558,559
ブリーバラセタム…… 23
ブリィビアクト錠25mg(試用)…… 23
ブリィビアクト錠50mg(試用)…… 23
ブリカニール錠2mg(院外) …… 195
フリバスOD錠25mg …… 323
フリバスOD錠75mg(院外) …… 323
〔先フリバスOD錠75mg〕
後ナフトピジルOD錠75mg「ニプロ」…… 323
ブリモニジン酒石酸塩…… 116
後ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「日点」
〔先アイファガン点眼液0.1%〕 116
プリモボラン錠5mg …… 252
フリュザクラカプセル1mg(院外) 534
フリュザクラカプセル5mg(院外) 534
ブリンゾラミド…… 116
後ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サンド」
〔先エイゾプト懸濁性点眼液1%〕 116
プリンペラン錠5(院外) …… 242
〔先プリンペラン錠5〕
後メトクロプラミド錠5mg「トーワ」…… 243
プリンペランシロップ0.1% …… 236
〔先プリンペラン注射液10mg〕
後メトクロプラミド注10mg「NIG」…… 243
〔先フルイトラン錠1mg〕
後トリクロルメチアジド錠1mg「NP」…… 139
フルオシノニド…… 336
後フルオレサイト静注500mg …… 678
フルオレセインナトリウム…… 678
フルオロウラシル…… 485
フルオロメトロン…… 108
フルカリック3号輸液 …… 368
フルキンチニブ…… 534
フルコナゾール…… 639
フルコナゾールカプセル100mg「F」 639
フルスルチアミン…… 352
フルスルチアミン塩酸塩…… 352
後フルスルチアミン錠25mg「トーワ」
〔先25mgアリナミンF糖衣錠〕… 352
〔先プルゼニド錠12mg〕
後センノシド錠12mg「サワイ」… 226
フルタイド50μgエアゾール120吸入用(院外)…… 204
フルタイド200ディスカス(院外) 205
フルタミド…… 535
フルチカゾンフランカルボン酸エステル…… 123,204
後フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用
〔先アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用〕 …… 123
フルチカゾンプロピオン酸エステル…… 204,205

フルティフォーム50エアゾール120吸入用(院外)…… 210
フルティフォーム125エアゾール56吸入用…… 211
フルニトラゼパム…… 8
フルフェナジンマレイン酸塩… 59,60
ブルフェン錠100(院外) …… 38
フルベストラント…… 535
フルボキサミンマレイン酸塩…… 73
フルマゼニル…… 191
フルメジン散0.2%(院外) …… 59
フルメジン糖衣錠(0.5)(院外) … 60
フルメトロン点眼液0.02% …… 108
フルメトロン点眼液0.1% …… 108
フルルビプロフェン…… 341
フルルビプロフェンアキセチル… 43
フレカイニド酢酸塩…… 137
プレガバリン…… 85,86
後**プレガバリンOD錠25mg「VTRS」**〔先**リリカOD錠25mg**〕…… 85
後**プレガバリンOD錠75mg「VTRS」**〔先**リリカOD錠75mg**〕…… 86
ブレクスピプラゾール…… 74
プレグランディン膣坐剤1mg …… 305
〔先**プレセデックス静注液200μg/50mLシリンジ「ファイザー」**〕
後**デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」**…… 13
〔先**プレタールOD錠100mg**〕
後**シロスタゾールOD錠100mg「トーワ」**…… 393
プレディニンOD錠50 …… 469
プレドニゾロン……277,279,282,284
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル…… 336
プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム…… 287
プレドニゾロン酢酸エステル…… 108
プレドニゾロン散「タケダ」1% … 277
プレドニゾロン錠1mg(旭化成) … 279
プレドニゾロン錠「タケダ」5mg … 282
プレドニン10mg，水溶性…… 287
プレドニン眼軟膏…… 108
プレドニン錠5mg(院外) …… 284
プレベナー20水性懸濁注 …… 643
フレマネズマブ(遺伝子組換え)… 86
プレマリン錠0.625mg …… 296
プレミネント配合錠HD(院外) … 162
プレミネント配合錠LD …… 163
フローレス眼検査用試験紙0.7mg 678
プロ・バンサイン錠15mg(院外)… 100
プロウペス膣用剤10mg…… 309
プロカインアミド塩酸塩…… 128
プロカテロール塩酸塩水和物 198,199
プロクロルペラジンマレイン酸塩 60
〔先**プロサイリン錠20**〕
後**ベラプロストNa錠20μg「VTRS」**…… 398
プロジフ静注液200 …… 639
後**フロジン外用液5%(院外)** …… 344
プロスタール錠25(院外)…… 295
プロスタルモン・F注射液1000 … 306
プロスタンディン注射用20μg…… 181
プロスタンディン軟膏0.003% … 345
プロセキソール錠0.5mg(院外) … 294
フロセミド…… 143,144
フロセミド細粒4%「EMEC」(院外) 143
後**フロセミド錠20mg「NP」**〔先**ラシックス錠20mg**〕…… 144
後**フロセミド注20mg「NIG」**〔先**ラシックス注20mg**〕…… 144
プロタノールL注0.2mg…… 127
プロタミン硫酸塩…… 379
プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」…… 379
ブロダルマブ(遺伝子組換え)…… 466
ブロチゾラム…… 8
後**ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」**〔先**レンドルミンD錠0.25mg**〕… 8

プロテカジンOD錠10 …… **215**
プロトピック軟膏0.03%小児用(院外) …… **346**
プロトピック軟膏0.1%(院外) … **347**
プロナーゼ…… 681
プロナーゼMS …… **681**
〔㊎**ブロナック点眼液0.1%**〕
㊏**ブロムフェナクNa点眼液0.1%「ニットー」**…… **116**
ブロナンセリン…… 75
㊏**ブロナンセリン錠4mg「DSPB」**〔㊎**ロナセン錠4mg**〕…… **75**
プロハンス静注シリンジ13mL…… **677**
プロパンテリン臭化物…… 100
プロピベリン塩酸塩…… 324
プロピルチオウラシル…… 250
プロプラノロール塩酸塩…… 130
〔㊎**プロプレス錠8**〕
㊏**カンデサルタン錠8mg「あすか」**155
プロペシア錠1mg(院外) …… **313**
プロペト…… **664**
プロポフォール…… 3,4
プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」…… **3**
ブロマゼパム…… 9
〔㊎**プロマックD錠75**〕
㊏**ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」**…… **221**
ブロムフェナクナトリウム水和物 116
㊏**ブロムフェナクNa点眼液0.1%「ニットー」**〔㊎**ブロナック点眼液0.1%**〕… **116**
ブロムヘキシン塩酸塩…… 193
㊏**ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」** …… **193**
㊏**ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」**…… **193**
プロメタジン塩酸塩…… 552
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩…… 552
ブロモクリプチンメシル酸塩…… 53
フロリードゲル経口用2% …… **641**

【へ】

ベージニオ錠50mg…… **511**
ベージニオ錠100mg …… **511**
ベージニオ錠150mg …… **511**
ベイスンOD錠0.3(院外) …… **418**
〔㊎**ベイスンOD錠0.3**〕
㊏**ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」**…… **418**
ベイフォータス筋注50mgシリンジ(試用)…… **626**
ベイフォータス筋注100mgシリンジ(試用)…… **627**
ベオーバ錠50mg…… **323**
〔㊎**ベガモックス点眼液0.5%**〕
㊏**モキシフロキサシン点眼液0.5%「サンド」** …… **117**
ベクティビックス点滴静注100mg **533**
ベクティビックス点滴静注400mg **533**
ペグフィルグラスチム(遺伝子組換え)…… 397
ベクルリー点滴静注用100mg …… **631**
ベクロメタゾンプロピオン酸エステル…… 199
ベサコリン散5% …… **101**
ベザトールSR錠200mg …… **175**
ベザフィブラート…… 175
〔㊎**ベシケアOD錠5mg**〕
㊏**ソリフェナシンコハク酸塩OD錠5mg「日医工」**…… **320**
ベストロン耳鼻科用1% …… **122**
ベストロン点眼用0.5%(院外) … **109**
ベセルナクリーム5%(院外) …… **638**
ベタニス錠25mg…… **324**
ベタネコール塩化物…… 101
ベタヒスチンメシル酸塩…… 124

㊒ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「トーワ」〔㊐メリスロン錠6mg〕…… 124
ベタメタゾン…… 269,271
ベタメタゾン吉草酸エステル…… 336
㊒ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」〔㊐リンデロン錠0.5mg〕…… 269
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル…… 337
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム…… 108,273
ペチジン塩酸塩…… 689
ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」…… 689
ベナンバックス注用300mg …… 661
ベニジピン塩酸塩…… 174
ベニロン－I静注用2500mg，献血 650
ベネット錠75mg…… 475
ベネトリン吸入液0.5% …… 195
ベノキシール点眼液0.4% …… 107
ベバシズマブ(遺伝子組換え)…… 535
ヘパフラッシュ100単位/mLシリンジ10mL…… 382
ヘパリンカルシウム…… 382
㊒ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」…… 382
ヘパリンナトリウム…… 382,383,384
ヘパリンナトリウム注5千単位/5mL「AY」…… 383
ヘパリンNa透析用500単位/mLシリンジ10mL「NP」…… 383
ヘパリンNa透析用500単位/mLシリンジ20mL「NP」…… 384
ヘパリン類似物質…… 387,388,389
㊒ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」(院外)〔㊐ヒルドイドフォーム0.3%〕 389
㊒ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」(院外)〔㊐ヒルドイドフォーム0.3%〕 388
㊒ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」〔㊐ヒルドイドソフト軟膏0.3%〕388
㊒ヘパリン類似物質ローション0.3%「日医工」〔㊐ヒルドイドローション0.3%〕388
ベピオゲル2.5%(院外) …… 346
ベピオローション2.5%(院外) … 346
ペフィシチニブ臭化水素酸塩…… 467
〔㊐ペプシド注100mg〕㊒エトポシド点滴静注液100mg「サンド」…… 500
ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.5mL …… 647
ベプリコール錠50mg…… 137
ベプリジル塩酸塩水和物…… 137
ベポタスチンベシル酸塩…… 559
㊒ベポタスチンベシル酸塩OD錠10mg「タナベ」〔㊐タリオンOD錠10mg〕…… 559
ペマフィブラート…… 175,176
ペムブロリズマブ(遺伝子組換え) 537
ベムリディ錠25mg…… 626
㊒ペメトレキセド点滴静注液100mg「NK」…… 488
㊒ペメトレキセド点滴静注液500mg「NK」…… 488
㊒ペメトレキセド点滴静注液800mg「NK」…… 488
ペメトレキセドナトリウム水和物 488
ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風トキソイド結合体)，乾燥 …… 643
㊒ヘモポリゾン軟膏…… 319
ベラパミル塩酸塩…… 138,174
㊒ベラパミル塩酸塩錠40mg「タイヨー」〔㊐ワソラン錠40mg〕…… 174
ベラプロストナトリウム…… 398

㊒ベラプロストNa錠20μg「VTRS」〔㊎ドルナー錠20μg，プロサイリン錠20〕…… 398
ペラミビル水和物…… 629
ペランパネル水和物…… 23,24
ペリアクチン散1% …… 553
ベリキューボ錠2.5mg …… 187
ベリキューボ錠5mg …… 187
ベリキューボ錠10mg…… 187
ベリチーム配合顆粒…… 224
ベリムマブ(遺伝子組換え)…… 468
ペリンドプリルエルブミン…… 148
ベルイシグアト…… 187
ペルサンチン錠25mg(院外)…… 168
〔㊎ペルサンチン錠25mg〕
㊒ジピリダモール錠25mg「トーワ」…… 168
ペルサンチン錠100mg(院外) …… 169
〔㊎ペルサンチン錠100mg〕
㊒ジピリダモール錠100mg「トーワ」…… 168
ペルジピン注射液2mg …… 156
ペルソムラ錠15mg…… 83
ペルソムラ錠20mg…… 83
ペルツズマブ(遺伝子組換え)…… 538
ペルフルブタン…… 679
ヘルベッサー Rカプセル100mg … 171
ヘルベッサー注射用50…… 170
㊒ペロスピロン塩酸塩錠4mg「アメル」〔㊎ルーラン錠4mg〕…… 76
ペロスピロン塩酸塩水和物…… 76
ベンザリン錠5 …… 7
ベンザルコニウム塩化物…… 328,329
ベンズブロマロン…… 410
ペンタサ顆粒94% …… 241
ペンタサ顆粒94%(院外) …… 241
ペンタサ坐剤1g …… 242
ペンタサ錠250mg(院外) …… 241
ペンタサ錠500mg …… 241
ペンタサ注腸1g(院外) …… 242
ペンタゾシン…… 43
ペンタゾシン，塩酸…… 38
ペンタミジンイセチオン酸塩…… 661
ペントシリン注射用1g …… 587
ペントシリン注射用2g …… 587
ベンラファキシン塩酸塩…… 76
ベンラリズマブ(遺伝子組換え)… 205
ベンリスタ皮下注200mgオートインジェクター…… 468
ペンレステープ18mg…… 90
〔㊎ペンレステープ18mg〕
㊒リドカインテープ18mg「YP」 91

【ホ】

ボースデル内用液10…… 677
ホーリンV膣用錠1mg …… 316
ボアラクリーム0.12% …… 335
ボアラ軟膏0.12% …… 335
防已黄耆湯…… 567
防已黄耆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－20〕，ツムラ …… 567
ホウ酸…… 108
ホウ酸「ケンエー」…… 108
抱水クロラール…… 5
防風通聖散…… 572
防風通聖散エキス顆粒(医療用)〔TJ－62〕，ツムラ …… 572
ホクナリンテープ0.5mg …… 198
ホクナリンテープ1mg …… 198
ホクナリンテープ2mg …… 198
ボグリボース…… 418
㊒ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」〔㊎ベイスンOD錠0.3〕…… 418
ボシュリフ錠100mg(院外) …… 539
ホスタマチニブナトリウム水和物 469
ボスチニブ水和物…… 539
ホストイン静注750mg …… 17
ホスネツピタント塩化物塩酸塩… 229

ホスフェニトインナトリウム水和物 …… 17
ホスフルコナゾール…… 639
ホスホマイシンカルシウム水和物 595
ホスホマイシンナトリウム… 123,596
ホスミシンS耳科用3%(院外)…… 123
ホスミシンS静注用2g …… 596
ホスミシン錠500 …… 595
ホスミシンドライシロップ400 … 595
ボスミン外用液0.1% …… 254
ボスミン注1mg …… 253
ホスラブコナゾールL－リシンエタノール付加物…… 640
ホスリボン配合顆粒…… 364
ホスレノールOD錠250mg(院外)… 185
〔㊎ホスレノールOD錠250mg〕
㊍炭酸ランタンOD錠250mg「フソー」…… 185
補中益気湯…… 570
補中益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－41〕, ツムラ …… 570
ボツリヌス毒素, A型…… 96
ボトックス注用50単位…… 96
ボナチニブ塩酸塩…… 539
ボナロン経口ゼリー35mg …… 431
ボナロン錠35mg(院外)…… 431
ボナロン点滴静注バッグ900μg … 432
ボノプラザンフマル酸塩…… 220
ポビドンヨード…… 201,327,328
㊍ポピヨドン液10%
〔㊎イソジン液10%〕…… 327
㊍ポピヨドンスクラブ7.5%
〔㊎イソジンスクラブ液7.5%〕 328
ボラザG軟膏 …… 319
ボラプレジンク…… 221
㊍ボラプレジンクOD錠75mg「サワイ」
〔㊎プロマックD錠75〕…… 221
ボララミン錠2mg …… 553
ボララミン注5mg …… 552
ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン…… 653
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン…… 653
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン, 乾燥…… 651
ポリカルボフィルカルシウム…… 239
ボリコナゾール…… 608,610,611
㊍ボリコナゾール錠50mg「DSEP」〔㊎ブイフェンド錠50mg〕…… 611
㊍ボリコナゾール錠200mg「DSEP」〔㊎ブイフェンド錠200mg〕 …… 611
ポリスチレンスルホン酸カルシウム …… 187
㊍ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」 …… 187
ポリスチレンスルホン酸ナトリウム …… 187
〔㊎ホリゾン錠2mg〕
㊍ジアゼパム錠2「トーワ」…… 6
ホリゾン注射液10mg…… 7
ポリドカノール…… 380
ホリナートカルシウム…… 405
ポリビニルアルコールヨウ素…… 116
ポリフル細粒83.3% …… 239
ポリフル錠500mg …… 239
ボルタレンSRカプセル37.5mg(院外) …… 35
ボルタレンサポ12.5mg(院外) …… 35
ボルタレンサポ25mg(院外)…… 35
〔㊎ボルタレンサポ25mg〕
㊍ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「日医工」…… 36
ボルタレンサポ50mg(院外)…… 35
〔㊎ボルタレンサポ50mg〕
㊍ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「日医工」…… 36
ボルタレン錠25mg…… 37
ボルチオキセチン臭化水素酸塩… 77
ポルトラック原末…… 472

ボルヒール組織接着用…… 655
ボルベン輸液6% …… 375
ホルモテロールフマル酸塩水和物 199
ボンアルファハイ軟膏20μg/g(院外)
…… 345
ボンアルファハイローション20μg/g
(院外)…… 345
ポンタールシロップ3.25%(院外) 34
ボンビバ錠100mg(院外) …… 433
ボンビバ静注1mgシリンジ …… 433

【マ】

マーカイン注脊麻用0.5%高比重 90
マーカイン注脊麻用0.5%等比重 90
マーズレンS配合顆粒(院外) …… 224
マーデュオックス軟膏(院外)…… 348
マイザークリーム0.05%(院外) … 334
マイスタン錠5mg(院外) …… 19
マイスリー錠5mg(院外) …… 12
〔㊊マイスリー錠5mg〕
㊎ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg
「サワイ」…… 12
マイティア点眼液，人工涙液…… 120
マヴィレット配合錠…… 634
麻黄湯…… 568
麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ
－27〕，ツムラ …… 568
マキサカルシトール…… 345,351
㊎マキサカルシトール静注透析用シ
リンジ2.5μg「イセイ」 …… 351
㊎マキサカルシトール静注透析用シ
リンジ5μg「イセイ」 …… 351
マキュエイド眼注用40mg…… 114
マグコロール散68%分包50g …… 668
マグコロール散68%分包100g…… 668
マクサルトRPD錠10mg(院外) … 166
マグセント注100mL …… 325
マグネシウム，クエン酸…… 668
マグネシウム，酸化…… 224,225
マグネシウムシオエ，重質酸化… 224
マグネシウム水和物，硫酸…… 104
Mg補正液1mEq/mL，硫酸 …… 104
マグネゾール20mL，静注用…… 104
㊎マグミット錠250mg …… 225
㊎マグミット錠330mg …… 225
マクロゴール…… 664
麻子仁丸…… 579
麻子仁丸エキス顆粒(医療用)〔TJ
－126〕，ツムラ…… 579
マジンドール…… 86
麻しん風しん混合ワクチン，乾燥弱
毒生…… 656
麻しんワクチン，乾燥弱毒生…… 646
麻しんワクチン「タケダ」，乾燥弱毒
生…… 646
マスーレッド錠12.5mg(院外) …… 472
マスーレッド錠25mg(院外)…… 472
マスキンR・エタノール液(0.5W/
V%) …… 331
マスキンスクラブ4% …… 331
マドパー配合錠L100 …… 58
マプロチリン塩酸塩…… 77
㊎マルファ懸濁用配合顆粒(院外) 225
マンガン四水和物，塩化…… 677
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス(試
用) …… 312
マンジャロ皮下注5mgアテオス(試
用) …… 312
マンジャロ皮下注7.5mgアテオス(院
外) …… 312
マンジャロ皮下注10mgアテオス(院
外) …… 312
マンジャロ皮下注12.5mgアテオス
(院外)…… 312
マンジャロ皮下注15mgアテオス(院
外) …… 312
マンニットールS注射液 …… 365

【ミ】

ミオコールスプレー0.3mg …… 173

ミオナール錠50mg…… 104
ミカトリオ配合錠(院外)…… 163
ミカファンギンナトリウム…… 613
後ミカファンギンNa点滴静注用50mg「ニプロ」
〔先ファンガード点滴用50mg〕… 613
ミカムロ配合錠AP(院外) …… 164
ミカムロ配合錠BP(院外) …… 164
ミカルディス錠40mg(院外)…… 155
〔先ミカルディス錠40mg〕
後テルミサルタン錠40mg「DSEP」
…… 155
ミグシス錠5mg …… 183
ミグリトール…… 418
〔先ミケランLA点眼液2%〕
後カルテオロール塩酸塩LA点眼液2%「わかもと」 …… 112
ミケラン点眼液2%(院外) …… 112
ミケルナ配合点眼液(院外)…… 122
ミコナゾール…… 640,641
ミコンビ配合錠BP …… 164
ミソプロストール…… 221
ミゾリビン…… 469
ミダゾラム…… 9,25
ミダゾラム注射液10mg「NIG」…… 9
ミチーガ皮下注用30mgバイアル(試用) …… 558
ミチーガ皮下注用60mgシリンジ(試用) …… 558
ミチグリニドカルシウム水和物… 419
ミティキュアダニ舌下錠3,300JAU 562
ミティキュアダニ舌下錠10,000JAU
…… 562
ミドドリン塩酸塩…… 167
ミドリンM点眼液0.4% …… 107
ミドリンP点眼液 …… 122
ミニリンメルトOD錠25μg(院外) 247
ミネブロOD錠2.5mg …… 152
ミノサイクリン塩酸塩…… 605
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」 …… 605
ミノドロン酸水和物…… 469
ミノマイシンカプセル100mg …… 605
ミノマイシン錠50mg…… 605
ミヤBM細粒 …… 213
ミヤBM錠 …… 213
ミラクリッド注射液5万単位 …… 435
ミラベグロン…… 324
ミラペックスLA錠1.5mg …… 53
ミリキズマブ(遺伝子組換え) 239,240
ミルセラ注シリンジ25μg…… 439
ミルセラ注シリンジ50μg…… 439
ミルセラ注シリンジ100μg …… 439
ミルセラ注シリンジ150μg …… 439
ミルセラ注シリンジ200μg …… 439
ミルセラ注シリンジ250μg …… 439
ミルタザピン…… 77
ミルナシプラン塩酸塩…… 78
ミルリーラ注射液10mg…… 128
ミルリノン…… 128
ミレーナ52mg…… 317
ミロガバリンベシル酸塩…… 87
ミンクリア内用散布液0.8% …… 681

【ム】

ムコスタ点眼液UD2%(院外)…… 117
〔先ムコソルバンL錠45mg〕
後アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「ニプロ」 …… 193
〔先ムコソルバン錠15mg〕
後アンブロキソール塩酸塩錠15mg「トーワ」(院外)…… 193
ムコソルバンシロップ0.3%，小児用…… 193
ムコソルバンDS1.5%，小児用 … 194
ムコダイン錠500mg(院外) …… 192
〔先ムコダインシロップ5%〕
後カルボシステインシロップ小児用5%「NIG」 …… 192

ムコダインDS50% …… **192**
無水エタノール…… 540
無水エタノール注「フソー」…… **540**

【メ】

メイラックス錠1mg …… **10**
メイロン静注8.4% …… **405**
〔㊎メインテート錠5mg〕
㊏**ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」**…… **129**
メキシチールカプセル50mg…… **138**
メキシレチン塩酸塩…… 138
メキシレチン塩酸塩錠100mg「KCC」 …… **138**
メグルミン，イオトロクス酸…… 669
メコバラミン…… 355
メサデルムローション0.1%(院外) **335**
メサドン塩酸塩…… 692
メサペイン錠5mg …… **692**
メサペイン錠10mg…… **692**
メサラジン…… 241,242
メジコン錠15mg(院外)…… **191**
メシル酸ガレノキサシン水和物… 618
メスチノン錠60mg…… **102**
メタライト250カプセル(院外) … **404**
㊏**メチコバール錠500μg** …… **355**
メチコバール注射液500μg …… **355**
メチルエルゴメトリン錠0.125mg「あすか」…… **317**
㊏**メチルエルゴメトリン注0.2mg「あすか」**…… **318**
メチルエルゴメトリンマレイン酸塩 …… 317,318
メチルジゴキシン…… 126
メチルドパ水和物…… 149
メチルフェニデート塩酸塩…… 78
メチルプレドニゾロン…… 290
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム…… 292,293
滅菌精製水…… 664
滅菌精製水…… **664**
メテノロン酢酸エステル…… 252
メトクロプラミド…… 242,243
メトクロプラミド，塩酸…… 236
㊏**メトクロプラミド錠5mg「トーワ」〔㊎プリンペラン錠5〕** …… **243**
㊏**メトクロプラミド注10mg「NIG」〔㊎プリンペラン注射液10mg〕**… **243**
メトジェクト皮下注7.5mgペン0.15mL…… **470**
メトジェクト皮下注10mgペン0.20mL …… **470**
メトジェクト皮下注15mgシリンジ0.30mL(要時(患者限定)) …… **470**
メトトレキサート…… 470,471
㊏**メトトレキサート錠2mg「あゆみ」**471
メトホルミン塩酸塩…… 414
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」…… **414**
メトリジンD錠2mg(院外) …… **167**
㊏**メドレニック注〔㊎エレメンミック注〕**…… **363**
メドロール錠2mg(院外) …… **290**
メドロール錠4mg …… **290**
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル…… 295
メトロニダゾール……316,347,661,662
メナテトレノン…… 356
〔㊎メネシット配合錠100〕
㊏**ドパコール配合錠L100** …… **57**
〔㊎メバロチン錠10〕
㊏**プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」**…… **178**
メピバカイン塩酸塩…… 90
メフェナム酸…… 34
メプチンエアー10μg吸入100回 … **199**
メプチン吸入液ユニット0.3mL … **199**
メプチン吸入液ユニット0.5mL … **199**
メプチンシロップ5μg/mL…… **198**
メプチンドライシロップ0.005% **198**

メペンゾラート臭化物…… 101
後メペンゾラート臭化物錠7.5mg「ツルハラ」(院外) …… 101
メポリズマブ(遺伝子組換え)…… 205
メマリー OD錠5mg(院外) …… 87
メマリー OD錠10mg(院外) …… 87
メマリー OD錠20mg(院外) …… 87
〔先メマリー錠5mg〕
後メマンチン塩酸塩錠5mg「DSEP」…… 87
〔先メマリー錠10mg〕
後メマンチン塩酸塩錠10mg「DSEP」…… 87
〔先メマリー錠20mg〕
後メマンチン塩酸塩錠20mg「DSEP」…… 87
メマリードライシロップ2%(院外) 87
メマンチン塩酸塩…… 87
後メマンチン塩酸塩錠5mg「DSEP」〔先メマリー錠5mg〕…… 87
後メマンチン塩酸塩錠10mg「DSEP」〔先メマリー錠10mg〕…… 87
後メマンチン塩酸塩錠20mg「DSEP」〔先メマリー錠20mg〕…… 87
メラトニン…… 88
メラトベル顆粒小児用0.2%(院外) 88
メリスロン錠6mg(院外) …… 124
〔先メリスロン錠6mg〕
後ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「トーワ」…… 124
メルカゾール錠2.5mg(院外) …… 249
メルカゾール錠5mg …… 249
メルカプトプリン水和物…… 482
メルファラン…… 481
メロキシカム…… 43
メロペネム水和物…… 597
後メロペネム点滴静注用1g「明治」 597
免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗破傷風人…… 653
免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理人…… 653
メントール，l－ …… 681

【モ】

モーバー錠100mg(院外) …… 37
モービック錠10mg…… 43
モーラステープL40mg(院外) …… 339
〔先モーラステープL40mg〕
後ケトプロフェンテープ40mg「日医工」…… 339
モーラスパップXR120mg(院外)… 339
モイゼルト軟膏0.3%(院外) …… 346
モイゼルト軟膏1%(院外) …… 346
モキシフロキサシン塩酸塩… 117,619
後モキシフロキサシン点眼液0.5%「サンド」〔先ベガモックス点眼液0.5%〕 117
モサプリドクエン酸塩錠5mg「NP」 243
モサプリドクエン酸塩水和物…… 243
モノエタノールアミンオレイン酸塩 …… 380
モビコール配合内用剤LD …… 227
モビプレップ配合内用剤…… 682
後モメタゾン点鼻液50μg「杏林」56噴霧用〔先ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用〕…… 124
モメタゾンフランカルボン酸エステル…… 124,205
モリデュスタットナトリウム…… 472
モルヌピラビル…… 629
モルヒネ塩酸塩水和物…… 684
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」 …… 684
モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」…… 684
モルヒネ硫酸塩水和物…… 685
モンテプラーゼ(遺伝子組換え)… 413

㊦モンテルカスト錠10mg「KM」〔㊨キプレス錠10mg，シングレア錠10mg〕…… 559
モンテルカストナトリウム… 559,560

【ヤ】

ヤーズ配合錠(院外)…… 297
ヤーズフレックス配合錠(院外)… 298
薬用炭…… 214
薬用炭「日医工」…… 214

【ユ】

ユーエフティ E配合顆粒T150(院外)…… 491
ユーエフティ配合カプセルT100(院外)…… 491
ユーゼル錠25mg(院外)…… 405
ユーパスタ軟膏(院外)…… 348
〔㊨ユーパスタ軟膏〕
㊦イソジンシュガーパスタ軟膏 348
ユーロジン2mg錠 …… 5
ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g …… 550
ユベラNカプセル100mg(院外) … 186
〔㊨ユベラNカプセル100mg〕
㊦トコフェロールニコチン酸エステルカプセル100mg「トーワ」… 186
ユベラ軟膏(院外)…… 342
ユリーフOD錠4mg(院外)…… 321
〔㊨ユリーフOD錠4mg〕
㊦シロドシンOD錠4mg「DSEP」 321
ユリス錠0.5mg(院外) …… 410
ユリノーム錠50mg…… 410

【ヨ】

ヨード・グリセリン，複方…… 238
ヨード・グリセリン「ケンエー」，複方…… 238
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル…… 666
葉酸…… 354
溶性ピロリン酸第二鉄…… 361
ヨクイニン…… 581
ヨクイニンエキス錠「コタロー」(院外)…… 581
よく苡仁湯…… 572
よく苡仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－52〕(院外)，ツムラ …… 572
抑肝散…… 572
抑肝散エキス顆粒(医療用)〔TJ－54〕，ツムラ …… 572

【ラ】

ライゾデグ配合注フレックスタッチ…… 304
ライブリバント点滴静注350mg(試用)…… 512
〔㊨ラキソベロン内用液0.75%〕
㊦ピコスルファートナトリウム内用液0.75%「JG」…… 226
酪酸菌…… 213
ラクチトール水和物…… 472
ラクツロース…… 472
ラクツロース・シロップ60%「コーワ」…… 472
ラクティオンパップ70mg…… 339
㊦ラグノスNF経口ゼリー分包12g 472
ラゲブリオ錠400mg …… 629
ラコールNF配合経腸用液 …… 371
ラコールNF配合経腸用液(院外) 371
ラコールNF配合経腸用半固形剤(院外)…… 371
ラコサミド…… 26,27
ラサギリンメシル酸塩…… 54
〔㊨ラジカット点滴静注バッグ30mg〕
㊦エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」…… 82
〔㊨ラシックス錠20mg〕
㊦フロセミド錠20mg「NP」 …… 144

〔㊒ラシックス注20mg〕
㊒フロセミド注20mg「NIG」…… 144
ラスクフロキサシン塩酸塩…… 620
ラズクルーズ錠80mg(試用)…… 540
ラズクルーズ錠240mg(試用) …… 540
〔㊒ラステット注100mg/5mL〕
㊒エトポシド点滴静注液100mg「サンド」…… 500
ラスビック錠75mg(試用)…… 620
ラスミジタンコハク酸塩…… 88
ラゼルチニブメシル酸塩水和物… 540
ラタノプロスト…… 117
㊒ラタノプロスト点眼液0.005%「ニッテン」
〔㊒キサラタン点眼液0.005%〕 117
ラツーダ錠20mg(院外)…… 81
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物…… 629
ラニラピッド錠0.05mg(院外)…… 126
ラノコナゾール…… 343
ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg629
ラフチジン…… 215
ラベプラゾールナトリウム…… 221
㊒ラベプラゾールナトリウム錠10mg「ケミファ」
〔㊒パリエット錠10mg〕…… 221
ラミクタール錠25mg(院外)…… 27
ラミクタール錠100mg …… 27
ラミクタール錠小児用2mg(院外) 28
ラミクタール錠小児用5mg(院外) 28
ラミシールクリーム1% …… 343
ラミシール錠125mg …… 638
ラミブジン…… 630
ラムシルマブ(遺伝子組換え)…… 541
ラメルテオン…… 88
㊒ラメルテオン錠8mg「武田テバ」
〔㊒ロゼレム錠8mg〕 …… 88
ラモセトロン塩酸塩…… 244
ラモトリギン…… 27,28
ラロキシフェン塩酸塩…… 473
ランジオロール塩酸塩…… 131,132
ランソプラゾール…… 222,223
㊒ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」
〔㊒タケプロンOD錠15〕 …… 222
ランタスXR注ソロスター …… 301
ランタス注ソロスター(院外)…… 301
㊒ランタンOD錠250mg「フソー」, 炭酸
〔㊒ホスレノールOD錠250mg〕… 185
ランタン水和物, 炭酸…… 185
ランドセン錠0.5mg …… 20
ランマークHI皮下注120mgシリンジ1.0mL …… 457

【リ】

リーゼ錠5mg …… 69
リーバクト配合顆粒…… 366
リーバクト配合経口ゼリー(院外) 366
リーマス錠200 …… 70
リアルダ錠1200mg…… 242
リオナ錠250mg …… 183
リオベル配合錠LD(院外) …… 422
リカルボン錠50mg…… 469
リクシアナOD錠15mg …… 385
リクシアナOD錠30mg …… 385
リクシアナOD錠60mg …… 386
リクラスト点滴静注液5mg …… 453
リコモジュリン点滴静注用12800 387
リザトリプタン安息香酸塩…… 166
リザベンカプセル100mg(院外) … 557
リザベン点眼液0.5%(院外) …… 114
リサンキズマブ(遺伝子組換え)
…… 473,474
リシノプリル水和物…… 148
〔㊒リスパダールOD錠1mg〕
㊒リスペリドンOD錠1mg「トーワ」
…… 80
リスパダール細粒1%(院外) …… 79
リスパダール錠1mg(院外) …… 79

リスパダール内用液1mg/mL …… 79
リスペリドン…… 79,80
リスペリドンOD錠0.5mg「トーワ」 79
㊒リスペリドンOD錠1mg「トーワ」〔㊓リスパダールOD錠1mg〕…… 80
リスミー錠1mg …… 14
リズミック錠10mg…… 180
リスモダンカプセル100mg(院外) 135
リセドロン酸ナトリウム水和物… 475
リチウム，炭酸…… 70
リツキサン点滴静注100mg …… 542
リツキサン点滴静注500mg …… 542
リツキシマブ(遺伝子組換え) 542,544
㊒リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」 …… 544
㊒リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」 …… 544
六君子湯…… 571
六君子湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－43〕，ツムラ …… 571
リットフーロカプセル50mg(院外) 476
リドカイン…… 90,91
リドカイン塩酸塩…… 91,92,93
㊒リドカインテープ18mg「YP」〔㊓ペンレステープ18mg〕…… 91
リトドリン塩酸塩…… 325
㊒リトドリン塩酸塩点滴静注液50mg「日医工」〔㊓ウテメリン注50mg〕…… 325
リドメックスコーワ軟膏0.3%(院外) …… 336
リドメックスコーワローション0.3% …… 336
リトレシチニブトシル酸塩…… 476
リナグリプチン…… 419
リナクロチド…… 244
リネイルゲル10% …… 345
リネゾリド…… 622
リバーロキサバン…… 389,390
㊒リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」〔㊓イグザレルトOD錠10mg〕 … 390
㊒リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」〔㊓イグザレルトOD錠15mg〕 … 390
リパクレオン顆粒300mg分包 …… 224
リパスジル塩酸塩水和物…… 117
リバスチグミン…… 88
リバゼブ配合錠LD(院外) …… 179
リバビリン…… 630
〔㊓リバロOD錠2mg〕
㊒ピタバスタチンCa・OD錠2mg「トーワ」…… 177
リピオドール480注10mL …… 666
リピディル錠80mg…… 175
〔㊓リピトール錠10mg〕
㊒アトルバスタチンOD錠10mg「トーワ」…… 176
リファキシミン…… 613
リファンピシン…… 606
リファンピシンカプセル150mg「サンド」…… 606
リフキシマ錠200mg …… 613
リフヌア錠45mg(院外)…… 203
〔㊓リプル注10μg〕
㊒アルプロスタジル注10μg「サワイ」…… 181
リフレックス錠15mg…… 77
リベルサス錠3mg …… 311
リベルサス錠7mg …… 311
リベルサス錠14mg…… 311
リボスチン点眼液0.025%(院外) 117
リボスチン点鼻液0.025mg112噴霧用(院外)…… 124
リボトリール細粒0.1% …… 20
リボバス錠5(院外) …… 177
リマチル錠100mg …… 553
リマプロストアルファデクス…… 398

㊒リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」〔㊐オパルモン錠5μg〕 …… 398
リムパーザ錠100mg(院外) …… 518
リムパーザ錠150mg(院外) …… 518
リュープリンSR注射用キット11.25mg …… 314
〔㊐リュープリン注射用キット3.75mg〕
㊒リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」 …… 314
リュープリンPRO注射用キット22.5mg …… 314
リュープロレリン酢酸塩 …… 314
㊒リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」〔㊐リュープリン注射用キット3.75mg〕 …… 314
硫酸鉄水和物 …… 361
硫酸バリウム …… 667
硫酸マグネシウム水和物 …… 104
硫酸Mg補正液1mEq/mL …… 104
苓桂朮甘湯 …… 570
苓桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－39〕, ツムラ …… 570
リラグルチド(遺伝子組換え) …… 315
リラナファト …… 344
〔㊐リリカOD錠25mg〕
㊒プレガバリンOD錠25mg「VTRS」 …… 85
〔㊐リリカOD錠75mg〕
㊒プレガバリンOD錠75mg「VTRS」 …… 86
リルマザホン塩酸塩水和物 …… 14
リレンザ …… 625
リンヴォック錠7.5mg …… 433
リンヴォック錠15mg …… 433
リン酸Na補正液0.5mmol/mL …… 377
リンゼス錠0.25mg …… 244
リンデロンA軟膏, 眼・耳科用 … 119
リンデロン錠0.5mg(院外) …… 271
〔㊐リンデロン錠0.5mg〕
㊒ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」 269
リンデロン注4mg(0.4%) …… 273
リンデロン点眼・点耳・点鼻液0.1% …… 108
リンデロン－VG軟膏0.12% …… 338
リンデロン－VGローション …… 338
リンデロン－Vローション …… 336

【ル】

〔㊐ルーラン錠4mg〕
㊒ペロスピロン塩酸塩錠4mg「アメル」 …… 76
ルキソリチニブリン酸塩 …… 545
ルコナック爪外用液5%(院外) … 641
ルジオミール錠10mg(院外) …… 77
ルスパテルセプト(遺伝子組換え) 398
ルセオグリフロジン水和物 …… 419
ルセフィ錠2.5mg(院外) …… 419
ルナベル配合錠LD(院外) …… 299
〔㊐ルネスタ錠1mg〕
㊒エスゾピクロン錠1mg「サワイ」 …… 11
ルパタジンフマル酸塩 …… 560
ルパフィン錠10mg …… 560
ルビプロストン …… 227
ルプラック錠8mg(院外) …… 142
〔㊐ルプラック錠8mg〕
㊒トラセミドOD錠8mg「TE」 … 142
ルミガン点眼液0.03% …… 115
ルミセフ皮下注210mgシリンジ … 466
ルムジェブ注ミリオペンHD(院外)303
ルラシドン塩酸塩 …… 81
ルリコナゾール …… 343,641
ルリコン液1% …… 343
ルリコンクリーム1% …… 343

【レ】

レイボー錠100mg(院外) …… 88

レカネマブ(遺伝子組換え)…… 89
レキサルティ OD錠0.5mg(試用) 74
レキサルティ OD錠1mg(院外) … 74
レキサルティ OD錠2mg(院外) … 74
レキソタン錠2(院外) …… 9
レキップCR錠2mg(院外)…… 57
レキップCR錠8mg(院外)…… 57
レキップ錠0.25mg …… 56
レキップ錠1mg …… 56
レギュニールHCa1.5腹膜透析液 401
レギュニールHCa2.5腹膜透析液 401
レクサプロ錠10mg…… 66
レクタブル2mg注腸フォーム14回(院外) …… 239
レクチゾール錠25mg(院外)…… 346
レグテクト錠333mg(院外) …… 82
レケンビ点滴静注200mg …… 89
レケンビ点滴静注500mg …… 89
レゴラフェニブ水和物…… 546
レザルタス配合錠HD(院外) …… 165
レザルタス配合錠LD(院外) …… 165
レシカルボン坐剤, 新…… 227
レスキュラ点眼液0.12%(院外) … 110
レスタミンコーワクリーム1% … 333
レスリン錠25(院外)…… 71
〔㊎レスリン錠25〕
㊒トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」…… 71
レトロゾール…… 546
㊒レトロゾール錠2.5mg「サンド」〔㊎フェマーラ錠2.5mg〕 …… 546
レナデックス錠4mg …… 262
レナリドミド水和物…… 547
〔㊎レニベース錠2.5〕
㊒エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」 …… 146
レパーサ皮下注140mgペン(院外) 176
レパグリニド…… 419
㊒レパグリニド錠0.5mg「サワイ」〔㊎シュアポスト錠0.5mg〕 …… 419
レバミピド…… 117,223
レバミピド錠100mg「NP」…… 223
レブラミドカプセル5mg …… 547
レブロジル皮下注用25mg(試用)… 398
レブロジル皮下注用75mg(試用)… 398
レペタン坐剤0.2mg …… 42
レペタン注0.2mg …… 42
レベチラセタム…… 30,31
㊒レベチラセタム錠500mg「トーワ」〔㊎イーケプラ錠500mg〕 …… 30
㊒レベチラセタムDS50%「トーワ」〔㊎イーケプラドライシロップ50%〕 …… 31
㊒レベチラセタム点滴静注500mg「明治」…… 31
レベトールカプセル200mg …… 630
レベミル注フレックスペン…… 302
レボカバスチン塩酸塩…… 117,124
レボカルニチン…… 477
レボセチリジン塩酸塩…… 560,561
㊒レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」〔㊎ザイザル錠5mg〕 …… 560
㊒レボセチリジン塩酸塩DS0.5%「タカタ」…… 561
レボチロキシンナトリウム水和物 249
レボドパ…… 48
〔㊎レボトミン錠25mg〕
㊒レボメプロマジン錠25mg「ツルハラ」…… 61
レボノルゲストレル…… 317
㊒レボフロキサシン錠500mg「DSEP」〔㊎クラビット錠500mg〕 …… 620
レボフロキサシン水和物 118,620,621
㊒レボフロキサシン点眼液1.5%「日点」〔㊎クラビット点眼液1.5%〕 … 118

㊒レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」〔㊎クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL〕…… 621
レボホリナートカルシウム…… 407
レボホリナート点滴静注用25mg「NP」…… 407
レボホリナート点滴静注用100mg「NP」…… 407
㊒レボメプロマジン錠25mg「ツルハラ」〔㊎レボトミン錠25mg〕…… 61
レボメプロマジンマレイン酸塩… 61
レミケード点滴静注用100 …… 233
〔㊎レミッチOD錠2.5μg〕㊒ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「サワイ」…… 85
レミニールOD錠4mg…… 82
レミニールOD錠8mg…… 82
レミニールOD錠12mg（院外） …… 82
レミフェンタニル塩酸塩…… 693
㊒レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」〔㊎アルチバ静注用2mg〕 …… 693
レムデシビル注射液…… 631
レルゴリクス…… 315
レルベア50エリプタ30吸入用（院外），小児用 …… 209
レルベア100エリプタ30吸入用 … 211
レルベア200エリプタ30吸入用 … 212
レルミナ錠40mg…… 315
レンドルミンD錠0.25mg（院外）… 8
〔㊎レンドルミンD錠0.25mg〕㊒ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」…… 8
レンバチニブメシル酸塩…… 548
レンビマカプセル4mg …… 548
レンボレキサント…… 89

【ロ】

ロイケリン散10%…… 482
ロキソニンゲル1% …… 341
〔㊎ロキソニン錠60mg〕㊒ロキソプロフェンNa錠60mg「OHA」 …… 44
ロキソニンテープ50mg（院外）…… 341
ロキソニンテープ100mg（院外） … 341
㊒ロキソプロフェンNa錠60mg「OHA」〔㊎ロキソニン錠60mg〕…… 44
ロキソプロフェンナトリウム水和物 ……44,341
ロキソプロフェンNaテープ100mg「ユートク」…… 341
六味丸…… 574
六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外），ツムラ …… 574
ロクロニウム臭化物…… 99
㊒ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「F」〔㊎エスラックス静注50mg/5.0mL〕 …… 99
ロケルマ懸濁用散分包5g …… 185
ロコアテープ（院外）…… 342
ロコイドクリーム0.1% …… 336
ロコイド軟膏0.1% …… 336
ロサルタンカリウム…… 159
ロスーゼット配合錠HD（院外） … 179
ロスーゼット配合錠LD（院外） … 179
㊒ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」〔㊎クレストールOD錠2.5mg〕 … 178
㊒ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」〔㊎クレストールOD錠5mg〕…… 178
ロスバスタチンカルシウム…… 178
㊒ロゼウス静注液10mg…… 505
㊒ロゼウス静注液40mg…… 505
ロゼックスゲル0.75%（院外） …… 347

〔㊎ロゼレム錠8mg〕
㊍ラメルテオン錠8mg「武田テバ」 …… 88
ロタテック内用液…… 648
ロチゴチン…… 55,56
ロドピン細粒10%(院外)…… 70
ロドピン錠50mg(院外)…… 70
ロトリガ粒状カプセル2g(院外) 177
〔㊎ロナセン錠4mg〕
㊍ブロナンセリン錠4mg「DSPB」 75
ロナセンテープ40mg…… 75
ロナプリーブ注射液セット1332… 635
ロピオン静注50mg…… 43
ロピニロール塩酸塩…… 56,57
ロピバカイン塩酸塩水和物…… 93
ロフラゼプ酸エチル…… 10
〔㊎ロペミンカプセル1mg〕
㊍ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」…… 214
ロペラミド塩酸塩…… 214
㊍ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」
〔㊎ロペミンカプセル1mg〕…… 214
ロメリジン，塩酸…… 183
ロモソズマブ(遺伝子組換え)…… 477
ロラゼパム…… 10
ロラタジン…… 561
ロルカム錠4mg …… 44
ロルノキシカム…… 44
ロルメタゼパム…… 10
ロンゲス錠5mg(院外) …… 148
ロンサーフ配合錠T15 …… 550
ロンサーフ配合錠T20 …… 551

【ワ】

ワーファリン顆粒0.2% …… 380
ワーファリン錠1mg …… 380
ワイパックス錠0.5 …… 10
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液…… 45
ワゴスチグミン注0.5mg …… 102
ワセリン，白色…… 664
〔㊎ワソラン錠40mg〕
㊍ベラパミル塩酸塩錠40mg「タイヨー」…… 174
ワソラン静注5mg …… 138
ワルファリンカリウム…… 380
〔㊎ワンアルファ錠0.25μg〕
㊍アルファカルシドール錠0.25μg「アメル」…… 351
〔㊎ワンアルファ錠1.0μg〕
㊍アルファカルシドール錠1.0μg「アメル」…… 351
〔㊎ワンタキソテール点滴静注20mg/1mL〕
㊍ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」…… 502
〔㊎ワンタキソテール点滴静注80mg/4mL〕
㊍ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」…… 502
ワントラム錠100mg …… 41

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

ア行
アーチスト錠10㎎
アイクルシグ錠15㎎
アイベータ配合点眼液
アイミクス配合錠HD
アイミクス配合錠LD
アイラミド配合懸濁性点眼液
亜鉛華（10%）単軟膏シオエ
アクアチムローション1%
アジマイシン点眼液1%
アジルバ錠10㎎
アジルバ錠40㎎
アジレクト錠0.5㎎
アスタット軟膏1%
アズマネックスツイストヘラー200μg60吸入
アゼプチン錠1㎎
アゾルガ配合懸濁性点眼液
アダリムマブBS皮下注20㎎シリンジ0.4㎖「第一三共」
アダリムマブBS皮下注40㎎ペン0.8㎖「第一三共」
アテキュラ吸入用カプセル高用量
アテキュラ吸入用カプセル中用量
アテキュラ吸入用カプセル低用量
アテディオ配合錠
アテレック錠20
アドエア250ディスカス60吸入用
アドエア500ディスカス60吸入用
アトーゼット配合錠LD
アトラントクリーム1%
アナフラニール錠10㎎
アナフラニール錠25㎎
アニュイティ100μgエリプタ30吸入用
アニュイティ200μgエリプタ30吸入用
アポカイン皮下注30㎎
アポハイドローション20%
アミサリン錠125㎎
アモキサンカプセル25㎎
アモバン錠7.5
アリセプトD錠3㎎
アリセプトD錠5㎎
アリドネパッチ27.5㎎
アルケラン錠2㎎
アルダクトンA細粒10%
アルメタ軟膏
アレグラ錠60㎎
アレサガテープ4㎎
アレサガテープ8㎎
アレジオンLX点眼液0.1%
アレジオン点眼液0.05%
アレジオン眼瞼クリーム0.5%
アレロックOD錠5
アレロックOD錠2.5
アロチノロール塩酸塩錠10㎎「DSP」
アロマシン錠25㎎
アンブロキソール塩酸塩錠15㎎「トーワ」
イーケプラ錠250㎎
イグザレルトOD錠10㎎
イグザレルトOD錠15㎎

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

イクセロンパッチ4.5㎎
イクセロンパッチ9㎎
イクセロンパッチ13.5㎎
イクセロンパッチ18㎎
イスコチン原末
イソジンガーグル液7%
イソソルビド内服ゼリー70%分包30g「日医工」
イドメシンコーワゲル1%
イトリゾールカプセル50
イフェクサーSRカプセル37.5㎎
イフェクサーSRカプセル75㎎
イムブルビカカプセル140㎎
イメンドカプセル80㎎
イメンドカプセル125㎎
イリボー錠2.5㎍
イリボー錠5㎍
イルトラ配合錠HD
イルトラ配合錠LD
イルベタン錠100㎎
インスリングラルギンBS注カート「リリー」
ウインタミン細粒（10%）
ヴォリブリス錠2.5㎎
ウゴービ皮下注0.25㎎ SD
ウゴービ皮下注0.5㎎ SD
ウゴービ皮下注1.0㎎ SD
ウゴービ皮下注1.7㎎ SD
ウゴービ皮下注2.4㎎ SD
ウリアデック錠40㎎
ウルソ錠100㎎
エイベリス点眼液0.002%
AZ点眼液0.02%
エカード配合錠HD
エキザルベ
エクア錠50㎎
エクメット配合錠HD
エクメット配合錠LD
エクリラ400㎍ジェヌエア60吸入用
エクロックゲル5%
SG配合顆粒
エストラサイトカプセル156.7㎎
エストリール錠1㎎
エックスフォージ配合OD錠
エナロイ錠2㎎
エバステルOD錠10㎎
エビスタ錠60㎎
エピデュオゲル
エビリファイ内用液0.1%
エピレオプチマル散50%
エフィエント錠2.5㎎
エフィエント錠5㎎
MSコンチン錠30㎎
エリザス点鼻粉末200㎍28噴霧用
エリスロシン錠200㎎
L－ケフレックス小児用顆粒
エンクラッセ62.5㎍エリプタ30吸入用
エンシュア・リキッド
エンドキサン錠50㎎
オーキシス9㎍タービュヘイラー28吸入

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

オキサロールローション25μg/g
オスポロット錠50mg
オゼックス細粒小児用15%
オダイン錠125mg
オテズラ錠10mg
オテズラ錠20mg
オテズラ錠30mg
オパルモン錠5μg
オメプラール錠20
オラビ錠口腔用50mg
オルメテックOD錠20mg
カ行
カイトリル細粒0.4%
ガストローム顆粒66.7%
ガスロンN錠2mg
カソデックスOD錠80mg
カデュエット配合錠4番
カナグル錠100mg
カナリア配合錠
カラミンローション
カルブロック錠16mg
カログラ錠120mg
乾燥酵母エビオス
キャブピリン配合錠
キュバール100エアゾール
グラアルファ配合点眼液
グラクティブ錠25mg
クラシエ柴胡桂枝湯エキス細粒〔EK-10〕
グラナテック点眼液0.4%
クラビット錠500mg
クラビット点眼液0.5%
クラリス錠50小児用
クラリチン錠10mg
グリベック錠100mg
クリンダマイシンリン酸エステルゲル1%「クラシエ」
グルベス配合錠
クレストールOD錠2.5mg
クレストールOD錠5mg
クレナフィン爪外用液10%
グロウジェクト皮下注12mg
クロミッド錠50mg
ケフラールカプセル250mg
ケレンディア錠10mg
ケレンディア錠20mg
コソプトミニ配合点眼液
コムクロシャンプー0.05%
コララン錠5mg
コレクチム軟膏0.25%
コレチメント錠9mg
コンサータ錠18mg
コンサータ錠27mg
コントミン糖衣錠25mg
サ行
ザイザル錠5mg
ザイティガ錠500mg
サイトテック錠200
サイバインコ錠50mg
サイバインコ錠100mg

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

サイバインコ錠200mg
ザガーロカプセル0.1mg
ザクラス配合錠HD
ザファテック錠100mg
サラジェン錠5mg
サワシリンカプセル250
シアリス錠10mg
シアリス錠20mg
シーブリ吸入用カプセル50μg
ジェニナック錠200mg
ジェミーナ配合錠
ジクアスLX点眼液3%
ジスロマック細粒小児用10%
ジセレカ錠200mg
ジフルカンカプセル50mg
ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」
ジャカビ錠5mg
小児用レルベア50エリプタ30吸入用
シングレアOD錠10mg
シンフェーズT28錠
シンポニー皮下注50mgオートインジェクター
スージャヌ配合錠
スチバーガ錠40mg
ストラテラカプセル40mg
ストロカイン錠5mg
スピール膏M
スピリーバ1.25μgレスピマット60吸入
スピリーバ吸入用カプセル18μg
スプリセル錠20mg
スプリセル錠50mg
スマイラフ錠50mg
スマイラフ錠100mg
ゼジューラ錠100mg
ゼチーア錠10mg
ゼップバウンド皮下注2.5mgアテオス
ゼップバウンド皮下注5mgアテオス
ゼップバウンド皮下注7.5mgアテオス
ゼップバウンド皮下注10mgアテオス
ゼップバウンド皮下注12.5mgアテオス
ゼップバウンド皮下注15mgアテオス
セディール錠10mg
セパゾン錠2
ゼビアックスローション2%
セファランチン錠1mg
ゼフィックス錠100
ゼフナートクリーム2%
ゼフナート外用液2%
ゼペリン点眼液0.1%
セレコックス錠100mg
セレネース細粒1%
セレネース錠3mg
ゼローダ錠300
セロクエル細粒50%
ソーティクツ錠6mg
ゾビラックス錠200
ソリタ－T配合顆粒2号
ソレトン錠80

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

タ行
ダイアート錠60mg
太虎堂のきゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM-230〕
タウリン散98%「大正」
高砂テンマ末M
ダクチル錠50mg
タケプロンOD錠15
タケルダ配合錠
タナトリル錠5
タバリス錠100mg
タバリス錠150mg
タプコム配合点眼液
タプロス点眼液0.0015%
タプロスミニ点眼液0.0015%
タベジール錠1mg
タリオンOD錠10mg
チャンピックス錠0.5mg
チャンピックス錠1mg
チラーヂンS錠25μg
ツムラ温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-106〕
ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-72〕
ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-18〕
ツムラ香蘇散エキス顆粒（医療用）〔TJ-70〕
ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-12〕
ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-103〕
ツムラ滋陰降火湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-93〕
ツムラ四物湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-71〕
ツムラ消風散エキス顆粒（医療用）〔TJ-22〕
ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-104〕
ツムラ参蘇飲エキス顆粒（医療用）〔TJ-66〕
ツムラ清暑益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-136〕
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-53〕
ツムラ大防風湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-97〕
ツムラ釣藤散エキス顆粒（医療用）〔TJ-47〕
ツムラ当帰飲子エキス顆粒（医療用）〔TJ-86〕
ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-37〕
ツムラ白虎加人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-34〕
ツムラよく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-52〕
ツムラ六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ-87〕
ティーエスワン配合OD錠T20
ティーエスワン配合OD錠T25
ティーエスワン配合顆粒T20
ティーエスワン配合顆粒T25
ディナゲスト錠0.5mg
ディレグラ配合錠

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

デザレックス錠5mg
テネリアOD錠20mg
テノゼット錠300mg
デパケンR錠100mg
デュオトラバ配合点眼液
デュロテップMTパッチ2.1mg
デュロテップMTパッチ4.2mg
デュロテップMTパッチ8.4mg
トフラニール錠10mg
トフラニール錠25mg
ドボネックス軟膏50μg/g
ドボベット軟膏
ドボベットゲル
ドボベットフォーム
ドラール錠15
トラディアンス配合錠AP
トラムセット配合錠
トリテレン・カプセル50mg
トリプタノール錠25
トリンテリックス錠10mg
トルカプ錠160mg
トルカプ錠200mg
トルソプト点眼液1%
トレシーバ注ペンフィル
トレドミン錠25mg
トレリーフOD錠50mg
ナ行
ナパゲルンローション3%
ナルサス錠12mg
ナルサス錠24mg
ナルラピド錠4mg
ニコチネルTTS10
ニコチネルTTS20
ニコチネルTTS30
ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」
ニゾラールローション2%
ニュープロパッチ4.5mg
ニュープロパッチ18mg
ニュベクオ錠300mg
ネイリンカプセル100mg
ネオーラル10mgカプセル
ネオキシテープ73.5mg
ネオメドロールEE軟膏
ネバナック懸濁性点眼液0.1%
ネルボン散1%
ノックビン原末
ノベルジン錠25mg
ノボラピッド30ミックス注フレックスペン
ノリトレン錠25mg
ノルスパンテープ5mg
ノルスパンテープ10mg
ノルディトロピンフレックスプロ注10mg
ハ行
パーロデル錠2.5mg
バイアグラ錠25mg
バイアグラ錠50mg
ハイパジールコーワ点眼液0.25%
パナルジン錠100mg

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

バナン錠100㎎
バフセオ錠150㎎
パラミヂンカプセル300㎎
パリエット錠5㎎
パリエット錠10㎎
バルトレックス錠500
パルミコート200μgタービュヘイラー56吸入
パルミコート吸入液0.25㎎
パルミコート吸入液0.5㎎
ヒアレインミニ点眼液0.3%
ビオチン散0.2%「フソー」
ヒスロン錠5
ビタミンB6散10%「マルイシ」
ビプレッソ徐放錠50㎎
ビプレッソ徐放錠150㎎
ビベスピエアロスフィア120吸入
ビムパットドライシロップ10%
ヒューマログ注ミリオペンHD
ヒュミラ皮下注40㎎シリンジ0.4㎖
ビルタサ懸濁用散分包8.4g
ヒルドイドクリーム0.3%
ヒルドイドソフト軟膏0.3%
ヒルドイドフォーム0.3%
ヒルドイドローション0.3%
ヒルナミン細粒10%
ピレチア細粒10%
5－FU軟膏5%協和
ファムビル錠250㎎
ファロムドライシロップ小児用10%
フィコンパ錠4㎎
ブイフェンド錠50㎎
ブイフェンド錠200㎎
フェアストン錠40
フォシーガ錠5㎎
フォルテオ皮下注キット600μg
ブコラム口腔用液2.5㎎
ブコラム口腔用液5㎎
ブコラム口腔用液7.5㎎
ブシ末（調剤用）「ツムラ」〔TJ－3023〕
プラノバール配合錠
プラビックス錠75㎎
ブリカニール錠2㎎
フリバスOD錠75㎎
フリュザクラカプセル1㎎
フリュザクラカプセル5㎎
プリンペラン錠5
フルタイド200ディスカス
フルタイド50μgエアゾール120吸入用
フルティフォーム50エアゾール120吸入用
ブルフェン錠100
フルメジン散0.2%
フルメジン糖衣錠（0.5）
プレドニン錠5㎎
プレミネント配合錠HD
プロ・バンサイン錠15㎎
フロジン外用液5%
プロスタール錠25
プロセキソール錠0.5㎎

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

フロセミド細粒4%「EMEC」
プロトピック軟膏0.03%小児用
プロトピック軟膏0.1%
プロペシア錠1mg
ベイスンOD錠0.3
ベストロン点眼用0.5%
ベセルナクリーム5%
ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」
ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」
ベピオローション2.5%
ベピオゲル2.5%
ペルサンチン錠25mg
ペルサンチン錠100mg
ペンタサ錠250mg
ペンタサ注腸1g
ペンタサ顆粒94%
ボシュリフ錠100mg
ホスミシンS耳科用3%
ホスレノールOD錠250mg
ボナロン錠35mg
ボルタレンSRカプセル37.5mg
ボルタレンサポ12.5mg
ボルタレンサポ25mg
ボルタレンサポ50mg
ボンアルファハイローション20μg/g
ボンアルファハイ軟膏20μg/g
ポンタールシロップ3.25%
ボンビバ錠100mg

マ行
マーズレンS配合顆粒
マーデュオックス軟膏
マイザークリーム0.05%
マイスタン錠5mg
マイスリー錠5mg
マクサルトRPD錠10mg
マスーレッド錠12.5mg
マスーレッド錠25mg
マルファ懸濁用配合顆粒
マンジャロ皮下注7.5mgアテオス
マンジャロ皮下注10mgアテオス
マンジャロ皮下注12.5mgアテオス
マンジャロ皮下注15mgアテオス
ミカトリオ配合錠
ミカムロ配合錠AP
ミカムロ配合錠BP
ミカルディス錠40mg
ミケラン点眼液2%
ミケルナ配合点眼液
ミニリンメルトOD錠25μg
ムコスタ点眼液UD2%
ムコダイン錠500mg
メサデルムローション0.1%
メジコン錠15mg
メタライト250カプセル
メトリジンD錠2mg
メドロール錠2mg
メペンゾラート臭化物錠7.5mg「ツルハラ」

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

メマリードライシロップ2%（5mg 0.25g/包）
メマリードライシロップ2%（10mg 0.5g/包）
メマリードライシロップ2%（20mg1g/包）
メマリーOD錠10mg
メマリーOD錠20mg
メマリーOD錠5mg
メラトベル顆粒小児用0.2%
メリスロン錠6mg
メルカゾール錠2.5mg
モイゼルト軟膏0.3%
モイゼルト軟膏1%（1%10g/本）
モイゼルト軟膏1%（1%28g/本）
モーバー錠100mg
モーラステープL40mg
モーラスパップXR120mg
ヤ行
ヤーズ配合錠
ヤーズフレックス配合錠
ユーエフティ配合カプセルT100
ユーエフティE配合顆粒T150
ユーゼル錠25mg
ユーパスタ軟膏
ユベラ軟膏
ユベラNカプセル100mg
ユリーフOD錠4mg
ユリス錠0.5mg
ヨクイニンエキス錠「コタロー」

ラ行
ラコールNF配合経腸用液
ラコールNF配合経腸用半固形剤
ラツーダ錠20mg
ラニラピッド錠0.05mg
ラミクタール錠25mg
ラミクタール錠小児用2mg
ラミクタール錠小児用5mg
ランタス注ソロスター
リーバクト配合経口ゼリー
リオベル配合錠LD
リザベンカプセル100mg
リザベン点眼液0.5%
リスパダール細粒1%
リスパダール錠1mg
リスモダンカプセル100mg
リットフーロカプセル50mg
リドメックスコーワ軟膏0.3%
リボスチン点眼液0.025%
リボスチン点鼻液0.025mg112噴霧用
リボバス錠5
リムパーザ錠100mg
リムパーザ錠150mg
リンデロン錠0.5mg
ルコナック爪外用液5%
ルジオミール錠10mg
ルセフィ錠2.5mg
ルナベル配合錠LD
ルプラック錠8mg
ルムジェブ注ミリオペンHD

院外専用薬品一覧

赤文字：削除または経過措置措置医薬品

レイボー錠100㎎
レキサルティOD錠1㎎
レキサルティOD錠2㎎
レキソタン錠2
レキップCR錠2㎎
レキップCR錠8㎎
レクタブル2㎎注腸フォーム14回
レクチゾール錠25㎎
レグテクト錠333㎎
レザルタス配合錠HD
レザルタス配合錠LD
レスキュラ点眼液0.12%
レスリン錠25
レパーサ皮下注140㎎ペン
リバゼブ配合錠LD
リフヌア錠45㎎
レミニールOD錠12㎎
レンドルミンD錠0.25㎎
ロキソニンテープ50㎎
ロキソニンテープ100㎎
ロコアテープ
ロスーゼット配合錠HD
ロスーゼット配合錠LD
ロゼックスゲル0.75%
ロドピン細粒10%
ロドピン錠50㎎
ロトリガ粒状カプセル2g
ロンゲス錠5㎎

本　　文

1. 神経系及び感覚器官用医薬品

11. 中枢神経系用薬

111. 全身麻酔剤

1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤

（チアミラールナトリウム）

▶イソゾール注射用0.5g 劇

Isozol 500mg/V（溶解液付）〔日医工〕

〔薬価〕449.00円/瓶

【効】全身麻酔，全身麻酔の導入，局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用，精神神経科における電撃療法の際の麻酔，局所麻酔剤中毒・破傷風・子癇等に伴う痙攣

【用】(注) 1. 静脈内投与

〔溶液濃度〕2.5%水溶液（5%溶液は静脈炎を起こすことがある.）〔投与量・投与法〕調整したチアミラール水溶液を静脈より注入．1）全身麻酔の導入：最初に2～4mL（2.5%溶液で50～100mg）を注入して患者の全身状態，抑制状態などを観察し，その感受性より追加量を決定．次に患者が応答しなくなるまで追加注入し，応答がなくなった時の注入量を就眠量とする．さらに就眠量の半量ないし同量を追加注入したのち，他の麻酔法に移行．気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用．2）短時間麻酔（a）患者とコンタクトを保ちながら最初に2～3mL（2.5%溶液で50～75mg）を10～15秒位の速度で注入後30秒間，麻酔の程度，患者の全身状態を観察する．さらに必要ならば2～3mLを同速度で注入し，患者の応答のなくなった時の注入量を就眠量とする．手術に先立ち，さらに2～3mLを同速度で分割注入すれば10～15分程度の麻酔が得られる．（b）短時間で手術が終了しない場合は注射針を静脈中に刺したまま呼吸，脈拍，血圧，角膜反射，瞳孔対光反射などに注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように1～4mL（2.5%溶液で25～100mg）を分割注入（1回の最大使用量は1gまで）．3）精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常12mL（2.5%溶液で300mg）を25秒～35秒で注入し，必要な麻酔深度に達したことを確かめたのち，直ちに電撃療法を行う．4）併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは，吸入麻酔剤と併用することができる．通常2～4mL（2.5%溶液で50～100mg）を間歇的に静脈内注入．点滴投与を行う場合は，静脈内点滴麻酔法に準ずる．5）痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら，通常2～8mL（2.5%溶液で50～200mg）を痙攣が止まるまで徐々に注入．

2. 直腸内注入

〔溶液濃度〕10%水溶液〔投与量〕20～40 mg/kg（10%溶液で0.2～0.4mL/kg）を基準とする．〔注入法〕溶液を注射器に入れ，注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し，注腸．注入後15分で麻酔にはいり，約1時間持続する．

3. 筋肉内注射

〔溶液濃度〕2.0～2.5%水溶液，とくに7歳以下の小児に対しては2%溶液を使用する（2.5%以上の濃度は組織の壊死をおこす危険がある）．〔筋注部位〕大腿筋肉，上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する．〔投与量〕20mg

/kg（2%溶液で1mL/kg）を基準とする．〔投与法〕一度に全量を注入してはならず，全量を2～3等分して，5分毎に必要に応じて追加投与．注入後5～15分で麻酔にはいり，約40～50分程度持続する

【禁】ショック又は大出血による循環不全，重症心不全，急性間歇性ポルフィリン症，アジソン病，重症気管支喘息，バルビツール酸系薬物に対する過敏症

【重副】ショック，呼吸停止，呼吸抑制

1119. その他の全身麻酔剤

（ケタミン塩酸塩）

▶ケタラール静注用200mg　劇麻

Ketalar 200mg20mL/V　〔第一三共〕

〔薬価〕1,618.00円/瓶

【効】手術，検査及び処置時の全身麻酔及び吸入麻酔の導入

【用】(注) 初回1～2mg/kgを緩徐（1分間以上）に静注．必要に応じて，初回量と同量又は半量を追加

【禁】本剤の成分に対し過敏症，脳血管障害，高血圧（収縮期圧160mmHg以上・拡張期圧100mmHg以上），脳圧亢進症及び重症の心代償不全，痙攣発作の既往歴，外来患者

【重副】急性心不全，呼吸抑制，無呼吸，舌根沈下，痙攣，覚醒時反応

（セボフルラン）

▶セボフルラン吸入麻酔液「VTRS」後　劇

Sevoflurane 250mL/瓶〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕25.80円/mL

〔先発品〕セボフレン吸入麻酔液

【効】全身麻酔

【用】(外) 導入：本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスとで導入．睡眠量の静脈麻酔剤を投与し，本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスでも導入できる．本剤による導入は，0.5～5.0%で行うことができる．維持：患者の臨床徴候を観察しながら，酸素・亜酸化窒素と併用し，最小有効濃度で外科的麻酔状態を維持．4.0%以下の濃度で維持できる

【禁】以前にハロゲン化麻酔剤を使用して，黄疸又は原因不明の発熱，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性高熱，横紋筋融解症，ショック，アナフィラキシー，痙攣，不随意運動，肝機能障害，黄疸，重篤な不整脈

（デスフルラン）

▶スープレン吸入麻酔液　劇

Suprane 240mL/瓶　〔バクスター〕

〔薬価〕37.80円/mL

【効】全身麻酔の維持

【用】(外) 3.0%の濃度で開始し，適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，濃度を調節．亜酸化窒素の併用の有無にかかわらず，7.6%以下の濃度で外科的手術に適切な麻酔深度が得られる

【禁】本剤又は他のハロゲン化麻酔剤に対する過敏症，悪性高熱の既往歴又は血族に悪性高熱の既往歴

【重副】悪性高熱，高カリウム血症，重篤な不整脈，横紋筋融解症，ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，喉頭痙攣

（ドロペリドール）

▶ドロレプタン注射液25mg　劇

Droleptan 25mg10mL/V

〔アルフレッサ〕
〔薬価〕93.00円/mLV
【効】①フェンタニルとの併用による手術，検査及び処置時の全身麻酔並びに局所麻酔の補助．②ドロペリドールの単独投与による麻酔前投薬
【用】(注) ①導入麻酔剤として投与する場合には0.25～0.5mg/kg（本注射液として0.1～0.2mL/kg）をフェンタニル5～10μg/kg（フェンタニル注射液として0.1～0.2mL/kg）と共に緩徐に静注するか，又はブドウ糖液等に希釈して点滴静注．局所麻酔の補助として投与する場合には局所麻酔剤投与10～15分後に0.25mg/kg（本注射液として0.1mL/kg）をフェンタニル5μg/kg（フェンタニル注射液として0.1mL/kg）と共に緩徐に静注．②0.05～0.1mg/kg（本注射液として0.02～0.04mL/kg）を麻酔開始30～60分前に筋注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，痙攣発作の既往歴，外来患者，重篤な心疾患，QT延長症候群，新生児，乳児及び2歳以下の幼児
【重副】血圧降下，不整脈，期外収縮，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心停止，ショック，間代性痙攣，悪性症候群

（プロポフォール）
▶1%ディプリバン注 (劇)
Diprivan 500mg50mL/V 〔サンド〕
〔薬価〕1,021.00円/瓶
【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静
【用】(注) ①1) 導入：0.5mg/kg/10秒（本剤として0.05mL/kg/10秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII及びIVの患者には，より緩徐に投与．2.0～2.5 mg/kg（本剤として0.20～0.25mL/kg）で就眠が得られる．2) 維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4～10mg/kg/時（本剤として0.4～1.0mL/kg/時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．②0.3 mg/kg/時（本剤として0.03mL/kg/時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3～3.0mg/kg/時（本剤として0.03～0.30mL/kg/時）で適切な鎮静深度が得られる．必要に応じて鎮痛剤を併用
【禁】〈効能共通〉本剤又は本剤の成分に対し過敏症．〈集中治療における人工呼吸中の鎮静〉小児等
【重副】低血圧，アナフィラキシー，気管支痙攣，舌根沈下，一過性無呼吸，てんかん様体動，重篤な徐脈，不全収縮，心室頻拍，心室性期外収縮，左脚ブロック，肺水腫，覚醒遅延，横紋筋融解症，悪性高熱類似症状

（プロポフォール）
▶プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」 (劇)
Propofol 200mg20mL/A 〔丸石〕
〔薬価〕752.00円/A
【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静
【用】(注) ①1) 導入：0.5mg/kg/10秒（本剤として0.05mL/kg/10秒）で，患

者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII及びIVの患者には，より緩徐に投与．2.0～2.5㎎/kg（本剤として0.20～0.25mL/kg）で就眠が得られる．2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4～10㎎/kg/時（本剤として0.4～1.0mL/kg/時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．②0.3㎎/kg/時（本剤として0.03mL/kg/時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3～3.0㎎/kg/時（本剤として0.03～0.30mL/kg/時）で適切な鎮静深度が得られる．必要に応じて鎮痛剤を併用

【禁】本剤又は本剤の成分に対し過敏症，小児（集中治療における人工呼吸中の鎮静）

【重副】低血圧，アナフィラキシー，気管支痙攣，舌根沈下，一過性無呼吸，てんかん様体動，重篤な徐脈，不全収縮，心室頻拍，心室性期外収縮，左脚ブロック，肺水腫，覚醒遅延，横紋筋融解症，悪性高熱類似症状

……

（プロポフォール）

▶1%ディプリバン注－キット ㊎劇
Diprivan 200㎎20mL/本　〔サンド〕
㊏

〔**薬価**〕2,234.00円/筒

▶1%ディプリバン注－キット ㊎劇
Diprivan 500㎎50mL/本
㊏

〔**薬価**〕2,670.00円/筒

【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静

【用】(注) ① (1) TCI機能を用いない投与方法

1）導入：0.5㎎/kg/10秒（本剤として0.05mL/kg/10秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII及びIVの患者には，より緩徐に投与．2.0～2.5㎎/kg（本剤として0.20～0.25mL/kg）で就眠が得られる．高齢者においては，より少量で就眠が得られる場合がある．就眠後は必要に応じて適宜追加．

2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4～10㎎/kg/時（本剤として0.4～1.0mL/kg/時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．

(2) TCI機能を用いる投与方法

1）導入：目標血中濃度3.0μg/mLで静注を開始し，投与開始3分後に就眠が得られない場合には1分毎に1.0～2.0μg/mLずつ目標血中濃度を上げる．目標血中濃度3.0～6.0μg/mL，投与開始後1～3分で就眠が得られる．高齢者，ASAIII及びIVの患者には，より低い目標血中濃度で投与を開始．

2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，本剤を静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，目標血中濃度を調節．目標血中濃度2.0～5.0μg/mLで適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を

併用.
②0.3mg/kg/時（本剤として0.03mL/kg/時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3～3.0mg/kg/時（本剤として0.03～0.30mL/kg/時）で適切な鎮静深度が得られる．疾患の種類，症状の程度を考慮し，必要とする鎮静深度に応じて投与速度を増減．必要に応じて鎮痛剤を併用
【禁】〈効能共通〉本剤又は本剤の成分に対し過敏症．〈集中治療における人工呼吸中の鎮静〉小児等
【重副】低血圧，アナフィラキシー，気管支痙攣，舌根沈下，一過性無呼吸，てんかん様体動，重篤な徐脈，不全収縮，心室頻拍，心室性期外収縮，左脚ブロック，肺水腫，覚醒遅延，横紋筋融解症，悪性高熱類似症状

……

112. 催眠鎮静剤，抗不安剤
1123. 抱水クロラール系製剤

（抱水クロラール）
▶エスクレ注腸用キット「500」
Escre 500mg1340mg/キット　〔久光〕
〔薬価〕576.10円/筒
【効】理学検査時における鎮静・催眠，静脈注射が困難な痙攣重積状態
【用】〔外〕小児：30～50mg/kgを標準とし，直腸内に挿入．総量1.5gまで
【禁】本剤の成分又はトリクロホスナトリウムに対して過敏症，急性間けつ性ポルフィリン症
【重副】無呼吸，呼吸抑制，ショック，連用により依存性

……

1124. ベンゾジアゼピン系製剤

（アルプラゾラム）
▶アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」後　向
Alprazolam 0.4mg/T　〔沢井〕
〔薬価〕5.90円/T
〔先発品〕コンスタン0.4mg錠
ソラナックス0.4mg錠
【効】心身症（胃・十二指腸潰瘍，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害
【用】(内）1日1.2mgを3回に分割．増量する場合には最高用量を1日2.4mgとして漸次増量し，3～4回に分割．高齢者：1回0.4mgの1日1～2回投与から開始し，増量する場合でも1日1.2mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，HIVプロテアーゼ阻害剤（インジナビル等）投与中
【併用禁】HIVプロテアーゼ阻害剤〈インジナビル（国内未発売）等〉
【重副】連用により薬物依存，連用中の投与量の急激な減少・中止により，痙攣発作，せん妄，振戦，不眠，不安，幻覚，妄想等の離脱症状，刺激興奮・錯乱等，呼吸器疾患への使用により呼吸抑制，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸
【投与制限日数】30日

……

（エスタゾラム）
▶ユーロジン2mg錠　向
Eurodin 2mg/T　〔武田〕
〔薬価〕8.40円/T
【効】①不眠症．②麻酔前投薬

11

【用】(内) ①1回1～4㎎を就寝前. ②手術前夜：1回1～2㎎を就寝前. 麻酔前：1回2～4㎎
【禁】重症筋無力症，リトナビル（HIVプロテアーゼ阻害剤），ニルマトレルビル・リトナビル投与中
【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）
【重副】依存性，離脱症状，呼吸抑制，刺激興奮，錯乱，無顆粒球症，一過性前向性健忘，もうろう状態
【投与制限日数】30日

……

(クアゼパム)

▶ドラール錠15（院外） 向
Doral 15㎎/T 〔久光〕

〔薬価〕43.50円/T
【効】①不眠症. ②麻酔前投薬
【用】(内) ①1回20㎎を就寝前. 1日30㎎まで. ②手術前夜1回15～30㎎を就寝前. 1日30㎎まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，睡眠時無呼吸症候群，リトナビル投与中
【併用禁】食物，リトナビル（ノービア）
【重副】依存性，刺激興奮，錯乱，呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，精神症状（幻覚，妄想等），意識障害，思考異常，勃起障害，興奮，運動失調，運動機能低下，錯乱，協調異常，言語障害，振戦，一過性前向性健忘，もうろう状態
【投与制限日数】30日

……

(クロキサゾラム)

▶セパゾン錠2（院外） 向
Sepazon 2㎎/T 〔アルフレッサ〕

〔薬価〕6.00円/T
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・強迫・恐怖・睡眠障害. ②心身症（消化器疾患，循環器疾患，更年期障害，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ. ③術前の不安除去
【用】(内) ①②1日3～12㎎を3回に分割. ③0.1～0.2㎎/㎏を手術前
【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，刺激興奮
【投与制限日数】30日

……

(ジアゼパム)

▶ジアゼパム錠2「トーワ」 後 向
Diazepam 2㎎/T 〔東和薬品〕

〔薬価〕5.90円/T
〔先発品〕2㎎セルシン錠
ホリゾン錠2㎎
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ. うつ病における不安・緊張. 心身症（消化器疾患，循環器疾患，自律神経失調症，更年期障害，腰痛症，頸肩腕症候群）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ. ②次記疾患における筋緊張の軽減：脳脊髄疾患に伴う筋痙攣・疼痛. ③麻酔前投薬
【用】(内) ①1回2～5㎎を1日2～4回. 外来患者は1日量15㎎以内. 小児：3歳以下は1日量1～5㎎，4～12歳は1日量2～10㎎，それぞれ1～3回に分割. ②1回2～10㎎を1日3～4回. ③1回5～10㎎を就寝前又は手術前
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，リトナビル（HIVプロテアーゼ阻害剤），ニルマトレルビル・リトナビル投与中

【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）
【重副】依存性，離脱症状，刺激興奮，錯乱，呼吸抑制
【投与制限日数】90日

……

（ジアゼパム）

▶ダイアップ坐剤4 向
Diapp 4mg/個 〔高田〕
ハイリスク
〔薬価〕50.70円/個
【効】小児に対して次の目的に用いる：熱性痙攣及びてんかんの痙攣発作の改善
【用】（外）小児：1回0.4～0.5mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．1日1mg/kgまで
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，低出生体重児・新生児，リトナビル（HIVプロテアーゼ阻害剤），ニルマトレルビル・リトナビル投与中
【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）
【重副】依存性，刺激興奮，錯乱等，呼吸抑制
【投与制限日数】14日

……

（ジアゼパム）

▶ホリゾン注射液10mg 向
Horizon 10mg2mL/A 〔丸石〕
〔薬価〕83.00円/A
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②次記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつの軽減：麻酔前，麻酔導入時，麻酔中，術後，アルコール依存症の禁断（離脱）症状，分娩時．③次記状態における痙攣の抑制：てんかん様重積状態，有機リン中毒，カーバメート中毒
【用】（注）初回10mgをできるだけ緩徐に筋注又は静注．以後必要に応じて3～4時間ごとに注射．静注には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（2分間以上をかけて）
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，ショック，昏睡，バイタルサインの悪い急性アルコール中毒，リトナビル（HIVプロテアーゼ阻害剤），ニルマトレルビル・リトナビル投与中
【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）
【重副】依存性，舌根の沈下による上気道閉塞，呼吸抑制，刺激興奮，錯乱，循環性ショック

……

（トフィソパム）

▶グランダキシン錠50
Grandaxin 50mg/T 〔持田〕
〔薬価〕8.20円/T
【効】次記疾患における頭痛・頭重，倦怠感，心悸亢進，発汗等の自律神経症状：自律神経失調症，頭部・頸部損傷，更年期障害・卵巣欠落症状
【用】（内）1回50mg，1日3回
【禁】ロミタピドメシル酸塩を投与中
【併用禁】ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）

……

（ニトラゼパム）

▶ネルボン散1%（院外） 向
Nelbon 10mg/g 〔アルフレッサ〕
ハイリスク
〔薬価〕10.60円/g
▶ベンザリン錠5 向
Benzalin 5mg/T 〔共和〕

11

（ハイリスク）

〔薬価〕7.80円/T

【効】①不眠症．②麻酔前投薬．③異型小発作群：点頭てんかん，ミオクロヌス発作，失立発作等．④焦点性発作：焦点性痙攣発作，精神運動発作，自律神経発作等

【用】（内）①1回5～10㎎を就寝前．②1回5～10㎎を就寝前又は手術前．③④成人・小児とも1日5～15㎎を適宜分割投与

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，依存性，刺激興奮，錯乱，肝機能障害，黄疸，一過性前向性健忘，もうろう状態

【投与制限日数】90日

……

（フルニトラゼパム）

▶サイレース錠1㎎ 向

Silece 1㎎/T 〔エーザイ〕

〔薬価〕7.40円/T

【効】①不眠症．②麻酔前投薬

【用】（内）1回0.5～2㎎を就寝前又は手術前．高齢者：1回1㎎まで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】依存性，刺激興奮，錯乱，呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，悪性症候群（Syndrome malin），意識障害，一過性前向性健忘，もうろう状態

【投与制限日数】30日

……

（フルニトラゼパム）

▶サイレース静注2㎎ 向

Silece 2㎎1mL/A 〔エーザイ〕

〔薬価〕125.00円/A

【効】①全身麻酔の導入．②局所麻酔時の鎮静

【用】（注）用時注射用蒸留水にて2倍以上に希釈，できるだけ緩徐に（1㎎/分以上かけて）静注．①0.02～0.03㎎/㎏を静注．②0.01～0.03㎎/㎏を静注．必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】無呼吸，呼吸抑制，舌根沈下，錯乱

……

（ブロチゾラム）

▶レンドルミンD錠0.25㎎（院外） 向

Lendormin D 0.25㎎/T 〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕10.60円/T

▶ブロチゾラムOD錠0.25㎎「サワイ」後 向

Brotizolam OD 0.25㎎/T 〔沢井〕

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕レンドルミンD錠0.25㎎

【効】①不眠症．②麻酔前投薬

【用】（内）①1回0.25㎎を就寝前．②手術前夜：1回0.25㎎を就寝前．麻酔前：1回0.5㎎

【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】肝機能障害，黄疸，一過性前向性健忘，もうろう状態，連用により依存性，連用中における投与量の急激な減少・中止により不眠，不安等の離脱症状．（類薬）呼吸抑制

【投与制限日数】30日

……

（ブロマゼパム）

▶レキソタン錠2（院外） 向

Lexotan 2mg/T 〔エーザイ＝サンド〕

〔薬価〕6.10円/T

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ及び強迫・恐怖．うつ病における不安・緊張．②心身症（高血圧症，消化器疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ及び睡眠障害．③麻酔前投薬

【用】（内）①1日量6～15mgを1日2～3回に分割．②1日量3～6mgを1日2～3回に分割．③5mgを就寝前又は手術前

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】依存性，刺激興奮，錯乱

【投与制限日数】30日

……

（ミダゾラム）

▶ミダゾラム注射液10mg「NIG」 向

Midazolam 10mg2mL/A

〔日医工＝武田〕

〔薬価〕115.00円/A

【効】①麻酔前投薬．②全身麻酔の導入・維持．③集中治療における人工呼吸中の鎮静．④歯科・口腔外科領域における手術及び処置時の鎮静

【用】（注）①0.08～0.10mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.08～0.15mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．②0.15～0.30mg/kgを静注し，必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加投与．静注する場合には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（1分間以上の時間をかけて）．③1）導入：初回投与は，0.03mg/kgを少なくとも1分以上かけて静注．より確実な鎮静導入が必要とされる場合の初回投与量は0.06mg/kgまで．必要に応じて，0.03mg/kgを少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．初回投与及び追加投与の総量は0.30mg/kgまで．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：初回投与は0.05～0.20mg/kgを少なくとも2～3分以上かけて静注．必要に応じて，初回量と同量を少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．2）維持：0.03～0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始，鎮静状態をみながら適宜増減．（0.03～0.18mg/kg/時の範囲が推奨される）．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.06～0.12mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．（投与速度の増減は25%の範囲内とする）．修正在胎45週未満（在胎週数＋出生後週数）の小児のうち，修正在胎32週未満では0.03mg/kg/時，修正在胎32週以上では0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．④初回投与として1～2mgをできるだけ緩徐に（1～2mg/分）静注し，必要に応じて0.5～1mgを少なくとも2分以上の間隔を空けて，できるだけ緩徐に（1～2mg/分）追加．初回の目標鎮静レベルに至るまでの，初回投与及び追加投与の総量は5mgまで

【警告】1.「重要な基本的注意」に留意し，呼吸及び循環動態の連続的な観察ができる設備を有し，緊急時に十分な措置が可能な施設においてのみ用いること．［呼吸抑制及び呼吸停止を引き起こすことがあり，速やかな処置が行われないために死亡又

は低酸素脳症に至った症例が報告されている.］
2. 低出生体重児及び新生児に対して急速静脈内投与をしてはならない.［急速静脈内投与後，重度の低血圧及び痙攣発作が報告されている.］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビルを含有する薬剤，ネルフィナビル，アタザナビル，ホスアンプレナビル，ダルナビルを含有する薬剤），エファビレンツ，コビシスタットを含有する薬剤及びニルマトレルビル・リトナビルを投与中，ショック，昏睡，バイタルサインの抑制がみられる急性アルコール
【併用禁】HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビルを含有する薬剤（ノービア，カレトラ），ネルフィナビル（ビラセプト），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），ダルナビルを含有する薬剤（プリジスタ，プレジコビックス）〉，エファビレンツ（ストックリン），コビシスタットを含有する薬剤（スタリビルド，ゲンボイヤ，プレジコビックス），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッドパック）
【重副】連用により依存性，無呼吸，呼吸抑制，舌根沈下，アナフィラキシーショック，心停止，心疾患患者で心室頻拍・心室性頻脈，悪性症候群

……

（ロフラゼプ酸エチル）

▶メイラックス錠1mg 向
Meilax 1mg/T 〔Meiji Seika〕
〔薬価〕10.40円/T
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．②心身症（胃・十二指腸潰瘍，慢性胃炎，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害
【用】(内) 2mgを1日1～2回に分割
【禁】ベンゾジアゼピン系薬剤に対して過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，離脱症状，刺激興奮，錯乱，幻覚，呼吸抑制
【投与制限日数】30日

……

（ロラゼパム）

▶ワイパックス錠0.5 向
Wypax 0.5mg/T 〔ファイザー〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②心身症（自律神経失調症，心臓神経症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】(内) 1日1～3mgを2～3回に分割
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，刺激興奮，錯乱，呼吸抑制
【投与制限日数】30日

……

（ロルメタゼパム）

▶エバミール錠1.0 向
Evamyl 1mg/T 〔バイエル〕
〔薬価〕10.90円/T
【効】不眠症
【用】(内) 1回1～2mgを就寝前．高齢者：1回2mgまで
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，本剤の成分に対し過敏症
【重副】依存性，刺激興奮，錯乱，呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，一過性

前向性健忘，もうろう状態
【投与制限日数】30日

1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤

（フェノバルビタール）

▶フェノバール散10% 劇向
Phenobal 100mg/g 〔第一三共〕
ハイリスク
〔薬価〕7.70円/g
【効】①不眠症．②不安緊張状態の鎮静．てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．自律神経発作，精神運動発作
【用】(内) ①1回30～200mgを就寝前．②1日30～200mgを1～4回に分割
【禁】本剤の成分又はバルビツール酸系化合物に対して過敏症，急性間欠性ポルフィリン症，ボリコナゾール，タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合），マシテンタン，チカグレロル，アルテメテル・ルメファントリン，ダルナビル・コビシスタット，ドラビリン，イサブコナゾニウム，ミフェプリストン・ミソプロストール，リルピビリン，ニルマトレルビル・リトナビル，リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ソホスブビル・ベルパタスビル，ドルテグラビル・リルピビリン，カボテグラビル投与中
【併用禁】ボリコナゾール（ブイフェンド），タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合：アドシルカ），マシテンタン（オプスミット），チカグレロル（ブリリンタ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット配合錠），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス配合錠），ドラビリン（ピフェルトロ），イサブコナゾニウム（クレセンバ），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），リルピビリン（エジュラント），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ配合錠），ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ビクタルビ配合錠），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（シムツーザ配合錠），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ゲンボイヤ配合錠），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ配合錠），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ配合錠），カボテグラビル（ボカブリア）
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），過敏症症候群，依存性，顆粒球減少，血小板減少，肝機能障害，呼吸抑制
【投与制限日数】90日

1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤

（エスゾピクロン）

▶エスゾピクロン錠1mg「サワイ」 後
Eszopiclone 1mg/T 〔沢井〕

11

〔薬価〕7.70円/T
〔先発品〕ルネスタ錠1mg
【効】不眠症
【用】(内) 1回2mgを，高齢者には1回1mgを就寝前．1回3mgまで，高齢者では1回2mgまで

【警告】本剤の服用後に，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等）があらわれることがある．また，入眠までの，あるいは中途覚醒時の出来事を記憶していないことがあるので注意すること

【禁】本剤の成分又はゾピクロンに対し過敏症，重症筋無力症，急性閉塞隅角緑内障
【重副】ショック，アナフィラキシー，依存性，呼吸抑制，肝機能障害，精神症状，意識障害，一過性前向性健忘，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等）

（ゾピクロン）
▶アモバン錠7.5（院外） 向
Amoban 7.5mg/T 〔日医工〕
〔薬価〕11.80円/T
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) ①1回7.5～10mgを就寝前．10mgまで．②1回7.5～10mgを就寝前又は手術前．10mgまで

【警告】本剤の服用後に，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等）があらわれることがある．また，入眠までの，あるいは中途覚醒時の出来事を記憶していないことがあるので注意すること

【禁】本剤の成分又はエスゾピクロンに対し過敏症，重症筋無力症，急性閉塞隅角緑内障，本剤により睡眠随伴症状（夢遊症状等）として異常行動を発現
【重副】連用により依存性，呼吸抑制，肝機能障害，精神症状，意識障害，一過性前向性健忘，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等），アナフィラキシー
【投与制限日数】30日

（ゾルピデム酒石酸塩）
▶マイスリー錠5mg（院外） 向
Myslee 5mg/T 〔アステラス〕
〔薬価〕17.50円/T
【効】不眠症（統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く）
【用】(内) 1回5～10mgを就寝直前．高齢者：1回5mgから投与を開始．1日10mgまで

【警告】本剤の服用後に，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等）があらわれることがある．また，入眠までの，あるいは中途覚醒時の出来事を記憶していないことがあるので注意すること．［7.1 参照］，［7.2 参照］，［11.1.3 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝障害，重症筋無力症，急性閉塞隅角緑内障，本剤により睡眠随伴症状（夢遊症状等）として異常行動を発現
【重副】依存性，離脱症状，精神症状，意識障害，一過性前向性健忘，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等），呼吸抑制，肝機能障害，黄疸
【投与制限日数】30日

（ゾルピデム酒石酸塩）
▶ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」 後 向
Zolpidem tartrate OD 5mg/T 〔沢井〕

〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕マイスリー錠5mg
【効】不眠症（統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く）
【用】(内) 1回5～10mgを就寝直前．高齢者：1回5mgから投与を開始．1日10mgまで
【警告】本剤の服用後に，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等）があらわれることがある．また，入眠までの，あるいは中途覚醒時の出来事を記憶していないことがあるので注意すること
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝障害，重症筋無力症，急性閉塞隅角緑内障，本剤により睡眠随伴症状（夢遊症状等）として異常行動を発現
【重副】依存性，離脱症状，精神症状，意識障害，一過性前向性健忘，もうろう状態，睡眠随伴症状（夢遊症状等），呼吸抑制，肝機能障害，黄疸
【投与制限日数】30日

（タンドスピロンクエン酸塩）

▶セディール錠10mg（院外） 劇
Sediel 10mg/T 〔住友ファーマ〕

〔薬価〕15.50円/T
【効】①心身症（自律神経失調症，本態性高血圧症，消化性潰瘍）における身体症候ならびに抑うつ，不安，焦躁，睡眠障害．②神経症における抑うつ，恐怖
【用】(内) 1日30mgを3回に分割．1日60mgまで
【重副】肝機能障害，黄疸，セロトニン症候群，悪性症候群

（デクスメデトミジン塩酸塩）

▶デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」 後 劇
Dexmedetomidine 200μg50mL/筒 〔ニプロ〕

〔薬価〕1,943.00円/筒
〔先発品〕プレセデックス静注液200μg/50mLシリンジ「ファイザー」
【効】①集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静．②局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静
【用】(注) ①6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．維持投与から開始することも可．6歳以上の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.0μg/kg/時の範囲で持続注入．修正在胎（在胎週数＋出生後週数）45週以上6歳未満の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.4μg/kg/時の範囲で持続注入．患者の状態に合わせて，投与速度を適宜減速．②6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．投与速度を適宜減速
【警告】1.1 本剤の投与により低血圧，高血圧，徐脈，心室細動等があらわれ，心停止にいたるおそれがあ

る．したがって，本剤は，患者の呼吸状態，循環動態等の全身状態を注意深く継続的に監視できる設備を有し，緊急時に十分な措置が可能な施設で，本剤の薬理作用を正しく理解し，集中治療又は非挿管下での鎮静における患者管理に熟練した医師のみが使用すること．また，小児への投与に際しては，小児の集中治療に習熟した医師が使用すること．［9.7.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］，［11.1.5 参照］

1.2 迷走神経の緊張が亢進しているか，急速静注，単回急速投与等，通常の用法・用量以外の方法で本剤を投与した場合に重篤な徐脈，洞停止等があらわれたとの報告があるので，本剤は定められた用法・用量に従い，緩徐に持続注入することを厳守し，患者の状況を慎重に観察するとともに，このような症状があらわれた場合には適切な処置を行うこと．［11.1.3 参照］，［11.1.5 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】低血圧，高血圧，徐脈，心室細動，心停止，洞停止，低酸素症，無呼吸，呼吸困難，呼吸抑制，舌根沈下

……

（トリクロホスナトリウム）

▶トリクロリールシロップ10%劇

Tricloryl 100mg/mL 〔アルフレッサ〕

禁忌

〔薬価〕10.50円/mL

【効】①不眠症．②脳波・心電図検査等における睡眠

【用】（内）1回1～2g（本剤として10～20mL）を就寝前又は検査前．20～80mg/kg（本剤として0.2～0.8mL/kg）を標準とし，総量2g（本剤として20mL）まで．幼小児は年齢により適宜減量

【禁】本剤の成分又は抱水クロラールに対して過敏症，急性間欠性ポルフィリン症

【重副】無呼吸，呼吸抑制，ショック，アナフィラキシー，依存性

……

（リルマザホン塩酸塩水和物）

▶リスミー錠1mg

Rhythmy 1mg/T 〔共和〕

禁忌

〔薬価〕10.40円/T

【効】①不眠症．②麻酔前投薬

【用】（内）①1回1～2mgを就寝前．高齢者：1回2mgまで．②1回2mgを就寝前又は手術前．高齢者：1回2mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，依存性，刺激興奮，錯乱，一過性前向性健忘，もうろう状態

……

113. 抗てんかん剤
1132. ヒダントイン系製剤

（フェニトイン）

▶アレビアチン散10%劇

Aleviatin 100mg/g 〔住友ファーマ〕

ハイリスク 禁忌

〔薬価〕12.10円/g

▶ヒダントール錠25mg

Hydantol 25mg/T 〔第一三共〕

ハイリスク 禁忌

〔薬価〕11.90円/T

▶ヒダントール錠100mg

Hydantol 100mg/T

ハイリスク 禁忌

〔薬価〕12.80円/T

【効】①てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点

発作（ジャクソン型発作を含む）．②自律神経発作．③精神運動発作
【用】(内) 1日200～300㎎，小児：次記用量を毎食後3回に分割．学童：100～300㎎．幼児：50～200㎎．乳児：20～100㎎
【禁】本剤の成分又はヒダントイン系化合物に対し過敏症，タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合），リルピビリン，マシテンタン，ソホスブビル，チカグレロル，アルテメテル・ルメファントリン，ダルナビル・コビシスタット，ドラビリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム，エンシトレルビル，ニルマトレルビル・リトナビル，ミフェプリストン・ミソプロストール，リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ソホスブビル・ベルパタスビル，レジパスビル・ソホスブビル，ドルテグラビル・リルピビリン，カボテグラビル，レナカパビルを投与中
【併用禁】タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合：アドシルカ），マシテンタン（オプスミット），ソホスブビル（ソバルディ），レジパスビル・ソホスブビル（ハーボニー配合錠），チカグレロル（ブリリンタ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット配合錠），ドラビリン（ピフェルトロ），ルラシドン（ラツーダ），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス配合錠），リルピビリン（エジュラント），イサブコナゾニウム（クレセンバ），エンシトレルビル（ゾコーバ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ配合錠），ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ビクタルビ配合錠），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（シムツーザ配合錠），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ゲンボイヤ配合錠），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ配合錠），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ配合錠），カボテグラビル（ボカブリア），レナカパビル（シュンレンカ）
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，過敏症症候群，SLE様症状，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，単球性白血病，血小板減少，溶血性貧血，赤芽球癆，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，悪性リンパ腫，リンパ節腫脹，小脳萎縮，横紋筋融解症，急性腎障害，間質性腎炎，悪性症候群

……

（フェニトイン）

▶アレビアチン注250㎎ 劇
Aleviatin 250㎎5mL/A
〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕123.00円/A
【効】①てんかん様痙攣発作が長時間引き続いて起こる場合（てんかん発作重積症）．②経口投与が不可能で，か

11

つ，痙攣発作の出現が濃厚に疑われる場合（特に意識障害，術中，術後）．
③急速にてんかん様痙攣発作の抑制が必要な場合
【用】(注) 125 ～ 250 mg（本 剤 2.5 ～ 5mL）を，1分間1mLを超えない速度で徐々に静注．以上の用量で発作が抑制できないときには，30分後更に100～150mg（2～3mL）を追加するか，他の対策を考慮．小児：成人量を基準として，体重により決定．痙攣が消失し，意識が回復すれば経口に切り替える
【禁】本剤の成分又はヒダントイン系化合物に対し過敏症，洞性徐脈，高度の刺激伝導障害，タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合），リルピビリン，マシテンタン，ソホスブビル，チカグレロル，アルテメテル・ルメファントリン，ダルナビル・コビシスタット，ドラビリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム，エンシトレルビル，ニルマトレルビル・リトナビル，ミフェプリストン・ミソプロストール，リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ソホスブビル・ベルパタスビル，レジパスビル・ソホスブビル，ドルテグラビル・リルピビリン，カボテグラビル，レナカパビルを投与中
【併用禁】タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合：アドシルカ），マシテンタン（オプスミット），ソホスブビル（ソバルディ），レジパスビル・ソホスブビル（ハーボニー配合錠），チカグレロル（ブリリンタ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット配合錠），ドラビリン（ピフェルトロ），ルラシドン（ラツーダ），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス配合錠），リルピビリン（エジュラント），イサブコナゾニウム（クレセンバ），エンシトレルビル（ゾコーバ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ配合錠），ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ビクタルビ配合錠），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（シムツーザ配合錠），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ゲンボイヤ配合錠），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ配合錠），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ配合錠），カボテグラビル（ボカブリア），レナカパビル（シュンレンカ）
【重副】TEN，Stevens-Johnson症 候群，過敏症症候群，SLE様症状，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，単球性白血病，血小板減少，溶血性貧血，赤芽球癆，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，心停止，心室細動，呼吸停止，強直発作，悪性リンパ腫，リンパ節腫脹，小脳萎縮，横紋筋融解症，急性腎障害，間質性腎炎，悪性症候群

（ホスフェニトインナトリウム水和物）

▶ホストイン静注750mg (劇)

Fostoin 750mg10mL/V 〔ノーベル〕

(ハイリスク)

〔薬価〕6,419.00円/瓶

【効】①てんかん重積状態．②脳外科手術又は意識障害（頭部外傷等）時のてんかん発作の発現抑制．③フェニトインを経口投与しているてんかん患者における一時的な代替療法

【用】(注) 成人又は2歳以上の小児には，次記の用法・用量にて投与．①初回投与：ホスフェニトインナトリウムとして22.5mg/kgを静注．3mg/kg/分又は150mg/分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．②初回投与：15～18mg/kgを静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．③経口フェニトインの1日投与量の1.5倍量を，1日1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと

【禁】本剤の成分又はヒダントイン系化合物に対し過敏症，洞性徐脈，高度の刺激伝導障害，タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合），リルピビリン，マシテンタン，エルバスビル，グラゾプレビル，チカグレロル，アルテメテル・ルメファントリン，ダルナビル・コビシスタット，ドラビリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム硫酸塩，ミフェプリストン・ミソプロストール，ニルマトレルビル・リトナビル，リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ソホスブビル・ベルパタスビル，ソホスブビル，レジパスビル・ソホスブビル，ドルテグラビル・リルピビリン，カボテグラビル，レナカパビルナトリウムを投与中

【併用禁】タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合：アドシルカ），マシテンタン（オプスミット），エルバスビル（エレルサ），グラゾプレビル（グラジナ），チカグレロル（ブリリンタ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット配合錠），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス配合錠），ドラビリン（ピフェルトロ），ルラシドン（ラツーダ），リルピビリン（エジュラント），イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ配合錠），ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ビクタルビ配合錠），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（シムツーザ配合錠），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ゲンボイヤ配合錠），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ配合錠），ソホスブビル（ソバルディ），レ

ジパスビル・ソホスブビル（ハーボニー配合錠），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ配合錠），カボテグラビル（ボカブリア），レナカパビルナトリウム（シュンレンカ）

【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，過敏症症候群，SLE様症状，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，単球性白血病，血小板減少，溶血性貧血，赤芽球癆，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，心停止，心室細動，呼吸停止，強直発作，悪性リンパ腫，リンパ節腫脹，小脳萎縮，横紋筋融解症，急性腎障害，間質性腎炎，悪性症候群

……

1137. スルホンアミド系製剤

（スルチアム）

▶オスポロット錠50mg（院外）

Ospolot 50mg/T　〔共和〕

ハイリスク

〔薬価〕25.00円/T

【効】精神運動発作

【用】（内）1日200～600mgを2～3回に分割して食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，腎障害

【重副】腎不全

……

1139. その他の抗てんかん剤

（エトスクシミド）

▶エピレオプチマル散50%（院外）

Epileo petit mal 500mg/g〔エーザイ〕

ハイリスク

〔薬価〕25.10円/g

【効】定型欠神発作（小発作），小型（運動）発作〔ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）〕

【用】（内）1日450～1000mg（本剤として0.9～2g）を2～3回に分割．小児：1日150～600mg（本剤として0.3～1.2g）を1～3回に分割

【禁】本剤の成分に対して過敏症，重篤な血液障害

【重副】Stevens-Johnson症候群，SLE様症状，再生不良性貧血，汎血球減少

……

（カルバマゼピン）

▶テグレトール細粒50%

Tegretol 500mg/g　〔サンファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕22.20円/g

▶テグレトール錠100mg

Tegretol 100mg/T　〔ノバルティス〕

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/T

【効】①精神運動発作，てんかん性格及びてんかんに伴う精神障害，てんかんの痙攣発作［強直間代発作（全般痙攣発作，大発作）］．②躁病，躁うつ病の躁状態，統合失調症の興奮状態．③三叉神経痛

【用】（内）①最初1日量200～400mgを1～2回に分割し，至適効果が得られるまで（1日600mg）徐々に増量．1日1200mgまで．小児：1日100～600mgを分割．②最初1日量200～400mgを1～2回に分割し，至適効果が得られるまで（1日600mg）徐々に増量．1日1200mgまで．③最初1日量200～400mgからはじめ，1日600mgまでを分割するが，1日800mgまで

【禁】本剤の成分又は三環系抗うつ剤に対し過敏症，重篤な血液障害，第II度以上の房室ブロック，高度徐脈（50拍/分未満），ボリコナゾール，タダラフィル（アドシルカ），リルピビリ

ン，マシテンタン，チカグレロル，グラゾプレビル，エルバスビル，ドルテグラビル・リルピビリン，ダルナビル・コビシスタット，アルテメテル・ルメファントリン，ドラビリン，イサブコナゾニウム，カボテグラビル，ソホスブビル・ベルパタスビル，レジパスビル・ソホスブビル，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビル，ミフェプリストン・ミソプロストール，リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド投与中，ボルフィリン症

【併用禁】ボリコナゾール（ブイフェンド），タダラフィル（アドシルカ），リルピビリン（エジュラント），マシテンタン（オプスミット），チカグレロル（ブリリンタ），グラゾプレビル（グラジナ），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ），ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド（ビクタルビ），エルバスビル（エレルサ），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット），ドラビリン（ピフェルトロ），イサブコナゾニウム（クレセンバ），カボテグラビル（ボカブリア），レジパスビル・ソホスブビル（ハーボニー），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），エンシトレルビル（ゾコーバ），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド（シムツーザ），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド（ゲンボイヤ）

【重副】再生不良性貧血，汎血球減少，白血球減少，無顆粒球症，貧血，溶血性貧血，赤芽球癆，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），SLE様症状，過敏症症候群，肝機能障害，黄疸，急性腎障害（間質性腎炎等），PIE症候群，間質性肺炎，血栓塞栓症，アナフィラキシー，うっ血性心不全，房室ブロック，洞機能不全，徐脈，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，無菌性髄膜炎，悪性症候群

（クロバザム）

▶マイスタン錠5mg（院外） 向

Mystan 5mg/T

〔アルフレッサ**ニ**住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕14.00円/T

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかんの次記発作型における抗てんかん薬との併用．①部分発作：単純部分発作，複雑部分発作，二次性全般化強直間代発作．②全般発作：強直間代発作，強直発作，非定型欠神発作，ミオクロニー発作，脱力発作

【用】(内) 1日10mgから始め，徐々に増量．維持量は1日10～30mgを1～3回に分割（1日量は40mgまで）．小児：1日0.2mg/kgから始め，症状に応じて徐々

に増量．維持量は1日0.2～0.8㎎/㎏を1～3回に分割（1日量は1.0㎎/㎏まで）
【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，呼吸抑制，TEN，Stevens-Johnson症候群
【投与制限日数】90日

（クロナゼパム）

▶ランドセン錠0.5㎎ 向
Landsen 0.5㎎/T 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕9.60円/T

▶リボトリール細粒0.1% 向
Rivotril 1㎎/g 〔太陽ファルマ〕
ハイリスク
〔薬価〕8.30円/g
【効】①小型（運動）発作［ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）］．②精神運動発作．③自律神経発作
【用】(内) 成人・小児：初回量1日0.5～1㎎を1～3回に分割．徐々に増量．維持量は1日2～6㎎を1～3回に分割．乳・幼児：初回量1日0.025㎎/㎏を1～3回に分割．徐々に増量．維持量は1日0.1㎎/㎏を1～3回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，呼吸抑制，睡眠中の多呼吸発作，刺激興奮，錯乱等，肝機能障害，黄疸
【投与制限日数】90日

（ゾニサミド）

▶エクセグラン散20% 劇
Excegran 200㎎/g 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕29.90円/g

▶エクセグラン錠100㎎ 劇
Excegran 100㎎/T
ハイリスク
〔薬価〕15.00円/T
【効】部分てんかん及び全般てんかんの次記発作型．①部分発作：単純部分発作［焦点発作（ジャクソン型発作を含む），自律神経発作，精神運動発作］，複雑部分発作［精神運動発作，焦点発作］，二次性全般化強直間代痙攣［強直間代発作（大発作）］．②全般発作：強直間代発作［強直間代発作（全般痙攣発作，大発作）］，強直発作［全般痙攣発作］，非定型欠神発作［異型小発作］．③混合発作
【用】(内) 最初1日100～200㎎を1～3回に分割．以後1～2週ごとに増量して1日量200～400㎎まで漸増し，1～3回に分割．最高1日量は600㎎まで．小児：最初1日2～4㎎/㎏を1～3回に分割．以後1～2週ごとに増量して1日量4～8㎎/㎏まで漸増し，1～3回に分割．最高1日量は12㎎/㎏まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），過敏症症候群，再生不良性貧血，無顆粒球症，赤芽球癆，血小板減少，急性腎障害，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，腎・尿路結石，発汗減少に伴う熱中症，悪性症候群，幻覚，妄想，錯乱，せん妄等の精神症状

（バルプロ酸ナトリウム）

▶セレニカR顆粒40%
Selenica R 400㎎/g 〔興和〕
ハイリスク
〔薬価〕36.70円/g
【効】①各種てんかん（小発作・焦点発

作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制

【用】(内) ①②400～1200 mg を1日1回．③400～800mgを1日1回．1日量として1000mgまで

【禁】〈効能共通〉重篤な肝障害，カルバペネム系抗生物質を投与中，尿素サイクル異常症．〈片頭痛発作の発症抑制〉妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】カルバペネム系抗生物質〈パニペネム・ベタミプロン（カルベニン），メロペネム水和物（メロペン），イミペネム水和物・シラスタチン（チエナム），レレバクタム水和物・イミペネム水和物・シラスタチン（レカルブリオ），ビアペネム（オメガシン），ドリペネム水和物（フィニバックス），テビペネムピボキシル（オラペネム）〉

【重副】劇症肝炎等の重篤な肝障害，黄疸，脂肪肝等，高アンモニア血症を伴う意識障害，溶血性貧血，赤芽球癆，汎血球減少，重篤な血小板減少，顆粒球減少，急性膵炎，間質性腎炎，ファンコニー症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，過敏症症候群，脳の萎縮，認知症様症状，パーキンソン様症状，横紋筋融解症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），間質性肺炎，好酸球性肺炎

……

(バルプロ酸ナトリウム)

▶デパケンR錠100mg（院外）

Depakene R 100mg/T 〔協和キリン〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

▶デパケンR錠200mg

Depakene R 200mg/T

ハイリスク

〔薬価〕11.30円/T

【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制

【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日1～2回に分割．③1日量400～800mgを1日1～2回に分割，1日量として1000mgまで

【禁】〈効能共通〉重篤な肝障害，カルバペネム系抗生物質を投与中，尿素サイクル異常症．〈片頭痛発作の発症抑制〉妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】カルバペネム系抗生物質〈パニペネム・ベタミプロン（カルベニン），メロペネム水和物（メロペン），イミペネム水和物・シラスタチン（チエナム），レレバクタム水和物・イミペネム水和物・シラスタチン（レカルブリオ），ビアペネム（オメガシン），ドリペネム水和物（フィニバックス），テビペネム　ピボキシル（オラペネム）〉

【重副】劇症肝炎等の重篤な肝障害，黄疸，脂肪肝等，高アンモニア血症を伴う意識障害，溶血性貧血，赤芽球癆，汎血球減少，重篤な血小板減少，顆粒球減少，急性膵炎，間質性腎炎，ファンコニー症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，過敏症症候群，脳の萎縮，認知症様症状，パーキンソン様症状，横紋筋融解症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），間質性肺炎，好酸球性肺炎

……

11

（バルプロ酸ナトリウム）

▶バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」㊦

Sodium valproate SR 50mg/mL　〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕7.00円/mL

〔先発品〕デパケンシロップ5%

【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制

【用】(内) ①②1日量400～1200mg（本剤として8～24mL）を1日2～3回に分割．③1日量400～800mg（本剤として8～16mL）を1日2～3回に分割，1日量として1000mg（本剤として20mL）まで

【禁】〈効能共通〉重篤な肝障害，カルバペネム系抗生物質を投与中，尿素サイクル異常症．〈片頭痛発作の発症抑制〉妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】カルバペネム系抗生物質〈パニペネム・ベタミプロン（カルベニン），メロペネム水和物（メロペン），イミペネム水和物・シラスタチン（チエナム），レレバクタム水和物・イミペネム水和物・シラスタチン（レカルブリオ），ビアペネム（オメガシン），ドリペネム水和物（フィニバックス），テビペネム　ピボキシル（オラペネム）〉

【重副】劇症肝炎等の重篤な肝障害，黄疸，脂肪肝等，高アンモニア血症を伴う意識障害，溶血性貧血，赤芽球癆，汎血球減少，重篤な血小板減少，顆粒球減少，急性膵炎，間質性腎炎，ファンコニー症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，過敏症症候群，脳の萎縮，認知症様症状，パーキンソン様症状，横紋筋融解症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），間質性肺炎，好酸球性肺炎

……

（フェノバルビタールナトリウム）

▶ノーベルバール静注用250mg

劇 向

Nobelbar 250mg/V　〔ノーベル〕

ハイリスク

〔薬価〕1,835.00円/瓶

【効】①新生児痙攣．②てんかん重積状態

【用】(注) ①初回投与：20mg/kgを静注．痙攣がコントロールできない場合，初回投与量を超えない範囲で追加投与．維持投与：2.5～5mg/kgを1日1回静注．②15～20mg/kgを1日1回静注

【禁】本剤の成分又はバルビツール酸系化合物に対して過敏症，急性間欠性ポルフィリン症，ボリコナゾール，タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合），マシテンタン，エルバスビル，グラゾプレビル，チカグレロル，ドラビリン，リルピビリン，イサブコナゾニウム硫酸塩，ミフェプリストン・ミソプロストール，ニルマトレルビル・リトナビル，リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン，ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ダルナビル・コビシスタット，アルテメテル・ルメファントリン，ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド，ソホスブビル・ベルパタスビル，ドルテグラビル・リルピビリン，カボテグラビルを投与中

【併用禁】ボリコナゾール（ブイフェンド），タダラフィル（肺高血圧症を適応とする場合：アドシルカ），ドラビリン（ピフェルトロ），リルピビリン（エジュラント），イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ），ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），マシテンタン（オプスミット），エルバスビル（エレルサ），グラゾプレビル（グラジナ），チカグレロル（ブリリンタ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット配合錠），ダルナビル・コビシスタット（プレジコビックス配合錠），リルピビリン・テノホビル　アラフェナミド・エムトリシタビン（オデフシィ配合錠），ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ビクタルビ配合錠），ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（シムツーザ配合錠），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミド（ゲンボイヤ配合錠），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ配合錠），ドルテグラビル・リルピビリン（ジャルカ配合錠），カボテグラビル（ボカブリア）
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），過敏症症候群，依存性，顆粒球減少，血小板減少，肝機能障害，呼吸抑制

（ブリーバラセタム）

▶ブリィビアクト錠25mg（試用）

Briviact 25mg/T　〔ユーシービー〕
ハイリスク
〔薬価〕373.30円/T

▶ブリィビアクト錠50mg（試用）

Briviact 50mg/T
ハイリスク
〔薬価〕609.30円/T
【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）
【用】（内）1日50mgを1日2回に分割．症状により1日200mgまで
【禁】本剤の成分又はピロリドン誘導体に対し過敏症
【重副】攻撃性

（ペランパネル水和物）

▶フィコンパ錠2mg

Fycompa 2mg/T　〔エーザイ〕
ハイリスク
〔薬価〕195.70円/T

▶フィコンパ錠4mg（院外）

Fycompa 4mg/T
ハイリスク
〔薬価〕319.70円/T
【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】（内）①［単剤療法］成人及び4歳以上の小児には1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．維持用量は1日1回4～8mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高8mgまで．［併用療法］成人及び12歳以上の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間

以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．4歳以上12歳未満の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．②［併用療法］成人及び12歳以上の小児に1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害

【重副】攻撃性等の精神症状

……

（ペランパネル水和物）

▶フィコンパ点滴静注用2mg（試用）

Fycompa 2mg/V　〔エーザイ〕

（ハイリスク）

〔薬価〕1,962.00円/瓶

【効】一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するペランパネル経口製剤の代替療法：てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む），他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】（注）ペランパネルの経口投与から本剤に切り替える場合：

〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉

［単剤療法］［併用療法］

成人及び4歳以上の小児にはペランパネル経口投与と同じ1日用量を，1日1回30分以上かけて点滴静注．ただし，4歳以上12歳未満の小児への投与時間は90分とする

〈強直間代発作に用いる場合〉

［併用療法］

成人及び12歳以上の小児にはペランパネル経口投与と同じ1日用量を，1日1回30分以上かけて点滴静注

ペランパネルの経口投与に先立ち本剤を投与する場合：

〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉

［単剤療法］

成人及び4歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，維持用量は1日1回4～8mgとし，30分以上かけて点滴静注．ただし，4歳以上12歳未満の小児への投与時間は90分とする

［併用療法］

成人及び12歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとし，30分以上かけて点滴静注．4歳以上12歳未満の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量

は1日1回8～12mgとし，90分かけて点滴静脈注
〈強直間代発作に用いる場合〉
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとし，30分以上かけて点滴静注
ペランパネルの経口投与から本剤に切り替える場合，及びペランパネルの経口投与に先立ち本剤を投与する場合のいずれにおいても，症状により適宜増減，1日最高投与量及び増減方法は次記のとおりとすること
〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉
［単剤療法］
成人及び4歳以上の小児には，2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減し，1日最高8mgまで
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児には，1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで，4歳以上12歳未満の小児には，2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで
〈強直間代発作に用いる場合〉
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児には，1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害
【重副】攻撃性等の精神症状
……

（ミダゾラム）

▶ブコラムロ腔用液2.5mg（院外）

向

Buccolam 2.5mg0.5mL/筒　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕1,688.70円/筒

▶ブコラムロ腔用液5mg（院外）

向

Buccolam 5mg1mL1/筒
ハイリスク
〔薬価〕2,966.70円/筒

▶ブコラムロ腔用液7.5mg（院外）

向

Buccolam 7.5mg1.5mL/筒
ハイリスク
〔薬価〕2,750.00円/筒
【効】てんかん重積状態
【用】（外）修正在胎52週（在胎週数＋出生後週数）以上1歳未満：1回2.5mg，1歳以上5歳未満：1回5mg，5歳以上10歳未満：1回7.5mg，10歳以上18歳未満：1回10mgを頬粘膜投与

【警告】本剤を交付する際には，本剤交付前に保護者又はそれに代わる適切な者が自己投与できるよう，本剤の投与が必要な症状の判断方法，本剤の保存方法，使用方法，使用時に発現する可能性のある副作用等を保護者又はそれに代わる適切な者が理解したことを確認した上で交付すること．［8.4 参照］

**【禁】重症筋無力症，本剤の成分に対し過敏症，HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビルを含有する製剤，ネルフィナビルメシル酸塩，アタザナビル硫酸塩，ホスアンプレナビルカルシウム水和物，ダルナビルを含有する製剤），エファビレンツ及びコビシスタットを含有する製剤を投与中，急性閉塞隅角緑内障，ショック，昏睡，バイタルサ

11 インの抑制がみられる急性アルコール中毒
【併用禁】HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビルを含有する製剤（ノービア，カレトラ），ネルフィナビルメシル酸塩（ビラセプト），アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），ホスアンプレナビルカルシウム水和物（レクシヴァ），ダルナビルを含有する製剤（プリジスタ，プリジスタナイーブ，プレジコビックス，シムツーザ）〉，エファビレンツ（ストックリン），コビシスタットを含有する製剤（スタリビルド，ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ）
【重副】呼吸抑制

（ラコサミド）
▶ビムパット錠50mg 劇
Vimpat 50mg/T 〔第一三共〕
ハイリスク
〔薬価〕217.80円/T

▶ビムパット錠100mg 劇
Vimpat 100mg/T
ハイリスク
〔薬価〕355.50円/T
【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】（内）成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200mgとするが，1日2回に分割．1日400mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分けて経口投与．症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害
【重副】房室ブロック，徐脈，失神，TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，無顆粒球症

（ラコサミド）
▶ビムパット点滴静注100mg（試用） 劇
Vimpat 100mg10mL/V 〔第一三共〕
ハイリスク
〔薬価〕2,450.00円/瓶
【効】一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するラコサミド経口製剤の代替療法：①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】（注）《ラコサミドの経口投与から本剤に切り替える場合》ラコサミド経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて，1回量を30分から60分かけて点滴静注
《ラコサミドの経口投与に先立ち本剤を投与する場合》成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200

mgとするが，いずれも1日2回に分け，1回量を30分から60分かけて点滴静注．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分け，1回量を30分から60分かけて点滴静注．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量
いずれの場合においても，症状により適宜増減できるが，1日最高投与量及び増量方法は次記のとおりとすること
成人：1日最高投与量は400mgを超えないこととし，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児のうち体重30kg未満の小児では1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児では1日8mg/kgを超えないこととし，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ1日最高投与量及び増量方法
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害
【重副】房室ブロック，徐脈，失神，TEN，Steven-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，無顆粒球症

（ラコサミド）

▶ビムパットドライシロップ10%（院外） 劇
Vimpat 100mg/g 〔一第三共〕
ハイリスク
〔薬価〕391.00円/g
【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む），②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】(内) 成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200mgとするが，1日2回に分けて用時懸濁して経口投与．1日400mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分けて用時懸濁して経口投与．症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害
【重副】房室ブロック，徐脈，失神，TEN，Steven-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，無顆粒球症

（ラモトリギン）

▶ラミクタール錠25mg（院外） 劇
Lamictal 25mg/T 〔グラクソ・スミスクライン〕
ハイリスク
〔薬価〕28.30円/T

▶ラミクタール錠100mg 劇
Lamictal 100mg/T
ハイリスク
〔薬価〕72.60円/T

11

▶ラミクタール錠小児用2mg（院外） 劇

Lamictal 2mg/T

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/T

▶ラミクタール錠小児用5mg（院外） 劇

Lamictal 5mg/T

ハイリスク

〔薬価〕8.60円/T

【効】①てんかん患者の次記発作に対する単剤療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，定型欠神発作．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の次記発作に対する抗てんかん薬との併用療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，Lennox-Gastaut症候群における全般発作．③双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制

【用】〔内〕〔成人（錠25・100mg）〕

(1) てんかん患者に用いる場合

(a) 単剤療法の場合（部分発作（二次性全般化発作を含む）及び強直間代発作に用いる場合）：最初の2週間は1日25mgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日50mgを1日1回経口投与し，5週目は1日100mgを1日1回又は2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大100mgずつ漸増．維持用量は1日100～200mgとし，1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大100mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1回25mgを隔日に経口投与し，次の2週間は1日25mgを1日1回経口投与．その後は，1～2週間ごとに1日量として25～50mgずつ漸増．維持用量は1日100～200mgとし，1日2回に分服

(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1

(ア) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日50mgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日100mgを1日2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大100mgずつ漸増．維持用量は1日200～400mgとし，1日2回に分服

(イ)(ア) 以外の薬剤※3を併用する場合：単剤療法の場合に従う

(2) 双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制に用いる場合

(a) 単剤療法の場合：最初の2週間は1日25mgを1日1回経口投与，次の2週間は1日50mgを1日1回又は2回に分服，5週目は1日100mgを1日1回又は2回に分服．6週目以降は維持用量として1日200mgを1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大400mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1回25mgを隔日に経口投与，次の2週間は1日25mgを1日1回経口投与，5週目は1日50mgを1日1回又は2回に分服．6週目以降は維持用量として1日100mgを1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大50mgずつ，1日用量は最大200mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1

（ア）本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日50mgを1日1回経口投与，次の2週間は1日100mgを1日2回に分服，5週目は1日200mgを1日2回に分服．6週目は1日300mgを1日2回に分服し，7週目以降は維持用量として1日300～400mgを1日2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大100mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日2回に分服
（イ）（ア）以外の薬剤※3を併用する場合：単剤療法の場合に従う．※1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※2 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態8.」の項参照）．※3 本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，ペランパネル，ラコサミド（「薬物動態8.」の項参照）．
〔小児（錠小児用2・5mg，錠25・100mg）〕
てんかん患者に用いる場合
(1) 単剤療法の場合（定型欠伸発作に用いる場合）：最初の2週間は1日0.3mg/kgを1日1回又は2回に分割して投与，次の2週間は1日0.6mg/kgを1日1回又は2回に分割して投与．その後は，1～2週間毎に1日量として最大0.6mg/kgずつ漸増する．維持用量は1日1～10mg/kgとし，1日1回又は2回に分割して投与．増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大0.6mg/kgずつ，1日用量は最大200mgまで，いずれも1日1回又は2回に分割して投与．
(2) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1日0.15mg/kgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日0.3mg/kgを1日1回経口投与．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大0.3mg/kgずつ漸増．維持用量は，バルプロ酸ナトリウムに加えて本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合は1日1～5mg/kgとし，本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用していない場合は1日1～3mg/kgとし，1日2回に分服．なお，1日用量は最大200mgまで
(3) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1
(a) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日0.6mg/kgを1日2回に分服し，次の2週間は1日1.2mg/kgを1日2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大1.2mg/kgずつ漸増．維持用量は1日5～15mg/kgとし，1日2回に分服．なお，1日用量は最大400mgまで
(b)(a) 以外の薬剤※3を併用する場合：バルプロ酸ナトリウムを併用する場合に従う．※1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※2 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビ

ル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態8.」の項参照）．※3 本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，ペランパネル，ラコサミド（「薬物動態8.」の項参照）

【警告】本剤の投与により中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群等の全身症状を伴う重篤な皮膚障害があらわれることがあり，死亡に至った例も報告されているので，以下の事項に注意すること．

1.1 用法及び用量を超えて本剤を投与した場合に皮膚障害の発現率が高いことから，本剤の6. 用法及び用量を遵守すること．

1.1.1 投与開始時は定められた用法及び用量を超えないこと．バルプロ酸ナトリウム併用時の投与開始2週間までは隔日投与にすること（成人のみ）．［7.1 参照］

1.1.2 維持用量までの漸増時も定められた用法及び用量を超えないこと．また，増量時期を早めないこと．［7.1 参照］

1.2 発疹発現時には早期に皮膚科専門医に相談し，適切な処置を行うこと．また，発疹に加え以下に示す症状があらわれた場合には重篤な皮膚障害に至ることがあるので，直ちに本剤の投与を中止すること．［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

発熱（38℃以上），眼充血，口唇・口腔粘膜のびらん，咽頭痛，全身倦怠感，リンパ節腫脹　等

1.3 重篤な皮膚障害の発現率は，小児において高いことが示されているので，特に注意すること．［8.1 参照］，［9.7.1 参照］，［17.3.3 参照］

1.4 患者又は家族に対して，発疹や上記の症状があらわれた場合には直ちに受診するよう指導すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，薬剤性過敏症症候群，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血球貪食症候群，肝炎，肝機能障害及び黄疸，無菌性髄膜炎

……

（レベチラセタム）

▶イーケプラ錠250㎎（院外）

E Keppra 250㎎/T　〔ユーシービー〕

ハイリスク

〔薬価〕69.30円/T

▶レベチラセタム錠500㎎「トーワ」後

Levetiracetam 500㎎/T

〔三和化学〓共創未来〕

ハイリスク

〔薬価〕41.60円/T

〔先発品〕イーケプラ錠500㎎

【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】（内）1日1000㎎を1日2回に分割．1日3000㎎まで．増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000㎎以下ずつ．小児：4歳以上の小児：1日20㎎/㎏を1日2回に分割．1日60㎎/㎏まで．増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20㎎/㎏以下ずつ行う．体重50㎏以上の小児：成人と同じ用

法・用量を用いる
【禁】本剤の成分又はピロリドン誘導体に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，重篤な血液障害，肝不全，肝炎，膵炎，攻撃性，自殺企図，横紋筋融解症，急性腎障害，悪性症候群

（レベチラセタム）
▶レベチラセタムDS50%「トーワ」㊒
Levetiracetam 500mg/g
〔三和化学〓共創未来〕
ハイリスク
〔薬価〕63.70円/g
〔先発品〕イーケプラドライシロップ50%
【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】(内) 1日1000mgを1日2回に分けて用時溶解して．1日3000mgまで．増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分けて用時溶解して．1日60mg/kgまで．増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う．体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる
【禁】本剤の成分又はピロリドン誘導体に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，重篤な血液障害，肝不全，肝炎，膵炎，攻撃性，自殺企図，横紋筋融解症，急性腎障害，悪性症候群

（レベチラセタム）
▶レベチラセタム点滴静注500mg「明治」㊒
Levetiracetam 500mg5mL/A
〔Meiji Seika〕
ハイリスク
〔薬価〕669.00円/A
【効】①一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するレベチラセタム経口製剤の代替療法：てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む），他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法．②てんかん重積状態
【用】(注) ①レベチラセタムの経口投与から本剤に切り替える場合：レベチラセタム経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて，1回量を15分かけて点滴静注．レベチラセタムの経口投与に先立ち本剤を投与する場合：成人：1日1000mgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静注．小児：4歳以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静注．但し，体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量を用いる．1日最高投与量及び増量方法は次記のとおり．成人：1日最高投与量は3000mgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児では1日最高投与量は60mg/kgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ．但し，体重50kg以上の小児では，成人と同じ投与量を用いる．②1回1000～3000mg（投与速度は2～5mg/kg/分で静注），1日最大投与量は3000mg

11 【禁】本剤の成分又はピロリドン誘導体に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，重篤な血液障害，肝不全，肝炎，膵炎，攻撃性，自殺企図，横紋筋融解症，急性腎障害，悪性症候群

114. 解熱鎮痛消炎剤
1141. アニリン系製剤

（アセトアミノフェン）

▶アセトアミノフェン坐剤小児用100mg「NIG」後
Acetaminophen 100mg/個
〔日医工ニ武田〕
〔薬価〕20.90円/個
〔先発品〕カロナール坐剤100

▶アセトアミノフェン坐剤小児用200mg「NIG」後
Acetaminophen 200mg/個
〔薬価〕20.90円/個
〔先発品〕カロナール坐剤200
【効】小児科領域における解熱・鎮痛
【用】（外）乳児・幼児・小児：1回10～15mg/kgを直腸内に挿入．投与間隔4～6時間以上，1日総量として60mg/kgを限度．成人の用量を超えない

【警告】1.1　本剤により重篤な肝機能障害が発現するおそれがあるので注意すること．［2.1 参照］［8.6 参照］，［9.3.1 参照］，［11.1.3 参照］
1.2　本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝機能障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［7.5 参照］，［8.4 参照］，［13.2 参照］
【禁】重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，喘息発作の誘発，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少症，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，薬剤性過敏症症候群

（アセトアミノフェン）

▶アセリオ静注液1000mgバッグ劇
Acelio 1,000mg100mL/袋　〔テルモ〕
〔薬価〕298.00円/袋
【効】経口製剤及び坐剤の投与が困難な場合における疼痛及び発熱
【用】（注）次記のとおり本剤を15分かけて静脈内投与
〈成人における疼痛〉1回300～1000mgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日総量として4000mgまで．体重50kg未満の成人：1回15mg/kgを上限として静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日総量として60mg/kgまで．
〈成人における発熱〉1回300～500mgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日2回までとし，1日最大1500mgまで．
〈2歳以上の幼児及び小児における疼痛及び発熱〉1回10～15mg/kgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日総量として60mg/kgまで．成人の用量を超えない．
〈乳児及び2歳未満の幼児における疼痛及び発熱〉1回7.5mg/kgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日総量として30mg/kgまで

【警告】1.1　本剤により重篤な肝障

害が発現するおそれがあることに注意し，1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には，定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること．［8.7 参照］，［11.1.4 参照］
1.2 本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［7.5 参照］，［8.5 参照］，［13.2 参照］

【禁】重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，喘息発作の誘発，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少症，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，薬剤性過敏症症候群

（アセトアミノフェン）

▶カロナール細粒20% 劇

Calonal 200mg/g 〔あゆみ〕

〔薬価〕12.20円/g

【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛

【用】(内) ①1回300～1000mg，投与間隔は4～6時間以上とし，1日総量4000mgまで，空腹時投与禁止希望．②1回300～500mgを頓用．1日2回まで，1日1500mgまで．空腹時投与禁止希望．③乳児，幼児及び小児：1回10～15mg/kg．投与間隔は4～6時間以上とし，1日総量60mg/kgまで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望

【警告】1.1 本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し，1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には，定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること．［8.2 参照］，［11.1.4 参照］
1.2 本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［7.4 参照］，［8.6 参照］，［13.2 参照］

【禁】重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，喘息発作の誘発，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少症，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，薬剤性過敏症症候群

（アセトアミノフェン）

▶カロナール錠200 後

Calonal 200mg/T 〔あゆみ〕

〔薬価〕6.70円/T

▶カロナール錠500 後 劇

Calonal 500mg/T

〔薬価〕11.30円/T

【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛

【用】(内) ①1回300～1000mg，投与間隔は4～6時間以上とし，1日総量4000mgまで，空腹時投与禁止希望．②1回

11

300～500mgを頓用．1日2回まで，1日1500mgまで．空腹時投与禁止希望．③幼児及び小児：1回10～15mg/kg．投与間隔は4～6時間以上とし，1日総量60mg/kgまで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望

【警告】1.1　本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し，1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には，定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること．［8.6 参照］，［11.1.4 参照］
1.2　本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［7.4 参照］，［8.4 参照］，［13.2 参照］

【禁】重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，喘息発作の誘発，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少症，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，薬剤性過敏症症候群

……

（メフェナム酸）

▶ポンタールシロップ3.25%（院外）

Pontal 3.25%32.5mg/mL 〔ファイザー〕

〔薬価〕6.70円/mL

【効】次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）

【用】（内）小児：1回6.5mg/kg（本剤として0.2mL/kg）を頓用．1日2回まで．空腹時の投与禁止希望

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝機能障害・腎機能障害・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，重篤な高血圧症，過去に本剤により下痢，妊娠末期の婦人

【重副】ショック，アナフィラキシー，溶血性貧血，無顆粒球症，骨髄形成不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害，ネフローゼ症候群，間質性腎炎，消化性潰瘍，大腸炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，心筋梗塞，脳血管障害

……

1147. フェニル酢酸系製剤

（ジクロフェナクナトリウム）

▶ジクトルテープ75mg

Zicthoru 75mg/枚　〔久光〕

〔薬価〕154.50円/枚

【効】①各種がんにおける鎮痛．②腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎

【用】（外）①1日1回，2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替える．症状や状態により1日3枚に増量可．②1日1回，1枚又は2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替える

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液の異常，重篤な腎機能障害，重篤な肝機能障害，重篤な高血圧症，重篤な心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤

等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，トリアムテレンを投与中
【併用禁】トリアムテレン（トリテレン）

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血性ショック又は穿孔を伴う消化管潰瘍，消化管の狭窄・閉塞，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少症，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性腎障害（間質性腎炎，腎乳頭壊死等），ネフローゼ症候群，重症喘息発作（アスピリン喘息），間質性肺炎，うっ血性心不全，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，心筋梗塞，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，脳血管障害

……

（ジクロフェナクナトリウム）

▶ボルタレンSRカプセル37.5mg（院外） 劇

Voltaren SR 37.5mg/cap
〔ノバルティス〕

〔薬価〕7.60円/cap
【効】次記の疾患ならびに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群
【用】(内) 1回37.5mgを1日2回食後
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝機能障害・腎機能障害・高血圧症・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，トリアムテレン投与中
【併用禁】トリアムテレン（トリテレン）

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血性ショック又は穿孔を伴う消化管潰瘍，消化管の狭窄・閉塞，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性腎障害（間質性腎炎，腎乳頭壊死等），ネフローゼ症候群，重症喘息発作（アスピリン喘息），間質性肺炎，うっ血性心不全，心筋梗塞，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，脳血管障害

……

（ジクロフェナクナトリウム）

▶ボルタレンサポ12.5mg（院外） 劇

Voltaren 12.5mg/個 〔ノバルティス〕

〔薬価〕20.90円/個

▶ボルタレンサポ25mg（院外） 劇

Voltaren 25mg/個

〔薬価〕22.80円/個

▶ボルタレンサポ50mg（院外） 劇

Voltaren 50mg/個

〔薬価〕25.70円/個
【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，後陣痛．②手術後の鎮痛・消炎．③他の解熱剤では効果が期待できないか，あるいは，他の解熱剤の投与が不可能な場合の急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）の緊急解熱
【用】(外) 1回25～50mgを1日1～2回，直腸内に挿入するが，年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には少量から開

始．小児：1回0.5～1.0mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，少量から開始．年齢別投与量の目安は1回量として次記のとおり．1歳以上3歳未満：6.25mg．3歳以上6歳未満：6.25mg～12.5mg．6歳以上9歳未満：12.5mg．9歳以上12歳未満：12.5mg～25mg

【警告】幼小児・高齢者又は消耗性疾患の患者は，過度の体温下降・血圧低下によるショック症状があらわれやすいので，これらの患者には特に慎重に投与すること

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・高血圧症・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，直腸炎，直腸出血又は痔疾，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，インフルエンザの臨床経過中の脳炎・脳症，妊婦又は妊娠している可能性，トリアムテレン投与中

【併用禁】トリアムテレン（トリテレン）

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血性ショック又は穿孔を伴う消化管潰瘍，消化管の狭窄・閉塞，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性腎障害（間質性腎炎，腎乳頭壊死等），ネフローゼ症候群，重症喘息発作（アスピリン喘息），間質性肺炎，うっ血性心不全，心筋梗塞，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，脳血管障害

……

（ジクロフェナクナトリウム）

▶ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「日医工」後 劇

Diclofenac sodium 25mg/個〔日医工〕

〔薬価〕20.90円/個

〔先発品〕ボルタレンサポ25mg

▶ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「日医工」後 劇

Diclofenac sodium 50mg/個

〔薬価〕20.90円/個

〔先発品〕ボルタレンサポ50mg

【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，後陣痛．②手術後の鎮痛・消炎．③他の解熱剤では効果が期待できないか，あるいは，他の解熱剤の投与が不可能な場合の急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）の緊急解熱

【用】（外）1回25～50mgを1日1～2回，直腸内に挿入するが，年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には少量から開始．小児：1回0.5～1.0mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，少量から開始．年齢別投与量の目安は1回量として次記のとおり．1歳以上3歳未満：6.25mg．3歳以上6歳未満：6.25mg～12.5mg．6歳以上9歳未満：12.5mg．9歳以上12歳未満：12.5mg～25mg

【警告】1.1　幼小児・高齢者又は消耗性疾患の患者は，過度の体温下降・血圧低下によるショック症状があらわれやすいので，これらの患者

には特に慎重に投与すること．［8.2参照］，［9.1.1 参照］，［9.7.2 参照］，［9.7.3 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・高血圧症・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，直腸炎，直腸出血又は痔疾，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，インフルエンザの臨床経過中の脳炎・脳症，妊婦又は妊娠している可能性，トリアムテレン投与中

【併用禁】トリアムテレン（トリテレン）

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血性ショック又は穿孔を伴う消化管潰瘍，消化管の狭窄・閉塞，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性腎障害（間質性腎炎，腎乳頭壊死等），ネフローゼ症候群，重症喘息発作（アスピリン喘息），間質性肺炎，うっ血性心不全，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，心筋梗塞，脳血管障害

……

（ジクロフェナクナトリウム）

▶ボルタレン錠25mg 劇

Voltaren 25mg/T 〔ノバルティス〕

〔薬価〕7.30円/T

【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，変形性脊椎症，腰痛症，腱鞘炎，頸肩腕症候群，神経痛，後陣痛，骨盤内炎症，月経困難症，膀胱炎，前眼部炎症，歯痛．②手術並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）

【用】(内) ①②1日量75～100mgとし3回に分割．頓用する場合には25～50mg．空腹時の投与は避けさせることが望ましい．③1回量25～50mgを頓用．1日2回までとし，1日100mgまで．空腹時の投与は避けさせることが望ましい

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・高血圧症・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，インフルエンザの臨床経過中の脳炎・脳症，妊婦又は妊娠している可能性，トリアムテレン投与中

【併用禁】トリアムテレン（トリテレン）

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血性ショック又は穿孔を伴う消化管潰瘍，消化管の狭窄・閉塞，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性腎障害（間質性腎炎，腎乳頭壊死等），ネフローゼ症候群，重症喘息発作（アスピリン喘息），間質性肺炎，うっ血性心不全，心筋梗塞，無菌性髄膜炎，重篤な肝機能障害，急性脳症，横紋筋融解症，脳血管障害

……

1149. その他の解熱鎮痛消炎剤

（アクタリット）

▶モーバー錠100mg（院外）

Mover 100mg/T 〔田辺三菱〕

〔薬価〕28.10円/T

【効】関節リウマチ

【用】(内) 他の消炎鎮痛剤等とともに，1日300mgを3回に分割

11 **【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦**
【重副】ネフローゼ症候群，間質性肺炎，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，肝機能障害，消化性潰瘍，出血性大腸炎，急性腎障害，肺線維症

……

（イブプロフェン）

▶ブルフェン錠100（院外）
Brufen 100mg/T 〔科研〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，関節痛及び関節炎，神経痛及び神経炎，背腰痛，頸腕症候群，子宮付属器炎，月経困難症，紅斑（結節性紅斑，多形滲出性紅斑，遠心性環状紅斑）．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）
【用】（内）①②1日量600mgを3回に分割．小児：5～7歳1日量200～300mg，8～10歳1日量300～400mg，11～15歳1日量400～600mgを3回に分割．空腹時投与禁止希望．③1回量200mgを頓用．1日2回までとし，1日600mgまで．空腹時投与禁止希望
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，ジドブジン投与中，妊娠後期
【併用禁】ジドブジン（レトロビル）
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，消化性潰瘍，胃腸出血，潰瘍性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，無菌性髄膜炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，喘息発作，心筋梗塞，脳血管障害

……

（エトドラク）

▶ハイペン錠200mg ㊎
Hypen 200mg/T 〔日本新薬〕
〔薬価〕12.30円/T
【効】①次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸腕症候群，腱鞘炎．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛
【用】（内）1日量400mgを朝・夕食後の2回に分割
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，妊娠後期
【重副】ショック，アナフィラキシー，消化性潰瘍（穿孔を伴うことがある），Stevens-Johnson症候群，TEN，汎血球減少，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，腎不全，肝機能障害，黄疸，うっ血性心不全，好酸球性肺炎，間質性肺炎，心筋梗塞，脳血管障害

……

（塩酸ペンタゾシン）

▶ソセゴン錠25mg ㊎㊐
Sosegon 25mg/T 〔丸石〕
〔薬価〕25.80円/T
【効】各種癌における鎮痛
【用】（内）1回25～50mg．追加する場合には，3～5時間の間隔をおく
【警告】本剤を注射しないこと．［本剤にはナロキソンが添加されている

ため，水に溶解して注射投与しても効果なく，麻薬依存患者では禁断症状を誘発し，また肺塞栓，血管閉塞，潰瘍，膿瘍を引き起こすなど，重度で致死的な事態を生じることがある．〕

【禁】ペンタゾシン又はナロキソンに対し過敏症，頭部傷害又は頭蓋内圧上昇，重篤な呼吸抑制状態及び全身状態が著しく悪化，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，呼吸抑制，連用により薬物依存，無顆粒球症

【投与制限日数】14日

……

（ザルトプロフェン）

▶ソレトン錠80（院外）

劇

Soleton 80mg/T　〔日本ケミファ〕

【薬価】14.00円/T

【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群．②手術後，外傷後並びに抜歯後の消炎・鎮痛

【用】（内）1回80mg，1日3回．頓用の場合は，1回80～160mg

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・心機能不全，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，ネフローゼ症候群，肝機能障害，消化性潰瘍，小腸・大腸潰瘍，出血性大腸炎，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，溶血性貧血，再生不良性貧血，心筋梗塞，脳血管障害

……

（セレコキシブ）

▶セレコックス錠100mg（院外）

劇

Celecox 100mg/T　〔ヴィアトリス〕

【薬価】21.10円/T

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：①関節リウマチ，②変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱・腱鞘炎，③手術後，外傷後並びに抜歯後

【用】（内）①1回100～200mgを1日2回，朝・夕食後．②1回100mgを1日2回，朝・夕食後．③初回のみ400mg，2回目以降は1回200mgとして1日2回．投与間隔は6時間以上あけること．頓用の場合は，初回のみ400mg，以降は200mgを6時間以上あける．1日2回まで

【警告】外国において，シクロオキシゲナーゼ（COX）-2選択的阻害剤等の投与により，心筋梗塞，脳卒中等の重篤で場合によっては致命的な心血管系血栓塞栓性事象のリスクを増大させる可能性があり，これらのリスクは使用期間とともに増大する可能性があると報告されている

【禁】本剤の成分又はスルホンアミドに対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎・鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，消化性潰瘍，重篤な肝障害・腎障害・心機能不全，冠動脈バイパス再建術の周術期，妊娠末期

【重副】ショック，アナフィラキシー，消化性潰瘍，消化管出血，消化管穿孔，心筋梗塞，脳卒中，心不全，うっ血性心不全，肝不全，肝炎，肝機能障

害，黄疸，再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，急性腎障害，間質性腎炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，間質性肺炎

……

（セレコキシブ）

▶セレコキシブ錠100mg「VTRS」
後 劇

Celecoxib 100mg/T 〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕9.30円/T

〔先発品〕セレコックス錠100mg

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：①関節リウマチ，②変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱・腱鞘炎，③手術後，外傷後並びに抜歯後

【用】(内) ①1回100～200mgを1日2回，朝・夕食後．②1回100mgを1日2回，朝・夕食後．③初回のみ400mg，2回目以降は1回200mgとして1日2回．投与間隔は6時間以上あけること．頓用の場合は，初回のみ400mg，以降は200mgを6時間以上あける．1日2回まで

【警告】外国において，シクロオキシゲナーゼ（COX）-2選択的阻害剤等の投与により，心筋梗塞，脳卒中等の重篤で場合によっては致命的な心血管系血栓塞栓性事象のリスクを増大させる可能性があり，これらのリスクは使用期間とともに増大する可能性があると報告されている．[7.2参照]，[8.1参照]，[8.2参照]，[9.1.1参照]，[11.1.3参照]，[17.3.1参照]

【禁】本剤の成分又はスルホンアミドに対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎・鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，消化性潰瘍，重篤な肝障害・腎障害・心機能不全，冠動脈バイパス再建術の周術期，妊娠末期

【重副】ショック，アナフィラキシー，消化性潰瘍，消化管出血，消化管穿孔，心筋梗塞，脳卒中，心不全，うっ血性心不全，肝不全，肝炎，肝機能障害，黄疸，再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，急性腎障害，間質性腎炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，間質性肺炎

……

（トラマドール塩酸塩）

▶トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」
後 劇

Tramadol 25mg/T 〔寿〕

〔薬価〕9.40円/T

〔先発品〕トラマールOD錠25mg

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛

【用】(内) 1日100～300mgを4回に分割．1回100mg，1日400mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，アルコール，睡眠剤，鎮痛剤，オピオイド鎮痛剤又は向精神薬による急性中毒患者，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中又は投与中止後14日以内，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内，治療により十分な管理がされていないてんかん患者，12歳未満の小児

【併用禁】〈MAO阻害剤：セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，呼吸抑制，痙攣，依存性，意識消失

（トラマドール塩酸塩）

▶ワントラム錠100mg ㊎

Onetram 100mg/T 〔日本新薬〕

〔薬価〕68.20円/T

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛

【用】(内) 1日100～300mgを1回．1日400mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，アルコール，睡眠剤，鎮痛剤，オピオイド鎮痛剤又は向精神薬による急性中毒患者，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中又は投与中止後14日以内，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内，治療により十分な管理がされていないてんかん患者，高度な腎機能障害又は高度な肝機能障害のある患者，12歳未満の小児

【併用禁】〈MAO阻害剤：セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，呼吸抑制，痙攣，依存性，意識消失

（ナプロキセン）

▶ナイキサン錠100mg

Naixan 100mg/T 〔ニプロ〕

〔薬価〕6.10円/T

【効】①次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，痛風発作，強直性脊椎炎，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱炎・腱鞘炎，月経困難症，帯状疱疹．②外傷後並びに手術後の消炎，鎮痛．③歯科・口腔外科領域における抜歯後並びに小手術後の消炎，鎮痛

【用】(内) 1日量300～600mgを2～3回に分割，なるべく空腹時をさけて．痛風発作には初回400～600mg．頓用する場合及び外傷後並びに術後初回には300mg

【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝機能障害・腎機能障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分又は他の非ステロイド性消炎鎮痛剤に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等により誘発される喘息発作）又はその既往歴，妊娠後期の婦人

【重副】ショック，PIE症候群，Stevens-Johnson症候群，胃腸出血，潰瘍，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，糸球体腎炎，間質性腎炎，腎乳頭壊死，ネフローゼ症候群，腎不全，表皮水疱症，表皮壊死，多形性紅斑，胃腸穿孔，大腸炎，劇症肝炎，聴力障害，視力障害，無菌性髄膜炎，血管炎，心筋梗塞，脳血管障害

（ブコローム）

▶パラミヂンカプセル300mg（院外） ㊎

Paramidin 300mg/cap 〔武田〕

〔薬価〕9.60円/cap

【効】①手術後及び外傷後の炎症及び腫脹の緩解．②次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，膀胱炎，多形滲出性紅斑，急性副鼻腔炎，急性中耳炎，子宮付属器炎．③痛風の高尿酸血症の是正

【用】(内) 1日600～1200mgを2～4回に

分割．リウマチ疾患には1日900～1200mg，痛風の高尿酸血症の是正には1日300～900mg
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害，本剤の成分に対し過敏性，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴
【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN，心筋梗塞，脳血管障害

（ブプレノルフィン）

▶ノルスパンテープ5mg（院外） 劇 向

Norspan 5mg/枚 〔ムンディ〕

〔薬価〕1,579.10円/枚

▶ノルスパンテープ10mg（院外） 劇 向

Norspan 10mg/枚

〔薬価〕2,431.40円/枚
【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛：変形性関節症，腰痛症
【用】（外）前胸部，上背部，上腕外部又は側胸部に貼付し，7日毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は5mg．20mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な呼吸抑制状態及び呼吸機能障害
【重副】呼吸抑制，呼吸困難，ショック，アナフィラキシー，依存性
【投与制限日数】14日

（ブプレノルフィン塩酸塩）

▶レペタン注0.2mg 劇 向

Lepetan 0.2mg1mL/A 〔大塚〕

〔薬価〕174.00円/A
【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：（1）術後，各種癌．（2）心筋梗塞症．②麻酔補助
【用】（注）①（1）1回0.2mg～0.3mg（4μg/kg～6μg/kg）を筋注．初回量は0.2mgとすることが望ましい．約6～8時間ごとに反復注射．（2）1回0.2mgを徐々に静注．②0.2mg～0.4mg（4μg/kg～8μg/kg）を麻酔導入時に徐々に静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な呼吸抑制状態及び肺機能障害・肝機能障害，頭部傷害，脳に病変のある場合で意識混濁が危惧される患者，頭蓋内圧上昇，妊婦又は妊娠している可能性，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中の患者又は投与中止後1週間以内
【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）
【重副】呼吸抑制，呼吸困難，舌根沈下，ショック，せん妄，妄想，依存性，急性肺水腫，失神
【投与制限日数】30日

（ブプレノルフィン塩酸塩）

▶レペタン坐剤0.2mg 劇 向

Lepetan 0.2mg/個 〔大塚〕

〔薬価〕111.80円/個
【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：①術後．②各種癌
【用】（外）①1回0.4mgを直腸内に．必要に応じて約8～12時間ごとに反復投与．術直後の激しい疼痛には注射剤を投与し，その後，必要に応じて坐剤を投与．②1回0.2mg又は0.4mgを直腸内に．その後，約8～12時間ごとに反復投与．低用量より開始することが望ましい
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な

呼吸抑制状態及び肺機能障害・肝機能障害，頭部傷害，脳に病変のある場合で意識混濁が危惧される患者，頭蓋内圧上昇，妊婦又は妊娠している可能性，直腸炎，直腸出血又は著明な痔疾，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中の患者又は投与中止後1週間以内
【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）
【重副】呼吸抑制，呼吸困難，舌根沈下，ショック，せん妄，妄想，依存性，急性肺水腫，失神
【投与制限日数】14日

……

（フルルビプロフェンアキセチル）

▶ロピオン静注50mg 劇
Ropion 50mg5mL/A 〔科研〕
〔薬価〕278.00円/A
【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：術後，各種癌
【用】（注）1回50mgをできるだけゆっくり静注．必要に応じて反復投与．本剤の使用は経口投与が不可能な場合又は効果が不十分な場合とする
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝障害・腎障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，エノキサシン水和物・ロメフロキサシン・ノルフロキサシン・プルリフロキサシンの投与中，妊娠後期
【併用禁】エノキサシン水和物，ロメフロキサシン（ロメバクト，バレオン），ノルフロキサシン（バクシダール），プルリフロキサシン（スオード）
【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，ネフローゼ症候群，胃腸出血，痙攣，喘息発作，TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，再生不良性貧血，心筋梗塞，脳血管障害

……

（ペンタゾシン）

▶ソセゴン注射液15mg 劇向
Sosegon 15mg1mL/A 〔丸石〕
〔薬価〕87.00円/A
【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：各種癌，術後，心筋梗塞，胃・十二指腸潰瘍，腎・尿路結石，閉塞性動脈炎，胃・尿管・膀胱検査器具使用時．②麻酔前投薬及び麻酔補助
【用】（注）①1回15mgを筋注又は皮下注，その後，必要に応じて，3～4時間毎に反復注射．②30～60mgを筋注，皮下注，静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，頭部傷害又は頭蓋内圧上昇，重篤な呼吸抑制状態及び全身状態が著しく悪化，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内
【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）
【重副】ショック，アナフィラキシー，呼吸抑制，連用により依存性，TEN，無顆粒球症，大量連用により神経原性筋障害，痙攣

……

（メロキシカム）

▶モービック錠10mg 劇
Mobic 10mg/T 〔日本ベーリンガー〕
〔薬価〕23.20円/T
【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群
【用】（内）10mgを1日1回食後．1日15mgまで
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝

11 **機能障害・腎機能障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分，サリチル酸塩（アスピリン等）又は他の非ステロイド性消炎鎮痛剤に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，妊婦又は妊娠している可能性**
【重副】消化性潰瘍（穿孔を伴うことがある），吐血，下血等の胃腸出血，大腸炎，喘息，急性腎障害，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，水疱，多形紅斑，ショック，アナフィラキシー，血管浮腫，肝炎，重篤な肝機能障害，再生不良性貧血，骨髄機能抑制，ネフローゼ症候群，心筋梗塞，脳血管障害
……
（ロキソプロフェンナトリウム水和物）
▶ロキソプロフェンNa錠60mg「OHA」 後
Loxoprofen sodium 60mg/T〔旭化成〕
〔薬価〕10.10円/T
〔先発品〕ロキソニン錠60mg
【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，歯痛．②手術後，外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）
【用】（内）①②1回60mg，1日3回．頓用の場合は，1回60～120mg．③1回60mgを頓用．1日2回までとし，1日180mgまで．それぞれ空腹時の投与禁止希望
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝機能障害・腎機能障害・心機能不全，本剤の成分に過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，妊娠後期の女性
【重副】ショック，アナフィラキシー，無顆粒球症，白血球減少，溶血性貧血，再生不良性貧血，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，急性腎障害，ネフローゼ症候群，間質性腎炎，うっ血性心不全，心筋梗塞，脳血管障害，間質性肺炎，消化性潰瘍，消化管出血，消化管穿孔，小腸・大腸の狭窄・閉塞，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，喘息発作，無菌性髄膜炎，横紋筋融解症
……
（ロルノキシカム）
▶ロルカム錠4mg 劇
Lorcam 4mg/T 〔大正製薬〕
〔薬価〕12.30円/T
【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎．②手術後，外傷後及び抜歯後の消炎・鎮痛
【用】（内）①1回4mgを1日3回食後．1日18mgまで．②1回8mgを頓用．1回量は8mgまで，1日量は24mgまで，投与期間は3日まで．空腹時の投与は避けることが望ましい
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液異常・肝機能障害・腎機能障害・心機能不全・高血圧症，本剤の成分に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，妊娠後期
【重副】消化性潰瘍，小腸・大腸潰瘍，ショック，アナフィラキシー，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，再生不良性貧血，無顆粒球症，骨髄機能抑制，ネフローゼ症候群，TEN，心筋梗塞，脳血管障害

（ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液）

▶ノイロトロピン錠4単位

Neurotropin 4単位/T　〔日本臓器〕
〔薬価〕28.50円/T

1錠中：
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液　4.0ノイロトロピン単位含有

【効】帯状疱疹後神経痛，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，変形性関節症
【用】(内) 1日4錠を朝夕2回に分割
【禁】本剤に対し過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

（ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液）

▶ノイロトロピン注射液3.6単位

生

Neurotropin 3mL/A　〔日本臓器〕
〔薬価〕159.00円/A

1管（3mL）中：
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液　3.6ノイロトロピン単位

【効】①腰痛症，頸肩腕症候群，症候性神経痛，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，蕁麻疹）に伴うそう痒，アレルギー性鼻炎．②スモン（SMON）後遺症状の冷感・異常知覚・痛み
【用】(注) ①1日1回ノイロトロピン単位として，3.6単位（1管）を静注，筋注，皮下注．②1日1回ノイロトロピン単位として，7.2単位（2管）を静注
【禁】本剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸

▶SG配合顆粒（院外）

SG 1g/包　〔塩野義〕
℞
〔薬価〕7.50円/g

1g中：	
イソプロピルアンチピリン	150mg
アセトアミノフェン	250mg
アリルイソプロピルアセチル尿素	60mg
無水カフェイン	50mg

【効】感冒の解熱，耳痛，咽喉痛，月経痛，頭痛，歯痛，症候性神経痛，外傷痛
【用】(内) 1回1g（分包品1包）を1日3～4回．頓用の場合には，1～2g（分包品1～2包），追加するときは少なくとも4時間以上経過後．1日4g（分包品4包）まで

【警告】1.1　本剤中のアセトアミノフェンにより重篤な肝障害が発現するおそれがあるので注意すること．［2.3 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.4 参照］，［9.3.1 参照］，［9.3.2 参照］，［10.2 参照］，［11.1.7 参照］，［13.1.1 参照］
1.2　本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［11.1.7 参照］，［13.1.2 参照］

【禁】本剤，ピラゾロン系薬剤（スルピリン等）又はアミノフェノール系薬剤（アセトアミノフェン等）に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，重篤な肝障害
【重副】血小板減少，溶血性貧血，TEN，Stevens-Johnson症候群，急

11

性汎発性発疹性膿疱症，薬剤性過敏症症候群，ショック，アナフィラキシー，喘息発作，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

▶トラムセット配合錠（院外）劇

Tramcet 1錠　〔持田〕

〔薬価〕26.90円/T

▶トアラセット配合錠「ケミファ」後 劇

Toaraset 1錠　〔日本ケミファ〕

〔薬価〕14.30円/T

〔先発品〕トラムセット配合錠

1錠中：	
トラマドール塩酸塩	37.5mg
アセトアミノフェン	325mg

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：①非がん性慢性疼痛．②抜歯後の疼痛

【用】(内) ①1回1錠，1日4回．投与間隔は4時間以上空ける．1回2錠，1日8錠まで．空腹時の投与は避けることが望ましい．②1回2錠．追加投与の場合は，投与間隔を4時間以上空ける．1回2錠，1日8錠まで．空腹時の投与は避けることが望ましい

【警告】1.1　本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し，アセトアミノフェンの1日総量が1500mg（本剤4錠）を超す高用量で長期投与する場合には，定期的に肝機能等を確認するなど，慎重に投与すること．［8.6 参照］

1.2　本剤とトラマドール又はアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，過量投与に至るおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［13.1 参照］［13.2 参照］

【禁】〈効能共通〉12歳未満の小児，アルコール・睡眠剤・鎮痛剤・オピオイド鎮痛剤又は向精神薬による急性中毒患者，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中又は投与中止後14日以内，ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内，治療により十分な管理がされていないてんかん患者，重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症．〈抜歯後の疼痛〉アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤による喘息発作の誘発）又はその既往歴

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ナルメフェン塩酸塩（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，意識消失，依存性，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，喘息発作の誘発，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少症，呼吸抑制，薬剤性過敏症症候群

▶ネオビタカイン注シリンジ5mL 劇

Neo vitacain 5mL/筒　〔田辺三菱〕

〔薬価〕343.00円/筒

1シリンジ5mL中：	
ジブカイン塩酸塩	5mg
サリチル酸ナトリウム	15mg
臭化カルシウム	10mg

【効】症候性神経痛，筋肉痛，腰痛症，肩関節周囲炎

【用】(注) 血管内を避けて局所に注

射．顔面頸骨各部：0.5～1.0mL，肩甲部：1.0～2.0mL，胸・腰各部：1.0～2.5mL，その他局所：0.5～1.0mL

【警告】本剤を脊椎麻酔に使用しないこと

【禁】〈硬膜外ブロック，浸潤・伝達ブロック（トリガーポイント注射等）〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．〈硬膜外ブロック〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症

【重副】ショック，アナフィラキシー，悪性高熱

……

116. 抗パーキンソン剤
1161. アマンタジン製剤

（アマンタジン塩酸塩）

▶シンメトレル錠50mg

Symmetrel 50mg/T 〔サンファーマ〕

〔薬価〕8.40円/T

【効】①パーキンソン症候群．②脳梗塞後遺症に伴う意欲・自発性低下の改善．③A型インフルエンザウイルス感染症

【用】(内) ①初期量1日100mgを1～2回に分割し，1週間後に維持量として1日200mgを2回に分割．1日300mg3回分割まで．②1日100～150mgを2～3回に分割．③1日100mgを1～2回に分割．高齢者及び腎障害のある患者では1日100mgまで

【警告】〈効能共通〉
1.1　てんかん又はその既往歴のある患者及び痙攣素因のある患者では，発作を誘発又は悪化させることがあるので，患者を注意深く観察し，異常が認められた場合には減量する等の適切な措置を講じること．［9.1.1 参照］，［11.1.7 参照］
1.2　本剤には，催奇形性が疑われる症例報告があり，また，動物実験による催奇形性の報告があるので，妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないこと．［9.5 参照］
〈A型インフルエンザウイルス感染症〉
1.3　本剤は，医師が特に必要と判断した場合にのみ投与すること．［5.1 参照］
1.4　本剤を治療に用いる場合は，本剤の必要性を慎重に検討すること．［5.2 参照］
1.5　本剤を予防に用いる場合は，ワクチンによる予防を補完するものであることを考慮すること．［5.3 参照］
1.6　本剤はA型以外のインフルエンザウイルス感染症には効果がない．［5.4 参照］
1.7　インフルエンザの予防や治療に短期投与中の患者で自殺企図の報告があるので，精神障害のある患者又は中枢神経系に作用する薬剤を投与中の患者では治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与すること．［9.1.4 参照］，［10.2 参照］，［11.1.7 参照］

【禁】透析を必要とするような重篤な腎障害，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性症候群（Syndrome malin），TEN，Stevens-Johnson症候群，視力低下を伴うびまん性表在性角膜炎，角膜浮腫様症状，心不全，肝機能障害，腎障害，意識障害（昏睡を含む），精神症状（幻覚，妄想，せん妄，錯乱等），痙攣，ミオクロヌス，

11 異常行動，横紋筋融解症

1162. ビペリデン製剤

（乳酸ビペリデン）

▶アキネトン注射液5mg 劇

Akineton 5mg1mL/A 〔住友ファーマ〕

〔薬価〕61.00円/A

【効】①特発性パーキンソニズム．②その他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性，中毒性）．③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア

【用】（注）5～10mgを筋注．静注は特殊な場合にのみ行い，5～10mgを，5mgにつき約3分かけて徐々に静注

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症，重症筋無力症

【重副】悪性症候群，依存性

（ビペリデン塩酸塩）

▶アキネトン錠1mg

Akineton 1mg/T 〔住友ファーマ〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】①特発性パーキンソニズム．②その他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性，中毒性）．③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア

【用】（内）1回1mg1日2回から開始，その後漸増し1日3～6mgを分割

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症，重症筋無力症

【重副】悪性症候群，依存性

1164. レボドパ製剤

（レボドパ）

▶ドパストン静注25mg

Dopaston 25mg10mL/A 〔大原〕

〔薬価〕193.00円/A

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】（注）1日量25～50mgを1～2回に分割し，そのままゆっくり静注又は生理食塩液もしくはブドウ糖注射液などに希釈して点滴静注

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性症候群，錯乱，幻覚，抑うつ，溶血性貧血，血小板減少，突発的睡眠，閉塞隅角緑内障

1169. その他の抗パーキンソン剤

（アポモルヒネ塩酸塩水和物）

▶アポカイン皮下注30mg（院外） 劇

Apokyn 30mg3mL/筒 〔協和キリン〕

〔薬価〕7,910.00円/筒

【効】パーキンソン病におけるオフ症状の改善（レボドパ含有製剤の頻回投与及び他の抗パーキンソン病薬の増量等を行っても十分に効果が得られない場合）

【用】（注）パーキンソン病におけるオフ症状の発現時に皮下注．1回1mgから始め，以後経過を観察しながら1回量として1mgずつ増量し，維持量（1回量1～6mg）を定める．1回6mgまで

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあるので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等に

ついてよく説明すること．本剤投与中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること．［8.1参照］，［11.1.1参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能不全患者（Child-Pugh class C等）

【重副】突発的睡眠，傾眠，QT延長，失神，狭心症，血圧低下，起立性低血圧，幻視，幻覚，幻聴，妄想

……

（イストラデフィリン）

▶ノウリアスト錠20mg

Nouriast 20mg/T　〔協和キリン〕

〔薬価〕770.60円/T

【効】レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病におけるウェアリングオフ現象の改善

【用】（内）レボドパ含有製剤と併用．20mgを1日1回．40mgを1日1回まで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重度の肝障害

【重副】精神障害

……

（エンタカポン）

▶コムタン錠100mg

Comtan 100mg/T〔オリオンファーマ〕

〔薬価〕74.50円/T

【効】レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】（内）単独では使用せず，必ずレボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．1回100mg．症状により1回200mg可．1日8回まで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，悪性症候群，横紋筋融解症又はこれらの既往歴

【重副】悪性症候群，横紋筋融解症，突発的睡眠，傾眠，幻覚，幻視，幻聴，錯乱，肝機能障害

……

（オピカポン）

▶オンジェンティス錠25mg（試用） 劇

Ongentys 25mg/T　〔小野〕

〔薬価〕946.60円/T

【効】レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】（内）レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．25mgを1日1回，レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩の投与前後及び食事の前後1時間以上あけて

【禁】本剤の成分に対し過敏症，褐色細胞腫又はパラガングリオーマ若しくはその他のカテコールアミン分泌腫瘍，悪性症候群又は非外傷性横紋筋融解症，重度肝機能障害（Child-Pugh分類C）

【重副】ジスキネジア，幻覚，幻視，幻聴，譫妄，傾眠，突発的睡眠

……

（カベルゴリン）

▶カバサール錠1.0mg 劇

Cabaser 1mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕112.10円/T

【効】①パーキンソン病．②乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．③

11 産褥性乳汁分泌抑制

【用】(内) ①1日量0.25mgから始め，2週目には1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量定める．1日3mgまで．いずれの投与量の場合も1日1回朝食後．②1週1回（同一曜日）就寝前とし，1回量0.25mgから始め，以後臨床症状を観察しながら，少なくとも2週間以上の間隔で1回量を0.25mgずつ増量し，維持量（標準1回量0.25～0.75mg）を定める．1回量の上限は1.0mg．③1.0mgを胎児娩出後に1回のみ食後

【禁】麦角製剤に対し過敏症，心エコー検査により心臓弁尖肥厚・心臓弁可動制限及びこれらに伴う狭窄等の心臓弁膜の病変及びその既往歴，妊娠中毒症，産褥期高血圧

【重副】幻覚，妄想，失神，せん妄，錯乱，悪性症候群，間質性肺炎，胸膜炎，胸水，胸膜線維症，肺線維症，心膜炎，心嚢液貯留，心臓弁膜症，後腹膜線維症，突発的睡眠，肝機能障害，黄疸，狭心症，肢端紅痛症

……

（セレギリン塩酸塩）

▶エフピー OD錠2.5 劇 覚

FP OD 2.5mg/T 〔エフピー〕

〔薬価〕260.90円/T

【効】パーキンソン病（レボドパ含有製剤を併用する場合：Yahr重症度ステージI～IV，レボドパ含有製剤を併用しない場合：Yahr重症度ステージI～III）

【用】(内) レボドパ含有製剤と併用：1日1回2.5mgを朝食後服用から始め，2週ごとに1日量として2.5mgずつ増量し，最適量を定めて，維持量とする（標準維持量1日7.5mg）．1日量が5.0mg以上の場合は朝食及び昼食後に分服．7.5mgの場合は朝食後5.0mg及び昼食後2.5mg．1日10mgまで．レボドパ含有製剤を併用しない場合：1日1回2.5mgを朝食後服用から始め，2週ごとに1日量として2.5mgずつ増量し1日10mgとする．1日量が5.0mg以上の場合は朝食及び昼食後に分服．7.5mgの場合は朝食後5.0mg及び昼食後2.5mg．1日10mgまで

【警告】1．本剤と三環系抗うつ剤（アミトリプチリン塩酸塩等）との併用はしないこと．また，本剤の投与を中止してから三環系抗うつ剤の投与を開始するには少なくとも14日間の間隔を置くこと．
2．本剤は用量の増加とともにMAO-Bの選択的阻害効果が低下し，非選択的MAO阻害による危険性があり，また更なる効果が認められないため，1日10mgを超える用量を投与しないこと

**【禁】本剤の成分に対し過敏症，ペチジン塩酸塩含有製剤，トラマドール塩酸塩又はタペンタドール塩酸塩を投与中，他の選択的MAO-B阻害剤（ラサギリンメシル酸塩及びサフィナミドメシル酸塩），統合失調症又はその既往歴，覚醒剤・コカイン等の中枢興奮薬依存又はその既往歴，三環系抗うつ剤（アミトリプチリン塩酸塩等）投与中又は四環系抗うつ剤（マプロチリン塩酸塩等），選択的セロトニン再取り込み阻害剤（フルボキサミンマレイン酸塩等），セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節剤（ボルチオキセチン臭化水素酸塩），ノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ剤（ミルタザピン），セロトニン・ノルアド

レナリン再取り込み阻害剤（ミルナシプラン塩酸塩等），選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害剤（アトモキセチン塩酸塩），マジンドール，メタンフェタミン塩酸塩又はリスデキサンフェタミンメシル酸塩投与中

【併用禁】ペチジン塩酸塩含有製剤（ペチロルファン），トラマドール塩酸塩（トラマール），タペンタドール塩酸塩（タペンタ），選択的MAO-B阻害剤〈ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，三環系抗うつ剤〈アミトリプチリン塩酸塩（トリプタノール），アモキサピン（アモキサン），イミプラミン塩酸塩（トフラニール），クロミプラミン塩酸塩（アナフラニール），ドスレピン塩酸塩（プロチアデン），トリミプラミンマレイン酸塩（スルモンチール），ノルトリプチリン塩酸塩（ノリトレン），ロフェプラミン塩酸塩（アンプリット）〉，四環系抗うつ剤〈マプロチリン塩酸塩（ルジオミール），ミアンセリン塩酸塩（テトラミド），セチプチリンマレイン酸塩（テシプール）〉，選択的セロトニン再取り込み阻害剤〈フルボキサミンマレイン酸塩（ルボックス，デプロメール），パロキセチン塩酸塩水和物（パキシル），セルトラリン塩酸塩（ジェイゾロフト），エスシタロプラムシュウ酸塩（レクサプロ）〉，セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節剤〈ボルチオキセチン臭化水素酸塩（トリンテリックス）〉，セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤〈ミルナシプラン塩酸塩（トレドミン），デュロキセチン塩酸塩（サインバルタ），ベンラファキシン塩酸塩（イフェクサー）〉，選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害剤〈アトモキセチン塩酸塩（ストラテラ）〉，ノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ剤〈ミルタザピン（レメロン，リフレックス）〉，マジンドール（サノレックス），メタンフェタミン塩酸塩（ヒロポン），リスデキサンフェタミンメシル酸塩（ビバンセ）

【重副】幻覚，妄想，錯乱，せん妄，狭心症，悪性症候群，低血糖，胃潰瘍

（ゾニサミド）

▶トレリーフOD錠25mg 劇

Trerief OD 25mg/T　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕618.50円/T

【効】①パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）．②レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム（レボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合）

【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．①1日1回25mg．パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善には，1日1回50mg．②1日1回25mg

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），過敏症症候群，再生不良性貧血，無顆粒球症，赤芽球癆，血小板減少，急性腎障害，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，腎・尿路結石，発汗減少に伴う熱中症，幻覚・妄想・錯乱・せん妄等の精神症状

11

（ゾニサミド）

▶トレリーフOD錠50mg（院外）

劇

Trerief 50mg/T　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕920.70円/T

【効】パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）

【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．1日1回25mg．パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善には，1日1回50mg

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），過敏症症候群，再生不良性貧血，無顆粒球症，赤芽球癆，血小板減少，急性腎障害，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，腎・尿路結石，発汗減少に伴う熱中症，幻覚・妄想・錯乱・せん妄等の精神症状

……

（トリヘキシフェニジル塩酸塩）

▶アーテン錠（2mg）

Artane 2mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕9.10円/T

【効】①向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア．②特発性パーキンソニズム及びその他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性）

【用】(内) ①1日量2～10mgを3～4回に分割．②第1日目1mg，第2日目2mg，以後1日につき2mgずつ増量し，1日量6～10mgを維持量として3～4回に分割

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症，重症筋無力症

【重副】悪性症候群，精神錯乱，幻覚，せん妄，閉塞隅角緑内障

……

（ドロキシドパ）

▶ドプスOD錠200mg

Dops OD 200mg/T　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕61.90円/T

【効】①パーキンソン病（Yahr重症度ステージIII）におけるすくみ足，立ちくらみの改善．②次記疾患における起立性低血圧，失神，立ちくらみの改善：シャイドレーガー症候群，家族性アミロイドポリニューロパチー．③起立性低血圧を伴う血液透析患者における次記症状の改善：めまい・ふらつき・立ちくらみ，倦怠感，脱力感

【用】(内) ①1日量100mg，1日1回より始め，隔日に100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日600mg，1日3回分割）．1日900mgまで．②1日量200～300mgを2～3回に分割より始め，数日から1週間毎に1日量100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日300～600mg，1日3回分割）．1日900mgまで．③1回量200～400mgを透析開始30分から1時間前．1回量は400mgまで

【禁】本剤に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，本剤を投与中の患者にはハロタン等のハロゲン含有吸入麻酔剤を投与しない，イソプレナリン等のカテコールアミン製剤投与中，妊婦又は妊娠している可能性，重篤な末梢血管病変（糖尿病性壊疽等）のある血液透析患者

【併用禁】ハロタン等のハロゲン含有吸入麻酔剤，イソプレナリン等のカテコールアミン製剤（イソメニール，プロタノール等）

【重副】悪性症候群，白血球減少，無顆

粒球症，好中球減少，血小板減少

（プラミペキソール塩酸塩水和物）

▶ビ・シフロール錠0.5mg 劇

BI sifrol 0.5mg/T〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕61.10円/T

【効】①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）

【用】(内) ①1日量0.25mgからはじめ，2週目に1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg）を定める．1日量が1.5mg未満の場合は2回に分割して朝夕食後に，1.5mg以上の場合は3回に分割して毎食後．1日量は4.5mgまで．②0.25mgを1日1回就寝2～3時間前に．1日0.125mgより開始し，1日0.75mgまで．増量は1週間以上の間隔をあけて

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤服用中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】突発的睡眠，幻覚，妄想，せん妄，激越，錯乱，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），悪性症候群，横紋筋融解症，肝機能障害

（プラミペキソール塩酸塩水和物）

▶ミラペックスLA錠1.5mg 劇

Mirapex-LA 1.5mg/T 〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕161.10円/T

【効】パーキンソン病

【用】(内) 1日量0.375mg1日1回食後からはじめ，2週目に1日量を0.75mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.75mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg1日1回食後）を定める．1日量は4.5mgまで

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤服用中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，透析患者を含む高度な腎機能障害（クレアチニンクリアランス30mL/min未満），本剤の成分に対し過敏症

【重副】突発的睡眠，幻覚，妄想，せん妄，錯乱，激越，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），悪性症候群，横紋筋融解症，肝機能障害

（ブロモクリプチンメシル酸塩）

▶パーロデル錠2.5mg（院外） 劇

Parlodel 2.5mg/T 〔サンファーマ〕

〔薬価〕29.80円/T

【効】①産褥性乳汁分泌抑制，乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．②末端肥大症，下垂体性巨人症．③パーキンソン症候群

【用】(内) ①1日1回2.5mgを夕食直後

11

に，効果をみながら1日5.0～7.5mgまで漸増し，2～3回に分けて食直後．②1日2.5～7.5mgを2～3回に分けて食直後．③1日1回1.25又は2.5mgを朝食直後から始め，1又は2週毎に1日量として2.5mgずつ増量し，維持量（標準1日15.0～22.5mg）を定める．1日量は5.0mgの場合は朝食及び夕食直後に，7.5mg以上の場合は毎食直後に分割

【禁】本剤の成分又は麦角アルカロイドに対し過敏症，妊娠高血圧症候群，産褥期高血圧，心エコー検査により，心臓弁尖肥厚，心臓弁可動制限及びこれらに伴う狭窄等の心臓弁膜の病変が確認された及びその既往

【重副】ショック，急激な血圧低下，起立性低血圧，悪性症候群，胸膜炎，心膜炎，胸膜線維症，肺線維症，心臓弁膜症，後腹膜線維症，幻覚・妄想，せん妄，錯乱，胃腸出血，胃・十二指腸潰瘍，痙攣，脳血管障害，心臓発作，高血圧，突発的睡眠

……

（ラサギリンメシル酸塩）

▶アジレクト錠0.5mg（院外） 劇

Azilect 0.5mg/T 〔武田〕

〔薬価〕509.60円/T

【効】パーキンソン病

【用】（内）1mgを1日1回

【禁】他のMAO阻害薬（セレギリン塩酸塩及びサフィナミドメシル酸塩）を投与中，ペチジン塩酸塩含有製剤，トラマドール塩酸塩又はタペンタドール塩酸塩を投与中，三環系抗うつ薬（アミトリプチリン塩酸塩，アモキサピン，イミプラミン塩酸塩，クロミプラミン塩酸塩，ドスレピン塩酸塩，トリミプラミンマレイン酸塩，ノルトリプチリン塩酸塩及びロフェプラミン塩酸塩），四環系抗うつ薬（マプロチリン塩酸塩，ミアンセリン塩酸塩及びセチプチリンマレイン酸塩），選択的セロトニン再取り込み阻害薬（フルボキサミンマレイン酸塩，パロキセチン塩酸塩水和物，セルトラリン塩酸塩及びエスシタロプラムシュウ酸塩），セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節薬（ボルチオキセチン臭化水素酸塩），セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬（ミルナシプラン塩酸塩，デュロキセチン塩酸塩及びベンラファキシン塩酸塩），選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害薬（アトモキセチン塩酸塩），リスデキサンフェタミンメシル酸塩，メチルフェニデート塩酸塩，メタンフェタミン塩酸塩，マジンドール，ノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ薬（ミルタザピン），塩酸テトラヒドロゾリン・プレドニゾロン，ナファゾリン硝酸塩，トラマゾリン塩酸塩又はアプラクロニジン塩酸塩を投与中，中等度以上の肝機能障害（Child-Pugh分類B又はC），本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】MAO阻害薬〈セレギリン塩酸塩（エフピー），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ペチジン塩酸塩含有製剤（ペチロルファン），トラマドール塩酸塩（トラマール），タペンタドール塩酸塩（タペンタ），三環系抗うつ薬〈アミトリプチリン塩酸塩（トリプタノール），アモキサピン（アモキサン），イミプラミン塩酸塩（トフラニール），クロミプラミン塩酸塩（アナフラニール），ドスレピン塩酸塩（プロチアデン），トリミプラミンマレイン酸塩（スルモンチール），ノルトリプチリン塩酸塩（ノリトレン），ロフェプラミン塩酸塩（アンプリッ

ト)〉，四環系抗うつ薬〈マプロチリン塩酸塩（ルジオミール），ミアンセリン塩酸塩（テトラミド），セチプチリンマレイン酸塩（テシプール）〉，選択的セロトニン再取り込み阻害薬〈フルボキサミンマレイン酸塩（ルボックス，デプロメール），パロキセチン塩酸塩水和物（パキシル），セルトラリン塩酸塩（ジェイゾロフト），エスシタロプラムシュウ酸塩（レクサプロ）〉，セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節薬〈ボルチオキセチン臭化水素酸塩（トリンテリックス）〉，セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬〈ミルナシプラン塩酸塩（トレドミン），デュロキセチン塩酸塩（サインバルタ），ベンラファキシン塩酸塩（イフェクサー）〉，選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害薬〈アトモキセチン塩酸塩（ストラテラ）〉，リスデキサンフェタミンメシル酸塩（ビバンセ），メチルフェニデート塩酸塩（コンサータ，リタリン），メタンフェタミン塩酸塩（ヒロポン），マジンドール（サノレックス），ノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ薬〈ミルタザピン（レメロン，リフレックス）〉，塩酸テトラヒドロゾリン・プレドニゾロン（コールタイジン），ナファゾリン硝酸塩（プリビナ），トラマゾリン塩酸塩（トラマゾリン），アプラクロニジン塩酸塩（アイオピジン）

【重副】起立性低血圧，傾眠，突発的睡眠，幻覚，衝動制御障害，セロトニン症候群，悪性症候群

……

（ロチゴチン）

▶ニュープロパッチ18mg（院外） 劇

Neupro 18mg/枚　〔大塚〕

〔薬価〕680.50円/枚

【効】パーキンソン病

【用】(外) 1日1回4.5mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める．1日量は36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤貼付中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること．(「重要な基本的注意1.」の項及び「副作用　重大な副作用　1. 突発的睡眠」の項参照)

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】突発的睡眠，幻覚，妄想，せん妄，錯乱，悪性症候群，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（ロチゴチン）

▶ニュープロパッチ4.5mg（院外） 劇

Neupro 4.5mg/枚　〔大塚〕

〔薬価〕296.10円/枚

【効】①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候

11

群（下肢静止不能症候群）
【用】(外) ①1日1回4.5mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める．1日量は36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える．②1日1回2.25mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間以上の間隔をあけて1日量として2.25mgずつ増量し維持量（標準1日量4.5mg～6.75mg）を定める．1日量は6.75mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤貼付中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること．（「重要な基本的注意1.」の項及び「副作用　重大な副作用　1. 突発的睡眠」の項参照）

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】突発的睡眠，幻覚，妄想，せん妄，錯乱，悪性症候群，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（ロチゴチン）
▶ニュープロパッチ9mg 劇
Neupro 9mg/枚　〔大塚〕
〔薬価〕454.70円/枚
【効】パーキンソン病
【用】(外) 1日1回4.5mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める．1日量は36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤貼付中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること．（「重要な基本的注意1.」の項及び「副作用　重大な副作用　1. 突発的睡眠」の項参照）

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】突発的睡眠，幻覚，妄想，せん妄，錯乱，悪性症候群，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（ロピニロール塩酸塩）
▶レキップ錠0.25mg 劇
ReQuip 0.25mg/T　〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕19.40円/T
▶レキップ錠1mg 劇
ReQuip 1mg/T
〔薬価〕65.90円/T
【効】パーキンソン病
【用】(内) 1回0.25mg，1日3回（1日0.75mg）から始め，1週毎に1日0.75mgずつ増量し，4週目に1日3mg．以後経過観察しながら，必要に応じ，1日1.5mgずつ1週間以上の間隔で増量し，維

持量（標準1日3～9mg）を定める．いずれの投与量の場合も1日3回に分割．1日15mgまで

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤服用中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】突発的睡眠，極度の傾眠，幻覚，妄想，興奮，錯乱，せん妄，悪性症候群

……

（ロピニロール塩酸塩）

▶レキップCR錠2mg（院外） ㊨

ReQuip CR 2mg/T

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕93.80円/T

▶レキップCR錠8mg（院外） ㊨

ReQuip CR 8mg/T

〔薬価〕301.40円/T

【効】パーキンソン病

【用】（内）1日1回2mgから始め，2週目に4mg/日とする．以後経過観察しながら，必要に応じ，2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量．いずれの投与量の場合も1日1回．1日量16mgまで

【警告】前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり，また突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されているので，患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し，本剤服用中には，自動車の運転，機械の操作，高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】突発的睡眠，極度の傾眠，幻覚，妄想，興奮，錯乱，せん妄，悪性症候群

……

▶ドパコール配合錠L100㊦

Dopacol 1錠　〔扶桑〕

〔薬価〕8.10円/T

〔先発品〕ネオドパストン配合錠L100
メネシット配合錠100

1錠中：	
レボドパ	100mg
カルビドパ水和物（無水物として10mg）	10.8mg

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】（内）①レボドパ未服用患者：レボドパ量として1回100～125mg，1日100～300mgよりはじめ，毎日又は隔日にレボドパ量として100～125mg宛増量し，最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで．②レボドパ既服用患者：レボドパ単味製剤の服用後，少なくとも8時間の間隔をおいてから，レボドパ1日維持量の約1/5量に相当するレボドパ量を目安として初回量をきめ，1日3回に分割．以後，適宜増減して最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症

11

【重副】悪性症候群，錯乱，幻覚，抑うつ，胃・十二指腸潰瘍の悪化，溶血性貧血，血小板減少，突発的睡眠，閉塞隅角緑内障

……

▶マドパー配合錠L100

Madopar 1錠　〔太陽ファルマ〕

〔薬価〕17.00円/T

1錠中：	
レボドパ	100mg
ベンセラジド塩酸塩	28.5mg
（ベンセラジドとして25mg）	

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】(内) ①レボドパ未投与例の場合：初回1日量1～3錠を1～3回に分割し食後に投与，2～3日毎に1日量1～2錠ずつ漸増し，維持量として1日3～6錠．②レボドパ投与例の場合：初回1日量は投与中のレボドパ量の約1/5に相当するレボドパ量（本剤1錠中レボドパ100mg含有）に切り換え，1～3回に分割し食後に投与，漸増もしくは漸減し，維持量として1日量3～6錠

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症

【重副】悪性症候群，幻覚，抑うつ，錯乱，溶血性貧血，血小板減少，突発的睡眠，閉塞隅角緑内障

……

117. 精神神経用剤

1171. クロルプロマジン製剤

(クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩)

▶ウインタミン細粒（10%）（院外）　劇

Wintermin 100mg/g　〔共和〕

ハイリスク

〔薬価〕9.80円/g

【効】統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強

【用】(内) 1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割．（参考）小児：発達段階や症状の程度により，個人差が特に著しいが，多くの場合1回0.5～1mg/kgを，1日3～4回をめどとし，症状の程度により加減．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい

【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】Syndrome malin（悪性症候群），突然死，心室頻拍，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，遅発性ジストニア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），眼障害，SLE様症状，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

(クロルプロマジン塩酸塩)

▶コントミン糖衣錠12.5mg

Contomin 12.5mg/T　〔田辺三菱〕

ハイリスク
〔薬価〕9.70円/T

▶コントミン糖衣錠25mg（院外）
Contomin 25mg/T
ハイリスク
〔薬価〕9.70円/T
【効】統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強
【用】(内) 1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割
【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）(ボスミン)
【重副】悪性症候群，突然死，心室頻拍，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア・遅発性ジストニア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，眼障害，SLE様症状，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

(クロルプロマジン塩酸塩)
▶コントミン筋注10mg 劇
Contomin 10mg2mL/A 〔田辺三菱〕
ハイリスク
〔薬価〕97.00円/A
【効】統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強
【用】(注) 1回10～50mgを緩徐に筋注
【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）(ボスミン)
【重副】悪性症候群，突然死，心室頻拍，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア・遅発性ジストニア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，眼障害，SLE様症状，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

1172. フェノチアジン系製剤

(フルフェナジンマレイン酸塩)
▶フルメジン散0.2%（院外） 劇
Flumezin 2mg/g 〔田辺三菱〕
ハイリスク
〔薬価〕9.10円/g
【効】統合失調症
【用】(内) 1日1～10mgを分割
**【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキ

シーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】悪性症候群，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，長期投与により遅発性ジスキネジア，長期・大量投与により眼障害，肺塞栓症，深部静脈血栓症，突然死，再生不良性貧血，SLE様症状

……

（フルフェナジンマレイン酸塩）

▶フルメジン糖衣錠（0.5）（院外）
Flumezin 0.5㎎/T 〔吉富ニ田辺三菱〕
（ハイリスク）
〔薬価〕5.90円/T
【効】統合失調症
【用】（内）1日1～10㎎を分割
【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】Syndrome malin（悪性症候群），突然死，再生不良性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），遅発性ジスキネジア，眼障害，SLE様症状，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

（プロクロルペラジンマレイン酸塩）

▶ノバミン錠5㎎
Novamin 5㎎/T 〔共和〕
（ハイリスク）
〔薬価〕10.10円/T
【効】統合失調症，術前・術後等の悪心・嘔吐
【用】（内）1日5～20㎎を分割．精神科領域において用いる場合には，1日15～45㎎を分割．（参考）幼児・小児：1回2.5㎎を1日1～3回．体重15㎏以下では1日量が7.5㎎を超えないよう注意．生後6か月未満の乳児への使用は避ける
【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】Syndrome malin（悪性症候群），突然死，再生不良性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），眼障害，SLE様症状，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

（レボメプロマジンマレイン酸塩）

▶レボメプロマジン錠25mg「ツルハラ」㊦

Levomepromazine 25mg/T　〔鶴原〕

ハイリスク

〔薬価〕5.90円/T

〔先発品〕レボトミン錠25mg

▶ヒルナミン細粒10%（院外）劇

Hirnamin 100mg/g　〔共和〕

ハイリスク

〔薬価〕14.30円/g

▶ヒルナミン錠（5mg）

Hirnamin 5mg/T　〔塩野義〕

ハイリスク

〔薬価〕5.90円/T

【効】統合失調症，躁病，うつ病における不安・緊張

【用】（内）1日25～200mgを分割

【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】Syndrome malin（悪性症候群），突然死，再生不良性貧血，無顆粒球症，白血球減少，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，遅発性ジストニア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），眼障害，SLE様症状，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

1174. イミプラミン系製剤

（イミプラミン塩酸塩）

▶トフラニール錠10mg（院外）

Tofranil 10mg/T　〔アルフレッサ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.10円/T

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）

【用】（内）①1日30～70mgを初期用量とし，1日200mgまで漸増し分割．まれに300mgまで増量することもある．②学童は1日量30～50mgを1～2回

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分又は三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，尿閉（前立腺疾患等），MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中あるいは投与中止後2週間以内，QT延長症候群

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉

【重副】悪性症候群，セロトニン症候群，てんかん発作，無顆粒球症，麻痺性イレウス，間質性肺炎，好酸球性肺炎，心不全，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，肝機能障害，黄疸

……

（イミプラミン塩酸塩）

▶トフラニール錠25mg（院外）

Tofranil 25mg/T　〔アルフレッサ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）

【用】（内）①1日25～75mgを初期用量

とし，1日200mgまで漸増し分割．まれに300mgまで増量することもある．②幼児は1日量25mgを1回，学童は1日量25～50mgを1～2回

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分又は三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，尿閉（前立腺疾患等），MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中あるいは投与中止後2週間以内，QT延長症候群

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉

【重副】悪性症候群，セロトニン症候群，てんかん発作，無顆粒球症，麻痺性イレウス，間質性肺炎，好酸球性肺炎，心不全，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，肝機能障害，黄疸

……

（クロミプラミン塩酸塩）

▶アナフラニール錠10mg（院外）

Anafranil 10mg/T　〔アルフレッサ〕

（ハイリスク）

〔薬価〕9.90円/T

▶アナフラニール錠25mg（院外）

Anafranil 25mg/T

（ハイリスク）

〔薬価〕11.10円/T

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態，②遺尿症，③ナルコレプシーに伴う情動脱力発作

【用】（内）①1日50～100mgを1～3回に分割．1日225mgまで．②6歳未満の幼児：1日10～25mg．6歳以上の小児：1日20～50mg，1～2回に分割．③1日10～75mgを1～3回に分割

【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分又は三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，尿閉（前立腺疾患等），MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中あるいは投与中止後2週間以内，QT延長症候群

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉

【重副】悪性症候群，セロトニン症候群，てんかん発作，横紋筋融解症，無顆粒球症，汎血球減少，麻痺性イレウス，間質性肺炎，好酸球性肺炎，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室細動，肝機能障害，黄疸

……

1179. その他の精神神経用剤

（アセナピンマレイン酸塩）

▶シクレスト舌下錠5mg　劇

Sycrest 5mg/T　〔Meiji Seika〕

（ハイリスク）

〔薬価〕199.60円/T

【効】統合失調症

【用】（内）1回5mgを1日2回舌下投与から投与を開始．なお，維持用量は1回5mgを1日2回，最高用量は1回10mgを1日2回まで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリンを投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C）

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，肝機能障害，ショック，アナフィラキシー，舌腫脹，咽頭浮腫，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，痙攣，麻痺性イレウス
……
（アトモキセチン塩酸塩）

▶ストラテラカプセル40mg（院外） 劇
Strattera 40mg/T
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕170.70円/cap
【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）
【用】（内）18歳未満：1日0.5mg/kgより開始し，その後1日0.8mg/kgとし，さらに1日1.2mg/kgまで増量した後，1日1.2～1.8mg/kgで維持．増量は1週間以上の間隔をあけて行うこととし，いずれの投与量においても1日2回に分割．
1日量は1.8mg/kg又は120mgのいずれか少ない量まで
18歳以上：1日40mgより開始し，その後1日80mgまで増量した後，1日80～120mgで維持．1日80mgまでの増量は1週間以上，その後の増量は2週間以上の間隔をあけて行うこととし，いずれの投与量においても1日1回又は1日2回に分割．1日量は120mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内，重篤な心血管障害，褐色細胞腫又はパラガングリオーマ若しくはその既往歴，閉塞隅角緑内障
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】肝機能障害，黄疸，肝不全，アナフィラキシー
……
（アミトリプチリン塩酸塩）

▶トリプタノール錠10
Tryptanol 10mg/T 〔日医工〕
ハイリスク
〔薬価〕10.10円/T

▶トリプタノール錠25（院外）
Tryptanol 25mg/T
ハイリスク
〔薬価〕10.10円/T
【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②夜尿症．③末梢性神経障害性疼痛
【用】（内）①1日30～75mgを初期用量とし，1日150mgまで漸増し，分割．まれに300mgまで増量することもある．②1日10～30mgを就寝前．③1日10mgを初期用量とし，1日150mgを超えない
【禁】閉塞隅角緑内障，三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，尿閉（前立腺疾患等），モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中あるいは投与中止後2週間以内
【併用禁】モノアミン酸化酵素阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】悪性症候群（Syndrome malin），セロトニン症候群，心筋梗塞，幻覚，せん妄，精神錯乱，痙攣，顔・

11

舌部の浮腫，無顆粒球症，骨髄抑制，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）

……

（アモキサピン）

▶アモキサンカプセル25mg（院外） 劇

Amoxan 25mg/cap 〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕7.90円/cap

【効】うつ病・うつ状態

【用】(内) 1日25～75mgを1～数回に分割．1日量150mg，症状が特に重篤な場合には1日300mgまで

【禁】閉塞隅角緑内障，三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中又は投与中止後2週間以内

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉

【重副】悪性症候群，痙攣，精神錯乱，幻覚，せん妄，無顆粒球症，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性汎発性発疹性膿疱症，肝機能障害，黄疸

……

（アリピプラゾール）

▶エビリファイOD錠3mg 劇

Abilify OD 3mg/T 〔大塚〕

ハイリスク

〔薬価〕34.10円/T

▶エビリファイOD錠12mg 劇

Abilify OD 12mg/T

ハイリスク

〔薬価〕124.30円/T

【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善．③うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】(内) ①1日6～12mgを開始用量，1日6～24mgを維持用量とし，1回又は2回に分割．1日量は30mgまで．②12～24mgを1日1回．開始用量は24mgとし，1日量は30mgまで．③3mgを1日1回．増量幅は1日量として3mgとし，1日量は15mgまで．④1日1mgを開始用量，1日1～15mgを維持用量とし，1日1回．増量幅は1日量として最大3mgとし，1日量は15mgまで

【警告】1.1 糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の死亡に至ることもある重大な副作用が発現するおそれがあるので，本剤投与中は高血糖の徴候・症状に注意すること．特に，糖尿病又はその既往歴もしくはその危険因子を有する患者には，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与することとし，投与にあたっては，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．［1.2 参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.6 参照］

1.2 投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿，多食，脱力感等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．［1.1 参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.6 参照］

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレ

ナリンをアナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，アナフィラキシー，横紋筋融解症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害

（アリピプラゾール）

▶エビリファイ内用液0.1%（院外）

劇
Abilify 1mg/mL　〔大塚〕
ハイリスク
〔薬価〕33.00円/mL
【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善．③うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性
【用】（内）①1日6～12mg（本剤として6～12mL）を開始用量，1日6～24mg（本剤として6～24mL）を維持用量とし，1回又は2回に分割．1日量は30mg（本剤として30mL）まで．②12～24mg（本剤として12～24mL）を1日1回．開始用量は24mg（本剤として24mL）とし，1日量は30mg（本剤として30mL）まで．③3mg（本剤として3mL）を1日1回．増量幅は1日量として3mg（本剤として3mL）とし，1日量は15mg（本剤として15mL）まで．④1日1mg（1mL）を開始用量，1日1～15mg（1～15mL）を維持用量とし，1日1回．増量幅は1日量として最大3mg（3mL）とし，1日量は15mg（15mL）まで

【警告】1.1　糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の死亡に至ることもある重大な副作用が発現するおそれがあるので，本剤投与中は高血糖の徴候・症状に注意すること．特に，糖尿病又はその既往歴もしくはその危険因子を有する患者には，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与することとし，投与にあたっては，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．［1.2参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.6 参照］
1.2　投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿，多食，脱力感等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．［1.1 参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.6 参照］

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，アナフィラキシー，横紋筋融解症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，

痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害

（エスシタロプラムシュウ酸塩）

▶レクサプロ錠10mg 劇

Lexapro 10mg/T 〔持田〕

ハイリスク

〔薬価〕97.50円/T

【効】うつ病・うつ状態，社会不安障害

【用】(内) 10mgを1日1回夕食後，増量は1週間以上の間隔をあけて行い，1日20mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後14日間以内，ピモジドを投与中，QT延長（先天性QT延長症候群等）

【併用禁】モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ピモジド

【重副】痙攣，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），セロトニン症候群，QT延長，心室頻拍（torsade de pointesを含む）

（エチゾラム）

▶エチゾラム錠0.5mg「アメル」

後 向

Etizolam 0.5mg/T 〔共和〕

ハイリスク

〔薬価〕6.60円/T

〔先発品〕デパス錠0.5mg

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害．②うつ病における不安・緊張・睡眠障害．③心身症（高血圧症，胃・十二指腸潰瘍）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．④統合失調症における睡眠障害．⑤次記疾患における不安・緊張・抑うつ及び筋緊張：頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛

【用】(内) ①②1日3mgを3回に分割．③⑤1日1.5mgを3回に分割．睡眠障害に用いる場合（①②③④）：1日1～3mgを就寝前に1回．全ての場合で高齢者は1日1.5mgまで

【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症

【重副】依存性，呼吸抑制，炭酸ガスナルコーシス，悪性症候群，横紋筋融解症，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

【投与制限日数】30日

（塩酸セルトラリン）

▶ジェイゾロフトOD錠25mg 劇

Jzoloft OD 25mg/T 〔ヴィアトリス〕

ハイリスク

〔薬価〕44.20円/T

【効】うつ病・うつ状態，パニック障害，外傷後ストレス障害

【用】(内) 1日25mgを初期用量とし，1日100mgまで漸増し，1日1回．1日100mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤投与中あるいは投与中止後14日間以内，ピモジド投与中

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ピモジド（オーラップ）

【重副】セロトニン症候群，悪性症候群，痙攣，昏睡，肝機能障害，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー，QT延長，心室頻拍（Tors-

ade de pointesを含む），血小板減少

（オランザピン）

▶オランザピンOD錠2.5mg「タカタ」㊒ ㊨

Olanzapine OD 2.5mg/T 〔高田〕

ハイリスク

〔薬価〕8.20円/T

〔先発品〕ジプレキサザイディス錠2.5mg

▶オランザピンOD錠5mg「トーワ」㊒ ㊨

Olanzapine OD 5mg/T 〔東和薬品〕

ハイリスク

〔薬価〕17.00円/T

〔先発品〕ジプレキサザイディス錠5mg

【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善．③抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）

【用】（内）①5～10mgを1日1回より開始．維持量として1日1回10mg．1日量は20mgまで．②双極性障害における躁症状の改善：10mgを1日1回より開始．1日量は20mgまで．双極性障害におけるうつ症状の改善：5mgを1日1回より開始，その後1日1回10mgに増量．いずれも就寝前に投与．1日量は20mgまで．③他の制吐剤との併用において，5mgを1日1回．1日量は10mgを超えない

【警告】1.1　著しい血糖値の上昇から，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の重大な副作用が発現し，死亡に至る場合があるので，本剤投与中は，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．［2.5 参照］，［11.1.1 参照］

1.2　投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，本剤の成分に対し過敏症，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），糖尿病，糖尿病の既往歴

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，悪性症候群，肝機能障害，黄疸，痙攣，遅発性ジスキネジア，横紋筋融解症，麻痺性イレウス，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，薬剤性過敏症症候群

（クエチアピンフマル酸塩）

▶セロクエル細粒50%（院外）㊨

Seroquel 500mg/g 〔LTL〕

ハイリスク

〔薬価〕238.20円/g

【効】統合失調症

【用】（内）1回25mg，1日2又は3回より開始し，徐々に増量．1日量は150～600mgとし，2又は3回に分割．1日量として750mgまで

【警告】1.1　著しい血糖値の上昇から，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の重大な副作用が発現し，死亡に至る場合があるので，本

剤投与中は，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．［1.2 参照］，［2.5 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］
1.2 投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．［1.1 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症，糖尿病，糖尿病の既往歴

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，悪性症候群，横紋筋融解症，痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肝機能障害，黄疸，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，肺塞栓症，深部静脈血栓症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

……

（クエチアピンフマル酸塩）

▶クエチアピン錠25mg「明治」

後 劇

Quetiapine 25mg/T　〔Meiji Seika〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕セロクエル25mg錠

▶クエチアピン錠100mg「明治」

後 劇

Quetiapine 100mg/T

ハイリスク

〔薬価〕22.70円/T

〔先発品〕セロクエル100mg錠

【効】統合失調症

【用】（内）1回25mg，1日2又は3回より開始し，徐々に増量．1日量は150～600mgとし，2又は3回に分割．1日量として750mgまで

【警告】1.1 著しい血糖値の上昇から，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の重大な副作用が発現し，死亡に至る場合があるので，本剤投与中は，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．［1.2 参照］，［2.5 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］
1.2 投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．［1.1 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症，糖尿病，糖尿病の既往歴

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキ

シーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く)(ボスミン)
【重副】高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，悪性症候群，横紋筋融解症，痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肝機能障害，黄疸，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，肺塞栓症，深部静脈血栓症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

……

(クエチアピンフマル酸塩)

▶ビプレッソ徐放錠50mg（院外） (劇)

Bipresso 50mg/T 〔共和〕
(ハイリスク)
〔薬価〕48.70円/T

▶ビプレッソ徐放錠150mg（院外） (劇)

Bipresso 150mg/T
(ハイリスク)
〔薬価〕131.30円/T

【効】双極性障害におけるうつ症状の改善
【用】(内) 50mgを1日1回より開始，2日以上の間隔をあけて1日150mgまで増量し，さらに2日以上の間隔をあけて1日300mgまで増量．いずれも就寝前とし，食後2時間以上あけて投与

【警告】1.1 著しい血糖値の上昇から，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡等の重大な副作用が発現し，死亡に至る場合があるので，本剤投与中は，血糖値の測定等の観察を十分に行うこと．[1.2 参照]，[2.5 参照]，[8.1 参照]，[8.3 参照]，[9.1.7 参照]，[11.1.1 参照]
1.2 投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発現する場合があることを，患者及びその家族に十分に説明し，口渇，多飲，多尿，頻尿等の異常に注意し，このような症状があらわれた場合には，直ちに投与を中断し，医師の診察を受けるよう，指導すること．[1.1 参照]，[8.1 参照]，[8.3 参照]，[9.1.7 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症，糖尿病，糖尿病の既往歴
【併禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く)(ボスミン)
【重副】高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，悪性症候群（Syndrome malin），横紋筋融解症，痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肝機能障害，黄疸，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，肺塞栓症，深部静脈血栓症，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），多形紅斑

……

(クロチアゼパム)

▶リーゼ錠5mg (向)

Rize 5mg/T 〔田辺三菱〕
(ハイリスク)
〔薬価〕6.60円/T

【効】①心身症（消化器疾患，循環器疾患）における身体症候ならびに不安・緊張・心気・抑うつ・睡眠障害．②自律神経失調症におけるめまい・肩こ

11

り・食欲不振．③麻酔前投薬
【用】(内) ①②1日15～30mgを3回に分割．③就寝前又は手術前に10～15mg
【禁】急性閉塞隅角緑内障，重症筋無力症
【重副】依存性，肝機能障害，黄疸
【投与制限日数】30日

……

(ゾテピン)

▶ロドピン細粒10%（院外） (劇)
Lodopin 100mg/g 〔LTL〕
(ハイリスク)
〔薬価〕41.30円/g

▶ロドピン錠50mg（院外） (劇)
Lodopin 50mg/T
(ハイリスク)
〔薬価〕18.90円/T
【効】統合失調症
【用】(内) 1日75～150mgを分割．1日450mgまで
【禁】昏睡状態，循環虚脱状態，バルビツール酸誘導体，麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分，フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）(ボスミン)
【重副】悪性症候群（Syndrome malin），心電図異常，麻痺性イレウス，痙攣発作，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，遅発性ジスキネジア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）

……

(炭酸リチウム)

▶リーマス錠200 (劇)
Limas 200mg/T 〔大正製薬〕
(ハイリスク)
〔薬価〕12.70円/T
【効】躁病及び躁うつ病の躁状態
【用】(内) 1日400～600mgより開始し，1日2～3回に分割．以後3日ないし1週間毎に，1日1200mgまでの治療量に漸増．改善がみられたならば症状を観察しながら，維持量1日200～800mgの1～3回分割に漸減
【禁】てんかん等の脳波異常，重篤な心疾患，リチウムの体内貯留を起こしやすい状態（腎障害，衰弱又は脱水状態，発熱，発汗又は下痢を伴う疾患，食塩制限），妊婦又は妊娠している可能性
【重副】リチウム中毒，悪性症候群，洞不全症候群，高度徐脈，腎性尿崩症，急性腎障害，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，甲状腺機能低下症，甲状腺炎，副甲状腺機能亢進症，認知症様症状，意識障害，薬剤性過敏症症候群

……

(デュロキセチン塩酸塩)

▶デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」(後) (劇)
Duloxetine 20mg/T 〔ニプロ〕
(ハイリスク)
〔薬価〕25.70円/T
【効】①うつ病・うつ状態．②糖尿病性神経障害に伴う疼痛．③線維筋痛症に伴う疼痛．④慢性腰痛症に伴う疼痛．⑤変形性関節症に伴う疼痛
【用】(内) ①②1日1回40mgを朝食後．1日20mgより開始し，1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量．1日60mgまで増量可．③④⑤1日1回60mgを朝食後．1日20mgより開始

し，1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量
【禁】本剤の成分に対して過敏症，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内，高度の肝機能障害，高度の腎機能障害，コントロール不良の閉塞隅角緑内障
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】セロトニン症候群，悪性症候群，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），痙攣，幻覚，肝機能障害，肝炎，黄疸，Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー反応，高血圧クリーゼ，尿閉

……

（トラゾドン塩酸塩）

▶レスリン錠25（院外） 劇
Reslin 25mg/T 〔オルガノン〕
ハイリスク
〔薬価〕7.10円/T

▶トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」 後 劇
Trazodone hydrochloride 25mg/T 〔共和〕
ハイリスク
〔薬価〕6.10円/T
〔先発品〕レスリン錠25
【効】うつ病・うつ状態
【用】（内）1日75～100mgを初期用量とし，1日200mgまで増量し，1～数回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），心室細動，心室性期外収縮，悪性症候群（Syndrome malin），セロトニン症候群，錯乱，せん妄，麻痺性イレウス，持続性勃起，無顆粒球症

……

（ノルトリプチリン塩酸塩）

▶ノリトレン錠25mg（院外） 劇
Noritren 25mg/T 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T
【効】精神科領域におけるうつ病及びうつ状態（内因性うつ病，反応性うつ病，退行期うつ病，神経症性うつ状態，脳器質性精神障害のうつ状態）
【用】（内）初め1回量として10～25mg相当量を1日3回投与するか，その1日量を2回に分割．必要ある場合は漸次増量．最大量は1日150mg相当量以内であり，これを2～3回に分割
【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分及び三環系抗うつ剤に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，尿閉（前立腺疾患等），MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中又は投与中止後2週間以内
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】てんかん発作，無顆粒球症，麻痺性イレウス，悪性症候群，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，心室性頻拍（Torsades de pointesを含む）

……

（パロキセチン塩酸塩水和物）

▶パキシルCR錠12.5mg 劇
Paxil CR 12.5mg/T 〔グラクソ・スミスクライン〕
ハイリスク
〔薬価〕33.70円/T

11

【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日1回夕食後，初期用量として12.5mgを投与し，その後1週間以上かけて1日用量として25mgに増量．1日50mgまで．いずれも1日1回夕食後に投与．増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として12.5mgずつ

【警告】海外で実施した7～18歳の大うつ病性障害患者を対象としたプラセボ対照試験において有効性が確認できなかったとの報告，また，自殺に関するリスクが増加するとの報告もあるので，本剤を18歳未満の大うつ病性障害患者に投与する際には適応を慎重に検討すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤投与中あるいは投与中止後2週間以内，ピモジド投与中
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ)〉，ピモジド
【重副】セロトニン症候群，悪性症候群，錯乱，幻覚，せん妄，痙攣，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，重篤な肝機能障害，横紋筋融解症，汎血球減少，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，アナフィラキシー
……
(ハロペリドール)

▶セレネース細粒1%（院外） 劇
Serenace 10mg/g 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕30.50円/g

▶セレネース錠3mg（院外） 劇
Serenace 3mg/T
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T

▶セレネース錠0.75mg 劇
Serenace 0.75mg/T
ハイリスク
〔薬価〕8.20円/T
【効】統合失調症，躁病
【用】(内) 1日0.75～2.25mgから始め，徐々に増量．維持量として1日3～6mg
【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，重症の心不全，パーキンソン病又はレビー小体型認知症，本剤の成分又はブチロフェノン系化合物に対し過敏症，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く)(ボスミン)
【重副】悪性症候群（Syndrome malin)，心室細動，心室頻拍，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH)，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害，黄疸
……
(ハロペリドール)

▶セレネース注5mg 劇
Serenace 5mg1mL/A 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕100.00円/A
【効】統合失調症，躁病
【用】(注) 急激な精神運動興奮等で緊急を要する場合に用いる．1回5mgを1日1～2回筋注又は静注
【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，重

症の心不全，パーキンソン病又はレビー小体型認知症，本剤の成分又はブチロフェノン系化合物に対し過敏症，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】悪性症候群，心室細動，心室頻拍，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，横紋筋融解症，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害，黄疸

……

（ヒドロキシジン塩酸塩）

▶アタラックス－P注射液（25mg/ml）

Atarax-P 25mg1mL/A　〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕59.00円/A

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②麻酔前投薬．③術前・術後の悪心・嘔吐の防止

【用】（注）静注：1回25～50mgを必要に応じ4～6時間毎に静注又は点滴静注．1回の静注量は100mgを超えてはならず，25mg/分以上の速度で注入しない．筋注：1回50～100mgを必要に応じ4～6時間毎に筋注

【禁】本剤の成分・セチリジン・ピペラジン誘導体・アミノフィリン・エチレンジアミンに対し過敏症，ポルフィリン症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】ショック，アナフィラキシー，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），肝機能障害，黄疸，注射部位の壊死，皮膚潰瘍，急性汎発性発疹性膿疱症

……

（ヒドロキシジンパモ酸塩）

▶アタラックス－Pカプセル25mg

Atarax-P ヒドロキシジン塩酸塩として25mg/cap　〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/cap

【効】①蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）．②神経症における不安・緊張・抑うつ

【用】（内）①1日ヒドロキシジン塩酸塩として50～75mg（ヒドロキシジンパモ酸塩として85～128mg）を2～3回に分割．②1日ヒドロキシジン塩酸塩として75～150mg（ヒドロキシジンパモ酸塩として128～255mg）を3～4回に分割

【禁】本剤の成分・セチリジン・ピペラジン誘導体・アミノフィリン・エチレンジアミンに対し過敏症，ポルフィリン症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】ショック，アナフィラキシー，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），肝機能障害，黄疸，急性汎発性発疹性膿疱症

……

（フルボキサミンマレイン酸塩）

▶デプロメール錠25

Depromel 25mg/T　〔Meiji Seika〕

ハイリスク

〔薬価〕18.30円/T

【効】うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害

【用】（内）成人：うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害で1日50mgを初期用量とし，1日150mgまで増量

し，1日2回に分割．小児：強迫性障害で8歳以上の小児に，1日1回25mg就寝前経口投与から開始．1週間以上の間隔をあけて1日50mgを1日2回朝及び就寝前に経口投与．1日150mgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として25mgずつ

【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内，ピモジド，チザニジン塩酸塩，ラメルテオン，メラトニン投与中

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉，ピモジド（オーラップ），チザニジン塩酸塩（テルネリン），ラメルテオン（ロゼレム），メラトニン（メラトベル）

【重副】痙攣，せん妄，錯乱，幻覚，妄想，意識障害，ショック，アナフィラキシー，セロトニン症候群，悪性症候群，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，黄疸，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群

……

（ブレクスピプラゾール）

▶レキサルティ OD錠0.5mg（試用）（劇）

Rexulti 0.5mg/T　〔大塚〕

（ハイリスク）

〔薬価〕128.70円/T

▶レキサルティ OD錠1mg（院外）（劇）

Rexulti 1mg/T

（ハイリスク）

〔薬価〕241.80円/T

▶レキサルティ OD錠2mg（院外）（劇）

Rexulti 2mg/T

（ハイリスク）

〔薬価〕461.90円/T

【効】①統合失調症．②うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．③アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感，易刺激性，興奮に起因する，過活動又は攻撃的言動

【用】(内) ①1日1回1mgから開始し，4日以上の間隔をあけて増量し，1日1回2mg．②1日1回1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1日量2mgに増量可．③1日1回0.5mgから投与を開始し，1週間以上の間隔をあけて増量し，1日1回1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1日1回2mgに増量可だが，増量は1週間以上の間隔をあける

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）(ボスミン)

【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，横紋筋融解症，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，痙攣，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

（ブロナンセリン）

▶ブロナンセリン錠4mg「DSPB」

後 劇

Blonanserin 4mg/T 〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕18.00円/T

〔先発品〕ロナセン錠4mg

【効】統合失調症

【用】（内）成人：1回4mg，1日2回食後より開始し，徐々に増量．維持量として1日8～16mgを2回に分けて食後．1日24mgまで．小児：1回2mg，1日2回食後より開始し，徐々に増量．維持量として1日8～16mgを2回に分けて食後．1日16mgまで

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），イトラコナゾール，ボリコナゾール，ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤），フルコナゾール，ホスフルコナゾール，ポサコナゾール，リトナビルを含む製剤，ダルナビル，アタザナビル，ホスアンプレナビル，エンシトレルビル，コビシスタットを含む製剤，ロナファルニブを投与中，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン），CYP3A4を強く阻害する薬剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤）（フロリード，オラビ），フルコナゾール（ジフルカン），ホスフルコナゾール（プロジフ），ポサコナゾール（ノクサフィル），リトナビルを含む製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），ダルナビル（プリジスタ），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），エンシトレルビル（ゾコーバ），コビシスタットを含む製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ）〉，ロナファルニブ（ゾキンヴィ）

【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡

（ブロナンセリン）

▶ロナセンテープ40mg 劇

Lonasen 40mg/枚 〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕429.10円/枚

【効】統合失調症

【用】（外）40mgを1日1回貼付，最大80mgを1日1回貼付可．1日量は80mgまで．胸部，腹部，背部のいずれかに貼付し，24時間ごとに貼り替える

**【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），イトラコナゾール，ボリコナゾール，ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤），フルコナゾール，ホスフルコナゾール，ポサコナゾール，リトナビルを含む製剤，ダルナビル，アタザナビル，ホスアンプレナビル，エンシトレ

11 **ルビル，コビシスタットを含む製剤，ロナファルニブを投与中，本剤の成分に対し過敏症**

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン），CYP3A4を強く阻害する薬剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤）（フロリード，オラビ），フルコナゾール（ジフルカン），ホスフルコナゾール（プロジフ），ポサコナゾール（ノクサフィル），リトナビルを含む製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），ダルナビル（プリジスタ），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），エンシトレルビル（ゾコーバ），コビシスタットを含む製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ）〉，ロナファルニブ（ゾキンヴィ）

【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，肝機能障害，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡

……

（ペロスピロン塩酸塩水和物）

▶ペロスピロン塩酸塩錠4mg「アメル」後 劇

Perospirone hydrochloride 4mg/T

〔共和〕

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/T

〔先発品〕ルーラン錠4mg

【効】統合失調症

【用】（内）1回4mg1日3回より始め，徐々に増量．維持量1日12～48mgを3回に分割食後．1日48mgまで

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，本剤の成分に対し過敏症，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），痙攣，横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

（ベンラファキシン塩酸塩）

▶イフェクサー SRカプセル37.5mg（院外） 劇

Effexor SR 37.5mg/cap

〔ヴィアトリス〕

ハイリスク

〔薬価〕101.90円/cap

▶イフェクサー SRカプセル75mg（院外） 劇

Effexor SR 75mg/cap

ハイリスク

〔薬価〕167.60円/cap

【効】うつ病・うつ状態

【用】（内）1日37.5mgを初期用量とし，1週後より1日75mgを1日1回食後．年齢，症状に応じ1日225mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として75mgずつ

【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止後2週間以内，重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C），重度の腎機能障害（糸球体ろ過量15mL/min未満）又は透析中
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】セロトニン症候群，悪性症候群，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室細動，痙攣，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，横紋筋融解症，無顆粒球症，再生不良性貧血，汎血球減少症，好中球数減少，血小板数減少，間質性肺疾患，高血圧クリーゼ，尿閉

（ボルチオキセチン臭化水素酸塩）

▶トリンテリックス錠10mg（院外） 劇
Trintellix 10mg/T 〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕161.70円/T
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 10mgを1日1回．1日20mgを超えない，増量は1週間以上の間隔をあけて行う
【禁】本剤の成分に対し過敏症，モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩及びサフィナミドメシル酸塩）を投与中又は投与中止後14日間以内
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】セロトニン症候群，痙攣，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群

（マプロチリン塩酸塩）

▶ルジオミール錠10mg（院外）
Ludiomil 10mg/T 〔サンファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕6.10円/T
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日30～75mgを2～3回に分割．前記用量は1日1回夕食後あるいは就寝前に投与可
【禁】閉塞隅角緑内障，本剤の成分に対し過敏症，心筋梗塞の回復初期，てんかん等の痙攣性疾患又はこれらの既往歴，尿閉（前立腺疾患等），MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）投与中
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】悪性症候群（Syndrome malin），てんかん発作，横紋筋融解症，Stevens-Johnson症候群，無顆粒球症，麻痺性イレウス，間質性肺炎，好酸球性肺炎，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），肝機能障害，黄疸

（ミルタザピン）

▶リフレックス錠15mg 劇
Reflex 15mg/T 〔Meiji Seika〕
ハイリスク
〔薬価〕76.30円/T
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日15mgを初期用量とし，15～30mgを1日1回就寝前．1日45mgまで．増量は1週間以上の間隔をあけて1

11

日用量として15㎎ずつ
【禁】本剤の成分に対して過敏症，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩，サフィナミドメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】セロトニン症候群，無顆粒球症，好中球減少症，痙攣，肝機能障害，黄疸，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，QT延長，心室頻拍

（ミルナシプラン塩酸塩）

▶トレドミン錠25㎎（院外） 劇

Toledomin 25㎎/T 〔旭化成〕

ハイリスク

〔薬価〕12.80円/T

【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日25㎎を初期用量とし，1日100㎎まで漸増し，1日2～3回に分割食後．高齢者：1日25㎎を初期用量とし，1日60㎎まで漸増し，1日2～3回に分割食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，MAO阻害剤投与中あるいは投与中止後2週間以内，尿閉（前立腺疾患等）
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉
【重副】悪性症候群，セロトニン症候群，痙攣，白血球減少，Stevens-Johnson症候群等の重篤な皮膚障害，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，肝機能障害，黄疸，高血圧クリーゼ

（メチルフェニデート塩酸塩）

▶コンサータ錠18㎎（院外） 劇向

Concerta 18㎎/T 〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕235.80円/T

▶コンサータ錠27㎎（院外） 劇向

Concerta 27㎎/T

ハイリスク

〔薬価〕261.90円/T

【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）
【用】(内) 18歳未満：18㎎を初回用量，18～45㎎を維持用量として，1日1回朝投与．増量が必要な場合は，1週間以上の間隔をあけて1日用量として9㎎又は18㎎の増量．1日54㎎まで．18歳以上：18㎎を初回用量として，1日1回朝投与．増量が必要な場合は，1週間以上の間隔をあけて1日用量として9㎎又は18㎎の増量．1日用量は72㎎まで

【警告】1.1 本剤の投与は，注意欠陥/多動性障害（AD/HD）の診断，治療に精通し，かつ薬物依存を含む本剤のリスク等について十分に管理できる，管理システムに登録された医師のいる医療機関及び薬剤師のいる薬局において，登録患者に対してのみ行うこと．また，それら薬局においては，調剤前に当該医師・医療機関・患者が管理システムに登録されていることを確認した上で調剤を行うこと．
1.2 本剤の投与にあたっては，患者（小児の場合には患者又は代諾者）に対して，本剤の有効性，安全性，及び目的以外への使用や他人への譲渡をしないことを文書によって説明し，文書で同意を取得すること

【禁】過度の不安，緊張，興奮性，閉塞

隅角緑内障，甲状腺機能亢進，不整頻拍，狭心症，本剤の成分に対し過敏症，運動性チック，Tourette症候群又はその既往歴・家族歴，重症うつ病，褐色細胞腫，MAO阻害剤投与中又は投与中止後14日以内
【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン（エフピー），ラサギリン（アジレクト），サフィナミド（エクフィナ）〉
【重副】剥脱性皮膚炎，狭心症，悪性症候群，脳血管障害（血管炎，脳梗塞，脳出血，脳卒中），肝不全，肝機能障害
【投与制限日数】30日

（リスペリドン）

▶リスパダール細粒1%（院外）劇
Risperdal 10mg/g 〔ヤンセン〕
ハイリスク
〔薬価〕84.20円/g

▶リスパダール錠1mg（院外） 劇
Risperdal 1mg/T
ハイリスク
〔薬価〕11.90円/T

▶リスパダール内用液1mg/mL 劇
Risperdal 0.5mg0.5mL/包
ハイリスク
〔薬価〕31.50円/mL

▶リスパダール内用液1mg/mL 劇
Risperdal 1mg1mL/包
ハイリスク
〔薬価〕31.50円/mL

【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性
【用】(内) ①1回1mg1日2回より始め，徐々に増量．維持量は1日2～6mgを原則として1日2回に分割．1日量は12mgまで．②体重15kg以上20kg未満の患者：1日1回0.25mgより開始し，4日目より1日0.5mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.25mgずつ増量．1日量は1mgを超えない．体重20kg以上の患者：1日1回0.5mgより開始し，4日目より1日1mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.5mgずつ増量．1日量は，体重20kg以上45kg未満の場合は2.5mg，45kg以上の場合は3mgを超えない
【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分及びパリペリドンに対し過敏症
【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）(ボスミン)
【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，不整脈，脳血管障害，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，持続勃起症

（リスペリドン）

▶リスペリドンOD錠0.5mg「トーワ」 劇
Risperidone OD 0.5mg/T 〔東和薬品〕
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T
【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性
【用】(内) ①1回1mg1日2回より始め，徐々に増量．維持量は1日2～6mgを原

則として1日2回に分割．1日量は12mgまで．②体重15kg以上20kg未満の患者：1日1回0.25mgより開始し，4日目より1日0.5mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.25mgずつ増量．1日量は1mgを超えない．体重20kg以上の患者：1日1回0.5mgより開始し，4日目より1日1mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.5mgずつ増量．1日量は，体重20kg以上45kg未満の場合は2.5mg，45kg以上の場合は3mgを超えない

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分及びパリペリドンに対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】悪性症候群，長期投与により遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，不整脈，脳血管障害，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，持続勃起症

……

（リスペリドン）

▶リスペリドンOD錠1mg「トーワ」（後）（劇）

Risperidone OD 1mg/T　〔東和薬品〕

（ハイリスク）

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕リスパダールOD錠1mg

【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】（内）①1回1mg1日2回より始め，徐々に増量．維持量は1日2～6mgを原則として1日2回に分割．1日量は12mgまで．②体重15kg以上20kg未満の患者：1日1回0.25mgより開始し，4日目より1日0.5mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.25mgずつ増量．1日量は1mgを超えない．体重20kg以上の患者：1日1回0.5mgより開始し，4日目より1日1mgを1日2回に分けて経口投与．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.5mgずつ増量．1日量は，体重20kg以上45kg未満の場合は2.5mg，45kg以上の場合は3mgを超えない

【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，アドレナリン投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く），本剤の成分及びパリペリドンに対し過敏症

【併用禁】アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）

【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，麻痺性イレウス，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，不整脈，脳血管障害，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，低血糖，無顆粒球症，白血球減少，肺塞栓症，深部静脈血栓症，持続勃起症

……

（ルラシドン塩酸塩）

▶ラツーダ錠20mg（院外） 劇
Latuda 20mg/T 〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕159.10円/T
【効】①統合失調症．②双極性障害におけるうつ症状の改善
【用】（内）①40mgを1日1回食後．1日量は80mgまで．②20～60mgを1日1回食後．開始用量は20mg，増量幅は1日量として20mgとし，1日量は60mgまで
【禁】昏睡状態，バルビツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下，CYP3A4を強く阻害する薬剤（イトラコナゾール，ボリコナゾール，ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤），フルコナゾール，ホスフルコナゾール，ポサコナゾール，リトナビルを含む製剤，ダルナビル，アタザナビル，ホスアンプレナビル，エンシトレルビル，コビシスタットを含む製剤，クラリスロマイシン，ロナファルニブ）を投与中，CYP3A4を強く誘導する薬剤（リファンピシン，フェニトイン，ホスフェニトイン）を投与中，本剤の成分に対し過敏症，アドレナリンを投与中（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）
【併用禁】CYP3A4を強く阻害する薬剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ミコナゾール（経口剤，口腔用剤，注射剤）（フロリード，オラビ），フルコナゾール（ジフルカン），ホスフルコナゾール（プロジフ），ポサコナゾール（ノクサフィル），リトナビルを含む製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），ダルナビル（プリジスタ），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），エンシトレルビル（ゾコーバ），コビシスタットを含む製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ），クラリスロマイシン（クラリシッド），ロナファルニブ（ゾキンヴィ）〉，CYP3A4を強く誘導する薬剤〈リファンピシン（リファジン），フェニトイン（アレビアチン），ホスフェニトイン（ホストイン）〉，アドレナリン（アナフィラキシーの救急治療，又は歯科領域における浸潤麻酔もしくは伝達麻酔に使用する場合を除く）（ボスミン）
【重副】悪性症候群，遅発性ジスキネジア，痙攣，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，肺塞栓症，深部静脈血栓症，横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少

118. 総合感冒剤

▶PL配合顆粒 劇
PL 1g/包 〔塩野義〕
〔薬価〕6.70円/g

1g中：	
サリチルアミド	270mg
アセトアミノフェン	150mg
無水カフェイン	60mg
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	13.5mg

【効】感冒若しくは上気道炎に伴う次記症状の改善及び緩和：鼻汁，鼻閉，咽・喉頭痛，頭痛，関節痛，筋肉痛，発熱
【用】（内）1回1gを1日4回
【警告】1.1 本剤中のアセトアミノフェンにより重篤な肝障害が発現するおそれがあるので注意すること．

11

［2.8 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.4 参照］，［9.3.1 参照］，［9.3.2 参照］，［10.2 参照］，［11.1.6 参照］，［13.1.1 参照］
1.2 本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤（一般用医薬品を含む）との併用により，アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから，これらの薬剤との併用を避けること．［11.1.6 参照］，［13.1.2 参照］

【禁】本剤の成分，サリチル酸製剤（アスピリン等），フェノチアジン系化合物又はその類似化合物に対し過敏症，消化性潰瘍，アスピリン喘息又はその既往歴，昏睡状態又はバルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，2歳未満の乳幼児，重篤な肝障害

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，喘息発作の誘発，間質性肺炎，好酸球性肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，乳児突然死症候群，乳児睡眠時無呼吸発作，間質性腎炎，急性腎障害，横紋筋融解症，緑内障

……

119. その他の中枢神経系用薬

（エダラボン）

▶エダラボン点滴静注液30mg バッグ「NP」（後）

Edaravone 30mg/袋　〔ニプロ〕

〔薬価〕1,174.00円/キット

〔先発品〕ラジカット点滴静注バッグ30mg

【効】脳梗塞急性期に伴う神経症候，日常生活動作障害，機能障害の改善

【用】（注）1回30mgを，30分かけて1日朝夕2回の点滴静注．発症後24時間以内に投与を開始し，投与期間は14日以内

【禁】重篤な腎機能障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】急性腎障害，ネフローゼ症候群，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，血小板減少，顆粒球減少，DIC，急性肺障害，横紋筋融解症，ショック，アナフィラキシー

……

（アカンプロサートカルシウム）

▶レグテクト錠333mg（院外）

Regtect 333mg/T　〔日本新薬〕

〔薬価〕34.20円/T

【効】アルコール依存症患者における断酒維持の補助

【用】（内）666mgを1日3回食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，高度の腎障害

【重副】アナフィラキシー，血管浮腫

……

（ガランタミン臭化水素酸塩）

▶レミニールOD錠4mg（劇）

Reminyl OD 4mg/T　〔太陽ファルマ〕

〔薬価〕51.40円/T

▶レミニールOD錠8mg（劇）

Reminyl OD 8mg/T

〔薬価〕92.10円/T

▶レミニールOD錠12mg（院外）（劇）

Reminyl OD 12mg/T

〔薬価〕107.60円/T

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制
【用】(内) 1日8mg (1回4mgを1日2回) から開始し，4週間後に1日16mg (1回8mgを1日2回) に増量．1日24mg (1回12mgを1日2回) まで増量できるが，増量する場合は変更前の用量で4週間以上投与した後に増量
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】失神，徐脈，心ブロック，QT延長，急性汎発性発疹性膿疱症，肝炎，横紋筋融解症

……

(スボレキサント)

▶ベルソムラ錠15mg
Belsomra 15mg/T　〔第一三共〕
〔薬価〕90.80円/T

▶ベルソムラ錠20mg
Belsomra 20mg/T
〔薬価〕109.90円/T
【効】不眠症
【用】(内) 1日1回20mg，高齢者：1日1回15mg．就寝直前
【禁】本剤の成分に対し過敏症，イトラコナゾール，ポサコナゾール，ボリコナゾール，クラリスロマイシン，ボノプラザン・アモキシシリン・クラリスロマイシン，ラベプラゾール・アモキシシリン・クラリスロマイシン，リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビルを投与中
【併用禁】イトラコナゾール (イトリゾール)，ポサコナゾール (ノクサフィル)，ボリコナゾール (ブイフェンド)，クラリスロマイシン (クラリシッド)，ボノプラザン・アモキシシリン・クラリスロマイシン (ボノサップ)，ラベプラゾール・アモキシシリン・クラリスロマイシン (ラベキュア)，リトナビル (ノービア)，ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)，エンシトレルビル (ゾコーバ)

……

(タルチレリン水和物)

▶セレジストOD錠5mg
Ceredist OD 5mg/T　〔田辺三菱〕
〔薬価〕651.30円/T
【効】脊髄小脳変性症における運動失調の改善
【用】(内) 1回5mgを1日2回朝夕食後
【重副】痙攣，悪性症候群，肝機能障害，黄疸，ショック様症状，血小板減少

……

(チアプリド塩酸塩)

▶グラマリール錠25mg
Gramalil 25mg/T　〔日医工〕
〔薬価〕12.50円/T
【効】①脳梗塞後遺症に伴う攻撃的行為，精神興奮，徘徊，せん妄の改善．②特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに伴うジスキネジア
【用】(内) 1日75mg～150mgを3回に分割．パーキンソニズムに伴うジスキネジアの患者では，1日1回，25mgから開始することが望ましい
【禁】プロラクチン分泌性の下垂体腫瘍 (プロラクチノーマ)
【重副】悪性症候群 (Syndrome malin)，昏睡，痙攣，QT延長，心室頻拍 (Torsade de pointesを含む)

……

(ドナネマブ (遺伝子組換え))

▶ケサンラ点滴静注液350mg (試用) 劇生
Kisunla 350mg20mL/V

11

〔日本イーライリリー〕
〔薬価〕66,948.00円/瓶
【効】アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制
【用】(注) 1回700mgを4週間隔で3回，その後は1回1400mgを4週間隔で，少なくとも30分かけて点滴静注

【警告】1.1 本剤の投与は，アミロイドPET，MRI等の本剤投与にあたり必要な検査及び管理が実施可能な医療施設又は当該医療施設と連携可能な医療施設において，アルツハイマー病の病態，診断，治療に関する十分な知識及び経験を有し，本剤のリスク等について十分に管理・説明できる医師の下で，本剤の投与が適切と判断される患者のみに行うこと
1.2 本剤の投与開始に先立ち，本剤投与によるARIAの発現割合，ARIAのリスク及びリスク管理のために必要な検査，ARIA発現時の対処法について，患者及び家族・介護者に十分な情報を提供して説明し，同意を得てから投与すること．また，異常が認められた場合には，速やかに主治医に連絡するよう指導すること［7.5 参照］，［8.2 参照］，［8.2.1 参照］，［8.2.2 参照］，［8.2.3 参照］，［8.2.4 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，本剤投与開始前に血管原性脳浮腫・5個以上の脳微小出血・脳表ヘモジデリン沈着症又は1cmを超える脳出血が確認された患者
【重副】Infusion reaction，アナフィラキシー，アミロイド関連画像異常(ARIA)，脳出血

（ドネペジル塩酸塩）
▶アリセプトD錠3mg（院外） 劇
Aricept D 3mg/T 〔エーザイ〕
〔薬価〕51.20円/T
▶アリセプトD錠5mg（院外） 劇
Aricept D 5mg/T
〔薬価〕76.10円/T
▶ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「NP」(後) 劇
Donepezil hydrochloride OD 3mg/T 〔ニプロ〕
〔薬価〕13.00円/T
〔先発品〕アリセプトD錠3mg
▶ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「NP」(後) 劇
Donepezil hydrochloride OD 5mg/T
〔薬価〕23.50円/T
〔先発品〕アリセプトD錠5mg
【効】①アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制．②レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制
【用】(内) ①1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．高度のアルツハイマー型認知症患者には，5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．症状により適宜減量．②1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．症状により5mgまで減量できる．投与開始12週間後までを目安に，認知機能検査，患者及び家族・介護者から自他覚症状の聴取等による有効性評価を行い，認知機能，精神症状・行動障害，日常生活動作等を総合的に評価してベネフィットがリスクを上回ると判断でき

ない場合は，投与を中止．投与開始12週間後までの有効性評価の結果に基づき投与継続を判断した場合であっても，定期的に有効性評価を行い，投与継続の可否を判断
【禁】本剤の成分又はピペリジン誘導体に対し過敏症
【重副】QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），心室細動，洞不全症候群，洞停止，高度徐脈，心ブロック（洞房ブロック，房室ブロック），失神，心筋梗塞，心不全，消化性潰瘍（胃・十二指腸潰瘍），十二指腸潰瘍穿孔，消化管出血，肝炎，肝機能障害，黄疸，脳性発作（てんかん，痙攣等），脳出血，脳血管障害，錐体外路障害（アルツハイマー型認知症，レビー小体型認知症），悪性症候群（Syndrome malin），横紋筋融解症，呼吸困難，急性膵炎，急性腎障害，原因不明の突然死，血小板減少

（ドネペジル塩酸塩）
▶アリドネパッチ27.5mg（院外） 劇
Allydone 27.5mg/枚 〔興和〕
〔薬価〕286.40円/枚
【効】アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制
【用】（外）軽度～中等度のアルツハイマー型認知症患者には，1日1回27.5mgを貼付．高度のアルツハイマー型認知症患者には，27.5mgで4週間以上経過後，55mgに増量．症状により1日1回27.5mgに減量できる．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える
【禁】本剤の成分又はピペリジン誘導体に対し過敏症
【重副】QT延長，心室頻拍（torsade de pointesを含む），心室細動，洞不全症候群，洞停止，高度徐脈，心ブロック（洞房ブロック，房室ブロック），失神，心筋梗塞，心不全，消化性潰瘍（胃・十二指腸潰瘍），十二指腸潰瘍穿孔，消化管出血，肝炎，肝機能障害，黄疸，脳性発作（てんかん，痙攣等），脳出血，脳血管障害，錐体外路障害，悪性症候群（Syndrome malin），横紋筋融解症，呼吸困難，急性膵炎，急性腎障害，原因不明の突然死，血小板減少

（ナルフラフィン塩酸塩）
▶ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「サワイ」後 劇
Nalfurafine hydrochloride 2.5μg/T 〔沢井〕
〔薬価〕234.20円/T
〔先発品〕レミッチOD錠2.5μg
【効】次の患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）：透析患者，慢性肝疾患患者
【用】（内）1日1回2.5μgを夕食後又は就寝前，1日1回5μgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸

（プレガバリン）
▶プレガバリンOD錠25mg「VTRS」後
Pregabalin OD 25mg/T 〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕11.40円/T
〔先発品〕リリカOD錠25mg

11

▶プレガバリンOD錠75mg「VTRS」後

〔富士フイルム富山化学〕

Pregabalin OD 75mg/T

〔薬価〕18.30円/T

〔先発品〕リリカOD錠75mg

【効】①神経障害性疼痛．②線維筋痛症に伴う疼痛

【用】(内) ①初期用量として1日150mgを1日2回に分割し，その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増．1日最高用量は600mgを超えない，いずれも1日2回に分割．②初期用量として1日150mgを1日2回に分割し，その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増した後，300～450mgで維持．1日最高用量は450mgを超えない，いずれも1日2回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】めまい，傾眠，意識消失，心不全，肺水腫，横紋筋融解症，腎不全，血管浮腫，低血糖，間質性肺炎，ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，劇症肝炎，肝機能障害

……

(フレマネズマブ（遺伝子組換え))

▶アジョビ皮下注225mgシリンジ 生

〔大塚〕

Ajovy 225mg/本

〔薬価〕39,090.00円/筒

【効】片頭痛発作の発症抑制

【用】(注) 4週間に1回225mgを皮下注，又は12週間に1回675mgを皮下注

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】重篤な過敏症反応

……

(マジンドール)

▶サノレックス錠0.5mg 劇向

Sanorex 0.5mg/T

〔薬価〕165.80円/T

【効】あらかじめ適用した食事療法及び運動療法の効果が不十分な高度肥満症（肥満度が＋70%以上又はBMIが35以上）における食事療法及び運動療法の補助

【用】(内) 0.5mg（1錠）を1日1回昼食前，1日最高1.5mg（3錠）までとし2～3回に分割し食前，できる限り最小有効量を用いる．できる限り短期間とし，3か月を限度とする．1か月以内に効果のみられない場合は中止すること

【警告】1.1 本剤の主要な薬理学的特性はアンフェタミン類と類似しており，本剤を投与する際は，依存性について留意すること．また，海外においては食欲抑制剤の多くで数週間以内に薬物耐性がみられるとの報告がある．[11.1.1 参照]

1.2 本剤の適用にあたっては，使用上の注意に留意し，用法及び用量，効能又は効果を厳守すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，重症の心障害，重症の膵障害，重症の腎・肝障害，重症高血圧症，脳血管障害，不安・抑うつ・異常興奮状態，統合失調症等の精神障害，薬物・アルコール乱用歴，MAO阻害剤（セレギリン塩酸塩，ラサギリンメシル酸塩及びサフィナミドメシル酸塩）投与中又は投与中止後2週間以内，妊婦又は妊娠している可能性，小児

【併用禁】MAO阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ)〉

【重副】依存性，肺高血圧症

【投与制限日数】14日

（ミロガバリンベシル酸塩）

▶タリージェ OD錠2.5mg
Tarlige OD 2.5mg/T　〔第一三共〕
〔薬価〕67.20円/T

▶タリージェ OD錠5mg
Tarlige OD 5mg/T
〔薬価〕92.50円/T
【効】神経障害性疼痛
【用】(内) 初期用量1回5mgを1日2回，その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し，1回15mgを1日2回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】めまい，傾眠，意識消失，肝機能障害，腎機能障害

（メマンチン塩酸塩）

▶メマリー OD錠5mg（院外） 劇
Memary OD 5mg/T　〔第一三共〕
〔薬価〕49.90円/T

▶メマリー OD錠10mg（院外） 劇
Memary OD 10mg/T
〔薬価〕84.60円/T

▶メマリー OD錠20mg（院外） 劇
Memary OD 20mg/T
〔薬価〕153.70円/T

▶メマリードライシロップ 2%（院外） 劇
Memary 5mg0.25g/包
〔薬価〕240.10円/g

▶メマリードライシロップ 2%（院外） 劇
Memary 10mg0.5g/包
〔薬価〕240.10円/g

▶メマリードライシロップ 2%（院外） 劇
Memary 20mg1g/包
〔薬価〕240.10円/g

▶メマンチン塩酸塩錠5mg「DSEP」(後) 劇
Memantine hydrochlorid 5mg/T　〔第一三共エスファ〕
〔薬価〕21.50円/T
〔先発品〕メマリー錠5mg

▶メマンチン塩酸塩錠10mg「DSEP」(後) 劇
Memantine hydrochlorid 10mg/T
〔薬価〕37.20円/T
〔先発品〕メマリー錠10mg

▶メマンチン塩酸塩錠20mg「DSEP」(後) 劇
Memantine hydrochlorid 20mg/T
〔薬価〕66.00円/T
〔先発品〕メマリー錠20mg
【効】中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制
【用】(内) 1日1回5mgから開始し，1週間に5mgずつ増量し，維持量として1日1回20mg
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】痙攣，失神，意識消失，精神症状，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，完全房室ブロック，高度な洞徐脈等の徐脈性不整脈

11

（メラトニン）

▶メラトベル顆粒小児用0.2%（院外）

Melatobel 2mg/g　〔ノーベル〕

〔薬価〕207.70円/g

【効】小児期の神経発達症に伴う入眠困難の改善

【用】（内）1日1回1mgを就寝前．1日1回4mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，フルボキサミンマレイン酸塩を投与中

【併用禁】フルボキサミンマレイン酸塩（ルボックス，デプロメール）

……

（ラスミジタンコハク酸塩）

▶レイボー錠100mg（院外） 劇

Reyvow 100mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕570.90円/T

【効】片頭痛

【用】（内）1回100mgを片頭痛発作時．患者の状態に応じて1回50mg又は200mgを投与することができる．頭痛の消失後に再発した場合は，24時間あたりの総投与量が200mgを超えない範囲で再投与できる

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】セロトニン症候群

……

（ラメルテオン）

▶ラメルテオン錠8mg「武田テバ」 後

Ramelteon 8mg/T　〔武田〕

〔薬価〕22.80円/T

〔先発品〕ロゼレム錠8mg

【効】不眠症における入眠困難の改善

【用】（内）1回8mgを就寝前

【禁】本剤の成分に対する過敏症，高度な肝機能障害，フルボキサミンマレイン酸塩を投与中

【併禁】フルボキサミンマレイン酸塩（ルボックス，デプロメール）

【重副】アナフィラキシー（蕁麻疹，血管浮腫等）

……

（リバスチグミン）

▶イクセロンパッチ4.5mg（院外） 劇

Exelon 4.5mg/枚　〔ノバルティス〕

〔薬価〕148.40円/枚

▶イクセロンパッチ9mg（院外） 劇

Exelon 9mg/枚

〔薬価〕165.20円/枚

▶イクセロンパッチ13.5mg（院外） 劇

Exelon 13.5mg/枚

〔薬価〕169.90円/枚

▶イクセロンパッチ18mg（院外） 劇

Exelon 18mg/枚

〔薬価〕184.60円/枚

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】（外）1日1回4.5mgから開始し，4週毎に4.5mgずつ増量し，維持量として1日1回18mgを貼付．患者の状態に応じて，1日1回9mgを開始用量とし，4週後に18mgに増量も可能．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

【禁】本剤の成分又はカルバメート系誘導体に対し過敏症

【重副】狭心症，心筋梗塞，徐脈，房室ブロック，洞不全症候群，QT延長，脳卒中，痙攣発作，食道破裂を伴う重度の嘔吐，胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃腸出血，肝炎，失神，幻覚，激越，せん妄，錯乱，脱水

……

（レカネマブ（遺伝子組換え））

▶レケンビ点滴静注200mg 劇生

Leqembi 200mg2mL/V 〔エーザイ〕

〔薬価〕45,777.00円/瓶

▶レケンビ点滴静注500mg 劇生

Leqembi 500mg5mL/V

〔薬価〕114,443.00円/瓶

【効】アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制

【用】(注) 10mg/kgを，2週間に1回，約1時間かけて点滴静注

【警告】1.1 本剤の投与は，アミロイドPET，MRI等の本剤投与にあたり必要な検査及び管理が実施可能な医療施設又は当該医療施設と連携可能な医療施設において，アルツハイマー病の病態，診断，治療に関する十分な知識及び経験を有し，本剤のリスク等について十分に管理・説明できる医師の下で，本剤の投与が適切と判断される患者のみに行うこと

1.2 本剤の投与開始に先立ち，本剤投与によるARIAの発現割合，ARIAのリスク及びリスク管理のために必要な検査，ARIA発現時の対処法について，患者及び家族・介護者に十分な情報を提供して説明し，同意を得てから投与すること．また，異常が認められた場合には，速やかに主治医に連絡するよう指導すること［7.1 参照］，［8.1 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，本剤投与開始前に血管原性脳浮腫・5個以上の脳微小出血・脳表ヘモジデリン沈着症又は1cmを超える脳出血が確認された患者

【重副】Infusion reaction，アミロイド関連画像異常（ARIA）

……

（レンボレキサント）

▶デエビゴ錠5mg

Dayvigo 5mg/T 〔エーザイ〕

〔薬価〕71.30円/T

【効】不眠症

【用】(内) 1日1回5mgを就寝直前．1日1回10mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害

……

12. 末梢神経系用薬

121. 局所麻酔剤

1214. キシリジン系製剤

（ブピバカイン塩酸塩水和物）

▶マーカイン注脊麻用0.5%高比重 劇

Marcain 20mg4mL/A 〔サンド〕

〔薬価〕319.00円/A

▶マーカイン注脊麻用0.5%等比重 劇

Marcain 20mg4mL/A

〔薬価〕319.00円/A

【効】脊椎麻酔（腰椎麻酔）

【用】(注) 1回10～20mgを脊髄クモ膜下腔に注入．1回20mgまで

【禁】大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症，本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症，中枢神経系疾患：髄膜炎，灰白脊髄炎，脊髄癆等，脊椎に結核，脊椎炎及び転移性腫瘍等の活動性疾患

【重副】ショック，振戦，痙攣，異常感覚，知覚・運動障害

……

（メピバカイン塩酸塩）

▶カルボカインアンプル注1% 劇

Carbocain 100mg10mL/A 〔サンド〕

〔薬価〕100.00円/A

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔

【用】(注) 基準最高用量は，それぞれ1回500mg．麻酔方法別の用量：①100～300mg．②50～200mg，指趾神経遮断には40～80mg．③20～400mg

【禁】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔）] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症

【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣，異常感覚，知覚・運動障害

……

（メピバカイン塩酸塩）

▶カルボカインアンプル注2% 劇

Carbocain 200mg10mL/A 〔サンド〕

〔薬価〕140.00円/A

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔

【用】(注) 基準最高用量は，それぞれ1回500mg．麻酔方法別の用量：①200～400mg．②40～400mg，指趾神経遮断には80～160mg．③40～400mg

【禁】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔）] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症

【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣，異常感覚，知覚・運動障害

……

（リドカイン）

▶キシロカインポンプスプレー8%後 劇

Xylocaine 80g/本 〔サンド〕

〔薬価〕27.70円/g

【効】表面麻酔

【用】(外) 8～40mg（1～5回の噴霧）を使用

【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症

【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣

……

（リドカイン）

▶ペンレステープ18mg 劇

Penles（18mg）30.5mm×50.0mm/枚 〔マルホ〕

〔薬価〕33.20円/枚

▶リドカインテープ18mg「YP」 (後) (劇)

Lidocaine 18mg/枚　〔祐徳〕
〔薬価〕31.60円/枚
〔先発品〕ペンレステープ18mg
【効】①静脈留置針穿刺時の疼痛緩和．②伝染性軟属腫摘除時の疼痛緩和．③皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和
【用】(外) ①1回1枚，静脈留置針穿刺予定部位に約30分間貼付．②小児：1回2枚までを，伝染性軟属腫摘除予定部位に約1時間貼付．③1回6枚まで，小児には次記枚数までを，レーザー照射予定部位に約1時間貼付．3歳以下：2枚．4歳～5歳：3枚．6歳～7歳：4枚．8歳～9歳：5枚．10歳以上：6枚
【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカインビスカス2% (劇)

Xylocaine 2%100mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕5.30円/mL
【効】表面麻酔
【用】(内) 1回100～300mg（5～15mL：添付の匙でほぼ1～3杯又は注射筒に吸引して使用）を1日1～3回
【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカイン注ポリアンプ0.5% (劇)

Xylocaine 50mg10mL/A　〔サンド〕
〔薬価〕86.00円/A
【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④上肢手術における静脈内区域麻酔
【用】(注) 1回200mgを基準最高用量とする．①25～150mg．交感神経遮断：25～100mg．②15～200mg．指趾神経遮断：15～50mg．肋間神経遮断：25mgまで．③10～200mg．④200mgまで
【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症
【重副】〈効能共通〉ショック，意識障害，振戦，痙攣．〈硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔〉異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカイン注ポリアンプ1% (劇)

Xylocaine 100mg10mL/A　〔サンド〕
〔薬価〕79.00円/A
【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔
【用】(注) 1回200mgを基準最高用量とする．①100～200mg．②30～200mg．指趾神経遮断：30～100mg．肋間神経遮断：50mgまで．③20～200mg．④適量を塗布又は噴霧
【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症
【重副】〈効能共通〉ショック，意識障害，振戦，痙攣．〈硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔〉異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカイン注シリンジ0.5% (後) (劇)

Xylocaine 50mg10mL/筒

〔アストラゼネカ㆓サンド〕
〔薬価〕210.00円/筒
12 【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔
【用】(注) 1回200㎎を基準最高用量とする．①25～150㎎．交感神経遮断：25～100㎎．②15～200㎎．指趾神経遮断：15～50㎎．肋間神経遮断：25㎎まで．③10～200㎎
【禁】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症
【重副】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] ショック，意識障害，振戦，痙攣．[硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔] 異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカイン注シリンジ1%後 劇

Xylocaine 100㎎10mL/筒
〔アストラゼネカ㆓サンド〕
〔薬価〕198.00円/筒
【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔
【用】(注) 1回200㎎を基準最高用量とする．①100～200㎎．②30～200㎎．指趾神経遮断：30～100㎎．肋間神経遮断：50㎎まで．③20～200㎎．④適量を塗布又は噴霧
【禁】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] 本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．[硬膜外麻酔] 大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症
【重副】[共通（硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔・表面麻酔)] ショック，意識障害，振戦，痙攣．[硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔] 異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカインゼリー2%

Xylocaine 2%30mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕6.30円/mL
【効】表面麻酔
【用】(外) 尿道麻酔には男子は200～300㎎（10～15mL），女子は60～100㎎（3～5mL）．気管内挿管には適当量
【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣

……

(リドカイン塩酸塩)

▶キシロカイン液「4%」

Xylocaine 4%100mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕17.00円/mL
【効】表面麻酔
【用】(外) 80～200㎎（2～5mL）を使用．
〈使用方法〉
耳鼻咽喉科領域：鼻腔内，咽喉に刺激性薬物を塗布する前処置，耳管カテーテル挿入，下甲介切除，鼻中隔矯正，扁桃剔出，咽喉頭鏡検査等の場合，本剤の適量（一時に5mL〈リドカイン塩酸塩として200㎎〉以内）を塗布又は噴霧．
泌尿器科領域：膀胱鏡検査，尿管カテーテル挿入，逆行性腎盂撮影法，凝血除去，結石処置，経尿道式尿道乳頭腫剔除等の場合，本剤を倍量に希釈し，その約10mL（リドカイン塩酸塩として200㎎）を尿道内に注入し，男子

では陰茎を箝搾子ではさみ，女子には綿栓を施して5～10分間，液を尿道内に貯留させる．
気管支鏡検査：全身麻酔時の挿管には本剤を倍量に希釈し，その適量（10mL〈リドカイン塩酸塩として200mg〉以内）を噴霧
【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣

……

（リドカイン塩酸塩）

▶キシロカイン点眼液4%

Xylocaine 4%20mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕18.50円/mL
【効】眼科領域における表面麻酔
【用】（外）1～5滴を点眼
【禁】本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック

……

（リドカイン塩酸塩）

▶静注用キシロカイン2%　劇

Xylocaine 100mg5mL/A　〔サンド〕
ハイリスク
〔薬価〕119.00円/A
【効】①期外収縮（心室性，上室性），発作性頻拍（心室性，上室性）．②急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防
【用】（注）1回50～100mg（1～2mg/kg）を，1～2分間で，緩徐に静注．効果が認められない場合には，5分後に同量を．効果の持続を期待する時には10～20分間隔で同量を追加してもさしつかえないが，1時間内の基準最高量は300mg．静注の効果は，10～20分で消失
【禁】重篤な刺激伝導障害（完全房室ブロック等），本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】刺激伝導系抑制，ショック，意識障害，振戦，痙攣，悪性高熱

……

（ロピバカイン塩酸塩水和物）

▶アナペイン注2mg/mL　劇

Anapeine 200mg100mL/袋　〔サンド〕
〔薬価〕1,849.00円/袋
【効】術後鎮痛
【用】（注）手術終了時にロピバカイン塩酸塩として12mg/時を硬膜外腔に持続投与．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により4～10mL/hの範囲で適宜増減
【禁】大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症，本剤成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症
【重副】ショック，意識障害，振戦，痙攣，異常感覚，知覚・運動障害

……

（ロピバカイン塩酸塩水和物）

▶アナペイン注7.5mg/mL　劇

Anapeine 150mg20mL/A　〔サンド〕
〔薬価〕940.00円/A
【効】麻酔（①硬膜外麻酔．②伝達麻酔）
【用】（注）①1回20mLまでを硬膜外腔に．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量．②1回40mLまでを目標の神経あるいは神経叢近傍に．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量
【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症
【重副】ショック，意識障害，振戦，痙

攣，異常感覚，知覚・運動障害

▶キシロカイン注射液「0.5%」エピレナミン（1：100,000）含有 劇

Xylocaine 100mg20mL/V 〔サンド〕

〔薬価〕11.80円/mLV

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	5mg
アドレナリン	0.01mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔

【用】〈注〉1回100mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である．①5～30mL（25～150mg）〈0.05～0.3mg〉．交感神経遮断には5～20mL（25～100mg）〈0.05～0.2mg〉．②3～40mL（15～200mg）〈0.03～0.4mg〉．肋間神経遮断には5mLまで（25mgまで）〈0.05mg〉．③2～40mL（10～200mg）〈0.02～0.4mg〉

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症，高血圧，動脈硬化，心不全，甲状腺機能亢進，糖尿病，血管攣縮の既往，狭隅角や前房が浅いなど眼圧上昇の素因のある患者（眼科領域等の麻酔に用いる場合）．次の薬剤を投与中：ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬，α遮断薬，イソプロテレノール等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症．〈伝達麻酔・浸潤麻酔〉陰茎の麻酔を目的とする患者

【併用禁】抗精神病薬（ブチロフェノン系，フェノチアジン系，イミノジベンジル系，ゾテピン，リスペリドン等）（セレネース，トロペロン，ウインタミン，デフェクトン，ロドピン，リスパダール等），α遮断薬（プラゾシン等）（ミニプレス等），カテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬（プロタノール等）

【重副】〈効能共通〉ショック，意識障害，振戦，痙攣，肺水腫，呼吸困難，心停止．〈硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔〉異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

▶キシロカイン注射液「1%」エピレナミン（1：100,000）含有 劇

Xylocaine 200mg20mL/V 〔サンド〕

〔薬価〕11.90円/mLV

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	10mg
アドレナリン	0.01mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】〈注〉1回50mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である．①10～30mL（100～300mg）〈0.1～0.3mg〉．②3～20mL（30～200mg）〈0.03～0.2mg〉．肋間神経遮断には5mLまで（50mgまで）〈0.05mg〉．③2～40mL（20～400mg）〈0.02～0.4mg〉．④適量を塗布又は噴霧

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症，高血圧，動脈硬化，心不全，甲状腺機能亢進，糖尿病，血管攣縮の既往，狭隅角や前房が浅いなど眼圧上昇の素因のある患者（眼科領域等の麻酔に用いる場合）．次の薬剤を投与中：ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神

病薬，α遮断薬，イソプロテレノール等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症．〈伝達麻酔・浸潤麻酔〉陰茎の麻酔を目的とする患者

【併用禁】抗精神病薬（ブチロフェノン系，フェノチアジン系，イミノジベンジル系，ゾテピン，リスペリドン等）（セレネース，トロペロン，ウインタミン，デフェクトン，ロドピン，リスパダール等），α遮断薬（プラゾシン等）（ミニプレス等），カテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬（プロタノール等）

【重副】〈効能共通〉ショック，意識障害，振戦，痙攣，肺水腫，呼吸困難，心停止．〈硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔〉異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

▶キシロカイン注射液「2%」エピレナミン（1：80,000）含有

劇

Xylocaine 〔サンド〕

〔薬価〕15.30円/mLV

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	20mg
アドレナリン	0.0125mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】（注）1回25mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．（ ）内はリドカイン塩酸塩として，〈 〉内はアドレナリンとしての用量である．①10～20mL（200～400mg）〈0.125～0.25mg〉．②2～20mL（40～400mg）〈0.025～0.25mg〉．③2～25mL（40～500mg）〈0.025～0.3125mg〉．眼科領域麻酔には0.5～2mL（10～40mg）〈0.00625～0.025mg〉．④適量を塗布又は噴霧

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はアミド型局所麻酔薬に対し過敏症，高血圧，動脈硬化，心不全，甲状腺機能亢進，糖尿病，血管攣縮の既往，狭隅角や前房が浅いなど眼圧上昇の素因のある患者（眼科領域等の麻酔に用いる場合）．次の薬剤を投与中：ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬，α遮断薬，イソプロテレノール等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬．〈硬膜外麻酔〉大量出血やショック状態，注射部位又はその周辺に炎症，敗血症．〈伝達麻酔・浸潤麻酔〉陰茎の麻酔を目的とする患者

【併用禁】抗精神病薬（ブチロフェノン系，フェノチアジン系，イミノジベンジル系，ゾテピン，リスペリドン等）（セレネース，トロペロン，ウインタミン，デフェクトン，ロドピン，リスパダール等），α遮断薬（プラゾシン等）（ミニプレス等），カテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬（プロタノール等）

【重副】〈効能共通〉ショック，意識障害，振戦，痙攣，肺水腫，呼吸困難，心停止．〈硬膜外麻酔・伝達麻酔・浸潤麻酔〉異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱

……

1219. その他の局所麻酔剤

（オキセサゼイン）

▶ストロカイン錠5mg（院外）

Strocain 5mg/T 〔エーザイ〕

〔薬価〕6.00円/T

【効】次記疾患に伴う疼痛・酸症状・噯気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便意逼迫：食道炎，胃炎，胃・十二指腸潰

瘍，過敏性大腸症（イリタブルコロン）

12 **【用】**(内) 1日15～40mg（3～8錠）を3～4回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

▶エムラクリーム 劇

Emla 5g/本 〔佐藤製薬〕

〔薬価〕185.20円/g

1g中：	
リドカイン	25mg
プロピトカイン	25mg

【効】①皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和．②注射針・静脈留置針穿刺時の疼痛緩和

【用】(外) レーザー照射予定部位又は注射針・静脈留置針穿刺予定部位に10㎠あたり1gを，密封法（ODT）により60分間塗布．1回あたりの塗布量は10gまでとし，塗布時間は120分まで．小児：レーザー照射予定部位又は注射針・静脈留置針穿刺予定部位に10㎠あたり本剤1gを，密封法（ODT）により60分間塗布．1回あたりの塗布量及び塗布時間は次記を超えないこと．年齢・月齢（体重）/最大塗布量/最大塗布時間．0～2か月/1g/60分．3～11か月（5kg以下）/1g/60分．3～11か月（5kg超）/2g/60分．1～14歳（5kg以下）/1g/60分．1～14歳（5kg超10kg以下）/2g/120分．1～14歳（10kg超）/10g/120分

【禁】メトヘモグロビン血症，本剤の成分又はアミド型局所麻酔剤に対して過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，意識障害，振戦，痙攣，メトヘモグロビン血症

……

122. 骨格筋弛緩剤
1229. その他の骨格筋弛緩剤

(A型ボツリヌス毒素)

▶ボトックス注用50単位 毒生

Botox 50単位/V

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕32,439.00円/瓶

【効】①眼瞼痙攣．②片側顔面痙攣．③痙性斜頸．④上肢痙縮．⑤下肢痙縮．⑥重度の原発性腋窩多汗症．⑦斜視．⑧痙攣性発声障害．⑨既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．⑩既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない神経因性膀胱による尿失禁

【用】(注) ①眼瞼痙攣：初回1.25～2.5単位/部位を，1眼当たり眼輪筋6部位に筋注．眼輪筋切除術施行後の患者に投与する場合には，筋電計を用いて注意深く目標とする部位を同定すること．効果は通常3～4か月間持続するが，症状再発の場合には再投与する．ただし，投与間隔は8週以上．再投与は初回投与量の2倍までの用量を用いることができるが，本剤の薬理作用である筋麻痺作用が予想以上に強く発現した結果と見られる閉瞼不全，眼瞼下垂等の副作用が現れた場合には，再投与時の用量を適宜減量すること．1か月間に累積で45単位まで．②片側顔面痙攣：次記の用量を痙攣筋（眼輪筋，皺眉筋，前頭筋，口輪筋，大頬骨筋，小頬骨筋，笑筋，広頸筋，オトガイ筋等）に筋注．痙攣筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で10単位を投与．初回投与後4週間観察し，効果が不十分な場合に

は，さらに追加で合計20単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で30単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は8週以上．③痙性斜頸：次記の用量を緊張筋（胸鎖乳突筋，僧帽筋，板状筋，斜角筋，僧帽筋前縁，肩甲挙筋，傍脊柱筋，広頸筋等）に筋注．緊張筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で30～60単位を投与．初回投与後4週間観察し，効果が不十分な場合には，さらに追加で合計180単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で240単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は8週以上．④上肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計400単位を分割して筋注．1回あたり400単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．〈小児〉2歳以上の小児には複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計3～6単位/kgを分割して筋注．1回あたりの投与量は6単位/kgと200単位のいずれも超えない，対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．⑤下肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計300単位を分割して筋注．1回あたり300単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．〈小児〉2歳以上の小児には複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計4～8単位/kgを分割して筋注．1回あたりの投与量は，一側下肢への投与で8単位/kgと300単位，両下肢への投与で10単位/kgと340単位のいずれも超えない．対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以．⑥重度の原発性腋窩多汗症：片腋窩あたり50単位を，複数の部位（10～15ヵ所）に1～2㎝間隔で皮内投与．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は16週以上．⑦成人及び12歳以上の小児に外眼筋に筋注．初回投与：1）上下斜視の場合：上直筋又は下直筋に1.25～2.5単位．2）20プリズムジオプトリー未満の水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に1.25～2.5単位．3）20～50プリズムジオプトリーの水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に2.5～5.0単位．4）1か月以上持続する外転神経麻痺の場合：内直筋に1.25～2.5単位．初回投与後4週間観察し，効果不十分な場合には，追加で初回投与量の2倍までの用量を上限として投与できる．前回の効果が減弱した場合には，過去に投与された1回投与量の2倍までの用量を上限として再投与できる．但し，投与間隔は12週以上．1回の投与における1つの筋あたりの投与量は10単位まで．⑧次記の用量を内喉頭筋に筋肉内注射．内転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の甲状披裂筋に2.5単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側又は両側の甲状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は12週

以上．片側あたり2.5単位を超えない．外転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の後輪状披裂筋に5.0単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側の後輪状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は12週以上．5.0単位を超えない．⑨100単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上．⑩200単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤の有効成分は，ボツリヌス菌によって産生されるA型ボツリヌス毒素であるため，使用上の注意を熟読した上で，用法及び用量を厳守し，眼瞼痙攣，片側顔面痙攣，痙性斜頸，上肢痙縮，下肢痙縮，重度の原発性腋窩多汗症，斜視，痙攣性発声障害，過活動膀胱，神経因性膀胱以外には使用しないこと．ミオクローヌス性ジストニーの患者で，本剤による治療中に因果関係を否定できない死亡例の報告がある．［8.1 参照］
〈眼瞼痙攣，片側顔面痙攣，重度の原発性腋窩多汗症〉
1.2　講習を受けた医師で，本剤の安全性及び有効性を十分理解し，本剤の施注手技に関する十分な知識・経験のある医師が投与を行うこと．
〈痙性斜頸，上肢痙縮，下肢痙縮，斜視，痙攣性発声障害〉
1.3　講習を受けた医師で，本剤の安全性及び有効性を十分理解し，高度な解剖学的知識，筋電図測定技術及び本剤の施注手技に関する十分な知識・経験のある医師が投与を行うこと．
本剤による治療中に因果関係を完全に否定できない死亡例の報告がある．痙性斜頸，上肢痙縮，痙攣性発声障害患者では，特に呼吸障害，嚥下障害等頸部関連筋に関する副作用があらわれるおそれがある．
〈過活動膀胱，神経因性膀胱〉
1.4　講習を受けた医師で，本剤の安全性及び有効性を十分理解し，高度な解剖学的知識，膀胱鏡を用いた本剤の施注手技に関する十分な知識・経験のある医師が投与を行うこと．
〈痙性斜頸，痙攣性発声障害〉
1.5　頸部関連筋への投与により，呼吸困難があらわれることがある．嚥下障害から嚥下性肺炎を引き起こし，また，投与部近位への拡散により呼吸機能低下に至ったとする報告がある．［8.2.9 参照］，［11.1.3 参照］
〈眼瞼痙攣〉
1.6　1回投与量として100単位を投与し，投与筋以外の遠隔筋に対する影響と考えられる呼吸困難及び筋無力症が発現したという報告がある．［8.4 参照］，［9.1.4 参照］，［13.1.2 参照］，［15.2.2 参照］
〈神経因性膀胱〉
1.7　自律神経異常反射を来しやすい背景を有する患者には，緊急時に十分対応できる医療施設において，全身麻酔や血圧モニタリングを実施できる環境の下，本剤を投与すること．［7.29 参照］，［9.1.5 参照］

【禁】〈効能共通〉全身性の神経筋接合部障害（重症筋無力症，ランバート・イートン症候群，筋萎縮性側索硬化症等），妊婦又は妊娠している可能性及

び授乳婦，本剤の成分に対し過敏症，〈痙性斜頸〉高度呼吸機能障害，〈過活動膀胱，神経因性膀胱〉尿路感染症を有する患者及び導尿を日常的に実施していない尿閉を有する

【重副】ショック，アナフィラキシー，血清病，眼障害，嚥下障害，呼吸障害，痙攣発作，尿閉，尿路感染

……

（ダントロレンナトリウム水和物）

▶ダントリウムカプセル25mg

Dantrium 25mg/cap

〔オーファンパシフィック〕

〔薬価〕17.60円/cap

【効】①次記疾患に伴う痙性麻痺：脳血管障害後遺症，脳性麻痺，外傷後遺症（頭部外傷，脊髄損傷），頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，脊髄小脳変性症，痙性脊髄麻痺，脊髄炎，脊髄症，筋萎縮性側索硬化症，多発性硬化症，スモン（SMON），潜水病．②全身こむら返り病．③悪性症候群

【用】（内）①②1日1回25mgより始め，1週毎に25mgずつ増量し（1日2～3回に分割）維持量を決定．1日最高投与量は150mgとし3回に分割．③ダントロレンナトリウム水和物注射剤の静注後，継続投与が必要で経口投与が可能な場合，1回25mg又は50mgを1日3回

【禁】閉塞性肺疾患あるいは心疾患により著しい心肺機能低下，筋無力症状，肝疾患，本剤の成分に対し過敏症

【重副】黄疸，肝障害，PIE症候群，胸膜炎，イレウス，呼吸不全，ショック，アナフィラキシー

……

（ダントロレンナトリウム水和物）

▶ダントリウム静注用20mg

Dantrium 20mg/V

〔オーファンパシフィック〕

〔薬価〕9,039.00円/瓶

【効】①麻酔時における悪性高熱症．②悪性症候群

【用】（注）①初回量1mg/kgを静注，改善が認められない場合，1mg/kgずつ静脈内に追加．投与総量は7mg/kgまで．②初回量40mgを静注，改善が認められない場合，20mgずつ追加．1日総投与量は200mgまで，7日以内

【重副】呼吸不全，ショック，アナフィラキシー，イレウス

……

（ロクロニウム臭化物）

▶ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「F」（後）（毒）

Rocuronium 50mg5mL/V 〔富士製薬〕

〔薬価〕415.00円/瓶

〔先発品〕エスラックス静注50mg/5.0mL

【効】麻酔時の筋弛緩，気管挿管時の筋弛緩

【用】（注）挿管用量として0.6mg/kgを静脈内投与し，術中必要に応じて0.1～0.2mg/kgを追加．持続注入は，7μg/kg/分で開始．上限は0.9mg/kgまで

【警告】本剤は，その作用及び使用法について熟知した医師のみが使用すること

【禁】本剤の成分又は臭化物に対して過敏症，重症筋無力症，筋無力症候群の患者のうち，スガマデクスナトリウムに対して過敏症の既往歴のある患者

【重副】ショック，アナフィラキシー，遷延性呼吸抑制，横紋筋融解症，気管支痙攣

……

123. 自律神経剤
1231. 四級アンモニウム塩製剤

（ジスチグミン臭化物）

▶ウブレチド錠5mg　毒

Ubretid 5mg/T　〔鳥居〕

〔薬価〕12.90円/T

【効】①手術後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難．②重症筋無力症

【用】(内) ①1日5mg．②1日5～20mgを1～4回に分割

【警告】本剤の投与により意識障害を伴う重篤なコリン作動性クリーゼを発現し，致命的な転帰をたどる例が報告されているので，投与に際しては下記の点に注意し，医師の厳重な監督下，患者の状態を十分観察すること．

1.1　本剤投与中にコリン作動性クリーゼの徴候（初期症状：悪心・嘔吐，腹痛，下痢，唾液分泌過多，気道分泌過多，発汗，徐脈，縮瞳，呼吸困難等，臨床検査：血清コリンエステラーゼ低下）が認められた場合には，直ちに投与を中止すること．［1.2 参照］，［1.3 参照］，［8.1.1 参照］，［8.1.2 参照］，［8.1.3 参照］，［8.3.1 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［13.1 参照］

1.2　コリン作動性クリーゼがあらわれた場合は，アトロピン硫酸塩水和物0.5～1mg（患者の症状に合わせて適宜増量）を静脈内投与する．また，呼吸不全に至ることもあるので，その場合は気道を確保し，人工換気を考慮すること．［1.1 参照］，［1.3 参照］，［8.1.1 参照］，［8.1.2 参照］，［8.1.3 参照］，［8.3.1 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［13.1 参照］

1.3　本剤の投与に際しては，副作用の発現の可能性について患者又はそれに代わる適切な者に十分理解させ，下記のコリン作動性クリーゼの初期症状が認められた場合には服用を中止するとともに直ちに医師に連絡し，指示を仰ぐよう注意を与えること．［1.1 参照］，［1.2 参照］，［8.1.1 参照］，［8.1.2 参照］，［8.1.3 参照］，［8.3.1 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［13.1 参照］

悪心・嘔吐，腹痛，下痢，唾液分泌過多，気道分泌過多，発汗，徐脈，縮瞳，呼吸困難

【禁】消化管又は尿路の器質的閉塞，迷走神経緊張症，脱分極性筋弛緩剤（スキサメトニウム）投与中，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】脱分極性筋弛緩剤〈スキサメトニウム塩化物水和物（スキサメトニウム注，レラキシン注）〉

【重副】コリン作動性クリーゼ，狭心症，不整脈

……

（プロパンテリン臭化物）

▶プロ・バンサイン錠15mg（院外）

Pro banthine 15mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕6.10円/T

【効】次記疾患における分泌・運動亢進並びに疼痛：胃・十二指腸潰瘍，胃酸過多症，幽門痙攣，胃炎，腸炎，過敏大腸症（イリタブルコロン），膵炎，胆道ジスキネジー．夜尿症又は遺尿症．多汗症

【用】(内) 1回15mgを1日3～4回

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，重篤な心疾患，麻痺性イ

レウス　〔第一三共〕

（ベタネコール塩化物）

▶ベサコリン散5%　劇

Besacolin 5% 50mg/g　〔エーザイ〕

〔薬価〕8.80円/g

【効】①消化管機能低下のみられる次記疾患：慢性胃炎，迷走神経切断後，手術後及び分娩後の腸管麻痺，麻痺性イレウス．②手術後，分娩後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難（尿閉）

【用】(内) 1日30～50mgを3～4回に分割

【禁】甲状腺機能亢進症，気管支喘息，消化管及び膀胱頸部に閉塞，消化性潰瘍，妊婦又は妊娠している可能性，冠動脈閉塞，強度の徐脈，てんかん，パーキンソニズム

【重副】コリン作動性クリーゼ

（メペンゾラート臭化物）

▶メペンゾラート臭化物錠7.5mg「ツルハラ」(院外)　後

Mepenzolate Bromide「TSURUHARA」7.5mg/T　〔鶴原〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】過敏大腸症（イリタブルコロン）

【用】(内) 1回15mgを1日3回

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，重篤な心疾患，麻痺性イレウス，本剤の成分に対し過敏症

1232. アセチルコリン系製剤

（アセチルコリン塩化物）

▶オビソート注射用0.1g　劇

Ovisot 100mg/A（溶解液付）

〔薬価〕371.00円/A

【効】①麻酔後の腸管麻痺．②消化管機能低下のみられる急性胃拡張．③円形脱毛症．④冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発

【用】(注) ①②1回0.1gを1～2mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し，1日1～2回皮下注又は筋注．③1回0.1gを5mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し，局所皮内の数か所に毎週1回ずつ注射．④生理食塩液で溶解及び希釈し，1回5mLを冠動脈内に注入．左冠動脈への注入から開始し，通常，20μg，50μg，100μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入．右冠動脈には通常，20μg，50μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入

【警告】〈冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発〉

1.1　本剤の冠動脈内への投与は，緊急時に十分措置できる医療施設において，冠攣縮性狭心症の診断及び治療に十分な知識と経験をもつ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例にのみ行うこと．

1.2　冠攣縮の誘発により，血圧低下や心原性ショック，重症不整脈（心室頻拍，心室細動，心房細動，房室ブロック，徐脈等），心筋梗塞，心停止等が生じる可能性があるため，蘇生処置ができる準備をしておくこと．冠攣縮薬物誘発試験中は血圧及び心電図等の継続した監視を行い，注意深く患者を観察すること．また，検査の継続が困難と判断した場合には検査を中断すること．［8.2 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】〈効能共通〉気管支喘息，甲状腺機能亢進症，消化性潰瘍，本剤の成分に対し過敏症，アジソン病，消化管又は膀胱頸部に閉塞，てんかん，パーキンソニズム，妊婦又は妊娠している可能性，〈麻酔後の腸管麻痺，消化管機能低下のみられる急性胃拡張，円形脱毛症〉重篤な心疾患
【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，〈冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発〉血圧低下，心原性ショック，重症不整脈（心室頻拍，心室細動，心房細動，房室ブロック，徐脈等），心筋梗塞，心停止

……

1233. ネオスチグミン系製剤

（ネオスチグミンメチル硫酸塩）

▶ワゴスチグミン注0.5mg ㊎
Vagostigmin 0.5mg1mL/A 〔塩野義〕
〔薬価〕100.00円/A
【効】①重症筋無力症，クラーレ剤（ツボクラリン）による遷延性呼吸抑制，消化管機能低下のみられる手術後及び分娩後の腸管麻痺，手術後及び分娩後における排尿困難．②非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗
【用】（注）①1回0.25～1.0mgを1日1～3回皮下注，筋注．②1回0.5～2.0mgを緩徐に静注．アトロピン硫酸塩水和物を静注により併用

【警告】非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗に本剤を静脈内注射するにあたっては，緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤の作用及び使用法について熟知した医師のみが使用すること

【禁】消化管又は尿路の器質的閉塞，本剤の成分に対し過敏症，迷走神経緊張症，脱分極性筋弛緩剤（スキサメトニウム）投与中
【併用禁】脱分極性筋弛緩剤〈スキサメトニウム塩化物水和物（スキサメトニウム，レラキシン）〉
【重副】〈効能共通〉コリン作動性クリーゼ，〈非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗〉不整脈

……

1239. その他の自律神経剤

（ピリドスチグミン臭化物）

▶メスチノン錠60mg ㊎
Mestinon 60mg/T 〔共和〕
〔薬価〕16.30円/T
【効】重症筋無力症
【用】（内）1日180mgを3回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症，消化管又は尿路の器質的閉塞，迷走神経緊張症，脱分極性筋弛緩剤（スキサメトニウム塩化物水和物）投与中
【併用禁】脱分極性筋弛緩剤〈スキサメトニウム塩化物水和物（レラキシン）〉
【重副】コリン作動性クリーゼ

……

124. 鎮けい剤

1242. アトロピン系製剤

（アトロピン硫酸塩水和物）

▶アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」（後） ㊎
Atropine 0.5mg1mL/筒 〔テルモ〕
（ハイリスク）
〔薬価〕300.00円/筒
【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，麻酔前投薬，その他の徐脈及

び房室伝導障害，ECTの前投与
【用】(注) 0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は経口．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症：初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，麻痺性イレウス，本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

(アトロピン硫酸塩水和物)

▶アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」 (劇)
Atropine sulfate 0.5mg1mL/A 〔ニプロ〕

(ハイリスク) (処)
〔薬価〕100.00円/A
【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，その他の徐脈及び房室伝導障害，麻酔前投薬，ECTの前投与
【用】(注) 0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は経口．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症：初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，麻痺性イレウス，本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

(ブチルスコポラミン臭化物)

▶ブスコパン錠10mg
Buscopan 10mg/T 〔サノフィ〕
(処)
〔薬価〕6.10円/T
【効】次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，月経困難症
【用】(内) 1回10～20mgを1日3～5回
【禁】出血性大腸炎，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，重篤な心疾患，麻痺性イレウス，本剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

(ブチルスコポラミン臭化物)

▶ブスコパン注20mg (劇)
Buscopan 20mg1mL/A 〔サノフィ〕
(処)
〔薬価〕61.00円/A
【効】①次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胃・胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，器具挿入による尿道・膀胱痙攣，月経困難症，分娩時の子宮下部痙攣，②消化管のX線及び内視鏡検査の前処置
【用】(注) 1回10～20mgを静注又は皮

下注，筋注
【禁】出血性大腸炎，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，重篤な心疾患，麻痺性イレウス，本剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

1244. マグネシウム塩製剤

（硫酸マグネシウム水和物）

▶硫酸Mg補正液1mEq/mL

Magnesium sulfate 20mL/A
(0.5mol/L)　〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕129.00円/A

20mL中：	
Mg^{2+}	20mEq
SO_4^{2-}	20mEq

【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

▶静注用マグネゾール20mL

Magnesol 20mL/A　〔武田〕
〔薬価〕395.00円/A

1管（20mL）中：	
硫酸マグネシウム水和物	2g
ブドウ糖	2g
1管中に16.2mEqのマグネシウムを含有	

【効】重症妊娠高血圧症候群における子癇の発症抑制及び治療
【用】(注) 初回量として，40mL（硫酸マグネシウム水和物として4g）を20分以上かけて静注後，10mL（1g）/時より持続静注．5mL（0.5g）/時ずつ増量し，最大毎時20mL（2g）/時まで．初回量投与の場合を除いて，持続注入ポンプを用いて投与
【警告】1.1　本剤の投与により高マグネシウム血症が起こり，マグネシウム中毒1)，2)（血圧低下，中枢神経抑制，心機能抑制，呼吸麻痺等）が惹起されることがあるため，投与中は，慎重な観察（膝蓋腱反射，呼吸数の変動の確認あるいは血中マグネシウム濃度の測定等）を行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.2 参照］，［11.1.1 参照］
1.2　本剤を投与する場合には，出産にあたって新生児に対する気管内挿管を含む必要十分な蘇生を実施できる体制等，新生児及び母体を含めた適切な周産期管理が可能な体制を確保すること3)．［8.2 参照］，［9.5.1 参照］
【禁】重症筋無力症，心ブロックの既往歴，低張性脱水症
【重副】マグネシウム中毒

1249. その他の鎮けい剤

（エペリゾン塩酸塩）

▶ミオナール錠50mg

Myonal 50mg/T　〔科研〕
〔薬価〕8.60円/T
【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），筋萎縮性側索硬化症，脳性小児麻痺，脊髄小脳変性症，脊髄血管障害，スモン（SMON），その他の脳脊髄疾患
【用】(内) 1日量として150mgを3回に分割し食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，

TEN，Stevens-Johnson症候群

（チザニジン塩酸塩）

▶テルネリン錠1mg

Ternelin 1mg/T　〔サンファーマ〕

〔薬価〕8.10円/T

【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，脳性（小児）麻痺，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），脊髄小脳変性症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症

【用】（内）①3mgを1日3回に分割し食後．②1日3mgより始め，1日6～9mgまで漸増し，1日3回に分割し食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，フルボキサミン又はシプロフロキサシン投与中，重篤な肝障害

【併用禁】フルボキサミン（ルボックス，デプロメール），シプロフロキサシン（シプロキサン等）

【重副】ショック，急激な血圧低下，心不全，呼吸障害，肝炎，肝機能障害，黄疸

（バクロフェン）

▶ギャバロン錠5mg　劇

Gabalon 5mg/T　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，脳性（小児）麻痺，痙性脊髄麻痺，脊髄血管障害，頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症，脊髄小脳変性症，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），その他の脳性疾患，その他のミエロパチー

【用】（内）初回量として1日5～15mgを1～3回に分割し食後，症状を観察しながら標準用量に達するまで2～3日毎に1日5～10mgずつ増量．標準用量は1日30mg．小児：初回量として1日5mgを1～2回に分割し食後，以後の症状を観察しながら標準用量に達するまで，2～3日毎に1日5mgずつ増量．（標準用量）4～6歳：1日5～15mgを2～3回に分割し食後．7～11歳：1日5～20mgを2～3回に分割し食後．12～15歳：1日5～25mgを2～3回に分割し食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】意識障害，呼吸抑制，依存性

（ピペリドレート塩酸塩）

▶ダクチル錠50mg（院外）　劇

Dactil 50mg/T　〔キッセイ〕

〔薬価〕9.60円/T

【効】①次記疾患における痙攣性疼痛：胃・十二指腸潰瘍，胃炎，腸炎，胆石症，胆嚢炎，胆道ジスキネジー．②切迫流・早産における諸症状の改善

【用】（内）1日150～200mgを，3～4回に分割

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，重篤な心疾患，麻痺性イレウス，本剤に対し過敏症

【重副】肝機能障害，黄疸

125. 発汗剤，止汗剤

1259. その他の発汗剤，止汗剤

（オキシブチニン塩酸塩）

▶アポハイドローション20%（院外）

Apohide 20%4.5mL/本　〔久光〕

〔薬価〕543.70円/g
【効】原発性手掌多汗症
【用】(外) 1日1回，就寝前に適量を両手掌全体に塗布
【禁】閉塞隅角緑内障，下部尿路閉塞疾患（前立腺肥大等）による排尿障害，重篤な心疾患，腸閉塞又は麻痺性イレウス，重症筋無力症，本剤の成分に対し過敏症
【重副】血小板減少，麻痺性イレウス，尿閉

（ソフピロニウム臭化物）

▶エクロックゲル5%（院外）

Ecclock 20g/本 〔科研〕
〔薬価〕241.30円/g
【効】原発性腋窩多汗症
【用】(外) 1日1回，適量を腋窩に塗布
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症

129. その他の末梢神経系用薬

（ジフェリケファリン酢酸塩）

▶コルスバ静注透析用シリンジ17.5μg（試用）

Korsuva 17.5μg0.7mL/筒 〔キッセイ〕
〔薬価〕2,971.00円/筒

▶コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg（試用）

Korsuva 25.0μg0.7mL/筒
〔薬価〕3,609.00円/筒
【効】血液透析患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) 次に示す用量を週3回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する．ドライウェイト45kg未満：17.5μg，ドライウェイト45kg以上65kg未満：25.0μg，ドライウェイト65kg以上85kg未満：35.0μg，ドライウェイト85kg以上：42.5μg
【禁】本剤の成分に対し過敏症

13. 感覚器官用薬

131. 眼科用剤

1311. 散瞳剤

（アトロピン硫酸塩水和物）

▶日点アトロピン点眼液1% ㊎

Nitten atropine 1%5mL/本

〔ロートニッテン〕

〔薬価〕296.60円/瓶

【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺

【用】(外) 1日1～3回，1回1～2滴宛点眼

【禁】緑内障及び狭隅角や前房が浅いなどの眼圧上昇素因

（シクロペントラート塩酸塩）

▶サイプレジン1%点眼液

Cyplegin 1%10mL/本 〔参天〕

〔薬価〕67.50円/mL

【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺

【用】(外) 1日1回1滴宛点眼，又は1滴点眼後5～10分して更に1滴を点眼

【禁】緑内障及び狭隅角や前房が浅いなどの眼圧上昇素因

（トロピカミド）

▶ミドリンM点眼液0.4%

Mydrin M 0.4%5mL/本 〔参天〕

〔薬価〕18.50円/mL

【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺

【用】(外) 診断又は治療を目的とする散瞳には1日1回，1回1～2滴宛，調節麻痺には3～5分おきに2～3回，1回1滴宛点眼

【禁】緑内障及び狭隅角や前房が浅いなどの眼圧上昇素因

（フェニレフリン塩酸塩）

▶ネオシネジンコーワ5%点眼液

Neosynesin 5%10mL/本 〔興和〕

〔薬価〕38.20円/mL

【効】診断又は治療を目的とする散瞳

【用】(外) 1回，1～2滴宛点眼

【禁】狭隅角や前房が浅いなどの眼圧上昇素因，本剤の成分に対し過敏症

1312. 縮瞳剤

（ピロカルピン塩酸塩）

▶サンピロ点眼液2% ㊎

Sanpilo 2%5mL/本 〔参天〕

〔薬価〕114.50円/瓶

【効】緑内障，診断又は治療を目的とする縮瞳

【用】(外) 0.5～4%液を1日3～5回，1回1～2滴宛点眼

【禁】虹彩炎

【重副】眼類天疱瘡

1313. 眼科用局所麻酔剤

（オキシブプロカイン塩酸塩）

▶ベノキシール点眼液0.4%

Benoxil 0.4%5mL/本 〔参天〕

〔薬価〕41.80円/mL

【効】眼科領域における表面麻酔

【用】(外) 1～4滴を点眼

【禁】本剤の成分又は安息香酸エステル（コカインを除く）系局所麻酔剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

1314. 眼科用防腐収斂剤

（ホウ酸）

▶ホウ酸「ケンエー」

Boric acid 3g/包　〔健栄〕

〔薬価〕2.28円/g

【効】結膜嚢の洗浄・消毒

【用】(外) 2%以下の濃度で用いる

……

1315. 眼科用コルチゾン製剤

（フルオロメトロン）

▶フルメトロン点眼液0.02%

Flumetholon 0.02%5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕24.20円/mL

【効】外眼部の炎症性疾患（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎等）

【用】(外) 用時よく振りまぜたのち，1回1～2滴，1日2～4回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】緑内障，角膜ヘルペス，角膜真菌症，緑膿菌感染症，穿孔，後嚢下白内障

……

（フルオロメトロン）

▶フルメトロン点眼液0.1%

Flumetholon 0.1%5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕28.00円/mL

【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，虹彩炎，虹彩毛様体炎，ブドウ膜炎，術後炎症等）

【用】(外) 用時よく振りまぜたのち，1回1～2滴，1日2～4回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】緑内障，角膜ヘルペス，角膜真菌症，緑膿菌感染症，穿孔，後嚢下白内障

……

（プレドニゾロン酢酸エステル）

▶プレドニン眼軟膏

Predonine 0.25%5g/本　〔塩野義〕

〔薬価〕83.90円/g

【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）

【用】(外) 1日数回，適量を塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】緑内障，角膜ヘルペス，角膜真菌症，眼部の緑膿菌感染症の誘発，眼部の穿孔，後嚢白内障

……

（ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム）

▶リンデロン点眼・点耳・点鼻液0.1%

Rinderon 0.1%5mL/本　〔塩野義〕

〔薬価〕49.10円/mL

【効】①眼科：外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）．②耳鼻科：外耳・中耳（耳管を含む）又は上気道の炎症性・アレルギー性疾患（外耳炎，中耳炎，アレルギー性鼻炎等），術後処置

【用】(外) ①1日3～4回，1回1～2滴ずつ点眼．②1日1～数回，適量を点耳，点鼻，耳浴，ネブライザー又はタンポンにて使用するか，又は患部に注入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】緑内障，角膜ヘルペス，角膜真菌症，眼部の緑膿菌感染症の誘発，眼部の穿孔，後嚢白内障

……

1317. 眼科用抗生物質製剤

（アジスロマイシン水和物）

▶アジマイシン点眼液1%（院外）

Azimycin 1%2.5mL/本　〔武田〕
〔薬価〕289.20円/mL
【効】①結膜炎．②眼瞼炎，麦粒腫，涙嚢炎．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，コリネバクテリウム属，インフルエンザ菌，アクネ菌
【用】(外) ①成人及び7歳以上の小児には，1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回5日間点眼．②1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回12日間点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】角膜潰瘍等の角膜障害，ショック，アナフィラキシー

（セフメノキシム塩酸塩）

▶ベストロン点眼用0.5%（院外）

Bestron 0.5%5mL/本　〔武田〕
〔薬価〕54.80円/mL
【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），セラチア・マルセスセンス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），緑膿菌，アクネ菌
【用】(外) 添付の溶解液で5mg/mLの濃度に溶解し，1回1～2滴を1日4回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

1319. その他の眼科用剤

（アシクロビル）

▶ゾビラックス眼軟膏3%

Zovirax 3%5g/本　〔参天〕
〔薬価〕551.50円/g
【効】単純ヘルペスウイルスに起因する角膜炎
【用】(外) 適量を1日5回塗布．症状により適宜回数を減じる
【禁】本剤の成分あるいはバラシクロビル塩酸塩に対し過敏症

（アシタザノラスト水和物）

▶ゼペリン点眼液0.1%（院外）

Zepelin 0.1%5mL/本　〔興和〕
〔薬価〕479.20円/瓶
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 1回1～2滴，1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼

（アズレンスルホン酸ナトリウム水和物）

▶AZ点眼液0.02%（院外）後

AZ 0.02%5mL/本　〔ゼリア〕
〔薬価〕91.60円/瓶
【効】急性結膜炎，慢性結膜炎，アレルギー性結膜炎，表層角膜炎，眼瞼縁炎，強膜炎
【用】(外) 1日3～5回，1回1～2滴点眼

（アプラクロニジン塩酸塩）

▶アイオピジンUD点眼液1%　劇

Iopidine UD 1%0.1mL/本　〔ノバルティス〕
〔薬価〕624.60円/個
【効】アルゴンレーザー線維柱帯形成術，アルゴンレーザー虹彩切開術，及びNd-ヤグレーザー後嚢切開術後に生じる眼圧上昇の防止

【用】(外) レーザー照射1時間前，及び照射直後に術眼に1滴ずつ点眼
【禁】本剤の成分又はクロニジンに対し過敏症，MAO阻害剤投与中
【併用禁】MAO阻害剤

(アフリベルセプト (遺伝子組換え))

▶アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL 劇生
Eylea 2mg0.05mL/キット 〔参天〕
〔薬価〕137,292.00円/筒
【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．③病的近視における脈絡膜新生血管．④糖尿病黄斑浮腫．⑤血管新生緑内障
【用】(注) ①2mg (0.05mL) を1か月ごとに1回，連続3回 (導入期) 硝子体内投与．その後の維持期においては，2か月ごとに1回，硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あけること．②③1回あたり2mg (0.05mL) を硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あけること．④2mg (0.05mL) を1か月ごとに1回，連続5回硝子体内投与．その後は，2か月ごとに1回，硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あけること．⑤1回2mg (0.05mL) を硝子体内投与．必要な場合は再投与できるが，1か月以上あけること
【禁】本剤の成分に対し過敏症，眼又は眼周囲に感染，あるいは感染の疑い，眼内に重度の炎症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】眼障害，脳卒中

(イソプロピルウノプロストン)

▶レスキュラ点眼液0.12% (院外)
Rescula 0.12%5mL/本 〔日東メディック〕
〔薬価〕186.60円/mL
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼

(エピナスチン塩酸塩)

▶アレジオン眼瞼クリーム0.5% (院外)
Alesion 0.5%/g 〔参天〕
〔薬価〕1,686.70円/g
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 適量を1日1回上下眼瞼に塗布
【警告】本剤の成分に対し過敏症

(エピナスチン塩酸塩)

▶アレジオン点眼液0.05% (院外)
Alesion 0.05%5mL/本 〔参天〕
〔薬価〕200.20円/mL
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 1回1滴，1日4回 (朝，昼，夕方及び就寝前) 点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(エピナスチン塩酸塩)

▶アレジオンLX点眼液0.1% (院外)
Alesion 0.1%5mL/本 〔参天〕
〔薬価〕493.00円/mL
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 1回1滴，1日2回 (朝，夕) 点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（オキシグルタチオン）

▶ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184%

Bss plus 0.46%20mL/V（希釈液480mL付）　〔日本アルコン〕

〔薬価〕2,819.60円/瓶

【効】眼科手術（①白内障，②硝子体，③緑内障）時の眼灌流及び洗浄

【用】(外) 用時希釈液で希釈し，次の量を使用．①60～240mL．②90～400mL．③30～260mL

（オフロキサシン）

▶タリビッド眼軟膏0.3%

Tarivid 0.3%3.5g/本　〔参天〕

〔薬価〕113.50円/g

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）

【用】(外) 適量を1日3回塗布

【禁】本剤の成分及びキノロン系抗菌剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

（オミデネパグイソプロピル）

▶エイベリス点眼液0.002%（院外）劇

Eybelis 0.002%2.5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕800.10円/mL

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症，無水晶体眼又は眼内レンズ挿入眼，タフルプロストを投与中

【併用禁】タフルプロスト（タプロス点眼液，タプコム配合点眼液）

【重副】嚢胞様黄斑浮腫を含む黄斑浮腫

（オロパタジン塩酸塩）

▶オロパタジン点眼液0.1%「サンド」後

Olopatadine 0.1%5mL/本　〔サンド〕

〔薬価〕34.90円/mL

〔先発品〕パタノール点眼液0.1%

【効】アレルギー性結膜炎

【用】(外) 1回1～2滴，1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼

【禁】本剤の成分に対して過敏症

（ガチフロキサシン水和物）

▶ガチフロ点眼液0.3%

Gatiflo 5mL/本　〔武田〕

〔薬価〕71.50円/mL

【効】①眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．②眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉ガチフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，コリネバクテリウム属，シトロバクター属，クレブシエラ属，セラチア属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，

シュードモナス属，緑膿菌，スフィンゴモナス・パウチモビリス，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌
【用】(外) ①1回1滴，1日3回点眼．②手術前：1回1滴，1日5回．手術後：1回1滴，1日3回点眼
【禁】本剤の成分又はキノロン系抗菌剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

(カルテオロール塩酸塩)

▶カルテオロール塩酸塩LA点眼液2%「わかもと」後

Carteolol hydrochloride LA 2%2.5mL/本　〔日東メディック〕
〔薬価〕148.60円/mL
〔先発品〕ミケランLA点眼液2%
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1%製剤を1回1滴，1日1回点眼．十分な効果が得られない場合は，2%製剤を用いて1回1滴，1日1回点眼
【禁】コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II・III度），心原性ショック，気管支喘息，気管支痙攣又はそれらの既往歴，重篤な慢性閉塞性肺疾患，本剤の成分に対し過敏症
【重副】喘息発作，失神，房室ブロック，洞不全症候群，洞停止等の徐脈性不整脈，うっ血性心不全，冠攣縮性狭心症，眼類天疱瘡，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

(カルテオロール塩酸塩)

▶ミケラン点眼液2%（院外）

Mikelan 2%5mL/本　〔大塚〕
〔薬価〕147.50円/mL
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1%製剤を1回1滴，1日2回点眼．十分な効果が得られない場合は，2%製剤を用いて1回1滴，1日2回点眼
【禁】コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II・III度），心原性ショック，気管支喘息，気管支痙攣又はそれらの既往歴，重篤な慢性閉塞性肺疾患，本剤の成分に対し過敏症
【重副】喘息発作，失神，房室ブロック，洞不全症候群，洞停止等の徐脈性不整脈，うっ血性心不全，冠攣縮性狭心症，眼類天疱瘡，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

(シアノコバラミン)

▶サンコバ点眼液0.02%

Sancoba 0.02%5mL/本　〔参天〕
〔薬価〕91.60円/瓶
【効】調節性眼精疲労における微動調節の改善
【用】(外) 1回1～2滴を1日3～5回点眼

(ジクアホソルナトリウム)

▶ジクアスLX点眼液3%（院外）

Diquas 5mL/本　〔参天〕
〔薬価〕770.50円/瓶
【効】ドライアイ
【用】(外) 1回1滴，1日3回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(ジクアホソルナトリウム)

▶ジクアス点眼液3%

Diquas 3%5mL/本　〔参天〕
〔薬価〕343.50円/瓶
【効】ドライアイ
【用】(外) 1回1滴，1日6回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(精製ヒアルロン酸ナトリウム)

▶ヒアレイン点眼液0.1%

Hyalein 0.1%5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕223.60円/瓶

▶ヒアレインミニ点眼液0.3%（院外）

Hyalein mini 0.3%0.4mL/本

〔薬価〕27.20円/個

【効】次記疾患に伴う角結膜上皮障害：①シェーグレン症候群，スティーブンス・ジョンソン症候群，眼球乾燥症候群（ドライアイ）等の内因性疾患．②術後，薬剤性，外傷，コンタクトレンズ装用等による外因性疾患

【用】（外）1回1滴，1日5～6回点眼．通常は0.1%製剤を投与し，重症疾患等で効果不十分の場合には，0.3%製剤を投与

（精製ヒアルロン酸ナトリウム）

▶ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.85mL

Healon 1%0.85mL/筒 〔エイエムオー〕

〔薬価〕2,674.00円/筒

【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助

【用】（外）①②を連続して施行する場合には，0.2～0.75mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には，次のとおりとする．①0.1～0.4mLを前房内へ注入．②挿入前に，0.1～0.5mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．③移植眼の角膜片を除去後に，0.1～0.6mLを前房内へ注入し，移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う．提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用

（タフルプロスト）

▶タプロス点眼液0.0015%（院外） 劇

Tapros 0.0015%2.5mL/本 〔参天〕

〔薬価〕541.70円/mL

▶タプロスミニ点眼液0.0015%（院外） 劇

Tapros mini 0.0015%0.3mL/本

〔薬価〕54.60円/個

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）1回1滴，1日1回点眼

【禁】**本剤の成分に対し過敏症，オミデネパグ　イソプロピルを投与中**

【併用禁】オミデネパグ　イソプロピル（エイベリス点眼液）

【重副】虹彩色素沈着

（チモロールマレイン酸塩）

▶チモロール点眼液0.5%「ニッテン」 後

Timolol 0.5%5mL/本〔ロートニッテン〕

〔薬価〕52.30円/mL

〔先発品〕チモプトール点眼液0.5%

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）0.25%製剤を1回1滴，1日2回点眼．十分な効果が得られない場合は0.5%製剤を用いて1回1滴，1日2回点眼

【禁】**本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息，又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック**

【重副】眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，心停止，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

（チモロールマレイン酸塩）

▶チモロールXE点眼液0.5%「TS」後

Timolol XE 0.5%2.5mL/本　〔テイカ〕

〔薬価〕145.60円/mL

〔先発品〕チモプトールXE点眼液0.5%

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 0.25%製剤を1回1滴，1日1回点眼．十分な効果が得られない場合は0.5%製剤を用いて1回1滴，1日1回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息，又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック

【重副】眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，心停止，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

（トラニラスト）

▶リザベン点眼液0.5%（院外）

Rizaben 0.5%5mL/本　〔キッセイ〕

〔薬価〕306.20円/瓶

【効】アレルギー性結膜炎

【用】(外) 1回1～2滴を1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症

（トラボプロスト）

▶トラボプロスト点眼液0.004%「ニットー」後

Travoprost 0.004%2.5mL/本　〔日東メディック〕

〔薬価〕232.00円/mL

〔先発品〕トラバタンズ点眼液0.004%

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】虹彩色素沈着

（トリアムシノロンアセトニド）

▶マキュエイド眼注用40mg

Maqaid 40mg/瓶　〔わかもと〕

〔薬価〕8,056.00円/瓶

【効】[硝子体内投与] ①硝子体手術時の硝子体可視化．②糖尿病黄斑浮腫．[テノン嚢下投与] ③次記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減：糖尿病黄斑浮腫，網膜静脈閉塞症，非感染性ぶどう膜炎

【用】(注) ①40mg（1バイアル）に4mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が10mg/mLになるように用時懸濁し，0.5～4mg（懸濁液として0.05～0.4mL）を硝子体内に注入．懸濁液の濃度は，40mg/mLまで．②40mg（1バイアル）に1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し，4mg（懸濁液として0.1mL）を硝子体内に投与．③40mg（1バイアル）に1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し，20mg（懸濁液として0.5mL）をテノン嚢下に投与

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症．〈硝子体内投与：糖尿病黄斑浮腫〉眼又は眼周囲に感染，あるいは感染の疑い．〈硝子体内投与：糖尿病黄斑浮腫〉，〈テノン嚢下投与〉コントロール不良の緑内障

【重副】〈硝子体内投与：硝子体手術時の硝子体可視化〉眼障害，〈硝子体内投与：糖尿病黄斑浮腫〉眼障害，〈テノン嚢下投与〉眼障害

（ドルゾラミド塩酸塩）

▶トルソプト点眼液1%（院外）

Trusopt 1%5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕155.10円/mL
【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬で効果不十分な場合の併用療法：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 0.5%製剤を1回1滴，1日3回点眼．十分な効果が得られない場合は，1%製剤を用いて1回1滴，1日3回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な腎障害
【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN

(ニプラジロール)

▶ハイパジールコーワ点眼液0.25%（院外）

Hypadil 0.25%5mL/本　〔興和〕
〔薬価〕181.70円/mL
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息，気管支痙攣，又はそれらの既往歴，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック
【重副】喘息発作，眼類天疱瘡，心ブロック，うっ血性心不全，心停止，洞不全症候群，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

(ネパフェナク)

▶ネバナック懸濁性点眼液0.1%（院外）

Nevanac 0.1%5mL/本〔ノバルティス〕
〔薬価〕118.80円/mL
【効】内眼部手術における術後炎症
【用】(外) 手術前日より，用時よく振り混ぜた後，1回1滴，1日3回点眼．手術日は術前3回，術後1回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】角膜潰瘍，角膜穿孔

(ビマトプロスト)

▶ルミガン点眼液0.03%

Lumigan 0.03%2.5mL/本　〔武田〕
〔薬価〕485.00円/mL
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】虹彩色素沈着

(ピレノキシン)

▶ピレノキシン懸濁性点眼液0.005%「参天」後

Pirenoxine 0.005%5mL/本　〔参天〕
〔薬価〕67.00円/瓶
【効】初期老人性白内障
【用】(外) 用時よく振り混ぜたのち，1回1～2滴を1日3～5回点眼

(ファリシマブ（遺伝子組換え))

▶バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL（試用）劇生

Vabysmo 6mg0.05mL/筒　〔中外〕
〔薬価〕131,892.00円/筒
【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②糖尿病黄斑浮腫．③網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．④脈絡膜新生血管を伴う網膜色素線条
【用】(注) ①6.0mg（0.05mL）を4週ごとに1回．連続4回（導入期）硝子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後の維持期においては，16週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，8週以上あけること．②6.0mg（0.05mL）を4週ごとに1回．連続4回硝

子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後は，投与間隔を徐々に延長し，16週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，4週以上あけること．
③④1回あたり6.0㎎（0.05mL）を硝子体内投与．投与間隔は，4週以上あけること
【禁】本剤の成分に対し過敏症，眼又は眼周囲に感染，あるいは感染の疑い，眼内に重度の炎症
【重副】眼障害，脳卒中

（プラノプロフェン）

▶プラノプロフェン点眼液0.1%「日点」㊒

Pranoprofen 0.1%5mL/本
〔フェルゼン〕
〔薬価〕18.50円/mL
〔先発品〕ニフラン点眼液0.1%
【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）
【用】（外）1回1～2滴を1日4回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（ブリモニジン酒石酸塩）

▶ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「日点」㊒

Brimonidine tartrate 0.1%5mL/本
〔フェルゼン＝日本ジェネリック〕
〔薬価〕91.40円/mL
〔先発品〕アイファガン点眼液0.1%
【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症
【用】（外）1回1滴，1日2回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症，低出生体重児・新生児・乳児又は2歳未満の幼児
【重副】角膜混濁

（ブリンゾラミド）

▶ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サンド」㊒

Brinzolamide 1%5mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕89.70円/mL
〔先発品〕エイゾプト懸濁性点眼液1%
【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症
【用】（外）1回1滴，1日2回点眼．十分な効果が得られない場合には1回1滴，1日3回点眼できる
【禁】本剤の成分に対して過敏症，重篤な腎障害

（ブロムフェナクナトリウム水和物）

▶ブロムフェナクNa点眼液0.1%「ニットー」㊒

Bromfenac Na 0.1%5mL/本
〔日東メディック〕
〔薬価〕30.80円/mL
〔先発品〕ブロナック点眼液0.1%
【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法［眼瞼炎，結膜炎，強膜炎（上強膜炎を含む），術後炎症］
【用】（外）1回1～2滴，1日2回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】角膜潰瘍，角膜穿孔

（ポリビニルアルコールヨウ素）

▶PA・ヨード点眼・洗眼液

PA iodo 20mL/本　〔ロートニッテン〕
〔薬価〕22.50円/mL

1mL中：	
ヨウ素	2mg

ポリビニルアルコール　80mg
【効】角膜ヘルペス，洗眼殺菌
【用】(外)(有効ヨウ素濃度0.2%の原液)生理食塩液で4～8倍に希釈して用いる
【禁】本剤又はヨードに対し過敏症

(モキシフロキサシン塩酸塩)

▶モキシフロキサシン点眼液0.5%「サンド」後

Moxifloxacin 0.5%5mL/本　〔サンド〕
〔薬価〕26.30円/mL
〔先発品〕ベガモックス点眼液0.5%
【効】①眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎(角膜潰瘍を含む)．②眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，シュードモナス属，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌
【用】(外) ①1回1滴，1日3回点眼．②手術前は1回1滴，1日5回，手術後は1回1滴，1日3回点眼
【禁】本剤成分又はキノロン系抗菌剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

(ラタノプロスト)

▶ラタノプロスト点眼液0.005%「ニッテン」後

Latanoprost 0.005%2.5mL/本
〔フェルゼン二ロートニッテン〕

〔薬価〕151.00円/mL
〔先発品〕キサラタン点眼液0.005%
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】虹彩色素沈着

(リパスジル塩酸塩水和物)

▶グラナテック点眼液0.4%(院外)

Glanatec 0.4%5mL/本　〔興和〕
〔薬価〕449.40円/mL
【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(レバミピド)

▶ムコスタ点眼液UD2%(院外)

Mucosta 2%0.35mL/本　〔大塚〕
〔薬価〕15.90円/本
【効】ドライアイ
【用】(外) 1回1滴，1日4回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】涙道閉塞，涙嚢炎

(レボカバスチン塩酸塩)

▶リボスチン点眼液0.025%(院外)

Livostin 0.025%5mL/本　〔日本新薬〕
〔薬価〕73.50円/mL
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 1回1～2滴を1日4回(朝，昼，夕方及び就寝前)点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

（レボフロキサシン水和物）

▶クラビット点眼液0.5%（院外）

Cravit 0.5%5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕59.20円/mL

▶レボフロキサシン点眼液1.5%「日点」後

Levofloxacin 1.5%5mL/本　〔ロートニッテン〕

〔薬価〕18.50円/mL

〔先発品〕クラビット点眼液1.5%

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法，〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌

【用】（外）1回1滴，1日3回点眼

【禁】本剤の成分，オフロキサシン及びキノロン系抗菌剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

▶アイベータ配合点眼液（院外）

Aibeta 5mL/本　〔武田〕

〔薬価〕386.50円/mL

1mL中：	
ブリモニジン酒石酸塩	1mg
チモロールマレイン酸塩（チモロールとして5mg）	6.8mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症

【用】（外）1回1滴，1日2回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症，低出生体重児，新生児，乳児又は2歳未満の幼児，気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣又は重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度）又は心原性ショック

【重副】眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，心停止，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス，角膜混濁

▶アイラミド配合懸濁性点眼液（院外）

Ailamide 5mL/本　〔武田〕

〔薬価〕378.40円/mL

1mL中：	
ブリモニジン酒石酸塩	1mg
ブリンゾラミド	10mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症

【用】（外）1回1滴，1日2回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症，低出生体重児，新生児，乳児又は2歳未満の幼児，重篤な腎障害

【重副】角膜混濁

▶アゾルガ配合懸濁性点眼液（院外）

Azorga 5mL/本　〔ノバルティス〕

〔薬価〕247.10円/mL

1mL中：	
ブリンゾラミド	10mg
チモロールマレイン酸塩（チモロールとして5mg）	6.8mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が

効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼
【禁】気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショックのある患者，本剤の成分に対し過敏症，重篤な腎障害
【重副】眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，脳虚血，心停止，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

▶エコリシン眼軟膏

Ecolicin 3.5g/本　〔参天〕
〔薬価〕60.60円/g

1g中：	
エリスロマイシンラクトビオン酸塩	5mg
コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム	5mg（15万単位）

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．〈適応菌種〉エリスロマイシン/コリスチン感性菌
【用】(外) 1日数回点眼
【禁】エリスロマイシン，コリスチンに対し過敏症

▶オペガードMA眼灌流液

Opeguard MA 20mL/A　〔武田〕
〔薬価〕561.00円/A

▶オペガードMA眼灌流液

Opeguard MA 300mL/袋
〔薬価〕2,006.40円/袋

1mL中：	
ブドウ糖	1.5mg
塩化ナトリウム	6.6mg
塩化カリウム	0.36mg
塩化カルシウム水和物	0.18mg
硫酸マグネシウム水和物	0.3mg
炭酸水素ナトリウム	2.1mg

【効】眼手術（白内障，硝子体，緑内障）時の眼内灌流及び洗浄
【用】(外) ①白内障手術：20～500mL．②硝子体手術：50～4,000mL．③緑内障手術：20～50mL

▶眼・耳科用リンデロンA軟膏

Rinderon A 5g/本　〔塩野義〕
〔薬価〕67.70円/g

1g中：	
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	1mg
フラジオマイシン硫酸塩	3.5mg

【効】①眼科：外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患．②耳鼻科：外耳の湿疹・皮膚炎，進行性壊疽性鼻炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌
【用】(外) ①1日1～数回点眼・塗布．②1日1～数回塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症，ストレプトマイシン，カナマイシン，ゲンタマイシン，フラジオマイシン等のアミノグリコシド系抗生物質又はバシトラシンに対し過敏症，鼓膜に穿孔のある患者への耳内使用
【重副】難聴，緑内障，角膜ヘルペス，角膜真菌症，眼部の緑膿菌感染症の誘発，眼部の穿孔，後嚢白内障

▶グラアルファ配合点眼液（院外）

Gla-alpha 5mL/本　〔興和〕
〔薬価〕505.40円/mL

1mL中：	
リパスジル塩酸塩水和物（リパスジルとして4.0mg）	4.896mg

ブリモニジン酒石酸塩	1.0mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症，低出生体重児，新生児，乳児又は2歳未満の幼児
【重副】角膜混濁

▶コソプト配合点眼液

Cosopt 5mL/本　〔参天〕
〔薬価〕326.00円/mL

▶コソプトミニ配合点眼液（院外）

Cosopt mini 0.4mL/個
〔薬価〕40.40円/個

1mL中：	
ドルゾラミド	10mg
チモロール	5mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼
【禁】気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック，本剤の成分に対して過敏症，重篤な腎障害
【重副】眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，脳虚血，心停止，脳血管障害，全身性エリテマトーデス，Stevens-Johnson症候群，TEN

▶ザラカム配合点眼液

Xalacom 2.5mL/本　〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕576.20円/mL

1mL中：	
ラタノプロスト	50μg
チモロールマレイン酸塩（チモロールとして5mg）	6.83mg

【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼
【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック
【重副】虹彩色素沈着，眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，心不全，心停止，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

▶人工涙液マイティア点眼液

Artificial tear mytear 5mL/本〔武田〕
〔薬価〕89.90円/瓶

1mL中：	
塩化ナトリウム	5.5mg
塩化カリウム	1.6mg
乾燥炭酸ナトリウム	0.6mg
リン酸水素ナトリウム水和物	1.8mg
ホウ酸	12mg

【効】次記における涙液の補充：涙液減少症，乾性角結膜炎，コンタクトレンズ装着時
【用】(外) 1回1～2滴を1日5～6回点眼

▶スコピゾル眼科用液

Scopisol 15mL/本　〔武田〕

1mL中：	
ヒドロキシエチルセルロース	15mg
塩化ナトリウム	5.5mg
塩化カリウム	1.6mg
乾燥炭酸ナトリウム	0.6mg
リン酸水素ナトリウム水和物	1.8mg
ホウ酸	12mg

【効】眼科診断の際及び光凝固手術時，特殊コンタクトレンズ類の角膜装着を容易かつ密にする

【用】(外) 特殊コンタクトレンズ類装着時，レンズ凹面に1～2滴滴下し，角膜に装着

▶タプコム配合点眼液（院外）劇

Tapcom 2.5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕630.50円/mL

1mL中：	
タフルプロスト	15μg
チモロールマレイン酸塩（チモロールとして5mg）	6.83mg

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

【禁】気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック，オミデネパグ　イソプロピルを投与中，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】オミデネパグ　イソプロピル〈エイベリス点眼液〉

【重副】虹彩色素沈着，眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，脳虚血，心停止，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

▶デュオトラバ配合点眼液（院外）

Duotrav 2.5mL/本　〔ノバルティス〕

〔薬価〕572.50円/mL

1mL中：	
トラボプロスト	40μg
チモロールマレイン酸塩（チモロールとして5mg）	6.8mg

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息又はその既往歴，気管支痙攣，重篤な慢性閉塞性肺疾患，コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II，III度），心原性ショック

【重副】虹彩色素沈着，眼類天疱瘡，気管支痙攣，呼吸困難，呼吸不全，心ブロック，うっ血性心不全，脳虚血，心停止，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

▶ネオメドロールEE軟膏（院外）

Neo medrol EE 3g/本　〔ファイザー〕

〔薬価〕41.00円/g

1g中：	
フラジオマイシン硫酸塩	3.5mg
メチルプレドニゾロン	1mg

【効】①外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患．②外耳湿疹・皮膚炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌

【用】(外) ①眼科用：適量を1日1～数回患部に点眼・塗布．②耳鼻科用：適量を1日1～数回患部に塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症，他のアミノ糖系抗生物質（ストレプトマイシン，カナマイシン，ゲンタマイシン等）又はバシトラシンに対し過敏症，鼓膜穿孔への耳内使用

【重副】非可逆性の難聴，眼障害

▶ビスコート0.5眼粘弾剤後

Viscoat 0.5mL/本　〔日本アルコン〕

〔薬価〕3,528.90円/筒

1mL中：	
精製ヒアルロン酸ナトリウム	30mg
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	40mg

【効】次の一連の眼科手術における手術補助：超音波乳化吸引法による白内障摘出術及び眼内レンズ挿入術

【用】(外) 超音波乳化吸引法による白内障摘出時には0.1～0.4mL，眼内レンズ挿入時には0.1～0.3mLを前房内へ注入．必要に応じて眼内レンズのコーティングに0.1mL使用

▶ミケルナ配合点眼液（院外）

Mikeluna 2.5mL/本　〔大塚〕

〔薬価〕552.20円/mL

1mL中：	
カルテオロール塩酸塩	20mg
ラタノプロスト	50μg

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

【禁】コントロール不十分な心不全，洞性徐脈，房室ブロック（II・III度），心原性ショック，気管支喘息，気管支痙攣又はそれらの既往歴，重篤な慢性閉塞性肺疾患，本剤の成分に対し過敏症

【重副】喘息発作，失神，房室ブロック，洞不全症候群，洞停止等の徐脈性不整脈，うっ血性心不全，冠攣縮性狭心症，虹彩色素沈着，眼類天疱瘡，脳虚血，脳血管障害，全身性エリテマトーデス

▶ミドリンP点眼液

Mydrin P 5mL/本　〔参天〕

〔薬価〕27.60円/mL

1mL中：	
トロピカミド	5mg
フェニレフリン塩酸塩	5mg

【効】診断及び治療を目的とする散瞳と調節麻痺

【用】(外) 散瞳には，1回1～2滴を点眼するか，又は1回1滴を3～5分おきに2回点眼．調節麻痺には，1回1滴を3～5分おきに2～3回点眼

【禁】緑内障及び狭隅角や前房が浅いなどの眼圧上昇素因，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

132. 耳鼻科用剤

1324. 耳鼻科用血管収縮剤

(トラマゾリン塩酸塩)

▶トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」 劇

Tramazoline 0.118%100mL/瓶　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕5.00円/mL

【効】諸種疾患による鼻充血・うっ血

【用】(外) 1回2～3滴を1日数回点鼻するか，又は1日数回噴霧

【禁】本剤に対し過敏症，2歳未満の乳・幼児，モノアミン酸化酵素阻害剤投与中

【併用禁】モノアミン酸化酵素阻害剤〈セレギリン塩酸塩（エフピー），ラサギリンメシル酸塩（アジレクト），サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ）〉

1325. 耳鼻科用抗生物質製剤

(セフメノキシム塩酸塩)

▶ベストロン耳鼻科用1%

Bestron 1%50mL/本（溶解後）　〔セオリア二杏林二武田〕

〔薬価〕92.70円/mL

【効】外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎（但し，ネブライザーを用いた噴霧吸入においては中鼻道閉塞が高度の症例を除く）．〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデン

シア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，ペプトストレプトコッカス属
【用】(外) 添付の溶解液で1mL当たり10mgの濃度に溶解し，次のとおり用いる．外耳炎及び中耳炎に対しては，1回6～10滴点耳し，約10分間の耳浴を1日2回行う．副鼻腔炎に対しては，1回2～4mLを隔日に1週間に3回ネブライザーを用いて噴霧吸入するか，1回1mLを1週間に1回上顎洞内に注入
【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴
【重副】〈投与経路共通〉ショック，アナフィラキシー．〈鼻科用〉喘息発作，呼吸困難

……

(ホスホマイシンナトリウム)

▶ホスミシンS耳科用3%（院外）

Fosmicin S 3%10mL/本（溶解後）
〔Meiji Seika〕
〔薬価〕77.90円/mL
【効】外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，プロテウス属，緑膿菌
【用】(外) 添付の溶解液で溶解し，1mL当り30mgの溶液とし，10滴（約0.5mL）を1日2回点耳する．難治性あるいは遷延性の重症例では，1日4回まで点耳回数を増加する（点耳後約10分間の耳浴を行う）
【禁】本剤の成分に対して過敏症

……

1329. その他の耳鼻科用剤

(オフロキサシン)

▶タリビッド耳科用液0.3%

Tarivid 0.3%5mL/本 〔アルフレッサ〕
〔薬価〕111.20円/mL
【効】外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロピデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌
【用】(外) 1回6～10滴1日2回点耳．点耳後約10分間の耳浴．小児：適宜滴数を減ずる
【禁】本剤の成分又はレボフロキサシン水和物に対し過敏症

……

(デキサメタゾンシペシル酸エステル)

▶エリザス点鼻粉末200μg28噴霧用（院外）

Erizas 200μg28噴霧用5.6mg/本
〔日本新薬〕
〔薬価〕799.80円/瓶
【効】アレルギー性鼻炎
【用】(外) 1日1回，各鼻腔に1噴霧ずつ（1噴霧あたり200μg）
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，全身の真菌症，本剤の成分に対して過敏症
【重副】アナフィラキシー

……

(フルチカゾンフランカルボン酸エステル)

▶フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用後

Fluticasone furoate 27.5μg56噴霧用6g/本 〔武田〕
〔薬価〕559.40円/キット
〔先発品〕アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用
【効】アレルギー性鼻炎
【用】(外) 1回各鼻腔に2噴霧（1噴霧あたり27.5μg）を1日1回．小児：1回各鼻腔に1噴霧（1噴霧あたり27.5μg）を1日1回
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー反応

（モメタゾンフランカルボン酸エステル）

▶モメタゾン点鼻液50μg「杏林」56噴霧用後

Mometasone 50μg56噴霧10g/本 〔杏林〕

〔薬価〕418.00円/瓶

〔先発品〕ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 各鼻腔に2噴霧ずつ1日1回(1日200μg). 小児：〔12歳未満〕各鼻腔に1噴霧ずつ1日1回（1日100μg). 〔12歳以上〕各鼻腔に2噴霧ずつ1日1回(1日200μg)

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，全身性の真菌症，本剤の成分に対して過敏症

【重副】アナフィラキシー

（レボカバスチン塩酸塩）

▶リボスチン点鼻液0.025mg112噴霧用（院外）

Livostin 0.025%15mL/本（レボカバスチンとして） 〔日本新薬〕

〔薬価〕489.60円/瓶

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前)，1回各鼻腔に2噴霧（レボカバスチンとして0.05mg）ずつ噴霧吸入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

133. 鎮暈剤

1339. その他の鎮暈剤

（ジフェニドール塩酸塩）

▶セファドール錠25mg

Cephadol 25mg/T 〔日本新薬〕

〔薬価〕6.50円/T

【効】内耳障害に基づくめまい

【用】(内) 1回25～50mg，1日3回

【禁】重篤な腎機能障害，本剤の成分に対し過敏症

（ベタヒスチンメシル酸塩）

▶メリスロン錠6mg（院外）

Merislon 6mg/T 〔科研〕

〔薬価〕9.00円/T

▶ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「トーワ」後

Betahistine mesilate 6mg/T 〔東和薬品〕

〔薬価〕6.30円/T

〔先発品〕メリスロン錠6mg

【効】次記の疾患に伴うめまい，めまい感：メニエール病，メニエール症候群，めまい症

【用】(内) 1回1～2錠（ベタヒスチンメシル酸塩として1回6～12mg）を1日3回食後

2. 個々の器官系用医薬品

21. 循環器官用薬

211. 強心剤

2113. ジギタリス製剤

（ジゴキシン）

▶ハーフジゴキシンKY錠0.125 劇

Halfdigoxin KY 0.125mg/T

〔トーアエイヨー二アステラス〕

ハイリスク

〔薬価〕10.10円/T

【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒

【用】(内) 急速飽和療法（飽和量：1.0～4.0mg）：初回0.5～1.0mg，以後0.5mgを6～8時間ごとに，十分効果のあらわれるまで続ける．比較的急速飽和療法を行うことができる．緩徐飽和療法を行うことができる．［維持療法］：1日0.25～0.5mg．［小児］急速飽和療法：2歳以下；1日0.06～0.08mg/kgを3～4回に分割．2歳以上；1日0.04～0.06mg/kgを3～4回に分割．維持療法：飽和量の1/5～1/3量

【禁】房室ブロック，洞房ブロック，ジギタリス中毒，閉塞性心筋疾患（特発性肥大性大動脈弁下狭窄等），本剤の成分又はジギタリス剤に対し過敏症

【重副】ジギタリス中毒，非閉塞性腸間膜虚血

（デスラノシド）

▶ジギラノゲン注0.4mg 劇

Digilanogen 0.4mg2mL/A

〔ネオクリティケア〕

ハイリスク

〔薬価〕139.00円/A

【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒

【用】(注)(1) 急速飽和療法（飽和量：0.8～1.6mg）：初回0.4～0.6mg，以後0.2～0.4mgを2～4時間ごとに静注又は筋注し，十分効果のあらわれるまで続ける．但し，筋注は疼痛を伴う．(2) 比較的急速飽和療法：1日0.4～0.6mgを静注又は筋注し，十分効果のあらわれるまで2～4日間続ける．但し，筋注は疼痛を伴う．(3) 維持療法：1日0.2～0.3mgを静注又は筋注する．但し，筋注は疼痛を伴う．

小児に対して

(1) 急速飽和療法：〔新生児・低出生体重児〕1日0.03～0.05mg/kgを3～4

回に分割，静注又は筋注する．〔2歳以下〕1日0.04～0.06㎎/㎏を3～4回に分割，静注又は筋注する．〔2歳以上〕1日0.02～0.04㎎/㎏を3～4回に分割，静注又は筋注する．一般に2日で飽和し以後維持量とする．ただし筋注は疼痛を伴う．(2) 維持療法：飽和量の1/4を静注又は筋注する．ただし筋注は疼痛を伴う

【禁】房室ブロック，洞房ブロック，ジギタリス中毒，閉塞性心筋疾患（特発性肥大性大動脈弁下狭窄等），ジスルフィラム・シアナミド投与中，本剤の成分又はジギタリス剤に対し過敏症

【併用禁】ジスルフィラム（ノックビン），シアナミド（シアナマイド）

【重副】ジギタリス中毒，非閉塞性腸間膜虚血

……

（メチルジゴキシン）

▶ラニラピッド錠0.05㎎（院外） 劇

Lanirapid 0.05㎎/T　〔アステラス〕

ハイリスク

〔薬価〕5.90円/T

【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症など）．②心房細動・粗動による頻脈，発作性上室性頻拍

【用】(内) 急速飽和療法（飽和量：0.6～1.8㎎）：初回0.2～0.3㎎，以後，1回0.2㎎を1日3回，十分効果のあらわれるまで続ける．なお，比較的急速飽和療法，緩徐飽和療法を行うことができる．維持療法：1日0.1～0.2㎎

【禁】房室ブロック，洞房ブロック，ジギタリス中毒，閉塞性心筋疾患（特発性肥大性大動脈弁下狭窄等），本剤の成分又はジギタリス剤に対し過敏症

【重副】ジギタリス中毒，非閉塞性腸間膜虚血

……

2115. カフェイン系製剤

（アミノフィリン水和物）

▶ネオフィリン注250㎎

Neophyllin 250㎎10mL/A〔エーザイ〕

ハイリスク

〔薬価〕100.00円/A

【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，肺性心，うっ血性心不全，肺水腫，心臓喘息，チェーン・ストークス呼吸，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎等）における呼吸困難，狭心症（発作予防），脳卒中発作急性期

【用】(注) 1回250㎎を1日1～2回生理食塩液又は糖液に稀釈して5～10分を要して緩徐に静注．必要に応じて点滴静注．小児：1回3～4㎎/㎏を静注．投与間隔は8時間以上とし，最高用量は1日12㎎/㎏を限度．必要に応じて点滴静注

【禁】本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴，12時間以内にアデノシン（アデノスキャン）を使用

【併用禁】アデノシン（アデノスキャン）投与する場合は12時間以上の間隔をあける

【重副】ショック，アナフィラキシーショック，痙攣，意識障害，急性脳症，横紋筋融解症，消化管出血，赤芽球癆，肝機能障害，黄疸，頻呼吸，高血糖症

……

2119. その他の強心剤

（エチレフリン塩酸塩）

▶エホチール注10mg 劇
Effortil 10mg1mL/A 〔サノフィ〕
〔薬価〕61.00円/A
【効】起立性低血圧，各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療
【用】(注) 1回2～10mgを皮下注，筋注又は静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（l－イソプレナリン塩酸塩）

▶プロタノールL注0.2mg 劇
Proternol L 0.2mg1mL/A 〔興和〕
ハイリスク
〔薬価〕188.00円/A
【効】①アダムス・ストークス症候群（徐脈型）の発作時（高度徐脈，心停止を含む）あるいは発作反復時．②心筋梗塞や細菌内毒素等による急性心不全．③手術後の低心拍出量症候群．④気管支喘息の重症発作時
【用】(注) 点滴静注：0.2～1.0mgを等張溶液200～500mLに溶解し，心拍数又は心電図をモニターしながら注入．徐脈型アダムス・ストークス症候群においては，心拍数を原則として毎分50～60に保つ．ショックないし低拍出量症候群においては，心拍数を原則として毎分110前後に保つようにする．緊急時：急速な効果発現を必要とする時には，0.2mgを等張溶液20mLに溶解し，その2～20mLを静注（徐々に），筋注又は皮下注．心臓がまさに停止せんとする時には，0.02～0.2mgを心内に与えてもよい
【禁】特発性肥大性大動脈弁下狭窄症，ジギタリス中毒，カテコールアミン（アドレナリン等），エフェドリン，メチルエフェドリン，メチルエフェドリンサッカリネート，オルシプレナリン，フェノテロール，ドロキシドパとの併用は避ける
【併用禁】カテコールアミン〈アドレナリン（ボスミン）等），エフェドリン，メチルエフェドリン（メチエフ），メチルエフェドリンサッカリネート，オルシプレナリン（アロテック），フェノテロール（ベロテック），ドロキシドパ（ドプス）
【重副】心筋虚血，心室性期外収縮，心室性頻拍，致死的不整脈，β2-刺激剤で重篤な血清カリウム値の低下

（デノパミン）

▶カルグート錠10
Kalgut 10mg/T 〔田辺三菱〕
〔薬価〕33.40円/T
【効】慢性心不全
【用】(内) 1日量15～30mgを3回に分割．多くの場合，他剤（ジギタリス，利尿剤，血管拡張剤等）と併用
【重副】心室頻拍等の不整脈

（ドパミン塩酸塩）

▶イノバン注0.3%シリンジ 劇
Inovan 150mg50mL/筒 〔テルモ〕
〔薬価〕729.00円/筒
【効】①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1) 無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態．2) 脈拍数の増加した状態．3) 他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態
【用】(注) 1～5μg/kg/分を持続静脈投与，20μg/kgまで
【禁】褐色細胞腫又はパラガングリオー

マ
【重副】麻痺性イレウス，末梢の虚血

（ドブタミン塩酸塩）
▶ドブタミン持続静注150mgシリンジ「KKC」(後)　(劇)
Dobutamine hydrochloride 150mg 50mL/筒　〔協和キリン〕
〔薬価〕470.00円/筒
【効】急性循環不全における心収縮力増強
【用】(注) 1分間あたり1～5μg/kgを持続静注．必要ある場合には1分間あたり20μg/kgまで
【禁】肥大型閉塞性心筋症（特発性肥厚性大動脈弁下狭窄），ドブタミン塩酸塩に対し過敏症

（ピモベンダン）
▶ピモベンダン錠1.25mg「TE」(後)
Pimobendan 1.25mg/T　〔トーアエイヨー二アステラス〕
〔薬価〕31.90円/T
【効】①次記の状態で，利尿剤等を投与しても十分な心機能改善が得られない場合：急性心不全．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が得られない場合：慢性心不全（軽症～中等症）
【用】(内) ①1回2.5mg．患者の病態に応じ，1日2回．ジギタリス製剤等と併用．②1回2.5mgを1日2回食後．ジギタリス製剤，利尿剤等と併用
【重副】心室細動，心室頻拍，心室性期外収縮，肝機能障害，黄疸

（ミルリノン）
▶ミルリーラ注射液10mg　(劇)
Milrila 10mg10mL/A　〔日医工〕
〔薬価〕2,206.00円/A
【効】次記の状態で他の薬剤を投与しても効果が不十分な場合：急性心不全
【用】(注) 注射液そのまま，又は必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液，総合アミノ酸注射液等で希釈し，50μg/kgを10分間かけて静注し，引き続き0.5μg/kg/分を点滴静注．点滴投与量は患者の血行動態，臨床症状に応じて0.25～0.75μg/kg/分の範囲で増減できる．点滴静注から開始してもよい
【禁】肥大型閉塞性心筋症，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心室頻拍（Torsade de pointesを含む），心室細動，血圧低下，腎機能の悪化

212. 不整脈用剤
2121. プロカインアミド系製剤

（プロカインアミド塩酸塩）
▶アミサリン錠125mg（院外）
Amisalin 125mg/T　〔アルフレッサ〕
(ハイリスク)
〔薬価〕10.40円/T
【効】期外収縮（上室性・心室性），急性心筋梗塞における心室性不整脈の予防，新鮮心房細動，発作性頻拍（上室性・心室性）の治療及び予防，発作性心房細動の予防，電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持，手術及び麻酔に伴う不整脈の予防，陳旧性心房細動
【用】(内) 1回0.25～0.5g，3～6時間毎
【禁】刺激伝導障害（房室ブロック，洞房ブロック，脚ブロック等），重篤なうっ血性心不全，モキシフロキサシン塩酸塩（経口剤），バルデナフィル塩

酸塩水和物，アミオダロン塩酸塩（注射剤），トレミフェンクエン酸塩投与中，重症筋無力症，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】モキシフロキサシン塩酸塩（経口剤）（アベロックス），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），アミオダロン塩酸塩（注射剤）（アンカロン注），トレミフェンクエン酸塩（フェアストン）

【重副】心室頻拍，心室粗動，心室細動，心不全，SLE様症状，無顆粒球症

2123. β-遮断剤

（アロチノロール塩酸塩）

▶アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」（院外）

Arotinolol hydrochloride 10mg/T
〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕13.20円/T

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，頻脈性不整脈．②本態性振戦

【用】（内）①1日20mgを2回に分割．1日30mgまで増量可．②1日量10mgから開始し，1日20mgを維持量として2回に分割．1日30mgまで

【禁】高度徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，気管支喘息，気管支痙攣のおそれ，心原性ショック，肺高血圧による右心不全，うっ血性心不全，未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】心不全，房室・洞房ブロック，洞不全症候群，徐脈

（ビソプロロールフマル酸塩）

▶ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「トーワ」

Bisoprolol fumarate 0.625mg/T
〔東和薬品〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

▶ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」後

Bisoprolol fumarate 5mg/T　〔沢井〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕メインテート錠5mg

【効】〔2.5mg錠，5mg錠〕①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，心室性期外収縮．②頻脈性心房細動．〔0.625mg錠，2.5mg錠，5mg錠〕③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンII受容体拮抗薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全

【用】（内）①1日1回5mg．②1日1回2.5mgから開始．1日1回5mgまで．③1日1回0.625mgから開始．1日1回0.625mgの用量で2週間以上投与し，忍容性がある場合には，1日1回1.25mgに増量．その後忍容性がある場合には，4週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は1回投与量を0.625，1.25，2.5，3.75又は5mgとして必ず段階的に行い，いずれの用量においても，1日1回投与とする．維持量として1日1回1.25～5mgを投与．年齢，症状により，開始用量は更に低用量に，増量幅は更に小さくしてもよい．患者の本剤

に対する反応性により，維持量は増減するが，1日1回5mgまで

【警告】〈慢性心不全〉
1.1　慢性心不全治療の経験が十分にある医師のもとで使用すること．
1.2　投与初期及び増量時に症状が悪化することに注意し，慎重に用量調節を行うこと．［7.4 参照］，［8.5 参照］，［8.6 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［15.1.2 参照］

【禁】高度の徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，心原性ショック，肺高血圧による右心不全，強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全，非代償性の心不全，重度の末梢循環障害のある患者（壊疽等），未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症

【重副】心不全，完全房室ブロック，高度徐脈，洞不全症候群

……

（プロプラノロール塩酸塩）

▶インデラル錠10mg　劇

Inderal 10mg/T　〔太陽ファルマ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症．③期外収縮（上室性・心室性），発作性頻拍の予防，頻拍性心房細動（徐脈効果），洞性頻脈，新鮮心房細動，発作性心房細動の予防．④褐色細胞腫手術時．⑤片頭痛発作の発症抑制．⑥右心室流出路狭窄による低酸素発作の発症抑制

【用】〔内〕①1日30～60mgより投与をはじめ，効果不十分な場合は120mgまで漸増し，1日3回に分割．②④1日30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mg，90mgと漸増し，1日3回に分割．③1日30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mg，90mgと漸増し，1日3回に分割．小児：1日0.5～2mg/kgを，低用量から開始し，1日3～4回に分割．1日4mg/kgまで増量可．1日投与量として90mgまで．⑤1日20～30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mgまで漸増し，1日2回あるいは3回に分割．⑥乳幼児には1日0.5～2mg/kgを低用量から開始し，1日3～4回に分割．効果不十分な場合は1日4mg/kgまで増量可

【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息，気管支痙攣のおそれ，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，高度又は症状を呈する徐脈，房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，心原性ショック，肺高血圧による右心不全，うっ血性心不全，低血圧症，長期間絶食状態，重度末梢循環障害（壊疽等），未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，異型狭心症，リザトリプタン安息香酸塩投与中

【併用禁】リザトリプタン安息香酸塩（マクサルト）

【重副】うっ血性心不全（又はその悪化），徐脈，末梢性虚血（レイノー様症状等），房室ブロック，失神を伴う起立性低血圧，無顆粒球症，血小板減少症，紫斑病，気管支痙攣，呼吸困難，喘鳴

……

（プロプラノロール塩酸塩）

▶インデラル注射液2mg　劇

Inderal 2mg2mL/A　〔太陽ファルマ〕

ハイリスク

〔薬価〕134.00円/A

【効】①狭心症．②期外収縮（上室性，心室性），発作性頻拍（上室性，心室性），頻拍性心房細動（徐脈効果），麻酔に伴う不整脈，新鮮心房細動，洞性頻脈．③褐色細胞腫手術時
【用】(注) 1回2～10㎎を，麻酔時には1～5㎎を徐々に静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息・気管支痙攣のおそれ，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，高度又は症状を呈する徐脈，房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，心原性ショック，肺高血圧による右心不全，うっ血性心不全，低血圧症，長期間絶食状態，重度末梢循環障害（壊疽等），未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，異型狭心症，リザトリプタン安息香酸塩投与中
【併用禁】リザトリプタン安息香酸塩（マクサルト）
【重副】うっ血性心不全（又はその悪化），徐脈，末梢性虚血（レイノー様症状等），房室ブロック，失神を伴う起立性低血圧，無顆粒球症，血小板減少症，紫斑病，気管支痙攣，呼吸困難，喘鳴
……
（ランジオロール塩酸塩）

▶オノアクト点滴静注用50㎎ (劇)

Onoact 50㎎/V 〔小野〕
(ハイリスク)
〔薬価〕3,786.00円/瓶
【効】〈成人〉①手術時の次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．②手術後の循環動態監視下における次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．③心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動．④生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．⑤敗血症に伴う次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．〈小児〉心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：上室頻拍，心房細動，心房粗動
【用】〈成人〉(注) ①0.125㎎/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.04㎎/kg/分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し0.01～0.04㎎/kg/分の用量で適宜調節．②0.06㎎/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.02㎎/kg/分で静脈内持続投与を開始．5～10分を目安に目標とする徐拍作用が得られない場合は，0.125㎎/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.04㎎/kg/分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し0.01～0.04㎎/kg/分の用量で適宜調節．③1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で適宜調節．④1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節．心室細動又は血行動態不安定な心室頻拍が再発し本剤投与が必要な場合，心拍数，血圧を測定し最大40μg/kg/分まで増量できる．⑤1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し，維持量は適宜増減．最大用量は20μg/kg/分を超えない．〈小児〉小児の心機能低下例における頻脈性不整脈：1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節
【禁】〈共通〉心原性ショック，糖尿病

性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス（ただし，敗血症に起因する代謝性アシドーシスは除く），房室ブロック（II度以上），洞不全症候群など徐脈性不整脈，肺高血圧症による右心不全，未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症．〈手術時・手術後の頻脈性不整脈に対する緊急処置〉うっ血性心不全

【重副】ショック，心停止，完全房室ブロック，洞停止，高度徐脈，心不全

……

（ランジオロール塩酸塩）

▶コアベータ静注用12.5mg ㊎

Corebeta 12.5mg/V 〔小野〕

ハイリスク

〔薬価〕2,616.00円/瓶

【効】コンピューター断層撮影による冠動脈造影における高心拍数時の冠動脈描出能の改善

【用】(注) 1回0.125mg/kgを1分間で静注

【禁】心原性ショック，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，房室ブロック（II度以上），洞不全症候群など徐脈性不整脈，肺高血圧症による右心不全，うっ血性心不全，未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症

……

2129. その他の不整脈用剤

（アプリンジン塩酸塩）

▶アスペノンカプセル20 ㊎

Aspenon 20mg/cap 〔バイエル〕

ハイリスク

〔薬価〕30.10円/cap

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1日40mgよりはじめ，効果が不十分な場合は60mgまで増量し，1日2～3回に分割

【禁】重篤な刺激伝導障害（完全房室ブロック等），重篤なうっ血性心不全，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】催不整脈，無顆粒球症，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

……

（アミオダロン塩酸塩）

▶アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」(後) ㊎

Amiodarone hydrochloride 150mg 3mL/A 〔トーアエイヨー〕

ハイリスク

〔薬価〕800.00円/A

〔先発品〕アンカロン注150

【効】①生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．②電気的除細動抵抗性の心室細動あるいは無脈性心室頻拍による心停止

【用】(注) ①次のとおり点滴静注．最大量として1日の総投与量は1250mgまで及び投与濃度は2.5mg/mLまで．

(1) 投与方法（48時間まで）

1) 初期急速投与：125mg（2.5mL）を5%ブドウ糖液100mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/時（10mL/分）で10分間投与．

2) 負荷投与：750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い33mL/時で6時間投与．

3) 維持投与：17mL/時で合計42時間投与．(a) 6時間の負荷投与後，残液を33mL/時から17mL/時に投与速度を変更し，18時間投与．(b) 750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い

17mL/時で24時間投与（アミオダロン塩酸塩として600mg）.
(2) 追加投与：血行動態不安定な心室頻拍あるいは心室細動が再発し，本剤投与が必要な場合には追加投与可．1回の追加投与は125mg（2.5mL）を5%ブドウ糖液100mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/時（10mL/分）で10分間投与.
(3) 継続投与（3日以降）：48時間の投与終了後，継続投与が必要な場合には，継続投与可．750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い17mL/時で投与（アミオダロン塩酸塩として600mg/24時間）.
②300mg（6mL）又は5mg/kgを5%ブドウ糖液20mLに加え，静脈内ヘボーラス投与．心室性不整脈が持続する場合には，150mg（3mL）又は2.5mg/kgを5%ブドウ糖液10mLに加え，追加投与可

【警告】1.1 施設の限定
本剤の使用は致死的不整脈治療の十分な経験のある医師に限り，諸検査の実施が可能で，CCU，ICUあるいはそれに準ずる体制の整った，緊急時にも十分に対応できる施設でのみ使用すること.
1.2 患者の限定
致死的不整脈患者で，難治性かつ緊急を要する場合にのみ使用すること.
1.3 本剤では新たな不整脈や不整脈の増悪等を含む重篤な心障害が報告されており，ときに致死的な場合もあるので，CCU，ICU等で心電図及び血圧の連続監視下で使用すること．なお，血圧については可能な限り動脈内圧を連続監視することが望ましい.
1.4 本剤投与後24時間以内に重篤な肝機能障害が生じ，肝不全や死亡に至る場合もある（海外症例の副作用報告）ので，患者の状態を慎重に観察するなど，十分に注意すること．[8.3 参照]，[11.1.2 参照]

【禁】洞性徐脈，洞房ブロック，重度伝導障害（高度な房室ブロック，二束ブロック又は三束ブロック）又は洞不全症候群があり，ペースメーカーを使用していない者．循環虚脱又は重篤な低血圧，本剤の成分又はヨウ素に対し過敏症．リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，ネルフィナビルメシル酸塩，クラスIa及びクラスIII（ソタロール，ニフェカラント）の抗不整脈薬，ベプリジル塩酸塩水和物，モキシフロキサシン塩酸塩，ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤），エリスロマイシン（注射剤），ペンタミジンイセチオン酸塩，トレミフェンクエン酸塩，フィンゴリモド塩酸塩，シポニモドフマル酸又はエリグルスタット酒石酸塩を投与中，重篤な呼吸不全（但し，心停止時はこの限りでない）
【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），ネルフィナビルメシル酸塩（ビラセプト），クラスIa抗不整脈薬（プロカインアミド，キニジン等），クラスIII抗不整脈薬〈ソタロール（ソタコール），ニフェカラント（シンビット）〉，ベプリジル塩酸塩水和物（ベプリコール），エリスロマイシン（注射剤）(注射用エリスロシン)，ペンタミジンイセチオン酸塩（ベナンバックス），モキシフロキサシン塩酸塩（アベロックス），ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤）(ラスビック点滴静注)，トレミフェンクエン酸塩（フェ

アストン），フィンゴリモド塩酸塩（イムセラ，ジレニア），シポニモド　フマル酸（メーゼント），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ）．但し，心停止時はこの限りでない

【重副】間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，既存の不整脈の重度の悪化，Torsade de pointes，心停止，血圧低下，徐脈，心不全，甲状腺機能亢進症，無顆粒球症，白血球減少

（アミオダロン塩酸塩）

▶アンカロン錠100 毒

Ancaron 100mg/T 〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕73.60円/T

【効】生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室細動，心室性頻拍，心不全（低心機能）又は肥大型心筋症に伴う心房細動

【用】（内）導入期：1日400mgを1～2回に分割し1～2週間．維持期：1日200mgを1～2回に分割

【警告】1.1　施設の限定
本剤の使用は致死的不整脈治療の十分な経験のある医師に限り，諸検査の実施が可能で，緊急時にも十分に対応できる設備の整った施設でのみ使用すること．
1.2　患者の限定
他の抗不整脈薬が無効か，又は副作用により使用できない致死的不整脈患者にのみ使用すること．［本剤による副作用発現頻度は高く，致死的な副作用（間質性肺炎，肺胞炎，肺線維症，肝障害，甲状腺機能亢進症，甲状腺炎）が発現することも報告されているため．］［11.1.1 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］
1.3　患者への説明と同意
本剤の使用に当たっては，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，可能な限り同意を得てから，入院中に投与を開始すること．
1.4　副作用に関する注意
本剤を長期間投与した際，本剤の血漿からの消失半減期は19～53日と極めて長く，投与を中止した後も本剤が血漿中及び脂肪に長期間存在するため，副作用発現により投与中止，あるいは減量しても副作用はすぐには消失しない場合があるので注意すること．
1.5　相互作用に関する注意
本剤は種々の薬剤との相互作用が報告されており，これらの薬剤を併用する場合，また本剤中止後に使用する場合にも注意すること．［10. 参照］

【禁】重篤な洞不全症候群，2度以上の房室ブロック，本剤の成分又はヨウ素に対する過敏症，次の薬剤を投与中：リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，ネルフィナビルメシル酸塩，モキシフロキサシン塩酸塩，ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤），バルデナフィル塩酸塩水和物，シルデナフィルクエン酸塩（勃起不全を効能又は効果とするもの），トレミフェンクエン酸塩，フィンゴリモド塩酸塩，シポニモド　フマル酸又はエリグルスタット酒石酸塩

【併用禁】リトナビル（ノービア），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），ネルフィナビルメシル酸塩（ビラセプト），モキシフロキサシン塩酸塩（アベロックス），ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤）（ラスビック点

滴静注），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），シルデナフィルクエン酸塩（勃起不全を効能又は効果とするもの）（バイアグラ），トレミフェンクエン酸塩（フェアストン），フィンゴリモド塩酸塩（イムセラ，ジレニア），シポニモド　フマル酸（メーゼント），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ）

【重副】間質性肺炎，肺線維症，肺胞炎，既存の不整脈の重度の悪化，Torsade de pointes，心不全，徐脈，心停止，完全房室ブロック，血圧低下，劇症肝炎，肝硬変，肝障害，甲状腺機能亢進症，甲状腺炎，甲状腺機能低下症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），肺胞出血，急性呼吸窮迫症候群，無顆粒球症，白血球減少

……

（ジソピラミド）

▶リスモダンカプセル100mg（院外）

劇

Rythmodan 100mg/cap

〔チェプラファーム〕

ハイリスク

〔薬価〕31.20円/cap

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：期外収縮，発作性上室性頻脈，心房細動

【用】（内）1回100mg1日3回

【禁】高度房室ブロック，高度洞房ブロック，うっ血性心不全，スパルフロキサシン，モキシフロキサシン塩酸塩，ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤），トレミフェンクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，アミオダロン塩酸塩（注射剤），エリグルスタット酒石酸塩，フィンゴリモド塩酸塩又はシポニモドフマル酸塩投与中，閉塞隅角緑内障，尿貯留傾向，本剤の成分に対し過敏症

【併禁】スパルフロキサシン（スパラ），モキシフロキサシン塩酸塩（アベロックス），ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤）（ラスビック点滴静注キット），トレミフェンクエン酸塩（フェアストン），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），アミオダロン塩酸塩（注射剤）（アンカロン注），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ），フィンゴリモド塩酸塩（イムセラ，ジレニア），シポニモドフマル酸塩（メーゼント）

【重副】心停止，心室細動，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室粗動，心房粗動，房室ブロック，洞停止，失神，心不全悪化等，低血糖，無顆粒球症，肝機能障害，黄疸，麻痺性イレウス，緑内障悪化，痙攣

……

（シベンゾリンコハク酸塩）

▶シベノール錠100mg

劇

Cibenol 100mg/T　〔トーアエイヨー〕

ハイリスク

〔薬価〕29.30円/T

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】（内）1日300mgよりはじめ，450mgまで増量し，1日3回に分割

【禁】高度房室ブロック，高度洞房ブロック，うっ血性心不全，透析中，閉塞隅角緑内障，尿貯留傾向，本剤の成分に対し過敏症，バルデナフィル塩酸塩水和物，モキシフロキサシン塩酸塩，ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤），トレミフェンクエン酸塩，フィンゴリモド塩酸塩，シポニモド　フマル酸又はエリグルスタット酒石酸塩投与中

【併用禁】バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），モキシフロキサシン塩酸塩（アベロックス），ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤）（ラスビック点滴静注），トレミフェンクエン酸塩（フェアストン），フィンゴリモド塩酸塩（イムセラ，ジレニア），シポニモド　フマル酸（メーゼント），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ）
【重副】催不整脈作用，ショック，アナフィラキシー，心不全，心原性ショック，低血糖，循環不全による肝障害，肝機能障害，黄疸，顆粒球減少，白血球減少，貧血，血小板減少，間質性肺炎

……

（シベンゾリンコハク酸塩）

▶シベノール静注70mg　劇
Cibenol 70mg5mL/A〔トーアエイヨー〕
ハイリスク
〔薬価〕778.00円/A
【効】頻脈性不整脈
【用】（注）1回1.4mg/kg（本剤として0.1mL/kg）を生理食塩液又はブドウ糖液にて希釈し，血圧及び心電図監視下2～5分間かけて静注
【禁】高度房室ブロック，高度洞房ブロック，うっ血性心不全，透析中，閉塞隅角緑内障，尿貯留傾向，本剤の成分に対し過敏症，バルデナフィル塩酸塩水和物，モキシフロキサシン塩酸塩，ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤），トレミフェンクエン酸塩，フィンゴリモド塩酸塩，シポニモド　フマル酸又はエリグルスタット酒石酸塩投与中
【併用禁】バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），モキシフロキサシン塩酸塩（アベロックス），ラスクフロキサシン塩酸塩（注射剤）（ラスビック点滴静注），トレミフェンクエン酸塩（フェアストン），フィンゴリモド塩酸塩（イムセラ，ジレニア），シポニモド　フマル酸（メーゼント），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ）
【重副】催不整脈作用，ショック，アナフィラキシー，心不全，心原性ショック，循環不全による肝障害，肝機能障害，黄疸

……

（ピルシカイニド塩酸塩水和物）

▶サンリズムカプセル50mg　劇
Sunrythm 50mg/cap　〔第一三共〕
ハイリスク
〔薬価〕35.20円/cap
【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈
【用】（内）1日150mgを3回に分割．1日225mgまで
【禁】うっ血性心不全，高度房室ブロック，高度洞房ブロック
【重副】心室細動，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），洞停止，完全房室ブロック，失神，心不全，急性腎障害，肝機能障害

……

（ピルシカイニド塩酸塩水和物）

▶サンリズム注射液50　劇
Sunrythm 50mg5mL/A　〔第一三共〕
ハイリスク
〔薬価〕490.00円/A
【効】緊急治療を要する頻脈性不整脈（上室性及び心室性）
【用】（注）①期外収縮：1回0.75mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注．②頻拍：1回1.0mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射

液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注
【禁】うっ血性心不全，高度房室ブロック，高度洞房ブロック
【重副】心室細動，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），洞停止，完全房室ブロック，失神，心不全，急性腎障害

（フレカイニド酢酸塩）

▶タンボコール錠50mg 劇
Tambocor 50mg/T 〔エーザイ〕
ハイリスク
〔薬価〕40.50円/T
【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：〔成人〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，心室性）．〔小児〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，発作性上室性，心室性）
【用】（内）頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動）：1日100mgから開始し，200mgまで増量し，1日2回に分割．適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）：1日100mgから開始し，200mgまで増量し，1日2回に分割．小児（頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，発作性上室性，心室性））：〔6か月以上の乳児，幼児及び小児〕1日50～100mg/㎡を1日2～3回に分割．1日200mg/㎡まで．〔6か月未満の乳児〕1日50mg/㎡を1日2～3回に分割．1日200mg/㎡まで
【禁】うっ血性心不全，高度房室ブロック，高度洞房ブロック，心筋梗塞後の無症候性心室性期外収縮あるいは非持続型心室頻拍，妊婦又は妊娠している可能性，リトナビル投与中，ミラベグロン投与中，テラプレビル投与中
【併用禁】リトナビル（ノービア），ミラベグロン（ベタニス），テラプレビル（テラビック）
【重副】心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室細動，心房粗動，高度房室ブロック，一過性心停止，洞停止（又は洞房ブロック），心不全の悪化，Adams-Stokes発作，肝機能障害，黄疸

（ベプリジル塩酸塩水和物）

▶ベプリコール錠50mg 劇
Bepricor 50mg/T 〔オルガノン〕
ハイリスク
〔薬価〕33.60円/T
【効】①次の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：持続性心房細動，頻脈性不整脈（心室性）．②狭心症
【用】（内）持続性心房細動：1日100mgから開始し，200mgまで．1日2回に分割．適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）及び狭心症：1日200mgを1日2回に分割

【警告】持続性心房細動患者を対象とした国内臨床試験において，心室頻拍から死亡に至った症例がみられ，心房細動及び心房粗動の患者を対象とした臨床研究において，Torsade de pointesを0.9%（4/459例）に発現したとの報告があるので，過度のQT延長，Torsade de pointesの発現に十分注意すること．［11.1.1参照］，［17.1.1参照］

【禁】うっ血性心不全，高度の刺激伝導障害（房室ブロック，洞房ブロック），著明な洞性徐脈，著明なQT延長，妊婦又は妊娠している可能性，リトナビル，サキナビルメシル酸塩，アタザナビル硫酸塩，ホスアンプレナビルカルシウム水和物，イトラコナゾール，アミオダロン塩酸塩（注射），エ

リグルスタット酒石酸塩，シポニモドフマル酸を投与中

【併用禁】リトナビル（ノービア），サキナビルメシル酸塩（インビラーゼ），アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），ホスアンプレナビルカルシウム水和物（レクシヴァ），イトラコナゾール（イトリゾール），アミオダロン塩酸塩（注射）（アンカロン注），エリグルスタット酒石酸塩（サデルガ），シポニモドフマル酸（メーゼント）

【重副】QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），心室細動，洞停止，房室ブロック，無顆粒球症，間質性肺炎

……

（ベラパミル塩酸塩）

▶ワソラン静注5mg 劇

Vasolan 5mg2mL/A 〔エーザイ〕

ハイリスク

〔薬価〕206.00円/A

【効】頻脈性不整脈（発作性上室性頻拍，発作性心房細動，発作性心房粗動）

【用】（注）1回5mgを，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5分以上かけて徐々に静注．小児：1回0.1～0.2mg/kg（但し，1回5mgまで）を，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5分以上かけて徐々に静注

【警告】1.1　小児等に本剤を使用する場合，小児等の不整脈治療に熟練した医師が監督すること．基礎心疾患のある場合は，有益性がリスクを上回ると判断される場合にのみ投与すること．

1.2　新生児及び乳児に使用する際には，生命に危険があり，他の治療で効果がない場合にのみ投与すること．［9.7 参照］

【禁】重篤な低血圧あるいは心原性ショック，高度徐脈，洞房ブロック，房室ブロック（第II，III度），重篤なうっ血性心不全，急性心筋梗塞，重篤な心筋症，静注用β-遮断剤を投与中，イバブラジン塩酸塩を投与中，ロミタピドメシル酸塩を投与中，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】静注用β-遮断剤〈プロプラノロール塩酸塩（インデラル）〉，イバブラジン塩酸塩，ロミタピドメシル酸塩

……

（メキシレチン塩酸塩）

▶メキシチールカプセル50mg 劇

Mexitil 50mg/cap 〔太陽ファルマ〕

ハイリスク

〔薬価〕8.80円/cap

▶メキシレチン塩酸塩錠100mg「KCC」 劇

Mexiletine hydrochloride 100mg/T 〔ネオクリティケア〕

ハイリスク

〔薬価〕14.00円/T

【効】①頻脈性不整脈（心室性）．②糖尿病性神経障害に伴う自覚症状（自発痛，しびれ感）の改善

【用】（内）①1日300mgよりはじめ，効果が不十分な場合は450mgまで増量し，1日3回に分割し食後．②1日300mgを1日3回に分割し食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な刺激伝導障害（ペースメーカー未使用のII～III度房室ブロック等）

【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症，過敏症症候群，心室頻拍，房室ブロック，腎不全，幻覚，錯乱，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，

好酸球性肺炎，心停止，心室細動，失神，洞房ブロック，徐脈

213. 利尿剤

2132. チアジド系製剤

（トリクロルメチアジド）

▶トリクロルメチアジド錠1mg「NP」後

Trichlormethiazide 1mg/T 〔ニプロ〕

〔薬価〕6.40円/T

〔先発品〕フルイトラン錠1mg

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症

【用】(内) 1日2～8mgを1～2回に分割．高血圧症に用いる場合には少量から開始して徐々に増量．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用

【禁】無尿，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らかな患者，チアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルホンアミド誘導体）に対する過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

【重副】再生不良性貧血，低ナトリウム血症，低カリウム血症，間質性肺炎

2133. 抗アルドステロン製剤

（カンレノ酸カリウム）

▶ソルダクトン静注用200mg 劇

Soldactone 200mg/A 〔ファイザー〕

〔薬価〕339.00円/A

【効】経口抗アルドステロン薬の服用困難な次記症状（高アルドステロン症によると考えられる）の改善：①原発性アルドステロン症．②心性浮腫（うっ血性心不全），肝性浮腫．③開心術及び開腹術時における水分・電解質代謝異常

【用】(注) 1回100～200mgを1日1～2回，ブドウ糖注射液，生理食塩液又は注射用水10～20mLに溶解して，ゆっくりと静注．1日量として600mgまで．期間は原則として2週間まで

【禁】無尿又は腎不全，腎機能の進行性悪化状態，高カリウム血症，エプレレノン，エサキセレノン又はタクロリムス投与中，アジソン病，本剤に対し過敏症，てんかん等の痙攣性素因

【併用禁】エプレレノン（セララ），エサキセレノン（ミネブロ），タクロリムス（プログラフ）

【重副】ショック，電解質異常（高カリウム血症，低ナトリウム血症，高ナトリウム血症，低クロール血症，高クロール血症等）

（スピロノラクトン）

▶アルダクトンA細粒10%（院外）

Aldactone A 100mg/g 〔ファイザー〕

〔薬価〕49.10円/g

▶スピロノラクトン錠25mg「日医工」後

Spironolactone 25mg/T 〔日医工〕

〔薬価〕5.90円/T

〔先発品〕アルダクトンA錠25mg

【効】①高血圧症（本態性，腎性等）．②心性浮腫（うっ血性心不全），腎性

浮腫，肝性浮腫，特発性浮腫，悪性腫瘍に伴う浮腫及び腹水，栄養失調性浮腫．③原発性アルドステロン症の診断及び症状の改善
【用】(内) 1日50～100㎎を分割．③のほかは他剤と併用することが多い
【禁】無尿又は急性腎不全，高カリウム血症，アジソン病，タクロリムス・エプレレノン・エサキセレノン・ミトタン投与中，本剤に対し過敏症
【併用禁】タクロリムス（プログラフ），エプレレノン（セララ），エサキセレノン（ミネブロ），ミトタン（オペプリム）
【重副】電解質異常（高カリウム血症，低ナトリウム血症，代謝性アシドーシス等），急性腎不全，TEN，Stevens-Johnson症候群
……

（トリアムテレン）

▶トリテレン・カプセル50㎎（院外）
Triteren 50㎎/cap 〔住友ファーマ〕
〔薬価〕19.90円/cap
【効】高血圧症（本態性・腎性等），心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫
【用】(内) 1日90～200㎎を2～3回に分割
【禁】無尿，急性腎不全，高カリウム血症，腎結石及びその既往歴，インドメタシン又はジクロフェナク投与中
【併用禁】インドメタシン（インテバン等），ジクロフェナク（ボルタレン等）
【重副】急性腎障害
……

2134. 炭酸脱水酵素阻害剤

（アセタゾラミド）

▶ダイアモックス錠250㎎
Diamox 250㎎/T 〔三和化学〕
（ハイリスク）
〔薬価〕18.00円/T
【効】①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善，心性浮腫，肝性浮腫．④月経前緊張症．⑤メニエル病及びメニエル症候群．⑥睡眠時無呼吸症候群［ダイアモックス錠250㎎のみ］
【用】(内) ①1日250～1000㎎を分割．②1日250～750㎎を分割．③1日1回250～500㎎．④1日1回125～375㎎を月経前5～10日間又は症状が発現した日から．⑤1日1回250～750㎎．⑥1日250～500㎎を分割
【禁】本剤の成分又はスルホンアミド系薬剤に対し過敏症，肝硬変等の進行した肝疾患又は高度肝機能障害，無尿，急性腎不全，高クロール血症性アシドーシス，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，副腎機能不全・アジソン病，慢性閉塞隅角緑内障には長期投与しない
【重副】代謝性アシドーシス，電解質異常，ショック，アナフィラキシー，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，骨髄機能低下，白血球減少，血小板減少，血小板減少性紫斑病，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性腎障害，腎・尿路結石，精神錯乱，痙攣，肝機能障害，黄疸
……

（アセタゾラミドナトリウム）

▶ダイアモックス注射用500mg

Diamox 500mg/V　〔三和化学〕

ハイリスク

〔薬価〕462.00円/瓶

【効】①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善．④メニエル病及びメニエル症候群

【用】（注）①1日250mg～1gを分割して静注又は筋注．②1日250～750mgを分割して静注又は筋注．③1日1回250～500mgを静注又は筋注．④1日1回250～750mgを静注又は筋注．注射液の調製法：注射用水，生理食塩液，又は5%ブドウ糖液で完全に溶解してから使用

【禁】本剤の成分又はスルホンアミド系薬剤に対し過敏症，肝硬変等の進行した肝疾患又は高度肝機能障害，無尿，急性腎不全，高クロール血症性アシドーシス，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，副腎機能不全・アジソン病．慢性閉塞隅角緑内障には長期投与しない

【重副】代謝性アシドーシス，電解質異常，ショック，アナフィラキシー，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出，再生不良性貧血，溶血性貧血，無顆粒球症，骨髄機能低下，白血球減少，血小板減少，血小板減少性紫斑病，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性腎障害，腎・尿路結石，精神錯乱，痙攣，肝機能障害，黄疸

……

2139．その他の利尿剤

（アゾセミド）

▶ダイアート錠60mg（院外）

Diart 60mg/T　〔三和化学〕

〔薬価〕15.50円/T

【効】心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫

【用】（内）1日1回60mg

【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中，スルフォンアミド誘導体に対し過敏症

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】電解質異常，無顆粒球症，白血球減少

……

（アゾセミド）

▶アゾセミド錠60mg「JG」後

Azosemide 60mg/T　〔日本ジェネリック〕

〔薬価〕11.30円/T

〔先発品〕ダイアート錠60mg

【効】心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫

【用】（内）1日1回60mg

【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中，スルフォンアミド誘導体に対し過敏症

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）

【重副】電解質異常，無顆粒球症，白血球減少

……

（イソソルビド）

▶イソバイドシロップ70%分包30mL

Isobide 21.0g30mL/包　〔興和〕

〔薬価〕74.20円/包

【効】①脳腫瘍時の脳圧降下，頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下，腎・尿管結石時の利尿，緑内障の眼圧降下．②メニエール病

【用】(内) ①1日量70～140mLを2～3回に分割．②1日1.5～2.0mL/kgを標準用量とし，1日量90～120mLを毎食後3回に分割．必要によって冷水で2倍程度に希釈

【禁】本剤及び本剤の成分に対し過敏症，急性頭蓋内血腫

【重副】ショック，アナフィラキシー

（トラセミド）

▶ルプラック錠8mg（院外）

Luprac 8mg/T

〔富士フイルム富山化学〕

〔薬価〕23.30円/T

▶トラセミドOD錠8mg「TE」後

Torasemide OD 8mg/T

〔トーアエイヨー〕

〔薬価〕7.30円/T

〔先発品〕ルプラック錠8mg

【効】心性浮腫，腎性浮腫，肝性浮腫

【用】(内) 1日1回4～8mg

【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少，本剤の成分又はスルフォンアミド誘導体に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

【重副】肝機能障害，黄疸，血小板減少，低カリウム血症，高カリウム血症

（トルバプタン）

▶トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」後　劇

Tolvaptan OD 7.5mg/T

〔大塚製薬工場〕

〔薬価〕309.00円/T

〔先発品〕サムスカOD錠7.5mg

【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留

【用】(内) ①15mgを1日1回．②7.5mgを1日1回

【警告】本剤投与により，急激な水利尿から脱水症状や高ナトリウム血症を来し，意識障害に至った症例が報告されており，また，急激な血清ナトリウム濃度の上昇による浸透圧性脱髄症候群を来すおそれがあることから，入院下で投与を開始又は再開すること．また，特に投与開始日又は再開日には血清ナトリウム濃度を頻回に測定すること．[8.8 参照]，[8.12 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.3 参照]，[11.1.4 参照]

【禁】本剤の成分又は類似化合物（トルバプタンリン酸エステルナトリウム等）に対し過敏症，口渇を感じない又は水分摂取が困難，妊婦又は妊娠している可能性，無尿，適切な水分補給が困難な肝性脳症，高ナトリウム血症

【重副】腎不全，血栓塞栓症，高ナトリウム血症，急激な血清ナトリウム濃度上昇，急性肝不全，肝機能障害，ショック，アナフィラキシー，過度の

血圧低下，心室細動，心室頻拍，肝性脳症，汎血球減少，血小板減少

（トルバプタン）

▶トルバプタンOD錠15mg「オーツカ」後 劇

Tolvaptan OD 15mg/T 〔大塚製薬工場〕

〔薬価〕538.20円/T

〔先発品〕サムスカOD錠15mg

【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留

【用】（内）15mgを1日1回

【警告】本剤投与により，急激な水利尿から脱水症状や高ナトリウム血症を来し，意識障害に至った症例が報告されており，また，急激な血清ナトリウム濃度の上昇による浸透圧性脱髄症候群を来すおそれがあることから，入院下で投与を開始又は再開すること．また，特に投与開始日又は再開日には血清ナトリウム濃度を頻回に測定すること．［8.8 参照］，［8.12 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］

【禁】本剤の成分又は類似化合物（トルバプタンリン酸エステルナトリウム等）に対し過敏症，口渇を感じない又は水分摂取が困難，妊婦又は妊娠している可能性，無尿，適切な水分補給が困難な肝性脳症，高ナトリウム血症

【重副】腎不全，血栓塞栓症，高ナトリウム血症，急激な血清ナトリウム濃度上昇，急性肝不全，肝機能障害，ショック，アナフィラキシー，過度の血圧低下，心室細動，心室頻拍，肝性脳症，汎血球減少，血小板減少

（トルバプタンリン酸エステルナトリウム）

▶サムタス点滴静注用8mg（試用） 劇

Samtasu 8mg/V 〔大塚〕

〔薬価〕1,155.00円/瓶

【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留

【用】（注）16mgを1日1回1時間かけて点滴静注

【警告】本剤投与により，急激な水利尿から脱水症状や高ナトリウム血症を来し，意識障害に至るおそれがあり，また，急激な血清ナトリウム濃度の上昇による浸透圧性脱髄症候群を来すおそれがあることから，入院下で投与を開始，増量又は再開すること．また，特に投与開始日，増量日又は投与再開日には血清ナトリウム濃度を頻回に測定すること．［8.4 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］

【禁】本剤の成分又は類似化合物（トルバプタン等）に対し過敏症，無尿，高ナトリウム血症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】腎不全，血栓塞栓症，高ナトリウム血症，急激な血清ナトリウム濃度上昇，急性肝不全，肝機能障害，ショック，アナフィラキシー，過度の血圧低下，心室細動，心室頻拍，汎血球減少，血小板減少，高カリウム血症，肝性脳症

（フロセミド）

▶フロセミド細粒4%「EMEC」（院外）

Furosemide 40mg/g 〔日医工〕

〔薬価〕27.40円/g
【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症，末梢血管障害による浮腫，尿路結石排出促進
【用】（内）1日1回40～80㎎（本剤1～2g）を連日又は隔日．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用
【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，スルフォンアミド誘導体に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，赤芽球癆，水疱性類天疱瘡，難聴，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，心室性不整脈（Torsade de pointes），間質性腎炎，間質性肺炎

……

（フロセミド）
▶フロセミド錠20㎎「NP」㊦
Furosemide 20㎎/T　〔ニプロ〕

〔薬価〕6.30円/T
〔先発品〕ラシックス錠20㎎
【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症，末梢血管障害による浮腫，尿路結石排出促進
【用】（内）1日1回40～80㎎を連日又は隔日．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用
【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，スルフォンアミド誘導体に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，赤芽球癆，水疱性類天疱瘡，難聴，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，心室性不整脈（Torsade de pointes），間質性腎炎，間質性肺炎

……

（フロセミド）
▶フロセミド注20㎎「NIG」㊦
Furosemide 20㎎2mL/A
〔日医工㆓武田〕

〔薬価〕60.00円/A
〔先発品〕ラシックス注20㎎
【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，脳浮腫，尿路結石排出促進
【用】（注）1日1回20㎎を静注又は筋注．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用
【禁】無尿，肝性昏睡，体液中のナトリウム・カリウム減少が明らか，スルフォンアミド誘導体に対し過敏症，デ

スモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，赤芽球癆，水疱性類天疱瘡，難聴，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，心室性不整脈（Torsades de pointes），間質性腎炎，間質性肺炎

……

（イソソルビド）

▶イソソルビド内服ゼリー 70% 分包30g「日医工」（院外）

70%30g/個　〔エルメッド＝日医工〕
〔薬価〕99.70円/個
【効】①脳腫瘍時の脳圧降下，頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下，腎・尿管結石時の利尿，緑内障の眼圧降下．②メニエール病
【用】（内）①1日量49～98g（本剤として70～140g）を2～3回に分割．②1日1.05～1.4g/kg（本剤として1.5～2.0g/kg）を標準用量とし，1日量63～84g（本剤として90～120g）を毎食後3回に分割
【禁】本剤及び本剤の成分に対し過敏症，急性頭蓋内血腫
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

214. 血圧降下剤
2142. ヒドララジン製剤

（ヒドララジン塩酸塩）

▶アプレゾリン錠10mg

Apresoline 10mg/T　〔サンファーマ〕
〔薬価〕9.70円/T
【効】本態性高血圧症，妊娠高血圧症候群による高血圧
【用】（内）最初は，1日30～40mgを3～4回に分割し，血圧値をみながら漸次増量．維持量は各個人により異なるが1回20～50mg，1日30～200mg
【禁】虚血性心疾患，大動脈弁狭窄・僧帽弁狭窄及び拡張不全（肥大型心筋症，収縮性心膜炎，心タンポナーデ等）による心不全，高度頻脈及び高心拍出性心不全（甲状腺中毒症等），肺高血圧症による右心不全，解離性大動脈瘤，頭蓋内出血急性期，本剤の成分に対し過敏症
【重副】SLE様症状（発熱，紅斑，関節痛，胸部痛等），劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，うっ血性心不全，狭心症発作誘発，麻痺性イレウス，呼吸困難，急性腎障害，溶血性貧血，汎血球減少，多発性神経炎，血管炎

……

（ヒドララジン塩酸塩）

▶アプレゾリン注射用20mg

Apresoline 20mg/A　〔サンファーマ〕
〔薬価〕233.00円/A
【効】高血圧性緊急症（子癇，高血圧性脳症等）
【用】（注）1回20mgを筋注又は徐々に静注
【禁】虚血性心疾患，大動脈弁狭窄・僧帽弁狭窄及び拡張不全（肥大型心筋症，収縮性心膜炎，心タンポナーデ等）による心不全，高度頻脈及び高心拍出性心不全（甲状腺中毒症等），肺高血圧症による右心不全，解離性大動脈瘤，頭蓋内出血急性期，本剤の成分に対し過敏症
【重副】SLE様症状（発熱，紅斑，関節

痛，胸部痛等），劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，うっ血性心不全，狭心症発作誘発，麻痺性イレウス，呼吸困難，急性腎障害，溶血性貧血，汎血球減少，多発性神経炎，血管炎

2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤

（イミダプリル塩酸塩）

▶タナトリル錠5（院外）

Tanatril 5mg/T　〔田辺三菱〕

〔薬価〕31.30円/T

【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症

【用】（内）①5～10mgを1日1回．重症高血圧症，腎障害を伴う高血圧症又は腎実質性高血圧症では2.5mgから開始が望ましい．②5mgを1日1回．重篤な腎障害を伴う患者では2.5mgから開始が望ましい

【禁】本剤の成分に対し過敏症，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシン変換酵素阻害剤等の薬剤による血管浮腫，遺伝性血管浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），デキストラン硫酸固定化セルロース，トリプトファン固定化ポリビニルアルコール又はポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行中，アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物を投与中の患者，又は投与中止から36時間以内

【併禁】デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行（リポソーバー，イムソーバTR，セルソーバ等），アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜を用いた透析（AN69），アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物（エンレスト）

【重副】血管浮腫，血小板減少，急性腎障害，腎機能障害の増悪，高カリウム血症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），Stevens-Johnson症候群，天疱瘡様症状，汎血球減少，膵炎

（エナラプリルマレイン酸塩）

▶エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」㊒

Enalapril maleate 2.5mg/T　〔沢井〕

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕レニベース錠2.5

【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，腎血管性高血圧症，悪性高血圧．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】（内）①5～10mgを1日1回．腎性・腎血管性高血圧症又は悪性高血圧の患者では2.5mgから開始することが望ましい．生後1か月以上の小児：0.08mg/kgを1日1回．②ジギタリス製剤，利尿剤等と併用．5～10mgを1日1回．腎障害を伴う患者又は利尿剤投与

中の患者では2.5mg（初回量）から開始することが望ましい
【禁】本剤の成分に対し過敏症，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシン変換酵素阻害剤等の薬剤による血管浮腫，遺伝性血管浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），デキストラン硫酸固定化セルロース，トリプトファン固定化ポリビニルアルコール又はポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行中，アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンを投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）を投与中の患者，あるいは投与中止から36時間以内
【併用禁】デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行（リポソーバー，イムソーバTR，セルソーバ等），アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜を用いた透析（AN69），アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合，ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI）：サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物（エンレスト）
【重副】血管浮腫，ショック，心筋梗塞，狭心症，急性腎障害，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，膵炎，間質性肺炎，剥脱性皮膚炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，天疱瘡，錯乱，肝機能障害，肝不全，高カリウム血症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）

（カプトプリル）

▶カプトリル細粒5%

Captoril 50mg/g　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕17.20円/g
【効】本態性高血圧症，腎性高血圧症，腎血管性高血圧症，悪性高血圧
【用】(内) 1日37.5～75mgを3回に分割．重症例においても1日150mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシン変換酵素阻害剤等の薬剤による血管浮腫，遺伝性血管浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），デキストラン硫酸固定化セルロース，トリプトファン固定化ポリビニルアルコール又はポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシスを施行中，アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）を投与中，あるいは投与中止から36時間以内
【併用禁】デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェ

レーシス施行（リポソーバー，イムソーバTR，セルソーバ），アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた透析，アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI)〈サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物（エンレスト)〉
【重副】血管浮腫，汎血球減少，無顆粒球症，急性腎障害，ネフローゼ症候群，高カリウム血症，天疱瘡様症状，狭心症，心筋梗塞，うっ血性心不全，心停止，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，錯乱，膵炎

……

（ペリンドプリルエルブミン）

▶コバシル錠4mg

Coversyl 4mg/T　〔協和キリン〕

〔薬価〕51.10円/T
【効】高血圧症
【用】(内）2～4mgを1日1回，1日8mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）を投与中の患者又は投与中止から36時間以内，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシン変換酵素阻害剤等の薬剤による血管浮腫，遺伝性血管浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行中，アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併禁】アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬〈サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物（エンレスト)〉，デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行（リポソーバー，イムソーバTR，セルソーバ等)．アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜を用いた透析（AN69)，アリスキレンフマル酸塩（ラジレス)(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く．）
【重副】血管浮腫，急性腎障害，高カリウム血症

……

（リシノプリル水和物）

▶ロンゲス錠5mg（院外）

Longes 5mg/T　〔共和〕

〔薬価〕14.60円/T
【効】①高血圧症．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全（軽症～中等症）
【用】(内）①10～20mgを1日1回．重症高血圧症又は腎障害を伴う高血圧症では5mgから開始．6歳以上の小児：0.07mg/kgを1日1回．②ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤と併用．5～10mgを1日1回．腎障害を伴う患者では初

回2.5mgから開始
【禁】本剤の成分に対し過敏症，サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物を投与中の患者又は投与中止から36時間以内，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシン変換酵素阻害剤等の薬剤による血管浮腫，遺伝性血管浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），デキストラン硫酸固定化セルロース，トリプトファン固定化ポリビニルアルコール又はポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行中，アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜（AN69）を用いた血液透析施行中，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物（エンレスト），デキストラン硫酸固定化セルロース・トリプトファン固定化ポリビニルアルコール・ポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフェレーシス施行（リポソーバー，イムソーバTR，セルソーバ），アクリロニトリルメタリルスルホン酸ナトリウム膜を用いた透析（AN69），アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）
【重副】呼吸困難を伴う顔面・舌・声門・喉頭の腫脹を症状とする血管浮腫，腹痛・嘔気・嘔吐・下痢等を伴う腸管の血管浮腫，急性腎障害，高カリウム血症，膵炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，天疱瘡様症状，溶血性貧血，血小板減少，肝機能障害，黄疸，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）

2145. メチルドパ製剤

（メチルドパ水和物）

▶アルドメット錠250

Aldomet 250mg/T 〔ミノファーゲン〕

〔薬価〕16.80円/T
【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧
【用】(内) 初期1日250～750mgからはじめ，適当な降圧効果が得られるまで数日以上の間隔をおいて1日250mgずつ増量．維持量は1日250～2000mgで1～3回に分割
【禁】急性肝炎，慢性肝炎・肝硬変の活動期，本剤の成分に対し過敏症
【併用禁】非選択的MAO阻害剤
【重副】溶血性貧血，白血球減少，無顆粒球症，血小板減少，脳血管不全症状，舞踏病アテトーゼ様不随意運動，両側性ベル麻痺，狭心症発作誘発，心筋炎，SLE様症状，脈管炎，うっ血性心不全，骨髄抑制，TEN，肝炎

2149. その他の血圧降下剤

（アジルサルタン）

▶アジルバ錠10mg（院外）

Azilva 10mg/T 〔武田〕

〔薬価〕50.10円/T
【効】高血圧症
【用】(内) 成人：20mgを1日1回．1日40mgまで．小児：6歳以上の小児には，体重50kg未満の場合は2.5mg，体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始．1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg，体重50kg以上の場合は40mg．2歳以上6歳未満の小児：0.1mg/kg（最大2.5mg）の1日1回から

開始．年齢，体重，症状により適宜増減するが，1日最大投与量は0.8mg/kg（最大20mg）
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く．）
【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（アジルサルタン）

▶アジルバ錠40mg（院外）
Azilva 40mg/T　〔武田〕

〔薬価〕112.00円/T
【効】高血圧症
【用】（内）成人：20mgを1日1回．1日40mgまで．小児：6歳以上の小児には，体重50kg未満の場合は2.5mg，体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始．1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg，体重50kg以上の場合は40mg
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く．）
【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（アジルサルタン）

▶アジルサルタン錠20mg「武田テバ」㊦
Azilsartan 20mg/T　〔武田〕

〔薬価〕30.20円/T
〔先発品〕アジルバ錠20mg
【効】高血圧症
【用】（内）20mgを1日1回．1日40mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く．）
【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，肝機能障害，横紋筋融解症

……

（アゼルニジピン）

▶アゼルニジピン錠16mg「トーワ」㊦
Azelnidipine 16mg/T　〔東和薬品〕

〔薬価〕11.40円/T
〔先発品〕カルブロック錠16mg

▶カルブロック錠16mg（院外）
Calblock 16mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕26.60円/T
【効】高血圧症
【用】(内) 8～16mgを1日1回朝食後．1回8mgあるいは更に低用量から開始し，1日16mgまで
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，イトラコナゾール，ミコナゾール（経口剤，注射剤，口腔用剤），フルコナゾール，ホスフルコナゾール，ボリコナゾール，ポサコナゾール，HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤，アタザナビル硫酸塩，ホスアンプレナビルカルシウム水和物，ダルナビル含有製剤），コビシスタット含有製剤，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビル　フマル酸を含有する製剤を投与中
【併用禁】次記のアゾール系抗真菌剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ミコナゾール（経口剤，注射剤，口腔用剤)(フロリード，オラビ)，フルコナゾール（ジフルカン)，ホスフルコナゾール（プロジフ)，ボリコナゾール（ブイフェンド)，ポサコナゾール(ノクサフィル)〉，HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビル含有製剤（ノービア，カレトラ)，アタザナビル硫酸塩(レイアタッツ)，ホスアンプレナビルカルシウム水和物（レクシヴァ)，ダルナビル含有製剤（プリジスタ，プレジコビックス，シムツーザ)〉，コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ)，ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド)，エンシトレルビル　フマル酸(ゾコーバ)
【重副】肝機能障害，黄疸，房室ブロック，洞停止，徐脈

（イルベサルタン）
▶イルベタン錠100mg（院外）
Irbetan 100mg/T　〔塩野義〕
〔薬価〕40.40円/T
▶イルベサルタン錠100mg「DSPB」㊒
Irbesartan 100mg/T　〔住友ファーマ〕
〔薬価〕17.30円/T
〔先発品〕アバプロ錠100mg
イルベタン錠100mg
【効】高血圧症
【用】(内) 50～100mgを1日1回，1日200mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス)(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【重副】血管浮腫，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，腎不全，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症

（インダパミド）
▶ナトリックス錠1
Natrix 1mg/T
〔日本セルヴィエ＝住友ファーマ〕
〔薬価〕10.40円/T
【効】本態性高血圧症
【用】(内) 1日1回2mg朝食後，少量から開始し漸増

【禁】無尿，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウム減少，チアジド系薬剤又はその類似化合物（スルフォンアミド誘導体）に対して過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，多形滲出性紅斑，低ナトリウム血症，低カリウム血症，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出

……

（ウラピジル）

▶エブランチルカプセル15mg

Ebrantil 15mg/cap　〔三和化学〕

〔薬価〕15.80円/cap
【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，褐色細胞腫による高血圧症．②前立腺肥大症に伴う排尿障害．③神経因性膀胱に伴う排尿困難
【用】(内) 以下を1日2回に分割し朝夕食後．①1日30mgより開始，1～2週間の間隔で1日120mgまで漸増．②1日30mgより開始，1～2週間の間隔で1日60～90mgまで漸増，1日90mgまで．③1日30mgより開始，1～2週間の間隔で1日60mgに漸増，1日90mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害

……

（エサキセレノン）

▶ミネブロOD錠2.5mg

Minnebro OD 2.5mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕91.60円/T
【効】高血圧症
【用】(内) 2.5mgを1日1回．効果不十分な場合は，5mgまで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症．高カリウム血症もしくは本剤投与開始時に血清カリウム値が5.0mEq/Lを超えている，重度の腎機能障害（eGFR 30mL/min/1.73m^{2}未満），カリウム保持性利尿剤（スピロノラクトン，トリアムテレン，カンレノ酸カリウム），アルドステロン拮抗剤（エプレレノン）又はカリウム製剤（塩化カリウム，グルコン酸カリウム，アスパラギン酸カリウム，ヨウ化カリウム（放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減に使用する場合を除く），酢酸カリウム）を投与中
【併用禁】カリウム保持性利尿剤〈スピロノラクトン（アルダクトンA），トリアムテレン（トリテレン），カンレノ酸カリウム（ソルダクトン）〉，アルドステロン拮抗剤〈エプレレノン（セララ）〉，カリウム製剤〈塩化カリウム，グルコン酸カリウム（グルコンサンK），アスパラギン酸カリウム（アスパラカリウム，アスパラ），ヨウ化カリウム（放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減に使用する場合を除く），酢酸カリウム〉
【重副】高カリウム血症

……

（エプレレノン）

▶セララ錠25mg

Selara 25mg/T　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕20.60円/T
【効】①高血圧症②次記の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンII受容体拮抗薬，β遮断薬，利尿薬等の基礎治療を受けている患者．慢性心不全
【用】(内) ①1日1回50mgから開始，100

mgまで増量可．②1日1回25mgから開始，開始から4週間以降を目安に1日1回50mgへ増量．中等度の腎機能障害のある患者では，1日1回隔日25mgから開始し，最大用量は1日1回25mg．血清カリウム値，患者の状態に応じて適宜減量又は中断

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，高カリウム血症もしくは本剤投与開始時に血清カリウム値が5.0mEq/Lを超えている，重度の腎機能障害（クレアチニンクリアランス30mL/分未満），重度の肝機能障害（Child-Pugh分類クラスCの肝硬変に相当），カリウム保持性利尿薬及びミネラルコルチコイド受容体拮抗薬投与中，イトラコナゾール，ボリコナゾール，ポサコナゾール，リトナビル含有製剤及びエンシトレルビル　フマル酸投与中．〈高血圧症〉微量アルブミン尿又は蛋白尿を伴う糖尿病，中等度以上の腎機能障害（クレアチニンクリアランス50mL/分未満），カリウム製剤（放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減に使用する場合のヨウ化カリウムを除く）投与中

【併用禁】〈効能共通〉カリウム保持性利尿薬〈スピロノラクトン（アルダクトンA），トリアムテレン（トリテレン），カンレノ酸カリウム（ソルダクトン）〉，ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬〈エサキセレノン（ミネブロ）〉，イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ポサコナゾール（ノクサフィル），リトナビル含有製剤（ノービア，パキロビッド，カレトラ），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ）．〈高血圧症〉カリウム製剤〈塩化カリウム，グルコン酸カリウム（グルコンサンK），アスパラギン酸カリウム（アスパラカリウム，アスパラ），ヨウ化カリウム（放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減に使用する場合のヨウ化カリウムを除く），酢酸カリウム〉

【重副】高カリウム血症

（オルメサルタンメドキソミル）

▶オルメテックOD錠20mg（院外）

Olmetec OD 20mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕31.90円/T

▶オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」㊒

Olmesartan OD 20mg/T

〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕18.00円/T

〔先発品〕オルメテックOD錠20mg

【効】高血圧症

【用】（内）10～20mgを1日1回．1日5～10mgから開始し，1日40mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【重副】血管浮腫，腎不全，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，肝機能障害，黄疸，血小板減少，低血糖，横紋筋融解症，アナフィラキシー，重度の下痢，間質性肺炎

（カルベジロール）

▶アーチスト錠10mg（院外）

Artist 10mg/T　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕16.60円/T

▶カルベジロール錠10mg「DSEP」後

Carvedilol 10mg/T

〔第一三共エスファ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕アーチスト錠10mg

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），腎実質性高血圧症．②狭心症．③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全．④頻脈性心房細動

【用】（内）①1回10～20mgを1日1回．②1回20mgを1日1回．③1回1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は1.25mg，2.5mg，5mg又は10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回2.5～10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい．④1回5mgを1日1回から開始，効果が不十分な場合には10mgを1日1回，20mgを1日1回へ段階的に増量．最大投与量は20mgを1日1回まで

【警告】〈虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全〉慢性心不全患者に使用する場合には，慢性心不全治療の経験が十分にある医師のもとで使用すること

【禁】気管支喘息，気管支痙攣の恐れ，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，高度徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，心原性ショック，強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全，非代償性心不全，肺高血圧による右心不全，未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症

【重副】高度な徐脈，ショック，完全房室ブロック，心不全，心停止，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー

（カルベジロール）

▶カルベジロール錠1.25mg「サワイ」

Carvedilol 1.25mg/T　〔沢井〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全

【用】（内）1回1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は1.25mg，2.5mg，5mg又は10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回2.5～10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい

【警告】慢性心不全患者に使用する場

合には，慢性心不全治療の経験が十分にある医師のもとで使用すること

【禁】気管支喘息，気管支痙攣の恐れ，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，高度徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，心原性ショック，強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全，非代償性心不全，肺高血圧による右心不全，未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症

【重副】高度な徐脈，ショック，完全房室ブロック，心不全，心停止，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー

……

（カンデサルタンシレキセチル）

▶カンデサルタン錠8mg「あすか」後

Candesartan 8mg/T　〔武田〕

〔薬価〕28.50円/T

〔先発品〕ブロプレス錠8

【効】①高血圧症．②腎実質性高血圧症．③次記の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害剤の投与が適切でない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】(内) ①成人：1日1回4～8mg，12mgまで増量．腎障害を伴う場合には，1日1回2mgから開始し，8mgまで増量．小児：1歳以上6歳未満の小児には1日1回0.05～0.3mg/kg．6歳以上の小児には1日1回2～8mg，12mgまで増量できる．腎障害を伴う場合には，低用量から投与を開始，8mgまで増量できる．②1日1回2mgから開始し，8mgまで増量．③1日1回4mgから開始し，8mgまで増量できる．アンジオテンシン変換酵素阻害剤以外による基礎治療は継続

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖

……

（シルニジピン）

▶アテレック錠10

Atelec 10mg/T　〔持田〕

〔薬価〕23.70円/T

▶アテレック錠20（院外）

Atelec 20mg/T

〔薬価〕34.30円/T

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回5～10mgを朝食後．1日1回20mgまで．重症高血圧症には1日1回10～20mgを朝食後

【禁】妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝機能障害，黄疸，血小板減少

……

（テルミサルタン）

▶ミカルディス錠40mg（院外）

Micardis 40mg/T〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕32.10円/T

▶テルミサルタン錠40mg「DSEP」後

Telmisartan 40mg/T　〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕17.30円/T

〔先発品〕ミカルディス錠40mg

【効】高血圧症
【用】(内) 40mgを1日1回．1日20mgから開始し漸次増量．1日80mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，胆汁の分泌が極めて悪い患者又は重篤な肝障害，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【重副】血管浮腫，高カリウム血症，腎機能障害，ショック，失神，意識消失，肝機能障害，黄疸，低血糖，アナフィラキシー，間質性肺炎，横紋筋融解症

（ドキサゾシンメシル酸塩）

▶カルデナリンOD錠1mg

Cardenalin OD 1mg/T
〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕15.40円/T
【効】①高血圧症．②褐色細胞腫による高血圧症
【用】(内) 1日1回0.5mgより始め，効果が不十分な場合1～2週間の間隔をおいて1～4mgに漸増し，1日1回．1日8mgまで．褐色細胞腫による高血圧症に対しては1日16mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】失神・意識喪失，不整脈，脳血管障害，狭心症，心筋梗塞，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，肝炎，肝機能障害，黄疸

（ニカルジピン塩酸塩）

▶ペルジピン注射液2mg 劇

Perdipine 2mg2mL/A 〔LTL〕
〔薬価〕175.00円/A

▶ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」 劇

Nicardipine hydrochloride 10mg
10mL/A 〔沢井〕
〔薬価〕100.00円/A
【効】①手術時の異常高血圧の救急処置．②高血圧性緊急症．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む）
【用】(注) 生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.01～0.02%（1mL当たり0.1～0.2mg）溶液を点滴静注．①2～10μg/kg/分の点滴速度で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．急速に血圧を下げる必要がある場合には，本剤をそのまま10～30μg/kgを静注．②0.5～6μg/kg/分の点滴速度で．0.5μg/kg/分より開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③1μg/kg/分の点滴速度で．病態に応じて0.5～2μg/kg/分の範囲で点滴速度を調節

【警告】本剤を脳出血急性期の患者及び脳卒中急性期で頭蓋内圧が亢進している患者に投与する場合には，緊急対応が可能な医療施設において，最新の関連ガイドラインを参照しつつ，血圧等の患者の状態を十分にモニタリングしながら投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，急性心不全において高度大動脈弁狭窄・僧帽弁狭窄・肥大型閉塞性心筋症・低血圧（収縮期血圧90㎜Hg未満）・心原性ショック，急性心不全において発症直後で病態が安定していない重篤な急性心筋梗塞患者

【重副】麻痺性イレウス，低酸素血症，肺水腫，呼吸困難，狭心痛，血小板減少，肝機能障害，黄疸

……

（ニトロプルシドナトリウム水和物）

▶ニトプロ持続静注液6mg 毒

Nitopro 6mg2mL/A 〔丸石〕

〔薬価〕616.00円/A

【効】①手術時の低血圧維持．②手術時の異常高血圧の救急処置．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．④高血圧性緊急症

【用】（注）5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.06～0.1%（1mL当たり0.6～1mg）溶液を持続静注．①0.5μg/kg/分で開始．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.5μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は3μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．②0.5μg/kg/分で開始し．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.0μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は3μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．③④小児には0.5μg/kg/分の投与速度で投与を開始し，過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的とする血行動態を得るまで循環動態をモニターしながら投与速度を調節．3.0μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血行動態が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は10μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量

【警告】1.1　本剤は緊急時に適切な対応がとれる施設において循環器疾患治療や救急医療に十分な知識及び経験のある医師の下で使用すること．

1.2　本剤の投与により過度の低血圧が急激にあらわれることがあり，場合によっては死に至る可能性があるので，必ず血圧を連続的にモニター（観血的動脈圧測定等）しながら，慎重に投与すること．［8.5 参照］，［11.1.1 参照］，［13.1 参照］

1.3　本剤の投与によりシアン中毒があらわれることがあり，場合によっては死に至ることがあるので，血圧，心拍数，心電図の他に血液ガス及び酸塩基平衡が常時測定できる十分な設備が整った施設において，慎重に投与すること．［7.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.6 参照］，［11.1.3 参照］，［13.1 参照］

【禁】脳に高度な循環障害，甲状腺機能不全，レーベル病（遺伝性視神経萎縮症），たばこ弱視あるいはビタミンB12欠乏症，重篤な肝機能障害，重篤な腎機能障害，高度な貧血，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中

【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオ

シグアト（アデムパス）〉
【重副】過度の低血圧，リバウンド現象，シアン中毒

……

（バルサルタン）

▶バルサルタン錠80mg「ケミファ」㊒

Valsartan 80mg/T　〔日本薬品〕

〔薬価〕13.20円/T
〔先発品〕ディオバン錠80mg
【効】高血圧症
【用】（内）40～80mgを1日1回．1日160mgまで．〔6歳以上の小児〕体重35kg未満：20mg1日1回，1日40mgまで．体重35kg以上：40mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）〈糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く〉
【重副】血管浮腫，肝炎，腎不全，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，間質性肺炎，低血糖，横紋筋融解症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，天疱瘡，類天疱瘡

……

（ビソプロロール）

▶ビソノテープ2mg

Bisono 2mg/枚　〔トーアエイヨー〕

ハイリスク

〔薬価〕41.50円/枚
【効】頻脈性心房細動
【用】（外）1日1回4mgから開始，効果不十分な場合1日1回8mgに増量．胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．1日8mgまで
【禁】高度の徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，心原性ショック，肺高血圧による右心不全，強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全患者，非代償性の心不全患者，重度の末梢循環障害のある患者（壊疽等），未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心不全，完全房室ブロック，高度徐脈，洞不全症候群

……

（ビソプロロール）

▶ビソノテープ4mg

Bisono 4mg/枚　〔アステラス〕

ハイリスク

〔薬価〕57.00円/枚
【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②頻脈性心房細動
【用】（外）①8mgを1日1回，胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．年齢，症状により1日1回4mgから投与を開始し，1日8mgまで．②1日1回4mgから開始，効果不十分な場合1日1回8mgに増量．胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．1日8mgまで
【禁】高度の徐脈（著しい洞性徐脈），房室ブロック（II，III度），洞房ブロック，洞不全症候群，糖尿病性ケトアシドーシス，代謝性アシドーシス，心原性ショック，肺高血圧による右心不

全，強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全患者，非代償性の心不全患者，重度の末梢循環障害のある患者（壊疽等），未治療の褐色細胞腫又はパラガングリオーマ，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心不全，完全房室ブロック，高度徐脈，洞不全症候群

（ロサルタンカリウム）

▶ニューロタン錠50mg
Nu lotan 50mg/T　〔オルガノン〕
〔薬価〕42.20円/T
【効】①高血圧症．②高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症
【用】(内) ①25～50mgを1日1回．1日100mgまで．②50mgを1日1回．血圧値をみながら1日100mgまで．過度の血圧低下を起こす恐れのある患者等では25mgから開始
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重篤な肝障害，アリスキレンを投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレン（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，急性肝炎又は劇症肝炎，腎不全，ショック，失神，意識消失，横紋筋融解症，高カリウム血症，不整脈，汎血球減少，白血球減少，血小板減少，低血糖，低ナトリウム血症

▶アイミクス配合錠HD（院外） 劇
Aimix HD 1錠　〔住友ファーマ〕
〔薬価〕48.50円/T
1錠中：
イルベサルタン　100mg
アムロジピンとして　10mg
（アムロジピンベシル酸塩　13.87mg）

▶アイミクス配合錠LD（院外） 劇
Aimix LD 1錠
〔薬価〕42.00円/T
1錠中：
イルベサルタン　100mg
アムロジピンとして　5mg
（アムロジピンベシル酸塩　6.93mg）
【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない
【禁】本剤の成分又はジヒドロピリジン系化合物に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンを投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【重副】血管浮腫，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，腎不全，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症，無顆粒球症，血小板減少，白血球減少，房室ブロック

▶アテディオ配合錠（院外）
Atedio 1錠　〔持田〕

〔薬価〕37.90円/T

1錠中：	
バルサルタン	80mg
シルニジピン	10mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠を朝食後（本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない）

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩投与中の糖尿病患者（他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く)

【重副】血管浮腫，肝炎，肝機能障害，黄疸，腎不全，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，間質性肺炎，低血糖，横紋筋融解症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，天疱瘡，類天疱瘡

▶イルトラ配合錠HD（院外）

Irtra HD 1錠　〔塩野義〕

〔薬価〕62.90円/T

1錠中：	
イルベサルタン	200mg
トリクロルメチアジド	1mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠（イルベサルタン/トリクロルメチアジドとして200mg/1mg）．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分に対し過敏症，チアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルホンアミド誘導体）に対する過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，無尿の患者又は透析中，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している患者，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，高カリウム血症，低ナトリウム血症，腎不全，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症，再生不良性貧血，間質性肺炎

▶イルトラ配合錠LD（院外）

Irtra LD 1錠　〔塩野義〕

〔薬価〕43.10円/T

1錠中：	
イルベサルタン	100mg
トリクロルメチアジド	1mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠（イルベサルタン/トリクロルメチアジドとして100mg/1mg）．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分に対し過敏症，チアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルホンアミド誘導体）に対する過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，無尿の患者又は透析中，急性腎不全，体液中のナトリウ

ム・カリウムが明らかに減少している患者，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，高カリウム血症，低ナトリウム血症，腎不全，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症，再生不良性貧血，間質性肺炎

……

▶エカード配合錠HD（院外）

Ecard HD 1錠　〔武田〕

〔薬価〕46.10円/T

1錠中：	
カンデサルタン　シレキセチル	8mg
ヒドロクロロチアジド	6.25mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分あるいは他のチアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体）に対する過敏症，無尿の患者又は血液透析中，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，低ナトリウム血症，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，再生不良性貧血，溶血性貧血，壊死性血管炎，肺水腫，急性呼吸窮迫症候群，全身性エリテマトーデスの悪化，アナフィラキシー，TEN，間質性腎炎，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出

……

▶エックスフォージ配合OD錠（院外）

劇

Exforge OD 1錠　〔ノバルティス〕

〔薬価〕28.10円/T

1錠中：	
バルサルタン	80mg
アムロジピン	5mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ジヒドロピリジン系化合物に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患

者を除く）
【重副】血管浮腫，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，腎不全，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，間質性肺炎，低血糖，房室ブロック，横紋筋融解症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，天疱瘡，類天疱瘡

▶ザクラス配合錠HD（院外） 劇

Zacras HD 1錠　〔武田〕

〔薬価〕78.00円/T

1錠中：	
アジルサルタン	20mg
アムロジピン（アムロジピンベシル酸塩）	5mg（6.93mg）

【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠（本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない）
【禁】本剤の成分あるいは他のジヒドロピリジン系薬剤に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アリスキレンフマル酸塩投与中の糖尿病患者（他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く．)
【重副】血管浮腫，ショック，失神，意識消失，急性腎障害，高カリウム血症，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，無顆粒球症，血小板減少，白血球減少，房室ブロック

▶プレミネント配合錠HD（院外）

Preminent HD 1錠　〔オルガノン〕

〔薬価〕65.00円/T

1錠中：	
ロサルタンカリウム	100mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠（ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジドとして100mg/12.5mg）．高血圧治療の第一選択薬として用いない
【禁】本剤の成分・チアジド系薬剤又はその類似化合物に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重篤な肝機能障害，無尿の患者又は透析患者，急性腎障害，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している，アリスキレンを投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】アリスキレン（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，急性肝炎又は劇症肝炎，急性腎障害，ショック，失神，意識消失，横紋筋融解症，低カリウム血症，高カリウム血症，不整脈，汎血球減少，白血球減少，血小板減少，再生不良性貧血，溶血性貧血，壊死性血管炎，間質性肺炎，肺水腫，急性呼吸窮迫症候群，全

身性エリテマトーデスの悪化，低血糖，低ナトリウム血症，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出

▶プレミネント配合錠LD

Preminent LD 1錠　〔オルガノン〕

〔薬価〕45.70円/T

1錠中：	
ロサルタンカリウム	50mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠（ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジドとして50mg/12.5mg）．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分・チアジド系薬剤又はその類似化合物に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重篤な肝機能障害，無尿の患者又は透析患者，急性腎障害，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している，アリスキレンを投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレン（ラジレス)(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，急性肝炎又は劇症肝炎，急性腎障害，ショック，失神，意識消失，横紋筋融解症，低カリウム血症，高カリウム血症，不整脈，汎血球減少，白血球減少，血小板減少，再生不良性貧血，溶血性貧血，壊死性血管炎，間質性肺炎，肺水腫，急性呼吸窮迫症候群，全身性エリテマトーデスの悪化，低血糖，低ナトリウム血症，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出

▶ミカトリオ配合錠（院外）　劇

Micatrio 1錠　〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕52.80円/T

1錠中：	
テルミサルタン	80mg
アムロジピンベシル酸塩（アムロジピンとして5mg）	6.93mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分・ジヒドロピリジン系化合物及びチアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体）に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，肝障害，無尿又は血液透析中，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス)(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト)(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

【重副】血管浮腫，高カリウム血症，低ナトリウム血症，腎機能障害，ショック，失神，意識消失，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，低血糖，アナフィラキシー，再生不良性貧血，溶血性貧血，間質性肺炎，肺水腫，肺臓炎を含む呼吸窮迫症，横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，房室ブロック，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出，壊死性血管炎，全身性エリテマトーデスの悪化

▶ミカムロ配合錠AP（院外） 劇

Micamlo AP 1錠〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕34.10円/T

1錠中：	
テルミサルタン	40mg
アムロジピンベシル酸塩（アムロジピンとして5mg）	6.93mg

▶ミカムロ配合錠BP（院外） 劇

Micamlo BP 1錠

〔薬価〕46.80円/T

1錠中：	
テルミサルタン	80mg
アムロジピンベシル酸塩（アムロジピンとして5mg）	6.93mg

【効】高血圧症

【用】（内）1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分及びジヒドロピリジン系化合物に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，胆汁の分泌が極めて悪い患者又は重篤な肝障害のある患者，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【重副】血管浮腫，高カリウム血症，腎機能障害，ショック，失神，意識消失，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，低血糖，アナフィラキシー，間質性肺炎，横紋筋融解症，無顆粒球症，血小板減少，白血球減少，房室ブロック

▶ミコンビ配合錠BP

Micombi BP 1錠〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕49.80円/T

1錠中：	
テルミサルタン	80mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症

【用】（内）1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

【禁】本剤の成分及びチアジド系薬剤又はその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体）に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，胆汁の分泌が極めて悪い又は重篤な肝障害，無尿又は血液透析中，急性腎不全，体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），デスモプレシン酢酸塩水

和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)
【重副】血管浮腫，高カリウム血症，低ナトリウム血症，腎機能障害，ショック，失神，意識消失，肝機能障害，黄疸，低血糖，アナフィラキシー，再生不良性貧血，溶血性貧血，間質性肺炎，肺水腫，急性呼吸窮迫症候群，横紋筋融解症，急性近視，閉塞隅角緑内障，脈絡膜滲出，壊死性血管炎，全身性紅斑性狼瘡の悪化

……

▶レザルタス配合錠HD（院外）
Rezaltas HD 1錠　〔第一三共〕
〔薬価〕48.00円/T

1錠中：	
オルメサルタンメドキソミル	20mg
アゼルニジピン	16mg

▶レザルタス配合錠LD（院外）
Rezaltas LD 1錠
〔薬価〕25.80円/T

1錠中：	
オルメサルタンメドキソミル	10mg
アゼルニジピン	8mg

【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠を朝食後．高血圧治療の第一選択薬として用いない
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，イトラコナゾール，ミコナゾール（経口剤，注射剤，口腔用剤），フルコナゾール，ホスフルコナゾール，ボリコナゾール，ポサコナゾール，HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤，アタザナビル硫酸塩，ホスアンプレナビルカルシウム水和物，ダルナビル含有製剤），コビシスタット含有製剤，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビル　フマル酸を投与中，アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（但し，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）
【併禁】次記のアゾール系抗真菌剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ミコナゾール（経口剤，注射剤，口腔用剤）(フロリード，オラビ)，フルコナゾール（ジフルカン），ホスフルコナゾール（プロジフ），ボリコナゾール（ブイフェンド），ポサコナゾール（ノクサフィル）〉，HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビル含有製剤（ノービア，カレトラ），アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），ホスアンプレナビルカルシウム水和物（レクシヴァ），ダルナビル含有製剤（プリジスタ，プレジコビックス，シムツーザ）〉，コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ），アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）(糖尿病患者に使用する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く)
【重副】血管浮腫，腎不全，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，肝機能障害，黄疸，血小板減少，低血糖，房室ブロック，洞停止，徐脈，横紋筋融解症，アナフィラキシー，重度の下痢，間質性肺炎

……

216. 血管収縮剤

（スマトリプタンコハク酸塩）
▶イミグラン錠50　劇
Imigran 50mg/T

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕283.80円/T

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内) 1回50mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．50mgで効果が不十分であった場合には，次回片頭痛発現時から100mg．1日200mg以内

【禁】本剤の成分に対し過敏症，心筋梗塞の既往歴，虚血性心疾患又はその症状・狭心症（冠動脈攣縮），脳血管障害や一過性脳虚血性発作の既往，末梢血管障害，コントロールされていない高血圧症，重篤な肝機能障害，エルゴタミン・エルゴタミン誘導体含有製剤・あるいは他の5-HT1B/1D受容体作動薬を投与中，MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止2週間以内

【併用禁】エルゴタミン〈エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン）〉，エルゴタミン誘導体含有製剤〈ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，エルゴメトリンマレイン酸塩（エルゴメトリンF），メチルエルゴメトリンマレイン酸塩（パルタンM）〉．5-HT1B/1D受容体作動薬〈ゾルミトリプタン（ゾーミッグ），エレトリプタン臭化水素酸塩（レルパックス），リザトリプタン安息香酸塩（マクサルト），ナラトリプタン塩酸塩（アマージ）〉．MAO阻害剤

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，虚血性心疾患様症状，てんかん様発作，薬剤の使用過多による頭痛

（フェニレフリン塩酸塩）

▶ネオシネジンコーワ注1mg 劇

Neo synesin 1mg1mL/A 〔興和〕

ハイリスク

〔薬価〕96.00円/A

【効】①各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．②発作性上室頻拍．③局所麻酔時の作用延長

【用】(注)〔皮下注及び筋注〕1回2～5mg，増減の範囲は1～10mg，初回5mgを超えないこと，反復投与を行う場合10～15分おき．〔静注〕1回0.2mgを注射液そのまま，又は約10mLの生食液，リンゲル液若しくは5%ブドウ糖液等に混入して静注，増減の範囲は0.1～0.5mg，反復投与を行う場合10～15分おき．〔点滴静注〕100mLの血液，リンゲル液又は5%ブドウ糖液等に対し0.5～1.0mgの割合で混入，血圧を測定しながら滴数を加減．〔局麻時の作用延長〕20mLの局所麻酔剤に対し1mgの割合で混入して使用

【禁】本剤の成分に対し過敏症

（リザトリプタン安息香酸塩）

▶マクサルトRPD錠10mg（院外） 劇

Maxalt RPD 10mg/T 〔オルガノン〕

〔薬価〕340.30円/T

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内) 1回10mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．1日20mg以内

【禁】本剤の成分に対し過敏症，心筋梗塞の既往歴，虚血性心疾患又はその症

状・兆候，異型狭心症（冠動脈攣縮），脳血管障害や一過性脳虚血発作の既往，末梢血管障害，コントロールされていない高血圧症，重度の肝機能障害，血液透析中，エルゴタミン・エルゴタミン誘導体含有製剤・あるいは他の5-HT1B/1D受容体作動薬を投与中，MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止2週間以内，プロプラノロール塩酸塩を投与中

【併用禁】エルゴタミン製剤〈エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン）〉，エルゴタミン誘導体含有製剤〈ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩（ジヒデルゴット），エルゴメトリンマレイン酸塩（エルゴメトリンマレイン酸塩「F」），メチルエルゴメトリンマレイン酸塩（メテルギン）〉．5-HT1B/1D受容体作動薬〈スマトリプタンコハク酸塩（イミグラン），ゾルミトリプタン（ゾーミッグ），エレトリプタン臭化水素酸塩（レルパックス），ナラトリプタン塩酸塩（アマージ）〉．MAO阻害剤，プロプラノロール塩酸塩（インデラル）

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，不整脈，狭心症・心筋梗塞を含む虚血性心疾患様症状，頻脈（WPW症候群における），てんかん様発作，血管浮腫，TEN，呼吸困難，失神，薬剤の使用過多による頭痛

（ミドドリン塩酸塩）

▶メトリジンD錠2mg（院外）

Metligine D 2mg/T　〔大正製薬〕

〔薬価〕13.90円/T

【効】本態性低血圧，起立性低血圧

【用】（内）1日4mgを2回に分割．重症の場合は1日8mgまで．小児：1日4mgを2回に分割．1日6mgまで

【禁】甲状腺機能亢進症，褐色細胞腫又はパラガングリオーマ

---

217. 血管拡張剤

2171. 冠血管拡張剤

（アムロジピンベシル酸塩）

▶アムロジピンOD錠5mg「NP」

後　劇

Amlodipine OD 5mg/T　〔ニプロ〕

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕アムロジンOD錠5mg
ノルバスクOD錠5mg

【効】①高血圧症．②狭心症

【用】（内）①2.5～5mgを1日1回．1日1回10mgまで．6歳以上の小児：2.5mgを1日1回．1日5mgまで．②5mgを1日1回

【禁】ジヒドロピリジン系化合物に対し過敏症

【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，血小板減少，白血球減少，房室ブロック，横紋筋融解症

（一硝酸イソソルビド）

▶一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」後

Isosorbide mononitrate 20mg/T　〔沢井〕

〔薬価〕7.90円/T

〔先発品〕アイトロール錠20mg

【効】狭心症

【用】（内）1回20mg1日2回，1回40mg1日2回まで．労作狭心症又は労作兼安静狭心症で発作回数及び運動耐容能の面で重症と判断された場合1回40mg1日2回可

【禁】重篤な低血圧又は心原性ショッ

ク，閉塞隅角緑内障，頭部外傷又は脳出血，高度な貧血，硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中

【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

【重副】肝機能障害，黄疸

……

（ジピリダモール）

▶ジピリダモール錠25mg「トーワ」後

Dipyridamole 25mg/T　〔東和薬品〕

ハイリスク

〔薬価〕6.00円/T

〔先発品〕ペルサンチン錠25mg

【効】①狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患，うっ血性心不全．②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．③次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群

【用】(内) ①1回25mgを1日3回．②1日300～400mgを3～4回に分割．③1日300mgを3回に分割．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】アデノシン（アデノスキャン）

【重副】狭心症状の悪化，出血傾向，血小板減少，過敏症

……

（ジピリダモール）

▶ジピリダモール錠100mg「トーワ」後

Dipyridamole 100mg/T　〔東和薬品〕

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/T

〔先発品〕ペルサンチン錠100mg

【効】①ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．②次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群

【用】(内) ①1日300～400mgを3～4回に分割．②1日300mgを3回に分割．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】アデノシン（アデノスキャン）

【重副】狭心症状の悪化，出血傾向，血小板減少，過敏症

……

（ジピリダモール）

▶ペルサンチン錠25mg（院外）

Persantin 25mg/T

〔Medical Parkland〕

(ハイリスク)
〔薬価〕6.10円/T
【効】①狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患，うっ血性心不全．②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．③次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群
【用】(内) ①1回25㎎を1日3回．②1日300～400㎎を3～4回に分割．③1日300㎎を3回に分割．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アデノシン（アデノスキャン）を投与中
【併用禁】アデノシン（アデノスキャン）
【重副】狭心症状の悪化，出血傾向，血小板減少，過敏症

……

(ジピリダモール)
▶ペルサンチン錠100㎎（院外）
Persantin 100㎎/T
〔Medical Parkland〕
(ハイリスク)
〔薬価〕7.40円/T
【効】①ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．②次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群
【用】(内) ①1日300～400㎎を3～4回に分割．②1日300㎎を3回に分割．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アデノシン（アデノスキャン）を投与中
【併用禁】アデノシン（アデノスキャン）
【重副】狭心症状の悪化，出血傾向，血小板減少，過敏症

……

(硝酸イソソルビド)
▶ニトロール注5㎎
Nitorol 5㎎10mL/A　〔エーザイ〕
〔薬価〕160.00円/A
【効】①急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．②不安定狭心症．③冠動脈造影時の冠攣縮寛解
【用】(注) ①②そのまま，又は生理食塩液，5%ブドウ糖注射液等で0.05～0.001%溶液とし，点滴静注．①1.5～8㎎/時，10㎎/時まで．②2～5㎎/時．③そのまま5㎎をカテーテルを通し，バルサルバ洞内に1分以内に注入．10㎎まで
【禁】重篤な低血圧又は心原性ショック，Eisenmenger症候群又は原発性肺高血症，右室梗塞，脱水症状，神経循環無力症，閉塞隅角緑内障，硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，頭部外傷又は脳出血，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルク

エン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

【重副】ショック，心室細動，心室頻拍

（硝酸イソソルビド）

▶硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」㊦

Isosorbide dinitrate 40mg/枚

〔エルメッド二日医工〕

〔薬価〕22.20円/枚

〔先発品〕フランドルテープ40mg

【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患

【用】(外) 1回1枚（40mg）を胸部，上腹部又は背部のいずれかに貼付．貼付後24時間又は48時間ごとに貼りかえる

【禁】重篤な低血圧又は心原性ショック，閉塞隅角緑内障，頭部外傷又は脳出血，高度な貧血，硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中

【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

（ジラゼプ塩酸塩水和物）

▶コメリアンコーワ錠50

Comelian 50mg/T 〔興和〕

〔薬価〕6.20円/T

【効】①狭心症，その他の虚血性心疾患（心筋梗塞を除く），②次記の疾患における尿蛋白減少：腎機能障害軽度～中等度のIgA腎症

【用】(内) ①1回50mgを1日3回，②1回100mgを1日3回

（ジルチアゼム塩酸塩）

▶ヘルベッサー注射用50 劇

Herbesser 50mg/V 〔田辺三菱〕

ハイリスク

〔薬価〕561.00円/瓶

【効】①頻脈性不整脈（上室性），②手術時の異常高血圧の救急処置，③高血圧性緊急症，④不安定狭心症

【用】(注) 5mL以上の生理食塩液又はブドウ糖注射液に用時溶解し，次のごとく投与．①1回10mgを約3分間で緩徐に静注．②1回静注の場合：1回10mgを約1分間で緩徐に静注．点滴静注の場合：5～15μg/kg/分を点滴静注．目標値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③5～15μg/kg/分を点滴静注．目標値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．④1～5μg/kg/分を点滴静注．投与量は低用量から開始し，患者の病態に応じて適宜増減するが，5μg/kg/分まで

【禁】重篤な低血圧あるいは心原性ショック，2度以上の房室ブロック，洞不全症候群（持続性洞性徐脈（50拍/分未満），洞停止，洞房ブロック等），重篤なうっ血性心不全・心筋症，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アスナプレビ

ルを含有する製剤，イバブラジン塩酸塩，ロミタピドメシル酸塩を投与中
【併用禁】アスナプレビル（スンベプラ），ダクラタスビル塩酸塩/アスナプレビル/ベクラブビル塩酸塩（ジメンシー），イバブラジン塩酸塩（コララン），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）
【重副】完全房室ブロック，高度徐脈，心停止，うっ血性心不全

（ジルチアゼム塩酸塩）

▶ヘルベッサー Rカプセル100mg
Herbesser R 100mg/cap　〔田辺三菱〕
〔薬価〕16.70円/cap
【効】①狭心症，異型狭心症．②本態性高血圧症（軽症～中等症）
【用】(内) ①1日1回100mg．1日1回200mgまで増量可．②1日1回100～200mg
【禁】重篤なうっ血性心不全，2度以上の房室ブロック，洞不全症候群（持続性洞性徐脈（50拍/分未満），洞停止，洞房ブロック等），本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，アスナプレビルを含有する製剤，イバブラジン塩酸塩，ロミタピドメシル酸塩を投与中
【併用禁】アスナプレビル（スンベプラ），ダクラタスビル塩酸塩/アスナプレビル/ベクラブビル塩酸塩（ジメンシー），イバブラジン塩酸塩（コララン），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）
【重副】完全房室ブロック，高度徐脈等，うっ血性心不全，Stevens-Johnson症候群，TEN，紅皮症（剥脱性皮膚炎），急性汎発性発疹性膿疱症，肝機能障害，黄疸

（ニコランジル）

▶シグマート注2mg
Sigmart 2mg/V　〔中外〕
〔薬価〕156.00円/瓶

▶シグマート注48mg
Sigmart 48mg/V
〔薬価〕1,965.00円/瓶
【効】①不安定狭心症．②急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）
【用】(注) ①本剤を生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して，0.01～0.03%溶液とする．2mg/時の点滴静注から投与を開始．6mg/時まで．②生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して，0.04～0.25%溶液とする．0.2mg/kgを5分間程度かけて静注し，引き続き0.2mg/kg/時で持続静注を開始．血圧の推移や患者の病態に応じて，0.05～0.2mg/kg/時の範囲で調整
【禁】重篤な肝・腎機能障害，重篤な脳機能障害，重篤な低血圧又は心原性ショック，Eisenmenger症候群又は原発性肺高血圧症，右室梗塞，脱水症状，神経循環無力症，閉塞隅角緑内障，本剤又は硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア)〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス)〉
【重副】肝機能障害，黄疸，血小板減少

（ニコランジル）

▶ニコランジル錠5mg「トーワ」
後

Nicorandil 5mg/T　〔ニプロES〕
〔薬価〕6.10円/T
〔先発品〕シグマート錠5mg
【効】狭心症
【用】（内）1日量15mgを3回に分割
【禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉
【重副】肝機能障害，黄疸，血小板減少，口内潰瘍，舌潰瘍，肛門潰瘍，消化管潰瘍

（ニトログリセリン）

▶ニトログリセリン静注25mg/50mLRFIDシリンジ「テルモ」
後　劇

Nitroglycerin 25mg50mL/筒〔テルモ〕
〔薬価〕1,208.00円/筒
【効】①手術時の低血圧維持．②手術時の異常高血圧の救急処置．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．④不安定狭心症
【用】（注）注射液そのまま，又は生理食塩液，5%ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液等で希釈し，0.005～0.05%（50～500μg/mL）溶液を点滴静注．効能・効果ごとに次に基づき投与．①1～5μg/kg/分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．②0.5～5μg/kg/分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③0.05～0.1μg/kg/分で開始し，目的とする血行動態を得るまで血圧，左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら5～15分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し，最適点滴速度で維持．④0.1～0.2μg/kg/分で開始し，発作の経過及び血圧をモニターしながら約5分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し，1～2μg/kg/分で維持．効果がみられない場合20～40μg/kgの静注を1時間ごとに併用．静注する場合は1～3分かけて緩徐に
【禁】硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，高度な貧血，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）又はグアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）を投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉
【重副】急激な血圧低下，心拍出量低下等

（ニトログリセリン）

▶ニトロペン舌下錠0.3mg後 劇
Nitropen 0.3mg/T 〔日本化薬〕

〔薬価〕10.00円/T
【効】狭心症，心筋梗塞，心臓喘息，アカラジアの一時的緩解
【用】(内) 0.3～0.6mgを舌下投与，狭心症に対し数分間で効果の現れない場合には0.3～0.6mg追加
【禁】重篤な低血圧又は心原性ショック，閉塞隅角緑内障，頭部外傷又は脳出血，高度な貧血，硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

（ニトログリセリン）

▶ミオコールスプレー 0.3mg 劇
Myocor 0.65%7.2g/缶 〔トーアエイヨー〕

〔薬価〕1,053.20円/缶
【効】狭心症発作の寛解
【用】(外) 1回1噴霧（0.3mg）を舌下に投与．効果不十分の場合は1噴霧を追加
【禁】重篤な低血圧又は心原性ショック，閉塞隅角緑内障，頭部外傷又は脳出血，高度な貧血，硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症，ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤（シルデナフィルクエン酸塩，バルデナフィル塩酸塩水和物，タダラフィル）投与中，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤（リオシグアト）投与中
【併用禁】ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤〈シルデナフィルクエン酸塩（バイアグラ，レバチオ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），タダラフィル（シアリス，アドシルカ，ザルティア）〉，グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

（ニフェジピン）

▶セパミットーR細粒2% 劇
Sepamit-R 10mg/0.5g/包 〔日本ジェネリック〕

〔薬価〕35.60円/g
【効】①本態性高血圧症．②狭心症
【用】(内) ①1回10～20mgを1日2回食後，②1回20mgを1日2回食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，心原性ショック
【重副】紅皮症（剥脱性皮膚炎），無顆粒球症，血小板減少，ショック，意識障害，肝機能障害，黄疸

（ニフェジピン）

▶ニフェジピンCR錠20mg「NP」
後 劇
Nifedipine CR 20mg/T 〔ニプロ〕

〔薬価〕9.10円/T
〔先発品〕アダラートCR錠20mg

【効】①高血圧症．②腎実質性高血圧症，腎血管性高血圧症．③狭心症，異型狭心症
【用】(内) ①20～40mgを1日1回．1日10～20mgより開始し，漸次増量．1回40mg1日2回まで増量可．②20～40mgを1日1回．1日10～20mgより開始し，漸次増量．③40mgを1日1回．1日1回60mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，心原性ショック
【重副】紅皮症（剥脱性皮膚炎），無顆粒球症，血小板減少，肝機能障害，黄疸，意識障害

(ベニジピン塩酸塩)

▶コニール錠4 劇
Coniel 4mg/T 〔協和キリン〕
〔薬価〕17.20円/T
【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②狭心症
【用】(内) ①1日1回2～4mgを朝食後．1日1回8mgまで．重症高血圧症には1日1回4～8mgを朝食後．②1回4mgを1日2回朝・夕食後
【禁】心原性ショック，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】肝機能障害，黄疸

(ベラパミル塩酸塩)

▶ベラパミル塩酸塩錠40mg「タイヨー」 後
Verapamil hydrochloride 40mg/T 〔日医工=武田〕
ハイリスク
〔薬価〕6.60円/T
〔先発品〕ワソラン錠40mg
【効】頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）．狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患．小児：頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）
【用】(内) 1回40～80mgを1日3回．小児：1日3～6mg/kg（1日240mgまで）を1日3回に分割．年齢，症状により適宜減量
【禁】重篤なうっ血性心不全，第II度以上の房室ブロック，洞房ブロック，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，イバブラジン塩酸塩を投与中，ロミタピドメシル酸塩を投与中
【併用禁】イバブラジン塩酸塩，ロミタピドメシル酸塩
【重副】循環器障害，皮膚障害

2172. 末梢血管拡張剤

(イソクスプリン塩酸塩)

▶ズファジラン錠10mg
Duvadilan 10mg/T 〔アルフレッサ〕
〔薬価〕9.40円/T
【効】①次に伴う随伴症状：頭部外傷後遺症．②次に伴う末梢循環障害：ビュルガー病，閉塞性動脈硬化症，血栓性静脈炎，静脈血栓症，レイノー病及びレイノー症候群，凍瘡・凍傷，特発性脱疽，糖尿病による末梢血管障害．③子宮収縮の抑制（切迫流・早産）．④月経困難症
【用】(内) ①②④1回10～20mg1日3～4回．③1日量30～60mgを3～4回に分割
【禁】妊娠12週未満

(イソクスプリン塩酸塩)

▶ズファジラン筋注5mg 劇
Duvadilan 5mg1mL/A 〔アルフレッサ〕
〔薬価〕61.00円/A
【効】①次に伴う随伴症状：頭部外傷後

遺症．②次に伴う末梢循環障害：ビュルガー病，閉塞性動脈硬化症，血栓性静脈炎，静脈血栓症，レイノー病及びレイノー症候群，凍瘡・凍傷，特発性脱疽，糖尿病による末梢血管障害．③子宮収縮の抑制（切迫流・早産，過強陣痛）．④月経困難症

【用】(注) ①②循環器領域の適応の重症・急性の場合に1回5～10mg1日2～3回を筋注．③1回5～10mgを1～2時間毎に筋注．④重症の場合に1回5～10mgを筋注．いずれの場合も症状がおさまったら経口投与に切りかえる

【禁】脳出血，分娩直後，胎盤早期剥離，妊娠12週未満

2179. その他の血管拡張剤

（カルペリチド（遺伝子組換え））

▶ハンプ注射用1000 劇

Hanp 1,000μg/V 〔第一三共〕

〔薬価〕1,208.00円/瓶

【効】急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）

【用】(注) 注射用水5mLに溶解し，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.1μg/kg/分を持続静注．0.2μg/kg/分まで増量できる

【禁】重篤な低血圧，又は心原性ショック，右室梗塞，脱水症状

【重副】血圧低下，低血圧性ショック，徐脈，過剰利尿（脱水）に伴う電解質異常，心室性不整脈（心室頻拍，心室細動等），赤血球増加，血小板増加，肝機能障害，血小板減少

218. 高脂血症用剤

2183. クロフィブラート系製剤

（フェノフィブラート）

▶リピディル錠80mg

Lipidil 80mg/T 〔科研二武田〕

〔薬価〕19.80円/T

【効】高脂血症（家族性を含む）

【用】(内) 1日1回106.6mg～160mg食後．年齢，症状により適宜減量．1日160mgまで

【禁】本剤の成分に対して過敏症，肝障害，血清クレアチニン値が2.5mg/dL以上又はクレアチニンクリアランスが40mL/min未満の腎機能障害，胆嚢疾患，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦

【重副】横紋筋融解症，肝障害，膵炎

（ベザフィブラート）

▶ベザトールSR錠200mg

Bezatol SR 200mg/T 〔キッセイ〕

〔薬価〕13.50円/T

【効】高脂血症（家族性を含む）

【用】(内) 1日400mgを2回に分割し朝夕食後．腎機能障害を有する患者及び高齢者に対しては適宜減量

【禁】人工透析患者（腹膜透析を含む），腎不全などの重篤な腎疾患，血清クレアチニン値が2.0mg/dL以上，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】横紋筋融解症，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

（ペマフィブラート）

▶パルモディアXR錠0.2mg

Parmodia 0.2mg/T 〔興和〕

〔薬価〕60.00円/T

▶パルモディアXR錠0.4mg
Parmodia 0.4mg/T
〔薬価〕111.00円/T
【効】高脂血症（家族性を含む）
【用】(内) 1回0.2mgを1日1回．トリグリセライド高値の程度により，1回0.4mgを1日1回まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝障害，Child-Pugh分類B又はCの肝硬変あるいは胆道閉塞，胆石，妊婦又は妊娠している可能性，シクロスポリン，リファンピシンを投与中
【併用禁】シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），リファンピシン（リファジン）
【重副】横紋筋融解症，肝機能障害，黄疸

……

2189. その他の高脂血症用剤

（アトルバスタチンカルシウム水和物）
▶アトルバスタチンOD錠10mg「トーワ」㊒
Atorvastatin OD 10mg/T〔東和薬品〕
〔薬価〕13.90円/T
〔先発品〕リピトール錠10mg
【効】①高コレステロール血症．②家族性高コレステロール血症
【用】(内) ①10mgを1日1回．重症の場合は1日20mgまで．②10mgを1日1回．重症の場合は1日40mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，肝代謝能が低下していると考えられる次のような患者；急性肝炎・慢性肝炎の急性増悪・肝硬変・肝癌・黄疸，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，グレカプレビル・ピブレンタスビルを投与中
【併用禁】グレカプレビル・ピブレンタスビル（マヴィレット）
【重副】横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，過敏症，無顆粒球症，汎血球減少症，血小板減少症，Stevens-Johnson症候群，TEN，多形紅斑，高血糖，糖尿病，間質性肺炎，重症筋無力症

……

（エゼチミブ）
▶ゼチーア錠10mg（院外）
Zetia 10mg/T 〔バイエル〕
〔薬価〕64.40円/T
▶エゼチミブ錠10mg「DSEP」㊒
Ezetimibe 10mg/T
〔第一三共エスファ〕
〔薬価〕30.70円/T
〔先発品〕ゼチーア錠10mg
【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症，ホモ接合体性シトステロール血症
【用】(内) 1回10mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，本剤とHMG-CoA還元酵素阻害剤を併用する場合に重篤な肝機能障害
【重副】過敏症，横紋筋融解症，肝機能障害

……

（エボロクマブ（遺伝子組換え））
▶レパーサ皮下注140mgペン（院外）㊓
Repatha 140mg1mL/キット
〔アステラス〕
〔薬価〕24,302.00円/キット
【効】家族性高コレステロール血症，高コレステロール血症．次記のいずれも満たす場合に限る（心血管イベントの発現リスクが高い，HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分，又はHMG-CoA還元酵素阻害剤による治療が適

さない）
【用】（注）①家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体及び高コレステロール血症：140㎎を2週間に1回又は420㎎を4週間に1回皮下注．②家族性高コレステロール血症ホモ接合体：420㎎を4週間に1回皮下注．効果不十分な場合には420㎎を2週間に1回皮下注可．LDLアフェレーシスの補助として本剤を使用する場合は開始用量として420㎎を2週間に1回皮下注可
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（オメガ−3脂肪酸エチル）

▶ロトリガ粒状カプセル2g（院外）

Lotriga 2g/cap　〔武田〕
〔薬価〕144.00円/包
【効】高脂血症
【用】（内）1回2gを1日1回，食直後．トリグリセライド高値の程度により1回2g，1日2回まで増量可
【禁】出血している患者（血友病，毛細血管脆弱症，消化管潰瘍，尿路出血，喀血，硝子体出血等），本剤の成分に対して過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸，心房細動，心房粗動

（コレスチミド）

▶コレバインミニ83%

Cholebine mini 83%1.81g/包
〔田辺三菱〕
〔薬価〕29.10円/g
【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】（内）1回1.5gを1日2回，朝夕食前に水とともに．朝夕食後投与とすることもできる．1日4gまで
【禁】胆道の完全閉塞，本剤の成分に対し過敏症，腸閉塞
【重副】腸管穿孔，腸閉塞，横紋筋融解症

（シンバスタチン）

▶リポバス錠5（院外）

Lipovas 5㎎/T　〔MSD〕
〔薬価〕23.40円/T
【効】高脂血症，家族性高コレステロール血症
【用】（内）5㎎を1日1回．LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合は1日20㎎まで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝障害，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，イトラコナゾール，ミコナゾール，ポサコナゾール，アタザナビル，サキナビルメシル酸塩，コビシスタットを含有する製剤投与中
【併用禁】イトラコナゾール（イトリゾール），ミコナゾール（フロリード），ポサコナゾール（ノクサフィル），アタザナビル（レイアタッツ），サキナビルメシル酸塩（インビラーゼ），コビシスタットを含有する製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ）
【重副】横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，肝炎，肝機能障害，黄疸，末梢神経障害，血小板減少，過敏症候群，間質性肺炎，重症筋無力症

（ピタバスタチンカルシウム）

▶ピタバスタチンCa・OD錠2㎎「トーワ」後

Pitavastatin calcium OD 2㎎/T
〔東和薬品〕
〔薬価〕15.90円/T
〔先発品〕リバロOD錠2㎎

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】(内) 1～2mgを1日1回．LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1日4mgまで．家族性高コレステロール血症の小児：10歳以上の小児に1mgを1日1回．LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1日2mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝障害・胆道閉塞，シクロスポリン投与中，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦
【併用禁】シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル）
【重副】横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，肝機能障害，黄疸，血小板減少，間質性肺炎，重症筋無力症

……

(プラバスタチンナトリウム)

▶プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」後

Pravastatin sodium 10mg/T 〔沢井〕
〔薬価〕14.10円/T
〔先発品〕メバロチン錠10
【効】①高脂血症．②家族性高コレステロール血症
【用】(内) 1日10mgを1回又は2回に分割．1日20mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦
【重副】横紋筋融解症，肝障害，血小板減少，間質性肺炎，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，末梢神経障害，過敏症状，重症筋無力症

……

(ロスバスタチンカルシウム)

▶クレストールOD錠2.5mg（院外）

Crestor OD 2.5mg/T
〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕18.50円/T

▶クレストールOD錠5mg（院外）

Crestor OD 5mg/T
〔薬価〕30.60円/T

▶ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」後

Rosuvastatin OD 2.5mg/T
〔第一三共エスファ〕
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕クレストールOD錠2.5mg

▶ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」後

Rosuvastatin OD 5mg/T
〔薬価〕18.40円/T
〔先発品〕クレストールOD錠5mg
【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】(内) 1日1回2.5mgより開始，早期にLDL-コレステロール値を低下させる場合5mgより開始してもよい．開始後あるいは増量後，4週以降にLDL-コレステロール値の低下が不十分な場合，漸次10mgまで増量．10mgを投与してもLDL-コレステロール値の低下が十分でない，家族性高コレステロール血症患者などの重症患者に限り，1日最大20mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，肝機能低下していると考えられる次のような患者：急性肝炎・慢性肝炎の急性増悪・肝硬変・肝癌・黄疸，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，シクロスポリン投与中
【併用禁】シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル等）

【重副】横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，重症筋無力症，肝炎，肝機能障害，黄疸，血小板減少，過敏症状，間質性肺炎，末梢神経障害，多形紅斑

▶アトーゼット配合錠LD（院外）

Atozet LD 1錠　〔バイエル〕
〔薬価〕66.20円/T

1錠中：	
エゼチミブ	10mg
アトルバスタチンカルシウム水和物	10.8mg
（アトルバスタチンとして10mg）	

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】（内）1日1回1錠を食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝機能障害のある患者及び肝代謝能が低下していると考えられる次のような患者：急性肝炎・慢性肝炎の急性増悪・肝硬変・肝癌・黄疸，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，グレカプレビル・ピブレンタスビル投与中
【併用禁】グレカプレビル・ピブレンタスビル（マヴィレット）
【重副】過敏症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，汎血球減少症，血小板減少症，高血糖，糖尿病，間質性肺炎，重症筋無力症

▶リバゼブ配合錠LD（院外）

Livazebe 1錠　〔興和〕
〔薬価〕51.00円/T

1錠中：	
ピタバスタチンカルシウム	2.0mg
エゼチミブ	10.0mg

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】（内）1日1回1錠を食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝機能障害又は胆道閉塞，シクロスポリンを投与中，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦
【併用禁】シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル）
【重副】過敏症，横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，肝機能障害，黄疸，血小板減少，間質性肺炎，重症筋無力症

▶ロスーゼット配合錠HD（院外）

Rosuzet 1錠　〔バイエル〕
〔薬価〕67.80円/T

1錠中：	
エゼチミブ	10mg
ロスバスタチンカルシウム	5.2mg
（ロスバスタチンとして5mg）	

▶ロスーゼット配合錠LD（院外）

Rosuzet 1錠
〔薬価〕69.10円/T

1錠中：	
エゼチミブ	10mg
ロスバスタチンカルシウム	2.6mg
（ロスバスタチンとして2.5mg）	

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】（内）1日1回1錠を食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な肝機能障害及び肝機能が低下していると考えられる次のような患者：急性肝炎・慢性肝炎の急性増悪・肝硬変・肝癌・黄疸，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，シクロスポリンを投与

中
【併用禁】シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル）
【重副】過敏症，多形紅斑，横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，肝炎，肝機能障害，黄疸，血小板減少，間質性肺炎，末梢神経障害，重症筋無力症

……

219. その他の循環器官用薬

（アメジニウムメチル硫酸塩）

▶リズミック錠10mg

Risumic 10mg/T　〔住友ファーマ〕
〔薬価〕11.70円/T
【効】①本態性低血圧，起立性低血圧．②透析施行時の血圧低下の改善
【用】（内）①1日20mgを1日2回に分割．②透析開始時に1回10mg
【禁】高血圧症，甲状腺機能亢進症，褐色細胞腫，閉塞隅角緑内障，残尿を伴う前立腺肥大

……

（アルガトロバン水和物）

▶スロンノンHI注10mg/2mL

Slonnon HI 10mg2mL/A
〔アルフレッサ〕
〔薬価〕1,314.00円/A
【効】①次記疾患に伴う神経症候（運動麻痺），日常生活動作（歩行，起立，坐位保持，食事）の改善：発症後48時間以内の脳血栓症急性期（ラクネを除く）．②慢性動脈閉塞症（バージャー病・閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍，安静時疼痛ならびに冷感の改善．③次記患者における血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析）：先天性アンチトロンビンIII欠乏患者，アンチトロンビンIII低下を伴う患者（アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下し，かつ，ヘパリンナトリウム，ヘパリンカルシウムの使用では体外循環路内の凝血（残血）が改善しないと判断されたもの），ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型患者．④ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型（発症リスクのある場合を含む）における経皮的冠インターベンション施行時の血液の凝固防止．⑤ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型における血栓症の発症抑制
【用】（注）①はじめの2日間は1日60mgを適当量の輸液で希釈し，24時間かけて持続点滴静注．その後の5日間は1回10mgを適当量の輸液で希釈し1日朝夕2回，1回3時間かけて点滴静注．②1回10mgを輸液で希釈し，1日2回，1回2～3時間かけて点滴静注．③体外循環開始時に10mgを回路内に投与し，体外循環開始後は25mg/時より投与を開始．凝固時間の延長，回路内凝血（残血），透析効率及び透析終了時の止血状況等を指標に量を増減し，患者毎の量を決定するが，5～40mg/時を目安．④適当量の輸液で希釈し，0.1mg/kgを3～5分かけて静脈内投与し，術後4時間まで6μg/kg/分を目安に静脈内持続投与．その後抗凝固療法の継続が必要な場合は，0.7μg/kg/分に減量し静脈内持続投与．持続投与量は目安であり，適切な凝固能のモニタリングにより調節．⑤適当量の輸液で希釈し，0.7μg/kg/分より点滴静注を開始し，持続投与．肝機能障害のある患者や出血のリスクのある患者に対しては，低用量から開始．活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）を指標に投与量を増減し，患者毎の投与量を決定
【警告】本剤の脳血栓症急性期の臨床

試験において，出血性脳梗塞の発現が認められている．脳血栓症の患者に使用する場合には，臨床症状およびコンピューター断層撮影による観察を十分に行い，出血が認められた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと

【禁】出血（頭蓋内出血，出血性脳梗塞，血小板減少性紫斑病，血管障害による出血傾向，血友病その他の凝固障害，月経期間中，手術時，消化管出血，尿路出血，喀血，流早産・分娩直後等性器出血を伴う妊産婦等），脳塞栓又は脳塞栓のおそれ（但し，ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型の患者を除く），重篤な意識障害を伴う大梗塞，本剤の成分に対し過敏症

【重副】出血性脳梗塞，脳出血，消化管出血，ショック・アナフィラキシーショック，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

（アルプロスタジル）

▶アルプロスタジル注10μg「サワイ」後 劇

Alprostadil 10μg2mL/A 〔沢井〕

〔薬価〕837.00円/A

〔先発品〕パルクス注10μg
リプル注10μg

【効】①慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②次記疾患における皮膚潰瘍の改善：進行性全身性硬化症，全身性エリテマトーデス．③糖尿病における皮膚潰瘍の改善．④振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．⑤動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．⑥経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善

【用】(注) ①②③④1日1回5～10μgをそのまま又は輸液に混和して緩徐に静注，又は点滴静注．⑤輸液に混和し，開始時5ng/kg/分として持続静注し，その後は症状に応じて増減して有効最小量とする．⑥1回5μgを生理食塩液で10mLに希釈し，造影剤注入30秒前に3～5秒間で経カテーテル的に上腸間膜動脈内に投与

【警告】〈動脈管依存性先天性心疾患〉本剤投与により無呼吸発作が発現することがあるので，呼吸管理設備の整っている施設で投与すること．［9.7.1 参照］，［11.1.9 参照］

【禁】重篤な心不全，出血（頭蓋内出血，消化管出血，喀血等），妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，意識消失，心不全，肺水腫，間質性肺炎，心筋梗塞，脳出血，消化管出血，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，黄疸，無呼吸発作

（アルプロスタジルアルファデクス）

▶プロスタンディン注射用20μg 劇

Prostandin 20μg/V 〔丸石〕

〔薬価〕557.00円/瓶

【効】①動脈内投与：慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②静脈内投与：1）振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．2）血行再建術後の血流維持．3）動脈内投与が不適と判断される慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢

潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．4）動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．③陰茎海綿体内投与：勃起障害の診断

【用】(注) ①20μg（1バイアル）を生食液5mLに溶かし，1日10～15μg（0.1～0.15ng/kg/分）をシリンジポンプを用い持続的に動脈内注射，症状により0.05～0.2ng/kg/分の間で適宜増減．②1）～3）1回40～60μg（2～3バイアル）を輸液500mLに溶解し，2時間かけて点滴静注（5～10ng/kg/分），投与速度は1.2μg/kg/2時間以下，1日1～2回．4）50～100ng/kg/分で静脈内投与を開始，有効最小量で持続．③20μg（1バイアル）を生理食塩液1mLに溶かし，1回量20μgを陰茎海綿体へ注射

【警告】1．動脈管依存性先天性心疾患に投与する場合には，本剤投与により無呼吸発作が発現することがあるので，呼吸管理設備の整っている施設で投与すること．
2．勃起障害の診断で投与する場合
(1) 本剤投与により4時間以上の勃起の延長又は持続勃起症（6時間以上持続する勃起）が発現することがあるので，勃起が4時間以上持続する症状がみられた場合，速やかに適切な処置を行うこと．持続勃起症に対する処置を速やかに行わないと陰茎組織の損傷又は勃起機能を永続的に損なうことがある．
(2) 本剤投与により勃起の延長又は持続勃起症，不整脈，一過性の低血圧等が発現することがあるので，本剤を用いた勃起障害の診断は，勃起障害の診断及び治療に精通し，本剤投与時の副作用への対処が可能な医師が，緊急時の対応が可能な状況で行うこと

【禁】重篤な心不全，肺水腫（動脈管依存性先天性心疾患は除く），出血（頭蓋内出血，出血性眼疾患，消化管出血，喀血等），妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，心不全，肺水腫，胸水，脳出血，消化管出血，心筋梗塞，無顆粒球症，白血球減少，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎．〈動脈管依存性先天性心疾患〉無呼吸発作．〈勃起障害の診断〉持続勃起症

……

（アンブリセンタン）

▶ヴォリブリス錠2.5mg（院外）
Volibris 2.5mg/T
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕3,267.50円/T

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】(内) 成人：1日1回5mg．1日10mgまで．小児：8歳以上の小児に1日1回．20～35kg未満：2.5mgとし1日5mgを超えない．35～50kg未満：5mgとし1日7.5mgを超えない．50kg以上：5mgとし1日10mgを超えない

【禁】重度の肝障害，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】貧血，体液貯留，心不全，間質性肺炎

……

（イバブラジン塩酸塩）

▶コララン錠2.5mg 劇
Coralan 2.5mg/T 〔小野〕
〔薬価〕82.90円/T

▶コララン錠5mg（院外） 劇
Coralan 5mg/T
〔薬価〕145.40円/T

▶コララン錠7.5mg 劇
Coralan 7.5mg/T

〔薬価〕201.90円/T
【効】洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が75回/分以上の慢性心不全
ただし，β遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る
【用】(内) 1回2.5mgを1日2回食後から開始．開始後は忍容性をみながら，目標とする安静時心拍数が維持できるように，2週間以上の間隔で段階的に用量を増減．1回投与量は2.5，5又は7.5mgのいずれかとし，いずれの投与量においても，1日2回食後．患者の状態により適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，不安定又は急性心不全患者，心原性ショック，高度の低血圧患者（収縮期血圧が90mmHg未満又は拡張期血圧が50mmHg未満），洞不全症候群，洞房ブロック又は第三度房室ブロック，重度の肝機能障害（Child-Pugh C），次の薬剤を投与中：リトナビル含有製剤，ジョサマイシン，イトラコナゾール，クラリスロマイシン，コビシスタット含有製剤，ボリコナゾール，エンシトレルビル　フマル酸，妊婦又は妊娠している可能性，ベラパミル，ジルチアゼムを投与中
【併用禁】リトナビル含有製剤（ノービア），ジョサマイシン（ジョサマイシン），イトラコナゾール（イトリゾール），クラリスロマイシン（クラリシッド），コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ），ボリコナゾール（ブイフェンド），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ），ベラパミル（ワソラン），ジルチアゼム（ヘルベッサー）
【重副】徐脈，光視症，霧視，房室ブロック，心房細動，心電図QT延長

（イフェンプロジル酒石酸塩）
▶セロクラール錠20mg
Cerocral 20mg/T 〔日医工〕
〔薬価〕10.40円/T
【効】脳梗塞後遺症，脳出血後遺症に伴うめまいの改善
【用】(内) 1回20mgを1日3回毎食後
【禁】頭蓋内出血発作後止血が完成していない

（塩酸ロメリジン）
▶ミグシス錠5mg
Migsis 5mg/T 〔ファイザー〕
〔薬価〕15.40円/T
【効】片頭痛
【用】(内) 1回5mgを1日2回，朝食後及び夕食後あるいは就寝前．1日20mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，頭蓋内出血又はその疑い，脳梗塞急性期，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】抑うつ，錐体外路症状

（クエン酸第二鉄水和物）
▶リオナ錠250mg
Riona 250mg/T 〔鳥居〕
〔薬価〕70.40円/T
【効】①慢性腎臓病患者における高リン血症の改善．②鉄欠乏性貧血
【用】(内) ①1回500mgを開始用量とし，1日3回食直後．症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，1日6,000mgまで．②1回500mgを1日1回食直後に．最高用量は1回500mgを1日2回まで
【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，〈鉄欠乏性貧血〉鉄欠乏状態に

ない
……
（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）

▶エンレスト錠100mg
Entresto 100mg/T　〔ノバルティス〕
〔薬価〕106.90円/T

▶エンレスト錠200mg
Entresto 200mg/T
〔薬価〕188.20円/T

【効】①成人：慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．小児：慢性心不全．②高血圧症

【用】（内）①成人：1回50mgを開始用量として1日2回．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に1回200mgまで増量．1回投与量は50mg，100mg又は200mgとし，いずれの投与量においても1日2回．忍容性に応じて適宜減量．小児：1歳以上の小児には，次記のとおり体重に応じた開始用量を1日2回．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に目標用量まで増量．忍容性に応じて適宜減量．40kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量1.6mg/kg，第2漸増用量2.3mg/kg，目標用量3.1mg/kg．40kg以上50kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量50mg，第2漸増用量100mg，目標用量150mg．50kg以上：開始用量50mg，第1漸増用量100mg，第2漸増用量150mg，目標用量200mg．②1回200mgを1日1回．最大投与量は1回400mgを1日1回

【禁】本剤の成分に対し過敏症，アンジオテンシン変換酵素阻害薬（アラセプリル，イミダプリル塩酸塩，エナラプリルマレイン酸塩，カプトプリル，キナプリル塩酸塩，シラザプリル水和物，テモカプリル塩酸塩，デラプリル塩酸塩，トランドラプリル，ベナゼプリル塩酸塩，ペリンドプリルエルブミン，リシノプリル水和物）を投与中，あるいは投与中止から36時間以内，血管浮腫の既往歴（アンジオテンシンII受容体拮抗薬又はアンジオテンシン変換酵素阻害薬による血管浮腫，遺伝性血管性浮腫，後天性血管浮腫，特発性血管浮腫等），アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病患者（ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く），重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C），妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】アンジオテンシン変換酵素阻害薬〈アラセプリル（セタプリル），イミダプリル塩酸塩（タナトリル），エナラプリルマレイン酸塩（レニベース），カプトプリル（カプトリル），キナプリル塩酸塩（コナン），シラザプリル水和物（インヒベース），テモカプリル塩酸塩（エースコール），デラプリル塩酸塩（アデカット），トランドラプリル（オドリック），ベナゼプリル塩酸塩（チバセン），ペリンドプリルエルブミン（コバシル），リシノプリル水和物（ゼストリル，ロンゲス）〉，アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病患者に投与する場合．ただし，他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）

【重副】血管浮腫，腎機能障害，腎不全，低血圧，高カリウム血症，ショック，失神，意識消失，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，間質性肺炎，低血糖，横紋筋融解症，TEN，Ste-

vens-Johnson症候群，多形紅斑，天疱瘡，類天疱瘡，肝炎

（ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物）

▶ロケルマ懸濁用散分包5g

Lokelma 5g/包　〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕1,024.30円/包

【効】高カリウム血症

【用】（内）開始用量として1回10gを水で懸濁して1日3回，2日間．血清カリウム値や患者の状態に応じて，最長3日間まで．以後は，1回5gを水で懸濁して1日1回．最高用量は1日1回15gまで．血液透析施行中の場合，1回5gを水で懸濁して非透析日に1日1回．最高用量は1日1回15gまで

【重副】低カリウム血症，うっ血性心不全

（スクロオキシ水酸化鉄）

▶ピートル顆粒分包250mg

P-TOL 250mg/包　〔キッセイ〕

〔薬価〕141.70円/包

【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】（内）1回250mgを開始用量とし，1日3回食直前．最高用量は1日3000mg

【禁】本剤の成分に対し過敏症

（炭酸ランタン水和物）

▶ホスレノールOD錠250mg（院外）

Fosrenol 250mg/T　〔バイエル〕

〔薬価〕67.80円/T

▶炭酸ランタンOD錠250mg「フソー」㊒

Lanthanum carbonate 250mg/T　〔扶桑〕

〔薬価〕37.90円/T

〔先発品〕ホスレノールOD錠250mg

【効】慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】（内）1日750mgを開始用量とし，1日3回に分割して食直後に．最高用量は1日2,250mg

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】腸管穿孔，イレウス，消化管出血，消化管潰瘍

（沈降炭酸カルシウム）

▶沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」㊒

Precipitated calcium carbonate 500 mg/T　〔三和化学〕

〔薬価〕6.00円/T

〔先発品〕カルタン錠500

【効】次記患者における高リン血症の改善：保存期及び透析中の慢性腎不全患者

【用】（内）1日3.0gを3回に分割して食直後

【禁】甲状腺機能低下症，炭酸カルシウムに対し過敏症

（テナパノル塩酸塩）

▶フォゼベル錠5mg（試用）

Phozevel 5mg/T　〔協和キリン〕

〔薬価〕234.10円/T

▶フォゼベル錠10mg（試用）

Phozevel 10mg/T

〔薬価〕345.80円/T

【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】（内）1回5mgを開始用量とし，1日2回，朝食及び夕食直前．最高用量は1回30mg

【禁】2歳未満，本剤の成分に対し過敏症，機械的消化管閉塞又はその疑い

【重副】重度の下痢

（トコフェロールニコチン酸エステル）

▶ユベラNカプセル100mg（院外）

Juvela N 100mg/cap 〔エーザイ〕

〔薬価〕6.10円/cap

▶トコフェロールニコチン酸エステルカプセル100mg「トーワ」後

Tocopherol nicotinate 100mg/cap 〔東和薬品〕

〔薬価〕5.70円/cap

〔先発品〕ユベラNカプセル100mg

【効】①次記に伴う随伴症状：高血圧症，高脂質血症．②次記に伴う末梢循環障害：閉塞性動脈硬化症

【用】(内) 1日300～600mgを3回に分割

（ニセルゴリン）

▶サアミオン錠5mg

Sermion 5mg/T 〔田辺三菱〕

〔薬価〕14.40円/T

【効】脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善

【用】(内) 1日量15mgを3回に分割

【禁】頭蓋内出血後，止血が完成していない

（パチロマーソルビテクスカルシウム）

▶ビルタサ懸濁用散分包8.4g（院外）

Veltassa 8.4g/包 〔ゼリア〕

〔薬価〕949.50円/包

【効】高カリウム血症

【用】(内) 8.4gを開始用量とし，水で懸濁して，1日1回．最高用量は1日1回25.2g

【禁】本剤の成分に対し過敏症，腸閉塞

【重副】低カリウム血症，腸管穿孔，腸閉塞

（ビキサロマー）

▶キックリンカプセル250mg

Kiklin 250mg/cap 〔アステラス〕

〔薬価〕18.30円/cap

【効】慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】(内) 1回500mgを開始用量とし，1日3回食直前．1日7,500mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，腸閉塞

【重副】腸管穿孔，腸閉塞，虚血性腸炎，消化管出血，消化管潰瘍，便秘・便秘増悪，憩室炎，肝機能障害

（フィネレノン）

▶ケレンディア錠10mg（院外）

Kerendia 10mg/T 〔バイエル〕

〔薬価〕143.90円/T

▶ケレンディア錠20mg（院外）

Kerendia 20mg/T

〔薬価〕205.80円/T

【効】2型糖尿病を合併する慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

【用】(内) 次記の用量を1日1回．eGFRが60mL/min/1.73m^{2}以上：20mg，eGFRが60mL/min/1.73m^{2}未満：10mgから投与を開始し，血清カリウム値，eGFRに応じて，投与開始から4週間後を目安に20mgへ増量

【禁】本剤の成分に対し過敏症，イトラコナゾール，ポサコナゾール，ボリコナゾール，リトナビルを含有する製剤，アタザナビル，ダルナビル，ホスアンプレナビル，コビシスタットを含有する製剤，クラリスロマイシン，エンシトレルビルを投与中，本剤投与開始時に血清カリウム値が5.5mEq/Lを超えている患者，重度の肝機能障害

(Child-Pugh分類C)，アジソン病
【併用禁】イトラコナゾール（イトリゾール），ポサコナゾール（ノクサフィル），ボリコナゾール（ブイフェンド），リトナビル含有製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），アタザナビル（レイアタッツ），ダルナビル（プリジスタ，プリジスタナイーブ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ，シムツーザ，プレジコビックス），クラリスロマイシン（クラリス，クラリシッド），エンシトレルビル（ゾコーバ）
【重副】高カリウム血症

（ベルイシグアト）
▶ベリキューボ錠2.5mg
Verquvo 2.5mg/T　〔バイエル〕
〔薬価〕130.50円/T
▶ベリキューボ錠5mg
Verquvo 5mg/T
〔薬価〕228.70円/T
▶ベリキューボ錠10mg
Verquvo 10mg/T
〔薬価〕398.70円/T
【効】慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る
【用】(内) 1回2.5mgを1日1回食後から開始，2週間間隔で1回投与量を5mg及び10mgに段階的に増量．血圧等患者の状態に応じて適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激薬（リオシグアト）を投与中
【併用禁】可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激薬〈リオシグアト（アデムパス）〉
【重副】低血圧

（ポリスチレンスルホン酸カルシウム）
▶ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」㊒
Calcium polystyrene sulfonate 20%25g/個　〔三和化学〕
〔薬価〕77.80円/個
▶カリメート経口液20%
Kalimate 5.0g25g/包　〔興和〕
〔薬価〕77.80円/包
【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症
【用】(内) 1日15～30g（本剤として75～150g）を2～3回に分割
【禁】腸閉塞
【重副】腸管穿孔，腸閉塞，大腸潰瘍

（ポリスチレンスルホン酸ナトリウム）
▶ケイキサレートドライシロップ76%
Kayexalate 76%3.27g/包　〔鳥居〕
〔薬価〕8.20円/g
【効】急性および慢性腎不全による高カリウム血症
【用】(内) 1日量30g（本剤として39.24g）を2～3回に分割，その1回量を水50～150mLに懸濁し投与
【重副】心不全誘発，腸穿孔，腸潰瘍，腸壊死

▶アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液（試用）
Artcereb 500mL/袋　〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕1,689.00円/キット
上室液（糖・電解質液）成分（150mL中）：

ブドウ糖	0.305g
塩化ナトリウム	1.200g
塩化カルシウム水和物	0.085g
塩化マグネシウム	0.110g
下室液（電解質液）成分（350mL中）：	
炭酸水素ナトリウム	0.970g
塩化ナトリウム	2.375g
塩化カリウム	0.065g
リン酸二水素カリウム	0.075g
混合時〈電解質〉：	
Na^+	145mEq/L
K^+	2.8mEq/L
Mg^{2+}	2.2mEq/L
Ca^{2+}	2.3mEq/L
Cl^-	129mEq/L
HCO_3^-	23.1mEq/L
P	1.1mmol/L

【効】穿頭・開頭手術時の洗浄，脊髄疾患手術時の洗浄及び神経内視鏡手術時の灌流

【用】(注) 用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合．適量を使用．上限量は次記を目安とする．穿頭・開頭手術及び神経内視鏡手術：4000mL，脊髄疾患手術：3000mL

……

▶カデュエット配合錠4番（院外）

劇

Caduet 1錠　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕70.20円/T

1錠中：	
アムロジピンベシル酸塩（アムロジピンとして5mg）	6.94mg
アトルバスタチンカルシウム水和物（アトルバスタチンとして10mg）	10.85mg

【効】アムロジピン及びアトルバスタチンによる治療が適切である次記の患者：高血圧症又は狭心症と，高コレステロール血症又は家族性高コレステロール血症を併発している患者

アムロジピンとアトルバスタチンの効能・効果は次記のとおり．アムロジピン：高血圧症，狭心症．アトルバスタチン：高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内) 1日1回．次記のアムロジピンとアトルバスタチンの用法・用量に基づき，患者毎に用量を決めること．

アムロジピン

高血圧症：アムロジピンとして2.5～5mgを1日1回．1日1回10mgまで増量可．狭心症：アムロジピンとして5mgを1日1回．

アトルバスタチン

高コレステロール血症：アトルバスタチンとして10mgを1日1回．1日20mgまで増量可．家族性高コレステロール血症：アトルバスタチンとして10mgを1日1回．1日40mgまで増量可

【禁】本剤の成分又はジヒドロピリジン系化合物に対し過敏症．肝代謝能が低下していると考えられる次記のような患者：急性肝炎，慢性肝炎の急性増悪，肝硬変，肝癌，黄疸．妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦．グレカプレビル・ピブレンタスビルを投与中

【併用禁】アトルバスタチン〈グレカプレビル・ピブレンタスビル（マヴィレット）〉

【重副】アムロジピン：劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，房室ブロック，横紋筋融解症．アトルバスタチン：横紋筋融解症，ミオパチー，免疫介在性壊死性ミオパチー，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，過敏症，無顆粒球症，汎血球減少症，血小板減少症，

TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，高血糖，糖尿病，間質性肺炎，重症筋無力症

……

▶グリセオール注

Glyceol 200mL/袋　〔中外〕

〔薬価〕302.00円/袋

200mL中：	
濃グリセリン	20g
果糖	10g

【効】①頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の治療．頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の改善による次の疾患に伴う意識障害，神経障害，自覚症状の改善：脳梗塞（脳血栓，脳塞栓），脳内出血，くも膜下出血，頭部外傷，脳腫瘍，脳髄膜炎．脳外科手術後の後療法．②脳外科手術時の脳容積縮小．③眼内圧下降を必要とする場合．眼科手術時の眼容積縮小

【用】(注) ①1回200～500mL1日1～2回，500mLあたり2～3時間で点滴静注，期間1～2週間．②1回500mLを30分で点滴静注．③1回300～500mLを45～90分で点滴静注

【禁】先天性グリセリン・果糖代謝異常症，成人発症II型シトルリン血症

【重副】アシドーシス

……

22. 呼吸器官用薬
221. 呼吸促進剤
2219. その他の呼吸促進剤

（ドキサプラム塩酸塩水和物）

▶ドプラム注射液400mg 劇

Dopram 400mg20mL/V 〔キッセイ〕

〔薬価〕166.00円/mLV

【効】次記の状態における呼吸抑制ならびに覚醒遅延：①麻酔時．②中枢神経系抑制剤による中毒時．③遷延性無呼吸の鑑別診断．④急性ハイパーカプニアを伴う慢性肺疾患．⑤早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）但し，キサンチン製剤による治療で十分な効果が得られない場合に限る

【用】(注) ①0.5～1.0mg/kgを徐々に静注．5分間隔で通常量を投与し，総投与量は2.0mg/kgまで．点滴静注の場合は，はじめ約5mg/分の速度で投与し，速度を適宜調節．5.0mg/kgまで．②0.5～2.0mg/kgを徐々に静注．初回投与に反応があった患者には維持量として，通常量を5～10分間隔で投与し，1～2時間間隔で繰り返す．点滴静注の場合は1.0～3.0mg/kg/時で．③1.0～2.0mg/kgを静注．呼吸興奮が十分生じない場合は呼吸抑制の原因が筋弛緩剤の残存効果によることを考慮．④1.0～2.0mg/kg/時で点滴静注．開始後1～2時間は，動脈血ガスを30分毎に測定し，血液ガスの改善がみられないか，悪化する場合にはレスピレータの使用を考慮．血液ガスの改善がみられ，重篤な副作用が生じなければ継続してもよい．動脈血ガス分圧の測定は適宜行い，血液ガスが適当なレベルに達したら中断し，酸素吸入は必要に応じて継続．中断後，$PaCO_2$が上昇した場合には再投与を考慮．1日2400mgまで．⑤初回投与量1.5mg/kgを1時間かけて点滴静注，その後，維持投与として0.2mg/kg/hrの速度で点滴静注．なお，十分な効果が得られない場合は，0.4mg/kg/hrまで適宜増量

【禁】〈効能共通〉てんかん及び他の痙攣状態，呼吸筋・胸郭・胸膜などの異常により換気能力低下，重症高血圧症及び脳血管障害患者，冠動脈疾患，明瞭な代償不全性心不全，新生児，低出生体重児（早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）の患児を除く），本剤の成分に対し過敏症．〈早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）〉壊死性腸炎又はその疑いのある患児［壊死性腸炎が悪化又は発症するおそれ］

【重副】〈効能共通〉興奮状態，振戦，間代性痙攣，筋攣縮，テタニー，声門痙攣．〈早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）〉壊死性腸炎，胃穿孔，胃腸出血

（ナロキソン塩酸塩）

▶ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」 劇

Naloxone hydrochloride 0.2mg1mL/A 〔アルフレッサ〕

〔薬価〕899.00円/A

【効】麻薬による呼吸抑制ならびに覚醒遅延の改善

【用】(注) 1回0.2mgを静注．効果不十分の場合2～3分間隔で0.2mgを1～2回追加

【禁】本剤の成分に対し過敏症，バルビツール系薬剤等の非麻薬性中枢神経抑制剤又は病的原因による呼吸抑制

【重副】肺水腫

（フルマゼニル）

▶アネキセート注射液0.5mg ㊎劇
Anexate 0.5mg5mL/A 〔サンド〕
〔薬価〕2,001.00円/A
【効】ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善
【用】（注）初回0.2mgを緩徐に静注．投与後4分以内に望まれる覚醒状態が得られない場合は更に0.1mgを追加．1分間隔で0.1mgずつを総投与量1mgまで，ICU領域では2mgまで投与を繰り返す
【禁】本剤及びベンゾジアゼピン系薬剤に対し過敏症，長期間ベンゾジアゼピン系薬剤を投与されているてんかん患者
【重副】ショック，アナフィラキシー

222. 鎮咳剤

2221. エフェドリン及びマオウ製剤

（エフェドリン塩酸塩）

▶エフェドリン「ナガキ」注射液40mg ㊎劇
Ephedrin 40mg1mL/A 〔日医工〕
〔薬価〕97.00円/A
【効】①次記疾患に伴う咳嗽：気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル），②鼻粘膜充血・腫脹．③麻酔時の血圧降下
【用】（注）①②1回25～40mgを皮下注．③1回4～8mgを静注
【禁】カテコールアミン（アドレナリン，イソプレナリン，ドパミン等）投与中
【併用禁】カテコールアミン〈アドレナリン（ボスミン），イソプロテレノール（プロタノール等），ドパミン等〉
【重副】心室細動，心室頻拍，冠れん縮等，重篤な血清カリウム値の低下

2223. デキストロメトルファン製剤

（デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物）

▶デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠15mg「NP」 ㊎
Dextromethorphan hydrobromide 15mg/T 〔ニプロ〕
〔薬価〕8.60円/T

▶メジコン錠15mg（院外）
Medicon 15mg/T 〔塩野義〕
〔薬価〕8.60円/T
【効】①次記疾患に伴う咳嗽：感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル），②気管支造影術及び気管支鏡検査時の咳嗽
【用】（内）1回15～30mgを1日1～4回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】呼吸抑制，ショック，アナフィラキシー

2229. その他の鎮咳剤

（クロペラスチン塩酸塩）

▶フスタゾール糖衣錠10mg
Hustazol 10mg/T 〔ニプロ〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】次の疾患に伴う咳嗽：感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，肺癌
【用】（内）1日30～60mgを3回に分割．

小児：1日2歳未満7.5mg，2歳以上4歳未満7.5～15mg，4歳以上7歳未満15～30mg，3回に分割

223. 去たん剤
2233. システイン系製剤

(L－カルボシステイン)

▶カルボシステインシロップ小児用5%「NIG」㊩

Carbocisteine 50mg/mL
〔日医工ニプロES武田〕
〔薬価〕2.70円/mL
〔先発品〕ムコダインシロップ5%
【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿．③滲出性中耳炎の排液
【用】(内) 幼・小児：1日30mg（本剤0.6mL）/kgを3回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

(L－カルボシステイン)

▶ムコダイン錠500mg（院外）

Mucodyne 500mg/T 〔杏林〕
〔薬価〕10.40円/T

▶カルボシステイン錠500mg「トーワ」

Carbocisteine 500mg/T 〔東和薬品〕
〔薬価〕10.40円/T
【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿
【用】(内) 1回500mgを1日3回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

(L－カルボシステイン)

▶ムコダインDS50%

Mucodyne 50% 500mg/g 〔杏林〕
〔薬価〕14.90円/g
【効】①（成人・小児）次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②（成人・小児）慢性副鼻腔炎の排膿．③（小児のみ）滲出性中耳炎の排液
【用】(内) 1回500mg（本剤1.0g）を用時懸濁し，1日3回．小児：1回10mg/kg（本剤0.02g/kg）を用時懸濁し，1日3回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

(フドステイン)

▶クリアナール錠200mg

Cleanal 200mg/T 〔田辺三菱〕
〔薬価〕10.40円/T
【効】次の慢性呼吸器疾患における去痰：気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，肺気腫，非定型抗酸菌症，びまん性汎細気管支炎
【用】(内) 1回400mg1日3回食後
【重副】肝機能障害，黄疸，Stevens-Johnson症候群，TEN

2234. ブロムヘキシン製剤

（ブロムヘキシン塩酸塩）

▶ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」後

Bromhexine hydrochloride 0.2%45mL/本 〔武田〕

〔薬価〕5.60円/mL

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，塵肺症，手術後

【用】(外) 1回4mg（本剤として2mL）を生理食塩液等で約2.5倍に希釈，1日3回ネブライザーで吸入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（ブロムヘキシン塩酸塩）

▶ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」後

Bromhexine hydrochloride 4mg2mL/A 〔武田〕

〔薬価〕59.00円/A

【効】①経口投与困難な場合における次記疾患ならびに状態の去痰：肺結核，塵肺症，手術後．②気管支造影後の造影剤の排泄促進

【用】(注) 1回4～8mgを1日1～2回筋注又は静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

2239. その他の去たん剤

（アンブロキソール塩酸塩）

▶アンブロキソール塩酸塩錠15mg「トーワ」(院外)後

Ambroxol hydrochloride 15mg/T 〔東和薬品〕

〔薬価〕5.90円/T

〔先発品〕ムコソルバン錠15mg

【効】①次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難．②慢性副鼻腔炎の排膿

【用】(内) 1回15mgを1日3回

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群

……

（アンブロキソール塩酸塩）

▶アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「ニプロ」後

Ambroxol hydrochloride OD 45mg/T 〔ニプロ〕

〔薬価〕16.10円/T

〔先発品〕ムコソルバンL錠45mg

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難

【用】(内) 1回45mgを1日1回

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群

……

（アンブロキソール塩酸塩）

▶小児用ムコソルバンシロップ0.3%

Mucosolvan 0.3% 3mg/mL 〔帝人〕

〔薬価〕6.90円/mL

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息

【用】(内) 幼・小児：1日0.9mg/kg（本剤として0.3mL/kg）を3回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群

……

（アンブロキソール塩酸塩）

▶小児用ムコソルバンDS1.5%

Mucosolvan 1.5% 15mg/g　〔帝人〕

〔薬価〕31.10円/g

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息

【用】(内) 幼・小児：1日0.9mg/kg（本剤として0.06g/kg）を3回に分割，用時溶解

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群

224. 鎮咳去たん剤

2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）

（コデインリン酸塩水和物）

▶コデインリン酸塩散1%「メタル」 劇

Codeine phosphate 10mg/g

〔吉田ニ日興〕

〔薬価〕10.50円/g

【効】①各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静．②疼痛時における鎮痛．③激しい下痢症状の改善

【用】(内) 1回20mg（本剤として2g），1日60mg（本剤として6g）

【禁】重篤な呼吸抑制，12歳未満の小児，扁桃摘除術後又はアデノイド切除術後の鎮痛目的で使用する18歳未満，気管支喘息発作中，重篤な肝機能障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，アヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎

【重副】依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸

2249. その他の鎮咳去たん剤

（チペピジンヒベンズ酸塩）

▶アスベリン散10%

Asverin 100mg/g　〔ニプロ〕

〔薬価〕17.40円/g

▶アスベリンシロップ0.5%

Asverin 5mg/mL

〔薬価〕2.55円/mL

【効】次記疾患に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難：感冒，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル），急性気管支炎，慢性気管支炎，肺炎，肺結核，気管支拡張症

【用】(内) 1日60～120mg3回に分割．小児：1日1歳未満5～20mg，1歳以上3歳未満10～25mg，3歳以上6歳未満15～40mgを3回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー

225. 気管支拡張剤

2251. キサンチン系製剤

（テオフィリン）

▶テオドール錠100mg

Theodur 100mg/T　〔田辺三菱〕

ハイリスク

〔薬価〕6.10円/T

【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫

【用】(内) 1回200mg，小児1回100～200mgを，1日2回，朝及び就寝前．気管支喘息については，成人1回400mgを，1日1回就寝前に投与もできる

【禁】本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴，12時間以内にアデノシン（アデノスキャン）を使用

【併用禁】アデノシン（アデノスキャ

ン）投与する場合は12時間以上の間隔をあける
【重副】痙攣，意識障害，急性脳症，横紋筋融解症，消化管出血，赤芽球癆，アナフィラキシーショック，肝機能障害，黄疸，頻呼吸，高血糖症

2252. イソプレナリン系製剤

（テルブタリン硫酸塩）
▶ブリカニール錠2mg（院外）
Bricanyl 2mg/T　〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難等の諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，喘息性気管支炎，気管支拡張症及び肺気腫
【用】(内）1回量として，次記用量を1日3回．成人：4mg，6歳以上の小児：2mg，5歳以下の幼児：1mg
【禁】本剤に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下

2254. サルブタモール製剤

（サルブタモール硫酸塩）
▶サルタノールインヘラー 100μg
Sultanol 0.16%13.5mL/本
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕454.50円/瓶
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，小児喘息，肺気腫，急・慢性気管支炎，肺結核
【用】(外）1回200μg（2吸入），小児：1回100μg（1吸入）を吸入
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】重篤な血清カリウム値低下，ショック，アナフィラキシー

（サルブタモール硫酸塩）
▶ベネトリン吸入液0.5%
Venetlin 5mg/mL・30mL
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕15.80円/mL
【効】次記疾患の気道閉塞性障害にもとづく諸症状の緩解：気管支喘息，小児喘息，肺気腫，急・慢性気管支炎，肺結核
【用】(外）1回1.5～2.5mg（本剤として0.3～0.5mL），小児：1回0.5～1.5mg（本剤として0.1～0.3mL）を深呼吸しながら吸入器を用いて吸入
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】重篤な血清カリウム値低下，ショック，アナフィラキシー

2259. その他の気管支拡張剤

（アクリジニウム臭化物）
▶エクリラ400μgジェヌエア60吸入用（院外）
Eklira 60吸入/キット　〔杏林〕
〔薬価〕4,157.60円/キット
1回吸入量：
アクリジニウム臭化物　400μg
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外）1回1吸入（400μg）を1日2回
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対して過敏症
【重副】心房細動

（イプラトロピウム臭化物水和物）
▶アトロベントエロゾル20μg
Atrovent 4.2mg10mL/本　〔帝人〕

〔薬価〕581.10円/瓶
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫
【用】(外) 専用のアダプターを用いて，1回1～2噴射（20～40μg）を1日3～4回吸入
【禁】本剤の成分又はアトロピン系薬剤に対して過敏症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大症
【重副】アナフィラキシー，上室性頻脈，心房細動

（インダカテロールマレイン酸塩）

▶オンブレス吸入用カプセル150μg

Onbrez 150μg/cap　〔ノバルティス〕
〔薬価〕125.40円/cap
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 1回150μg（1カプセル）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な血清カリウム値の低下

（ウメクリジニウム臭化物）

▶エンクラッセ62.5μgエリプタ30吸入用（院外）

Encruse 30吸入/キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕4,016.20円/キット
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 1吸入（62.5μg）を1日1回
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対して過敏症
【重副】心房細動

（グリコピロニウム臭化物）

▶シーブリ吸入用カプセル50μg（院外）

Seebri 50μg/cap　〔ノバルティス〕
〔薬価〕124.30円/cap
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 1回50μg（1カプセル）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心房細動

（クレンブテロール塩酸塩）

▶スピロペント錠10μg

Spiropent 10μg/T　〔帝人〕
〔薬価〕7.30円/T
【効】①次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎．②次記疾患に伴う尿失禁：腹圧性尿失禁
【用】(内) ①1回20μgを1日2回，朝及び就寝前．頓用として，1回20μg．5歳以上の小児：1回0.3μg/kgを1日2回，朝及び就寝前．頓用として，5歳以上の小児：1回0.3μg/kg．頓用を反復しなければならない場合には，早急に医師の指示を受けさせる．②1回20μgを1日2回，朝及び夕．60μg/日まで
【禁】下部尿路閉塞，本剤に対して過敏症
【重副】β2刺激剤で重篤な血清カリウム値の低下（血清カリウム値の低下作用は，キサンチン誘導体，ステロイド剤及び利尿剤の併用により増強することがあるので，重症喘息患者では特に

注意）

（クロモグリク酸ナトリウム）

▶インタール吸入液1%

Intal 20mg2mL/A　〔サノフィ〕

〔薬価〕25.90円/A

【効】気管支喘息

【用】（外）朝，昼及び就寝前ないしは朝，昼，夕及び就寝前1回20mg（1アンプル）ずつ，1日60～80mg（3～4アンプル）を電動式ネブライザーを用いて吸入．症状の緩解が得られれば，その後の経過を観察しながら1日40～60mg（2～3アンプル）に減量

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】気管支痙攣，PIE症候群，アナフィラキシー

（チオトロピウム臭化物水和物）

▶スピリーバ1.25μgレスピマット60吸入（院外）

Spiriva 1.25μg60吸入/本　〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕1,766.50円/キット

【効】気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

【用】（外）スピリーバ1.25μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして2.5μg）を1日1回．症状・重症度に応じて，スピリーバ2.5μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回吸入

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，アトロピン及びその類縁物質あるいは本剤の成分に対して過敏症

【重副】心不全，心房細動，期外収縮，イレウス，閉塞隅角緑内障，アナフィラキシー

（チオトロピウム臭化物水和物）

▶スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入

Spiriva 2.5μg60吸入/本　〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕3,100.90円/キット

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫），気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

【用】（外）慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回．気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：スピリーバ1.25μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして2.5μg）を1日1回．症状・重症度に応じて，スピリーバ2.5μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回吸入

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，アトロピン及びその類縁物質あるいは本剤の成分に対して過敏症

【重副】心不全，心房細動，期外収縮，イレウス，閉塞隅角緑内障，アナフィラキシー

（チオトロピウム臭化物水和物）

▶スピリーバ吸入用カプセル18μg（院外）

Spiriva 18μg/cap〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕99.60円/cap

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

【用】（外）1回1カプセル（18μg）を1日1回専用の吸入用器具（ハンディヘラー）を用いて吸入

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等に

よる排尿障害，アトロピン及びその類縁物質あるいは本剤の成分に対して過敏症

【重副】心不全，心房細動，期外収縮，イレウス，閉塞隅角緑内障，アナフィラキシー

……

（ツロブテロール）

▶ホクナリンテープ0.5mg

Hokunalin 0.5mg/枚 〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕19.30円/枚

▶ホクナリンテープ1mg

Hokunalin 1mg/枚

〔薬価〕26.00円/枚

▶ホクナリンテープ2mg

Hokunalin 2mg/枚

〔薬価〕39.00円/枚

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1日1回2mg，小児：0.5～3歳未満0.5mg，3～9歳未満1mg，9歳以上2mgを胸部，背部又は上腕部のいずれかに貼付

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）

▶メプチンシロップ5μg/mL

Meptin 5μg/mL 〔大塚〕

〔薬価〕6.90円/mL

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎，喘息様気管支炎

【用】（内）1回50μg（本剤として10mL）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．6歳以上の小児：1回25μg（本剤として5mL）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．6歳未満の乳幼児：1回1.25μg/kg（本剤として0.25mL/kg）を1日2回，朝及び就寝前ないしは1日3回，朝，昼及び就寝前

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値低下（血清カリウム値の低下作用は，キサンチン誘導体，ステロイド剤及び利尿剤の併用により増強することがあるので，重症喘息患者では特に注意）

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）

▶メプチンドライシロップ0.005%

Meptin 50μg/g 〔大塚〕

〔薬価〕32.30円/g

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎，喘息様気管支炎

【用】（内）1回50μg（本剤として1g）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．用時溶解．6歳以上の小児：1回25μg（本剤として0.5g）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．用時溶解．6歳未満の乳幼児：1回1.25μg/kg（本剤として0.025g/kg）を1日2回，朝及び就寝前ないしは1日3回，朝，昼及び就寝前．用時溶解

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値低下（血清カリウム値の低下作用は，キサンチン誘導体，ステロイド剤及び利尿剤の併用により増強することがあるので，重症喘息患者では特に注意）

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）

▶メプチン吸入液ユニット0.3mL

Meptin 100μg/mL（0.3mL/個）〔大塚〕

〔薬価〕25.00円/個

▶メプチン吸入液ユニット0.5mL

Meptin 100μg/mL（0.5mL/個）

〔薬価〕25.60円/個

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1回30～50μg（本剤として0.3～0.5mL），小児：1回10～30μg（本剤として0.1～0.3mL）を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下（血清カリウム値の低下作用は，キサンチン誘導体，ステロイド剤及び利尿剤の併用により増強することがあるので，重症喘息患者では特に注意）

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）

▶メプチンエアー 10μg吸入100回

Meptin 143μg/g 5mL/キット（1回噴霧中10μg）〔大塚〕

〔薬価〕1,060.90円/キット

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1回20μg（2吸入），小児：1回10μg（1吸入）

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下（血清カリウム値の低下作用は，キサンチン誘導体，ステロイド剤及び利尿剤の併用により増強することがあるので，重症喘息患者では特に注意）

……

（ベクロメタゾンプロピオン酸エステル）

▶キュバール100エアゾール（院外）

Qvar 8.7g/本（1回の噴霧主薬量：100μg）〔住友ファーマ〕

〔薬価〕1,732.20円/瓶

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100μgを1日2回口腔内に噴霧吸入，1日800μgまで．小児：1回50μgを1日2回口腔内に噴霧吸入，1日200μgまで

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，全身の真菌症，本剤の成分に対して過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）

……

（ホルモテロールフマル酸塩水和物）

▶オーキシス9μgタービュヘイラー 28吸入（院外）

Oxis 252μg/本（1回吸入量：9μg）〔Meiji Seika〕

〔薬価〕1,058.90円/キット

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

【用】（外）1回1吸入（9μg）を1日2回吸入

【禁】本剤の成分に対して過敏症

【重副】重篤な血清カリウム値の低下

……

▶アノーロエリプタ30吸入用

Anoro ellipta 30吸入/キット〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕5,445.10円/キット

1ブリスター中：

ウメクリジニウム臭化物　74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）
ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg
（ビランテロールとして25μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) 1吸入（ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回投与

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】心房細動

▶ウルティブロ吸入用カプセル

Ultibro 1cap　〔ノバルティス〕

〔薬価〕160.60円/cap

1cap中：
グリコピロニウム臭化物　63μg
（グリコピロニウムとして50μg）
インダカテロールマレイン酸塩　143μg
（インダカテロールとして110μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) 1回1カプセル（グリコピロニウムとして50μg及びインダカテロールとして110μg）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な血清カリウム値の低下，心房細動

▶スピオルトレスピマット60吸入

Spiolto 60吸入/キット　〔日本ベーリンガー〕

〔薬価〕5,353.80円/キット

1噴霧中：
チオトロピウム　2.5μg
（チオトロピウム臭化物水和物として3.124μg）
オロダテロール　2.5μg
（オロダテロール塩酸塩として2.736μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) 1回2吸入（チオトロピウムとして5μg及びオロダテロールとして5μg）を1日1回

【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，アトロピン及びその類縁物質あるいは本剤の成分に対し過敏症

【重副】心不全，心房細動，期外収縮，イレウス，閉塞隅角緑内障，アナフィラキシー

▶ビベスピエアロスフィア120吸入（院外）

Bevespi 120吸入/キット　〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕5,561.50円/キット

1回噴霧量：
グリコピロニウム臭化物　9.0μg
（グリコピロニウムとして7.2μg）
ホルモテロールフマル酸塩水和物　5.0μg

（ホルモテロールフマル酸塩として4.8μg）
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】（外）1回2吸入（グリコピロニウムとして14.4μg，ホルモテロールフマル酸塩として9.6μg）を1日2回
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心房細動，重篤な血清カリウム値の低下

226. 含嗽剤

（アズレンスルホン酸ナトリウム水和物）
▶アズノールうがい液4%後
Azunol 4%5mL/本　〔日本新薬〕
【薬価】24.30円/mL
【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，急性歯肉炎，舌炎，口腔創傷
【用】（外）1回4～6mg（1回押し切り分，又は5～7滴）を，適量（約100mL）の水又は微温湯に溶解し，1日数回含嗽

（ポビドンヨード）
▶イソジンガーグル液7%（院外）
Isodine 7%30mL/本　〔塩野義〕
【薬価】3.10円/mL
【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防，口腔内の消毒
【用】（外）用時15～30倍（本剤2～4mLを約60mLの水）に希釈し，1日数回含嗽
【禁】本剤又はヨウ素に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

229. その他の呼吸器官用薬

（オマリズマブ（遺伝子組換え））
▶ゾレア皮下注75mgペン　劇 生
Xolair 75mg0.5mL/キット　〔ノバルティス〕
〔薬価〕11,927.00円/キット
▶ゾレア皮下注150mgペン　劇 生
Xolair 150mg1mL/キット
〔薬価〕21,830.00円/キット
▶ゾレア皮下注300mgペン　劇 生
Xolair 300mg2mL/キット
〔薬価〕40,091.00円/キット
【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る），②季節性アレルギー性鼻炎（既存治療で効果不十分な重症又は最重症患者に限る），最適使用推進ガイドライン対象，③特発性の慢性蕁麻疹（既存治療で効果不十分な患者に限る）
【用】（注）①②1回75～600mgを2又は4週間毎に皮下注（②は成人及び12歳以上の小児），1回あたりの投与量並びに投与間隔は，初回投与前の血清中総IgE濃度及び体重に基づき，次の様に設定
〈投与前の血清中総IgE濃度（I.U./mL）及び体重（kg）ごとの1回投与量一覧〉
4週間毎投与（4週間毎投与の表に該当しない場合には2週間毎投与の表に従い投与すること）
（1）IgE濃度≧30～100I.U./mLの場

合：体重≧20～40kg　4週間毎1回75mg投与，体重＞40～90kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞90～150kg　4週間毎1回300mg投与
(2) IgE濃度＞100～200I.U./mLの場合：体重≧20～40kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞40～90kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞90～125kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞125～150kg　4週間毎1回600mg投与
(3) IgE濃度＞200～300I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞40～60kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞60～90kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞90～125kg　4週間毎1回600mg投与
(4) IgE濃度＞300～400I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞40～70kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞70～90kg　4週間毎1回600mg投与
(5) IgE濃度＞400～500I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～50kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞50～70kg　4週間毎1回600mg投与
(6) IgE濃度＞500～600I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞40～60kg　4週間毎1回600mg投与
(7) IgE濃度＞600～700I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg　4週間毎1回600mg投与
2週間毎投与（2週間毎投与の表に該当しない場合には4週間毎投与の表に従い投与すること）
(1) IgE濃度＞200～300I.U./mLの場合：体重＞125～150kg　2週間毎1回375mg投与
(2) IgE濃度＞300～400I.U./mLの場合：体重＞90～125kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞125～150kg　2週間毎1回525mg投与
(3) IgE濃度＞400～500I.U./mLの場合：体重＞70～90kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞90～125kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞125～150kg　2週間毎1回600mg投与
(4) IgE濃度＞500～600I.U./mLの場合：体重＞60～70kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞70～90kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞90～125kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞125～150kg　投与不可
(5) IgE濃度＞600～700I.U./mLの場合：体重＞25～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞50～60kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞60～80kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞80～90kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞90～150kg　投与不可
(6) IgE濃度＞700～800I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞50～70kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞70～80kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞80～90kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞90～150kg　投与不可
(7) IgE濃度＞800～900I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞40～50kg　2週

間毎1回375mg投与，体重＞50～60kg 2週間毎1回450mg投与，体重＞60～70kg 2週間毎1回525mg投与，体重＞70～80kg 2週間毎1回600mg投与，体重＞80～150kg 投与不可
(8) IgE濃度＞900～1000I.U./mLの場合：体重≧20～25kg 2週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg 2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg 2週間毎1回375mg投与，体重＞40～50kg 2週間毎1回450mg投与，体重＞50～60kg 2週間毎1回525mg投与，体重＞60～70kg 2週間毎1回600mg投与，体重＞70～150kg 投与不可
(9) IgE濃度＞1000～1100I.U./mLの場合：体重≧20～25kg 2週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg 2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg 2週間毎1回375mg投与，体重＞40～50kg 2週間毎1回450mg投与，体重＞50～60kg 2週間毎1回600mg投与，体重＞60～150kg 投与不可
(10) IgE濃度＞1100～1200I.U./mLの場合：体重≧20～30kg 2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg 2週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg 2週間毎1回525mg投与，体重＞50～60kg 2週間毎1回600mg投与，体重＞60～150kg 投与不可
(11) IgE濃度＞1200～1300I.U./mLの場合：体重≧20～25kg 2週間毎1回300mg投与，体重＞25～30kg 2週間毎1回375mg投与，体重＞30～40kg 2週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg 2週間毎1回525mg投与，体重＞50～150kg 投与不可
(12) IgE濃度＞1300～1500I.U./mLの場合：体重≧20～25kg 2週間毎1回300mg投与，体重＞25～30kg 2週間毎1回375mg投与，体重＞30～40kg 2週間毎1回525mg投与，体重＞40～50kg 2週間毎1回600mg投与，体重＞50～150kg 投与不可
本一覧では，臨床推奨用量である0.008mg/kg/〔I.U./mL〕以上（2週間間隔皮下投与時）又は0.016mg/kg/〔I.U./mL〕以上（4週間間隔皮下投与時）となるよう投与量が設定されている．③成人及び12歳以上の小児に1回300mgを4週間毎に皮下注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（ゲーファピキサントクエン酸塩）

▶リフヌア錠45mg（医外）

Lyfnua 45mg/T 〔杏林〕
〔薬価〕187.40円/T
【効】難治性の慢性咳嗽
【用】(内) 1回45mgを1日2回
【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（シクレソニド）

▶オルベスコ100μgインヘラー 56吸入用

Alvesco 5.6mg3.3g/缶 56回（1回吸入量：100μg） 〔帝人〕
〔薬価〕898.50円/キット

▶オルベスコ200μgインヘラー 56吸入用

Alvesco 11.2mg3.3g/缶 56回（1回吸入量：200μg）
〔薬価〕1,112.10円/キット
【効】気管支喘息
【用】(外) 100～400μgを1日1回吸入投与．1日800μgまで．1日800μgを投与する場合は，朝，夜の1日2回に分割．小児：100～200μgを1日1回吸入投与．良好に症状がコントロールされている場合は50μg1日1回まで減量可
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染

症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症

……

（テゼペルマブ（遺伝子組換え））

▶テゼスパイア皮下注210mgペン

劇生

Tezspire 210mg1.91mL/キット

〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕170,987.00円/キット

【効】気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）

【用】（注）成人及び12歳以上の小児には1回210mgを4週間隔で皮下注

【警告】本剤の投与は，適応疾患の治療に精通している医師のもとで行うこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な過敏症，心臓障害

……

（ブデソニド）

▶パルミコート200μgタービュヘイラー 56吸入（院外）

Pulmicort 11.2mg/本（1吸入量：200μg）　〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕911.60円/瓶

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100～400μgを1日2回吸入．1日1600μgまで．小児：1回100～200μgを1日2回吸入，1日800μgまで，良好に症状がコントロールされている場合は100μg1日1回まで減量可

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症（接触性皮膚炎を含む）

……

（ブデソニド）

▶パルミコート吸入液0.25mg（院外）

Pulmicort 0.25mg2mL/A

〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕104.90円/A

▶パルミコート吸入液0.5mg（院外）

Pulmicort 0.5mg2mL/A

〔薬価〕142.50円/A

【効】気管支喘息

【用】（外）0.5mgを1日2回又は1mgを1日1回，ネブライザーを用いて吸入投与．1日2mgまで．小児：0.25mgを1日2回又は0.5mgを1日1回，ネブライザーを用いて吸入投与．1日1mgまで

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症（接触性皮膚炎を含む）

……

（フルチカゾンフランカルボン酸エステル）

▶アニュイティ 100μgエリプタ30吸入用（院外）

Arnuity 100μg/吸入，30吸入/本

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕1,301.20円/キット

▶アニュイティ 200μgエリプタ30吸入用（院外）

Arnuity 200μg/吸入，30吸入/本

〔薬価〕1,683.50円/キット

【効】気管支喘息

【用】（外）1日1回吸入

【禁】本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症

【重副】アナフィラキシー反応

……

（フルチカゾンプロピオン酸エステル）

▶フルタイド50μgエアゾール120吸入用（院外）

Flutide 9.72mg10.6g/缶（1吸入量：50μg）　〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕891.70円/瓶

【効】気管支喘息
【用】(外) 1回100μgを1日2回吸入．1日800μgまで．小児：1回50μgを1日2回吸入．1日200μgまで
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症
【重副】アナフィラキシー

(フルチカゾンプロピオン酸エステル)

▶フルタイド200ディスカス（院外）

Flutide 200μg・60ブリスター /個
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕1,247.60円/個
【効】気管支喘息
【用】(外) 1回100μgを1日2回吸入．1日800μgまで
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症
【重副】アナフィラキシー

(ベンラリズマブ（遺伝子組換え))

▶ファセンラ皮下注30mgペン 劇生

Fasenra 30mg1mL/キット
〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕351,731.00円/キット
【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
【用】(注) ①成人，12歳以上の小児及び体重35kg以上の6歳以上12歳未満の小児：1回30mgを，初回，4週後，8週後に皮下注，以降，8週間隔で皮下注．②1回30mgを4週間隔で皮下注
【禁】本剤及び本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な過敏症

(メポリズマブ（遺伝子組換え))

▶ヌーカラ皮下注100mgペン 劇生

Nucala 100mg/筒
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕159,891.00円/キット
【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る），②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症．③鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）
【用】(注) ①成人及び12歳以上の小児：1回100mgを4週間ごとに皮下注．②1回300mgを4週間ごとに皮下注．③1回100mgを4週間ごとに皮下注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー

(モメタゾンフランカルボン酸エステル)

▶アズマネックスツイストヘラー 200μg60吸入（院外）

Asmanex 200μg/吸入，60吸入/本
〔オルガノン〕
〔薬価〕1,366.90円/キット
【効】気管支喘息
【用】(外) 1回100μgを1日2回．1日800μgまで
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)
【重副】アナフィラキシー

▶アテキュラ吸入用カプセル高用量（院外）

Atectura inhalation capsules 1cap
〔ノバルティス〕
〔薬価〕161.50円/cap

1cap中：
インダカテロール酢酸塩　173μg
（インダカテロールとして150μg）
モメタゾンフランカルボン酸エステル　320μg

▶アテキュラ吸入用カプセル中用量（院外）

Atectura inhalation capsules 1cap
〔薬価〕144.70円/cap

1cap中：
インダカテロール酢酸塩　173μg
（インダカテロールとして150μg）
モメタゾンフランカルボン酸エステル　160μg

▶アテキュラ吸入用カプセル低用量（院外）

Atectura inhalation capsules 1cap
〔薬価〕132.40円/cap

1cap中：
インダカテロール酢酸塩　173μg
（インダカテロールとして150μg）
モメタゾンフランカルボン酸エステル　80μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】（外）アテキュラ吸入用カプセル低用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入．症状に応じて次記用量の1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入
アテキュラ吸入用カプセル中用量
アテキュラ吸入用カプセル高用量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）
【重副】アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下，心房細動

……

▶アドエア50エアゾール120吸入用

Adoair 120回噴霧/缶
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕3,282.10円/瓶

1回噴霧中：
サルメテロールキシナホ酸塩含量　36.3μg
（サルメテロールとして25μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル含量　50μg

▶アドエア100ディスカス60吸入用

Adoair 60ブリスター /キット
〔薬価〕3,111.10円/キット

1ブリスター中：
サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg
（サルメテロールとして50μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル　100μg

▶アドエア250エアゾール120吸入用

Adoair 120回噴霧/缶
〔薬価〕4,354.50円/瓶

1回噴霧中：
サルメテロールキシナホ酸塩含量　36.3μg
（サルメテロールとして25μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル含量　250μg

▶アドエア500ディスカス60吸入用（院外）

Adoair 60ブリスター /キット

〔薬価〕3,952.10円/キット

1ブリスター中：
サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg
（サルメテロールとして50μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル 500μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】（外）1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入
症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500μgを1日2回吸入.
アドエア500ディスカス1回1吸入
アドエア250エアゾール1回2吸入
小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与.
1回サルメテロールとして25μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μgを1日2回吸入.
アドエア50エアゾール1回1吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値低下，肺炎

▶アドエア250ディスカス60吸入用（院外）

Adoair 60ブリスター /キット
〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕3,625.30円/キット

1ブリスター中：
サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg
（サルメテロールとして50μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル 250μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】（外）①1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入
症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500μgを1日2回吸入.
アドエア500ディスカス1回1吸入
アドエア250エアゾール1回2吸入

小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与.
1回サルメテロールとして25μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μgを1日2回吸入.
アドエア50エアゾール1回1吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入.
②1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値低下，肺炎

▶エナジア吸入用カプセル高用量

Enerzair inhalation capsules 1cap
〔ノバルティス〕
〔薬価〕331.50円/cap

1cap中：	
インダカテロール酢酸塩（インダカテロールとして150μg）	173μg
グリコピロニウム臭化物（グリコピロニウムとして50μg）	63μg
モメタゾンフランカルボン酸エステル	160μg

▶エナジア吸入用カプセル中用量

Enerzair inhalation capsules 1cap
〔薬価〕290.30円/cap

1cap中：	
インダカテロール酢酸塩（インダカテロールとして150μg）	173μg
グリコピロニウム臭化物（グリコピロニウムとして50μg）	63μg
モメタゾンフランカルボン酸エステル	80μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入β2刺激剤及び長時間作用性吸入抗コリン剤の併用が必要な場合）
【用】(外）エナジア吸入用カプセル中用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入．症状に応じてエナジア吸入用カプセル高用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)
【重副】アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下，心房細動

▶シムビコートタービュヘイラー 60吸入

Symbicort 60吸入/本
〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕2,535.30円/キット

1回吸入量：	
ブデソニド	160μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物	4.5μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状

の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) ①維持療法として1回1吸入（ブデソニドとして160μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として4.5μg）を1日2回吸入．維持療法としての1日の最高量は1回4吸入1日2回（合計8吸入：ブデソニドとして1280μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として36μg）まで
維持療法として1回1吸入あるいは2吸入を1日2回投与している患者は，発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可．維持療法に加えて頓用吸入する場合は，発作発現時に1吸入．数分経過しても発作が持続する場合には，さらに追加で1吸入．必要に応じてこれを繰り返すが，1回の発作発現につき，最大6吸入まで．
維持療法と頓用吸入を合計した本剤の1日の最高量は，通常8吸入までとするが，一時的に1日合計12吸入（ブデソニドとして1920μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として54μg）まで増量可．②1回2吸入（ブデソニドとして320μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として9μg）を1日2回吸入
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症（接触性皮膚炎を含む）
【重副】アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値の低下

▶小児用レルベア50エリプタ30吸入用（院外）

Relvar ellipta 30吸入/キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕4,846.80円/キット

1ブリスター中：	
フルチカゾンフランカルボン酸エステル	50μg
ビランテロールトリフェニル酢酸塩	40μg
（ビランテロールとして25μg）	

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 12歳以上の小児にはレルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．5歳以上12歳未満の小児には小児用レルベア50エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして50μg）を1日1回吸入
【禁】本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症
【重副】アナフィラキシー反応，肺炎

▶テリルジー100エリプタ30吸入用

Trelegy 30吸入/キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕8,502.30円/キット

1ブリスター中：	
フルチカゾンフランカルボン酸エステル	100μg
ウメクリジニウム臭化物	74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）	
ビランテロールトリフェニル酢酸塩	40μg
（ビランテロールとして25μg）	

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の

緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) ①テリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入．症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入を1日1回吸入．②テリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー反応，肺炎，心房細動

22

▶テリルジー 200エリプタ30吸入用

Trelegy 30吸入/キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕9,673.80円/キット

1ブリスター中：
フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200μg
ウメクリジニウム臭化物 74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）
ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg
（ビランテロールとして25μg）

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) テリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入．症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入を1日1回吸入
【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー反応，肺炎，心房細動

▶ビレーズトリエアロスフィア120吸入

Breztri 120吸入/キット
〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕8,771.90円/キット

1回噴霧量：
ブデソニド 160μg
グリコピロニウム臭化物 9.0μg
（グリコピロニウムとして7.2μg）
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5.0μg
（ホルモテロールフマル酸塩として4.8μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 1回2吸入（ブデソニドとして320μg，グリコピロニウムとして14.4μg，ホルモテロールフマル酸塩として9.6μg）を1日2回吸入
【禁】閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等による排尿障害，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対し過敏症
【重副】心房細動，重篤な血清カリウム値の低下

▶フルティフォーム50エアゾール120吸入用（院外）

Flutiform 120吸入/瓶 〔杏林〕
〔薬価〕4,169.00円/瓶

1回噴霧量：
フルチカゾンプロピオン酸エステル 50μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg

▶フルティフォーム125エアゾール56吸入用

Flutiform 56吸入/瓶

〔薬価〕2,176.40円/瓶

1回噴霧量：
フルチカゾンプロピオン酸エステル 125μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) 成人：フルティフォーム50エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2吸入，1日2回投与．症状に応じてフルティフォーム125エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして125μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2～4吸入，1日2回．小児：フルティフォーム50エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2吸入，1日2回

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症，本剤の成分に対して過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

【重副】ショック，アナフィラキシー，重篤な血清カリウム値低下，肺炎

▶レルベア100エリプタ30吸入用

Relvar ellipta 30吸入/キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕4,829.90円/キット

1ブリスター中：
ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg
（ビランテロールとして25μg）
フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合），②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) ①成人：レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．症状に応じてレルベア200エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200μg）を1日1回吸入．小児：12歳以上の小児にはレルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．5歳以上12歳未満の小児には小児用レルベア50エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして50μg）を1日1回吸入．②レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入

【禁】本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症

【重副】アナフィラキシー反応，肺炎

▶レルベア200エリプタ30吸入用

Relvar ellipta 30吸入/キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕5,220.80円/キット

1ブリスター中：
ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg
（ビランテロールとして25μg）
フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】〔外〕成人：レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．症状に応じてレルベア200エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200μg）を1日1回吸入．小児：12歳以上の小児にはレルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．5歳以上12歳未満の小児には小児用レルベア50エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして50μg）を1日1回吸入
【禁】本剤の成分に対し過敏症，有効な抗菌剤の存在しない感染症，深在性真菌症
【重副】アナフィラキシー反応，肺炎

23. 消化器官用薬

231. 止しゃ剤，整腸剤

2312. タンニン酸系製剤

（タンニン酸アルブミン）

▶タンニン酸アルブミンシオエ

Albumin tannate 末　〔日本新薬〕

〔薬価〕7.70円/g

【効】下痢症

【用】(内) 1日3～4gを3～4回に分割

【禁】出血性大腸炎，牛乳アレルギー，本剤に対し過敏症，経口鉄剤を投与中

【併用禁】経口鉄剤（フェロミア，フェロ・グラデュメット，インクレミンシロップ，フェルムカプセル）

【重副】ショック，アナフィラキシー

2316. 活性生菌製剤

（耐性乳酸菌）

▶ビオフェルミンR散後

Biofermin R 6.0mg1g/包　〔大正製薬〕

〔薬価〕6.50円/g

【効】次記抗生物質，化学療法剤投与時の腸内菌叢の異常による諸症状の改善：ペニシリン系，セファロスポリン系，アミノグリコシド系，マクロライド系，テトラサイクリン系，ナリジクス酸

【用】(内) 1日3gを3回に分割

（ビフィズス菌）

▶ビオスミン配合散

Biosmin 500g/本　〔大正製薬〕

〔薬価〕6.50円/g

1g中：	
ビフィズス菌	4.0mg
ラクトミン	2.0mg

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日3～6gを3回に分割

（ビフィズス菌）

▶ビオフェルミン錠剤後

Biofermin 12mg/T　〔大正製薬〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日36mg～72mg（本剤として3～6錠）を3回に分割

（酪酸菌）

▶ビオスリー配合錠

Bio three 1錠　〔東亜新薬㊁鳥居〕

〔薬価〕6.60円/T

1錠中：	
ラクトミン	2mg
酪酸菌	10mg
糖化菌	10mg

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日3～6錠を3回に分割

（酪酸菌）

▶ミヤBM細粒

Miya BM 40mg1g/包　〔ミヤリサン〕

〔薬価〕6.50円/g

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日1.5g～3gを3回に分割

（酪酸菌）

▶ミヤBM錠

Miya BM 20mg/T　〔ミヤリサン〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日3～6錠を3回に分割

2318. ジメチコン製剤

（ジメチコン）

▶ジメチコン錠40mg「YD」㊊
Dimethicone 40mg/T　〔陽進堂〕
〔薬価〕5.90円/T

▶ジメチコン内用液2%「ホリイ」㊊
Dimethicone 20mg/mL・300mL　〔堀井〕
〔薬価〕3.00円/mL
〔先発品〕ガスコンドロップ内用液2%
【効】①胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善．②胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去．③腹部X線検査時における腸内ガスの駆除
【用】(内) ①1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割．②検査15～40分前に40～80mgを約10mLの水とともに．③検査3～4日前より1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割

2319. その他の止しゃ剤，整腸剤

（薬用炭）

▶薬用炭「日医工」
Medicinal carbon 末 50g/本〔日医工〕
〔薬価〕8.50円/g
【効】下痢症，消化管内の異常発酵による生成ガスの吸着，自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒
【用】(内) 1日2～20gを数回に分割

（ロペラミド塩酸塩）

▶ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」㊊
Loperamide hydrochloride 1mg/cap
〔沢井〕
〔薬価〕6.10円/cap
〔先発品〕ロペミンカプセル1mg
【効】下痢症
【用】(内) 1日1～2mgを1～2回に分割
【禁】出血性大腸炎，抗生物質の投与に伴う偽膜性大腸炎，低出生体重児，新生児及び6か月未満の乳児，本剤の成分に対し過敏症
【重副】イレウス，巨大結腸，ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群

232. 消化性潰瘍用剤
2325. H_2遮断剤

（ファモチジン）

▶ガスター注射液20mg
Gaster 20mg2mL/A　〔LTL〕
〔薬価〕143.00円/A
【効】①上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），Zollinger-Ellison症候群．②侵襲ストレス（手術後に集中管理を必要とする大手術，集中治療を必要とする脳血管障害・頭部外傷・多臓器不全・広範囲熱傷）による上部消化管出血の抑制．③麻酔前投薬
【用】(注) ①②1回20mgを生理食塩液又はブドウ糖注射液にて20mLに溶解し，1日2回（12時間毎）緩徐に静注．又は輸液に混合して点滴静注．又は1回20mgを1日2回（12時間毎）筋注．①では1週間以内に効果の発現をみるが，内服可能となった後は経口投与に切り換える．②は術後集中管理又は集中治療を必要とする期間（手術侵襲ストレスは3日間程度，その他の侵襲ストレスは7日間程度）の投与．③1回20mgを麻酔導入1時間前に筋注．又は，生理食塩液又はブドウ糖注射液にて20mLに希釈し，麻酔導入1時間前に緩徐に静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，再生不良性貧血，溶血性貧血，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室細動，意識障害，痙攣，間質性腎炎，急性腎障害，間質性肺炎，不全収縮

（ファモチジン）
▶ファモチジンD錠20㎎「サワイ」㊒
Famotidine D 20㎎/T　〔沢井〕
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕ガスター D錠20㎎
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），逆流性食道炎，Zollinger-Ellison症候群．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
【用】(内) ①1回20㎎1日2回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1回40㎎1日1回（就寝前）も可．上部消化管出血には注射剤で治療を開始し，内服可能になった後は経口投与に切りかえる．②1回10㎎1日2回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1回20㎎1日1回（就寝前）も可
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症，QT延長，意識障害，痙攣，間質性腎炎，急性腎障害，間質性肺炎，不全収縮

（ラフチジン）
▶プロテカジンOD錠10
Protecadin 10㎎/T　〔大鵬〕
〔薬価〕14.10円/T
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．③麻酔前投薬
【用】(内) ①1回10㎎を1日2回（朝食後，夕食後又は就寝前）．②1回10㎎を1日1回（夕食後又は就寝前）．③1回10㎎を手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，房室ブロック等の心ブロック，横紋筋融解症，間質性腎炎

2329. その他の消化性潰瘍用剤

（アルギン酸ナトリウム）
▶アルロイドG内用液5%
Alloid G 5g/100mL　〔カイゲン〕
〔薬価〕1.04円/mL
【効】①次記疾患における止血及び自覚症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，びらん性胃炎．逆流性食道炎における自覚症状の改善．②胃生検の出血時の止血
【用】(内) ①1回1～3g（本剤として20～60mL）を1日3～4回，空腹時．経口投与が不可能な場合には，ゾンデで経鼻的に投与．②1回0.5～1.5g（本剤として10～30mL）を経内視鏡的に投与するか，1回1.5g（本剤として30mL）を経口

（イルソグラジンマレイン酸塩）

▶ガスロンN錠2mg（院外）

Gaslon N 2mg/T　〔日本新薬〕

〔薬価〕11.10円/T

【効】①胃潰瘍．②次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) 1日4mgを1～2回に分割

（エカベトナトリウム水和物）

▶ガストローム顆粒66.7%（院外）

Gastrom 66.7%1.5g/包　〔田辺三菱〕

〔薬価〕11.10円/g

【効】①胃潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) 1回1g（本剤として1.5g），1日2回（朝食後，就寝前）

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）

▶エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」㊒

Esomeprazole 20mg/cap　〔ニプロ〕

〔薬価〕37.80円/cap

〔先発品〕ネキシウムカプセル20mg

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：体重20kg以上の幼児及び小児には1回10～20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを1日1回．小児：体重20kg以上の幼児及び小児には1回10～20mgを1日1回．8週間まで．③④1回20mgを1日1回．⑤エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

【禁】本剤の成分に対して過敏症，アタザナビル硫酸塩，リルピビリン塩酸塩を投与中

【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，横紋筋融解症，低ナトリウム血症，錯乱状態，視力障害

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）

▶ネキシウム懸濁用顆粒分包10mg

Nexium 10mg/包　〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕46.80円/包

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量可．③成人：1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．4週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．4週間まで．④⑤成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児には1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．⑥エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

【禁】本剤の成分に対して過敏症，アタザナビル硫酸塩，リルピビリン塩酸塩を投与中

【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，横紋筋融解症，低ナトリウム血症，錯乱状態，視力障害

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）

▶ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg

Nexium 20mg/包　〔アストラゼネカ〕
〔薬価〕84.00円/包

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量可．③④1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．⑤エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

【禁】本剤の成分に対して過敏症，アタザナビル硫酸塩，リルピビリン塩酸塩を投与中

【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，間質性腎炎，急性腎障害，横紋筋融解症，低ナトリウム血症，錯乱状態，視力障害

……

（オメプラゾール）

▶オメプラール錠20（院外）

Omepral 20mg/T　〔太陽ファルマ〕
〔薬価〕33.60円/T

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリ

コバクター・ピロリ感染胃炎
【用】(内) ①1日1回20mg．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1日1回20mg，8週間まで．更に再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1日1回10～20mg．③オメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，適宜増量可．1回400mg1日2回を上限とする．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，オメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間
【禁】本剤の成分に対して過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中
【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）
【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，視力障害，間質性腎炎，急性腎障害，低ナトリウム血症，間質性肺炎，横紋筋融解症，錯乱状態

（オメプラゾール）

▶オメプラゾール注射用20mg「日医工」

Omeprazole 20mg/V　〔日医工〕
〔薬価〕339.00円/瓶
【効】①経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変．②経口投与不可能なZollinger-Ellison症候群
【用】(注) 1回20mgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液に混合して1日2回点滴静注，あるいは生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液20mLに溶解して1日2回緩徐に静注
【禁】本剤の成分に対して過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中
【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）
【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，TEN，Stevens-Johnson症候群，視力障害，間質性腎炎，急性腎障害，低ナトリウム血症，間質性肺炎，横紋筋融解症，錯乱状態

（スクラルファート水和物）

▶アルサルミン細粒90%

Ulcerlmin 900mg1g/包　〔日医工〕
〔薬価〕6.70円/g
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
【用】(内) 1回1～1.2gずつ，1日3回
【禁】透析療法中

（スクラルファート水和物）

▶スクラルファート内用液10%「NIG」㊒

Sucralfate 1g10mL/包〔日医工ニ武田〕
〔薬価〕1.70円/mL
〔先発品〕アルサルミン内用液10%
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) 1回10mLを1日3回
【禁】透析療法中

(スルピリド)

▶ドグマチール細粒10% (劇)
Dogmatyl 10% 100mg/g〔アステラス〕
(ハイリスク)
〔薬価〕9.60円/g

▶ドグマチール錠50mg
Dogmatyl 50mg/T
(ハイリスク)
〔薬価〕10.40円/T

【効】①胃・十二指腸潰瘍．②統合失調症．③うつ病・うつ状態
【用】(内) ①1日150mgを3回に分割．②1日300～600mgを分割．1日1200mgまで．③1日150～300mgを分割．1日600mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，プロラクチン分泌性の下垂体腫瘍（プロラクチノーマ），褐色細胞腫又はパラガングリオーマの疑い
【重副】悪性症候群（Syndrome malin），痙攣，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），無顆粒球症，白血球減少，肝機能障害，黄疸，遅発性ジスキネジア，肺塞栓症，深部静脈血栓症

(ボノプラザンフマル酸塩)

▶タケキャブOD錠10mg
Takecab OD 10mg/T 〔武田〕
〔薬価〕94.30円/T

▶タケキャブOD錠20mg
Takecab OD 20mg/T
〔薬価〕141.00円/T

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②逆流性食道炎．③低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
【用】(内) ①1回20mgを1日1回．胃潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回20mgを1日1回．通常4週間まで，効果不十分の場合は8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを1日1回，効果不十分の場合は，1回20mgを1日1回投与可．③④1回10mgを1日1回．⑤ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．なお，クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アタザナビル硫酸塩・リルピビリン塩酸塩を投与中
【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント）
【重副】〈効能共通〉 ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候

群，多形紅斑．〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

（ポラプレジンク）

▶ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」㊒

Polaprezinc OD 75mg/T　〔沢井〕

〔薬価〕14.30円/T

〔先発品〕プロマックD錠75

【効】胃潰瘍

【用】(内) 1回75mgを1日2回朝食後及び就寝前

【重副】肝機能障害，黄疸，銅欠乏症

（ミソプロストール）

▶サイトテック錠200（院外） ㊎

Cytotec 200μg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕18.00円/T

【効】非ステロイド性消炎鎮痛剤の長期投与時にみられる胃潰瘍及び十二指腸潰瘍

【用】(内) 1回200μgを1日4回（毎食後及び就寝前）．妊娠する可能性のある婦人に投与する際には別途配布の安全対策リーフレットを参照

【禁】妊婦又は妊娠している可能性．プロスタグランジン製剤に対する過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

（ラベプラゾールナトリウム）

▶パリエット錠10mg（院外）

Pariet 10mg/T　〔EA〕

〔薬価〕35.80円/T

▶パリエット錠5mg（院外）

Pariet 5mg/T

〔薬価〕21.60円/T

▶ラベプラゾールナトリウム錠10mg「ケミファ」㊒

Rabeprazole sodium 10mg/T　〔日本薬品〕

〔薬価〕24.00円/T

〔先発品〕パリエット錠10mg

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①1日1回10mg，病状により1日1回20mg．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②〈治療〉1日1回10mg，病状により1日1回20mg．8週間まで．プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合，1回10mg又は1回20mgを1日2回，さらに8週間投与可．1回20mg 1日2回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る．〈維持療法〉再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1日1回10mg．プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを1日2回投与できる．③1日1回10mg．4週間まで．④1回5mgを1日1回，効果不十分の場合は1回10mgを1日1回．⑤ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，1回400mg1日2回を上限とする．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリ

の除菌治療が不成功の場合は，ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

【禁】本剤の成分に対し過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中

【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，溶血性貧血，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，皮膚障害，急性腎障害，間質性腎炎，低ナトリウム血症，横紋筋融解症，視力障害，錯乱状態

……

（ランソプラゾール）

▶タケプロンOD錠15（院外）

Takepron OD 15mg/T　〔武田〕

〔薬価〕20.40円/T

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①1回30mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回30mgを1日1回，8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1回15mgを1日1回，効果不十分な場合1日1回30mg投与できる．③1回15mgを1日1回，4週間まで．④⑤1回15mgを1日1回．⑥ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びクラリスロマイシン1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．クラリスロマイシンは必要に応じて増量可．1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びメトロニダゾール1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与

【禁】本剤の成分に対して過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中

【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】〈効能共通〉アナフィラキシー（全身発疹，顔面浮腫，呼吸困難等），ショック，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，顆粒球減少，血小板減少，貧血，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，尿細管間質性腎炎，視力障害．〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

……

（ランソプラゾール）

▶ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」（後）

Lansoprazole OD 15mg/T　〔沢井〕

〔薬価〕11.30円/T

〔先発品〕タケプロンOD錠15

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流

症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①1回30㎎を1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回30㎎を1日1回，8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1回15㎎を1日1回，効果不十分な場合1日1回30㎎投与できる．③1回15㎎を1日1回，4週間まで．④⑤1回15㎎を1日1回．⑥ランソプラゾール1回30㎎，アモキシシリン水和物1回750㎎及びクラリスロマイシン1回200㎎の3剤を同時に1日2回，7日間投与．クラリスロマイシンは必要に応じて増量可．1回400㎎1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール1回30㎎，アモキシシリン水和物1回750㎎及びメトロニダゾール1回250㎎の3剤を同時に1日2回，7日間投与

【禁】本剤の成分に対する過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中

【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】〈効能共通〉アナフィラキシー（全身発疹，顔面浮腫，呼吸困難等），ショック，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，顆粒球減少，血小板減少，貧血，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，尿細管間質性腎炎，視力障害．〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

……

(ランソプラゾール)

▶タケプロン静注用30㎎

Takepron 30㎎/V 〔武田〕

〔薬価〕452.00円/瓶

【効】経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変

【用】(注) 1回30㎎を，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液に混合して1日2回点滴静注，あるいは生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液20mLに溶解して1日2回緩徐に静注

【禁】本剤の成分に対する過敏症，リルピビリン塩酸塩投与中

【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）

【重副】アナフィラキシー（全身発疹，顔面浮腫，呼吸困難等），ショック，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，顆粒球減少，血小板減少，貧血，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，尿細管間質性腎炎，視力障害

……

(レバミピド)

▶レバミピド錠100㎎「NP」

Rebamipide 100㎎/T 〔ニプロ〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】①胃潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) ①1回100㎎を1日3回，朝，夕及び就寝前．②1回100㎎を1日3回

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，黄疸

▶マーズレンS配合顆粒（院外）
Marzulene S バラ包装のみ　〔EA〕
〔薬価〕9.60円/g

1g中：	
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物（水溶性アズレン）	3mg
L-グルタミン	990mg

【効】次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎
【用】（内）1日1.5～2.0gを3～4回に分割

233. 健胃消化剤
2331. 消化酵素製剤

（パンクレリパーゼ）
▶リパクレオン顆粒300mg分包
Lipacreon 顆粒300mg/包
〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕56.40円/包
【効】膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充
【用】（内）1回600mgを1日3回，食直後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，ブタ蛋白質に対し過敏症

2332. 酵母製剤

（乾燥酵母）
▶乾燥酵母エビオス（院外）
Dried yeast 500g/缶　〔田辺三菱〕
〔薬価〕3.05円/g
【効】ビタミンB群，たん白質の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給
【用】（内）1日5～10gを3回に分割

2339. その他の健胃消化剤

（デキサメタゾン）
▶デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」㊒
Dexamethasone 1mg/g・5g/本
〔日本化薬〕
〔薬価〕37.00円/g
〔先発品〕アフタゾロン口腔用軟膏0.1%
【効】びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎又は舌炎
【用】（外）適量を1日1～数回患部に塗布
【禁】本剤に対し過敏症

▶ベリチーム配合顆粒
Berizym 1.0g/包　〔共和〕
〔薬価〕26.20円/g

1g中：	
腸溶性部分：	
濃厚膵臓性消化酵素	312.5mg
胃溶性部分：	
アスペルギルス産生消化酵素	75mg
細菌性脂肪分解酵素	62.5mg
繊維素分解酵素	37.5mg

【効】消化異常症状の改善
【用】（内）1回0.4～1gを1日3回食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，ウシ又はブタ蛋白質に対し過敏症

234. 制酸剤
2344. 無機塩製剤

（酸化マグネシウム）
▶重質酸化マグネシウムシオエ
Magnesium oxide バラ包装のみ
〔日本新薬〕

〔薬価〕1.56円/g

▶マグミット錠250mg㊙

Magmitt 250mg/T 〔シオエ二丸石二フェルゼン二日本新薬〕

〔薬価〕5.90円/T

▶マグミット錠330mg㊙

Magmitt 330mg/T

〔薬価〕5.90円/T

【効】①次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎(急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む)，上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．②便秘症．③尿路シュウ酸カルシウム結石の発生予防

【用】(内) ①1日0.5～1.0gを数回に分割．②1日2gを食前又は食後の3回に分割，又は就寝前に1回．③1日0.2～0.6gを多量の水とともに

【重副】高マグネシウム血症

……

(炭酸水素ナトリウム)

▶炭酸水素ナトリウムシオエ

Sodium bicarbonate 末 〔日本新薬〕

〔薬価〕0.92円/g

【効】①次の疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎(急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む)，上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．アシドーシスの改善，尿酸排泄の促進と痛風発作の予防．②含嗽・吸入：上気道炎の補助療法（粘液溶解）

【用】①（内）1日3～5gを数回に分割．②（含嗽・吸入）1回1～2%液100mLを1日数回

【禁】ナトリウム摂取制限を必要とする患者（高ナトリウム血症，浮腫，妊娠高血圧症候群等），ヘキサミン投与中

【併用禁】ヘキサミン（ヘキサミン静注液）

……

2349. その他の制酸剤

▶マルファ懸濁用配合顆粒（院外）㊙

Malfa 1.2g/包 〔小野〕

〔薬価〕10.10円/g

1g中：
乾燥水酸化アルミニウムゲル 448mg
(酸化アルミニウムとして224mg)
水酸化マグネシウム 400mg

【効】次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎，上部消化管機能異常

【用】(内) 1日1.6g～4.8gを数回に分割し，本品1gに対し用時約10mLの水に懸濁又はそのまま

【禁】透析療法中

……

235. 下剤，浣腸剤
2354. 植物性製剤

(センナエキス)

▶アジャストAコーワ錠40mg

Adjust A 40mg/T 〔興和〕

〔薬価〕6.10円/T

【効】便秘症

【用】(内) 1回80mg就寝前．高度の便秘には1回160～240mgを頓用，連用の場合には1回40～80mg毎食後．小児（6～12歳）：1回40mg就寝前

【禁】本剤の成分又はセンノシド製剤に過敏症，急性腹症の疑い，痙攣性便秘，重症の硬結便，電解質失調（特に低カリウム血症）のある患者への大量投与

……

（センノシド）
▶センノシド錠12mg「サワイ」㊦
Sennoside 12mg/T　〔沢井〕
〔薬価〕5.30円/T
〔先発品〕プルゼニド錠12mg
【効】便秘症
【用】（内）1日1回12～24mg就寝前，高度の便秘には1回48mgまで
【禁】本剤の成分又はセンノシド製剤に過敏症，急性腹症の疑い，痙攣性便秘，重症の硬結便，電解質失調（特に低カリウム血症）患者への大量投与

2357. グリセリン製剤

（グリセリン）
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%30mL/個　〔健栄〕
〔薬価〕110.10円/個
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%60mL/個
〔薬価〕131.70円/個
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%120mL/個
〔薬価〕166.50円/個
【効】便秘，腸疾患時の排便
【用】（外）1回10～150mLを直腸内に注入
【禁】腸管内出血，腹腔内炎症，腸管穿孔又はその恐れ，全身衰弱の強い患者，下部消化管術直後，吐気，嘔吐又は激しい腹痛等，急性腹症が疑われる患者

（グリセリン）
▶グリセリンシオエ
Glycerin 84.0～87.0%500mL/本
〔日本新薬〕
〔薬価〕1.31円/mL
▶グリセリンBC液「ヨシダ」
Glycerin BC 84.0～87.0%：100mL/V
〔吉田〕
【効】浣腸液の調剤に，また，溶剤，軟膏基剤，湿潤・粘滑剤として調剤に用いる

2359. その他の下剤，浣腸剤

（エロビキシバット水和物）
▶グーフィス錠5mg
Goofice 5mg/T　〔持田〕
〔薬価〕80.20円/T
【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）
【用】（内）10mgを1日1回食前．最高用量1日15mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，腫瘍，ヘルニア等による腸閉塞

（ナルデメジントシル酸塩）
▶スインプロイク錠0.2mg
Symproic 0.2mg/T　〔塩野義〕
〔薬価〕277.10円/T
【効】オピオイド誘発性便秘症
【用】（内）0.2mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，消化管閉塞若しくはその疑い，又は消化管閉塞の既往歴を有し再発のおそれが高い
【重副】重度の下痢

（ピコスルファートナトリウム水和物）
▶ピコスルファートナトリウム内用液0.75%「JG」㊦
Sodium picosulfate 0.75%10mL/本

〔日本ジェネリック〕
〔薬価〕8.50円/mL
〔先発品〕ラキソベロン内用液0.75%
【効】①各種便秘症．②術後排便補助．③造影剤（硫酸バリウム）投与後の排便促進．④手術前における腸管内容物の排除．⑤大腸検査（X線・内視鏡）前処置における腸管内容物の排除
【用】(内) ①1日1回0.67～1.0mL（10～15滴）．小児：1日1回，次の基準で投与；年齢6か月以下0.13mL（2滴），7～12か月0.20mL（3滴），1～3歳0.40mL（6滴），4～6歳0.46mL（7滴），7～15歳0.67mL（10滴）．②1日1回0.67～1.0mL（10～15滴）．③0.40～1.0mL（6～15滴）．④0.93mL（14滴）．⑤検査予定時間10～15時間前に20mL
【禁】〈効能共通〉急性腹症が疑われる患者，本剤の成分に対して過敏症，〈大腸検査（X線・内視鏡）前処置における腸管内容物の排除〉腸管に閉塞又はその疑い
【重副】〈大腸検査（X線・内視鏡）前処置における腸管内容物の排除〉腸閉塞，腸管穿孔，虚血性大腸炎

（ルビプロストン）

▶アミティーザカプセル12μg

Amitiza 12μg/cap 〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕48.20円/cap

▶アミティーザカプセル24μg

Amitiza 24μg/cap
〔薬価〕96.90円/cap
【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）
【用】(内) 1回24μgを1日2回，朝食後及び夕食後
【禁】腫瘍，ヘルニア等による腸閉塞が確認されている又は疑われる，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

▶新レシカルボン坐剤

New lecicarbon 1個 〔ゼリア〕
〔薬価〕73.70円/個

1個（2.6g）中：	
炭酸水素ナトリウム	0.500g
無水リン酸二水素ナトリウム	0.680g

【効】便秘症
【用】(外) 1～2個を出来るだけ肛門内深く挿入．重症の場合には1日2～3個を数日間続けて挿入
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

▶モビコール配合内用剤LD

Movicol 6.08523g/包 〔持田〕
〔薬価〕61.40円/包

1包（6.8523g）中：	
マクロゴール4000	6.5625g
塩化ナトリウム	0.1754g
炭酸水素ナトリウム	0.0893g
塩化カリウム	0.0251g

【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）
【用】(内) 水で溶解して経口投与．2歳以上7歳未満の幼児：初回用量としてLD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包まで又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包まで．7歳以上12歳未満の小児：初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包ま

で.
成人及び12歳以上の小児：初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD6包又はHD3包まで（1回量としてLD4包又はHD2包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD2包又はHD1包まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，腸閉塞，腸管穿孔，重症の炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎，クローン病，中毒性巨大結腸症等）が確認されている又はその疑い
【重副】ショック，アナフィラキシー

236. 利胆剤
2362. 胆汁酸製剤

（ウルソデオキシコール酸）
▶ウルソ顆粒5%
Urso 50mg/g 〔田辺三菱〕
〔薬価〕7.70円/g
【効】①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患．②慢性肝疾患における肝機能の改善．③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症，炎症性小腸疾患．④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解
【用】(内) ①②③1回50mgを1日3回．④1日600mgを3回に分割
【禁】完全胆道閉塞，劇症肝炎
【重副】間質性肺炎

（ウルソデオキシコール酸）
▶ウルソ錠100mg（院外）
Urso 100mg/T 〔田辺三菱〕
〔薬価〕10.40円/T
▶ウルソデオキシコール酸錠100mg「NIG」後
Ursodeoxycholic acid 100mg/T 〔日医工ニ武田〕
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕ウルソ錠100mg
【効】①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患．②慢性肝疾患における肝機能の改善．③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症，炎症性小腸疾患．④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解．⑤原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善．⑥C型慢性肝疾患における肝機能の改善
【用】(内) ①②③1回50mgを1日3回．④1日600mgを3回に分割．⑤⑥1日600mgを3回に分割．1日900mgまで
【禁】完全胆道閉塞，劇症肝炎
【重副】間質性肺炎

239. その他の消化器官用薬
2391. 鎮吐剤

（アプレピタント）
▶イメンドカプセル80mg（院外）
Emend 80mg/cap 〔小野〕
〔薬価〕1,536.40円/cap
▶イメンドカプセル125mg（院外）
Emend 125mg/cap
〔薬価〕2,371.00円/cap
▶アプレピタントカプセル80mg「サワイ」後
Aprepitant 80mg/cap 〔沢井〕
〔薬価〕636.00円/cap
〔先発品〕イメンドカプセル80mg
▶アプレピタントカプセル125mg「サワイ」後
Aprepitant 125mg/cap

〔薬価〕1,032.10円/cap
〔先発品〕イメンドカプセル125mg
【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）
【用】(内) 他の制吐剤との併用において，成人及び12歳以上の小児には抗悪性腫瘍剤投与1日目は125mg，2日目以降は80mgを1日1回
【禁】本剤の成分又はホスアプレピタントメグルミンに対し過敏症，ピモジド投与中
【併用禁】ピモジド（オーラップ錠1mg，3mg，細粒1%）
【重副】Stevens-Johnson症候群，穿孔性十二指腸潰瘍，ショック，アナフィラキシー

……

(グラニセトロン塩酸塩)

▶グラニセトロン内服ゼリー 2mg「ケミファ」後 劇

Granisetron 2mg（グラニセトロンとして）2g/包 〔日本ケミファ〕
〔薬価〕588.20円/包

▶カイトリル細粒0.4%（院外）劇

Kytril 2mg/0.5g/包（グラニセトロンとして） 〔太陽ファルマ〕
〔薬価〕596.20円/包
【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与及び放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）
【用】(内) 1回2mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(グラニセトロン塩酸塩)

▶グラニセトロン静注液1mg「明治」後 劇

Granisetron 1mg1mL/A〔Meiji Seika〕
〔薬価〕528.00円/A
〔先発品〕カイトリル注1mg
【効】①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．②放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．③術後の消化器症状（悪心，嘔吐）
【用】(注) ①40μg/kgを1日1回静注又は点滴静注．40μg/kgを1回追加できる．小児：40μg/kgを1日1回点滴静注．40μg/kgを1回追加できる．②1回40μg/kgを点滴静注．1日2回まで．③1回1mgを静注又は点滴静注．1日3mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(パロノセトロン塩酸塩)

▶パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」後 劇

Palonosetron 0.75mg5mL/V 〔岡山大鵬〕
〔薬価〕4,317.00円/瓶
〔先発品〕アロキシ静注0.75mg
【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）
【用】(注) 0.75mgを1日1回静注又は点滴静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(ホスネツピタント塩化物塩酸塩)

▶アロカリス点滴静注235mg 劇

Arokaris 235mg10mL/V 〔大鵬〕
〔薬価〕11,276.00円/瓶
【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）
【用】(注) 他の制吐剤との併用において，235mgを抗悪性腫瘍剤投与1日目に

1回，点滴静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

2399. 他に分類されない消化器官用薬

（アコチアミド塩酸塩水和物）

▶アコファイド錠100mg

Acofide 100mg/T　〔ゼリア〕
〔薬価〕30.70円/T
【効】機能性ディスペプシアにおける食後膨満感，上腹部膨満感，早期満腹感
【用】（内）1回100mgを1日3回，食前
【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（イトプリド塩酸塩）

▶ガナトン錠50mg

Ganaton 50mg/T　〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕9.20円/T
【効】慢性胃炎における消化器症状（腹部膨満感，上腹部痛，食欲不振，胸やけ，悪心，嘔吐）
【用】（内）1日150mgを3回に分割，食前．年齢，症状により適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸

……

（インフリキシマブ（遺伝子組換え））

▶インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」後　劇生

Infliximab BS 100mg/V　〔日本化薬〕
ハイリスク
〔薬価〕17,099.00円/瓶
【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎，尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，強直性脊椎炎．②次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者，外瘻を有する患者．③中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】（注）①〈関節リウマチ〉3mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う．1回の投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg/kg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg/kgとする．また，最短の投与間隔は4週間とする．本剤は，メトトレキサート製剤による治療に併用して用いること．〈ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．〈乾癬〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量の増量や投与間隔の短縮は患者の状態に応じて段階的に行う．1回の投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg/kg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の投与間隔は4週間．〈強直性脊椎炎〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後6～8週間の間隔で投与．②5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週

に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量を増量する場合10mg/kgを1回の投与量とすることができる．投与間隔を短縮する場合，5mg/kgを1回の投与量とし，最短4週間の間隔で投与することができる．③5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤投与により，結核，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の悪化等があらわれることがあり，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び医師のもとで投与し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［1.4 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.2 参照］，［8.7 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.4 参照］

1.2　感染症

1.2.1　重篤な感染症

敗血症，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症があらわれることがあるため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2　結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（髄膜，胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も認められている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3　本剤投与に関連する反応

1.3.1　Infusion reaction

本剤投与中あるいは投与終了後2時間以内に発現するinfusion reactionのうち，重篤なアナフィラキシー（呼吸困難，気管支痙攣，血圧上昇，血圧低下，血管浮腫，チアノーゼ，低酸素症，発熱，蕁麻疹等），痙攣があらわれることがある．本剤は緊急時に十分な対応のできる準備をした上で投与を開始し，投与終了後も十分な観察を行うこと．また，重篤なinfusion reactionが発現した場合には，本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．［2.3 参照］，［8.6 参照］，［8.8 参照］，［9.1.7 参

照]，[11.1.3 参照]，[14.2.2 参照]
1.3.2　遅発性過敏症（再投与の場合）
本剤投与後3日以上経過後に重篤なものを含む遅発性過敏症（筋肉痛，発疹，発熱，多関節痛，そう痒，手・顔面浮腫，嚥下障害，蕁麻疹，咽頭痛，頭痛等）があらわれることがある．再投与には遅発性過敏症の発現に備え，十分な観察を行うこと．[2.3 参照]，[8.6 参照]，[9.1.7 参照]，[11.1.7 参照]
1.4　脱髄疾患の臨床症状及び/又は画像診断上の悪化が，本剤を含むTNF抑制作用を有する薬剤であらわれることがある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．[1.1 参照]，[2.4 参照]，[9.1.4 参照]，[11.1.4 参照]
〈関節リウマチ〉
1.5　本剤の治療を行う前に，非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．
〈ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎〉
1.6　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（シクロスポリン等）の使用を十分勘案すること．また，ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎の治療経験を持つ眼科医と本剤について十分な知識を有する内科等の医師が診断と治療に対して十分な連携をとり使用すること．
〈乾癬〉
1.7　本剤の治療を行う前に，既存の全身療法（紫外線療法を含む）の使用を十分勘案すること．また，乾癬の治療経験を持つ医師と本剤について十分な知識を有する医師が連携をとり使用すること．
〈強直性脊椎炎〉
1.8　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（非ステロイド性抗炎症剤等）の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と強直性脊椎炎の診断及び治療の経験をもつ医師が使用すること．
〈クローン病〉
1.9　本剤の治療を行う前に，既存治療薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とクローン病治療の経験をもつ医師が使用すること．
〈潰瘍性大腸炎〉
1.10　本剤の治療を行う前に，既存治療薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と潰瘍性大腸炎治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分又はマウス由来の蛋白質（マウス型，キメラ型，ヒト化抗体等）に対する過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】感染症，結核，重篤なinfusion reaction，脱髄疾患，間質性肺炎，肝機能障害，遅発性過敏症，抗dsDNA抗体の陽性化を伴うループス様症候群，重篤な血液障害，横紋筋融解症

（インフリキシマブ（遺伝子組換え））

▶レミケード点滴静注用100 劇生

Remicade 100mg/V　〔田辺三菱〕

ハイリスク

〔薬価〕51,351.00円/瓶

【効】既存治療で効果十分な次記①～④の疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎．③尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．④強直性脊椎炎．⑤腸管型ベーチェット病，神経型ベーチェット病，血管型ベーチェット病．⑥川崎病の急性期．⑦次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者，外瘻を有する患者．⑧中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①3mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能である．これらの投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う．1回の体重1kg当たりの投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の投与間隔は4週間．メトトレキサート製剤による治療に併用して用いる．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．②⑧5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．③5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は減弱した場合は，増量や間隔の短縮が可能である．増量や間隔の短縮は段階的に行う．1回の体重1kg当たりの上限は，8週間の間隔で10mg，間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の間隔は4週間．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．④5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後6～8週間の間隔で．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑤5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，10mg/kgを1回量とする．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑥5mg/kgを単回点滴静注．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑦5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果が減弱した場合には，投与量は10mg/kgを1回量とすることができる．投与間隔は5mg/kgを1回量とし，最短4週間の間隔で投与できる．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤投与により，結核，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の悪化等があらわれることがあり，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されてい

る．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び医師のもとで投与し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［1.4 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.2 参照］，［8.7 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.4 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症があらわれることがあるため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（髄膜，胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も認められている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．川崎病患者において，本剤の投与に緊急を要する場合には，少なくとも十分な問診，胸部レントゲン検査等を行うことにより，結核感染の有無を十分に確認すること．また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 本剤投与に関連する反応

1.3.1 Infusion reaction

本剤投与中あるいは投与終了後2時間以内に発現するinfusion reactionのうち，重篤なアナフィラキシー（呼吸困難，気管支痙攣，血圧上昇，血圧低下，血管浮腫，チアノーゼ，低酸素症，発熱，蕁麻疹等），痙攣があらわれることがある．本剤は緊急時に十分な対応のできる準備をした上で投与を開始し，投与終了後も十分な観察を行うこと．また，重篤なinfusion reactionが発現した場合には，本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．［2.3 参照］，［8.6 参照］，［8.8 参照］，［9.1.7 参照］，［11.1.3 参照］，［14.2.2 参照］

1.3.2 遅発性過敏症（再投与の場合）

本剤投与後3日以上経過後に重篤なものを含む遅発性過敏症（筋肉痛，発疹，発熱，多関節痛，そう痒，手・顔面浮腫，嚥下障害，蕁麻疹，咽頭痛，頭痛等）があらわれることがある．再投与には遅発性過敏症の発現に備え，十分な観察を行うこと．［2.3 参照］，［8.6 参照］，［9.1.7 参照］，［11.1.7 参照］

1.4 脱髄疾患の臨床症状及び/又は

画像診断上の悪化が，本剤を含むTNF抑制作用を有する薬剤であらわれることがある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.4 参照］

〈関節リウマチ〉

1.5　本剤の治療を行う前に，非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎〉

1.6　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（シクロスポリン等）の使用を十分勘案すること．また，ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎の治療経験を持つ眼科医と本剤について十分な知識を有する内科等の医師が診断と治療に対して十分な連携をとり使用すること．

〈乾癬〉

1.7　本剤の治療を行う前に，既存の全身療法（紫外線療法を含む）の使用を十分勘案すること．また，乾癬の治療経験を持つ医師と本剤について十分な知識を有する医師が連携をとり使用すること．

〈強直性脊椎炎〉

1.8　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（非ステロイド性抗炎症剤等）の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と強直性脊椎炎の診断及び治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈腸管型ベーチェット病，神経型ベーチェット病及び血管型ベーチェット病〉

1.9　本剤の治療を行う前に，既存治療薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と腸管型ベーチェット病，神経型ベーチェット病又は血管型ベーチェット病治療の十分な知識・経験をもつ医師が使用すること．

〈川崎病の急性期〉

1.10　本剤の治療を行う前に，免疫グロブリン療法等の実施を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と川崎病治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈クローン病〉

1.11　本剤の治療を行う前に，既存治療薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とクローン病治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈潰瘍性大腸炎〉

1.12　本剤の治療を行う前に，既存治療薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と潰瘍性大腸炎治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分又はマウス由来の蛋白質（マウス型，キメラ型，ヒト化抗体等）に対する過敏症の既往歴，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】感染症，結核，重篤なinfusion reaction，脱髄疾患，間質性肺炎，肝機能障害，遅発性過敏症，抗dsDNA抗体の陽性化を伴うループス様症候群，重篤な血液障害，横紋筋融解症

（塩酸メトクロプラミド）

▶プリンペランシロップ0.1%

Primperan 1mg/mL　〔日医工〕

〔薬価〕2.33円/mL

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後，②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】（内）1日7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして10～30mg，シロップ：10～30mL）を2～3回に分割，食前．小児：1日0.38～0.53mg/kg（塩酸メトクロプラミドとして0.5～0.7mg/kg，シロップ：0.5～0.7mL/kg）を2～3回に分割，食前

【禁】本剤の成分に対し過敏症，褐色細胞腫又はパラガングリオーマの疑い，消化管に出血，穿孔又は器質的閉塞

【重副】ショック，アナフィラキシー，悪性症候群（Syndrome malin），意識障害，痙攣，遅発性ジスキネジア

（オザニモド塩酸塩）

▶ゼポジアカプセル0.92mg（試用） 劇

Zeposia 0.92mg/cap　〔ブリストル・マイヤーズ〕

〔薬価〕4,792.80円/cap

▶ゼポジアカプセルスターターパック（試用） 劇

Zeposia 1シート（0.23mg×4カプセル，0.46mg×3カプセル）

〔薬価〕12,313.30円/シート

1カプセル（0.23mg）中：
オザニモド塩酸塩　0.25mg
（オザニモドとして　0.23mg）
1カプセル（0.46mg）中：
オザニモド塩酸塩　0.50mg
（オザニモドとして　0.46mg）

【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（内）1～4日目は0.23mg，5～7日目は0.46mg，8日目以降は0.92mgを1日1回

【警告】1.1　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること

1.2　本剤の投与により心拍数の低下がみられ，特に本剤の漸増期間中に生じる可能性が高いことから，循環器を専門とする医師と連携するなど，適切な処置が行える管理下で本剤の投与を開始すること

1.3　本剤の投与により，黄斑浮腫等の重篤な眼疾患が発現することがあるので，十分に対応できる眼科医と連携がとれる場合に使用すること

1.4　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（5-アミノサリチル酸製剤，ステロイド等）の使用を十分勘案すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，活動性

の感染症を有する患者，本剤の投与開始前6か月以内に心筋梗塞，不安定狭心症，脳卒中，一過性脳虚血発作，入院を要する非代償性心不全，NYHA分類III度又はIV度の心不全を発症した患者，モビッツII型第2度房室ブロック，第3度房室ブロック又は洞不全症候群の既往歴又は合併症，重度かつ未治療の睡眠時無呼吸，重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C），妊婦又は妊娠している可能性，生ワクチンを接種しないこと

【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒性麻しんワクチン，乾燥弱毒性風しんワクチン，乾燥BCG等）

【重副】感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），黄斑浮腫，肝機能障害，徐脈性不整脈，リンパ球減少，可逆性後白質脳症症候群

……

（カロテグラストメチル）

▶カログラ錠120mg（院外） 劇

Carogra 120mg/T 〔キッセイ〕

〔薬価〕199.70円/T

【効】中等症の潰瘍性大腸炎（5-アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（内）1回960mgを1日3回食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重度の肝機能障害（Child-Pugh　分類C）を有する患者

【重副】進行性多巣性白質脳症（PML）

……

（セビメリン塩酸塩水和物）

▶サリグレンカプセル30mg

Saligren 30mg/cap 〔日本化薬〕

〔薬価〕64.60円/cap

【効】シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善

【用】（内）1回30mgを1日3回，食後

【禁】重篤な虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），気管支喘息及び慢性閉塞性肺疾患，消化管閉塞及び膀胱頸部閉塞，てんかん，パーキンソニズム又はパーキンソン病，虹彩炎

【重副】間質性肺炎の増悪

……

（デカリニウム塩化物）

▶SPトローチ0.25mg「明治」 後

SP 0.25mg/T 〔Meiji Seika〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防

【用】（外）1回0.25mgを1日6回，口中で徐々に溶解させる

……

（トリアムシノロンアセトニド）

▶アフタッチ口腔用貼付剤25μg

Aftach 25μg/T 〔アルフレッサ〕

〔薬価〕22.70円/T

【効】アフタ性口内炎

【用】（外）1患部に1回0.025mg（1錠）ずつを，1日1～2回，白色面を患部粘膜に付着させて用いる

【禁】本剤の成分に対して過敏症

……

（ドンペリドン）

▶ナウゼリン坐剤10

Nauzelin 10mg/個 〔協和キリン〕

〔薬価〕33.40円/個

【効】小児の次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，腹痛）：①周期性嘔吐症，乳幼児下痢症，上気道感染症．②抗悪性腫瘍剤投与時

【用】（外）3歳未満：1回10mgを1日2～3回直腸内に．3歳以上：1回30mgを1日

2～3回直腸内に
【禁】本剤の成分に対し過敏症，消化管出血，機械的イレウス，消化管穿孔，プロラクチン分泌性下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）
【重副】ショック，アナフィラキシー，錐体外路症状，意識障害，痙攣

（ドンペリドン）

▶ナウゼリン坐剤60
Nauzelin 60mg/個　〔協和キリン〕
〔薬価〕76.50円/個
【効】次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，胸やけ）：①胃・十二指腸手術後．②抗悪性腫瘍剤投与時
【用】（外）1回60mgを1日2回直腸内に
【禁】本剤の成分に対し過敏症，消化管出血，機械的イレウス，消化管穿孔，プロラクチン分泌性下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）
【重副】ショック，アナフィラキシー，錐体外路症状，意識障害，痙攣

（ドンペリドン）

▶ナウゼリンOD錠10
Nauzelin OD 10mg/T　〔協和キリン〕
〔薬価〕8.80円/T
【効】次の疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，腹痛，胸やけ，あい気）：①成人：慢性胃炎，胃下垂症，胃切除後症候群，抗悪性腫瘍剤又はレボドパ製剤投与時．②小児：周期性嘔吐症，上気道感染症，抗悪性腫瘍剤投与時
【用】（内）①1回10mg1日3回食前，レボドパ製剤投与時：1回5～10mg1日3回食前．②小児：1日1.0～2.0mg/kgを3回に分割し食前，1日30mgまで．6歳以上：1日最高1.0mg/kgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，消化管出血，機械的イレウス，消化管穿孔，プロラクチン分泌性下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）
【重副】ショック，アナフィラキシー，錐体外路症状，意識障害，痙攣，肝機能障害，黄疸

（ピロカルピン塩酸塩）

▶サラジェン顆粒0.5%　劇
Salagen 5mg・1g/包　〔キッセイ〕
〔薬価〕58.80円/包

▶サラジェン錠5mg（院外）　劇
Salagen 5mg/T
〔薬価〕60.10円/T
【効】①頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善．②シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善
【用】（内）1回5mgを1日3回，食後
【禁】重篤な虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），気管支喘息及び慢性閉塞性肺疾患，消化管及び膀胱頸部に閉塞，てんかん，パーキンソニズム又はパーキンソン病，虹彩炎，本剤の成分に対し過敏症
【重副】間質性肺炎，失神・意識喪失

（複方ヨード・グリセリン）

▶複方ヨード・グリセリン「ケンエー」
Compound iodine glycerin 500mL/本　〔健栄〕
〔薬価〕1.92円/mL
1mL中：

ヨウ素	12mg
液状フェノール	0.005mL
グリセリン	0.9mL

【効】咽頭炎，喉頭炎，扁桃炎
【用】(外) 適量を患部に塗布
【禁】本剤又はヨウ素に対し過敏症
【併用禁】水銀剤（マーキュロクロム液）
【重副】アナフィラキシー

(ブデソニド)

▶コレチメント錠9mg（院外）

Cortiment 9mg/T 〔持田〕
(ハイリスク)
〔薬価〕604.60円/T
【効】活動期潰瘍性大腸炎（重症を除く）
【用】(内) 9mgを1日1回朝
【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

(ブデソニド)

▶レクタブル2mg注腸フォーム14回（院外）

Rectabul 14回分/本 〔EA〕
(ハイリスク)
〔薬価〕4,538.80円/瓶
【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）
【用】(外) 1回1プッシュ（ブデソニドとして2mg），1日2回直腸内注入
【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)

(ポリカルボフィルカルシウム)

▶ポリフル細粒83.3%

Polyful 83.3%0.6g/包〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕14.90円/g

▶ポリフル錠500mg

Polyful 500mg/T 〔アボット〕
〔薬価〕9.40円/T
【効】過敏性腸症候群における便通異常（下痢，便秘）及び消化器症状
【用】(内) 1日量1.5～3.0gを3回に分割し，食後に水とともに
【禁】急性腹部疾患（虫垂炎，腸出血，潰瘍性結腸炎等），術後イレウス等の胃腸閉塞を引き起こす恐れ，高カルシウム血症，腎結石，腎不全（軽度及び透析中を除く），本剤の成分に対し過敏症

(ミリキズマブ（遺伝子組換え))

▶オンボー点滴静注300mg（試用） 劇 生

Omvoh intravenous infusion 300mg 15mL/V 〔持田〕
〔薬価〕189,785.00円/瓶
【効】①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) ①1回300mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．12週時に効果不十分な場合はさらに1回300mgを4週間隔で3回（12週，16週，20週）投与することができる．ミリキズマブ（遺伝子組換え）皮下投与用製剤による維持療法中に効果が減弱した場合には，1回300mgを4週間隔で3回点滴静注することができる．②1回900mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静

注．また，ミリキズマブ（遺伝子組換え）皮下投与用製剤による治療中に効果が減弱した場合には，1回900mgを4週間隔で3回点滴静注することができる

【警告】1.1　本剤は肺炎，敗血症等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.6 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌，真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

（ミリキズマブ（遺伝子組換え））

▶オンボー皮下注100mgオートインジェクター（試用） 劇 生
Omvoh subcutaneous injection autoinjectors 100mg1mL/キット
〔持田〕
〔薬価〕125,123.00円/キット
【効】①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】（注）①ミリキズマブ（遺伝子組換え）点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，1回200mgを4週間隔で皮下注．②ミリキズマブ（遺伝子組換え）点滴静注製剤による治療終了4週後から，1回300mgを4週間隔で皮下注

【警告】1.1　本剤は肺炎，敗血症等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始するこ

と．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.6 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］
1.2 重篤な感染症
ウイルス，細菌，真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3 本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（メサラジン）

▶アサコール錠400mg
Asacol 400mg/T　〔ゼリア〕
〔薬価〕32.10円/T
【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）
【用】（内）1日2,400mgを3回に分割し食後，寛解期には，必要に応じて1日1回2,400mg食後．活動期には，1日3,600mgを3回に分割し食後．患者の状態により適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，サリチル酸塩類に対し過敏症，重篤な腎障害・肝障害
【重副】再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，白血球減少症，好中球減少症，血小板減少症，心筋炎，心膜炎，胸膜炎，間質性肺疾患，膵炎，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，腎不全，肝炎，肝機能障害，黄疸，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群

……

（メサラジン）

▶ペンタサ顆粒94%
Pentasa 1000mg/包　〔杏林〕
〔薬価〕100.10円/g

▶ペンタサ顆粒94%（院外）
Pentasa 2000mg/包
〔薬価〕100.10円/g

▶ペンタサ錠250mg（院外）
Pentasa 250mg/T
〔薬価〕27.60円/T

▶ペンタサ錠500mg
Pentasa 500mg/T
〔薬価〕48.80円/T
【効】①潰瘍性大腸炎（重症を除く），②クローン病
【用】（内）①1日1,500mgを3回に分割し食後．寛解期には，1日1回の投与可．1日2,250mgまで．活動期には，1日4,000mgを2回に分割投与可．小児：1日30～60mg/kgを3回に分割し食後．1日2,250mgまで．②1日1,500mg～3,000mgを3回に分割し食後．小児：1日40～60mg/kgを3回に分割し食後
【禁】重篤な腎障害，重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症，サリチル酸エステル類又はサリチル酸塩類に対する過敏症
【重副】間質性肺疾患，心筋炎，心膜炎，胸膜炎，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，腎機能低下，急性腎障害，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少症，肝炎，肝機能障害，黄疸，膵炎，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-

Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群

……

（メサラジン）

▶ペンタサ注腸1g（院外）

Pentasa 1g100mL/個　〔杏林〕

〔薬価〕343.60円/個

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】（外）1日1g（1個）を，直腸内注入

【禁】**重篤な腎障害・肝障害，本剤の成分に対し過敏症，サリチル酸エステル類又はサリチル酸塩類に対する過敏症**

【重副】間質性肺疾患，心筋炎，心膜炎，胸膜炎，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，腎機能低下，急性腎障害，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少症，肝炎，肝機能障害，黄疸，膵炎，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群

……

（メサラジン）

▶ペンタサ坐剤1g

Pentasa 1g/個　〔杏林〕

〔薬価〕186.60円/個

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】（外）1日1g（1個）を，直腸内挿入

【禁】**重篤な腎障害・肝障害，本剤の成分に対し過敏症，サリチル酸エステル類又はサリチル酸塩類に対する過敏症**

【重副】間質性肺疾患，心筋炎，心膜炎，胸膜炎，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，腎機能低下，急性腎障害，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少症，肝炎，肝機能障害，黄疸，膵炎，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群

……

（メサラジン）

▶リアルダ錠1200mg

Lialda 1200mg/T　〔持田〕

〔薬価〕154.50円/T

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】（内）1日1回2,400mgを食後．活動期は1日1回4,800mgを食後，患者の状態により適宜減量．体重23kg超の小児には1日1回40mg/kgを食後投与するが，2,400mgを上限．活動期は，体重23kg超の小児には1日1回80mg/kgを食後投与するが，4,800mgを上限とし，患者の状態により適宜減量

【禁】**本剤の成分に対し過敏症，サリチル酸塩類に対し過敏症，重篤な腎障害・肝障害**

【重副】再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，白血球減少症，好中球減少症，血小板減少症，心膜炎，心筋炎，胸膜炎，間質性肺疾患（間質性肺炎，器質化肺炎，胞隔炎，好酸球性肺炎等），膵炎，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，腎不全，肝機能障害，肝炎，黄疸，中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），薬剤性過敏症症候群

……

（メトクロプラミド）

▶プリンペラン錠5（院外）

Primperan 5mg/T　〔日医工〕

〔薬価〕6.70円/T

▶メトクロプラミド錠5mg「トーワ」㊒

Metoclopramide 5mg/T　〔東和薬品〕

〔薬価〕5.90円/T

〔先発品〕プリンペラン錠5

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】(内）1日7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして10～30mg）を2～3回に分割，食前

【禁】本剤の成分に対し過敏症，褐色細胞腫又はパラガングリオーマの疑い，消化管に出血，穿孔又は器質的閉塞

【重副】ショック，アナフィラキシー，悪性症候群（Syndrome malin），意識障害，痙攣，遅発性ジスキネジア

……

（メトクロプラミド）

▶メトクロプラミド注10mg「NIG」㊒

Metoclopramide 10mg2mL/A

〔日医工ニ武田〕

〔薬価〕61.00円/A

〔先発品〕プリンペラン注射液10mg

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】(注）1回7.67mg（塩酸メトクロプラミドとして10mg，本剤1管）を1日1～2回筋注又は静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症，褐色細胞腫又はパラガングリオーマの疑い，消化管に出血，穿孔又は器質的閉塞

【重副】ショック，アナフィラキシー，悪性症候群（Syndrome malin），意識障害，痙攣，遅発性ジスキネジア

……

（モサプリドクエン酸塩水和物）

▶ガスモチン散1%

Gasmotin 10mg/g　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕19.80円/g

【効】①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ，悪心・嘔吐）．②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸X線造影検査前処置の補助

【用】(内）①1日15mgを3回に分割，食前又は食後．②経口腸管洗浄剤の投与開始時に20mgを経口腸管洗浄剤（約180mL）で投与．経口腸管洗浄剤投与終了後，20mgを少量の水で投与

【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

……

（モサプリドクエン酸塩水和物）

▶モサプリドクエン酸塩錠5mg「NP」

Mosapride citrate hydrate 5mg/T

〔ニプロ〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ，悪心・嘔吐）．②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸X線造影検査前処置の補助

【用】(内）①1日15mgを3回に分割，食前又は食後．②経口腸管洗浄剤の投与開始時に20mgを経口腸管洗浄剤（約180mL）で投与．また，経口腸管洗浄剤投与終了後，20mgを少量の水で投与

【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

……

（ラモセトロン塩酸塩）

▶イリボー錠2.5μg（院外） 劇

Irribow 2.5μg/T 〔アステラス〕

〔薬価〕37.30円/T

▶イリボー錠5μg（院外） 劇

Irribow 5μg/T

〔薬価〕61.00円/T

【効】下痢型過敏性腸症候群

【用】（内）男性には5μgを1日1回，1日10μgまで．女性には2.5μgを1日1回，1日は5μgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，虚血性大腸炎，重篤な便秘

……

（リナクロチド）

▶リンゼス錠0.25mg

Linzess 0.25mg/T 〔アステラス〕

〔薬価〕64.50円/T

【効】①便秘型過敏性腸症候群．②慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）

【用】（内）0.5mgを1日1回食前．症状により0.25mgに減量

【禁】機械的消化管閉塞又はその疑い，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重度の下痢

……

24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

241. 脳下垂体ホルモン剤

2412. 脳下垂体前葉ホルモン製剤

（ソマトロピン（遺伝子組換え））

▶グロウジェクト皮下注12mg（院外）

Growject 12mg1.5mL/筒　〔JCR〕

〔薬価〕63,802.00円/筒

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長．③成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．④骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症．⑤骨端線閉鎖を伴わないSHOX異常症における低身長

【用】(注) ①1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割し皮下注．②1週間に0.35mg/kgを6～7回に分割し皮下注．③開始用量として，1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割し皮下注．臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgを上限として漸増し，1週間に6～7回に分割し皮下注．1日量として1mgまで．④1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割し皮下注．効果不十分な場合は1週間に0.47mg/kgまで増量し，6～7回に分割し皮下注．⑤1週間に0.35mg/kgを6～7回に分けて皮下注

【禁】悪性腫瘍，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】痙攣，甲状腺機能亢進症，ネフローゼ症候群，糖尿病

……

（ソマトロピン（遺伝子組換え））

▶ノルディトロピンフレックスプロ注10mg（院外）

Norditropin flexpro 10mg1.5mL/キット　〔ノボノルディスク〕

〔薬価〕57,431.00円/キット

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長．③骨端線閉鎖を伴わない軟骨異栄養症における低身長．④成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．⑤骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症．⑥骨端線閉鎖を伴わないヌーナン症候群における低身長

【用】(注) ①1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割し皮下注．②③1週間に0.35mg/kgを6～7回に分割し皮下注．④開始用量として，1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割し皮下注．臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgを上限として漸増し，1週間に6～7回に分割し皮下注．投与量は臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減．1日量として1mgまで．⑤⑥1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割し皮下注．効果不十分な場合は1週間に0.47mg/kgまで増量し，6～7回に分割し皮下注

【禁】悪性腫瘍，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】O脚の悪化，痙攣，甲状腺機能亢進症，ネフローゼ症候群，糖尿病

……

2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤

（オキシトシン）

▶アトニン－O注5単位

Atonin-O 5単位1mL/A　〔武田〕

〔薬価〕151.00円/A

【効】子宮収縮の誘発・促進並びに子宮出血の治療の目的で，次の場合に使用：①分娩誘発，微弱陣痛．②弛緩出

血，胎盤娩出前後，子宮復古不全，流産，人工妊娠中絶．③帝王切開術（胎児の娩出後）

【用】(注）原則として点滴静注法による．①点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，点滴速度を1～2ミリ単位/分から開始し，陣痛発来状況及び胎児心拍等を観察しながら増減．点滴速度は20ミリ単位/分を超えないようにする．②点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，子宮収縮状況等を観察しながら増減．静注法（弛緩出血及び胎盤娩出前後の場合）：5～10単位を静脈内に緩徐に注射．筋注法：5～10単位を緩徐に筋注．③点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，子宮収縮状況等を観察しながら増減．筋注法：5～10単位を緩徐に筋注．子宮筋注法：5～10単位を子宮筋層内へ直接投与

【警告】〈分娩誘発，微弱陣痛〉

1.1　過強陣痛や強直性子宮収縮により，胎児機能不全，子宮破裂，頸管裂傷，羊水塞栓等が起こることがあり，母体あるいは児が重篤な転帰に至った症例が報告されているので，本剤の投与にあたっては以下の事項を遵守し慎重に行うこと．［11.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.1.1　本剤は，分娩監視装置を用いて母体及び胎児の状態を連続モニタリングできる設備を有する医療施設において，分娩の管理についての十分な知識・経験及び本剤の安全性についての十分な知識を持つ医師のもとで使用すること．本剤の使用に先立ち，患者に本剤を用いた分娩誘発，微弱陣痛の治療の必要性及び危険性を十分説明し，同意を得てから使用を開始すること．

1.1.2　母体及び胎児の状態を十分観察して，本剤の有益性及び危険性を考慮した上で，慎重に適応を判断すること．特に子宮破裂，頸管裂傷等は多産婦，帝王切開あるいは子宮切開術既往歴のある患者で起こりやすいので，注意すること．［9.1.4 参照］

1.1.3　本剤投与中は，トイレ歩行時等，医師が必要と認めた場合に一時的に分娩監視装置を外すことを除き分娩監視装置を用いて連続的にモニタリングを行い，異常が認められた場合には，適切な処置を行うこと．［8.3 参照］

1.1.4　本剤の感受性は個人差が大きく，少量でも過強陣痛になる症例も報告されているので，ごく少量からの点滴より開始し，陣痛の状況により徐々に増減すること．また，精密持続点滴装置を用いて投与すること．［7.2 参照］，［7.3 参照］，［7.4 参照］，［8.1 参照］

1.1.5　ジノプロストン（PGE2（腟用剤））との同時併用は行わないこと．また，本剤投与前に子宮頸管熟化の目的でジノプロストン（PGE2（腟用剤））を投与している場合は終了後1時間以上の間隔をあけ，十分な分娩監視を行い，慎重に投与すること．［2.2 参照］［2.5 参照］［10.1 参照］［10.2 参照］

1.1.6　プロスタグランジン製剤（PGF2 α，PGE2（経口剤））との同時併用は行わないこと．また，前後して投与する場合も，過強陣痛を起こすおそれがあるので，十分な分娩監視を行い，慎重に投与するこ

と．特にジノプロストン（PGE2（経口剤））を前後して投与する場合は，前の薬剤の投与が終了した後1時間以上経過してから次の薬剤の投与を開始すること．［2.2 参照］，［2.5 参照］，［10.1 参照］，［10.2 参照］
〈効能共通〉
1.2　本剤の使用にあたっては，添付文書を熟読すること

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はオキシトシン類似化合物に対し過敏症の既往歴．〈分娩誘発，微弱陣痛〉プロスタグランジン製剤（PGF2α，PGE2）投与中，プラステロン硫酸（レボスパ）を投与中又は投与後で十分な時間が経過していない，吸湿性頸管拡張材（ラミナリア等）を挿入中の患者又はメトロイリンテル挿入後1時間以上経過していない，ジノプロストン（PGE2）製剤の投与終了後1時間以上経過していない，骨盤狭窄，児頭骨盤不均衡，横位，前置胎盤，常位胎盤早期剥離の患者（胎児生存時），重度胎児機能不全，過強陣痛，切迫子宮破裂
【併用禁】(以下①のみ）プロスタグランジン製剤（PGF2α，PGE2)（ジノプロスト（プロスタルモン・F注射液），ジノプロストン（プロスタグランジンE2錠，プロウペス腟用剤））
【重副】ショック，アナフィラキシー，過強陣痛，子宮破裂，頸管裂傷，羊水塞栓症，微弱陣痛，弛緩出血，胎児機能不全

……

（バソプレシン）

▶ピトレシン注射液20

Pitressin 20単位1mL/A〔ファイザー〕
〔薬価〕528.00円/A
【効】①下垂体性尿崩症．②下垂体性又は腎性尿崩症の鑑別診断．③腸内ガスの除去（鼓腸，胆嚢撮影の前処置，腎盂撮影の前処置）．④食道静脈瘤出血の緊急処置
【用】(注）①1回2～10単位を1日2～3回皮下又は筋注．②5～10単位を皮下又は筋注するか，0.1単位を静注し，その後尿量の減少が著しく，かつ尿比重が1.010以上にまで上昇すれば，バソプレシン反応性尿崩症が考えられる．③5～10単位を皮下又は筋注．④20単位を5%ブドウ糖液など100～200mLに混和し，0.1～0.4単位/分の注入速度で持続的に静注
【禁】本剤の成分に対しアナフィラキシー又は過敏症，冠動脈硬化症（心筋梗塞症，狭心症等），急速な細胞外水分の増加が危険となるような病態（心不全，喘息，妊娠高血圧症候群，片頭痛，てんかん等），血中窒素貯留のある慢性腎炎
【重副】ショック，横紋筋融解症，心不全，心拍動停止，精神錯乱，昏睡，水中毒，中枢性神経障害，無尿，心室頻拍（Torsades de pointes）

……

2419. その他の脳下垂体ホルモン剤

（デスモプレシン酢酸塩水和物）

▶ミニリンメルトOD錠25μg（院外）（劇）

Minirinmelt OD 25μg/T
〔フェリング〕
〔薬価〕39.40円/T
【効】男性における夜間多尿による夜間頻尿
【用】(内）1日1回就寝前に50μg
【警告】本剤の抗利尿作用により過剰な水分貯留に伴う低ナトリウム血症

を引き起こす可能性があり，また，デスモプレシン酢酸塩水和物を使用した患者で重篤な低ナトリウム血症による痙攣が報告されていることから，患者及びその家族に対して，水中毒（低ナトリウム血症）が発現する場合があること，水分摂取管理の重要性について十分説明・指導すること．[8.1 参照]，[8.2 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】低ナトリウム血症又はその既往歴，習慣性又は心因性多飲症，心不全又はその既往歴あるいはその疑い，利尿薬による治療を要する体液貯留又はその既往歴，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，中等度以上の腎機能障害，本剤の成分に対して過敏症，チアジド系利尿剤，チアジド系類似剤，ループ利尿剤，副腎皮質ステロイド剤（注射剤，経口剤，吸入剤，注腸剤，坐剤）を投与中

【併用禁】チアジド系利尿剤〈トリクロルメチアジド含有製剤（フルイトラン，イルトラ），ヒドロクロロチアジド含有製剤（ヒドロクロロチアジド，エカード，ミカトリオ，ミコンビ，コディオ，プレミネント），ベンチルヒドロクロロチアジド含有製剤（ベハイド）〉，チアジド系類似剤〈インダパミド（ナトリックス），トリパミド（ノルモナール），メフルシド（バイカロン）〉，ループ利尿剤〈フロセミド（ラシックス），トラセミド（ルプラック），アゾセミド（ダイアート）〉，副腎皮質ステロイド剤（注射剤，経口剤，吸入剤，注腸剤，坐剤）〈プレドニゾロン（プレドニン），プレドニゾロンリン酸エステルナトリウム（プレドネマ），プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム（水溶性プレドニン），ベタメタゾン含有製剤（リンデロン，セレスタミン），ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム（リンデロン），デキサメタゾン（デカドロン），デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム（デカドロン），デキサメタゾンパルミチン酸エステル（リメタゾン），ヒドロコルチゾン（コートリル），ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム（ハイドロコートン），ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム（ソル・コーテフ），トリアムシノロン（レダコート），トリアムシノロンアセトニド（ケナコルト-A），ブデソニド含有製剤（パルミコート，シムビコート，ビレーズトリエアロスフィア），ベクロメタゾンプロピオン酸エステル（キュバール），メチルプレドニゾロン（メドロール），メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム（ソル・メドロール），メチルプレドニゾロン酢酸エステル（デポ・メドロール），モメタゾンフランカルボン酸エステル含有製剤（アズマネックス，エナジア，アテキュラ），フルチカゾンプロピオン酸エステル含有製剤（フルタイド，アドエア，フルティフォーム），フルチカゾンフランカルボン酸エステル含有製剤（アニュイティ，レルベア，テリルジー），シクレソニド（オルベスコ），コルチゾン酢酸エステル（コートン），フルドロコルチゾン酢酸エステル（フロリネフ）〉

【重副】低ナトリウム血症，うっ血性心不全，アナフィラキシー

243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

2431. 甲状腺ホルモン製剤

（レボチロキシンナトリウム水和物）

▶チラーヂンS散0.01% (劇)
Thyradin S 0.1mg/g 〔武田〕
〔薬価〕59.10円/g
【効】乳幼児甲状腺機能低下症
【用】(内) 乳幼児には1回10μg/kg（本剤100mg/kg）を1日1回．未熟児に対しては1回5μg/kg（本剤50mg/kg）から開始して8日目から1回10μg/kg（本剤100mg/kg）を1日1回
【禁】新鮮な心筋梗塞
【重副】狭心症，肝機能障害，黄疸，副腎クリーゼ，晩期循環不全，ショック，うっ血性心不全

（レボチロキシンナトリウム水和物）

▶チラーヂンS錠25μg（院外） (劇)
Thyradin S 25μg/T 〔武田〕
〔薬価〕10.40円/T

▶チラーヂンS錠50μg (劇)
Thyradin S 50μg/T
〔薬価〕10.40円/T
【効】粘液水腫，クレチン病，甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性），甲状腺腫
【用】(内) 25～400μgを1日1回．開始量には25～100μg，維持量には100～400μgを投与することが多い
【禁】新鮮な心筋梗塞
【重副】狭心症，肝機能障害，黄疸，副腎クリーゼ，晩期循環不全，ショック，うっ血性心不全

2432. 抗甲状腺ホルモン製剤

（チアマゾール）

▶メルカゾール錠2.5mg（院外）
Mercazole 2.5mg/T 〔武田〕
〔薬価〕10.10円/T

▶メルカゾール錠5mg
Mercazole 5mg/T
〔薬価〕10.10円/T
【効】甲状腺機能亢進症
【用】(内) 初期量1日30mgを3～4回に分割．症状が重症のときは，1日40～60mgを使用．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日10～20mg，10歳以上～15歳未満では1日20～30mgを2～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．妊婦：初期量1日15～30mgを3～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2週間ごとに検査し，必要最低限量を投与

【警告】1.1 重篤な無顆粒球症が主に投与開始後2か月以内に発現し，死亡に至った症例も報告されている．少なくとも投与開始後2か月間は，原則として2週に1回，それ以降も定期的に白血球分画を含めた血液検査を実施し，顆粒球の減少傾向等の異常が認められた場合には，直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，一度投与を中止して投与を再開する場合にも同様に注意すること．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［11.1.1 参照］

1.2　本剤投与に先立ち，無顆粒球症等の副作用が発現する場合があること及びこの検査が必要であることを患者に説明するとともに，下記について患者を指導すること.
無顆粒球症の症状（咽頭痛，発熱等）があらわれた場合には速やかに主治医に連絡すること.
少なくとも投与開始後2か月間は原則として2週に1回，定期的な血液検査を行う必要があるので，通院すること

【禁】本剤に対し過敏症
【重副】汎血球減少，再生不良性貧血，無顆粒球症，白血球減少，低プロトロンビン血症，第VII因子欠乏症，血小板減少，血小板減少性紫斑病，肝機能障害，黄疸，多発性関節炎，SLE様症状，インスリン自己免疫症候群，間質性肺炎，抗好中球細胞質抗体（ANCA）関連血管炎症候群，横紋筋融解症，急性膵炎

……

（プロピルチオウラシル）

▶チウラジール錠50mg

Thiuragyl 50mg/T　〔ニプロ〕
〔薬価〕10.10円/T
【効】甲状腺機能亢進症
【用】（内）初期量1日300mgを3～4回に分割．症状が重症のときは1日400～600mgを使用．機能亢進症状がほぼ消失したなら1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日100～200mg，10歳以上～15歳未満では，1日200～300mgを2～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．妊婦に対しては，初期量1日150～300mgを3～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2週間ごとに検査し，必要最低限量を投与
【禁】本剤の成分に対し過敏症，本剤使用後肝機能が悪化した患者
【重副】無顆粒球症，白血球減少，再生不良性貧血，低プロトロンビン血症，第VII因子欠乏症，血小板減少，血小板減少性紫斑病，劇症肝炎，黄疸，SLE様症状，間質性肺炎，抗好中球細胞質抗体（ANCA）関連血管炎症候群，アナフィラキシー，薬剤性過敏症症候群

……

2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

（アバロパラチド酢酸塩）

▶オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg

Ostabalo 1.5mg0.75mL/本　〔帝人〕
〔薬価〕1,149.30円/回分
【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症
【用】（注）1日1回80μgを皮下注．投与は18か月間まで
【禁】高カルシウム血症，骨肉腫発生のリスクが高いと考えられる患者〈骨ページェット病，原因不明のアルカリホスファターゼ高値を示す患者，小児等及び若年者で骨端線が閉じていない患者，過去に骨への影響が考えられる放射線治療を受けた患者〉，原発性の悪性骨腫瘍若しくは転移性骨腫瘍，骨粗鬆症以外の代謝性骨疾患（副甲状腺機能亢進症等），妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー

（テリパラチド（遺伝子組換え））

▶テリパラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」後

Teriparatide BS 600μg/キット〔持田〕

〔薬価〕16,206.00円/キット

▶フォルテオ皮下注キット600μg（院外）

Forteo 600μg/キット

〔日本イーライリリー〕

〔薬価〕24,063.00円/キット

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】（注）1日1回20μgを皮下注．投与は24か月間まで

【禁】高カルシウム血症，骨肉腫発生のリスクが高いと考えられる患者〈骨ページェット病，原因不明のアルカリフォスファターゼ高値を示す患者，小児等及び若年者で骨端線が閉じていない患者，過去に骨への影響が考えられる放射線治療を受けた患者〉，原発性の悪性骨腫瘍もしくは転移性骨腫瘍，骨粗鬆症以外の代謝性骨疾患（副甲状腺機能亢進症等），妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，本剤の成分又はテリパラチド酢酸塩に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー，ショック，意識消失

（テリパラチド酢酸塩）

▶テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター

Teribone 28.2μg/キット　〔旭化成〕

〔薬価〕5,995.00円/キット

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】（注）28.2μgを1日1回，週に2回皮下注．24か月間まで

【禁】次に掲げる骨肉腫発生のリスクが高いと考えられる患者：骨ページェット病・原因不明のアルカリフォスファターゼ高値・小児等及び若年者で骨端線が閉じていない・過去に骨への影響が考えられる放射線治療，高カルシウム血症，原発性の悪性骨腫瘍もしくは転移性骨腫瘍，骨粗鬆症以外の代謝性骨疾患，本剤の成分又はテリパラチド（遺伝子組換え）に対し過敏症の既往歴，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】アナフィラキシー，ショック，意識消失

（テリパラチド酢酸塩）

▶テリボン皮下注用56.5μg

Teribone 67.9μg（テリパラチドとして63.3μg）/V（溶解液付）〔旭化成〕

〔薬価〕10,045.00円/瓶

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】（注）56.5μg（テリパラチドとして）を1週間に1回皮下注．24か月間まで

【禁】骨肉腫発生のリスクが高いと考えられる患者（骨ページェット病，原因不明のアルカリフォスファターゼ高値を示す，小児等及び若年者で骨端線が閉じていない，過去に骨への影響が考えられる放射線治療を受けた），高カルシウム血症，原発性の悪性骨腫瘍もしくは転移性骨腫瘍，骨粗鬆症以外の代謝性骨疾患，本剤の成分又はテリパラチド（遺伝子組換え）に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】アナフィラキシー，ショック，意識消失

244. たん白同化ステロイド剤
2449. その他のたん白同化ステロイド剤

（メテノロン酢酸エステル）

▶プリモボラン錠5mg

Primobolan 5mg/T　〔バイエル〕

〔薬価〕12.10円/T

【効】①骨粗鬆症．②次記疾患による著しい消耗状態：慢性腎疾患，悪性腫瘍，外傷，熱傷．③次記疾患による骨髄の消耗状態：再生不良性貧血

【用】(内) 1日10～20mgを2～3回に分割

【禁】アンドロゲン依存性悪性腫瘍（例えば前立腺癌）及びその疑い，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝機能障害，黄疸

……

245. 副腎ホルモン剤
2451. エピネフリン製剤

（アドレナリン）

▶アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」 劇

Adrenaline 1mg1mL/本　〔テルモ〕

〔薬価〕353.00円/筒

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療

【用】(注) 1回0.2～1mg（本剤として0.2～1mL）を皮下注又は筋注．蘇生などの緊急時には，1回0.25mg（本剤として0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば5～15分ごとに繰り返す

【禁】ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬，α遮断薬を投与中（ただし，アナフィラキシーショックの救急治療時はこの限りでない.），イソプレナリン塩酸塩，ノルアドレナリン等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬を投与中ただし，蘇生等の緊急時はこの限りでない.）

【併禁】抗精神病薬〈ブチロフェノン系薬剤（セレネース，トロペロン等），フェノチアジン系薬剤（ウインタミン等），イミノジベンジル系薬剤（クレミン等），ゾテピン（ロドピン），セロトニン・ドパミン拮抗薬（リスパダール等），多元受容体標的化抗精神病薬（セロクエル等），ドパミン受容体部分作動薬（エビリファイ）〉，α遮断薬，カテコールアミン製剤〈イソプレナリン塩酸塩（プロタノール等），ノルアドレナリン（ノルアドリナリン）等〉，アドレナリン作動薬〈β刺激薬（ベネトリン等），エフェドリン（エフェドリン），メチルエフェドリン（メチエフ等）等〉

【重副】肺水腫，呼吸困難，心停止

……

（アドレナリン）

▶エピペン注射液0.15mg 劇

Epipen 0.15mg　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕9,673.00円/筒

▶エピペン注射液0.3mg 劇

Epipen 0.3mg

〔薬価〕10,203.00円/筒

【効】蜂毒，食物及び薬物等に起因するアナフィラキシー反応に対する補助治療（アナフィラキシーの既往のある人又はアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限る）

【用】(注) アドレナリンとして0.01mg/kgが推奨用量であり，患者の体重を考慮して，アドレナリン0.15mg又は0.3

mgを筋注

【警告】1.1　本剤を患者に交付する際には，必ずインフォームドコンセントを実施し，本剤交付前に自らが適切に自己注射できるよう，本剤の保存方法，使用方法，使用時に発現する可能性のある副作用等を患者に対して指導し，患者，保護者又はそれに代わり得る適切な者が理解したことを確認した上で交付すること．本剤を誤った方法で使用すると手指等への誤注射等の重大な事故につながるおそれがある．[8.5 参照]，[14. 参照]

1.2　本剤を患者に交付する際には，患者，保護者又はそれに代わり得る適切な者に対して，本剤に関する患者向けの説明文書等を熟読し，また，本剤の練習用エピペントレーナーを用い，日頃から本剤の使用方法について訓練しておくよう指導すること．[14. 参照]

1.3　本剤は，アナフィラキシー発現時の緊急補助的治療として使用するものであるので，本剤を患者に交付する際には，医療機関での治療に代わり得るものではなく，本剤使用後には必ず医療機関を受診し，適切な治療を受けるよう指導すること．[14. 参照]

1.4　本剤が大量投与又は不慮に静脈内に投与された場合には，急激な血圧上昇により，脳出血を起こす場合があるので，静脈内に投与しないこと．また，患者に対しても投与部位についての適切な指導を行うこと．[14.3.2 参照]

【禁】イソプレナリン，ノルアドレナリン等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬を投与中（ただし，蘇生等の緊急時はこの限りでない）

【併用禁】イソプレナリン，ノルアドレナリン等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬（プロタノール等）

【重副】肺水腫，呼吸困難，心停止

（アドレナリン）

▶ボスミン注1mg　劇

Bosmin 1mg1mL/A　〔第一三共〕

〔**薬価**〕188.00円/A

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療．④局所麻酔薬の作用延長．⑤手術時の局所出血の予防と治療．⑥虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止

【用】(注) ①②③1回0.2～1mg（0.2～1mL）を皮下注又は筋注．蘇生などの緊急時には，1回0.25mg（0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば5～15分ごとに繰り返す．④0.1%溶液として，血管収縮薬未添加の局所麻酔薬10mLに1～2滴（アドレナリン濃度1：10～20万）の割合に添加して用いる．⑤0.1%溶液として，単独に，又は局所麻酔薬に添加し，局所注入．⑥0.1%溶液として，点眼するか又は結膜下に0.1mg（0.1mL）以下を注射

【禁】〈用法共通〉1. プチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬，α遮断薬を投与中の患者（ただし，アナフィラキシーショックの救急治療時はこの限りでない.），2. イソプレナリン塩酸塩，ノルアドレナリン等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬を投与中の患者（ただし，蘇生等の緊急時はこの限りでない.）〈点眼・結膜下注射（眼領域）使用時〉

狭隅角や前房が浅いなど眼圧上昇の素因

【併用禁】抗精神病薬〈ブチロフェノン系薬剤（セレネース，トロペロン等），フェノチアジン系薬剤（ウインタミン等），イミノジベンジル系薬剤（クレミン等），ゾテピン（ロドピン），セロトニン・ドパミン拮抗薬（リスパダール等），多元受容体標的化抗精神病薬（セロクエル等），ドパミン受容体部分作動薬（エビリファイ）〉，α遮断薬，カテコールアミン製剤〈イソプレナリン塩酸塩（プロタノール等），ノルアドレナリン（ノルアドリナリン）等〉，アドレナリン作動薬〈β刺激薬（ベネトリン等），エフェドリン（エフェドリン），メチルエフェドリン（メチエフ等）等〉

【重副】肺水腫，呼吸困難，心停止

……

（アドレナリン）

▶ボスミン外用液0.1%

Bosmin 1mg/1mL　〔第一三共〕

〔薬価〕12.00円/mL

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②局所麻酔薬の作用延長（粘膜面の表面麻酔に限る）．③手術時の局所出血の予防と治療，耳鼻咽喉科領域における局所出血，耳鼻咽喉科領域における粘膜の充血・腫脹，外創における局所出血

【用】（外）①5～10倍に希釈して吸入．1回の投与量は0.3mg以内．2～5分間たって効果が不十分な場合でも，前記の投与をもう一度行うのを限度とする．続けて用いる必要がある場合でも，少なくとも4～6時間の間隔をおく．②血管収縮薬未添加の局所麻酔薬10mLに1～2滴（アドレナリン濃度1：10～20万）の割合に添加して用いる．③本剤をそのままか，5～10倍希釈液を直接塗布，点鼻もしくは噴霧するか，又はタンポンとして用いる

【禁】〈用法共通〉1. ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬，α遮断薬を投与中の患者，2. イソプレナリン塩酸塩，ノルアドレナリン等のカテコールアミン製剤，アドレナリン作動薬を投与中の患者（ただし，緊急時はこの限りでない.）〈眼周囲部等への使用時〉狭隅角や前房が浅いなど眼圧上昇の素因

【併用禁】抗精神病薬〈ブチロフェノン系薬剤（セレネース，トロペロン等），フェノチアジン系薬剤（ウインタミン等），イミノジベンジル系薬剤（クレミン等），ゾテピン（ロドピン），セロトニン・ドパミン拮抗薬（リスパダール等），多元受容体標的化抗精神病薬（セロクエル等），ドパミン受容体部分作動薬（エビリファイ）〉，α遮断薬，カテコールアミン製剤〈イソプレナリン塩酸塩（プロタノール等），ノルアドレナリン（ノルアドリナリン）等〉，アドレナリン作動薬〈β刺激薬（ベネトリン等），エフェドリン（エフェドリン），メチルエフェドリン（メチエフ等）等〉

【重副】〈用法共通〉全身性の症状，〈吸入時〉重篤な血清カリウム値の低下

……

（ノルアドレナリン）

▶ノルアドリナリン注1mg　劇

Nor adrenalin 1mg1mL/A　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕100.00円/A

【効】各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療（心筋梗塞によるショック，敗血症によるショック，アナフィラキシー性ショッ

ク，循環血液量低下を伴う急性低血圧ないしショック，全身麻酔時の急性低血圧など）
【用】(注) ①点滴静注：1回1mgを250mLの生理食塩液，5%ブドウ糖液，血漿又は全血などに溶解して点滴静注．点滴の速度は0.5～1.0mL/分であるが，血圧を絶えず観察して調節．②皮下注：1回0.1～1mgを皮下注
【禁】アドレナリン，イソプレナリン等のカテコールアミン製剤投与中
【併用禁】他のカテコールアミン製剤〈アドレナリン（ボスミン，エピペン等），イソプレナリン塩酸塩等（プロタノール等）〉
【重副】徐脈

……

2452. コルチゾン系製剤

（ヒドロコルチゾン）

▶コートリル錠10mg

Cortril 10mg/T　〔ファイザー〕
(ハイリスク)
〔薬価〕7.40円/T
【効】(1) 慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症
(2) 関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）
(3) エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
(4) ネフローゼ及びネフローゼ症候群
(5) 気管支喘息，薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
(6) 重症感染症（化学療法と併用する）
(7) 溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血
(8) 限局性腸炎，潰瘍性大腸炎
(9) 重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）
(10) 慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
(11) サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く）
(12) 肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）(抗結核剤と併用する)，結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）
(13) 脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎
(14) 悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移

(15) 特発性低血糖症
(16) 原因不明の発熱
(17) 副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲
(18) 蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）
(19) 卵管整形術後の癒着防止
(20) ★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(重症例に限る)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★乾癬及び類症［尋常性乾癬（重症例)，乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群］，★掌蹠膿疱症（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群［開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍］，★円形脱毛症（悪性型に限る)，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)，顔面播種状粟粒狼瘡（重症例に限る)，アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む)
(21) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)，外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)
(22) 急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，進行性壊疽性鼻炎，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
(23) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの)
★印：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること

【用】(内) 1日10～120mgを1～4回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症．デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中．免疫抑制が生じる量を投与中は次記の薬剤を投与しない：生ワクチン又は弱毒生ワクチン

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト)(男性における夜間多尿による夜間頻尿)．生ワクチン又は弱毒生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，乾燥BCGワクチン等)

【重副】感染症，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，骨粗鬆症，

大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障，後嚢白内障血栓症，腫瘍崩壊症候群

（ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム）

▶水溶性ハイドロコートン注射液100mg

Hydrocortone 100mg2mL/V 〔日医工〕
（ハイリスク）
〔薬価〕495.00円/瓶
【効】外科的ショック及びショック様状態における救急，又は術中・術後のショック
【用】（注）1日1回又は数回，1回100～1,000mgを静注又は点滴静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）
【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，精神変調，うつ状態，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，ショック，緑内障・後嚢白内障

2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤

（デキサメタゾン）

▶デカドロン錠0.5mg

Decadron 0.5mg/T 〔日医工〕
（ハイリスク）
〔薬価〕6.10円/T

▶デカドロン錠4mg

Decadron 4mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕25.30円/T
【効】(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症，特発性低血糖症，下垂体抑制試験
(2) リウマチ性疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群
(5) 心疾患：うっ血性心不全
(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），顆粒球減少症（本態性，続発性）
(8) 消化器疾患：潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）
(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ

滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型)(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
(10) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く)，びまん性間質性肺炎（肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)
(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）
(12) 結核性疾患：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る)(抗結核剤と併用する)，結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）
(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む)(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む)，筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む)，小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎
(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患)，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
(15) 抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）
(16) 外科疾患：副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，侵襲後肺水腫，臓器・組織移植，蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む)，原因不明の発熱
(17) 産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止
(18) 泌尿器科疾患：前立腺癌（他の療法が無効な場合)，陰茎硬結
(19) 皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例)，関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る)，★扁平苔癬（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，IgA血管炎（重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る)，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹

を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ

(20) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症

(21) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎

(22) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）

(23) 代謝性疾患：全身性ALアミロイドーシス

〈注釈〉★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す

【用】(内) ①1日0.5～8㎎を1～4回に分割．②抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）の場合：1日4～20㎎を1～2回に分割．1日最大20㎎まで．③全身性ALアミロイドーシスの場合：他の薬剤との併用において，1日40㎎を1，8，15，22日目に投与する．28日を1サイクルとして，最大6サイクルまで投与を繰り返す

【禁】本剤の成分に対し過敏症，次の薬剤を使用中：デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿），リルピビリン，リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン，リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）（ミニリンメルト），リルピビリン（エジュラント，リカムビス），リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン（オデフシィ），リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム（ジャルカ）

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，脊椎圧迫骨折，長骨の病的骨折，緑内障，後嚢白内障，血栓塞栓症，腫瘍崩壊症候群

……

(デキサメタゾン)

▶デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」㊎

Dexamethasone 0.1㎎/mL〔日新製薬〕

ハイリスク

〔薬価〕3.80円/mL

【効】(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副

腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症，特発性低血糖症，下垂体抑制試験
(2) リウマチ性疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群
(5) 心疾患：うっ血性心不全
(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む），溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），顆粒球減少症（本態性，続発性）
(8) 消化器疾患：潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）
(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型)(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
(10) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）(放射線肺臓炎を含む）
(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）
(12) 結核性疾患：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る)(抗結核剤と併用する），結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）
(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む)(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎
(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
(15) 外科疾患：副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，侵襲後肺水腫，臓器・組織移植，蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む），原因不明の発熱
(16) 産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止
(17) 泌尿器科疾患：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結
(18) 皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，

接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例)，関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，けい留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る)，★扁平苔癬（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，IgA血管炎（重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る)，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る)，★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)，顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る)，アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む)，潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ

(19) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)，外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)，眼科領域の術後炎症

(20) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎

(21) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの)

〈注釈〉★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す

【用】(内）1日0.5～8㎎を1～4回に分割．小児：1日0.15～4㎎を1～4回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症，次の薬剤を使用中：ジスルフィラム，シアナミド，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿)，リルピビリン，リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン，リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム

【併用禁】ジスルフィラム（ノックビン)，シアナミド（シアナマイド)，デ

スモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)，リルピビリン（エジュラント，リカムビス），リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン（オデフシィ），リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム（ジャルカ）

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，脊椎圧迫骨折，長骨の病的骨折，血栓塞栓症，連用により緑内障・後嚢白内障，腫瘍崩壊症候群

24

……

（デキサメタゾン）

▶レナデックス錠4mg

LenaDex 4mg/T　〔ブリストル・マイヤーズ〕

ハイリスク

【薬価】164.80円/T

【効】多発性骨髄腫

【用】(内) 40mgを1日1回，4日間

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族等に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与を開始すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，次の薬剤を使用中：デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿），リルピビリン，リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン，リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿)(ミニリンメルト)，リルピビリン（エジュラント，リカムビス），リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン（オデフシィ），リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム（ジャルカ）

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，脊椎圧迫骨折，長骨の病的骨折，緑内障・後嚢白内障，血栓塞栓症，腫瘍崩壊症候群

……

（デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム）

▶デキサート注射液3.3mg後

Dexart デキサメタゾンとして3.3mg 1mL/A　〔富士製薬〕

ハイリスク

【薬価】173.00円/A

【効】(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性)[筋肉内]，急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ)[静脈内，点滴静脈内，筋肉内]，副腎性器症候群［▲筋肉内]，亜急性甲状腺炎［▲筋肉内]，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ][静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内]，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症［▲筋肉内]，特発性低血糖症[静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内]
(2) リウマチ性疾患，結合織炎及び関

節炎：関節リウマチ［筋肉内，関節腔内］，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）［筋肉内，関節腔内］，リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，リウマチ性多発筋痛［筋肉内］，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）［筋肉内］，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎［関節腔内］，関節周囲炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内，滑液嚢内］，腱炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内］，腱鞘炎（非感染性のものに限る）［腱鞘内］，腱周囲炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内，滑液嚢内］，滑液包炎（非感染性のものに限る）［滑液嚢内］，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合）［関節腔内］，非感染性慢性関節炎［関節腔内］，痛風性関節炎［関節腔内］

(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，多発性筋炎（皮膚筋炎）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，強皮症［▲筋肉内］

(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］

(5) 心疾患：うっ血性心不全［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］

(6) アレルギー性疾患：気管支喘息（但し，筋注以外の投与法では不適当な場合に限る）［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー］，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）［▲筋肉内，ネブライザー］，喘息発作重積状態［静脈内，点滴静脈内］，薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］，血清病［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，アナフィラキシーショック［静脈内，点滴静脈内］

(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，上記疾患のうち髄膜白血病［脊髄腔内］，再生不良性貧血［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，凝固因子の障害による出血性素因［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，顆粒球減少症（本態性，続発性）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］

(8) 消化器疾患：潰瘍性大腸炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，注腸］，限局性腸炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，注腸］，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］

(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）［静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）［▲筋肉内］

(10) 肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）［▲静脈内，点滴静脈内，ネブライザー］

(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］

(12) 結核性疾患：結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する）[脊髄腔内]，結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する）[胸腔内]
(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)[静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内]，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）[▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内]，重症筋無力症［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内]，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）[静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内]，小舞踏病［▲筋肉内]，顔面神経麻痺［▲筋肉内]，脊髄蜘網膜炎［▲筋肉内]
(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）[静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内]，好酸性肉芽腫［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内]，乳癌の再発転移［▲筋肉内]
(15) 以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：多発性骨髄腫［点滴静脈内]
(16) 抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）[静脈内，点滴静脈内]
(17) 外科疾患：副腎摘除［静脈内，点滴静脈内，筋肉内]，臓器・組織移植［▲筋肉内]，侵襲後肺水腫［静脈内，ネブライザー]，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲［▲筋肉内]，外科的ショック及び外科的ショック様状態［静脈内]，脳浮腫［静脈内]，輸血による副作用［静脈内]，気管支痙攣（術中）[静脈内]，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）[▲筋肉内]，手術後の腹膜癒着防止[腹腔内]
(18) 整形外科疾患：椎間板ヘルニアにおける神経根炎（根性坐骨神経痛を含む）[硬膜外]，脊髄浮腫［静脈内，硬膜外]
(19) 産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止［▲筋肉内，卵管腔内注入]
(20) 泌尿器科疾患：前立腺癌（他の療法が無効な場合）[▲筋肉内]，陰茎硬結［▲筋肉内，局所皮内]
(21) 皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）(但し，重症例以外は極力投与しないこと．局注は浸潤，苔癬化の著しい場合のみとする）[▲筋肉内，局所皮内]，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい）[▲筋肉内，局所皮内]，蕁麻疹（慢性例を除く）(重症例に限る）[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，上記疾患のうち★尋常性乾癬［局所皮内]，★掌蹠膿疱症（重症例に限る）[▲筋肉内]，★扁平苔癬（重症例に限る）[▲筋肉内，局所皮内]，成年性浮腫性硬化症［▲筋肉内]，紅斑症（★多形滲

出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)[▲筋肉内]，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，★円形脱毛症（悪性型に限る)[局所皮内]，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，帯状疱疹（重症例に限る)[▲筋肉内]，★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)[▲点滴静脈内，▲筋肉内]，★早期ケロイド及びケロイド防止［局所皮内］，新生児スクレレーマ［▲筋肉内］

(22) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)[▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，球後，点眼]，外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)[▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，球後]，眼科領域の術後炎症[▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，点眼]

(23) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，中耳腔内]，滲出性中耳炎・耳管狭窄症［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，中耳腔内，耳管内]，メニエル病及びメニエル症候群［静脈内，点滴静脈内，筋肉内]，急性感音性難聴［静脈内，点滴静脈内，筋肉内]，血管運動（神経）性鼻炎［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内]，アレルギー性鼻炎［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内]，花粉症(枯草熱)[筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内]，副鼻腔炎・鼻茸[筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，鼻茸内]，進行性壊疽性鼻炎[静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，喉頭・気管]，喉頭炎・喉頭浮腫［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，喉頭・気管]，喉頭ポリープ・結節[▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，ネブライザー，喉頭・気管]，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，食道]，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，軟組織内，局所皮内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，鼻甲介内，喉頭・気管，中耳腔内，食道]

(24) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの)[軟組織内]

〈注釈〉(1)□ 中は，適応に対する注射部位又は投与法を示す．(2) ▲印の附されている注射部位又は投与法に対しては，以下のような条件でのみ使用できるものを示す（その事由がなくなった場合は，速やかに他の投与法にきりかえること)．1)[▲静脈内] 及び［▲点滴静脈内] の場合：経口投与不能時，緊急時及び筋肉内注射不適時．2)[▲筋肉内] の場合：経口投与不能時．(3) ★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いる

こととされたものを示す

【用】(注)〔投与量はデキサメタゾンとして〕静注・筋注：1回1.65～6.6mg，3～6時間毎．点滴静注：1回1.65～8.3mg，1日1～2回．関節腔内注射：1回0.66～4.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．軟組織内注射：1回1.65～5.0mg（投与間隔を2週間以上とすること）．腱鞘内注射：1回0.66～2.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．滑液嚢内注入：1回0.66～4.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．硬膜外注射：1回1.65～8.3mg（投与間隔を2週間以上とすること）．脊髄腔内注入：1回0.83～4.1mg，週1～3回．胸腔内注入：1回0.83～4.1mg，週1～3回．腹腔内注入：1回1.65mg．局所皮内注射：1回0.04～0.08mg宛0.83mgまで週1回，生理食塩液で4倍に希釈して0.05～0.1mLを用いる．卵管腔内注入：1回0.33～0.83mg．注腸：1回0.33～5.0mg．結膜下注射：1回0.33～2.1mg，その液量は0.2～0.5mL．球後注射：1回0.83～4.1mg，その液量は0.5～1.0mL．点眼：1回0.21～0.83mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回，4～16倍の生理食塩液希釈液を点眼．ネブライザー：1回0.08～1.65mg，1日1～3回，生理食塩液で10倍に希釈して0.25～5mLを用いる．鼻腔内注入・副鼻腔内注入：1回0.08～1.65mg，1日1～3回．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回0.66～4.1mg．喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回0.08～1.65mg，1日1～3回．食道注入：1回0.83～1.65mg．〔多発性骨髄腫に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法〕ビンクリスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日量デキサメタゾンを33mgとし，21日から28日を1クールとして，第1日目から第4日目，第9日目から第12日目，第17日目から第20日目に，点滴静注．〔抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）〕1日3.3～16.5mgを，1日1回又は2回に分割して静注又は点滴静注（16.5mgまで）

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，感染症のある関節腔内，滑液嚢内，腱鞘内又は腱周囲，動揺関節の関節腔内，次の薬剤を投与中の患者：デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）〈本剤全身投与の患者〉ダクラタスビル塩酸塩，アスナプレビル，〈本剤全身投与の患者（ただし単回投与の場合を除く）〉リルピビリン塩酸塩，リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラナフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン，ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン塩酸塩）

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)，〈本剤全身投与の患者〉ダクラタスビル塩酸塩（ダクルインザ），アスナプレビル（スンベプラ）．〈本剤全身投与の患者（ただし単回投与の場合を除く）〉リルピビリン塩酸塩（エジュラント），リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナ

ミドフマル酸塩・エムトリシタビン（オデフシィ），ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン塩酸塩（ジャルカ）

【重副】ショック・アナフィラキシー，誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，脊椎圧迫骨折，長骨の病的骨折，緑内障・後嚢白内障，血栓塞栓症，気管支喘息患者で喘息発作の増悪，腫瘍崩壊症候群

（トリアムシノロンアセトニド）

▶ケナコルト－A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL

Kenacort-A 40mg1mL/V

〔ブリストル・マイヤーズ〕

（ハイリスク）

〔薬価〕785.00円/瓶

【効】〈筋肉内注射〉慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），※副腎性器症候群，※亜急性甲状腺炎，※甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕．関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛．エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），※強皮症．※ネフローゼ及びネフローゼ症候群．※うっ血性心不全．気管支喘息（但し，筋肉内注射以外の投与法では不適当な場合に限る），※薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），※血清病．※重症感染症（化学療法と併用する）．※溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），※白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），※顆粒球減少症（本態性，続発性），※紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），※再生不良性貧血，※凝固因子の障害による出血性素因．※限局性腸炎，※潰瘍性大腸炎．※重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）．※肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）．※脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），※末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），※重症筋無力症，※多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），※小舞踏病，※顔面神経麻痺，※脊髄蜘網膜炎．※悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），※好酸性肉芽腫，※乳癌の再発転移．※特発性低血糖症．副腎摘除，※臓器・組織移植，※副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲．※蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）．強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）．※卵管整形術後の癒着防止．※前立腺癌（他の療法が無効な場合）．★※湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛

門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★※痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，※蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★※乾癬及び類症〔尋常性乾癬(重症例)，乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★※掌蹠膿疱症（重症例に限る)，★※扁平苔癬（重症例に限る)，※成年性浮腫性硬化症，※紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，※粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，※デューリング疱疹状皮膚炎(類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，※帯状疱疹（重症例に限る)，★※紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)．※内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)，※外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)．※急性・慢性中耳炎，※滲出性中耳炎・耳管狭窄症，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，※喉頭ポリープ・結節，※食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法．口腔外科領域手術後の後療法

〈関節腔内注射〉関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む)．強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合)，外傷後関節炎，非感染性慢性関節炎

〈軟組織内注射〉関節周囲炎（非感染性のものに限る)，腱炎（非感染性のものに限る)，腱周囲炎（非感染性のものに限る)．耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法．難治性口内炎及び舌炎(局所療法で治癒しないもの)

〈腱鞘内注射〉関節周囲炎（非感染性のものに限る)，腱炎（非感染性のものに限る)，腱鞘炎（非感染性のものに限る)，腱周囲炎（非感染性のものに限る)

〈滑液嚢内注入〉関節周囲炎（非感染性のものに限る)，腱周囲炎（非感染性のものに限る)，滑液包炎（非感染性のものに限る)

〈ネブライザー〉気管支喘息．びまん性間質性肺炎（肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)．アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法

〈鼻腔内注入〉アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法

〈副鼻腔内注入〉副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法

〈鼻甲介内注射〉アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，耳鼻咽喉科領域の

手術後の後療法
〈鼻茸内注射〉副鼻腔炎・鼻茸
〈喉頭・気管注入〉喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
〈中耳腔内注入〉急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
〈耳管内注入〉滲出性中耳炎・耳管狭窄症
〈食道注入〉食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
※印　経口投与不能時にのみ用いること
★印　外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること
【用】(注) 筋注：1回20～80㎎を1～2週おき．関節腔内注射・軟組織内注射・腱しょう内注射・滑液嚢内注入：1回2～40㎎．投与間隔を2週間以上とする．ネブライザー：1回2～10㎎を1日1～3回．鼻腔内注入・副鼻腔内注入・喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回2～10㎎を1日1～3回．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回2～40㎎．食道注入：1回2㎎
【禁】本剤の成分に対し過敏症，感染症のある関節腔内，滑液嚢内，腱鞘内又は腱周囲，動揺関節の関節腔内，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿)
【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化性潰瘍，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大たい骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパシー，緑内障・後嚢白内障，血栓症，ショック，アナフィラキシー，喘息発作の増悪，失明，視力障害，腱断裂

……

（ベタメタゾン）

▶ベタメタゾン錠0.5㎎「サワイ」 後

Betamethasone 0.5㎎/T　〔沢井〕
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕リンデロン錠0.5㎎
【効】慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症，下垂体抑制試験
関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛
エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
ネフローゼ及びネフローゼ症候群
うっ血性心不全
気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
重症感染症（化学療法と併用する）
溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢

性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性)，紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性)，再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因
限局性腸炎，潰瘍性大腸炎
重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む)
劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む)，胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型)(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの)
サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く)，びまん性間質性肺炎（肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)
肺結核（粟粒結核，重症結核に限る)(抗結核剤と併用する)，結核性髄膜炎(抗結核剤と併用する)，結核性胸膜炎(抗結核剤と併用する)，結核性腹膜炎(抗結核剤と併用する)，結核性心嚢炎(抗結核剤と併用する)
脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む)(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む)，筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む)，小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎
悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患)，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
特発性低血糖症
原因不明の発熱
副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲
蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む)
強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎)
卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害
前立腺癌（他の療法が無効な場合)，陰茎硬結
★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例)，関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★類乾癬（重症例に限る)，★掌蹠膿疱症（重症例に限る)，★毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る)，★扁平苔癬（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型)(重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン

病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍），レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ
内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症
急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐しょく性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）
嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎
★印：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること
【用】(内) 1日0.5～8mgを1～4回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障，後嚢白内障，血栓症

……

（ベタメタゾン）

▶リンデロン錠0.5mg（院外）

Rinderon 0.5mg/T　〔塩野義〕
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T
【効】①内科・小児科領域
(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症，下垂体抑制試験
(2) リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛
(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症

を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群
(5) 心疾患：うっ血性心不全
(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
(7) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）
(8) 血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因
(9) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎
(10) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）
(11) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
(12) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）(放射線肺臓炎を含む)
(13) 結核性疾患（抗結核剤と併用する）：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性腹膜炎，結核性心嚢炎
(14) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎
(15) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
(16) その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱
②外科領域：副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）
③整形外科領域：強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
④産婦人科領域：卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害
⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結
⑥皮膚科領域：△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること．△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿

疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，△乾癬及び類症〔尋常性乾癬(重症例)，乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群)，△類乾癬（重症例に限る)，△掌蹠膿疱症（重症例に限る)，△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る)，△扁平苔癬(重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る)，結節性紅斑)，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型)(重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病(眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍)，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る)，天疱瘡群(尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る)，△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)，顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る)，アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む)，潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ

⑦眼科領域：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)，外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)，眼科領域の術後炎症

⑧耳鼻咽喉科領域：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)，副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの)，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎

【用】(内）1日0.5～8mgを1～4回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿))

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，血栓症，緑内障・後嚢白内障

……

(ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム)

▶リンデロン注4mg（0.4%）

Rinderon 4mg1mL/A　〔塩野義〕

(ハイリスク)

〔薬価〕272.00円/A

【効】☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる.（その事由がなくなった場合は，速やかに他の投与法に切り替えること）. 1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時，緊急時及び筋注不適時. 2. 筋注：経口投与不能時.

①内科・小児科領域.（1）内分泌疾患. 1）慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性）. 用法：筋注. 2）急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）. 用法：静注，点滴静注，筋注. 3）副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症. 用法：筋注☆. 4）甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（2）リウマチ疾患. 1）関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）. 用法：筋注，関節腔内注射. 2）リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 3）リウマチ性多発筋痛. 用法：筋注.（3）膠原病. 1）エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 2）強皮症. 用法：筋注☆.（4）腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（5）心疾患：うっ血性心不全. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（6）アレルギー性疾患. 1）気管支喘息（但し，筋注は他の投与法では不適当な場合に限る）. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー. 2）喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）. 用法：筋注☆，ネブライザー. 3）喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック. 用法：静注，点滴静注. 4）薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆. 5）血清病. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（7）重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（8）血液疾患. 1）溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）髄膜白血病. 用法：脊髄腔内注入.（9）消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，注腸.（10）重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（11）肝疾患. 1）劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）胆汁うっ滞型急性肝炎. 用法：点滴静注☆，筋注☆. 3）肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）. 用法：筋注☆.（12）肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，ネブライザー.（13）結核性疾患（抗結核剤と併用する）. 1）結核性髄膜炎. 用法：脊髄腔内注入. 2）結核性胸膜炎. 用法：胸腔内注入.（14）神経疾

患. 1）脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む)(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，重症筋無力症，多発性硬化症(視束脊髄炎を含む). 用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む). 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，脊髄腔内注入. 3）小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎. 用法：筋注☆.（15）悪性腫瘍. 1）悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患). 用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）好酸性肉芽腫. 用法；静注，点滴静注，筋注☆. 3）乳癌の再発転移. 用法：筋注☆.（16）その他の内科的疾患. 1）特発性低血糖症. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）原因不明の発熱. 用法：筋注☆

②外科領域.（1）副腎摘除. 用法：静注，点滴静注，筋注.（2）臓器・組織移植，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む). 用法：筋注☆.（3）侵襲後肺水腫. 用法：静注，ネブライザー.（4）外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣（術中). 用法：静注

③整形外科領域.（1）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎). 用法：筋注.（2）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症(炎症症状がはっきり認められる場合)，外傷後関節炎，非感染性慢性関節炎，痛風性関節炎. 用法：関節腔内注射.（3）関節周囲炎（非感染性のものに限る)，腱周囲炎（非感染性のものに限る). 用法：軟組織内注射，腱鞘内注射，滑液嚢内注入.（4）腱炎(非感染性のものに限る). 用法：軟組織内注射，腱鞘内注射.（5）腱鞘炎(非感染性のものに限る). 用法：腱鞘内注射.（6）滑液包炎（非感染性のものに限る). 用法：滑液嚢内注入.

④産婦人科領域.（1）卵管閉塞症（不妊症）に対する通水療法. 用法：卵管腔内注入.（2）卵管整形術後の癒着防止. 用法：筋注☆，卵管腔内注入.（3）副腎皮質機能障害による排卵障害. 用法：筋注☆.（4）早産が予期される場合における，母体投与による胎児肺成熟を介した新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制. 用法：筋注.

⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合)，陰茎硬結. 用法：筋注☆.

⑥皮膚科領域. △印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること.（1）△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等)(但し，重症例以外は極力投与しないこと). △痒疹群(小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい). △類乾癬（重症例に限る)，△掌蹠膿疱症（重症例に限る)，△毛孔性

紅色粃糠疹（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る），結節性紅斑〕，レイノー病，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ．用法：筋注☆．(2) 蕁麻疹（慢性例を除く）(重症例に限る)，△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型)(重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）．用法：点滴静注☆，筋注☆．

⑦眼科領域．(1) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺）．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射，点眼．(2) 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射．(3) 眼科領域の術後炎症．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，点眼

⑧耳鼻咽喉科領域．(1) 急性・慢性中耳炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入．(2) 滲出性中耳炎・耳管狭窄症．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入，耳管内注入．(3) メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，口腔外科領域手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注．(4) 血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱）．用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，鼻甲介内注射．(5) 副鼻腔炎・鼻茸．用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻茸内注射．(6) 進行性壊疽性鼻炎．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，喉頭・気管注入．(7) 喉頭炎・喉頭浮腫．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入．(8) 喉頭ポリープ・結節．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，喉頭・気管注入．(9) 食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入．(10) 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注，軟組織内注射，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，甲介内注射，喉頭・気管注入，中耳腔内注入，食道注入．(11) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）．用法：軟組織内注射．(12) 嗅覚障害．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，鼻腔内注入．(13) 急性・慢性（反復性）唾液腺炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，唾液腺管内注入

【用】(注) 静注：1回2～8㎎を3～6時

間ごと．点滴静注：1回2～10mgを1日1～2回．筋注：1回2～8mgを3～6時間ごと，母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制に用いる場合，早産が予期される妊娠34週までの妊婦に対し，1回12mgを24時間ごとに計2回．関節腔内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．軟組織内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．腱鞘内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．滑液嚢内注入：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．脊髄腔内注入：1回1～5mgを週1～3回．胸腔内注入：1回1～5mgを週1～3回．卵管腔内注入：1回0.4～1mg．注腸：1回0.4～6mg．結膜下注射：1回0.4～2mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする．球後注射：1回0.8～4mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする．点眼：1回0.25～1mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回．ネブライザー：1回0.1～2mgを1日1～3回．鼻腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．副鼻腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．鼻甲介内注射：1回1～5mg．鼻茸内注射：1回1～5mg．喉頭・気管注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．中耳腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．耳管内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．食道注入：1回1～2mg．唾液腺管内注入：1回0.5～1mg

【禁】本剤の成分に対し過敏症，感染症のある関節腔内，滑液嚢内，腱鞘内又は腱周囲，動揺関節の関節腔内，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】ショック，アナフィラキシー，誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，血栓症，緑内障・後嚢白内障，喘息発作の増悪

2456. プレドニゾロン系製剤

（プレドニゾロン）

▶プレドニゾロン散「タケダ」1%

Prednisolone 10mg/g　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕6.70円/g

【効】○慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症
○関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛
○エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
○川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）
○ネフローゼ及びネフローゼ症候群
○うっ血性心不全
○気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病

○重症感染症（化学療法と併用する）
○溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因
○限局性腸炎，潰瘍性大腸炎
○重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期，スプルーを含む)
○劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
○サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）(放射線肺臓炎を含む)
○肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）(抗結核剤と併用する)，結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）
○脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー
○悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
○特発性低血糖症
○原因不明の発熱
○副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲
○蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）
○強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
○卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害
○前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結
○★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く）(重症例に限る)，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），★毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），★扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，IgA血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚

眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ

○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症

○急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）

○嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎.

注）★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す

【用】(内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症．デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，消化管出血，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障・後嚢白内障・中心性漿液性網脈絡膜症・多発性後極部網膜色素上皮症，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，硬膜外脂肪腫，腱断裂，腫瘍崩壊症候群

……

（プレドニゾロン）

▶プレドニゾロン錠1㎎（旭化成）

Prednisolone 1㎎/T　〔旭化成〕

（ハイリスク）
〔薬価〕8.60円/T
【効】○内科・小児科領域
4.1　内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症
4.2　リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛
4.3　膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症
4.4　川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）
4.5　腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群
4.6　心疾患：うっ血性心不全
4.7　アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病
4.8　重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）
4.9　血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因
4.10　消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎
4.11　重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）
4.12　肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
4.13　肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）
4.14　結核性疾患（抗結核剤と併用する）
肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心のう炎
4.15　神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー
4.16　悪性腫瘍：悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
4.17　その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱
○外科領域
副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺

水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）
○整形外科領域
強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
○産婦人科領域
卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害
○泌尿器科領域
前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結
○皮膚科領域
△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること.
△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）(但し，重症例以外は極力投与しないこと），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）(重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑）(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍），レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ
○眼科領域
内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症
○耳鼻咽喉科領域
急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及

び舌炎（局所療法で治癒しないもの），嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎

【用】(内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，消化管出血，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障，後嚢白内障，中心性漿液性網脈絡膜症，多発性後極部網膜色素上皮症，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，硬膜外脂肪腫，腱断裂，腫瘍崩壊症候群

……

（プレドニゾロン）

▶プレドニゾロン錠「タケダ」5mg

Prednisolone 5mg/T　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕10.10円/T

【効】○慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ），甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症

○関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛

○エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症

○川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）

○ネフローゼ及びネフローゼ症候群

○うっ血性心不全

○気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病

○重症感染症（化学療法と併用する）

○溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因

○限局性腸炎，潰瘍性大腸炎

○重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）

○劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，

胆汁うっ滞型)(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）
○サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く)，びまん性間質性肺炎（肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)
○肺結核（粟粒結核，重症結核に限る)(抗結核剤と併用する)，結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する)，結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）
○脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む)(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む)，筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む)，小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー
○悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患)，多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移
○特発性低血糖症
○原因不明の発熱
○副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲
○蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）
○強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）
○卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害
○前立腺癌（他の療法が無効な場合)，陰茎硬結
○★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等)(但し，重症例以外は極力投与しないこと)，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)，蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例)，乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る)，★毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る)，★扁平苔癬（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症(★多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，IgA血管炎（重症例に限る)，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病(眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る)，天疱瘡群(尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る)，★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)，顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る)，アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を

含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ
○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症
○急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）
○嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎.
注）★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す

【用】(内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，消化管出血，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障・後嚢白内障・中心性漿液性網脈絡膜症・多発性後極部網膜色素上皮症，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，硬膜外脂肪腫，腱断裂，腫瘍崩壊症候群

……

（プレドニゾロン）

▶プレドニン錠5mg（院外）

Predonine 5㎎/T　〔塩野義〕

（ハイリスク）

〔薬価〕10.10円/T

【効】①内科・小児科領域．(1）内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症．(2）リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛．(3）膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結

節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症．(4) 川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．(5) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群．(6) 心疾患：うっ血性心不全．(7) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病．(8) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）．(9) 血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因．(10) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎．(11) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）．(12) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）．(13) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）(放射線肺臓炎を含む)．(14) 結核性疾患（抗結核剤と併用する）．肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心嚢炎．(15) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること．)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー．(16) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移．(17) その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱．

②外科領域：副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）．

③整形外科領域：強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）．

④産婦人科領域：卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害．

⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結．

⑥皮膚科領域：△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること．△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）(但し，重症例以外は極

力投与しないこと.），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい.），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ.

⑦眼科領域：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症.

⑧耳鼻咽喉科領域：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの），嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎

【用】（内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，消化管出血，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌

性壊死，ミオパチー，緑内障・後嚢白内障・中心性漿液性網脈絡膜症・多発性後極部網膜色素上皮症，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，硬膜外脂肪腫，腱断裂，腫瘍崩壊症候群

……

（プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム）

▶水溶性プレドニン10mg

Predonine 10mg/A　〔塩野義〕

（ハイリスク）

〔薬価〕205.00円/A

【効】☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる.（その事由がなくなった場合は，速やかに他の投与法に切り替えること.）1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時，緊急時及び筋注不適時. 2. 筋注：経口投与不能時

①内科・小児科領域.（1）内分泌疾患. 1）慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性）. 用法：筋注. 2）急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）. 用法：静注，点滴静注，筋注. 3）副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症. 用法：筋注☆. 4）甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（2）リウマチ疾患. 1）関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）. 用法：筋注，関節腔内注射. 2）リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 3）リウマチ性多発筋痛. 用法：筋注.（3）膠原病. 1）エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 2）強皮症. 用法：筋注☆.（4）川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）. 用法：静注.（5）腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（6）心疾患：うっ血性心不全. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（7）アレルギー性疾患. 1）気管支喘息（但し，筋注は他の投与法では不適当な場合に限る）. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー. 2）喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）. 用法：筋注☆，ネブライザー. 3）喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック. 用法：静注，点滴静注.（4）薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（5）血清病. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（8）重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（9）血液疾患. 1）溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）のうち髄膜白血病. 用法：脊髄腔内注入.（10）消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，注腸.（11）重症消耗性疾患：重

症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆．(12) 肝疾患．1) 劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）．用法：静注，点滴静注，筋注☆．2) 胆汁うっ滞型急性肝炎．用法：点滴静注☆，筋注☆．3) 肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）．用法：筋注☆．(13) 肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）(放射線肺臓炎を含む)．用法：静注☆，点滴静注☆，ネブライザー．(14) 結核性疾患（抗結核剤と併用する）．1) 結核性髄膜炎．用法：脊髄腔内注入．2) 結核性胸膜炎．用法：胸腔内注入．(15) 神経疾患．1) 脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，重症筋無力症．用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入．2) 多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）．用法：静注，点滴静注，筋注，脊髄腔内注入．3) 末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，脊髄腔内注入．4) 小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎．用法：筋注☆．(16) 悪性腫瘍．1) 悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）．用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入．2) 好酸性肉芽腫．用法：静注，点滴静注，筋注☆．3) 乳癌の再発転移．用法：筋注☆．(17) その他の内科的疾患．1) 特発性低血糖症．用法：静注，点滴静注，筋注☆．2) 原因不明の発熱．用法：筋注☆

②外科領域．(1) 副腎摘除．用法：静注，点滴静注，筋注．(2) 臓器・組織移植，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）．用法：筋注☆．(3) 侵襲後肺水腫．用法：静注，ネブライザー．(4) 外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣（術中）．用法：静注

③整形外科領域．(1) 強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）．用法：筋注．(2) 強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合），非感染性慢性関節炎，痛風性関節炎．用法：関節腔内注射．(3) 関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）．用法：軟組織内注射，腱鞘内注射，滑液嚢内注入．(4) 腱炎（非感染性のものに限る）．用法：軟組織内注射，腱鞘内注射．(5) 腱鞘炎（非感染性のものに限る）．用法：腱鞘内注射．(6) 滑液包炎（非感染性のものに限る）．用法：滑液嚢内注入．(7) 脊髄浮腫．用法：静注

④産婦人科領域．(1) 卵管閉塞症（不妊症）に対する通水療法．用法：卵管腔内注入．(2) 卵管整形術後の癒着防止．用法：筋注☆，卵管腔内注入．(3) 副腎皮質機能障害による排卵障害．用法：筋注☆．

⑤泌尿器科領域．(1) 前立腺癌（他の療法が無効な場合）．用法：筋注☆．(2) 陰茎硬結．用法：筋注☆，局所皮内注射

⑥皮膚科領域．△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な

効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること．(1) △湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等)(但し，重症例以外は極力投与しないこと．局注は浸潤，苔癬化の著しい場合のみとする)．△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む)(但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい)．用法：筋注☆，局所皮内注射．(2) 蕁麻疹（慢性例を除く)(重症例に限る)，△乾癬及び類症（乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群)，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病(眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)，△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む)．用法：点滴静注☆，筋注☆．(3) △尋常性乾癬（重症例)．用法：点滴静注☆，筋注☆，局所皮内注射．(4) △毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る)，成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑)(但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)，レイノー病，帯状疱疹(重症例に限る)，潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ．用法：筋注☆．(5) △円形脱毛症（悪性型に限る)，△早期ケロイド及びケロイド防止．用法：局所皮内注射．

⑦眼科領域．(1) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺)．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射，点眼．(2) 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射．(3) 眼科領域の術後炎症．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，点眼．

⑧耳鼻咽喉科領域．(1) 急性・慢性中耳炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入．(2) 滲出性中耳炎・耳管狭窄症．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入，耳管内注入．(3) 急性感音性難聴，口腔外科領域手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注．(4) 血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱)．用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，鼻甲介内注射．(5) 副鼻腔炎・鼻茸．用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻茸内注射．(6) 進行性壊疽性鼻炎．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，喉頭・気管注入．(7) 喉頭炎・喉頭浮腫．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入．(8) 喉頭ポリープ・結節．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，喉頭・気管注入．(9) 食道の炎

症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入．
(10) 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注，軟組織内注射，局所皮内注射，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻甲介内注射，喉頭・気管注入，中耳腔内注入，食道注入．(11) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）．用法：軟組織内注射．(12) 嗅覚障害．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，鼻腔内注入．
(13) 急性・慢性（反復性）唾液腺炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，唾液腺管内注入

【用】(注) 静注：1回10～50mgを3～6時間ごと．川崎病の急性期に用いる場合，1日2mg/kg（最大60mg）を3回に分割静注．点滴静注：1回20～100mgを1日1～2回．筋注：1回10～50mgを3～6時間ごと．関節腔内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．軟組織内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．腱鞘内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．滑液嚢内注入：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．脊髄腔内注入：1回5mgを週2～3回．胸腔内注入：1回5～25mgを週1～2回．局所皮内注射：1回0.1～0.4mgずつ4mgまでを週1回．卵管腔内注入：2～5mg．注腸：2～30mg．結膜下注射：1回2.5～10mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする．球後注射：1回5～20mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする．点眼：1回1.2～5mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回．ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回．鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．副鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．鼻甲介内注射：1回4～30mg．鼻茸内注射：1回4～30mg．喉頭・気管注入：1回2～10mgを1日1～3回．中耳腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回．食道注入：1回2.5～5mg．唾液腺管内注入：1回1～2mg．前記用量は適宜増減．（川崎病の急性期に用いる場合を除く）

【禁】本剤の成分に対し過敏症，感染症のある関節腔内，滑液嚢内，腱鞘内又は腱周囲，動揺関節の関節腔内，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中

【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））

【重副】ショック，アナフィラキシー，誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，消化管潰瘍，消化管穿孔，消化管出血，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，骨粗鬆症，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，ミオパチー，緑内障・後嚢白内障・中心性漿液性網脈絡膜症・多発性後極部網膜色素上皮症，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，喘息発作の増悪，腫瘍崩壊症候群

……

（メチルプレドニゾロン）

▶メドロール錠2mg（院外）

Medrol 2mg/T　〔ファイザー〕

（ハイリスク）

〔薬価〕6.10円/T

▶メドロール錠4mg

Medrol 4mg/T

（ハイリスク）

〔薬価〕9.60円/T

【効】①内科・小児科領域．(1) 内分泌

疾患：急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症．(2) 膠原病：リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），多発性筋炎（皮膚筋炎），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む）．(3) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病，蕁麻疹（慢性例を除く）(重症例に限る)，アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む）．(4) 血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）(皮膚白血病を含む)，顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因．(5) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）(但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎．(6) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎，劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型)(但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る)，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）．(7) 呼吸器疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)．(8) 結核性疾患：結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する）．(9) 循環器疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群，うっ血性心不全．(10) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）．(11) 新陳代謝疾患：特発性低血糖症．(12) その他内科的疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む），悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移

②外科領域：臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）

③整形外科領域：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ性多発筋痛

④泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効の場合），陰茎硬結

⑤眼科領域：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜

炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症
⑥皮膚科領域：※湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），※痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），※乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，※掌蹠膿疱症（重症例に限る），※扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫硬化症，紅斑症（※多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA血管炎，ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍），レイノー病，※円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），※紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），潰瘍性慢性膿皮症，強皮症
⑦耳鼻咽喉科領域：血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）
※印：外用剤を用いても効果が不十分な場合，あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること

24

【用】（内）1日4～48mgを1～4回に分割
【禁】本剤の成分に対し過敏症，免疫抑制が生じる量を投与中の患者に生ワクチン又は弱毒生ワクチン，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】生ワクチン又は弱毒生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，乾燥BCGワクチン等），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿）
【重副】感染症，続発性副腎皮質機能不全，骨粗鬆症，骨頭無菌性壊死，胃腸穿孔，消化管出血，消化性潰瘍，ミオパチー，血栓症，心筋梗塞，脳梗塞，動脈瘤，頭蓋内圧亢進，痙攣，精神変調，うつ状態，糖尿病，緑内障・後嚢白内障・中心性漿液性脈絡網膜症・多発性後極部網膜色素上皮症，心破裂，うっ血性心不全，食道炎，カポジ肉腫，腱断裂，アナフィラキシー，腫瘍崩壊症候群

……

（メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム）

▶ソル・メドロール静注用40mg
Solu medrol 40mg/V（溶解液付）
〔ファイザー〕

（ハイリスク）
〔薬価〕279.00円/瓶

▶ソル・メドロール静注用500mg

Solu medrol 500mg/V（溶解液付）
（ハイリスク）
〔薬価〕1,668.00円/瓶

【効】［本剤40・125・500・1000］①急性循環不全：出血性ショック，感染性ショック．②腎臓移植に伴う免疫反応の抑制．③受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者（運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合）における神経機能障害の改善．④ネフローゼ症候群．⑤多発性硬化症の急性増悪．⑥治療抵抗性の下記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），全身性エリテマトーデス，多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患．⑦川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）
［本剤40・125］⑧気管支喘息．
［本剤40・125・500］⑨以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：再発又は難治性の悪性リンパ腫
【用】(注) ①出血性ショック：1回125～2000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は適宜追加．感染性ショック：1回1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は1000mgを追加．②1日40～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．③受傷後8時間以内に30mg/kgを15分間かけて点滴静注．45分間休薬後，5.4mg/kg/時間を23時間点滴静注．④1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1日30mg/kg（最大1000mg）を緩徐に静注又は点滴静注．⑤1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．⑥1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1日30mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．1日1000mgまで．⑦1日1回30mg/kg（最大1000mg）を，患者の状態に応じて1～3日間点滴静注．⑧初回量40～125mgを緩徐に静注又は点滴静注．その後40～80mgを4～6時間ごとに緩徐に追加．小児：1.0～1.5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．その後1.0～1.5mg/kgを4～6時間ごとに緩徐に追加．⑨他の抗悪性腫瘍剤との併用において，250～500mgを1日1回5日間，緩徐に静注又は点滴静注．これを1コースとして3～4週ごとに繰り返す

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．［7.5 参照］
1.2　血清クレアチニンの高値（＞2.0mg/dL）を示す敗血症症候群及び感染性ショックの患者で本剤の大量投与により死亡率を増加させたとの報告がある．投与に際しては患者の選択，用法及び用量に特に留意すること1)．［9.1.1 参照］，［9.2.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，免疫抑制が生じる量を投与中に生ワクチン又は弱毒生ワクチンの投与，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間

多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】生ワクチン又は弱毒生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，乾燥BCGワクチン等），デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）(男性における夜間多尿による夜間頻尿）
【重副】ショック，心停止・循環性虚脱・不整脈，感染症，続発性副腎皮質機能不全，骨粗鬆症，骨頭無菌性壊死，胃腸穿孔，消化管出血，消化性潰瘍，ミオパチー，血栓症，頭蓋内圧亢進，痙攣，精神変調，うつ状態，糖尿病，緑内障，後嚢白内障，中心性漿液性脈絡網膜症，多発性後極部網膜色素上皮症，気管支喘息，心破裂，膵炎，うっ血性心不全，食道炎，カポジ肉腫，腱断裂，肝機能障害，黄疸，腫瘍崩壊症候群

……

2459. その他の副腎ホルモン剤

▶セレスタミン配合錠

Celestamine 1錠　〔高田〕
（ハイリスク）
〔薬価〕8.00円/T

1錠中：	
ベタメタゾン	0.25mg
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg

【効】蕁麻疹（慢性例を除く），湿疹・皮膚炎群の急性期及び急性増悪期，薬疹，アレルギー性鼻炎
【用】(内) 1回1～2錠を1日1～4回
【禁】適応，症状を考慮し，他の治療法によって十分に治療効果が期待できる場合には，本剤を投与しない，また，局所的投与で十分な場合には局所療法を行う，本剤の成分に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中
【併用禁】デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿））
【重副】誘発感染症，感染症の増悪，続発性副腎皮質機能不全，糖尿病，急性副腎不全，消化性潰瘍，膵炎，精神変調，うつ状態，痙攣，錯乱，骨粗鬆症，ミオパシー，大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死，緑内障，後嚢白内障，血栓症，再生不良性貧血，無顆粒球症，幼児・小児の発育抑制

……

247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

2474. エチニルエストラジオール系製剤

（エチニルエストラジオール）

▶プロセキソール錠0.5mg（院外）

Prosexol 0.5mg/T　〔武田〕
（ハイリスク）
〔薬価〕23.10円/T
【効】前立腺癌，閉経後の末期乳癌（男性ホルモン療法に抵抗を示す場合）
【用】(内) 1回0.5～1.0mgを1日3回．原体の再評価結果の用法及び用量：1回0.05～1.0mgを1日3回
【禁】エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，未治療の子宮内膜増殖症，血栓性静脈炎や肺塞栓症又はその既往歴
【重副】血栓症，心不全，狭心症

……

2475. エストリオール系製剤

（エストリオール）

▶エストリール錠1mg（院外）

Estriel 1mg/T　〔持田〕
〔薬価〕10.60円/T
【効】①更年期障害，腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん．②老人性骨粗鬆症
【用】(内) ①1回0.1～1.0mg1日1～2回．②1回1.0mg1日2回
【禁】エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，乳癌の既往歴，未治療の子宮内膜増殖症，血栓性静脈炎，肺塞栓症又はその既往歴，動脈性の血栓塞栓疾患（例えば冠動脈性心疾患，脳卒中）又はその既往歴，重篤な肝障害，診断の確定していない異常性器出血，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】血栓症

2478. 合成黄体ホルモン製剤

（クロルマジノン酢酸エステル）

▶プロスタール錠25（院外）

Prostal 25mg/T　〔武田〕
（ハイリスク）
〔薬価〕37.70円/T
【効】①前立腺肥大症．②前立腺癌（但し，転移のある前立腺癌症例に対しては，他療法による治療の困難な場合に使用する）
【用】(内) ①1回25mgを1日2回食後．②1回50mgを1日2回食後
【禁】重篤な肝障害・肝疾患
【重副】うっ血性心不全，血栓症（脳，心，肺，四肢等），劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，糖尿病，糖尿病の悪化，高血糖

（ジドロゲステロン）

▶デュファストン錠5mg

Duphaston 5mg/T　〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕24.80円/T
【効】①切迫流早産，習慣性流早産，無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経困難症，機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，子宮内膜症．②調節卵巣刺激下における早発排卵の防止．③生殖補助医療における黄体補充
【用】(内) ①1日5～15mgを1～3回に分割．子宮内膜症には1日5～20mg．②月経周期2～5日目より1日20mgを1又は2回．③1回10mgを1日3回
【禁】重篤な肝障害・肝疾患

（メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）

▶ヒスロン錠5（院外）

Hysron 5mg/T　〔協和キリン〕
〔薬価〕26.00円/T
【効】①無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経量異常（過少月経，過多月経），機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，切迫流早産，習慣性流早産．②調節卵巣刺激下における早発排卵の防止
【用】(内) ①1日2.5～15mgを1～3回に分割．②月経周期2～5日目より1日10mgを1又は2回に分割．患者の状態により1日5mgまで減量できる
【禁】脳梗塞，心筋梗塞，血栓性静脈炎等の血栓性疾患又はその既往歴，重篤な肝障害・肝疾患，診断未確定の性器出血・尿路出血，稽留流産，本剤の成

分に対し過敏症
【重副】血栓症，うっ血性心不全，ショック，乳頭水腫

……

2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

（結合型エストロゲン）

▶プレマリン錠0.625mg

Premarin 0.625mg/T　〔ファイザー〕
〔薬価〕56.80円/T

【効】①卵巣欠落症状．②卵巣機能不全症．③更年期障害．④膣炎（老人，小児及び非特異性）．⑤機能性子宮出血
【用】（内）1日0.625～1.25mg．機能性子宮出血又は膣炎に対しては，1日0.625～3.75mg
【禁】エストロゲン依存性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，乳癌の既往歴，血栓性静脈炎や肺塞栓症，又はその既往歴，動脈性血栓塞栓疾患（例えば，冠動脈性心疾患，脳卒中）又はその既往歴，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，重篤な肝障害，診断の確定していない異常性器出血，未治療の子宮内膜増殖症
【重副】血栓症

……

248. 混合ホルモン剤
2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤

▶ジェミーナ配合錠（院外）

Jemina 1錠　〔ノーベル〕
〔薬価〕276.80円/T

1錠中：	
レボノルゲストレル	0.09mg
エチニルエストラジオール（日局）	0.02mg

【効】①月経困難症．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】（内）①次記のいずれかを選択．（1）1日1錠を毎日一定の時刻に21日間連続投与し，その後7日間休薬．以上28日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す．（2）1日1錠を毎日一定の時刻に77日間連続投与し，その後7日間休薬．以上84日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，85日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す．②1日1錠を毎日一定の時刻に，14～28日間連続投与
【禁】本剤の成分に対し過敏性素因がある，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎・肺塞栓症・脳血管障害・冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症・亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病患者（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因がある患者，抗リン脂質抗体症候群，手術前4週以内・術後2週以内・産後4週以内及び長期間安静状態，重篤な肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧（軽度の高血圧の患者を除く），耳硬化症，妊娠中に黄疸・持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，骨成長が終了していない可能性
【重副】血栓症（四肢，肺，心，脳，網膜等）

▶プラノバール配合錠（院外）

Planovar 1錠　〔武田〕

〔薬価〕13.20円/T

1錠中：	
ノルゲストレル	0.5mg
エチニルエストラジオール	0.05mg

【効】①機能性子宮出血．②月経困難症，月経周期異常（稀発月経，頻発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，過多月経，子宮内膜症，卵巣機能不全

【用】(内) ①1日1錠を7～10日間連続投与．②1日1錠を月経周期第5日より約3週間連続投与

【禁】血栓性静脈炎，肺塞栓症又はその既往歴，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，重篤な肝障害，前回妊娠中に黄疸又は持続性そう痒症の既往歴，前回妊娠中に悪化した耳硬化症の既往歴，妊娠ヘルペスの既往歴，鎌状赤血球貧血，デュビン・ジョンソン症候群，ローター症候群，脂質代謝異常，妊婦又は妊娠している可能性，診断の確定していない異常性器出血

【重副】血栓症（四肢，肺，心，脳，網膜等）

▶ヤーズ配合錠（院外）

Yaz 28錠/シート　〔バイエル〕

〔薬価〕157.90円/T

［実薬錠］：1錠中：	
ドロスピレノン	3mg
エチニルエストラジオール　ベータデクスとしてエチニルエストラジオール	0.020mg
［プラセボ錠］：含有せず	

【効】月経困難症

【用】(内) 1日1錠を毎日一定の時刻に定められた順に従って（淡赤色錠から開始）28日間連続投与．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す

【警告】本剤の服用により，血栓症があらわれ，致死的な経過をたどることがあるので，次のような症状があらわれた場合は直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．
緊急対応を要する血栓症の主な症状
下肢の急激な疼痛・腫脹，突然の息切れ，胸痛，激しい頭痛，四肢の脱力・麻痺，構語障害，急性視力障害等
患者に対しても，このような症状があらわれた場合は，直ちに服用を中止し，救急医療機関を受診するよう説明すること．
〔「禁忌」，「重要な基本的注意」，「重大な副作用」の項参照〕

【禁】本剤の成分に対し過敏性素因がある，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎・肺塞栓症・脳血管障害・冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症・亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病患者（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因がある患者，抗リン脂質抗体症候群，手術前4週以内・術後2週以内・産後4週以内及び長期間安静状態，重篤な肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧（軽度の高血圧の患者を除

く），耳硬化症，妊娠中に黄疸・持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，骨成長が終了していない可能性，重篤な腎障害又は急性腎不全
【重副】血栓症（四肢，肺，心，脳，網膜等）

▶ヤーズフレックス配合錠（院外）

Yaz Flex 1錠　〔バイエル〕
〔薬価〕280.10円/T

1錠中：	
ドロスピレノン	3mg
エチニルエストラジオールベータデクスとして	
エチニルエストラジオール	0.020mg

【効】①子宮内膜症に伴う疼痛の改善. ②月経困難症. ③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】（内）①1日1錠. 24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与. 25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は，4日間休薬. 休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始. 以後同様に連続投与と休薬を繰り返す. ②次記のいずれかを選択. ・1日1錠. 24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与. 25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は4日間休薬. 休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始. 以後同様に連続投与と休薬を繰り返す. ・1日1錠を24日間連続経口投与し4日間休薬. 以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す. ③1日1錠を，14～28日間連続投与

【警告】本剤の服用により，血栓症があらわれ，致死的な経過をたどることがあるので，次のような症状があらわれた場合は直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと.
緊急対応を要する血栓症の主な症状
下肢の急激な疼痛・腫脹，突然の息切れ，胸痛，激しい頭痛，四肢の脱力・麻痺，構語障害，急性視力障害等
患者に対しても，このような症状があらわれた場合は，直ちに服用を中止し，救急医療機関を受診するよう説明すること.
〔「禁忌」，「重要な基本的注意」，「重大な副作用」の項参照〕

【禁】本剤の成分に対し過敏性素因がある，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎・肺塞栓症・脳血管障害・冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症・亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病患者（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因がある患者，抗リン脂質抗体症候群，手術前4週以内・術後2週以内・産後4週以内及び長期間安静状態，重篤な肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧（軽度の高血圧の患者を除く），耳硬化症，妊娠中に黄疸・持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，授

乳婦，骨成長が終了していない可能性，重篤な腎障害又は急性腎不全
【重副】血栓症（四肢，肺，心，脳，網膜等）

▶ルナベル配合錠LD（院外）
Lunabell LD 1錠　〔富士製薬〕
〔薬価〕140.00円/T

1錠中：	
ノルエチステロン	1mg
エチニルエストラジオール	0.035mg

【効】①月経困難症．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】(内) ①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間投与し，その後7日間休薬．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す．②1日1錠を毎日一定の時刻に，14～21日間投与
【禁】本剤の成分に対し過敏性素因のある患者，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎，肺塞栓症，脳血管障害，冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症，亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因のある患者，抗リン脂質抗体症候群の患者，手術前4週以内，術後2週以内，産後4週以内及び長期間安静状態の患者，重篤な肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧（軽度の高血圧の患者を除く），耳硬化症，妊娠中に黄疸，持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴のある患者，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，骨成長が終了していない可能性がある患者
【重副】血栓症，アナフィラキシー

249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

2491. 循環ホルモン剤

（カリジノゲナーゼ）

▶カルナクリン錠50
Carnaculin 50単位/T　〔三和化学〕
〔薬価〕12.80円/T
【効】①次記疾患における末梢循環障害の改善：高血圧症，メニエール症候群，閉塞性血栓血管炎（ビュルガー病）．②次記症状の改善：更年期障害，網脈絡膜の循環障害
【用】(内) 1回50単位を1日3回．再評価結果の用法・用量は1日30～150単位を1日3回に分割
【禁】脳出血直後等の新鮮出血時

2492. すい臓ホルモン剤

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））

▶ノボラピッド30ミックス注フレックスペン（院外）　劇
NovoRapid 300単位3mL/筒
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕1,445.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 超速効型インスリンアナログと中間型インスリンアナログを3：7の割合で含有する混合製剤．初期は1回4～20単位を1日2回，朝食直前と夕

食直前に皮下注．1日1回投与のときは朝食直前に皮下注．維持量は1日4～80単位
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））

▶ノボラピッド注フレックスタッチ 劇
NovoRapid 300単位3mL/筒
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕1,380.00円/キット

▶ノボラピッド注フレックスペン 劇
NovoRapid 300単位3mL/筒
ハイリスク
〔薬価〕1,293.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注）持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．初期は1回2～20単位を毎食直前に皮下注．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

……

（インスリンイコデク（遺伝子組換え））

▶アウィクリ注フレックスタッチ総量300単位（試用） 劇
Awiqli 300単位/キット
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕2,081.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注）1週間に1回皮下注．初期は通常1回30～140単位．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1週間あたり30～560単位．但し，必要により上記用量を超えて使用することがある
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

……

（インスリングラルギン（遺伝子組換え））

▶インスリングラルギンBS注カート「リリー」(院外) 後 劇
Insulin glargine BS 300単位/カート
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕685.00円/筒

▶インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」 後 劇
Insulin glargine BS 300単位3mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕1,041.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注）初期は1日1回4～20単位を皮下注，ときに他のインスリン製剤を併用．注射時刻は朝食前又は就寝前のいずれでもよいが，毎日一定とする．投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて増減する．その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，通常1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

【禁】低血糖症状，本剤の成分又は他のインスリン　グラルギン製剤に対し過敏症
【重副】低血糖，ショック，アナフィラキシー

……

（インスリングラルギン（遺伝子組換え））

▶ランタスXR注ソロスター　劇

Lantus 450単位1.5mL/キット
〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕1,910.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．ときに他のインスリン製剤を併用．注射時刻は毎日一定とする．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて増減．その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある
【禁】低血糖症状，本剤の成分又は他のインスリングラルギン製剤に対し過敏症
【重副】低血糖，ショック，アナフィラキシー

……

（インスリングラルギン（遺伝子組換え））

▶ランタス注ソロスター（院外）　劇

Lantus 300単位3mL/キット
〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕1,049.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．ときに他のインスリン製剤を併用．注射時刻は朝食前又は就寝前のいずれでもよいが，毎日一定とする．その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある
【禁】低血糖症状，本剤の成分又は他のインスリングラルギン製剤に対し過敏症
【重副】低血糖，ショック，アナフィラキシー

……

（インスリンデグルデク（遺伝子組換え））

▶トレシーバ注フレックスタッチ　劇

Tresiba 300単位3mL/キット
〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕1,841.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．注射時刻は毎日一定とする．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある．注射時刻は原則として毎日一定とするが，必要な場合は注射時刻を変更できる．小児：1日1回皮下注射．注射時刻は毎日一定．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日0.5～1.5単位/kg．必要により上記用量を超えて使用することがある
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

（インスリンデグルデク（遺伝子組換え））

▶トレシーバ注ペンフィル（院外） 劇

Tresiba 300単位3mL/筒

〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕1,356.00円/筒

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を専用のインスリンペン型注入器を用いて皮下注．注射時刻は毎日一定とする．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある．注射時刻は原則として毎日一定とするが，必要な場合は注射時刻を変更できる．小児：1日1回皮下注射．注射時刻は毎日一定．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日0.5～1.5単位/kg．必要により上記用量を超えて使用することがある

【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症

【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

（インスリンデテミル（遺伝子組換え））

▶レベミル注フレックスペン 劇

Levemir 300単位3mL/筒

〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕1,424.00円/キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．注射時刻は夕食前又は就寝前のいずれでもよいが毎日一定とする．他のインスリン製剤との併用において，投与回数を1日2回にする場合は朝食前及び夕食前，又は朝食前及び就寝前に．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症

【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））

▶インスリンリスプロBS注ソロスターHU「サノフィ」 後 劇

Insulin lispro 300単位/キット

〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕876.00円/キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 1回2～20単位を毎食直前に皮下注射，ときに回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症

【重副】低血糖，アナフィラキシーショック，血管神経性浮腫

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））

▶ヒューマログ注ミリオペンHD（院外） 劇

Humalog 300単位3mL/キット

〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕1,156.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．1回2～20単位を毎食直前に皮下注．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック，血管神経性浮腫

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））

▶ヒューマログミックス50注ミリオペン 劇
Humalog 300単位3mL/キット
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕1,190.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 超速効型インスリンアナログであるインスリンリスプロと中間型インスリンリスプロを50：50の割合で含有する混合製剤．1回4～20単位を1日2回，朝食直前と夕食直前に皮下注．投与回数増減可，その場合においても食直前に投与．1日1回投与の時は朝食直前に皮下注．維持量としては1日4～80単位
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック，血管神経性浮腫

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））

▶ルムジェブ注ミリオペンHD（院外） 劇
Lyumjev 300単位/キット
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕1,305.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 1回2～20単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後の投与とすることもできる．ときに投与回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位
【禁】低血糖症状，インスリンリスプロ又は本剤の成分に対して過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック，血管神経性浮腫

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））

▶ノボリンR注100単位/mL 劇
Novolin R 1000単位10mL/V
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕254.00円/mLV
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1回4～20単位を毎食前に皮下注，ときに回数を増やしたり，他のインスリン製剤を併用．維持量は1日4～100単位．糖尿病昏睡には，必要に応じ皮下，筋注，静注又は持続静注を行う
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））

▶ノボリンR注フレックスペン 劇
Novolin R 300単位3mL/筒
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕1,167.00円/キット
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する速効型インスリン製剤．毎食前に2～20単位を皮下注．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

▶ライゾデグ配合注フレックスタッチ 劇
Ryzodeg 300単位/キット
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕1,670.00円/キット

1筒（3mL）中：	
インスリンデグルデク（遺伝子組換え）	210単位
インスリンアスパルト（遺伝子組換え）	90単位

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 超速効型インスリン（インスリン　アスパルト）と持効型インスリン（インスリン　デグルデク）を3：7のモル比で含有する溶解インスリン製剤．初期は1回4～20単位を1日1～2回皮下注．1日1回投与のときは，主たる食事の直前に投与し，毎日一定とする．1日2回投与のときは，朝食直前と夕食直前に投与．維持量は通常1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある
【禁】低血糖症状，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，アナフィラキシーショック

2499. 他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

（オクトレオチド酢酸塩）

▶オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」 後 劇
Octreotide acetate 100μg1mL/A
〔サンド〕
〔薬価〕663.00円/A
〔先発品〕サンドスタチン皮下注用100μg
【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：消化管ホルモン産生腫瘍（VIP産生腫瘍，カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍，ガストリン産生腫瘍）．次記疾患における成長ホルモン，ソマトメジン-C分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置，他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）．②進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の改善．③先天性高インスリン血症に伴う低血糖（他剤による治療で効果が不十分な場合）
【用】(注) ①1日量100又は150μgよりはじめ，効果が不十分な場合は1日量300μgまで漸増し，2～3回に分割し皮下注．②1日量300μgを24時間持続皮下注．③1日量5μg/kgを，3～4回に分けて皮下注又は24時間持続皮下注．最大投与量は1日量25μg/kgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー，徐脈

（クロミフェンクエン酸塩）

▶クロミッド錠50mg（院外）

Clomid 50mg/T　〔富士製薬〕

〔薬価〕92.40円/T
【効】①排卵障害に基づく不妊症の排卵誘発．②乏精子症における精子形成の誘導．③生殖補助医療における調節卵巣刺激
【用】(内) ①無排卵症の患者に対して排卵誘発を試みる場合には，まずGestagen，Estrogen testを必ず行って，消退性出血の出現を確認し，子宮性無月経を除外した後，開始．第1クール1日50mg5日間で開始し，無効の場合は1日100mg5日間に増量．1日100mg5日間を限度．②1回50mgを隔日．③1日50mgを月経周期3日目から5日間投与．効果不十分な場合は，次周期以降の用量を1日100mgに増量できる
【禁】〈効能共通〉エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，肝障害又は肝疾患，アンドロゲン依存性悪性腫瘍（例えば前立腺癌）及びその疑い，〈排卵障害にもとづく不妊症の排卵誘発，生殖補助医療における調節卵巣刺激〉卵巣腫瘍及び多嚢胞性卵巣症候群を原因としない卵巣の腫大，妊婦，活動性の血栓塞栓性疾患
【重副】卵巣過剰刺激症候群

（ゲメプロスト）

▶プレグランディン腟坐剤1mg 劇

Preglandin 1mg/個　〔小野〕

〔薬価〕3,947.50円/個
【効】妊娠中期における治療的流産
【用】(外) 1回1mgを3時間毎に後腟円蓋部へ挿入．1日5mgまで．1日総量5mgを投与し，効果の認められない場合は投与を中止し，翌日あるいは以降に再開するか，あるいは他の方法に切り替える．投与開始後，有効陣痛が発来し，子宮内容物の排出が認められたとき，投与を中止

【警告】子宮破裂，子宮頸管裂傷が発現することがあるので，用法・用量，使用上の注意に特に留意すること

【禁】前置胎盤，子宮外妊娠等で操作により出血の危険性，骨盤内感染による発熱，本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，子宮破裂，子宮頸管裂傷，子宮出血，心筋梗塞

（ゴセレリン酢酸塩）

▶ゾラデックス3.6mgデポ 劇

Zoladex 3.6mg/筒（ゴセレリンとして）　〔アストラゼネカ〕

ハイリスク
〔薬価〕21,129.00円/筒
【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌
【用】(注) 3.6mgを前腹部に4週（28日）ごとに1回皮下注
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳中，本剤の成分又はLH-RH作動薬に対し過敏症
【重副】〈効能共通〉アナフィラキシー，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸．〈前立腺癌〉前立腺癌随伴症状の増悪，糖尿病の発症又は増悪，心不全，血栓塞栓症．〈閉経前乳癌〉高カルシウム血症，血栓塞栓症

（ゴセレリン酢酸塩）

▶ゾラデックスLA10.8mgデポ 劇

Zoladex LA 10.8mg/筒（ゴセレリン

として）　〔アストラゼネカ〕
（ハイリスク）
〔薬価〕34,937.00円/筒
【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌
【用】(注) 10.8mgを前腹部に12～13週ごとに1回皮下注
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳中，本剤の成分又はLH-RH作動薬に対し過敏症
【重副】〈効能共通〉アナフィラキシー，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，血栓塞栓症．〈前立腺癌〉前立腺癌随伴症状の増悪，糖尿病の発症又は増悪，心不全，血栓塞栓症．〈閉経前乳癌〉高カルシウム血症

（ジエノゲスト）
▶ディナゲスト錠0.5mg（院外）
Dinagest 0.5mg/T　〔持田〕
〔薬価〕86.10円/T
【効】月経困難症
【用】(内) 1日1mgを2回に分け，月経周期2～5日目より投与
【禁】診断のつかない異常性器出血，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，高度の子宮腫大又は重度の貧血
【重副】重篤な不正出血，重度の貧血，アナフィラキシー

（ジエノゲスト）
▶ディナゲスト錠1mg
Dinagest 1mg/T　〔持田〕
〔薬価〕97.80円/T
▶ジエノゲスト錠1mg「モチダ」
（後）
Dienogest 1mg/T
〔薬価〕53.50円/T
〔先発品〕ディナゲスト錠1mg
【効】子宮内膜症，子宮腺筋症に伴う疼痛の改善
【用】(内) 1日2mgを2回に分割し，月経周期2～5日目より経口投与
【禁】診断のつかない異常性器出血，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，高度の子宮腫大又は重度の貧血
【重副】重篤な不正出血，重度の貧血，アナフィラキシー

（ジノプロスト）
▶プロスタルモン・F注射液1000
（劇）
Prostarmon F 1mg1mL/A　〔丸石〕
〔薬価〕438.00円/A
【効】①静脈内注射投与：1）妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進．2）次記における腸管蠕動亢進：胃腸管の手術における術後腸管麻痺の回復遷延の場合，麻痺性イレウスにおいて他の保存的治療で効果が認められない場合．②卵膜外投与：治療的流産
【用】(注) ①1）1～2mLを静脈内に点滴又は持続注入．(a) 点滴静注：本剤1mLに5%ブドウ糖注射液又は糖液を加えて500mLに希釈し，0.1μg/kg/分の割合で点滴静注．希釈する輸液の量及び種類は患者の状態に応じて適切に選択．(b) シリンジポンプによる静注（持続注入）：本剤1mLに生理食塩液を加えて50mLに希釈し，0.1μg/kg/分（0.05～0.15μg/kg/分）の割合で静注．2）1回1,000～2,000μg（本剤1～2mL）を輸液500mLに希釈し，1～2時間（10～20μg/分の投与速度）で1日2回点滴静注．手術侵襲の程度ならびに他の処置などを考慮して慎重に行うこと．3日間投与しても効果が認められないときは直ちに投与を中止し他の療法にきりかえる．

②〔妊娠12週以降〕本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈し，この液を子宮壁と卵膜の間に数回に分け注入．1）薬液注入カテーテルの固定：通常フォーリーカテーテルを用いる．カテーテルを子宮頸管を通じ挿入，カテーテルのバルーン部が子宮口を通過して，子宮下部まで到達した後，バルーン部に生理食塩液を充満，内子宮口を閉鎖し，カテーテルの脱出と膣への薬液漏出を防止する．次にカテーテルを大腿部内側へテープで固定する．2）薬液の注入：(a) 初回量：希釈液（ジノプロスト250μg/mL）1mLを注入し，薬液がカテーテル内に残らないように引き続きカテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する（通例，16号カテーテルでは約3.5mL）．(b) 2回目以降：2時間ごとに希釈液3～4mL（750～1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を2mL（500μg）に減量又は4時間後に投与．(c) 本剤の投与は原則として2時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜投与量及び投与間隔を1～4時間の間で調節する．(d) 本投与法においては薬剤注入の度に，カテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意すること．

〔妊娠12週未満〕胞状奇胎，合併症で全身麻酔が困難な症例，頸管拡張の困難な症例又はその場合の除去術の前処置に使用する．その際本剤の注入は，硫酸アトロピン，鎮痛剤の投与後，前麻酔効果があらわれてから行うことが望ましい．1）チューブの挿入：通常F4～5号の合成樹脂製の細いチューブを用い，使用前にチューブ内腔に生理食塩液を満たしておく．チューブを鉗子ではさみ，外子宮口より子宮腔内にゆっくりと約7cm位まで挿入する．直視下で薬液の注入を行う以外は，チューブの排出をふせぐためチューブをとりかこむようにガーゼを腟腔内につめる．注射器をチューブに接続し，チューブを大腿部内側にテープで固定する．2）薬液の注入：(a) 分割注入法：妊娠12週以降の場合に準じ，本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈した液を用い分割注入する．初回量は希釈液1mL（ジノプロスト250μg/mL）を注入し，また薬液がチューブ内に残らないように引き続きチューブ内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する．2回目以降の注入は，原則として1時間ごとに希釈液3～4mL（750～1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を2mL（500μg）に減量又は投与時間々隔をおくらせる．本剤の投与は原則として総投与量3,000μgとし，また1時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜に投与量及び投与時間々隔を調節する．本投与法においては薬剤注入の度にチューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意する．(b) 一回注入法：通常ジノプロスト1,000μg/mL含有注射剤を希釈しないで，一回に2,000～3,000μg（2～3mL）をゆっくり注入する．本剤による効果及びその反応を観察しながら適宜に投与量を増減する．注入後チューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入する．チューブは薬液注入が終了すれば抜きとる

【警告】〈妊娠末期における陣痛誘

発・陣痛促進・分娩促進〉
1.1　過強陣痛や強直性子宮収縮により，胎児機能不全，子宮破裂，頸管裂傷，羊水塞栓等が起こることがあり，母体あるいは児が重篤な転帰に至った症例が報告されているので，本剤の投与にあたっては以下の事項を遵守し慎重に行うこと．［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］
1.1.1　本剤は，分娩監視装置を用いて母体及び胎児の状態を連続モニタリングできる設備を有する医療施設において，分娩の管理についての十分な知識・経験及び本剤の安全性についての十分な知識を持つ医師のもとで使用すること．本剤の使用に先立ち，患者に本剤を用いた陣痛誘発，陣痛促進，分娩促進の必要性及び危険性を十分説明し，同意を得てから使用を開始すること．
1.1.2　母体及び胎児の状態を十分観察して，本剤の有益性及び危険性を考慮した上で，慎重に適応を判断すること．特に子宮破裂，頸管裂傷等は多産婦で起こりやすいので，注意すること．［9.1.4 参照］
1.1.3　本剤投与中は，トイレ歩行時等，医師が必要と認めた場合に一時的に分娩監視装置を外すことを除き分娩監視装置を用いて連続的にモニタリングを行い，異常が認められた場合には，適切な処置を行うこと．［8.3 参照］
1.1.4　本剤の感受性は個人差が大きく，少量でも過強陣痛になる症例も報告されているので，ごく少量からの点滴より開始し，陣痛の状況により徐々に増減すること．また，精密持続点滴装置を用いて投与すること．［7.1 参照］
1.1.5　ジノプロストン（PGE2（腟用剤））との同時併用は行わないこと．また，本剤投与前に子宮頸管熟化の目的でジノプロストン（PGE2（腟用剤））を投与している場合は終了後1時間以上の間隔をあけ，十分な分娩監視を行い，慎重に投与すること．［2.9 参照］，［2.12 参照］，［10.1 参照］，［10.2 参照］
1.1.6　オキシトシン，ジノプロストン（PGE2（経口剤））との同時併用は行わないこと．また，前後して投与する場合も，過強陣痛を起こすおそれがあるので，十分な分娩監視を行い，慎重に投与すること．特にジノプロストン（PGE2（経口剤））を前後して投与する場合は，前の薬剤の投与が終了した後1時間以上経過してから次の薬剤の投与を開始すること．［2.9 参照］，［2.12 参照］，［10.1 参照］，［10.2 参照］
〈効能共通〉
1.2　本剤の使用にあたっては，添付文書を熟読すること

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，気管支喘息又はその既往歴，〈妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進〉骨盤狭窄，児頭骨盤不均衡，骨盤位又は横位等の胎位異常，前置胎盤，常位胎盤早期剥離（胎児生存時），重度胎児機能不全，過強陣痛，帝王切開又は子宮切開等の既往歴，オキシトシン・ジノプロストン（PGE2）投与中，プラステロン硫酸（レボスパ）を投与中又は投与後十分な時間が経過していない，吸湿性頸管拡張材（ラミナリア等）を挿入中の患者又はメトロイリンテル挿入後1時間以上経過していない，ジノプロストン（PGE2）の投与終了後1時間以上経過

していない，〈腸管蠕動亢進〉妊婦又は妊娠している可能性，〈治療的流産〉前置胎盤，子宮外妊娠等で，操作により出血の危険性，骨盤内感染による発熱

【併用禁】静脈内注射投与，妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進の場合：オキシトシン（アトニン-O注），ジノプロストン（PGE2）（プロスタグランジンE2錠，プロウペス腟用剤）

【重副】〈効能共通〉心室細動，心停止，ショック，呼吸困難，〈妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進〉過強陣痛，胎児機能不全徴候（児切迫仮死徴候，徐脈，頻脈），羊水の混濁

……

（ジノプロストン）

▶プロウペス腟用剤10mg 劇

Propess 10mg/個 〔富士製薬〕

【効】妊娠37週以降の子宮頸管熟化不全における熟化の促進

【用】（外）1個を後腟円蓋に挿入し，最長12時間腟内に留置

【警告】1.1 過強陣痛やそれに伴う胎児機能不全，子宮破裂，頸管裂傷，羊水塞栓等が起こることがある．また，過強陣痛を伴わない胎児機能不全が起こることもある．これらが生じた結果，母体や児が重篤な転帰に至った症例が報告されているので，本剤の投与にあたっては以下の事項を遵守し慎重に行うこと．［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.1.1 本剤は，分娩監視装置を用いて母体及び胎児の状態を連続モニタリングできる設備を有する医療施設において，分娩の管理についての十分な知識・経験及び本剤の安全性についての十分な知識を持つ医師のもとで使用すること．本剤の使用に先立ち，患者に本剤を用いた頸管熟化の必要性及び危険性を十分説明し，同意を得てから使用を開始すること．

1.1.2 本剤は子宮頸管熟化不全の患者にのみ使用し，本剤の使用に際しては母体及び胎児の状態を十分に観察した上で慎重に適応を判断すること．また，子宮筋層の切開を伴う手術歴（帝王切開，筋腫核出術等）又は子宮破裂の既往歴のある患者には使用しないこと．［2.2 参照］

1.1.3 オキシトシン，ジノプロスト（PGF2 α），ジノプロストン（PGE2（経口剤））と同時併用しないこと．また，本剤投与終了後に分娩誘発・促進のためにこれらの薬剤を使用する場合，1時間以上の間隔をあけ，十分な分娩監視を行い，慎重に投与すること．［2.8 参照］，［7.4 参照］，［10.1 参照］

1.1.4 本剤投与中は，トイレ歩行時等，医師が必要と認めた場合に一時的に分娩監視装置を外すことを除き分娩監視装置を用いて連続的にモニタリングを行い，異常が認められた場合には，本剤を速やかに除去し，適切な処置を行うこと．［8. 参照］

1.2 本剤の使用にあたっては，添付文書を熟読すること

**【禁】すでに分娩開始している患者，子宮筋層の切開を伴う手術歴（帝王切開，筋腫核出術等）又は子宮破裂の既往歴，胎児機能不全，前置胎盤，常位胎盤早期剥離，児頭骨盤不均衡又は胎位異常，医学的適応での帝王切開，オキシトシン，ジノプロスト（PGF2α）又はジノプロストン（PGE2（経口

剤））を投与中，吸湿性頸管拡張材又はメトロイリンテルを実施中もしくはプラステロン硫酸エステルナトリウムを投与中，本剤の成分に対して過敏症
【併用禁】オキシトシン（アトニン-O注），ジノプロスト（PGF2α）（プロスタルモン・F注射液），ジノプロストン（PGE2）（プロスタグランジンE2錠），吸湿性頸管拡張材（ラミナリア桿，ダイラパンS，ラミセル），メトロイリンテル（ミニメトロ，ネオメトロ），プラステロン硫酸エステルナトリウム（レボスパ）
【重副】過強陣痛，胎児機能不全

（セマグルチド（遺伝子組換え））
▶ウゴービ皮下注0.25mg SD（院外） 劇
Wegovy 0.25mg0.5mL/キット
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕1,923.00円/キット

▶ウゴービ皮下注0.5mg SD（院外） 劇
Wegovy 0.5mg0.5mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕3,281.00円/キット

▶ウゴービ皮下注1.0mg SD（院外） 劇
Wegovy 1mg0.5mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕6,060.00円/キット

▶ウゴービ皮下注1.7mg SD（院外） 劇
Wegovy 1.7mg0.75mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕8,101.00円/キット

▶ウゴービ皮下注2.4mg SD（院外） 劇
Wegovy 2.4mg0.75mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕11,009.00円/キット
【効】肥満症．ただし，高血圧，脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し，食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず，次記に該当する場合に限る：BMIが27kg/㎡以上であり，2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する，或いはBMIが35kg/㎡以上
【用】（注）0.25mgから投与を開始し，週1回皮下注．その後は4週間の間隔で，週1回0.5mg，1.0mg，1.7mg及び2.4mgの順に増量し，以降は2.4mgを週1回皮下注．患者の状態に応じて適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，2型糖尿病を有する患者における重症感染症，手術等の緊急の場合
【重副】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸

（セマグルチド（遺伝子組換え））
▶オゼンピック皮下注2mg 劇
Ozempic 2mg1.5mL/キット
〔ノボノルディスク〕
ハイリスク
〔薬価〕11,151.00円/キット
【効】2型糖尿病
【用】（注）週1回0.5mgを維持用量とし，皮下注．週1回0.25mgから開始し，4週間投与した後，週1回0.5mgに増量．週1回0.5mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には，週1回1.0mgまで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸

……

（セマグルチド（遺伝子組換え））

▶リベルサス錠3mg 劇

Rybelsus 3mg/T〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕139.60円/T

▶リベルサス錠7mg 劇

Rybelsus 7mg/T

ハイリスク

〔薬価〕325.70円/T

▶リベルサス錠14mg 劇

Rybelsus 14mg/T

ハイリスク

〔薬価〕488.50円/T

【効】2型糖尿病

【用】（内）1日1回7mgを維持用量とする．1日1回3mgから開始し，4週間以上投与した後，1日1回7mgに増量．1日1回7mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には，1日1回14mgに増量することができる

【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸

……

（チルゼパチド）

▶ゼップバウンド皮下注2.5mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 2.5mg0.5mL/キット

〔田辺三菱〕

ハイリスク

〔薬価〕3,067.00円/キット

▶ゼップバウンド皮下注5mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕5,797.00円/キット

▶ゼップバウンド皮下注7.5mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 7.5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕7,721.00円/キット

▶ゼップバウンド皮下注10mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 10mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕8,999.00円/キット

▶ゼップバウンド皮下注12.5mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 12.5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕10,180.00円/キット

▶ゼップバウンド皮下注15mgアテオス（院外） 劇

Zepbound 15mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕11,242.00円/キット

【効】肥満症．ただし，高血圧，脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し，食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず，次記に該当する場合に限る：BMIが27kg/m^{2}以上であり，2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する・BMIが35kg/m^{2}以上

【用】（注）週1回2.5mgから開始し，4週間の間隔で2.5mgずつ増量し，週1回10mgを皮下注．週1回5mgまで減量，又は4週間以上の間隔で2.5mgずつ週1回15mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，2型糖尿病を有する患者における重症感染症・手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，胆

管炎，胆汁うっ滞性黄疸，アナフィラキシー，血管性浮腫

（チルゼパチド）

▶マンジャロ皮下注2.5mgアテオス（試用） 劇

Mounjaro ATEOS 2.5mg0.5mL/キット

〔田辺三菱〕

ハイリスク

〔薬価〕1,924.00円/キット

▶マンジャロ皮下注5mgアテオス（試用） 劇

Mounjaro ATEOS 5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕3,848.00円/キット

▶マンジャロ皮下注7.5mgアテオス（院外） 劇

Mounjaro ATEOS 7.5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕5,772.00円/キット

▶マンジャロ皮下注10mgアテオス（院外） 劇

Mounjaro ATEOS 10mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕7,696.00円/キット

▶マンジャロ皮下注12.5mgアテオス（院外） 劇

Mounjaro ATEOS 12.5mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕9,620.00円/キット

▶マンジャロ皮下注15mgアテオス（院外） 劇

Mounjaro ATEOS 15mg0.5mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕11,544.00円/キット

【効】2型糖尿病

【用】（注）週1回5mgを維持用量とし，皮下注．週1回2.5mgから開始し，4週間投与した後，週1回5mgに増量．週1回5mgで効果不十分な場合は，4週間以上の間隔で2.5mgずつ増量．最大用量は週1回15mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，急性膵炎，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸，アナフィラキシー，血管性浮腫

（デガレリクス酢酸塩）

▶ゴナックス皮下注用80mg 劇

Gonax 80mg/V（溶解液付き）

〔フェリング〕

ハイリスク

〔薬価〕18,174.00円/瓶

▶ゴナックス皮下注用120mg 劇

Gonax 120mg/V（溶解液付き）

ハイリスク

〔薬価〕21,940.00円/瓶

【効】前立腺癌

【用】（注）初回240mgを1カ所あたり120mgずつ腹部2カ所に皮下注．2回目以降は，初回投与4週間後より，維持用量を投与．4週間間隔で投与を繰り返す場合は，80mgを維持用量とし，腹部1カ所に皮下注，12週間間隔で投与を繰り返す場合は，480mgを維持用量，1カ所あたり240mgずつ腹部2カ所に皮下注．

初回投与：1カ所あたり，120mgバイアルに注射用水3.0mLを注入し，溶解後速やかに3.0mLを皮下注．（3.0mLで溶解することにより，40mg/mLとなる．）

維持用量を4週間間隔で投与する場合：80mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し，溶解後速やかに4.0mLを皮下注．（4.2mLで溶解することにより，20mg/mLとなる）．

維持用量を12週間間隔で投与する場合：1カ所あたり，240mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し，溶解後速やかに4.0mLを皮下注.（4.2mLで溶解することにより，60mg/mLとなる.）
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】間質性肺疾患，肝機能障害，糖尿病増悪，ショック，アナフィラキシー，心不全，血栓塞栓症

（デュタステリド）
▶ザガーロカプセル0.1mg（院外） 劇
Zagallo 0.1mg/cap
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】男性における男性型脱毛症
【用】（内）0.1mgを1日1回．必要に応じて0.5mgを1日1回
【禁】本剤の成分及び他の5α還元酵素阻害薬に対し過敏症，女性，小児等，重度の肝機能障害
【重副】肝機能障害，黄疸

（デュタステリド）
▶デュタステリド錠0.5mgAV「DSEP」後 劇
Dutasteride 0.5mg/T
〔第一三共エスファ〕
〔薬価〕26.80円/T
【効】前立腺肥大症
【用】（内）1回0.5mgを1日1回
【禁】本剤の成分及び他の5α還元酵素阻害薬に対し過敏症，女性，小児等，重度の肝機能障害
【重副】肝機能障害，黄疸

（デュタステリド）
▶デュタステリド錠0.5mgZA「トーワ」 劇
Dutasteride 0.5mg/T 〔東和薬品〕
【効】男性における男性型脱毛症
【用】（内）0.1mgを1日1回．必要に応じて0.5mgを1日1回
【禁】本剤の成分及び他の5α還元酵素阻害薬に対し過敏症，女性，小児等，重度の肝機能障害
【重副】肝機能障害，黄疸

（デュラグルチド（遺伝子組換え））
▶トルリシティ皮下注0.75mgアテオス 劇生
Trulicity 0.75mg/キット
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕2,749.00円/キット
【効】2型糖尿病
【用】（注）0.75mgを週に1回，皮下注．患者の状態に応じて1.5mgを週に1回投与に増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術等の緊急の場合
【重副】低血糖，アナフィラキシー，血管浮腫，急性膵炎，腸閉塞，重度の下痢，嘔吐，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸，肝機能障害

（フィナステリド）
▶プロペシア錠1mg（院外） 劇
Propecia 1mg/T 〔オルガノン〕
【効】男性における男性型脱毛症の進行遅延
【用】（内）0.2mgを1日1回．1日1mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳中
【重副】肝機能障害

（リュープロレリン酢酸塩）

▶リュープリンSR注射用キット11.25mg 劇

Leuplin SR 11.25mg/筒　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕42,538.00円/筒

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌．③球脊髄性筋萎縮症の進行抑制

【用】（注）12週に1回11.25mgを皮下注

【禁】本剤の成分又は合成LH-RH，LH-RH誘導体に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，授乳中

【重副】〈効能共通〉間質性肺炎，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，糖尿病の発症又は増悪，下垂体卒中，心筋梗塞，脳梗塞，静脈血栓症，肺塞栓症等の血栓塞栓症．〈前立腺癌〉うつ状態，骨疼痛の一過性増悪，尿路閉塞，脊髄圧迫，心不全．〈閉経前乳癌〉更年期障害様のうつ状態．〈球脊髄性筋萎縮症の進行抑制の場合〉うつ状態，心不全

（リュープロレリン酢酸塩）

▶リュープリンPRO注射用キット22.5mg 劇

Leuplin PRO 22.5mg/筒　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕64,537.00円/筒

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌

【用】（注）24週に1回22.5mgを皮下注

【禁】本剤の成分又は合成LH-RH，LH-RH誘導体に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，授乳中

【重副】〈効能共通〉間質性肺炎，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，糖尿病の発症又は増悪，下垂体卒中，心筋梗塞，脳梗塞，静脈血栓症，肺塞栓症等の血栓塞栓症．〈前立腺癌〉うつ状態，骨疼痛の一過性増悪，尿路閉塞，脊髄圧迫，心不全．〈閉経前乳癌〉更年期障害様のうつ状態

（リュープロレリン酢酸塩）

▶リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」 後 劇

Leuprorelin acetate 3.75mg/筒　〔ニプロ〕

ハイリスク

〔薬価〕17,611.00円/筒

〔先発品〕リュープリン注射用キット3.75mg

【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③閉経前乳癌．④前立腺癌．⑤中枢性思春期早発症

【用】（注）①4週に1回3.75mgを皮下注．体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる．初回は月経周期1～5日目に．②4週に1回1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与．初回は月経周期1～5日目に行う．③④4週に1回3.75mgを皮下注．⑤4週に1回30μg/kgを皮下注．症状に応じて180μg/kgまで増量できる

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又は合成LH-RH，LH-RH誘導体に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，授乳中，〈子宮内膜症，子宮筋腫，中枢性思春期早発症〉診断のつかない異常性器出血

【重副】〈効能共通〉間質性肺炎，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，糖尿病の発症又は増悪，下垂体卒中，心筋梗塞，脳梗塞，静脈血栓症，肺塞栓症等の血栓塞栓症．〈子宮内膜症，子宮筋腫，閉経前乳癌〉更年期障害様のうつ状態．〈前立腺癌〉うつ状態，骨

疼痛の一過性増悪，尿路閉塞あるいは脊髄圧迫，心不全

（リラグルチド（遺伝子組換え））

▶ビクトーザ皮下注18mg 劇

Victoza 18mg3mL/筒 〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕8,434.00円/キット

【効】2型糖尿病

【用】（注）0.9mgを維持用量とし，1日1回朝又は夕に皮下注．1日1回0.3mgから開始し，1週間以上の間隔で0.3mgずつ増量．1日0.9mgで効果不十分な場合には，1週間以上の間隔で0.3mgずつ最高1.8mgまで増量可

【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，膵炎，腸閉塞，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸

（レルゴリクス）

▶レルミナ錠40mg 劇

Relumina 40mg/T 〔武田〕

〔薬価〕858.10円/T

【効】子宮筋腫に基づく次記諸症状の改善：過多月経，下腹痛，腰痛，貧血．子宮内膜症に基づく疼痛の改善

【用】（内）40mgを1日1回食前．初回投与は月経周期1～5日目に行う

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳中，診断のつかない異常性器出血，本剤の成分に対し過敏症

【重副】うつ状態，肝機能障害，狭心症

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

251. 泌尿器官用剤

2519. その他の泌尿器官用剤

（D－ソルビトール）

▶ウロマチックS泌尿器科用灌流液3%

Uromatic S 3%3L/袋　〔バクスター〕

〔薬価〕898.20円/袋

【効】前立腺及び膀胱疾患の経尿道的手術時，その他泌尿器科手術時並びに術後の洗浄

【用】（外）使用量は目的に応じて1000～15000mLとする

【禁】無尿症，遺伝性果糖不耐症

……

252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

2521. 生殖器官用抗生物質製剤

（クロラムフェニコール）

▶クロマイ腟錠100mg

Chlomy 100mg/T　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕71.70円/T

【効】細菌性腟炎.〈適応菌種〉クロラムフェニコール感性菌

【用】（外）1回100mg1日1回局所に挿入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

（エストリオール）

▶ホーリンV腟用錠1mg

Holin V 1mg/T　〔武田〕

〔薬価〕22.90円/T

【効】腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん

【用】（外）1日1回0.5～1.0mgを腟内に挿入

【禁】エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば乳癌，子宮内膜癌）及びその疑い，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】ショック，アナフィラキシー，卵胞ホルモン剤の長期連用により血栓症

……

（オキシコナゾール硝酸塩）

▶オキナゾール腟錠600mg

Okinazole 600mg/T　〔田辺三菱〕

〔薬価〕271.20円/T

【効】カンジダに起因する腟炎及び外陰腟炎

【用】（外）1週1回600mgを腟深部に挿入，真菌学的効果が得られない場合更に1回600mg使用

【禁】本剤及び他のオキシコナゾール硝酸塩製剤に過敏

……

（メトロニダゾール）

▶フラジール腟錠250mg

Flagyl 250mg/T　〔富士製薬〕

〔薬価〕54.30円/T

【効】①トリコモナス腟炎．②細菌性腟症.〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス

【用】（外）①1クールとして，1日1回250mgを10～14日間腟内に挿入．②1日1回250mgを7～10日間腟内に挿入

【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（レボノルゲストレル）

▶ミレーナ52mg

Mirena 52mg/個　〔バイエル〕

〔薬価〕26,206.70円/個

【効】避妊，過多月経，月経困難症

【用】（外）本剤1個を子宮腔内に装着

【禁】本剤の成分に対し過敏症，性器癌及びその疑い，黄体ホルモン依存性腫瘍及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，先天性・性器の子宮の形態異常，性器感染症（カンジダ症を除く），過去3か月以内に性感染症（細菌性膣炎，カンジダ症，再発性ヘルペスウイルス感染，B型肝炎，サイトメガロウイルス感染を除く）の既往歴，頸管炎又は膣炎，再発性又は現在PID，過去3か月以内に分娩後子宮内膜炎又は感染性流産の既往歴，異所性妊娠の既往歴，本剤又は子宮内避妊用具（IUD）装着時又は頸管拡張時に失神・徐脈等の迷走神経反射を起こしたことがある，重篤な肝障害，肝腫瘍，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨盤内炎症性疾患（PID），異所性妊娠，穿孔，卵巣嚢胞破裂

……

253. 子宮収縮剤

2531. バッカク類製剤

（メチルエルゴメトリンマレイン酸塩）

▶メチルエルゴメトリン錠0.125mg「あすか」 ㊎

Methylergometrine 0.125mg/T〔武田〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】子宮収縮促進並びに子宮出血予防及び治療の目的で次の場合に使用：胎盤娩出後，子宮復古不全，流産，人工妊娠中絶

【用】（内）1回0.125～0.25mgを1日2～4回

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，児頭娩出前，本剤又は麦角アルカロイドに対し過敏症，重篤な虚血性心疾患又はその既往歴，敗血症，次を投与中：HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤，アタザナビル，ホスアンプレナビル，ダルナビル含有製剤），エファビレンツ，アゾール系抗真菌薬（イトラコナゾール，ボリコナゾール，ボサコナゾール），ニルマトレルビル・リトナビル，レテルモビル，エンシトレルビル，レナカパビル，コビシスタット含有製剤，5-HT1B/1D受容体作動薬（スマトリプタン，ゾルミトリプタン，エレトリプタン，リザトリプタン，ナラトリプタン），エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン

【併用禁】HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビル含有製剤（ノービア・カレトラ），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），ダルナビル含有製剤（プリジスタ・プリジスタナイーブ・プレジコビックス・シムツーザ）〉，エファビレンツ（ストックリン），アゾール系抗真菌薬〈イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ボサコナゾール（ノクサフィル）〉，コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ・プレジコビックス・シムツーザ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），レテルモビル（プレバイミス），エンシトレルビル（ゾコーバ），レナカパビル（シュンレンカ），5-HT1B/1D受容体作動薬〈スマトリプタン（イミグラン），ゾルミトリプタン（ゾーミッグ），エレトリプタン（レルパックス），リザトリプタン（マクサルト），ナラトリプタン（アマー

ジ)〉，エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン）
【重副】アナフィラキシー，心筋梗塞，狭心症，冠動脈攣縮，房室ブロック
……
（メチルエルゴメトリンマレイン酸塩）
▶メチルエルゴメトリン注0.2mg「あすか」後 劇
Methylergometrine 0.2mg1mL/A
〔武田〕
〔薬価〕61.00円/A
【効】子宮収縮促進並びに子宮出血予防及び治療の目的で次の場合に使用：胎盤娩出前後，弛緩出血，子宮復古不全，帝王切開術，流産，人工妊娠中絶
【用】(注) 1回0.1～0.2mgを静注するか，又は0.2mgを皮下注，筋注
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，児頭娩出前，本剤又は麦角アルカロイドに対し過敏症，重篤な虚血性心疾患又はその既往歴，敗血症，次を投与中：HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤，アタザナビル，ホスアンプレナビル，ダルナビル含有製剤），エファビレンツ，アゾール系抗真菌薬（イトラコナゾール，ボリコナゾール，ポサコナゾール），ニルマトレルビル・リトナビル，レテルモビル，エンシトレルビル，レナカパビル，コビシスタット含有製剤，5-HT1B/1D受容体作動薬（スマトリプタン，ゾルミトリプタン，エレトリプタン，リザトリプタン，ナラトリプタン），エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン
【併用禁】HIVプロテアーゼ阻害剤〈リトナビル含有製剤（ノービア・カレトラ），アタザナビル（レイアタッツ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），ダルナビル含有製剤（プリジスタ・プリジスタナイーブ・プレジコビックス・シムツーザ）〉，エファビレンツ（ストックリン），アゾール系抗真菌薬〈イトラコナゾール（イトリゾール），ボリコナゾール（ブイフェンド），ポサコナゾール（ノクサフィル）〉，コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ・プレジコビックス・シムツーザ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），レテルモビル（プレバイミス），エンシトレルビル（ゾコーバ），レナカパビル（シュンレンカ），5-HT1B/1D受容体作動薬〈スマトリプタン（イミグラン），ゾルミトリプタン（ゾーミッグ），エレトリプタン（レルパックス），リザトリプタン（マクサルト），ナラトリプタン（アマージ）〉，エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン）
【重副】ショック，アナフィラキシー，心筋梗塞，狭心症，冠動脈攣縮，房室ブロック
……

254. 避妊剤
2549. その他の避妊剤

▶シンフェーズT28錠（院外）
Synphase（28日分）1組（淡青色錠12錠，白色錠9錠，だいだい色錠7錠）
〔科研〕

1錠中：	
（淡青色素錠）	
ノルエチステロン	0.5mg
エチニルエストラジオール	0.035mg
（白色素錠）	
ノルエチステロン	1.0mg
エチニルエストラジオール	0.035mg
（だいだい色素錠）	

ノルエチステロン	0mg
エチニルエストラジオール	0mg

【効】避妊
【用】(内) 1周期目は1日1錠を毎日一定の時刻に淡青色錠から開始し，指定された順番に従い，28日間連続投与．2周期目は，1周期服用開始29日目より1周期目と同様に淡青色錠から1日1錠を28日間連続投与し，3周期目以降は2周期目と同様に投与
【禁】本剤の成分に対し過敏性素因，エストロゲン依存性悪性腫瘍（例えば，乳癌，子宮内膜癌），子宮頸癌及びその疑い，診断の確定していない異常性器出血，血栓性静脈炎，肺塞栓症，脳血管障害，冠動脈疾患又はその既往歴，35歳以上で1日15本以上の喫煙者，前兆（閃輝暗点，星型閃光等）を伴う片頭痛，肺高血圧症又は心房細動を合併する心臓弁膜症，亜急性細菌性心内膜炎の既往歴のある心臓弁膜症，血管病変を伴う糖尿病患者（糖尿病性腎症，糖尿病性網膜症等），血栓性素因，抗リン脂質抗体症候群，手術前4週以内，術後2週以内，産後4週以内及び長期間安静状態，重篤な肝障害，肝腫瘍，脂質代謝異常，高血圧，耳硬化症，妊娠中に黄疸，持続性そう痒症又は妊娠ヘルペスの既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，骨成長が終了していない可能性
【重副】血栓症（四肢，肺，心，脳，網膜等），アナフィラキシー

……

255. 痔疾用剤
2559. その他の痔疾用剤

▶ヘモポリゾン軟膏㊦
Hemoporison 2g/本 〔ジェイドルフ〕
〔薬価〕20.40円/g

1g中：	
大腸菌死菌浮遊液	0.163mL
（大腸菌死菌約2.59億個含有）	
ヒドロコルチゾン	2.50mg

【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創，肛門周囲の湿疹・皮膚炎，軽度な直腸炎の症状の緩解
【用】(外) 1日1～3回適量を患部に塗布又は注入
【禁】局所に結核性・化膿性感染症又はウイルス性疾患，局所に真菌症（カンジダ症，白癬等），本剤に対し過敏症，ヒドロコルチゾンに対し過敏症
【重副】緑内障，後嚢白内障

……

▶ボラザG軟膏
Borraza G 2.4g/個 〔天藤〕
〔薬価〕28.20円/g

1容器（2.4g）中：	
トリベノシド	271.2mg
リドカイン	54.2mg

【効】①痔核に伴う症状（出血，疼痛，腫脹）の緩解．②裂肛に伴う症状（出血，疼痛）の緩解，裂創上皮化の促進
【用】(外) 内痔核には，1回1容器分（注入量でトリベノシドとして200mg，リドカインとして40mg）を，1日2回朝夕肛門内に注入．裂肛，外痔核には，適量を1日2回朝夕患部に塗布又は注入
【禁】本剤の成分に対し過敏症，トリベノシド又はアニリド系局所麻酔剤（リドカイン等）に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー

……

259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬

（イミダフェナシン）

▶イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」㊒

Imidafenacin OD 0.1mg/T　〔杏林〕

〔薬価〕16.30円/T

〔先発品〕ウリトスOD錠0.1mg
ステーブラOD錠0.1mg

【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 1回0.1mgを1日2回，朝食後及び夕食後．効果不十分な場合は，1回0.2mg，1日0.4mgまで増量できる

【禁】尿閉を有する，幽門，十二指腸又は腸管が閉塞している患者及び麻痺性イレウス，消化管運動・緊張が低下している患者，閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，重篤な心疾患，本剤の成分に対し過敏症

【重副】急性緑内障，尿閉，肝機能障害，麻痺性イレウス，幻覚・せん妄，QT延長，心室性頻拍

（ウラジロガシエキス）

▶ウロカルン錠225mg

Urocalun 225mg/T　〔日本新薬〕

〔薬価〕6.10円/T

【効】腎結石・尿管結石の排出促進

【用】(内) 1回450mg，1日3回

（オキシブチニン塩酸塩）

▶ネオキシテープ73.5mg（院外）

Neoxy 73.5mg　〔久光〕

〔薬価〕135.10円/枚

【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(外) 1日1回，1枚（73.5mg）を下腹部，腰部又は大腿部のいずれかに貼付し，24時間毎に貼り替える

【禁】尿閉，閉塞隅角緑内障，重篤な心疾患，幽門・十二指腸又は腸管が閉塞している患者及び麻痺性イレウス，胃アトニー又は腸アトニー，重症筋無力症，本剤の成分に対し過敏症，授乳婦

【重副】血小板減少，麻痺性イレウス，尿閉

（コハク酸ソリフェナシン）

▶ソリフェナシンコハク酸塩OD錠5mg「日医工」㊒

Solifenacin succinate 5mg/T〔日医工〕

〔薬価〕33.00円/T

〔先発品〕ベシケアOD錠5mg

【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 5mgを1日1回．1日10mgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，尿閉，閉塞隅角緑内障，幽門部・十二指腸又は腸管が閉塞及び麻痺性イレウス，胃アトニー又は腸アトニー，重症筋無力症，重篤な心疾患，重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C）

【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，尿閉，QT延長，心室頻拍（Torsades de Pointesを含む），房室ブロック，洞不全症候群，高度徐脈，麻痺性イレウス，幻覚・せん妄，急性緑内障発作

（シルデナフィルクエン酸塩）

▶バイアグラ錠25mg（院外）

Viagra 25mg/T　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕775.00円/T

▶バイアグラ錠50mg（院外）
Viagra 50mg/T

〔薬価〕1,150.20円/T
【効】勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）
【用】（内）1日1回25～50mgを性行為の約1時間前に．高齢者（65歳以上），肝障害のある患者及び重度の腎障害（Ccr＜30mL/分）のある患者については，本剤の血漿中濃度が増加することが認められているので，25mgを開始用量とする．1日1回とし，間隔は24時間以上

【警告】1.1　本剤と硝酸剤あるいは一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）との併用により降圧作用が増強し，過度に血圧を下降させることがあるので，本剤投与の前に，硝酸剤あるいは一酸化窒素（NO）供与剤が投与されていないことを十分確認し，本剤投与中及び投与後においても硝酸剤あるいは一酸化窒素（NO）供与剤が投与されないよう十分注意すること．［2.2 参照］［10.1 参照］
1.2　死亡例を含む心筋梗塞等の重篤な心血管系等の有害事象が報告されているので，本剤投与の前に，心血管系障害の有無等を十分確認すること．［2.3 参照］［2.5 参照］［2.6 参照］［8.1 参照］［9.1.1 参照］［11.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，硝酸剤あるいは一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）を投与中，心血管系障害を有するなど性行為が不適当と考えられる患者，重度の肝機能障害，低血圧（血圧＜90/50mmHg）又は治療による管理がなされていない高血圧の患者（安静時収縮期血圧＞170mmHg又は安静時拡張期血圧＞100mmHg），脳梗塞・脳出血や心筋梗塞の既往歴が最近6か月以内，網膜色素変性症，アミオダロン塩酸塩（経口剤）投与中，可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤（リオシグアト）を投与中の患者
【併用禁】硝酸剤及びNO供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等），アミオダロン塩酸塩（アンカロン錠），sGC刺激剤：リオシグアト（アデムパス）

……

（シロドシン）

▶ユリーフOD錠4mg（院外） 劇
Urief OD 4mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕28.90円/T
▶シロドシンOD錠4mg「DSEP」 後 劇
Silodosin OD 4mg/T　〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕13.20円/T
〔先発品〕ユリーフOD錠4mg
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】（内）1回4mgを1日2回朝夕食後．症状に応じて適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】失神・意識喪失，肝機能障害，黄疸

……

（タダラフィル）

▶シアリス錠10mg（院外）
Cialis 10mg/T　〔日本新薬〕

25

〔薬価〕1,233.50円/T

▶シアリス錠20mg（院外）

Cialis 20mg/T

〔薬価〕1,300.60円/T

【効】勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）

【用】(内) 1日1回10mgを性行為の約1時間前に．10mgの投与で十分な効果が得られず，忍容性が良好と判断された器質性又は混合型勃起不全患者に対しては，20mgに増量可．軽度又は中等度の肝障害のある患者では10mgまで．いずれの場合も1日1回とし，投与間隔は24時間以上．中等度又は重度の腎障害のある患者では，5mgから開始し，投与間隔は24時間以上とする．中等度の腎障害のある患者では最高用量は10mgまでとし，10mgを投与する場合には投与間隔を48時間以上とする．重度の腎障害のある患者では5mgまで

【警告】1.1　本剤と硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）との併用により降圧作用が増強し，過度に血圧を下降させることがあるので，本剤投与の前に，硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤が投与されていないことを十分確認し，本剤投与中及び投与後においても硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤が投与されないよう十分注意すること．［2.2 参照］，［10.1 参照］

1.2　死亡例を含む心筋梗塞等の重篤な心血管系等の有害事象が報告されているので，本剤投与の前に，心血管系障害の有無等を十分確認すること．［2.4 参照］，［2.5 参照］，［2.6 参照］，［2.7 参照］，［2.8 参照］，［8.1 参照］，［11.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）を投与中，可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤（リオシグアト）を投与中，心血管系障害を有するなど性行為が不適当と考えられる患者，不安定狭心症又は性交中に狭心症を発現したことのある患者，コントロール不良の不整脈，低血圧（血圧＜90/50㎜Hg）又はコントロール不良の高血圧（安静時血圧＞170/100㎜Hg）のある患者，心筋梗塞の既往歴が最近3か月以内，脳梗塞・脳出血の既往歴が最近6か月以内，重度の肝障害，網膜色素変性症

【併用禁】硝酸剤及びNO供与剤〈ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等〉，sGC刺激剤〈リオシグアト（アデムパス）〉

【重副】過敏症

（タダラフィル）

▶タダラフィル錠5mgZA「シオエ」㊒

Tadalafil 5mg/T　〔日本新薬〕

〔薬価〕34.70円/T

〔先発品〕ザルティア錠5mg

【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】(内) 1日1回5mg

【警告】1.1　本剤と硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）との併用により降圧作用が増強し，過度に血圧を下降させることがあるので，本

剤投与の前に，硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤が投与されていないことを十分確認し，本剤投与中及び投与後においても硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤が投与されないよう十分注意すること．［2.2 参照］，［10.1 参照］
1.2　死亡例を含む心筋梗塞等の重篤な心血管系等の有害事象が報告されているので，本剤投与の前に，心血管系障害の有無等を十分確認すること．［2.4.1 参照］，［2.4.2 参照］，［2.4.3 参照］，［2.4.4 参照］，［2.4.5 参照］，［8.1 参照］，［11.2 参照］，［15.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，硝酸剤又は一酸化窒素（NO）供与剤（ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等）を投与中，可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤（リオシグアト）を投与中，次に掲げる心血管系障害を有する患者（不安定狭心症，心不全（NYHA分類III度以上），コントロール不良の不整脈，低血圧（血圧＜90/50 mmHg）又はコントロール不良の高血圧（安静時血圧＞170/100mmHg），心筋梗塞の既往歴が最近3か月以内，脳梗塞・脳出血の既往歴が最近6か月以内），重度の腎障害，重度の肝障害
【併用禁】硝酸剤及びNO供与剤〈ニトログリセリン，亜硝酸アミル，硝酸イソソルビド，ニコランジル等〉，sGC刺激剤〈リオシグアト（アデムパス）〉
【重副】過敏症

（タムスロシン塩酸塩）
▶タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「サワイ」後
Tamsulosin hydrochloride OD 0.2mg/T　〔沢井〕
〔薬価〕18.50円/T
〔先発品〕ハルナールD錠0.2mg
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】（内）0.2mgを1日1回食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】失神・意識喪失，肝機能障害，黄疸

（ナフトピジル）
▶フリバスOD錠25mg
Flivas OD 25mg/T　〔旭化成〕
〔薬価〕18.50円/T
▶フリバスOD錠75mg（院外）
Flivas OD 75mg/T
〔薬価〕44.70円/T
▶ナフトピジルOD錠75mg「ニプロ」後
Naftopidil OD 75mg/T　〔ニプロ〕
〔薬価〕15.50円/T
〔先発品〕フリバスOD錠75mg
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】（内）1日1回25mgより始め，効果が不十分な場合は1～2週間の間隔をおいて50～75mgに漸増し，1日1回食後，1日75mgまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸，失神，意識喪失

（ビベグロン）
▶ベオーバ錠50mg
Beova 50mg/T　〔キッセイ〕
〔薬価〕146.10円/T
【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 50mgを1日1回食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】尿閉

(フェソテロジンフマル酸塩)

▶トビエース錠4mg
Toviaz 4mg/T 〔ファイザー〕
〔薬価〕135.00円/T
【効】①過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．②神経因性膀胱における排尿管理
【用】(内) ①4mgを1日1回．1日1回8mgまで増量可．②体重25kg超の小児には4mgを開始用量として1日1回．投与開始から1週間後以降に，1日1回8mgまで増量可
【禁】尿閉を有する患者，眼圧が調節できない閉塞隅角緑内障，幽門・十二指腸又は腸管が閉塞している患者及び麻痺性イレウス，胃アトニー又は腸アトニー，重症筋無力症，重度の肝障害，重篤な心疾患，本剤の成分あるいは酒石酸トルテロジンに対して過敏症
【重副】尿閉，血管性浮腫，QT延長，心室性頻拍，房室ブロック，徐脈

(フラボキサート塩酸塩)

▶ブラダロン錠200mg
Bladderon 200mg/T 〔日本新薬〕
〔薬価〕8.80円/T
【効】次記疾患に伴う頻尿，残尿感：神経性頻尿，慢性前立腺炎，慢性膀胱炎
【用】(内) 1回200mg，1日3回
【禁】幽門・十二指腸・腸管が閉塞，下部尿路に高度の通過障害
【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸

(プロピベリン塩酸塩)

▶バップフォー錠10
Bup-4 10mg/T 〔大鵬〕
〔薬価〕24.30円/T
【効】①次記疾患又は状態における頻尿，尿失禁：神経因性膀胱，神経性頻尿，不安定膀胱，膀胱刺激状態（慢性膀胱炎，慢性前立腺炎）．②過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁
【用】(内) 20mgを1日1回食後．20mgを1日2回まで
【禁】幽門・十二指腸・腸管閉塞，胃アトニー又は腸アトニー，尿閉，閉塞隅角緑内障，重症筋無力症，重篤な心疾患
【重副】急性緑内障発作，尿閉，麻痺性イレウス，幻覚・せん妄，腎機能障害，横紋筋融解症，血小板減少，Stevens-Johnson症候群，QT延長，心室性頻拍，肝機能障害，黄疸

(ミラベグロン)

▶ベタニス錠25mg (劇)
Betanis 25mg/T 〔アステラス〕
〔薬価〕83.80円/T
【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁
【用】(内) 50mgを1日1回食後
【警告】生殖可能な年齢の患者への本剤の投与はできる限り避けること．［動物実験（ラット）で，精嚢，前立腺及び子宮の重量低値あるいは萎縮等の生殖器系への影響が認められ，高用量では発情休止期の延長，黄体数の減少に伴う着床数及び生存胎児数の減少が認められている．］
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な心疾患，妊婦及び妊娠している可能

性，授乳婦，重度の肝機能障害(Child-Pughスコア10以上)，フレカイニド酢酸塩あるいはプロパフェノン塩酸塩投与中
【併用禁】フレカイニド酢酸塩（タンボコール），プロパフェノン塩酸塩（プロノン）
【重副】尿閉，高血圧

（リトドリン塩酸塩）

▶ウテメリン錠5mg

Utemerin 5mg/T　〔キッセイ〕
〔薬価〕42.70円/T
【効】切迫流・早産
【用】(内) 1回5mgを1日3回食後
【禁】強度の子宮出血，子癇，前期破水例のうち子宮内感染を合併する症例，常位胎盤早期剥離，子宮内胎児死亡，その他妊娠の継続が危険と判断される患者，重篤な甲状腺機能亢進症・高血圧症・心疾患・糖尿病・肺高血圧症，妊娠16週未満の妊婦，本剤の成分に対し重篤な過敏症
【重副】横紋筋融解症，汎血球減少，血清カリウム値の低下，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，新生児腸閉塞

（リトドリン塩酸塩）

▶リトドリン塩酸塩点滴静注液50mg「日医工」後　劇

Ritodrine hydrochloride 50mg5mL/A
〔日医工〕
〔薬価〕245.00円/A
〔先発品〕ウテメリン注50mg
【効】緊急に治療を必要とする切迫流・早産
【用】(注) 50mg（1アンプル）を5%ブドウ糖注射液又は10%マルトース注射液500mLに希釈し，50μg/分から点滴静注を開始．子宮収縮抑制状況および母体心拍数などを観察しながら適宜増減．子宮収縮の抑制後は漸次減量し，50μg/分以下の速度を維持して収縮の再発が見られないことが確認された場合には投与を中止．有効用量は50～150μg/分．注入薬量は200μg/分まで
【禁】強度の子宮出血，子癇，前期破水例のうち子宮内感染を合併する症例，常位胎盤早期剥離，子宮内胎児死亡，その他妊娠の継続が危険と判断される患者，重篤な甲状腺機能亢進症・高血圧症・心疾患・糖尿病・肺高血圧症，妊娠16週未満の妊婦，本剤の成分に対し重篤な過敏症
【重副】肺水腫，心不全，汎血球減少，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，ショック，不整脈，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，横紋筋融解症，血清カリウム値の低下，胸水，高血糖，糖尿病性ケトアシドーシス，腸閉塞，新生児腸閉塞，胎児及び新生児における心不全，可逆的な新生児心室中隔壁の肥大，新生児低血糖，新生児高カリウム血症

▶エビプロスタット配合錠DB

Eviprostat 1錠　〔日本新薬〕
〔薬価〕25.50円/T

1錠中：	
オオウメガサソウエキス	1mg
ハコヤナギエキス	1mg
セイヨウオキナグサエキス	1mg
スギナエキス	3mg
精製小麦胚芽油	30mg

【効】前立腺肥大に伴う排尿困難，残尿及び残尿感，頻尿
【用】(内) 1回1錠，1日3回

▶マグセント注100mL

Magsent 100mL/瓶　〔武田〕

〔**薬価**〕2,443.00円/瓶

1瓶（100mL）中：	
硫酸マグネシウム水和物	10g
ブドウ糖	10g

【効】①切迫早産における子宮収縮の抑制．②重症妊娠高血圧症候群における子癇の発症抑制及び治療

【用】(注) ①初回量として，40mLを20分以上かけて静注後，10mL/時より持続静注を行う．子宮収縮が抑制されない場合は5mL/時ずつ増量し，最大20mL/時まで．子宮収縮抑制後は症状を観察しながら漸次減量し，子宮収縮の再発がみられないことが確認された場合には中止．持続注入ポンプを用いて投与．②初回量として，40mLを20分以上かけて静注後，10mL/時より持続静注を行う．症状に応じて5mL/時ずつ増量し，最大投与量は20mL/時まで．初回量投与の場合を除いて，持続注入ポンプを用いて投与

【警告】1.1　本剤の投与により高マグネシウム血症が起こり，マグネシウム中毒1)，2)(血圧低下，中枢神経抑制，心機能抑制，呼吸麻痺等)が惹起されることがあるため，投与中は，慎重な観察（膝蓋腱反射，呼吸数の変動の確認あるいは血中マグネシウム濃度の測定等）を行うこと．[8.1 参照]，[9.1.1 参照]，[9.2 参照]，[11.1.1 参照]，[11.1.2 参照]

1.2　本剤を投与する場合には，出産にあたって新生児に対する気管内挿管を含む必要十分な蘇生を実施できる体制等，新生児及び母体を含めた適切な周産期管理が可能な体制を確保すること3)．[8.5 参照]，[9.5 参照]

【禁】重症筋無力症，心ブロックの既往歴，低張性脱水症

【重副】マグネシウム中毒〔眼瞼下垂，膝蓋腱反射の消失，筋緊張低下，心電図異常（房室ブロック，伝導障害），呼吸数低下，呼吸困難等〕，心（肺）停止，呼吸停止，呼吸不全，横紋筋融解症，肺水腫，イレウス（腸管麻痺）

26. 外皮用薬

261. 外皮用殺菌消毒剤

2611. 塩素酸塩製剤

(次亜塩素酸ナトリウム)

▶テキサント消毒液6%

Texant 6w/v%500g/本　〔日本新薬〕
〔薬価〕0.68円/g
【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．③医療機器の消毒．④手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑤排泄物の消毒．⑥HBウイルスの消毒．⑦患者用プール水の消毒
【用】(外) ①有効塩素濃度100～500ppm（0.01～0.05%）溶液に浸すか，清拭する．(本品希釈倍数：120～600倍)．②有効塩素濃度50～100ppm（0.005～0.01%）溶液で洗浄する．(本品希釈倍数：600～1200倍)．③有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液に1分以上浸漬するか，又は温溶液を用いて清拭する．(本品希釈倍数：120～300倍)．④有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液を用いて清拭する．(本品希釈倍数：120～300倍)．⑤有効塩素濃度1,000～10,000ppm（0.1～1%）溶液を用いる．(本品希釈倍数：6～60倍)．⑥1）血液その他の検体物質に汚染された器具の場合：有効塩素濃度10,000ppm（1%）溶液を用いる．(本品希釈倍数：6倍)．2）汚染がはっきりしないものの場合：有効塩素濃度1,000～5,000ppm（0.1～0.5%）溶液を用いる．(本品希釈倍数：12～60倍)．⑦残留塩素量が1ppmになるように用いる

……

2612. ヨウ素化合物

(ポビドンヨード)

▶イソジンゲル10%

Isodine 10%4g/本　〔塩野義〕
〔薬価〕4.22円/g
【効】皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒
【用】(外) 患部に塗布
【禁】本剤又はヨウ素に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(ポビドンヨード)

▶産婦人科用イソジンクリーム5%

Isodine 5%250g/本　〔塩野義〕
〔薬価〕6.36円/g
【効】①分娩時，産婦の外陰部及び外陰部周囲並びに腟の消毒．②腟検査における腟の消毒
【用】(外) 適量を外陰部及び外陰部周囲並びに腟内に塗布又は注入［本剤の使用時にはよく振盪する］
【禁】本剤又はヨウ素に対し過敏症，甲状腺機能異常
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

(ポビドンヨード)

▶ポピヨドン液10%後

Popiyodon 10%250mL/本（有効ヨウ素1%）　〔吉田〕
〔薬価〕1.39円/mL
〔先発品〕イソジン液10%
【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．②皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒，感染皮膚面の消毒
【用】(外) ①塗布．②患部に塗布
【禁】本剤又はヨウ素に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

（ポビドンヨード）

▶ポビヨドンスクラブ7.5%後

Popiyodon 7.5%500mL/本　〔吉田〕

〔薬価〕2.34円/mL

〔先発品〕イソジンスクラブ液7.5%

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒

【用】(外) ①適量を用い，少量の水を加えて摩擦し，よく泡立たせたのち，流水で洗う．②塗布するか，又は少量の水を加えて摩擦し，泡立たせたのち，滅菌ガーゼで拭う

【重副】ショック，アナフィラキシー

26 2614. 過酸化物製剤

（オキシドール）

▶オキシドール「ヨシダ」

Oxydol 2.5～3.5w/v%　〔吉田〕

〔薬価〕0.89円/mL

【効】①創傷・潰瘍の殺菌・消毒．②外耳・中耳の炎症，鼻炎・咽喉頭炎・扁桃炎などの粘膜の炎症．③口腔粘膜の消毒，う窩及び根管の清掃・消毒，歯の清浄．④口内炎の洗口

【用】(外) ①原液又は2～3倍希釈して塗布・洗浄．②原液を塗布・滴下又は2～10倍希釈して洗浄・噴霧・含嗽．③原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃．④10倍希釈して洗口

【禁】**瘻孔，挫創等本剤を使用した際に体腔にしみ込むおそれのある部位**

【重副】空気塞栓

2615. アルコール製剤

（エタノール）

▶消毒用エタノール液IP後

Ethanol IP 76.9～81.4vol%500mL/本　〔健栄〕

〔薬価〕1.11円/mL

【効】手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒

【用】(外) そのまま消毒部位に塗布

【禁】**損傷皮膚・粘膜**

2616. 石けん類製剤

（ベンザルコニウム塩化物）

▶逆性石ケン液0.025「ヨシダ」

Invert soap 0.025w/v%250mL/本　〔吉田〕

〔薬価〕0.58円/mL

【効】①手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．②感染皮膚面の消毒．③腟洗浄．④結膜嚢の洗浄・消毒

【用】(外) ①0.01～0.025%溶液を用いる．②0.01%溶液を用いる．③0.02～0.025%溶液を用いる．④0.01～0.025%溶液を用いる

（ベンザルコニウム塩化物）

▶ザルコニン液0.05

Zalkonin 0.05w/v%1L/本　〔健栄〕

〔薬価〕0.59円/mL

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の粘膜の消毒．皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．③手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．④腟洗浄．⑤結膜嚢の洗浄・消毒．⑥感染皮膚面の消毒

【用】(外) ①石鹸で十分に洗浄し，水で石鹸分を十分に洗い落とした後，0.05%溶液に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する．術前の手洗の場合には，5～10分間ブラッシングする．②0.01～0.025%溶液を用いる．③0.05%溶液を布片で塗布・清拭する

か，又は噴霧．④0.02～0.05%溶液を用いる．⑤0.01～0.05%溶液を用いる．⑥0.01%溶液を用いる

……

（ベンザルコニウム塩化物）

▶ザルコニン液10

Zalkonin 10w/v%500mL/本　〔健栄〕

〔薬価〕0.67円/mL

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③手術部位（手術野）の粘膜の消毒．④皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．⑤感染皮膚面の消毒．⑥医療機器の消毒．⑦手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑧腟洗浄．⑨結膜嚢の洗浄・消毒

【用】（外）①石鹸で十分に洗浄し，水で石鹸分を十分に洗い落とした後，0.05～0.1%溶液（本剤の100～200倍）に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する．術前の手洗の場合には，5～10分間ブラッシングする．②手術前局所皮膚面を0.1%溶液（本剤の100倍）で，5分間洗い，その後0.2%溶液（本剤の50倍）を塗布．③④0.01～0.025%溶液（本剤の400～1000倍）を用いる．⑤0.01%溶液（本剤の1000倍）を用いる．⑥0.1%溶液（本剤の100倍）に10分間浸漬するか，又は厳密に消毒する際は，器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い，その後0.1%溶液中（本剤の100倍）で15分間煮沸する．⑦0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍）を布片で塗布・清拭するか，又は噴霧．⑧0.02～0.05%溶液（本剤の200～500倍）を用いる．⑨0.01～0.05%溶液（本剤の200～1000倍）を用いる

……

2619. その他の外皮用殺菌消毒剤

（アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩）

▶ハイジール消毒用液10%後

Hygieel 10%500mL/本　〔丸石〕

〔薬価〕0.68円/mL

【効】①医療機器の消毒．②手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③手指・皮膚の消毒．④手術部位（手術野）の皮膚の消毒．⑤手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

【用】（外）①0.05～0.2%溶液に10～15分間浸漬．②0.05～0.2%溶液を布片で塗布・清拭又は噴霧．③0.05～0.2%溶液で約5分間洗った後，滅菌ガーゼ又は布片で清拭．④0.1%溶液で約5分間洗った後0.2%溶液を塗布．⑤0.01～0.05%溶液を用いる．結核領域で①②に用いる場合：0.2～0.5%溶液

……

（オラネキシジングルコン酸塩）

▶オラネジン消毒液1.5% 200mL

Olanedine 200mL/V　〔大塚製薬工場〕

【効】手術部位（手術野）の皮膚の消毒

【用】（外）適量塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）

▶ステリクロンW液0.2

Stericlon W 0.02%500mL/本　〔健栄〕

〔薬価〕0.68円/mL

【効】①結膜嚢の洗浄・消毒．②産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒

【用】（外）①0.02%以下の水溶液を用いる．②0.02%水溶液を用いる

【禁】クロルヘキシジン製剤過敏症，脳，脊髄，耳（内耳，中耳，外耳），

膣・膀胱・口腔等の粘膜面
【重副】ショック，アナフィラキシー

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
▶ステリクロンW液0.05
Stericlon W 0.05%500mL/本　〔健栄〕
〔薬価〕0.68円/mL
【効】①皮膚の創傷部位の消毒，手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．②結膜嚢の洗浄・消毒．③産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒
【用】（外）①0.05%水溶液を用いる．②0.05%以下の水溶液を用いる．③0.02%水溶液を用いる
【禁】クロルヘキシジン製剤過敏症，脳，脊髄，耳（内耳，中耳，外耳），膣・膀胱・口腔等の粘膜面
【重副】ショック，アナフィラキシー

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
▶ステリクロンW液0.1
Stericlon W 0.1%500mL/本　〔健栄〕
〔薬価〕0.68円/mL
【効】①手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒．②皮膚の創傷部位の消毒，手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③結膜嚢の洗浄・消毒．④産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒
【用】（外）①0.1%水溶液を用いる．②0.05%水溶液を用いる．③0.05%以下の水溶液を用いる．④0.02%水溶液を用いる
【禁】クロルヘキシジン製剤過敏症，脳，脊髄，耳（内耳，中耳，外耳），膣・膀胱・口腔等の粘膜面
【重副】ショック，アナフィラキシー

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
▶ヒビテン・グルコネート液20%
Hibitane 20%500mL/本　〔住友ファーマ〕
〔薬価〕4.97円/mL
【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③皮膚の創傷部位の消毒．④結膜嚢の洗浄・消毒．⑤産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒．⑥医療機器の消毒．⑦手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒
【用】（外）本品は次記の濃度に希釈し，水溶液又はエタノール溶液として使用．①0.1～0.5%水溶液（本剤の200倍～40倍希釈），使用例：（通常時）0.1%水溶液（30秒以上）；（汚染時）0.5%水溶液（30秒以上）．②0.1～0.5%水溶液（本剤の200倍～40倍希釈）又は0.5%エタノール溶液（本剤の40倍希釈），使用例：0.5%エタノール溶液．③⑦0.05%水溶液（本剤の400倍希釈），使用例：0.05%水溶液．④0.05%以下の水溶液（本剤の400倍以上希釈），使用例：0.02%水溶液．⑤0.02%水溶液（本剤の1000倍希釈），使用例：0.02%水溶液．⑥0.1～0.5%水溶液（本剤の200倍～40倍希釈）又は0.5%エタノール溶液（本剤の40倍希釈），使用例：（通常時）0.1%水溶液（10～30分）；（汚染時）0.5%水溶液（30分以上）；（緊急時）0.5%エタノール溶液（2分以上）
【禁】クロルヘキシジン製剤過敏症，脳，脊髄，耳（内耳，中耳，外耳），膣・膀胱・口腔等の粘膜面
【重副】ショック，アナフィラキシー

（クロルヘキシジングルコン酸塩）

▶マスキンR・エタノール液（0.5W/V%）

Maskin R 0.5%500mL/本　〔ニプロ〕

〔薬価〕0.70円/mL

【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒．②医療機器の消毒

【用】(外) ①本剤をそのまま消毒部位（着色又は脱脂等を必要とする部位）に用いる．②本剤をそのまま用いる

【禁】クロルヘキシジン製剤に対し過敏症，脳，脊髄，耳（内耳，中耳，外耳），膣，膀胱，口腔等の粘膜面，損傷皮膚及び粘膜，眼

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）

▶マスキンスクラブ4%

Maskin 4%500mL/本　〔丸石〕

【効】医療施設における医師，看護師等の医療従事者の手指消毒

【用】(外) ①術前・術後の術者の手指消毒：手指及び前腕部を水でぬらし，本剤約5mLを手掌にとり，1分間洗浄後，流水で洗い流し，更に本剤約5mLで2分間洗浄をくりかえし，同様に洗い流す．②術前・術後の術者以外の医療従事者の手指消毒：手指を水でぬらし，本剤約2.5mLを手掌にとり，1分間洗浄後，流水で洗い流す

【禁】クロルヘキシジン製剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（フェノール）

▶液状フェノール「ケンエー」 劇

Liquefied phenol 88.0%以上500mL/本　〔健栄〕

〔薬価〕1.31円/mL

【効】①手指・皮膚の消毒．②医療機器，手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③排泄物の消毒．④次の疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む），蕁麻疹，虫さされ

【用】(外) ① 1.5～2%液．② 2～5%液．③3～5%液．④1～2%液又は2～5%軟膏として

【禁】損傷皮膚及び粘膜

……

263. 化膿性疾患用剤

2633. 外用サルファ製剤

（スルファジアジン銀）

▶ゲーベンクリーム1%

Geben 1%50g/本　〔田辺三菱〕

〔薬価〕12.80円/g

▶ゲーベンクリーム1%

Geben 1%500g/個

〔薬価〕12.80円/g

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，カンジダ属

【用】(外) 1日1回，滅菌手袋などを用いて，創面を覆うに必要かつ十分な厚さ（約2～3mm）に直接塗布．又は，ガーゼ等に同様の厚さにのばし，貼付し，包帯を行う．第2日目以後の塗布に際しては，前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落としたのち，新たに本剤を塗布

【禁】本剤の成分又はサルファ剤に対し過敏症，新生児，低出生体重児，軽症熱傷

【重副】汎血球減少，皮膚壊死，間質性腎炎

……

2634. 外用抗生物質製剤

（クリンダマイシンリン酸エステル）

▶クリンダマイシンリン酸エステルゲル1%「クラシエ」(院外)㊎

Clindamycin phosphate 1%10g/本　〔クラシエ〕

〔薬価〕11.70円/g

〔先発品〕ダラシンTゲル1%

【効】ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属，アクネ菌

【用】(外) 適量を1日2回，洗顔後，患部に塗布

【禁】本剤の成分又はリンコマイシン系抗生物質に対し過敏症

【重副】偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

（ゲンタマイシン硫酸塩）

▶ゲンタシン軟膏0.1%

Gentacin 0.1%10g/本　〔高田〕

〔薬価〕11.00円/g

【効】表在性皮膚感染症，慢性膿皮症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く），大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌

【用】(外) 1日1～数回患部に塗布するか，あるいはガーゼなどにのばしたものを患部に貼付

【禁】本剤並びに他のアミノグリコシド系抗生物質及びバシトラシンに対し過敏症

（フラジオマイシン硫酸塩）

▶ソフラチュール貼付剤10㎝

Sofratulle（10.8mg）10㎝×10㎝/枚　〔テイカ〕

〔薬価〕77.50円/枚

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉フラジオマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く）

【用】(外) 1枚～数枚を直接患部に当て，その上を無菌ガーゼで覆う

【禁】ストレプトマイシン，カナマイシン，ゲンタマイシン，フラジオマイシン等のアミノグリコシド系抗生物質及びバシトラシンに対し過敏症

【重副】腎障害，難聴

2639. その他の化膿性疾患用剤

（オゼノキサシン）

▶ゼビアックスローション2%（院外）

Zebiax 20mg/g　〔マルホ〕

〔薬価〕51.40円/g

【効】表在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉オゼノキサシンに感性のブドウ球菌属，アクネ菌

【用】(外) 適量を1日1回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後，患部に塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症

（ナジフロキサシン）

▶アクアチムクリーム1%

Acuatim 1%10g/本　〔大塚〕

〔薬価〕20.70円/g

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うも

の）．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，アクネ菌
【用】(外) 適量を1日2回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後に塗布

（ナジフロキサシン）
▶アクアチムローション1%（院外）
Acuatim 1%20mL/本　〔大塚〕
〔薬価〕20.70円/mL
【効】ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，アクネ菌
【用】(外) 適量を1日2回，洗顔後に塗布

264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤
2642. 外用抗ヒスタミン製剤

（ジフェンヒドラミン）
▶レスタミンコーワクリーム1%
Restamin 1%500g/本　〔興和〕
〔薬価〕2.13円/g
【効】蕁麻疹，湿疹，小児ストロフルス，皮膚そう痒症，虫ささされ
【用】(外) 症状により適量を1日数回，患部に塗布又は塗擦

2646. 副腎皮質ホルモン製剤

（アルクロメタゾンプロピオン酸エステル）
▶アルメタ軟膏（院外）
Almeta 0.1%5g/本　〔塩野義〕
〔薬価〕20.60円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症を含む），乾癬，痒疹群（ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む），虫ささされ，掌蹠膿疱症，扁平苔癬，ジベル薔薇色粃糠疹，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑），薬疹・中毒疹，紅皮症，特発性色素性紫斑（シャンバーグ病，マヨッキー紫斑，紫斑性色素性苔癬様皮膚炎），慢性円板状エリテマトーデス
【用】(外) 1日1～数回，適量を患部に塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，後嚢白内障

（クロベタゾールプロピオン酸エステル）
▶クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏0.05%「イワキ」
㊦　㊨
Clobetasol propionate 0.05%5g/本　〔岩城〕
〔薬価〕11.70円/g
〔先発品〕デルモベート軟膏0.05%
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），掌蹠膿疱症，乾癬，虫ささされ，薬疹・中毒疹，ジベルばら色粃糠疹，慢性円板状エリテマトーデス，扁平紅色苔癬，紅皮症，肥厚性瘢痕・ケロイド，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），アミロイド苔癬，天疱瘡群，類天疱瘡（ジューリング疱疹状皮膚炎を含む），悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），円形脱毛症（悪性を含む）
【用】(外) 1日1～数回適量を塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患

(疥癬・けじらみ等)，本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，白内障

(クロベタゾールプロピオン酸エステル)

▶クロベタゾールプロピオン酸エステルローション0.05%「イワキ」 (劇)
Clobetasol propionate 0.05%10g/本 〔岩城〕
〔薬価〕17.40円/g
【効】主として頭部の皮膚疾患：湿疹・皮膚炎群，乾癬
【用】(外) 1日1～数回適量を塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患(疥癬・けじらみ等)，本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，白内障

(クロベタゾールプロピオン酸エステル)

▶コムクロシャンプー 0.05%（院外） (劇)
Comclo 0.05%125mL/本 〔マルホ〕
〔薬価〕18.30円/g
【効】頭部の尋常性乾癬，湿疹・皮膚炎
【用】(外) 1日1回，乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し，約15分後に水又は湯で泡立て，洗い流す
【禁】本剤の成分に対して過敏症，頭部に皮膚感染症，頭部に潰瘍性病変

(ジフルプレドナート)

▶ジフルプレドナートクリーム0.05%「イワキ」
Difluprednate 0.05%5g/本 〔岩城〕
〔薬価〕13.00円/g

▶ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」(院外)
Difluprednate 0.05%10g/本
〔薬価〕13.00円/g

▶マイザークリーム0.05%（院外）
Myser 0.05%5g/本 〔田辺三菱〕
〔薬価〕11.10円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，脂漏性皮膚炎，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹，結節性痒疹を含む），虫ささ れ，乾癬，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，ジベルばら色粃糠疹，薬疹・中毒疹，慢性円板状エリテマトーデス，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑，遠心性丘疹性紅斑），特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病，紫斑性色素性苔癬様皮膚炎），紅皮症，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），円形脱毛症，アミロイド苔癬（斑状アミロイドーシスを含む），肥厚性瘢痕・ケロイド
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布
【禁】細菌・真菌・ウイルス皮膚感染症，本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，後嚢白内障

（デキサメタゾン吉草酸エステル）

▶ボアラ軟膏0.12%

Voalla 0.12%5g/本　〔マルホ〕
〔薬価〕11.30円/g

▶ボアラクリーム0.12%

Voalla 0.12%5g/本
〔薬価〕11.30円/g

【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），乾癬，痒疹群（蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む），掌蹠膿疱症，虫刺症，慢性円板状エリテマトーデス，扁平苔癬

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

【禁】細菌・真菌・ウイルス皮膚感染症，本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍，第2度深在性以上の熱傷・凍傷

【重副】眼瞼皮膚への使用により，眼圧亢進，緑内障のおそれ．大量又は長期にわたる広範囲の使用，密封法（ODT）により，後嚢白内障，緑内障等

……

（デキサメタゾンプロピオン酸エステル）

▶メサデルムローション0.1%（院外）　劇

Methaderm 0.1%10g/本　〔大鵬〕
〔薬価〕9.60円/g

【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），虫ささされ，薬疹・中毒疹，乾癬，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，紅皮症，慢性円板状エリテマトーデス，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑，遠心性丘疹性紅斑），毛孔性紅色粃糠疹，特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病，紫斑性色素性苔癬様皮膚炎），肥厚性瘢痕・ケロイド，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，斑状アミロイドージス，天疱瘡群，家族性良性慢性天疱瘡，類天疱瘡，円形脱毛症

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症，本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷

【重副】眼瞼皮膚への使用により眼圧亢進・緑内障，大量又は長期にわたる広範囲の使用又は密封法（ODT）により後嚢白内障・緑内障等

……

（デプロドンプロピオン酸エステル）

▶エクラープラスター 20μg/㎠

Eclar（1.5mg）7.5㎝×10㎝　〔久光〕
〔薬価〕37.70円

【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），虫ささされ，痒疹群［蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，結節性痒疹（固定蕁麻疹）を含む］，乾癬，掌蹠膿疱症，肥厚性瘢痕・ケロイド，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，環状肉芽腫

【用】(外) 患部を軽く洗浄し，よく乾燥させた後，本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り，ライナーを取り除き，患部に膏体面を当てて貼付する．貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえる．必要な場合，夜間のみ貼付する方法もある．貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う

【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイ

ルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷，血清の浸出している病巣及び特に発汗の強い部位
【重副】緑内障，後嚢白内障

（ヒドロコルチゾン酪酸エステル）

▶ロコイド軟膏0.1%
Locoid 0.1%5g/本　〔鳥居〕
〔薬価〕14.90円/g

▶ロコイドクリーム0.1%
Locoid 0.1%5g/本
〔薬価〕14.90円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，脂漏性皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症
【用】(外) 1日1～数回適量を塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，白内障

（フルオシノニド）

▶トプシムローション0.05% 劇
Topsym 0.05%10g/本　〔田辺三菱〕
〔薬価〕13.10円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，女子顔面黒皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症，円形脱毛症（悪性を含む），尋常性白斑
【用】(外) 1日1～3回，適量を患部に塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼瞼皮膚への使用により眼圧亢進・緑内障，大量又は長期にわたる広範囲の使用により後嚢白内障・緑内障

（プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル）

▶リドメックスコーワ軟膏0.3%（院外）
Lidomex 0.3%5g/本　〔興和〕
〔薬価〕14.70円/g

▶リドメックスコーワローション0.3%
Lidomex 0.3%10g/本
〔薬価〕14.70円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），痒疹群（固定蕁麻疹，ストロフルスを含む），虫ささされ，乾癬，掌蹠膿疱症
【用】(外) 1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により密封法を行う
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，白内障

（ベタメタゾン吉草酸エステル）

▶リンデロン－Vローション
Rinderon-V 0.12%10mL/本　〔塩野義〕

〔薬価〕16.90円/mL
【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，女子顔面黒皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），乾癬，皮膚そう痒症，鼓室形成手術・内耳開窓術・中耳根治手術の術創，進行性壊疽性鼻炎
【用】（外）1日1～数回，適量を患部に塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進，緑内障，後嚢白内障

（ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル）

▶アンテベート軟膏0.05%　劇

Antebate 0.05%5g/本　〔鳥居〕
〔薬価〕18.90円/g
【効】湿疹・皮膚炎群（手湿疹，進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，虫ささされ，薬疹・中毒疹，痒疹群（ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，結節性痒疹を含む），紅皮症，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑），ジベル薔薇色粃糠疹，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病），円形脱毛症，肥厚性瘢痕・ケロイド，悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，水疱症（天疱瘡群，ジューリング疱疹状皮膚炎・水疱性類天疱瘡）
【用】（外）1日1～数回，適量を患部に塗布
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対して過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷
【重副】眼圧亢進・緑内障・白内障

2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤

▶テラ・コートリル軟膏

Terra cortril 5g/本　〔陽進堂〕
〔薬価〕27.20円/g

1g中：
オキシテトラサイクリン塩酸塩30mg
ヒドロコルチゾン　10mg

【効】深在性皮膚感染症，慢性膿皮症．湿潤・びらん・結痂を伴うか又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む）．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．歯周組織炎，感染性口内炎，舌炎．〈適応菌種〉オキシテトラサイクリン感性菌
【用】（外）1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付．口腔内疾患には，毎日又は隔日に少量宛患部に注入又は塗擦
【禁】オキシテトラサイクリン耐性菌又は非感性菌による皮膚感染，真菌症（白癬，カンジダ症等），皮膚結核，単純疱疹，水痘，種痘疹，本剤の成分又はテトラサイクリン系抗生物質に対し過敏症，潰瘍（ベーチェット病を除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷

▶リンデロン－VG軟膏0.12%

Rinderon-VG 0.12%5g/本　〔塩野義〕
〔薬価〕27.70円/g

1g中：
ベタメタゾン吉草酸エステル　1.2mg
ゲンタマイシン硫酸塩　1mg

【効】①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌
【用】(外) 1日1～数回，適量を塗布
【禁】ゲンタマイシン耐性菌又は非感性菌による皮膚感染，真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷，ストレプトマイシン，カナマイシン，ゲンタマイシン，フラジオマイシン等のアミノグリコシド系抗生物質又はバシトラシンに対し過敏症
【重副】眼圧亢進，緑内障，後嚢白内障

26

▶リンデロン－VGローション

Rinderon-VG 10mL/本　〔塩野義〕
〔薬価〕27.70円/mL

1mL中：
ベタメタゾン吉草酸エステル　1.2mg
ゲンタマイシン硫酸塩　1mg

【効】湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌
【用】(外) 1日1～数回，適量を塗布
【禁】ゲンタマイシン耐性菌又は非感性菌による皮膚感染，真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），本剤の成分に対し過敏症，鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷，ストレプトマイシン，カナマイシン，ゲンタマイシン，フラジオマイシン等のアミノグリコシド系抗生物質又はバシトラシンに対し過敏症
【重副】眼圧亢進，緑内障，後嚢白内障

2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

(亜鉛華単軟膏)

▶亜鉛華（10%）単軟膏シオエ（院外）㊎

Zinc oxide 10%500g/本　〔日本新薬〕
〔薬価〕2.67円/g
【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう．その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面
【用】(外) 1日1～数回，患部に塗擦又は貼布
【禁】重度又は広範囲の熱傷

(亜鉛華軟膏)

▶亜鉛華軟膏〈ハチ〉

Zinc oxide 18.5～21.5%500g/本
〔健栄ニ小野〕
〔薬価〕2.66円/g
【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう．その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面

【用】(外) 1日1～数回，患部に塗擦又は貼布
【禁】重度又は広範囲の熱傷

(インドメタシン)
▶イドメシンコーワゲル1%（院外）
Idomethine 1%35g/本　〔興和〕
〔薬価〕3.50円/g
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 症状により，適量を1日数回患部に塗擦
【禁】本剤の成分又は他のインドメタシン製剤に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴

(インドメタシン)
▶ラクティオンパップ70mg
Laction 70mg14.0g/枚　〔三笠〕
〔薬価〕17.60円/枚
【効】次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日2回患部に貼付
【禁】本剤・他のインドメタシン製剤に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴

(カラミン)
▶カラミンローション（院外）
Calamine 500mL/本　〔丸石〕
〔薬価〕1.07円/mL
100mL中：
カラミン　8g
酸化亜鉛　8g
【効】次記疾患の緩和な収れん・保護：湿疹・皮膚炎，汗疹，日焼け，第一度熱傷
【用】(外) 用時よく振盪し，1日数回適量を患部に塗布
【禁】重度又は広範囲の熱傷，患部が湿潤している場所

(クロタミトン)
▶オイラックスクリーム10%
Eurax 10%10g/本　〔日新製薬〕
〔薬価〕5.81円/g
【効】湿疹，蕁麻疹，神経皮膚炎，皮膚そう痒症，小児ストロフルス
【用】(外) 1日数回患部に塗布又は塗擦
【禁】本剤に対して過敏症

(ケトプロフェン)
▶モーラステープL40mg（院外）
Mohrus L 7枚/袋　〔祐徳〕
〔薬価〕27.60円/枚
▶モーラスパップXR120mg（院外）
Mohrus 10cm×14cm/枚
〔薬価〕28.90円/枚
▶ケトプロフェンテープ40mg「日医工」後
Ketoprofen 40mg2g/枚（10cm×14cm/枚）(1袋：7枚)　〔日医工〕
〔薬価〕17.60円/枚
〔先発品〕モーラステープL40mg
【効】①次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：腰痛症（筋・筋膜性腰痛症，変形性脊椎症，椎間板症，腰椎捻挫），変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼

痛．②関節リウマチにおける関節局所の鎮痛
【用】(外) 1日1回患部に貼付
【禁】本剤又は本剤の成分に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，チアプロフェン酸，スプロフェン，フェノフィブラート並びにオキシベンゾン及びオクトクリレンを含有する製品（サンスクリーン，香水等）に対して過敏症，光線過敏症，妊娠後期の女性
【重副】ショック，アナフィラキシー，喘息発作の誘発（アスピリン喘息），接触皮膚炎，光線過敏症

26

（ジメチルイソプロピルアズレン）

▶アズノール軟膏0.033%

Azunol 0.033%20g/本　〔日本新薬〕
〔薬価〕8.03円/g

▶アズノール軟膏0.033%

Azunol 0.033%500g/個
〔薬価〕8.03円/g
【効】①湿疹．②熱傷・その他の疾患によるびらん及び潰瘍
【用】(外) 症状により適量を1日数回塗布
【禁】本剤の成分に対して過敏症

（フェルビナク）

▶セルタッチパップ70

Seltouch 70mg14.0g/枚（10cm×14cm/枚）(1袋：6枚)　〔帝國〕
〔薬価〕17.60円/枚
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日2回患部に貼付
【禁】本剤又は他のフェルビナク製剤に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴
【重副】ショック，アナフィラキシー

（フェルビナク）

▶ナパゲルンローション3%（院外）

Napageln 3%50mL/本　〔帝國〕
〔薬価〕4.40円/mL
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日数回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴
【重副】ショック，アナフィラキシー

（フェルビナク）

▶フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」

Felbinac 3%40g/本　〔大正製薬〕
〔薬価〕4.50円/g
【効】次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日数回患部に塗擦
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴
【重副】ショック，アナフィラキシー

（フルルビプロフェン）

▶アドフィードパップ40mg

Adofeed 40mg12g/枚（10cm×14cm/枚）(1袋：7枚入)　〔科研〕

〔薬価〕17.60円/枚

【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】(外) 1日2回，患部に貼付

【禁】本剤又は他のフルルビプロフェン製剤に対して過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，喘息発作の誘発（アスピリン喘息）

（ロキソプロフェンナトリウム水和物）

▶ロキソニンゲル1%

Loxonin 1%25g/本　〔第一三共〕

〔薬価〕2.60円/g

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】(外) 適量を1日数回患部に塗擦

【禁】本剤の成分に過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

（ロキソプロフェンナトリウム水和物）

▶ロキソニンテープ50mg（院外）

Loxonin 50mg1g/枚（7cm×10cm/枚）(1袋：7枚入り)　〔第一三共〕

〔薬価〕12.70円/枚

▶ロキソニンテープ100mg（院外）

Loxonin 100mg2g/枚（10cm×14cm/枚）(1袋：7枚入り)

〔薬価〕17.60円/枚

▶ロキソプロフェンNaテープ100mg「ユートク」

Loxoprofen sodium 100mg2g/枚（10cm×14cm/枚）(1袋：7枚入り)　〔祐徳〕

〔薬価〕17.60円/枚

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】(外) 1日1回，患部に貼付

【禁】本剤の成分に過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

▶エキザルベ（院外）

Eksalb 5g/本　〔マルホ〕

〔薬価〕29.80円/g

1g中：	
混合死菌浮遊液	0.166mL
（大腸菌死菌・ブドウ球菌死菌各約1.5億個，レンサ球菌死菌・緑膿菌死菌各約0.15億個を含有）	
ヒドロコルチゾン	2.5mg

【効】①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次記疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），熱傷，術創．②湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎，湿疹様膿痂疹）

【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのばして貼付

【禁】皮膚結核，単純疱疹，水痘，帯状疱疹，種痘疹，真菌症（カンジダ症，白癬等），本剤に対し過敏症，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷

▶オイラックスHクリーム

Eurax H 10g/本　〔日新製薬〕
〔薬価〕14.40円/g

1g中：	
クロタミトン	100mg（10%）
ヒドロコルチゾン	2.5mg（0.25%）

【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），皮膚そう痒症，小児ストロフルス，虫さされ，乾癬
【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのばして貼付
【禁】細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症，本剤の成分に対し過敏症，潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷

26

▶ユベラ軟膏（院外）

Juvela 56g/本　〔エーザイ〕
〔薬価〕2.50円/g

1g中：	
トコフェロール	20mg
ビタミンA油	5mg
（ビタミンAとして5,000ビタミンA単位）	

【効】凍瘡，進行性指掌角皮症，尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性粃糠疹，掌蹠角化症
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

▶ロコアテープ（院外）　劇

Loqoa 10cm×14cm1枚　〔帝人〕
〔薬価〕33.30円/枚

1枚10cm×14cm（膏体1.73g/140cm²）中：	
エスフルルビプロフェン	40mg
ハッカ油	36.2mg

【効】変形性関節症における鎮痛・消炎
【用】(外) 1日1回，患部に貼付．同時に2枚を超えて貼付しないこと
【禁】消化性潰瘍，重篤な血液の異常，重篤な肝機能障害，重篤な腎機能障害，重篤な心機能不全，重篤な高血圧症，本剤の成分又はフルルビプロフェンに対し過敏症，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，エノキサシン水和物・ロメフロキサシン・ノルフロキサシン・プルリフロキサシンを投与中，妊娠後期
【併用禁】エノキサシン水和物〈ロメフロキサシン（ロメバクト，バレオン），ノルフロキサシン（バクシダール）〉，プルリフロキサシン（スオード）
【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，ネフローゼ症候群，胃腸出血，再生不良性貧血，喘息発作の誘発（アスピリン喘息），TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，意識障害，意識喪失を伴う痙攣，心筋梗塞，脳血管障害

265. 寄生性皮ふ疾患用剤
2652. 外用サリチル酸系製剤

▶10%サリチル酸ワセリン軟膏東豊㊎

Salicylic acid 10%500g/瓶
〔吉田二日医工〕
〔薬価〕4.31円/g

1g中：	
サリチル酸	100mg
白色ワセリン	900mg

【効】乾癬，白癬（頭部浅在性白癬，小水疱性斑状白癬，汗疱状白癬，頑癬），癜風，紅色粃糠疹，紅色陰癬，角化症（尋常性魚鱗癬，先天性魚鱗

癬，毛孔性苔癬，先天性手掌足底角化症（腫），ダリエー病，遠山連圏状粃糠疹），湿疹（角化を伴う），口囲皮膚炎，掌蹠膿疱症，ヘプラ氏粃糠疹，アトピー性皮膚炎，ざ瘡，せつ，腋臭症，多汗症，その他角化性の皮膚疾患
【用】(外) 1日1～2回塗布
【禁】本剤に対して過敏症

2655. イミダゾール系製剤

(ケトコナゾール)
▶ニゾラールクリーム2%
Nizoral 2%10g/本　〔帝國〕
〔薬価〕16.00円/g
▶ニゾラールローション2%（院外）
Nizoral 2%10g/本　〔岩城〕
〔薬価〕22.10円/g
【効】次記の皮膚真菌症の治療．①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．皮膚カンジダ症：指間びらん症，間擦疹（乳児寄生菌性紅斑を含む）．癜風．②脂漏性皮膚炎
【用】(外) ①1日1回患部に塗布．②1日2回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(ネチコナゾール塩酸塩)
▶アトラントクリーム1%（院外）
Atolant 1%10g/本　〔田辺三菱〕
〔薬価〕24.30円/g
【効】次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．②皮膚カンジダ症：指間びらん症，間擦疹．③癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(ラノコナゾール)
▶アスタット軟膏1%（院外）
Astat 1%10g/本　〔マルホ〕
〔薬価〕19.10円/g
【効】次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．②カンジダ症：間擦疹，指間びらん症，爪囲炎．③癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(ルリコナゾール)
▶ルリコンクリーム1%
Lulicon 1%10g/本　〔サンファーマ〕
〔薬価〕28.80円/g
▶ルリコン液1%
Lulicon 1%10mL/本
〔薬価〕28.80円/mL
【効】次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹．③癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤

(テルビナフィン塩酸塩)
▶ラミシールクリーム1%
Lamisil 1%10g/本　〔サンファーマ〕
〔薬価〕18.50円/g
【効】次の皮膚真菌症の治療：白癬（足白癬，体部白癬，股部白癬），皮膚カンジダ症（指間びらん症，間擦疹〈乳児寄生菌性紅斑を含む〉），癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（リラナフタート）

▶ゼフナートクリーム2%（院外）

Zefnart 2%10g/本　〔鳥居〕

〔薬価〕25.40円/g

▶ゼフナート外用液2%（院外）

Zefnart 2%10mL/本

〔薬価〕25.40円/mL

【効】白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬

【用】（外）1日1回患部に塗布

【禁】本剤の成分に対して過敏症，他の外用抗真菌剤に対して過敏症，臨床所見上皮膚カンジダ症あるいは汗疱，掌蹠膿疱症，膿皮症，他の皮膚炎等との鑑別が困難な患者

26

266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

2661. 有機酸製剤

（酢酸）

▶酢酸「ニッコー」

Acetic acid 500mL/瓶　〔丸石二日興〕

〔薬価〕0.57円/mL

【効】洗浄液，収れん液の調剤に用いる．緩衝・矯味の目的で調剤に用いる

（サリチル酸）

▶スピール膏M（院外）

Speel plaster M 0.8925g/枚（25㎠/枚）　〔ニチバン〕

〔薬価〕70.60円/枚

【効】疣贅，鶏眼，胼胝腫の角質剥離

【用】（外）本剤を患部大に切って貼付し，移動しないように固定する．2～5日目ごとに取りかえる

【禁】本剤に対し過敏症

2663. 金属製剤

（硝酸銀）

▶硝酸銀「VTRS」原末　劇

Silver nitrate 100%25g/本　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕183.50円/g

【効】新生児膿漏眼の予防

【用】（外）クレーデ氏法により点眼すること．新生児に対し，1～2%点眼液を点眼後，生理食塩液で洗浄

2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

（尿素）

▶ケラチナミンコーワクリーム20%

Keratinamin kowa 20%25g/本〔興和〕

〔薬価〕4.00円/g

【効】魚鱗癬，老人性乾皮症，アトピー皮膚，進行性指掌角皮症（主婦湿疹の乾燥型），足蹠部皺裂性皮膚炎，掌蹠角化症，毛孔性苔癬

【用】（外）1日1～数回，患部に塗擦

【禁】眼粘膜等の粘膜

267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）

2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）

（カルプロニウム塩化物）

▶フロジン外用液5%（院外）　後

Furozin 5%30mL/本　〔ニプロ〕

〔薬価〕17.60円/mL

【効】①次記のごとき疾患における脱毛防止ならびに発毛促進：円形脱毛症（多発性円形脱毛症を含む），悪性脱毛

症，びまん性脱毛症，粃糠性脱毛症，壮年性脱毛症，症候性脱毛症など．乾性脂漏．②尋常性白斑
【用】(外) ①1日2～3回適量を患部に塗布，あるいは被髪部全体にふりかけ軽くマッサージする．②1日3～4回適量を塗布

269. その他の外皮用薬
2691. 外用ビタミン製剤

(カルシポトリオール)
▶ドボネックス軟膏50μg/g（院外） 劇
Dovonex 0.005%10g/本 〔レオ〕
〔薬価〕75.60円/g
【効】尋常性乾癬
【用】(外) 1日2回適量を患部に塗布
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】高カルシウム血症，急性腎障害

(タカルシトール水和物)
▶ボンアルファハイローション20μg/g（院外） 劇
Bonalfa high 0.002%10g/本 〔岩城〕
〔薬価〕155.50円/g
▶ボンアルファハイ軟膏20μg/g（院外） 劇
Bonalfa high 0.002%10g/本
〔薬価〕155.50円/g
【効】尋常性乾癬
【用】(外) 1日1回適量を患部に塗布
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】高カルシウム血症

(マキサカルシトール)
▶オキサロールローション25μg/g（院外） 劇
Oxarol 0.0025%10g/本 〔マルホ〕
〔薬価〕50.20円/g

▶オキサロール軟膏25μg/g 劇
Oxarol 0.0025%10g/本
〔薬価〕50.20円/g
【効】尋常性乾癬，魚鱗癬群，掌蹠角化症，掌蹠膿疱症
【用】(外) 1日2回適量を患部に塗擦
【禁】本剤の成分に対して過敏症
【重副】高カルシウム血症，急性腎障害

2699. 他に分類されない外皮用薬

(アセチルシステイン)
▶リネイルゲル10%
Renail 0.5g/袋 〔マルホ〕
【効】巻き爪矯正の補助
【用】(外) 巻き爪に爪矯正具を装着後，爪甲全体に適量を塗布し，約24時間後に水又は湯で洗い流す
【禁】本剤の成分に対し過敏症

(アダパレン)
▶ディフェリンゲル0.1% 劇
Differin 0.1%15g/本 〔マルホ〕
〔薬価〕50.10円/g
【効】尋常性ざ瘡
【用】(外) 1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

(アルプロスタジルアルファデクス)
▶プロスタンディン軟膏0.003% 劇
Prostandin 0.003%10g/本 〔小野〕
〔薬価〕34.30円/g
【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，糖尿病性潰瘍，下腿潰瘍，術後潰瘍）
【用】(外) 症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用．潰瘍周囲から潰瘍部にかけて消毒・清拭した後，1日2回，

適量をガーゼなどにのばしてこれを潰瘍部に貼付するか，潰瘍部に直接塗布し，ガーゼなどで保護
【禁】重篤な心不全，出血（頭蓋内出血，出血性眼疾患，消化管出血，喀血等），妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

（過酸化ベンゾイル）
▶ベピオゲル2.5%（院外）
Bepio 15g/本　〔マルホ〕
〔薬価〕87.10円/g
▶ベピオローション2.5%（院外）
Bepio 2.5%15g/本
〔薬価〕94.90円/g
【効】尋常性ざ瘡
【用】(外) 1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（ジアフェニルスルホン）
▶レクチゾール錠25mg（院外）
Lectisol 25mg/T　〔田辺三菱〕
〔薬価〕76.30円/T
【効】①持久性隆起性紅斑，デューリング疱疹状皮膚炎，天疱瘡，類天疱瘡，色素性痒疹．②ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のらい菌
【用】(内) ①1日50～100mgを2～3回に分割．②1日75～100mg．他剤と併用して使用
【禁】本剤及び類似化合物に対し過敏症
【重副】薬剤性過敏症症候群，血液障害，SLE様症状，Stevens-Johnson症候群，TEN，好酸球性肺炎，ネフローゼ症候群，腎乳頭壊死

（ジファミラスト）
▶モイゼルト軟膏0.3%（院外）
Moizerto 0.3%10g/本　〔大塚〕
〔薬価〕136.70円/g
▶モイゼルト軟膏1%（院外）
Moizerto 1%10g/本
〔薬価〕146.30円/g
▶モイゼルト軟膏1%（院外）
Moizerto 1%28g/本
〔薬価〕146.30円/g
【効】アトピー性皮膚炎
【用】(外) 成人：1%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．小児：0.3%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．症状に応じて，1%製剤を1日2回，適量を患部に塗布できる
【禁】本剤の成分に対して過敏症

（タクロリムス水和物）
▶プロトピック軟膏0.03%小児用（院外） 劇
Protopic 0.03%5g/本　〔マルホ〕
〔薬価〕72.60円/g
【効】アトピー性皮膚炎
【用】(外) 小児：1日1～2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで

【警告】1.1　本剤の使用は，小児のアトピー性皮膚炎の治療法に精通している医師のもとで行うこと．
1.2　潰瘍，明らかに局面を形成しているびらんに使用する場合には，血中濃度が高くなり，腎障害等の副作用が発現する可能性があるので，あらかじめ処置を行い，潰瘍，明らかに局面を形成しているびらんの改善を確認した後，本剤の使用を開始すること．［2.1参照］

【禁】潰瘍，明らかに局面を形成しているびらん，高度の腎障害，高度の高カリウム血症，魚鱗癬様紅皮症を呈する疾患（Netherton症候群等），低出生体重児，新生児，乳児又は2歳未満の

幼児，本剤の成分に対し過敏症，PUVA療法等の紫外線療法実施中
【併用禁】本剤使用中にPUVA療法等の紫外線療法を行わない

……

（タクロリムス水和物）

▶プロトピック軟膏0.1%（院外）

劇

Protopic 0.1%5g/本　〔マルホ〕
〔薬価〕58.40円/g
【効】アトピー性皮膚炎
【用】(外) 1日1～2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで

【警告】1.1　本剤の使用は，アトピー性皮膚炎の治療法に精通している医師のもとで行うこと．
1.2　潰瘍，明らかに局面を形成しているびらんに使用する場合には，血中濃度が高くなり，腎障害等の副作用が発現する可能性があるので，あらかじめ処置を行い，潰瘍，明らかに局面を形成しているびらんの改善を確認した後，本剤の使用を開始すること．[2.1 参照]

【禁】潰瘍，明らかに局面を形成しているびらん，高度腎障害，高度高カリウム血症，魚鱗癬様紅皮症を呈する疾患（Netherton症候群等），小児等，本剤の成分に対し過敏症，PUVA療法等の紫外線療法実施中
【併用禁】本剤使用中にPUVA療法等の紫外線療法を行わない

……

（デルゴシチニブ）

▶コレクチム軟膏0.25%（院外）

Corectim 0.25%5g/本　〔鳥居〕
〔薬価〕137.60円/g

▶コレクチム軟膏0.5%

Corectim 0.5%5g/本
〔薬価〕143.00円/g
【効】アトピー性皮膚炎
【用】(外) 成人：0.5%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで．小児：0.25%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．症状に応じて，0.5%製剤を1日2回塗布できる．1回あたりの塗布量は5gまでとするが，体格を考慮する
【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（トラフェルミン（遺伝子組換え））

▶フィブラストスプレー500

Fiblast 500μg/V（溶解液付）〔科研〕
〔薬価〕6,907.70円/瓶
【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）
【用】(外) 添付溶解液1mL当たり100μgを用時溶解し，潰瘍面を清拭後，本剤専用の噴霧器を用い，1日1回，潰瘍の最大径が6cm以内の場合は，潰瘍面から約5cm離して5噴霧（30μg）する．潰瘍の最大径が6cmを超える場合は，薬剤が同一潰瘍面に5噴霧されるよう，潰瘍面から約5cm離して同様の操作を繰り返す
【禁】投与部位に悪性腫瘍又はその既往歴，本剤の成分に対し過敏症

……

（メトロニダゾール）

▶ロゼックスゲル0.75%（院外）

Rozex 0.75mg/g　〔マルホ〕
〔薬価〕71.60円/g
【効】①がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減，②酒さ
【用】(外) ①症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼ等にのばして貼付するか，患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護．②1日2回，患部を洗浄後，適量を塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症，脳・脊髄に器質的疾患（脳・脊髄腫瘍を除く），妊娠3か月以内

▶エピデュオゲル（院外） 劇

Epiduo 15g/本 〔マルホ〕

〔薬価〕98.90円/g

1g中：	
アダパレン	1mg
過酸化ベンゾイル	25mg

【効】尋常性ざ瘡

【用】(外) 1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

26

▶ドボベットゲル（院外） 劇

Dovobet 15g/本 〔レオ〕

〔薬価〕154.10円/g

1g中：	
カルシポトリオール水和物	52.2μg
（カルシポトリオールとして50.0μg）	
ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	0.643mg

▶ドボベットフォーム（院外） 劇

Dovobet 60g/本

〔薬価〕154.10円/g

原液1g中：	
カルシポトリオール水和物	52.2μg
（カルシポトリオールとして50.0μg）	
ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	0.643mg

▶ドボベット軟膏（院外） 劇

Dovobet 15g/本，30g/本

〔薬価〕154.10円/g

1g中：	
カルシポトリオール水和物	52.2μg
（カルシポトリオールとして50.0μg）	
ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	0.643mg

▶マーデュオックス軟膏（院外） 劇

Marduox 10g/本 〔マルホ〕

〔薬価〕139.40円/g

1g中：	
マキサカルシトール	25μg
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル	0.5mg

【効】尋常性乾癬

【用】(外) 1日1回，患部に適量塗布

【禁】本剤の成分に対して過敏症，細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患（疥癬，けじらみ等），潰瘍（ベーチェット病は除く），第2度深在性以上の熱傷・凍傷

【重副】高カルシウム血症，急性腎障害

▶ユーパスタ軟膏（院外）

U pasta 30g/本，100g/本 〔テイカ〕

〔薬価〕11.40円/g

100g中：	
精製白糖	70.0g
ポビドンヨード	3.0g

▶イソジンシュガーパスタ軟膏 後

Isodine sugar 100g/本，500g/本 〔塩野義〕

〔薬価〕7.50円/g

〔先発品〕ユーパスタ軟膏

1g中：	
精製白糖	700mg
ポビドンヨード	30mg

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）

【用】(外) 症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼにのばして貼付するか，又は患部に直接塗布しその上をガーゼで保護

【禁】本剤の成分又はヨウ素に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー
……

29. その他の個々の器官系用医薬品

（セファランチン）

▶セファランチン錠1㎎（院外）

Cepharanthin 1mg/T　〔化研生薬〕

〔**薬価**〕6.20円/T

【効】①放射線による白血球減少症．②円形脱毛症・粃糠性脱毛症

【用】（内）①1日3～6㎎を2～3回に分割し食後．②1日1.5～2㎎を2～3回に分割し食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

3. 代謝性医薬品

31. ビタミン剤

311. ビタミンA及びD剤

3112. 合成ビタミンD製剤

（アルファカルシドール）

▶アルファカルシドール錠0.25μg「アメル」（後）（劇）
Alfacalcidol 0.25μg/T　〔共和〕
〔薬価〕6.10円/T
〔先発品〕ワンアルファ錠0.25μg

▶アルファカルシドール錠1.0μg「アメル」（後）（劇）
Alfacalcidol 1μg/T
〔薬価〕6.10円/T
〔先発品〕ワンアルファ錠1.0μg
【効】次記疾患（①②）におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，テタニー，骨痛，骨病変等）の改善：①慢性腎不全，②副甲状腺機能低下症，ビタミンD抵抗性クル病・骨軟化症，③骨粗鬆症
【用】（内）患者の血清カルシウム濃度の十分な管理のもとに，投与量を調整．①③1日1回0.5～1.0μg，②1日1回1.0～4.0μg．小児：①②1日1回0.05～0.1μg/kg，③1日1回0.01～0.03μg/kg
【重副】急性腎障害，肝機能障害，黄疸

（エルデカルシトール）

▶エルデカルシトールカプセル0.75μg「トーワ」（後）（劇）
Eldecalcitol 0.75μg/cap　〔東和薬品〕
〔薬価〕19.30円/cap
〔先発品〕エディロールカプセル0.75μg
【効】骨粗鬆症
【用】（内）1日1回0.75μg，症状により1日1回0.5μgに減量
【禁】妊婦，妊娠している可能性又は授乳婦
【重副】高カルシウム血症，急性腎障害，尿路結石

（マキサカルシトール）

▶マキサカルシトール静注透析用シリンジ2.5μg「イセイ」（後）（劇）
Maxacalcitol 2.5μg1mL/筒　〔扶桑〕
〔薬価〕810.00円/筒

▶マキサカルシトール静注透析用シリンジ5μg「イセイ」（後）（劇）
Maxacalcitol 5μg1mL/筒
〔薬価〕858.00円/筒
【効】維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症
【用】（注）透析終了直前に1回2.5～10μgを週3回，透析回路静脈側に注入．血清副甲状腺ホルモン（PTH）の改善効果が得られない場合，高カルシウム血症の発現等に注意し，1回20μgを上限に慎重に漸増
【重副】高カルシウム血症

3119. その他のビタミンA及びD剤

（エトレチナート）

▶チガソンカプセル10（劇）
Tigason 10mg/cap　〔太陽ファルマ〕
〔薬価〕467.70円/cap
【効】諸治療が無効かつ重症な次記疾患：①乾癬群（尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎）．②魚鱗癬群（尋常性魚鱗癬，水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症，非水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症）．③掌蹠角化症，ダ

リエー病，掌蹠膿疱症，毛孔性紅色粃糠疹及び紅斑性角化症．④口腔白板症，口腔乳頭腫及び口腔扁平苔癬
【用】(内) 寛解導入量1日40～50mgを2～3回に分割し2～4週間．1日75mgまで．その後，症状に応じて寛解維持量1日10～30mgを1～3回に分割．幼・小児：寛解導入量1日1.0mg/kgを1～3回に分割し2～4週間．その後，症状に応じて寛解維持量1日0.6～0.8mg/kgを1～3回に分割

【警告】本剤には催奇形性があるので，妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないこと．また，妊娠する可能性のある女性には治療上やむを得ないと判断される場合を除き，投与しない．やむを得ず投与する場合には使用上の注意を厳守すること．[2.1 参照]，[8.2 参照]，[9.4 参照]，[9.5 参照]

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，肝障害，腎障害，ビタミンA製剤投与中，ビタミンA過剰症
【併用禁】ビタミンA製剤（チョコラA等）
【重副】TEN，多形紅斑，血管炎

……

312. ビタミンB_1剤
3122. ビタミンB_1誘導体製剤

（フルスルチアミン）

▶フルスルチアミン錠25mg「トーワ」㊎

Fursultiamine 25mg/T　〔東和薬品〕
〔薬価〕5.70円/T
〔先発品〕25mgアリナミンF糖衣錠
【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(注) 1日50～100mgをできるだけ緩徐（3分間以上の時間をかける方がよい）に静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

……

（フルスルチアミン塩酸塩）

▶アリナミンF50注

Alinamin F 50mg20mL/A（フルスルチアミンとして）　〔武田〕
〔薬価〕104.00円/A
【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(注) 1日50～100mgをできるだけ緩徐（3分間以上の時間をかける方がよい）に静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

……

313. ビタミンB剤（ビタミンB_1剤を除く.）

3132. ニコチン酸系製剤

（ニコチン酸アミド）

▶ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」(院外)

Nicotinamide 10%500g/本
〔NISSHAゾンネボード〕
〔薬価〕10.70円/g
【効】①ニコチン酸欠乏症の予防及び治療（ペラグラ等），ニコチン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．②次の疾患のうちニコチン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口内炎，舌炎，接触皮膚炎，急・慢性湿疹，光線過敏性皮膚炎，メニエル症候群，末梢循環障害（レイノー病，四肢冷感，凍瘡，凍傷），耳鳴，難聴
②の適応（効能又は効果）に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日25～200mg

……

3133. パントテン酸系製剤

（パンテチン）

▶パントシン散20%

Pantosin 200mg/g 〔第一三共〕
〔薬価〕11.10円/g
【効】①パントテン酸欠乏症の予防および治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦など）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：高脂血症，弛緩性便秘，ストレプトマイシンおよびカナマイシンによる副作用の予防および治療，急・慢性湿疹，血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善．なお，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日30～180mgを1～3回に分割．血液疾患，弛緩性便秘には，1日300～600mgを1～3回に分割．高脂血症には，1日600mgを3回に分割

……

（パンテノール）

▶パントール注射液500mg

Pantol 500mg2mL/A〔トーアエイヨー〕
〔薬価〕61.00円/A
【効】①パントテン酸欠乏症の予防及び治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦等）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防及び治療，接触皮膚炎，急・慢性湿疹，術後腸管麻痺（③に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない.）
【用】(注) 1回20～100mgを1日1～2回，術後腸管麻痺には1回50～500mgを1日1～3回，必要に応じて6回まで，皮下注，筋注又は静注
【禁】血友病

……

3134. ビタミンB_6剤

（ピリドキサールリン酸エステル水和物）

▶ピリドキサール錠10mg「ツルハラ」㊒

Pyridoxal 10mg/T

〔日本ジェネリック〕
〔薬価〕5.90円/T
【効】①ビタミンB6欠乏症の予防および治療（薬物投与によるものを含む．例えばイソニアジド）．②ビタミンB6の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．③ビタミンB6依存症（ビタミンB6反応性貧血など）．④次記疾患のうち，ビタミンB6の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：(1) 口角炎，口唇炎，舌炎，口内炎．(2) 急・慢性湿疹，脂漏性湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，尋常性ざ瘡．(3) 末梢神経炎．(4) 放射線障害（宿酔）
④の適応（効能又は効果）に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日10～60㎎を1～3回に分割．きわめてまれに，依存症の場合には，より大量を用いる必要のある場合もある
【重副】横紋筋融解症

……

(ピリドキシン塩酸塩)
▶ビタミンB6散10%「マルイシ」（院外）
Vitamin B6 100㎎/g 〔丸石〕
〔薬価〕15.50円/g
【効】①ビタミンB6欠乏症の予防および治療（薬物投与によるものを含む．例えばイソニアジド）．②ビタミンB6の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．③ビタミンB6依存症（ビタミンB6反応性貧血など）．④次記疾患のうち，ビタミンB6の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：(1) 口角炎，口唇炎，舌炎．(2) 急・慢性湿疹，脂漏性湿疹，接触皮膚炎．(3) 末梢神経炎．(4) 放射線障害（宿酔）．④の適応に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日10～100㎎．きわめてまれに，依存症の場合には，より大量を用いる必要のある場合もある
【重副】横紋筋融解症

……

3135. 葉酸製剤

(葉酸)
▶フォリアミン錠
Foliamin 5㎎/T 〔富士製薬〕
〔薬価〕10.10円/T
【効】①葉酸欠乏症の予防及び治療．②葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③吸収不全症候群（スプルー等）．④悪性貧血の補助療法．⑤次記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤，抗マラリア剤投与に起因する貧血．⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血．⑦再生不良性貧血．⑧顆粒球減少症．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日5～20㎎を2～3回に分割，小児：1日5～10㎎を2～3回に分割．消化管に吸収障害のある場合，あるいは症状が重篤な場合は注射を行う方がよい

……

3136. ビタミンB_{12}剤

（メコバラミン）

▶メチコバール錠500μg後

Methycobal 500μg/T　〔エーザイ〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】末梢性神経障害

【用】(内) 1日1500μgを3回に分割

（メコバラミン）

▶メチコバール注射液500μg

Methycobal 500μg1mL/A 〔エーザイ〕

〔薬価〕96.00円/A

【効】①末梢性神経障害．②ビタミンB12欠乏による巨赤芽球性貧血

【用】(注) ①1日1回500μgを週3回，筋注又は静注．②1日1回500μgを週3回，筋注又は静注．約2か月投与した後，維持療法として1～3か月に1回500μg

【重副】アナフィラキシー

314. ビタミンC剤

（アスコルビン酸）

▶アスコルビン酸「ケンエー」

Ascorbic acid 末　〔健栄〕

〔薬価〕7.70円/g

【効】①ビタミンC欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンCの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時など）．③次記疾患のうち，ビタミンCの欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合（効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと）：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿など），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎

【用】(内) 1日50～2,000mgを1～数回に分割

（アスコルビン酸）

▶ハイシー顆粒25%

Hicee 250mg/g　〔武田〕

〔薬価〕6.50円/g

【効】①ビタミンC欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンCの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時など）．③次記疾患のうち，ビタミンCの欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合（効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと）：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿など），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎

【用】(内) 1日50～2,000mg（本剤として0.2～8g）を1～数回に分割

（アスコルビン酸）

▶ビタシミン注射液500mg

Vitacimin 500mg2mL/A　〔武田〕

〔薬価〕100.00円/A

【効】①ビタミンC欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンCの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③次記疾患のうち，ビタミンC欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿等），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の

色素沈着，光線過敏性皮膚炎．
③の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(注) 1日50～2000mgを1～数回に分割し静注

316. ビタミンK剤

(メナテトレノン)
▶グラケーカプセル15mg
Glakay 15mg/cap 〔エーザイ〕
〔薬価〕14.40円/cap
【効】骨粗鬆症における骨量・疼痛の改善
【用】(内) 1日45mgを3回に分割し食後
【禁】ワルファリンカリウム投与中
【併用禁】ワルファリンカリウム（ワーファリン）

(メナテトレノン)
▶ケイツーシロップ0.2%
Kaytwo 2mg/mL 1mL/包 〔エーザイ〕
〔薬価〕23.70円/mL
【効】①新生児出血症及び新生児低プロトロンビン血症の治療．②新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症の予防
【用】(内) ①1日1回2mg（本剤として1mL）．症状に応じて6mg（本剤として3mL）まで増量．②出生後，哺乳が確立したことを確かめてから，1回2mg（本剤として1mL）．その後，2回目として生後1週間又は産科退院時のいずれか早い時期，3回目として生後1か月時にそれぞれ1回2mg（本剤として1mL）

(メナテトレノン)
▶ケイツー N静注10mg
Kaytwo N 10mg2mL/A 〔エーザイ〕
〔薬価〕61.00円/A
【効】ビタミンK欠乏による次の疾患及び症状：①胆道閉塞・胆汁分泌不全による低プロトロンビン血症，分娩時出血，クマリン系抗凝血薬投与中に起こる低プロトロンビン血症．②新生児低プロトロンビン血症．③クマリン系殺鼠剤中毒時に起こる低プロトロンビン血症
【用】(注) ①1日1回10～20mgを静注．②生後直ちに1回1～2mgを静注し，症状に応じて2～3回反復静注．③1回20mgを静注し，症状，血液凝固能検査結果に応じて1日量40mgまで増量
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く．）
3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く．）

(高カロリー輸液用総合ビタミン)
▶オーツカMV注
Otsuka MV 1組 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕521.00円/組

1号（凍結乾燥製剤）1バイアル中：	
チアミン塩化物塩酸塩	3.9mg
（チアミンとして3.1mg）	
リボフラビンリン酸エステルナトリウム	4.6mg
（リボフラビンとして3.6mg）	
ピリドキシン塩酸塩	4.9mg
（ピリドキシンとして4mg）	
シアノコバラミン	0.005mg
ニコチン酸アミド	40mg
葉酸	0.4mg
アスコルビン酸	100mg
パンテノール	14mg
（パントテン酸として15mg）	

ビオチン　0.06mg
2号（水性注射液）1管4mL中：
ビタミンA油　3300ビタミンA単位
コレカルシフェロール　0.005mg（200IU）
トコフェロール酢酸エステル　10mg
フィトナジオン　2mg

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合のビタミン補給
【用】(注) 1号に2号を加えて溶解した後，高カロリー静脈栄養輸液に添加し，中心静脈より点滴．成人1日1組
【禁】本剤又は本剤配合成分に過敏症，血友病
【重副】ショック，アナフィラキシー

（総合ビタミン剤）

▶調剤用パンビタン末

Panvitan 100g/本　〔武田〕
〔薬価〕6.50円/g

1g中：
レチノールパルミチン酸エステル（レチノールとして）　2500I.U.
チアミン硝化物　1mg
リボフラビン　1.5mg
ピリドキシン塩酸塩　1mg
シアノコバラミン　1μg
アスコルビン酸　37.5mg
エルゴカルシフェロール　200I.U.
トコフェロール酢酸エステル　1.1mg（トコフェロールとして1mg）
パントテン酸カルシウム　5mg
ニコチン酸アミド　10mg
葉酸　0.5mg

【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内) 1日1～2g
【禁】妊娠3か月以内又は妊娠を希望する女性へのビタミンA5000I.U./日以上の投与（ビタミンA欠乏症の婦人は除く）

▶ビタメジン静注用

Vitamedin 1V　〔アルフレッサ〕
〔薬価〕156.00円/瓶

1バイアル中：
リン酸チアミンジスルフィド　107.13mg（チアミン塩化物塩酸塩として100mg）
ピリドキシン塩酸塩　100mg
シアノコバラミン　1mg

【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(注) 1日1バイアルをブドウ糖注射液又は生理食塩液若しくは注射用水20mLに溶解し，静注あるいは点滴静注．静注の場合3分以上時間をかけて極めて緩徐に
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

319. その他のビタミン剤

（ビオチン）

▶ビオチン散0.2%「フソー」(院外)

Biotin 2mg/g　〔扶桑〕
〔薬価〕7.10円/g

31. ビタミン剤

【効】急・慢性湿疹，小児湿疹，接触皮膚炎，脂漏性湿疹，尋常性ざ瘡
【用】(内) 1日0.5～2㎎（本剤として0.25～1g）を1～3回に分割
……

32. 滋養強壮薬

321. カルシウム剤

3211. 乳酸カルシウム製剤

（乳酸カルシウム水和物）

▶乳酸カルシウム「VTRS」原末

Calcium lactate hydrate 末
〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕3.84円/g

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー．②次記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症．③発育期におけるカルシウム補給

【用】（内）1回1gを1日2～5回

【禁】高カルシウム血症，腎結石，重篤な腎不全

3213. グルコン酸カルシウム製剤

（グルコン酸カルシウム水和物）

▶カルチコール注射液8.5%5mL

Calcicol 425mg5mL/A　〔日医工〕

〔薬価〕84.00円/A

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．②小児脂肪便におけるカルシウム補給

【用】（注）0.4 ～ 2.0g（本 剤 4.7 ～ 23.5mL＝カルシウムとして1.83～9.17mEq）を8.5w/v%（0.39mEq/mL）液として，1日1回緩徐に（カルシウムとして毎分0.68～1.36mEq＝本剤毎分1.7～3.5mL）静注．小児脂肪便に用いる場合は，経口投与不能時に限る

【禁】強心配糖体投与中，高カルシウム血症，腎結石，重篤な腎不全

【併用禁】強心配糖体〈メチルジゴキシン（ラニラピッド），ジゴキシン（ジゴキシン，ジゴシン等），プロスシラリジン（タルーシン），ジギトキシン等〉

【重副】カルシウム剤の長期投与による高カルシウム血症，結石症

3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く．）

（L－アスパラギン酸カルシウム水和物）

▶アスパラ－CA錠200

Aspara-CA 200mg/T　〔ニプロ〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】低カルシウム血症に起因する次の症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．次の代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：骨粗鬆症，骨軟化症．発育期におけるカルシウム補給．妊娠・授乳時におけるカルシウム補給

【用】（内）1日1.2g（6錠）を2～3回に分割

【禁】高カルシウム血症，腎結石，重篤な腎不全

3215. ハロゲン化カルシウム製剤

（塩化カルシウム水和物）

▶大塚塩カル注2%

Calcium chloride 400mg20mL/A
〔大塚製薬工場〕

〔薬価〕126.00円/A

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．②鉛中毒症．③マグネシウム中毒症．④次記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症

【用】（注）0.4～1.0g（カルシウムとし

て7.2～18mEq：本品20～50mL）を2%（0.36mEq/mL）液として，1日1回緩徐に（カルシウムとして毎分0.68～1.36mEq：本品20mLあたり5～10分間）静注．妊婦・産婦の骨軟化症に用いる場合は，経口投与不能時に限る
【禁】強心配糖体投与中（ジゴキシン等），高カルシウム血症，腎結石，重篤な腎不全
【併用禁】ジギタリス製剤（ジゴキシン等）

……

3219. その他のカルシウム剤

▶デノタスチュアブル配合錠
Denotas chewable 1錠　〔第一三共〕
〔薬価〕11.30円/T

1錠中：	
沈降炭酸カルシウム（カルシウムとして305mg）	762.5mg
コレカルシフェロール（200IU）	0.005mg
炭酸マグネシウム（マグネシウムとして15mg）	59.2mg

【効】RANKL阻害剤（デノスマブ（遺伝子組換え）等）投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防
【用】（内）1日1回2錠
【禁】本剤の成分に対し過敏症，高カルシウム血症

……

322. 無機質製剤
3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む．）

（カルボキシマルトース第二鉄）
▶フェインジェクト静注500mg
Ferinject 500mg10mL/V　〔ゼリア〕
〔薬価〕5,850.00円/瓶
【効】鉄欠乏性貧血
【用】（注）鉄として1日500mgを週1回，緩徐に静注又は点滴静注．総投与量は患者の血中ヘモグロビン値及び体重に応じるが，上限は鉄として1,500mg
【禁】鉄欠乏状態にない患者，本剤に対し過敏症
【重副】過敏症

……

（含糖酸化鉄）
▶フェジン静注40mg
Fesin 鉄として40mg2mL/A　〔日医工〕
〔薬価〕127.00円/A
【効】鉄欠乏性貧血
【用】（注）経口鉄剤の投与が困難又は不適当な場合に限り使用．鉄として1日40～120mg（本剤として2～6mL）を2分以上かけて徐々に静注
【禁】鉄欠乏状態にない患者，重篤な肝障害，本剤に対し過敏症
【重副】ショック，骨軟化症

……

（クエン酸第一鉄ナトリウム）
▶フェロミア錠50mg
Ferromia 470.9mg（鉄として50mg）/T　〔エーザイ〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】鉄欠乏性貧血
【用】（内）鉄として1日100～200mg（本剤として2～4錠）を1～2回に分割し食後
【禁】鉄欠乏状態にない患者

……

（クエン酸第一鉄ナトリウム）
▶フェロミア顆粒8.3%
Ferromia 941.8mg（鉄として100mg）/1.2g　〔エーザイ〕
〔薬価〕9.40円/g
【効】鉄欠乏性貧血
【用】（内）鉄として1日100～200mg（本剤として1.2～2.4g）を1～2回に

分割し食後
【禁】鉄欠乏状態にない患者

(溶性ピロリン酸第二鉄)
▶インクレミンシロップ5%後
Incremin 50mg（鉄として6mg）/mL
〔アルフレッサ〕
〔薬価〕6.40円/mL
【効】鉄欠乏性貧血
【用】(内) 鉄として次の量を1日量とし，3～4回に分割．1歳未満：12～24mg（2～4mL）．1～5歳：18～60mg（3～10mL）．6～15歳：60～90mg（10～15mL）
【禁】鉄欠乏状態にない患者

(硫酸鉄水和物)
▶フェロ・グラデュメット錠105mg
Fero-gradumet 鉄として105mg/T
〔ヴィアトリス〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】鉄欠乏性貧血
【用】(内) 鉄として1日105～210mgを1～2回に分割，空腹時に，又は副作用が強い場合には食事直後
【禁】鉄欠乏状態にない患者

3229. その他の無機質製剤

(L－アスパラギン酸カリウム)
▶アスパラカリウム錠300mg
Aspara potassium 300mg（K^+：1.8mEq）/T 〔ニプロ〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給：①降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．②低カリウム血症型周期性四肢麻痺．③心疾患時の低カリウム状態．④重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後
【用】(内) 1日0.9～2.7gを3回に分割．症状により1回3gまで
【禁】重篤な腎機能障害（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当たり20mL以下），副腎機能障害（アジソン病），高カリウム血症，消化管通過障害〔食道狭窄（心肥大，食道癌，胸部大動脈瘤，逆流性食道炎，心臓手術等による食道圧迫），消化管狭窄又は消化管運動機能不全〕，高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノン投与中
【併用禁】エプレレノン（高血圧症）(セララ)，エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】心臓伝導障害

(L－アスパラギン酸カリウム)
▶アスパラギン酸カリウム注10mEqキット「テルモ」後
Potassium L-aspartate 1712mg10mL/キット（K^+：10mEq/10mL）〔テルモ〕ハイリスク
〔薬価〕181.00円/キット
【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給：①降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．②低カリウム血症型周期性四肢麻痺．③心疾患時の低カリウム状態．④重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後
【用】(注) 1回1.71～5.14g（カリウムとして10～30mEq：本剤1～3本）を注射用水，5%ブドウ糖注射液，生理食塩液又は他の適当な希釈剤で希釈する．その液の濃度は0.68w/v%（カリウムとして40mEq/L）以下として，8mL/分以下の速度で点滴静注．1日投

与量は17.1g（カリウムとして100mEq：本剤10本）まで
【禁】重篤な腎機能障害（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当たり20mL以下），副腎機能障害（アジソン病），高カリウム血症，高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノン投与中
【併用禁】エプレレノン（高血圧症）（セララ），エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】心臓伝導障害

……

（塩化カリウム）

▶塩化カリウム「フソー」
Potassium chloride 末　〔扶桑〕
〔薬価〕1.37円/g
【効】①次記疾患又は状態におけるカリウム補給：降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時，低カリウム血症型周期性四肢麻痺，重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後．②低クロル性アルカローシス
【用】（内）1日2～10gを数回に分割し，多量の水とともに
【禁】乏尿・無尿（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当り20mL以下）又は高窒素血症がみられる高度腎機能障害，未治療のアジソン病，高カリウム血症，消化管通過障害〔食道狭窄（心肥大，食道癌，胸部大動脈瘤，逆流性食道炎，心臓手術等による食道圧迫），消化管狭窄又は消化管運動機能不全〕，高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノン投与中
【併用禁】エプレレノン（セララ（高血圧症）），エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】消化管の閉塞，潰瘍又は穿孔，心臓伝導障害

……

（塩化カリウム）

▶塩化カリウム徐放錠600mg「St」（試用） ㊏
Potassium chloride 600mg/T（K：8mEq/T）　〔アルフレッサ〕
〔薬価〕6.10円/T
【効】低カリウム血症の改善
【用】（内）1回1200mgを1日2回食後
【禁】乏尿・無尿（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当り20mL以下）又は高窒素血症がみられる高度腎機能障害，未治療のアジソン病，高カリウム血症，消化管通過障害〔食道狭窄（心肥大，食道癌，胸部大動脈瘤，逆流性食道炎，心臓手術等による食道圧迫），消化管狭窄又は消化管運動機能不全〕，高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノン投与中
【併用禁】エプレレノン（セララ（高血圧症）），エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】消化管の閉塞・潰瘍・穿孔，心臓伝導障害

……

（グルコン酸カリウム）

▶グルコンサンK細粒4mEq/g
Gluconsan K 937mg（K含量4mEq相当量）/g　〔サンファーマ〕
〔薬価〕6.70円/g

▶グルコンサンK錠5mEq
Gluconsan K 1170mg（K含量5mEq相当量）/T
〔薬価〕6.90円/T
【効】低カリウム状態時のカリウム補給
【用】（内）1回カリウム10mEq相当量を1日3～4回

【禁】重篤な腎機能障害（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当たり20mL以下），アジソン病患者で，アジソン病に対して適切な治療を行っていない患者，高カリウム血症，消化管通過障害，高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノンを投与中
【併用禁】エプレレノン（高血圧症）(セララ)，エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】心臓伝導障害

……

(高カロリー輸液用微量元素製剤)

▶メドレニック注後

Medlenik 2mL/A　〔日医工=武田〕
〔薬価〕61.00円/A
〔先発品〕エレメンミック注

1管（2mL）中：	
塩化第二鉄	9.460mg
塩化マンガン	0.1979mg
硫酸亜鉛水和物	17.25mg
硫酸銅	1.248mg
ヨウ化カリウム	0.1660mg
元素量：	
Fe	35μmol
Mn	1μmol
Zn	60μmol
Cu	5μmol
I	1μmol

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合の亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給
【用】(注）1日2mLを高カロリー静脈栄養輸液に添加し，点滴静注
【禁】胆道閉塞，本剤又は本剤配合成分に過敏症

……

(ヒスチジン亜鉛水和物)

▶ジンタス錠50mg（武用）劇

Zintus 50mg/T　〔ノーベル〕
〔薬価〕232.90円/T
【効】低亜鉛血症
【用】(内）成人及び体重30kg以上の小児では，1回50～100mgを開始用量とし1日1回食後．1日1回150mgを超えない
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】銅欠乏症

……

▶アスパラ配合錠（武用）

Aspara 1錠　〔ニプロ〕
〔薬価〕6.10円/T

1錠中：
L-アスパラギン酸カリウム 75mg（K^+：0.44mEq）
L-アスパラギン酸マグネシウム75mg（Mg^{2+}：0.52mEq）

【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給（マグネシウム欠乏を合併している疑いのある場合）：降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．低カリウム血症型周期性四肢麻痺．心疾患時の低カリウム状態．肝疾患時の低カリウム状態．重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後
【用】(内）L-アスパラギン酸カリウムとして1日225～750mg（3～10錠）を2～3回に分割
【禁】重篤な腎機能障害（前日の尿量が500mL以下あるいは投与直前の排尿が1時間当たり20mL以下），副腎機能障害（アジソン病），高カリウム血症又は高マグネシウム血症，消化管通過障害〈食道狭窄（心肥大，食道癌，胸部大動脈瘤，逆流性食道炎，心臓手術等による食道圧迫），消化管狭窄又は消化

管運動機能不全），高カリウム血性周期性四肢麻痺，本剤の成分に対し過敏症，エプレレノン（高血圧症），エサキセレノンを投与中
【併用禁】エプレレノン（高血圧症）（セララ），エサキセレノン（ミネブロ）
【重副】心臓伝導障害

▶ソリタ－T配合顆粒2号（院外）

Solita-T No.2 4g/包　〔陽進堂〕
〔薬価〕34.10円/包

1包（4.0g）中：	
塩化ナトリウム	175mg
塩化カリウム	149mg
無水リン酸二水素ナトリウム	120mg
クエン酸ナトリウム水和物	196mg
炭酸マグネシウム	14mg
溶解後の電解質濃度（mEq/L）：	
Na^+	60
K^+	20
Mg^{2+}	3
Cl^-	50
Phosphate	10（mmol/L）
$Citrate^{3-}$	20

【効】軽症又は中等症の体液異常喪失時の電解質の補給・補正
【用】（内）1包（4.0g）を用時100mLの水又は微温湯に撹拌溶解．1回100mLを1日数回患者の口渇に応じて投与．小児：1回20～100mLを1日8～10回（2～3時間毎）
【禁】腸管閉塞，腸穿孔，小腸機能障害，重篤な腎障害，激しい嘔吐

▶ホスリボン配合顆粒

Phosribbon 100mg/包　〔ゼリア〕
〔薬価〕71.10円/包

1包（0.48g）中：	
リン	100mg
リン酸二水素ナトリウム一水和物	330mg
無水リン酸水素二ナトリウム	119mg

【効】低リン血症
【用】（内）リンとして1日あたり20～40mg/kgを目安とし，数回に分割．リンとして1日あたり3,000mgまで

【警告】本剤と同一成分である腸管洗浄剤ビジクリアR配合錠で，急性腎障害，急性リン酸腎症（腎石灰沈着症）が報告されている．本剤の用法・用量はビジクリアR配合錠の用法・用量とは異なるものの，腎障害，リン酸腎症の発現に注意すること．
特に，重度の腎機能障害を有する患者に投与する場合には，くる病・骨軟化症の治療に十分な知識を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される場合にのみ使用すること．［9.2.1 参照］

【禁】本剤の成分に対して過敏症

323. 糖類剤
3231. ブドウ糖製剤

（ブドウ糖）

▶大塚糖液5%

Glucose 5%20mL/A　〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕100.00円/A

▶大塚糖液5%

Glucose 5%50mL/V
〔薬価〕146.00円/瓶

▶大塚糖液5%

Glucose 5%100mL/V
〔薬価〕151.00円/瓶

▶大塚糖液5%

Glucose 5%250mL/袋
〔薬価〕284.00円/袋

▶大塚糖液5%

Glucose 5%500mL/袋

〔薬価〕332.00円/袋

▶大塚糖液10%

Glucose 10%500mL/袋

〔薬価〕240.00円/袋

▶大塚糖液50%

Glucose 50%200mL/袋　〔大塚〕

〔薬価〕356.00円/袋

▶ブドウ糖注50%PL「フソー」

Glucose 50%20mL/A　〔扶桑〕

〔薬価〕100.00円/A

【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給，薬物・毒物中毒，肝疾患．②循環虚脱，低血糖時の糖質補給，高カリウム血症，心疾患（GIK療法），その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合．③注射剤の溶解希釈剤

【用】(注) ①1回5%液500～1000mLを静注．②1回10～50%液20～500mLを静注．点滴静注する場合はブドウ糖として0.5g/kg/時以下．③適量

【禁】低張性脱水症

3239. その他の糖類剤

(高カロリー輸液用基本液)

▶ハイカリックRF輸液

Hicaliq RF 500mL/本　〔テルモ〕

〔薬価〕533.00円/袋

［組成：添付文書参照］

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分，電解質，カロリー補給（腎不全等による高カリウム血症，高リン血症の患者又はそのおそれのある患者に限る）

【用】(注) 経中心静脈輸液療法の基本液として用いる．本剤1000mLに対して，ナトリウム及びクロールを含有しないか，あるいは含有量の少ない5.9～12%アミノ酸注射液を200～600mLの割合で加えてよく混合し，1日1200～1600mLの維持量を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入

本剤は，高濃度のブドウ糖含有製剤なので，特に投与開始時には耐糖能，肝機能等に注意し，目安として維持量の半量程度から徐々に1日当たりの投与量を漸増し，維持量とする

【警告】ビタミンB1を併用せずに高カロリー輸液療法を施行すると重篤なアシドーシスが発現することがあるので，必ずビタミンB1を併用すること．

ビタミンB1欠乏症と思われる重篤なアシドーシスが発現した場合には，直ちに100～400mgのビタミンB1製剤を急速静脈内投与すること．

また，高カロリー輸液療法を施行中の患者では，基礎疾患及び合併症に起因するアシドーシスが発現することがあるので，症状があらわれた場合には高カロリー輸液療法を中断し，アルカリ化剤の投与等の処置を行うこと．［7.1 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】高乳酸血症，高ナトリウム血症，高クロール血症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれ，遺伝性果糖不耐症（ソルビトールを含有するアミノ酸注射液を混合した場合）

【重副】アシドーシス，高血糖

▶マンニットールS注射液

Mannitol S 300mL/袋　〔陽進堂〕

〔薬価〕470.00円/袋

300mL中：	
D-マンニトール	45g

D-ソルビトール　15g

【効】脳圧降下及び脳容積の縮小を必要とする場合．眼内圧降下を必要とする場合．術中・術後・外傷後及び薬物中毒時の急性腎不全を浸透圧利尿により予防及び治療する場合

【用】(注) 7～20mL/kgを点滴静注．100mL/3～10分間．1日量は，D-マンニトールとして200gまで

【禁】**遺伝性果糖不耐症，低張性脱水症，急性頭蓋内血腫**

【重副】急性腎障害

……

325. たん白アミノ酸製剤
3253. 混合アミノ酸製剤

(肝硬変用アミノ酸製剤)

▶リーバクト配合顆粒

Livact 4.15g/包　〔EA〕

〔薬価〕134.00円/包

1包（4.15g）中：	
L-イソロイシン	952mg
L-ロイシン	1904mg
L-バリン	1144mg

【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善

【用】(内) 1回4.15g（1包）を1日3回食後

【禁】**先天性分岐鎖アミノ酸代謝異常**

……

(肝硬変用アミノ酸製剤)

▶リーバクト配合経口ゼリー（院外）

Livact 20g/個　〔EA〕

〔薬価〕164.60円/個

1個（20g）中：	
L-イソロイシン	952mg
L-ロイシン	1904mg
L-バリン	1144mg

【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善

【用】(内) 1回1個を1日3回食後

【禁】**先天性分岐鎖アミノ酸代謝異常**

……

(肝不全用アミノ酸製剤)

▶アミノレバン点滴静注

Aminoleban 500mL/袋　〔大塚製薬工場〕

〔薬価〕715.00円/袋

〔組成：添付文書参照〕

【効】慢性肝障害時における脳症の改善

【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注，500mL/180～300分を基準．経中心静脈輸液法を用いる場合：500～1000mLを糖質輸液等に混和し24時間かけて中心静脈内に持続注入

【禁】**重篤な腎障害（透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），アミノ酸代謝異常**

【重副】低血糖，高アンモニア血症

……

(腎不全用アミノ酸製剤)

▶ネオアミユー輸液

Neoamiyu 200mL/本　〔陽進堂〕

〔薬価〕450.00円/袋

〔組成：添付文書参照〕

【効】次記の状態にある①急性腎不全・②慢性腎不全時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後

【用】(注) ①②高カロリー輸液法：1日400mLを中心静脈内に持続点滴注入．投与窒素1.6g（本剤：200mL）あたり500kcal以上の非蛋白熱量を投与．②末梢静脈投与：1日1回200mLを緩徐に点滴静注．200mLあたり120～180分を基準とし，小児，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．透析療法施行時には透析終了90～60分前より透析回

路の静脈側に注入．摂取熱量を1,500kcal/日以上が望ましい
【禁】肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれ，高アンモニア血症，先天性アミノ酸代謝異常症

（総合アミノ酸製剤）
▶アミパレン輸液
Amiparen 200mL/袋　〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕551.00円/袋
［組成：添付文書参照］
【効】次の状態時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後
【用】(注) 中心静脈投与：1日400～800mLを高カロリー輸液法により中心静脈内に持続点滴注入．末梢静脈投与：1回200～400mLを緩徐に点滴静注，アミノ酸の量として10g/時前後が体内利用に望ましく，100mL/時を基準とし，小児，老人，重篤な患者には更に緩徐に注入．糖類輸液剤と同時投与することが望ましい
【禁】肝性昏睡又はそのおそれ，重篤な腎障害・高窒素血症（いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），アミノ酸代謝異常

3259. その他のたん白アミノ酸製剤

（アミノ酸・糖・電解質・ビタミン）
▶パレプラス輸液
Pareplus 500mL/キット　〔陽進堂〕
〔薬価〕554.00円/キット
［組成：添付文書参照］
【効】次記状態時のアミノ酸，電解質，水溶性ビタミン及び水分の補給：経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合．手術前後
【用】(注) 用時に隔壁を開通して大室液と小室液をよく混合．1回500mLを末梢静脈内に点滴静注．投与速度は500mL当たり120分を目安とし，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．年齢，症状，体重により適宜増減するが，最大投与量は1日2500mLまで
【禁】本剤又は本剤の配合成分に過敏症，血友病，肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれ，重篤な腎障害又は高窒素血症（いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），乏尿（透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），アミノ酸代謝異常，高度のアシドーシス（乳酸血症），高カリウム血症，アジソン病，高リン血症，副甲状腺機能低下症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，うっ血性心不全，閉塞性尿路疾患により尿量が減少
【重副】ショック，アナフィラキシー

（アミノ酸・糖・電解質・ビタミン）
▶ビーフリード輸液
Bfluid 500mL/袋　〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕551.00円/キット
［組成：添付文書参照］
【効】次記状態時のアミノ酸，電解質，ビタミンB1及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合．②手術前後
【用】(注) 用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合．1回500mLを末梢静脈内に点滴静注．投与速度は，500mLあたり120分を基準とし，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．1日2500mLまで
【禁】チアミン塩化物塩酸塩に対し過敏症，高カリウム血症，アジソン病，高

リン血症，副甲状腺機能低下症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，アミノ酸代謝異常症，高度アシドーシス（高乳酸血症等），うっ血性心不全，閉塞性尿路疾患により尿量が減少，重篤な腎障害又は高窒素血症（いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），乏尿（透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），肝性昏睡又は肝性昏睡の恐れ

【重副】ショック，アナフィラキシー

（アミノ酸・糖・電解質・ビタミン）

▶フルカリック3号輸液

Fulcaliq 3 1103mL/キット〔田辺三菱〕

〔薬価〕1,657.00円/キット

［組成：添付文書参照］

【効】経口・経腸管栄養補給が不能・不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分・電解質・カロリー・アミノ酸及びビタミンの補給

【用】(注) 1号：経中心静脈栄養療法の開始時で，耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として，あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており，ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる．1日1806mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する．

2号：経中心静脈栄養療法の維持液として用いる．1日2006mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する．

3号：経中心静脈栄養療法の維持液として用いる．1日2206mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する

【警告】ビタミンB1欠乏症と思われる重篤なアシドーシスが発現した場合には，直ちに100～400mgのビタミンB1製剤を急速静脈内投与すること．また，高カロリー輸液療法を施行中の患者では，基礎疾患及び合併症に起因するアシドーシスが発現することがあるので，症状が現れた場合には高カロリー輸液療法を中断し，アルカリ化剤の投与等の処置を行うこと

【禁】本剤又は本剤配合成分に過敏症，血友病，高乳酸血症，高ナトリウム血症，高クロール血症，高カリウム血症，アジソン病，高リン血症，副甲状腺機能低下症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれ，重篤な腎障害又は高窒素血症（いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），乏尿（透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），アミノ酸代謝異常

【重副】アシドーシス，ショック，アナフィラキシー，高血糖

（肝不全用成分栄養剤）

▶アミノレバンEN配合散 50g（フルーツ味，コーヒー味）

Aminoleban EN 50g/包　〔大塚〕

〔薬価〕8.88円/g

［組成：添付文書参照］

【効】肝性脳症を伴う慢性肝不全患者の栄養状態の改善

【用】(内) 1回量として1包（50g）を約180mLの水又は温湯に溶かし（約200kcal/200mL）1日3回食事と共に摂取．年齢・症状に応じて適宜増減

【禁】本剤の成分に対して過敏症，牛乳に対しアレルギー

【重副】低血糖

（経腸成分栄養剤（消化態））

▶エレンタール配合内用剤

Elental 80g/包　〔EA〕
〔薬価〕5.86円/g
［組成：添付文書参照］
【効】本剤は，消化をほとんど必要としない成分で構成された極めて低残渣性・易吸収性の経腸的高カロリー栄養剤でエレメンタルダイエット又は成分栄養と呼ばれる．手術前・後の患者に対し，未消化態蛋白を含む経管栄養剤による栄養管理が困難な時用いることができるが，特に次記の場合に使用する．①未消化態蛋白を含む経管栄養剤の適応困難時の術後栄養管理．②腸内の清浄化を要する疾患の栄養管理．③術直後の栄養管理．④消化管異常病態下の栄養管理（縫合不全，短腸症候群，各種消化管瘻等）．⑤消化管特殊疾患時の栄養管理（クローン氏病，潰瘍性大腸炎，消化不全症候群，膵疾患，蛋白漏出性腸症等）．⑥高カロリー輸液の適応が困難となった時の栄養管理（広範囲熱傷等）
【用】(内) 本剤80gを300mLとなるような割合で常水又は微温湯に溶かし(1kcal/mL)，鼻腔ゾンデ，胃瘻，又は腸瘻から，十二指腸あるいは空腸内に1日24時間持続的に注入（注入速度は75～100mL/時間）．必要により本溶液を1回又は数回に分けて経口投与もできる．標準量として1日480～640g(1800～2400kcal) を投与．初期量は，1日量の約1/8（60～80g）を所定濃度の約1/2（0.5kcal/mL）で投与開始し，患者の状態により，徐々に濃度及び投与量を増加し，4～10日後に標準量に達するようにする
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症糖尿病，ステロイド大量投与で糖代謝異常が疑われる場合，妊娠3か月以内又は妊娠を希望する女性へのビタミンA5000I.U./日以上の投与，アミノ酸代謝異常
【重副】ショック，アナフィラキシー，低血糖

……

（経腸成分栄養剤（半消化態））

▶イノソリッド配合経腸用半固形剤

Enosolid 300g/袋　〔EN大塚〕
〔薬価〕1.44円/g
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日900～1,500g（900～1,500kcal）を胃瘻より胃内に1日数回に分けて投与．投与時間は100g当たり2～4分（300g当たり6～12分）とし，1回の最大投与量は600gとする．初めて投与する場合は，投与後によく観察を行い臨床症状に注意しながら増量して数日で標準量に達するようにする
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳たん白アレルギー，胃の機能が残存していない，イレウス，腸管の機能が残存していない，高度の肝・腎障害，重症糖尿病などの糖代謝異常，先天性アミノ酸代謝異常，妊娠3か月以内又は妊娠を希望する女性へのビタミンA5,000IU/日以上の投与
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（経腸成分栄養剤（半消化態））

▶イノラス配合経腸用液

Enoras 187.5mL/パウチ　〔EN大塚〕
〔薬価〕1.41円/mL

［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日562.5～937.5mL（900～1,500kcal）を経管又は経口投与．経管投与の投与速度は50～400mL/時間とし，持続的又は1日数回に分けて投与．経口投与は1日1回又は数回に分けて投与
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳たん白アレルギー，イレウス，腸管の機能が残存していない，高度の肝・腎障害，重症糖尿病などの糖代謝異常，先天性アミノ酸代謝異常
【重副】ショック，アナフィラキシー

(経腸成分栄養剤（半消化態))

▶エネーボ配合経腸用液
Enevo 250mL/缶　〔アボット〕
〔薬価〕0.83円/mL
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日1,000～1,667mL（1,200～2,000kcal）を経管又は経口投与．経管投与では本剤を62.5～104mL（75～125kcal）/時間で持続的又は1日数回に分けて投与．経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分けて投与．初期量は333mL/日（400kcal/日）を目安とし，低速度（約41.7mL/時間（50kcal/時間）以下）で投与．以後は患者の状態により徐々に増量し標準量とする．投与初期は，水で希釈して投与することも考慮する
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳タンパクアレルギー，イレウス，腸管の機能が残存していない，高度の肝・腎障害，重症糖尿病などの糖代謝異常，先天性アミノ酸代謝異常
【重副】ショック，アナフィラキシー

(経腸成分栄養剤（半消化態))

▶エンシュア・H
Ensure H 250mL/缶　〔アボット〕
〔薬価〕0.91円/mL
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難で，単位量当たり高カロリー（1.5kcal/mL）の経腸栄養剤を必要とする次の患者の経管栄養補給に使用する：水分の摂取制限が必要な患者（心不全や腎不全を合併している患者等），安静時エネルギー消費量が亢進している患者（熱傷患者，感染症を合併している患者等），経腸栄養剤の投与容量を減らしたい患者（容量依存性の腹部膨満感を訴える患者等），経腸栄養剤の投与時間の短縮が望ましい患者（口腔外科や耳鼻科の術後患者等）
【用】(内) 1日1000～1500mL．経口：1日1回又は数回に分割．経管：50～100mL/時，持続的又は1日数回に分割．400mL/時まで可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳たん白アレルギー，たん白質や電解質の厳密な制限が必要な急性腎炎，ネフローゼ，腎不全末期，悪心・嘔吐・下痢を合併している心不全，妊娠3か月以内・妊娠希望者へのビタミンA5000I.U./日以上の投与
【重副】ショック，アナフィラキシー

（経腸成分栄養剤（半消化態））

▶エンシュア・リキッド（院外）

Ensure liquid 250mL/本　〔アボット〕
〔薬価〕0.71円/mL
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 標準量として1日1500～2250mL（1500～2250kcal）を経管又は経口投与する．1mL当たり1kcalである．年齢，症状により適宜増減．経管投与では本剤を1時間に100～150mLの速度で持続的又は1日数回に分割．経口投与では1日1回又は数回に分割．初期量は標準量の1/3～1/2量とし，水で約倍量に希釈（0.5kcal/mL）して投与．以後は患者の状態により徐々に濃度及び量を増し標準量とする
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳蛋白アレルギー，妊娠3か月以内又は妊娠希望者へのビタミンA5000I.U./日以上の投与
【重副】ショック，アナフィラキシー

（経腸成分栄養剤（半消化態））

▶ラコールNF配合経腸用液

Racol NF 200mL/パウチ　〔EN大塚〕
〔薬価〕1.07円/mL

▶ラコールNF配合経腸用液（院外）

Racol NF 400mL/バッグ
〔薬価〕1.07円/mL
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 標準量として1日1200～2000mL（1200～2000kcal）を経鼻チューブ，胃瘻又は腸瘻より胃，十二指腸又は空腸に1日12～24時間かけて投与．投与速度は75～125mL/時．経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分割して経口投与も可．投与開始時は，1日当たり400mL（400kcal）を水で希釈（0.5kcal/mL程度）して，低速度（約100mL/時以下）で投与し，臨床症状に注意しながら増量して3～7日で標準量に達するようにする
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳蛋白アレルギー，イレウス，腸管の機能が残存していない，高度の肝・腎障害，重症糖尿病などの糖代謝異常，先天性アミノ酸代謝異常
【重副】ショック，アナフィラキシー

（経腸成分栄養剤（半消化態））

▶ラコールNF配合経腸用半固形剤（院外）

Racol NF 300g/バッグ　〔EN大塚〕
〔薬価〕1.07円/g
［組成：添付文書参照］
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日1,200～2,000g（1,200～2,000kcal）を胃瘻より胃内に1日数回に分けて投与．投与時間は100g当たり2～3分（300g当たり6～9分）とし，1回の最大投与量は600gまで．初めて投与する場合は，投与後によく観察を行い臨床症状に注意しながら増量して数日で標準量に達するようにする．年齢，体重，症状により投与量，投与時間を適宜増減する
【禁】本剤の成分に対し過敏症，牛乳たん白アレルギー，胃の機能が残存して

いない，イレウス，腸管の機能が残存していない，高度の肝・腎障害，重症糖尿病などの糖代謝異常，先天性アミノ酸代謝異常
【重副】ショック，アナフィラキシー
……
（糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素）
▶エルネオパNF1号輸液
Elneopa-NF No.1 1000mL/袋
〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕1,244.00円/キット
▶エルネオパNF1号輸液
Elneopa-NF No.1 1500mL/袋
〔薬価〕1,817.00円/キット
▶エルネオパNF2号輸液
Elneopa-NF No.2 1000mL/袋
〔薬価〕1,336.00円/キット
▶エルネオパNF2号輸液
Elneopa-NF No.2 1500mL/袋
〔薬価〕1,957.00円/キット
32
［組成：添付文書参照］
【効】経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分，電解質，カロリー，アミノ酸，ビタミン，亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給
【用】（注）エルネオパNF1号輸液：経中心静脈栄養法の開始時で，耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として，あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており，ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる．用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，開始液又は維持液とする．1日2000mLの開始液又は維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入
エルネオパNF2号輸液：経中心静脈栄養法の維持液として用いる．用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，維持液とする．1日2000mLの維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入
【警告】ビタミンB1欠乏症と思われる重篤なアシドーシスが発現した場合には，直ちに100～400mgのビタミンB1製剤を急速静脈内投与すること．また，高カロリー輸液療法を施行中の患者では，基礎疾患及び合併症に起因するアシドーシスが発現することがあるので，症状があらわれた場合には高カロリー輸液療法を中断し，アルカリ化剤の投与等の処置を行うこと
【禁】高ナトリウム血症，高クロール血症，高カリウム血症，アジソン病，高リン血症，副甲状腺機能低下症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，重篤な肝障害（肝性昏睡又は肝性昏睡の恐れ等），胆道閉塞，重篤な腎障害又は高窒素血症の患者（いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），乏尿（透析又は血液ろ過を実施している患者を除く），アミノ酸代謝異常，本剤又は本剤配合成分に過敏症，血友病
【重副】アシドーシス，ショック，アナフィラキシー，高血糖
……

329. その他の滋養強壮薬

3299. 他に分類されない滋養強壮薬

（ダイズ油）
▶イントラリポス輸液20%
Intralipos 20%100mL/袋
〔大塚製薬工場〕

〔**薬価**〕1,182.00円/袋
【効】次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時
【用】(注）1日250mL（20%液）を3時間以上かけて点滴静注．1日脂肪として2g（本剤10mL）/kg以内
【禁】血栓症，重篤な血液凝固障害，高脂血症，ケトーシスを伴った糖尿病，重篤な肝障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，静脈塞栓
……

33. 血液・体液用薬

331. 血液代用剤

3311. 生理食塩液類

（塩化ナトリウム）

▶大塚食塩注10%
Sodium chloride 10%20mL/A
〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕100.00円/A
【効】ナトリウム欠乏時の電解質補給
【用】(注) 電解質補給の目的で，輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注

……

（生理食塩液）

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
20mL/A 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕100.00円/A

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
50mL/V
〔薬価〕141.00円/瓶

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
100mL/V
〔薬価〕147.00円/瓶

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
250mL/袋
〔薬価〕246.00円/袋

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
500mL/V（細口開栓）
〔薬価〕236.00円/瓶

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
1L/V（広口開栓）
〔薬価〕356.00円/瓶

▶生理食塩液「ヒカリ」
Isotonic sodium chloride solution
250mL/袋 〔光〕
〔薬価〕246.00円/袋

▶生理食塩液「ヒカリ」
Isotonic sodium chloride solution
500mL/袋 〔光ニネオクリティケア〕
〔薬価〕236.00円/瓶

▶生理食塩液バッグ「フソー」
Isotonic sodium chloride solution
1500mL/袋 〔扶桑〕
〔薬価〕354.00円/袋

▶生理食塩液PL「フソー」
Isotonic sodium chloride solution
2L/袋
〔薬価〕552.00円/袋

▶テルモ生食
Isotonic sodium chloride solution
1000mL/袋 〔テルモ〕
〔薬価〕356.00円/袋

▶生食注シリンジ「テルモ」10mL
Isotonic sodium chloride solution
0.9w/v%10mL/筒
〔薬価〕100.00円/筒

▶生食注シリンジ「オーツカ」20mL
Isotonic sodium chloride solution
0.18g20mL/筒 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕111.00円/筒
【効】①注射：1）細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，2）注射剤の溶解希釈剤．②外用：1）皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，2）含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．③その他：医療用器具の洗浄
【用】(注) ①1）20～1000mLを皮下注，静注又は点滴静注．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用い

る．(外) ②1) 皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．2) 含嗽，噴霧吸入に用いる．(その他) ③医療用器具の洗浄に用いる

(生理食塩液)

▶生食溶解液キットH

Isotonic sodium chloride solution
0.9g100mL/キット 〔光〕
〔薬価〕212.00円/キット
【効】注射剤の溶解希釈剤
【用】(注) 注射用医薬品の溶解，希釈に用いる

3319. その他の血液代用剤

(塩化カリウム)

▶KCL注20mEqキット「テルモ」 後

KCL 1.491g20mL/キット 〔テルモ〕
(ハイリスク)
〔薬価〕225.00円/キット

1キット中：	
K^+	20mEq
Cl^-	20mEq

【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 電解質補液の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加して点滴静注するか，腹膜透析液に添加して腹腔内投与

(塩化ナトリウム)

▶塩化Na補正液2.5mEq/mL

Sodium chloride 2.922g (2.5mol/L) 20mL/A 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕117.00円/A

20mL中：	
Na^+	50mEq
Cl^-	50mEq

【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 電解質補液の電解質の補正として体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

(ヒドロキシエチルデンプン130000)

▶ボルベン輸液6%

Voluven 30g500mL/袋 〔フレゼニウスカービ〕
〔薬価〕865.00円/袋

電解質濃度：	
Na^+	154mEq/L
Cl^-	154mEq/L

【効】循環血液量の維持
【用】(注) 持続的に静脈内投与．1日50mL/kgまで
【警告】重症患者管理における相対的な循環血液量低下で本剤を使用した場合には，患者の状態を悪化させるおそれがあるため，治療上の有益性が危険性を上回る場合にのみ投与すること．[15.1.1 参照]
【禁】肺水腫・うっ血性心不全など水分過負荷，乏尿あるいは無尿を伴う腎不全，透析治療を受けている，頭蓋内出血中，重度の高ナトリウム血症あるいは重度の高クロール血症を有する，本剤及び本剤の成分に対し過敏症，重症の敗血症
【重副】ショック，アナフィラキシー，腎機能障害

▶ヴィーン3G輸液

Veen 3G 500mL/袋 〔ニプロ〕
〔薬価〕274.00円/袋
組成：添付文書参照
【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給
【用】(注) 1回500～1000mL，小児：1回200～500mLを点滴静注．成人・小

児ともにブドウ糖として0.5g/kg/時以下
【禁】高カリウム血症，乏尿，アジソン病，重症熱傷，高窒素血症，高リン血症，低カルシウム血症，副甲状腺機能低下症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症

▶ヴィーンF輸液
Veen F 500mL/袋　〔ニプロ〕
〔薬価〕191.00円/袋

500mL中：	
塩化ナトリウム	3.0g
塩化カリウム	0.15g
塩化カルシウム水和物	0.10g
酢酸ナトリウム水和物	1.9g

【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正
【用】(注) 1回500mL～1000mLを点滴静注．10mL/kg/時以下

▶ヴィーンD輸液
Veen D 500mL/袋　〔ニプロ〕
〔薬価〕222.00円/袋

500mL中：	
ブドウ糖	25.0g
塩化ナトリウム	3.0g
塩化カリウム	0.15g
塩化カルシウム水和物	0.10g
酢酸ナトリウム水和物	1.90g

【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正，エネルギー補給
【用】(注) 1回500mL～1000mLを点滴静注．ブドウ糖として0.5g/kg/時以下

▶ソルデム1輸液
Soldem 1 200mL/袋　〔テルモ〕
〔薬価〕145.00円/袋

▶ソルデム1輸液
Soldem 1 500mL/袋
〔薬価〕184.00円/袋
〔組成：添付文書参照〕
【効】脱水症及び病態不明時の水分・電解質の初期補給，手術前後の水分・電解質の補給
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．300～500mL/時，小児：50～100mL/時
【禁】高乳酸血症

▶ソルデム3A輸液
Soldem 3A 200mL/袋　〔テルモ〕
〔薬価〕176.00円/袋

▶ソルデム3A輸液
Soldem 3A 500mL/袋
〔薬価〕183.00円/袋
〔組成：添付文書参照〕
【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．300～500mL/時，小児：50～100mL/時
【禁】高乳酸血症，高カリウム血症，乏尿，アジソン病，重症熱傷，高窒素血症

▶ソルラクト輸液
Solulact 500mL/袋　〔テルモ〕
〔薬価〕215.00円/袋

1袋（500mL）中：	
塩化ナトリウム	3.0g
塩化カリウム	0.150g
塩化カルシウム水和物	0.10g
L-乳酸ナトリウム液	3.10g
（L-乳酸ナトリウムとして）（1.55g）	
〈電解質量〉1袋（500mL）中：	
Na^+	65.5mEq

K^+	2mEq
Ca^{2+}	1.5mEq
Cl^-	55mEq
L-Lactate$^-$	14mEq

【効】①循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正．②代謝性アシドーシスの補正
【用】(注) 1回500～1000mL点滴静注，300～500mL/時
【禁】高乳酸血症

▶低分子デキストランL注

Low molecular dextran L 500mL/袋 〔大塚〕
〔薬価〕751.00円/袋
組成：添付文書参照
【効】①代用血漿として急性出血の治療，特に急性大量出血の際の初期治療として有効．②外傷，熱傷，出血などに基づく外科的ショックの予防及び治療．③手術時における輸血量の節減．④体外循環灌流液として用い，灌流を容易にして手術中の併発症の危険を減少する
【用】(注) 1回500mLを緩徐に静注．体外循環灌流液として用いる場合，デキストラン40として2～3g（20～30mL）/kgを注入
【禁】うっ血性心不全，高乳酸血症
【重副】ショック，急性腎障害，過敏症

▶フィジオ35輸液

Physio 500mL/袋 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕268.00円/袋
組成：添付文書参照
【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．ブドウ糖として0.5g/kg/時以下
【禁】高カリウム血症，乏尿，アジソン病，重症熱傷，高窒素血症，高リン血症，副甲状腺機能低下症，高カルシウム血症，高マグネシウム血症，甲状腺機能低下症

▶リン酸Na補正液0.5mmol/mL

Sodium phosphate corrective 20mL/A 〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕143.00円/A

20mL中：	
リン酸水素ナトリウム水和物	1.79g
リン酸二水素ナトリウム水和物	0.780g
〈電解質組成〉	
Na^+	15mEq
Pとして10mmol（310mg/20mL，15.5mg/mL）	

【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 電解質補液の電解質の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質液に添加

332. 止血剤

3321. カルバゾクロム系製剤

（カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物）

▶カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg「YD」㊒

Carbazochrome sodium sulfonate 30mg/T 〔陽進堂〕
〔薬価〕6.10円/T
〔先発品〕アドナ錠30mg
【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱によ

る手術中・術後の異常出血
【用】(内) 1日30～90mgを3回に分割

(カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物)

▶カルバゾクロムスルホン酸Na静注100mg「フソー」後

Carbazochrome sodium sulfonate
100mg20mL/A 〔扶桑〕
〔薬価〕61.00円/A
〔先発品〕アドナ注(静脈用) 100mg
【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向(例えば紫斑病等). ②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血, 眼底出血・腎出血・子宮出血. ③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血
【用】(注) 1日25～100mgを静注又は点滴静注
【重副】ショック, アナフィラキシー

3322. ゼラチン製剤

(ゼラチン)

▶ゼルフォーム

Gelfoam 2cm×6cm×0.7cm/枚
〔ファイザー〕
〔薬価〕177.50円/枚
【効】①各種外科領域における止血. ②褥瘡潰瘍
【用】(外) 適当量を乾燥状態のまま, 又は生理食塩液かトロンビン溶液に浸し, 皮膚或は臓器の傷創面に貼付し, 滲出する血液を吸収させ固着する. 本品は組織に容易に吸収されるので体内に包埋しても差し支えない
【禁】本剤の成分に対し過敏症, 次の部位には使用しないこと：血管内
【重副】巨細胞肉芽腫, 神経障害, ショック, アナフィラキシー

3323. 臓器性止血製剤

(トロンビン)

▶トロンビン液モチダソフトボトル1万 生

Thrombin 10,000単位10mL/キット
〔持田〕
〔薬価〕1,447.40円/キット
【効】通常の結紮によって止血困難な小血管, 毛細血管及び実質臓器からの出血(例えば, 外傷に伴う出血, 手術中の出血, 骨性出血, 膀胱出血, 抜歯後の出血, 鼻出血及び上部消化管からの出血など)
【用】(外) 出血局所に本剤をそのまま噴霧もしくは灌注するか, 又は撒布. (内) 上部消化管出血の場合, 適当な緩衝剤で希釈した液(トロンビンとして200～400単位/mL)

【警告】本剤を注射しないこと. [静脈内に誤って注射すると, 血液を凝固させ致死的な結果をまねくおそれがある. また, アナフィラキシーを起こすおそれがあるので, 静脈内はもちろん皮下・筋肉内にも注射しないこと.]

【禁】本剤又は牛血液を原料とする製剤(フィブリノリジン, 幼牛血液抽出物等)に対し過敏症, 凝血促進剤(ヘモコアグラーゼ), 抗プラスミン剤(トラネキサム酸), アプロチニン製剤投与中
【併用禁】ヘモコアグラーゼ(レプチラーゼ), トラネキサム酸(トランサミン), アプロチニン
【重副】ショック, 凝固異常, 異常出血

3327. 抗プラスミン剤

（トラネキサム酸）

▶トラネキサム酸錠250mg「YD」㊦

Tranexamic acid 250mg/T　〔陽進堂〕

〔薬価〕10.40円/T

【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター

【用】（内）1日750～2000mgを3～4回に分割

【禁】トロンビン投与中

【併用禁】トロンビン

【重副】痙攣

……

（トラネキサム酸）

▶トラネキサム酸注射液1000mg「NIG」㊦

Tranexamic acid 1000mg/A

〔日医工㊂武田〕

〔薬価〕104.00円/A

【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター

【用】（注）1日250～500mgを1～2回に分割し静注又は筋注．術中・術後等には必要に応じ1回500～1000mgを静注するか，500～2500mgを点滴静注

【禁】トロンビン投与中，本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】トロンビン

【重副】ショック，痙攣

……

3329. その他の止血剤

（プロタミン硫酸塩）

▶プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」

Protamine sulfate 100mg10mL/V

〔持田〕

〔薬価〕68.30円/mLV

【効】ヘパリン過量投与時の中和，血液透析・人工心肺・選択的脳灌流冷却法等の血液体外循環後のヘパリン作用の中和

【用】（注）ヘパリン1000単位に対して，10～15mg（本剤1.0～1.5mL）．ヘパリンの中和に要するプロタミン硫酸塩量は，投与したヘパリン量及びヘパリン投与後の時間経過により異なるので，本剤の投与量はプロタミンによる中和試験により決める．1回につき50mg（本剤5mL）を超えない量を，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液100～200mLに希釈し，10分間以上をかけて徐々に静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，肺高血圧症，呼吸困難

（ポリドカノール）

▶エトキシスクレロール1%注射液 劇

Aethoxysklerol 0.3g30mL/V 〔カイゲン〕

〔薬価〕15,305.00円/瓶

【効】食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮

【用】(注) 経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いるものである．1穿刺あたり1～3mLを食道静脈瘤周囲に注入．注入量は静脈瘤の状態及び患者の病態により適宜増減するが，1内視鏡治療あたりの総注入量は30mL以内

【警告】本剤による内視鏡的食道静脈瘤硬化療法では，ときにショック等の重篤な副作用が起こることがある

【禁】ショックあるいは前ショック状態，多臓器障害あるいはDIC（播種性血管内血液凝固症候群）状態，胃潰瘍出血，十二指腸潰瘍出血又は胃びらん出血，内視鏡検査が危険と判断される患者，重篤な心疾患，動脈硬化又は糖尿病性細小血管症，血液凝固阻止剤使用中，投与部位並びにその周辺に炎症又は潰瘍，妊娠初期（妊娠3か月以内），本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，播種性血管内凝固症候群（DIC）

（モノエタノールアミンオレイン酸塩）

▶オルダミン注射用1g 劇

Oldamin 10%10g/V 〔あすか製薬武田〕

〔薬価〕15,004.00円/瓶

【効】①食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮．②胃静脈瘤の退縮．③静脈奇形の硬化退縮

【用】(注) ①経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いる．用時，1バイアルあたり10mLの注射用水又は血管造影用X線造影剤を加え5%溶液に調製．静脈瘤1条あたり5%1～5mLを食道静脈瘤内に注入．1内視鏡治療あたりの総注入量は20mL以内．②バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術に用いる．用時，1バイアルあたり10mLの血管造影用X線造影剤を加え5%溶液に調製．1治療あたり0.4mL/kg以内を胃静脈瘤内に注入．1治療あたりの総注入量は30mL以内．③静脈奇形の硬化療法に用いる．用時，1バイアルあたり10mLの注射用水又は血管造影用X線造影剤を加えて5%溶液に調製．1治療あたり0.4mL/kg以内を静脈奇形病変内に注入．1治療あたりの総注入量は30mL以内

【警告】ときにショック等の重篤な副作用があらわれることがある

【禁】ショックあるいは前ショック状態，多臓器障害あるいはDIC（播種性血管内血液凝固症）状態，胃潰瘍出血，十二指腸潰瘍出血又は胃びらん出血，経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に際し内視鏡検査が危険と判断される患者，心肺あるいは腎に重篤な合併症，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，急性腎障害，DIC，肝性昏睡，重篤な血栓症，食道穿孔，胃潰瘍，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫

333. 血液凝固阻止剤

3332. ジクマロール系製剤

（ワルファリンカリウム）

▶ワーファリン顆粒0.2%

Warfarin 2mg/g 〔エーザイ〕

（ハイリスク）

〔薬価〕19.60円/g

▶ワーファリン錠1mg

Warfarin 1mg/T

（ハイリスク）
〔薬価〕10.40円/T
【効】血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，緩徐に進行する脳血栓症等）の治療及び予防
【用】(内) 血液凝固能検査（プロトロンビン時間及びトロンボテスト）の検査値に基づいて，投与量を決定し，血液凝固能管理を十分に行いつつ使用．初回投与量を1日1回投与した後，数日間かけて血液凝固能検査で目標治療域に入るように用量調節し，維持投与量を決定．ワルファリンに対する感受性には個体差が大きく，同一個人でも変化することがあるため，定期的に血液凝固能検査を行い，維持投与量を必要に応じて調節．抗凝固効果の発現を急ぐ場合には，初回投与時ヘパリン等の併用を考慮．初回投与量：1～5mgを1日1回．小児における維持投与量（mg/kg/日）の目安を次記に示す．12か月未満：0.16mg/kg/日．1歳以上15歳未満：0.04～0.10mg/kg/日

【警告】本剤とカペシタビンとの併用により，本剤の作用が増強し，出血が発現し死亡に至ったとの報告がある．併用する場合には血液凝固能検査を定期的に行い，必要に応じ適切な処置を行うこと

【禁】出血（血小板減少性紫斑病，血管障害による出血傾向，血友病その他の血液凝固障害，月経期間中，手術時，消化管潰瘍，尿路出血，喀血，流早産・分娩直後等性器出血を伴う妊産褥婦，頭蓋内出血の疑い等），出血する可能性（内臓腫瘍，消化管憩室炎，大腸炎，亜急性細菌性心内膜炎，重症高血圧症，重症糖尿病等），重篤な肝障害・腎障害，中枢神経系の手術又は外傷後日の浅い患者，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，骨粗鬆症治療用ビタミンK2（メナテトレノン）製剤を投与中，イグラチモド投与中，ミコナゾール（ゲル剤・注射剤・錠剤）を投与中
【併用禁】骨粗鬆症治療用ビタミンK2製剤〈メナテトレノン（グラケー）〉，イグラチモド（ケアラム），ミコナゾール（ゲル剤・注射剤・錠剤）(フロリードゲル経口用，フロリードF注，オラビ錠口腔用)
【重副】出血，皮膚壊死，カルシフィラキシス，肝機能障害，黄疸，急性腎障害

3334. ヘパリン製剤

（エノキサパリンナトリウム）

▶クレキサン皮下注キット2000IU　劇 生

Clexane 2000I.U.（抗第Xa因子活性）0.2mL/筒　〔サノフィ〕
〔薬価〕650.00円/筒
【効】①次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：股関節全置換術，膝関節全置換術，股関節骨折手術．②静脈血栓塞栓症の発症リスクの高い，腹部手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制
【用】(注) 1回2000I.U.を12時間毎に1日2回連日皮下注

【警告】脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．併用する場合には神経障害の徴候及び症状について十分注意し，異常が認められた場合には直ちに適切な処置を行うこと

【禁】本剤の成分又はヘパリン，ヘパリン誘導体（低分子量ヘパリン等）に対し過敏症の既往歴，出血している患者（頭蓋内出血，後腹膜出血又は他の重要器官における出血等），急性細菌性心内膜炎患者，重度の腎障害（クレアチニンクリアランス30mL/min未満），ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，血腫・出血，血小板減少，肝機能障害，黄疸

……

（パルナパリンナトリウム）

▶パルナパリンNa透析用200単位/mLシリンジ20mL「フソー」 生

Parnaparin sodium 4,000低分子量ヘパリン単位20mL/筒　〔扶桑〕

〔薬価〕940.00円/筒

【効】血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析・血液透析ろ過・血液ろ過）

【用】(注) ①出血性病変又は出血傾向を有しない患者：1) 体外循環開始時，治療1時間あたり7～13単位/kgを体外循環路内血液に単回投与．2) 体外循環開始時，15～20単位/kgを体外循環路内血液に単回投与し，体外循環開始後は毎時6～8単位/kgを抗凝固薬注入ラインより持続注入．②出血性病変又は出血傾向を有する患者：体外循環開始時，10～15単位/kgを体外循環路内血液に単回投与し，体外循環開始後は毎時6～9単位/kgを抗凝固薬注入ラインより持続注入

【禁】パルナパリンナトリウムに対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】血小板減少症，ショック，アナフィラキシー

……

（ヘパリンカルシウム）

▶ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」 後 生

Heparin calcium 5,000単位0.2mL/筒　〔持田〕

〔薬価〕522.00円/筒

【効】①DICの治療．②血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防

【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるよう適宜用量をコントロール．初回に15,000～20,000単位，続いて維持量として1回10,000～15,000単位を1日2回，12時間間隔で皮下注．手術後又は心筋梗塞等に続発する静脈血栓症の予防には，5,000単位を12時間ごとに7～10日間皮下注

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血，血小板減少，HIT等に伴う血小板減少・血栓症

……

（ヘパリンナトリウム）

▶ヘパフラッシュ 100単位/mLシリンジ10mL 生

Hepaflush 1,000単位10mL/筒〔テルモ〕

〔薬価〕135.00円/筒

【効】静脈内留置ルート内の血液凝固の防止

【用】(注) 静脈内留置ルート内を充填するのに十分な量を注入

【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少，HIT等に伴う血小板減少・血栓症，出血

……

（ヘパリンナトリウム）

▶ヘパリンナトリウム注5千単位/5mL「AY」 生

Heparin sodium 5,000単位5mL/V

〔陽進堂〕

〔薬価〕165.00円/瓶

【効】①DICの治療．②血液透析・人工心肺その他の体外循環装置使用時の血液凝固の防止．③血管カテーテル挿入時の血液凝固の防止．④輸血及び血液検査の際の血液凝固の防止．⑤血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防

【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるよう用量をコントロール．

静脈内点滴注射法：10000～30000単位を5%ブドウ糖注射液，生理食塩液，リンゲル液1000mLで希釈し，最初30滴/分前後の速度で，続いて全血凝固時間又はWBAPTTが投与前の2～3倍になれば20滴/分前後の速度で，点滴静注．

静脈内間歇注射法：1回5000～10000単位を4～8時間毎に静注．注射開始3時間後から，2～4時間毎に全血凝固時間又はWBAPTTを測定し，投与前の2～3倍になるようにコントロール．

皮下注・筋注法：1回5000単位を4時間毎に皮下注又は筋注．筋注にあたっては，組織・神経等への影響を避けるため，次記の点に配慮．1）神経走行部位を避けるよう注意．2）繰り返し注射する場合，注射部位を変え，例えば左右交互に注射するなど行う．乳・幼・小児には連用しないことが望ましい．3）注射針を刺入したとき，激痛を訴えたり，血液の逆流をみた場合は，直ちに針を抜き，部位を変えて注射．

体外循環時（血液透析・人工心肺）における使用法：1）人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1000～3000単位を投与し，透析開始後は，500～1500単位/時を持続的に，又は1時間毎に500～1500単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合は，1500～2500単位/時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和．2）術式・方法によって多少異なるが，人工心肺灌流時には，150～300単位/kgを投与し，更に体外循環時間の延長とともに必要に応じて追加．体外循環後は，術後出血を防止し，ヘパリンの作用を中和するためにプロタミン硫酸塩を用いる．

輸血及び血液検査の際の血液凝固防止法：輸血の際の血液凝固の防止には，血液100mLに対して400～500単位を用いる．血液検査の際の血液凝固の防止にもほぼ同様に，血液20～30mLに対して100単位を用いる

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血，血小板減少，HIT等に伴う血小板減少・血栓症

……

（ヘパリンナトリウム）

▶ヘパリンNa透析用500単位/mL シリンジ10mL「NP」 生

Heparin sodium 5,000単位10mL/筒

〔ニプロ〕

〔薬価〕255.00円/筒

▶ヘパリンNa透析用500単位/mL シリンジ20mL「NP」 (生)
Heparin sodium 10000単位20mL/筒
〔薬価〕405.00円/筒
【効】血液透析の体外循環装置使用時の血液凝固の防止
【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるように適宜用量をコントロール．体外循環時（血液透析）における使用法：人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1,000～3,000単位を投与し，透析開始後は，500～1,500単位/時を持続的に，又は1時間毎に500～1,500単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合，1,500～2,500単位/時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和
【重副】ショック，アナフィラキシー，出血，血小板減少，HIT等に伴う血小板減少・血栓症

33

3339. その他の血液凝固阻止剤

(アピキサバン)
▶エリキュース錠2.5mg
Eliquis 2.5mg/T 〔ファイザー〕
(ハイリスク)
〔薬価〕114.70円/T
▶エリキュース錠5mg
Eliquis 5mg/T
(ハイリスク)
〔薬価〕207.00円/T
【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制
【用】(内) ①1回5mgを1日2回．年齢，体重，腎機能に応じて，1回2.5mg1日2回投与へ減量．②1回10mgを1日2回，7日間投与後，1回5mgを1日2回投与
【警告】〈効能共通〉
1.1 本剤の投与により出血が発現し，重篤な出血の場合には，死亡に至るおそれがある．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤投与の適否を慎重に判断すること．本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．[2.2参照][2.3 参照][7.1 参照][7.2 参照][8.1 参照][8.2 参照][9.1.1 参照][9.1.2 参照][9.2.2 参照][9.2.4 参照][13.1 参照][13.2 参照]
〈静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制〉
1.2 脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．静脈血栓塞栓症を発症した患者が，硬膜外カテーテル留置中，もしくは脊椎・硬膜外麻酔又は腰椎穿刺後日の浅い場合は，本剤の投与を控えること
【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，臨床的に問題となる出血症状，血液凝固異常及び臨床的に重要な出血リスクを有する肝疾患．〈非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及

び全身性塞栓症の発症抑制〉腎不全（クレアチニンクリアランス（CLcr）15mL/min未満）.〈静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制〉重度の腎障害（CLcr　30mL/min未満）の患者

【重副】出血，間質性肺疾患，肝機能障害，急性腎障害

……

（エドキサバントシル酸塩水和物）

▶リクシアナOD錠15mg

Lixiana OD 15mg/T　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕224.70円/T

▶リクシアナOD錠30mg

Lixiana OD 30mg/T

ハイリスク

〔薬価〕411.30円/T

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制．④次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：膝関節全置換術，股関節全置換術，股関節骨折手術

【用】（内）①次記の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて1日1回15mgに減量できる．②③次記の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．④30mgを1日1回

【警告】1.1　本剤の投与により出血が発現し，重篤な出血の場合には，死亡に至るおそれがある．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤投与の適否を慎重に判断すること．本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．［2.2 参照］，［2.4 参照］，［2.5 参照］，［2.6 参照］，［7.3 参照］，［7.6 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.6 参照］，［8.7 参照］，［8.9 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.2.1 参照］，［9.2.2 参照］，［9.2.3 参照］，［9.3.1 参照］，［9.3.2 参照］

1.2　脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．併用する場合には神経障害の徴候及び症状について十分注意し，異常が認められた場合には直ちに適切な処置を行うこと．［7.7 参照］

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，出血している患者（頭蓋内出血，後腹膜出血又は他の重要器官における出血等），急性細菌性心内膜炎，〈非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制，静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制〉腎不全（クレアチニンクリアランス15mL/min未満），凝血異常を伴う肝疾患，〈下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制〉高度の腎機能障害（クレアチニンクリアランス30mL/min未満）

【重副】出血，急性腎障害，肝機能障害，黄疸，間質性肺疾患，血小板減少症

……

（エドキサバントシル酸塩水和物）

▶リクシアナOD錠60mg

Lixiana OD 60mg/T　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕416.80円/T

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制

【用】（内）①次記の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて1日1回15mgに減量できる．②③次記の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量

【警告】1.1　本剤の投与により出血が発現し，重篤な出血の場合には，死亡に至るおそれがある．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤投与の適否を慎重に判断すること．本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．［2.2 参照］，［2.4 参照］，［2.5 参照］，［2.6 参照］，［7.3 参照］，［7.6 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.6 参照］，［8.7 参照］，［8.9 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.2.1 参照］，［9.2.2 参照］，［9.2.3 参照］，［9.3.1 参照］，［9.3.2 参照］

1.2　脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．併用する場合には神経障害の徴候及び症状について十分注意し，異常が認められた場合には直ちに適切な処置を行うこと．［7.7 参照］

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，出血している患者（頭蓋内出血，後腹膜出血又は他の重要器官における出血等），急性細菌性心内膜炎，〈非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制，静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制〉腎不全（クレアチニンクリアランス15mL/min未満），凝血異常を伴う肝疾患，〈下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制〉高度の腎機能障害（クレアチニンクリアランス30mL/min未満）

【重副】出血，急性腎障害，肝機能障害，黄疸，間質性肺疾患，血小板減少症

……

（ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩）

▶プラザキサカプセル110mg

Prazaxa 110mg/cap　〔日本ベーリンガー〕

ハイリスク

〔薬価〕216.30円/cap

【効】非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制

【用】(内) 1回150㎎ (75㎎カプセルを2カプセル) を1日2回，必要に応じて，1回110㎎ (110㎎カプセルを1カプセル) を1日2回投与へ減量

【警告】本剤の投与により消化管出血等の出血による死亡例が認められている．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤の投与の適否を慎重に判断すること．
本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．
[2.3 参照][2.4 参照][2.5 参照][7.2 参照][8.1 参照][8.2 参照][8.3 参照][8.4 参照][8.8 参照][8.9 参照][8.10 参照][8.12 参照][9.1.1 参照][9.1.2 参照][13.1 参照][13.2 参照]

【禁】本剤の成分に対し過敏症，透析患者を含む高度の腎障害 (クレアチニンクリアランス30㎖/min未満)，出血症状・出血性素因・止血障害のある患者，臨床的に問題となる出血リスクのある器質的病変 (6か月以内の出血性脳卒中を含む)，脊椎・硬膜外カテーテルを留置している患者及び抜去後1時間以内，イトラコナゾール (経口剤) を投与中

【併用禁】P-糖蛋白阻害剤 (経口剤)(イトラコナゾール (経口剤))

【重副】出血 (消化管出血，頭蓋内出血等)，間質性肺炎，アナフィラキシー，急性肝不全，肝機能障害，黄疸，食道潰瘍，食道炎，急性腎障害

……

(トロンボモデュリンアルファ (遺伝子組換え))

▶リコモジュリン点滴静注用12800 (生)

Recomodulin 12800U/V 〔旭化成〕
〔薬価〕33,347.00円/瓶

【効】汎発性血管内血液凝固症 (DIC)

【用】(注) 1日1回380U/㎏を約30分かけて点滴静注．症状に応じ適宜減量

【禁】頭蓋内出血，肺出血，消化管出血 (継続的な吐血・下血，消化管潰瘍による出血)，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】出血

……

(ヘパリン類似物質)

▶ヒルドイドクリーム0.3% (院外)

Hirudoid 0.3%20g/本 〔マルホ〕
〔薬価〕18.20円/g

▶ヒルドイドソフト軟膏0.3% (院外)

Hirudoid 0.3%25g/本，0.3%100g/本
〔薬価〕18.20円/g

【効】血栓性静脈炎 (痔核を含む)，血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患 (注射後の硬結並びに疼痛)，凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷 (打撲，捻挫，挫傷) 後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸 (乳児期)

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのばして貼付

【禁】出血性血液疾患 (血友病，血小板減少症，紫斑病等)，僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

……

（ヘパリン類似物質）

▶ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」後

Heparinoid 0.3%25g/本　〔日医工〕

〔薬価〕3.70円/g

〔先発品〕ヒルドイドソフト軟膏0.3%

▶ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」後

Heparinoid 0.3%100g/本

〔薬価〕3.70円/g

〔先発品〕ヒルドイドソフト軟膏0.3%

【効】皮脂欠乏症，進行性指掌角皮症，凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），血栓性静脈炎（痔核を含む），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのばして貼付

【禁】出血性血液疾患（血友病，血小板減少症，紫斑病等），僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

33

（ヘパリン類似物質）

▶ヒルドイドフォーム0.3%（院外）

Hirudoid 0.3%92g/本　〔マルホ〕

〔薬価〕18.70円/g

▶ヒルドイドローション0.3%（院外）

Hirudoid 0.3%50g/本

〔薬価〕18.20円/g

【効】血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

【禁】出血性血液疾患（血友病，血小板減少症，紫斑病等），僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

（ヘパリン類似物質）

▶ヘパリン類似物質ローション0.3%「日医工」後

Heparinoid 0.3%50g/本　〔日医工〕

〔薬価〕3.70円/g

〔先発品〕ヒルドイドローション0.3%

【効】皮脂欠乏症，進行性指掌角皮症，凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），血栓性静脈炎（痔核を含む），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）

【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

【禁】出血性血液疾患（血友病，血小板減少症，紫斑病等），僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

（ヘパリン類似物質）

▶ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」(院外)後

Heparinoid 0.3%100g/本　〔日医工〕

〔薬価〕7.40円/g

〔先発品〕ヒルドイドフォーム0.3%

【効】皮脂欠乏症，進行性指掌角皮症，凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，血行障害に基づく疼痛と炎症性

疾患（注射後の硬結並びに疼痛），血栓性静脈炎（痔核を含む），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に噴霧
【禁】出血性血液疾患（血友病，血小板減少症，紫斑病等），僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

（ヘパリン類似物質）

▶ヘパリン類似物質外用泡状スプレー 0.3%「日本臓器」(院外)
後

Heparinoid 0.3%100g/本 〔日本臓器〕
〔薬価〕7.40円/g
〔先発品〕ヒルドイドフォーム0.3%
【効】血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に噴霧
【禁】出血性血液疾患（血友病，血小板減少症，紫斑病等），僅少な出血でも重大な結果を来すことが予想される患者

（リバーロキサバン）

▶イグザレルトOD錠10mg（院外）
Xarelto OD 10mg/T 〔バイエル〕
ハイリスク
〔薬価〕331.60円/T

▶イグザレルトOD錠15mg（院外）
Xarelto OD 15mg/T
ハイリスク
〔薬価〕442.30円/T
【効】①成人：非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②成人：静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③小児：静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制．④小児：Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制
【用】(内) ①成人：15mgを1日1回食後．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量．②成人：発症後の初期3週間は15mgを1日2回食後，その後は15mgを1日1回食後．③小児：体重30kg以上の小児には15mgを1日1回食後．④小児：体重50kg以上の小児に10mgを1日1回

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤の投与により出血が発現し，重篤な出血の場合には，死亡に至るおそれがある．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤投与の適否を慎重に判断すること．本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．［2.2参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
〈下肢血行再建術施行後の末梢動脈疾患患者における血栓・塞栓形成の抑制〉

1.2　脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．併用する場合には神経障害の徴候及び症状について十分注意し，異常が認められた場合には直ちに適切な処置を行うこと．
〈Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制〉
1.3　脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．硬膜外カテーテル留置中，若しくは脊椎・硬膜外麻酔又は腰椎穿刺後日の浅い場合は，本剤の投与を控えること

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，出血（頭蓋内出血，消化管出血等の臨床的に重大な出血），凝固障害を伴う肝疾患，中等度以上の肝障害（Child-Pugh分類B又はCに相当），妊婦又は妊娠している可能性，リトナビルを含有する製剤，アタザナビル，ダルナビル，ホスアンプレナビル，コビシスタットを含有する製剤を投与中，イトラコナゾール，ポサコナゾール，ボリコナゾール，ミコナゾール，ケトコナゾールの経口又は注射剤を投与中，エンシトレルビルを投与中，急性細菌性心内膜炎．〈非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制〉腎不全（クレアチニンクリアランス15mL/min未満）．〈静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制，Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制〉重度の腎障害（成人ではクレアチニンクリアランス30mL/min未満，小児ではeGFR 30mL/min/1.73m²未満）

【併用禁】リトナビルを含有する製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），アタザナビル（レイアタッツ），ダルナビル（プリジスタ，プリジスタナイーブ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），コビシスタットを含有する製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ），次記の経口又は注射剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ポサコナゾール（ノクサフィル），ボリコナゾール（ブイフェンド），ミコナゾール（フロリード），ケトコナゾール（国内未発売）〉，エンシトレルビル（ゾコーバ）

【重副】出血，肝機能障害，黄疸，間質性肺疾患，血小板減少，急性腎障害

（リバーロキサバン）

▶リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」後
Rivaroxaban OD 10mg/T
〔第一三共エスファ〕
ハイリスク
〔薬価〕161.30円/T
〔先発品〕イグザレルトOD錠10mg

▶リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」後
Rivaroxaban OD 15mg/T
ハイリスク
〔薬価〕226.70円/T
〔先発品〕イグザレルトOD錠15mg

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制

【用】(内) ①15mgを1日1回食後．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量．②深部

33

静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期3週間は15㎎を1日2回食後，その後は15㎎を1日1回食後

【警告】〈効能共通〉

1.1 本剤の投与により出血が発現し，重篤な出血の場合には，死亡に至るおそれがある．本剤の使用にあたっては，出血の危険性を考慮し，本剤投与の適否を慎重に判断すること．本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため，本剤投与中は，血液凝固に関する検査値のみならず，出血や貧血等の徴候を十分に観察すること．これらの徴候が認められた場合には，直ちに適切な処置を行うこと．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

〈静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制〉

1.2 深部静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期3週間の15㎎1日2回投与時においては，特に出血の危険性が高まる可能性を考慮するとともに，患者の出血リスクに十分配慮し，特に，腎障害，高齢又は低体重の患者では出血の危険性が増大するおそれがあること，また，抗血小板剤を併用する患者では出血傾向が増大するおそれがあることから，これらの患者については治療上の有益性が危険性を上回ると判断された場合のみ本剤を投与すること．

1.3 脊椎・硬膜外麻酔あるいは腰椎穿刺等との併用により，穿刺部位に血腫が生じ，神経の圧迫による麻痺があらわれるおそれがある．硬膜外カテーテル留置中，若しくは脊椎・硬膜外麻酔又は腰椎穿刺後日の浅い場合は，本剤の投与を控えること

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，出血（頭蓋内出血，消化管出血等の臨床的に重大な出血），凝固障害を伴う肝疾患，中等度以上の肝障害（Child-Pugh分類B又はCに相当），妊婦又は妊娠している可能性，リトナビルを含有する製剤，アタザナビル，ダルナビル，ホスアンプレナビルを投与中，コビシスタットを含有する製剤を投与中，イトラコナゾール，ポサコナゾール，ボリコナゾール，ミコナゾール，ケトコナゾールの経口又は注射剤を投与中，エンシトレルビルを投与中，急性細菌性心内膜炎．〈非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制〉腎不全（クレアチニンクリアランス15mL/min未満）．〈静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制〉重度の腎障害（クレアチニンクリアランス30mL/min未満）

【併用禁】リトナビルを含有する製剤（ノービア，カレトラ，パキロビッド），アタザナビル（レイアタッツ），ダルナビル（プリジスタ，プリジスタナイーブ），ホスアンプレナビル（レクシヴァ），コビシスタットを含有する製剤（ゲンボイヤ，プレジコビックス，シムツーザ），次記の経口又は注射剤〈イトラコナゾール（イトリゾール），ポサコナゾール（ノクサフィル），ボリコナゾール（ブイフェンド），ミコナゾール（フロリード），ケトコナゾール（国内未発売）〉，エンシトレルビル（ゾコーバ）

【重副】出血，肝機能障害・黄疸，間質性肺疾患，血小板減少，急性腎障害

339. その他の血液・体液用薬
3399. 他に分類されない血液・体液用薬

（アスピリン）

▶バイアスピリン錠100mg㊦

Bayaspirin 100mg/T　〔バイエル〕

ハイリスク

〔薬価〕5.90円/T

【効】①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）．②冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後における血栓・塞栓形成の抑制．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）

【用】(内) ①②100mgを1日1回．1回300mgまで．③急性期有熱期間は，1日30～50mg/kgを3回に分割．解熱後の回復期から慢性期は，1日3～5mg/kgを1回

【禁】本剤の成分又はサリチル酸系製剤に対し過敏症，消化性潰瘍，出血傾向，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，出産予定日12週以内の妊婦，低出生体重児，新生児又は乳児

【重副】ショック，アナフィラキシー，出血，TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，再生不良性貧血，血小板減少，白血球減少，喘息発作，肝機能障害，黄疸，消化性潰瘍，小腸・大腸潰瘍

……

（アバトロンボパグマレイン酸塩）

▶ドプテレット錠20mg（試用）

Doptelet 20mg/T　〔旭化成〕

〔薬価〕7,106.60円/T

【効】待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善

【用】(内) 次記の用量を1日1回，5日間食後．投与開始前の血小板数が40,000/μL以上50,000/μL未満：40mg．投与開始前の血小板数が40,000/μL未満：60mg

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】血栓症，血栓塞栓症

……

（イコサペント酸エチル）

▶イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「TC」㊦

Ethyl icosapentate 900mg/包　〔ニプロ〕

〔薬価〕41.20円/包

〔先発品〕エパデールS900

【効】①閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②高脂血症

【用】(内) ①1回600mgを1日3回，毎食直後．②1回900mgを1日2回又は1回600mgを1日3回，食直後．トリグリセリドの異常を呈する場合，その程度により，1回900mg，1日3回まで増量可

【禁】出血（血友病，毛細血管脆弱症，消化管潰瘍，尿路出血，喀血，硝子体出血等），ミフェプリストン・ミソプロストールを投与中

【併用禁】ミフェプリストン・ミソプロストール（メフィーゴパック）

【重副】肝機能障害，黄疸，心房細動，心房粗動

……

（クロピドグレル硫酸塩）

▶プラビックス錠75mg（院外）

Plavix 75mg/T　〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕58.20円/T

▶クロピドグレル錠25mg「SANIK」㊦

Clopidogrel 25mg/T　〔日医工〕

ハイリスク

〔薬価〕14.80円/T

〔先発品〕プラビックス錠25mg

▶クロピドグレル錠75mg「SANIK」㊦

Clopidogrel 75mg/T

ハイリスク

〔薬価〕31.90円/T

〔先発品〕プラビックス錠75mg

【効】①虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制．②経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される次記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．③末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制

【用】(内) ①75mgを1日1回．年齢，体重，症状により50mgを1日1回．②投与開始日に300mgを1日1回，その後，維持量として1日1回75mg．③75mgを1日1回

【禁】出血（血友病，頭蓋内出血，消化管出血，尿路出血，喀血，硝子体出血等），本剤の成分に対し過敏症

【重副】出血（脳出血等の頭蓋内出血，硬膜下血腫，吐血，下血，胃腸出血，眼底出血，関節血腫，腹部血腫，後腹膜出血等），胃・十二指腸潰瘍，肝機能障害，黄疸，血栓性血小板減少性紫斑病（TTP），間質性肺炎，好酸球性肺炎，血小板減少，無顆粒球症，再生不良性貧血を含む汎血球減少症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形滲出性紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，薬剤性過敏症症候群，後天性血友病，横紋筋融解症，インスリン自己免疫症候群

(サルポグレラート塩酸塩)

▶アンプラーグ錠100mg

Anplag 100mg/T　〔田辺三菱〕

〔薬価〕52.60円/T

【効】慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善

【用】(内) 1回100mgを1日3回食後

【禁】出血（血友病，毛細血管脆弱症，消化管潰瘍，尿路出血，喀血，硝子体出血等），妊婦又は妊娠している可能性

【重副】脳出血，消化管出血，血小板減少，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症

(シロスタゾール)

▶シロスタゾールOD錠100mg「トーワ」㊦

Cilostazol OD 100mg/T　〔東和薬品〕

ハイリスク

〔薬価〕12.60円/T

〔先発品〕プレタールOD錠100mg

【効】①慢性動脈閉塞症に基づく潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善．②脳梗塞（心原性脳塞栓症を除く）発症後の再発抑制

【用】(内) 1回100mgを1日2回

【警告】本剤の投与により脈拍数が増加し，狭心症が発現することがあるので，狭心症の症状（胸痛等）に対する問診を注意深く行うこと．［脳梗塞再発抑制効果を検討する試験において，長期にわたりPRP（pressure rate product）を有意に上昇させる作用が認められた．また，本剤投与群に狭心症を発現した症例がみられた．］

【禁】出血（血友病，毛細血管脆弱症，頭蓋内出血，消化管出血，尿路出血，

喀血，硝子体出血等），うっ血性心不全，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】うっ血性心不全，心筋梗塞，狭心症，心室頻拍，出血（脳出血等の頭蓋内出血，肺出血，消化管出血，鼻出血，眼底出血等），胃・十二指腸潰瘍，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，急性腎障害

……

（チクロピジン塩酸塩）

▶パナルジン錠100mg（院外）

Panaldine 100mg/T

〔チェプラファーム〕

（ハイリスク）

〔薬価〕12.00円/T

【効】①血管手術及び血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善．②慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの阻血性諸症状の改善．③虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）に伴う血栓・塞栓の治療．④クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善

【用】（内）①1日200～300mgを2～3回に分割し食後．②1日300～600mgを2～3回に分割し食後．③1日200～300mgを2～3回に分割し食後．1日200mgの場合1回に投与も可．④1日300mgを3回に分割し食後

【警告】血栓性血小板減少性紫斑病（TTP），無顆粒球症，重篤な肝障害等の重大な副作用が主に投与開始後2か月以内に発現し，死亡に至る例も報告されている．［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.1　投与開始後2か月間は，特に上記副作用の初期症状の発現に十分留意し，原則として2週に1回，血球算定（白血球分画を含む），肝機能検査を行い，上記副作用の発現が認められた場合には，ただちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．本剤投与中は，定期的に血液検査を行い，上記副作用の発現に注意すること．［7. 参照］，［8.1 参照］

1.2　本剤投与中，患者の状態から血栓性血小板減少性紫斑病，顆粒球減少，肝障害の発現等が疑われた場合には，投与を中止し，必要に応じて血液像もしくは肝機能検査を実施し，適切な処置を行うこと．［7. 参照］，［8.1 参照］

1.3　本剤の投与にあたっては，あらかじめ上記副作用が発生する場合があることを患者に説明するとともに，下記について患者を指導すること．［7. 参照］，［8.1 参照］

・投与開始後2か月間は定期的に血液検査を行う必要があるので，原則として2週に1回，来院すること．

・副作用を示唆する症状があらわれた場合には，ただちに医師等に連絡し，指示に従うこと．

1.4　投与開始後2か月間は，原則として1回2週間分を処方すること．［7. 参照］，［8.1 参照］

【禁】出血（血友病，毛細血管脆弱症，消化管潰瘍，尿路出血，喀血，硝子体出血等），重篤な肝障害，白血球減少症，チクロピジン塩酸塩による白血球減少症の既往歴，チクロピジン塩酸塩に対し過敏症

【重副】血栓性血小板減少性紫斑病（TTP），無顆粒球症，重篤な肝障害，再生不良性貧血を含む汎血球減少症，赤芽球癆，血小板減少症，出血（脳出血等の頭蓋内出血，消化管出血等の重篤な出血），TEN，Stevens-

Johnson症候群，多形滲出性紅斑，紅皮症（剥脱性皮膚炎），消化性潰瘍，急性腎障害，間質性肺炎，SLE様症状

（フィルグラスチム（遺伝子組換え））

▶フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」㊒

Filgrastim BS 75μg0.3mL/筒

〔富士製薬〕

〔薬価〕2,019.00円/筒

【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員．(a) 同種及び自家末梢血幹細胞採取時の本剤単独投与による動員．(b) 自家末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後の本剤投与による動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症．(a) 急性白血病．(b) 悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．(c) その他のがん腫．④ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑤骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症．⑥再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑦先天性・特発性好中球減少症．⑧再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法

【用】(注) ①(a) 400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，5日間連日又は末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．この場合，末梢血幹細胞採取は投与開始後4～6日目に施行．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．(b) がん化学療法剤投与終了翌日又はがん化学療法により好中球数が最低値を経過後，400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後から300μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら投与を中止．小児も同様．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．③ (a) がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，200μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は100μg/㎡を1日1回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．(b) がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．(c) がん化学療法により好中球数

1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．④好中球数が1,000/㎣未満のとき，200μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，投与期間は2週間を目安とするが，好中球数が3,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑤好中球数が1,000/㎣未満のとき，100μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑥好中球数が1,000/㎣未満のとき，400μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑧1日1回300μg/㎡を，フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日皮下又は静脈内投与（点滴静を含む）

【禁】本剤の成分又は他の顆粒球コロニー形成刺激因子製剤に過敏症，骨髄中の芽球が十分減少していない骨髄性白血病及び末梢血液中に骨髄芽球の認められる骨髄性白血病（再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法として投与する場合を除く）

【重副】ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，急性呼吸窮迫症候群，芽球の増加，毛細血管漏出症候群，大型血管炎（大動脈，総頸動脈，鎖骨下動脈等の炎症），脾腫，脾破裂

……

（プラスグレル塩酸塩）

▶エフィエント錠2.5mg（院外）
Efient 2.5mg/T　〔第一三共〕
（ハイリスク）
〔薬価〕178.00円/T

▶エフィエント錠3.75mg
Efient 3.75mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕248.80円/T

▶エフィエント錠5mg（院外）
Efient 5mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕326.00円/T

▶エフィエントOD錠20mg
Efient OD 20mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕999.00円/T

【効】①経皮的冠動脈形成術（PCI）が

適用される下記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．②虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制（脳梗塞発症リスクが高い場合に限る）

【用】(内) ①投与開始日に20㎎を1日1回，その後，維持用量として1日1回3.75㎎．②3.75㎎を1日1回

【禁】出血（血友病，頭蓋内出血，消化管出血，尿路出血，喀血，硝子体出血等），本剤の成分に対し過敏症

【重副】出血，血栓性血小板減少性紫斑病（TTP），過敏症．肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，再生不良性貧血を含む汎血球減少症

……

(ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え))

▶ジーラスタ皮下注3.6㎎

G-lasta 3.6㎎/筒　〔協和キリン〕

〔薬価〕81,165.00円/筒

【効】①がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制．②造血幹細胞の末梢血中への動員

【用】(注) ①がん化学療法剤投与終了後の翌日以降，3.6㎎を化学療法1サイクルあたり1回皮下注．②7.2㎎を1回皮下注

【警告】〈造血幹細胞の末梢血中への動員〉
本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法及び造血幹細胞移植に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される患者又は末梢血幹細胞移植提供ドナー（ドナー）についてのみ投与すること．また，本剤の投与に先立ち，患者又はドナー及びその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること．［5.3 参照］，［8.12 参照］

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又は他の顆粒球コロニー形成刺激因子製剤に過敏症．〈がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制〉骨髄中の芽球が十分減少していない骨髄性白血病，及び末梢血液中に骨髄芽球の認められる骨髄性白血病

【重副】ショック，アナフィラキシー，間質性肺疾患，急性呼吸窮迫症候群，芽球の増加，脾腫・脾破裂，毛細血管漏出症候群，Sweet症候群，皮膚血管炎，大型血管炎（大動脈，総頸動脈，鎖骨下動脈等の炎症）

……

(ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え))

▶ジーラスタ皮下注3.6㎎ボディーポッド

G-lasta 3.6㎎0.36mL/キット　〔協和キリン〕

〔薬価〕92,933.00円/キット

【効】がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制

【用】(注) がん化学療法剤投与終了後の翌日以降，3.6㎎を化学療法1サイクルあたり1回皮下注

【禁】本剤の成分又は他の顆粒球コロニー形成刺激因子製剤に過敏症，骨髄中の芽球が十分減少していない骨髄性白血病及び末梢血液中に骨髄芽球の認められる骨髄性白血病

【重副】ショック，アナフィラキシー，間質性肺疾患，急性呼吸窮迫症候群，芽球の増加，脾腫・脾破裂，毛細血管漏出症候群，Sweet症候群，皮膚血管炎，大型血管炎（大動脈，総頸動脈，

鎖骨下動脈等の炎症）

（ベラプロストナトリウム）

▶ベラプロストNa錠20μg「VTRS」後　劇

Beraprost sodium 20μg/T

〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕12.80円/T

〔先発品〕ドルナー錠20μg　プロサイリン錠20

【効】①慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②原発性肺高血圧症

【用】(内) ①1日120μgを3回に分割し食後．②1日60μgを3回に分割し食後から開始し，漸次増量．1日3～4回とし，1日180μgまで

【禁】出血（血友病，毛細血管脆弱症，上部消化管出血，尿路出血，喀血，眼底出血等），妊婦又は妊娠している可能性

【重副】出血傾向，ショック，失神，意識消失，間質性肺炎，肝機能障害，狭心症，心筋梗塞

（リマプロストアルファデクス）

▶オパルモン錠5μg（院外）

Opalmon 5μg/T　〔小野〕

〔薬価〕19.30円/T

▶リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」後

Limaprost alfadex 5μg/T　〔日医工〕

〔薬価〕9.90円/T

〔先発品〕オパルモン錠5μg

【効】①閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの虚血性諸症状の改善．②後天性腰部脊柱管狭窄症（SLR試験正常で，両側性の間欠跛行を呈する患者）に伴う自覚症状（下肢疼痛，下肢しびれ）及び歩行能力の改善

【用】(内) ①1日30μgを3回に分割．②1日15μgを3回に分割

【禁】妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝機能障害，黄疸

（ルスパテルセプト（遺伝子組換え））

▶レブロジル皮下注用25mg（試用）　劇生

Reblozyl 25mg/V

〔ブリストル・マイヤーズ〕

〔薬価〕184,552.00円/瓶

▶レブロジル皮下注用75mg（試用）　劇生

Reblozyl 75mg/V

〔薬価〕551,000.00円/瓶

【効】骨髄異形成症候群に伴う貧血

【用】(注) 1回1.0mg/kgを3週間間隔で皮下注．1回1.75mg/kgを超えない

【禁】本剤の成分に対し過敏症

▶キャブピリン配合錠（院外）

Cabpirin 1錠　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕90.10円/T

1錠中：

アスピリン	100mg
ボノプラザン	10mg
（ボノプラザンフマル酸塩	13.36mg）

【効】次記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既往がある患者に限る）：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞），冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後

【用】(内) 1日1回1錠（アスピリン/ボノプラザンとして100mg/10mg）

【禁】本剤の成分又はサリチル酸系製剤に対し過敏症の既往歴，アタザナビル硫酸塩，リルピビリン塩酸塩を投与中，消化性潰瘍，出血傾向，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，出産予定日12週以内の妊婦
【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント）
【重副】汎血球減少，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，再生不良性貧血，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，剥脱性皮膚炎，ショック，アナフィラキシー，出血，喘息発作，肝機能障害，黄疸，消化性潰瘍，小腸・大腸潰瘍

▶タケルダ配合錠（院外）

Takelda 1錠　〔武田〕
（ハイリスク）
〔薬価〕19.40円/T

1錠中：	
アスピリン	100mg
ランソプラゾール	15mg

【効】次記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既往がある患者に限る）：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞），冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後
【用】（内）1日1回1錠（アスピリン/ランソプラゾールとして100mg/15mg）
【禁】本剤の成分又はサリチル酸系製剤に対して過敏症，リルピビリン塩酸塩を投与中，消化性潰瘍，出血傾向，アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴，出産予定日12週以内の妊婦
【併用禁】リルピビリン塩酸塩（エジュラント）
【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，再生不良性貧血，溶血性貧血，顆粒球減少，血小板減少，貧血，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，間質性肺炎，尿細管間質性腎炎，出血，喘息発作，消化性潰瘍，小腸・大腸潰瘍，視力障害

34. 人工透析用薬
341. 人工腎臓透析用剤

▶キンダリー透析剤AF5号
Kindaly AF5 A液6L/本・B液7.56L/本　〔扶桑〕

〔薬価〕2,587.00円/瓶

A液（6L）中：	
塩化ナトリウム	1323.0g
塩化カリウム	36.0g
塩化カルシウム水和物	40.14g
塩化マグネシウム	25.62g
無水酢酸ナトリウム	37.92g
ブドウ糖	315.0g
B液（7.56L）中：	
炭酸水素ナトリウム	529.2g

【効】慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる．（無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合，又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる．）

【用】(注）A液：B液：透析用希釈用水＝1：1.26：32.74の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用．用量は透析時間により異なるが，灌流液として150～300Lを用いる

▶キンダリー透析剤5E
Kindaly 5E A剤3004.8g/袋・B剤882.0g/袋　〔扶桑〕

〔薬価〕1,896.00円/組

A剤1包（3004.8g）中：	
塩化ナトリウム	2205.0g
塩化カリウム	60.0g
塩化カルシウム水和物	66.9g
塩化マグネシウム	42.7g
無水酢酸ナトリウム	63.2g
ブドウ糖	525.0g
B剤1包（882.0g）中：	
炭酸水素ナトリウム	882.0g

【効】慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる．（無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合，又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる．）

【用】(注）粉末溶解装置で溶解し，血液透析を行う場合の灌流液として使用．用時，A剤（3004.8g）に透析用希釈用水を加えて溶解し，10LとしA液とする．B剤（炭酸水素ナトリウム882.0g）に透析用希釈用水を加えて，所定の容量に溶解し，これにA液10L及び透析用希釈用水を加えて350Lとする．用量は透析時間により異なるが，灌流液として150～300Lを用いる

▶サブパック血液ろ過用補充液－Bi後
Subpack-Bi 2020mL/袋　〔ニプロ〕

〔薬価〕1,298.00円/キット

A液（下室）1000mL中：	
塩化ナトリウム	4.86g
塩化カリウム	149.0mg
炭酸水素ナトリウム	5.94g
B液（上室）1020mL中：	
塩化ナトリウム	7.48g
塩化カリウム	151.0mg
塩化カルシウム水和物	519.8mg
塩化マグネシウム	205.4mg
無水酢酸ナトリウム	82.8mg
ブドウ糖	2.02g
pH調整剤（塩酸）	適量

【効】透析型人工腎臓では治療の持続又は管理の困難な慢性腎不全例に対する濾過型又は濾過透析型人工腎臓使用時

ならびに治療時間の短縮を目的とする濾過透析型人工腎臓使用時の補充液として用いる
【用】(注) 用時，隔壁部を開通し，A液及びB液をよく混合し，濾過型又は濾過透析型人工腎臓使用時の体液量を保持する目的で点滴注入．投与は濾過液量と体液量とのバランスを保つように十分注意して行う．30～80mL/分で症状，血液生化学異常，電解質・酸塩基平衡異常，体液バランス異常等が是正されるまで行う．1回の濾過型人工腎臓治療では15～20Lを4～7時間で投与．透析型人工腎臓と併用する場合，5～10Lを3～5時間で投与

342. 腹膜透析用剤

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 1.5L/袋（UVフラッシュツインバッグ）(ATB3515)
〔ヴァンティブ〕
〔薬価〕1,283.00円/袋

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 1.5L/袋（排液用バッグ付）(ATB3415)
〔薬価〕1,283.00円/袋

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 2L/袋（UVフラッシュツインバッグ）(ATB3516)
〔薬価〕1,304.00円/袋

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 2L/袋（ツインバッグ）(ATB3416)
〔薬価〕1,304.00円/袋

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 2.5L/袋（シングルバッグ）(ATB3617)
〔薬価〕1,620.00円/袋

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液
Reguneal HCa 5L/袋（シングルバッグ）(ANB3619)
〔薬価〕1,991.00円/袋

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液
Reguneal HCa 1.5L/袋（ツインバッグ）(ATB3425)
〔薬価〕1,244.00円/袋

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液
Reguneal HCa 1.5L/袋（UVフラッシュツインバッグ）(ATB3525)
〔薬価〕1,244.00円/袋

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液
Reguneal HCa 2L/袋（UVフラッシュツインバッグ）(ATB3526)
〔薬価〕1,292.00円/袋

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液
Reguneal HCa 2L/袋（ツインバッグ）(ATB3426)
〔薬価〕1,292.00円/袋

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液
Reguneal HCa 5L/袋（シングルバッグ）(ANB3629)
〔薬価〕1,717.00円/袋
［組成：添付文書参照］
【効】慢性腎不全患者における腹膜透析（高マグネシウム血症の改善が不十分な場合）
【用】(注) 腹腔内に注入し，透析治療

を目的とした液として使用する．1回1.5～2Lを腹腔内に注入し，4～8時間滞液し，効果期待後に排液除去する．以上の操作を1回とし，体液の過剰が1kg/日以下の場合，通常1日あたりレギュニール HCa 1.5腹膜透析液のみ3～4回の連続操作を継続して行う．体液の過剰が1kg/日以上認められる場合，通常レギュニール HCa 2.5腹膜透析液を1～4回，又はレギュニール HCa 4.25腹膜透析液を1～2回処方し，レギュニール HCa 1.5腹膜透析液と組み合せて1日あたり3～5回の連続操作を継続して行う．なお，注入量，滞液時間，操作回数は症状，血液生化学値及び体液の平衡異常，年齢，体重などにより適宜増減する．注入及び排液速度は，通常300mL/分以下

【禁】横隔膜欠損，腹部挫滅傷・熱傷，高度腹膜癒着，尿毒症に起因する以外の出血性素因，乳酸代謝障害の疑い

【重副】(心・血管障害) 急激な脱水による循環血液量の減少，低血圧，ショック等があらわれることがあるので，このような場合には本剤の投与を中止し，輸血，生理食塩液，昇圧剤の投与等適切な処置を行うこと

39. その他の代謝性医薬品
391. 肝臓疾患用剤
3919. その他の肝臓疾患用剤

（タウリン）

▶タウリン散98%「大正」（院外）
Taurine 98%（1包1.02g）〔大正製薬〕
〔薬価〕14.80円/g
【効】①高ビリルビン血症（閉塞性黄疸を除く）における肝機能の改善．②うっ血性心不全．③ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作（MELAS）症候群における脳卒中様発作の抑制
【用】（内）①②1回タウリンとして1g（本剤として1包）1日3回食後．うっ血性心不全には強心利尿剤で効果不十分なときに併用．③タウリンとして，次記の1回量を1日3回食後に投与．15kg未満：1g，15kg以上25kg未満：2g，25kg以上40kg未満：3g，40kg以上：4g

▶強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL
Stronger neo minophagen C P 20mL/A　〔ミノファーゲン〕
〔薬価〕122.00円/A

1管20mL中：	
グリチルリチン酸一アンモニウム	53mg
（グリチルリチン酸として40mg）	
グリシン	400mg
L-システイン塩酸塩水和物	22.29mg
（L-システイン塩酸塩として20mg）	

【効】①湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症，薬疹・中毒疹，口内炎，小児ストロフルス，フリクテン．②慢性肝疾患における肝機能異常の改善
【用】（注）①1日1回5～20mLを静注．②1日1回40～60mLを静注又は点滴静注．1日100mLまで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，アルドステロン症，ミオパチー，低カリウム血症
【重副】ショック，アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，偽アルドステロン症

▶グリチロン配合錠
Glycyron 1錠　〔ミノファーゲン〕
〔薬価〕5.90円/T

1錠中：	
グリチルリチン酸一アンモニウム	35mg
（グリチルリチン酸として25mg）	
グリシン	25mg
DL-メチオニン	25mg

【効】①慢性肝疾患における肝機能異常の改善．②湿疹・皮膚炎，小児ストロフルス，円形脱毛症，口内炎
【用】（内）1回2～3錠を1日3回食後，小児：1錠を1日3回食後
【禁】アルドステロン症，ミオパシー，低カリウム血症，血清アンモニウム値上昇傾向にある末期肝硬変症
【重副】偽アルドステロン症

392. 解毒剤
3925. チオ硫酸ナトリウム製剤

（チオ硫酸ナトリウム水和物）

▶デトキソール静注液2g
Detoxol 2g20mL/V　〔日医工〕
〔薬価〕412.00円/瓶
【効】①ヒ素剤による中毒．②シアン及びシアン化合物による中毒
【用】（注）①1日1～2gを静注．②1回12.5～25gを静注

3929. その他の解毒剤

（アセチルシステイン）

▶アセチルシステイン内用液17.6%「あゆみ」

Acetylcysteine 17.6%20mL/本　〔あゆみ〕

〔薬価〕91.50円/mL

【効】アセトアミノフェン過量摂取時の解毒

【用】(内) 本剤又は本剤を希釈した液を，初回にアセチルシステインとして140mg/kg，次いでその4時間後から70mg/kgを4時間毎に17回，計18回経口投与．経口投与が困難な場合は，胃管又は十二指腸管により投与．投与後1時間以内に嘔吐した場合は，再度同量を投与

【重副】アナフィラキシー

（塩酸トリエンチン）

▶メタライト250カプセル（院外） 劇

Metalite 250mg/cap　〔ツムラ〕

〔薬価〕293.30円/cap

【効】ウイルソン病（D-ペニシラミンに不耐性である場合）

【用】(内) 1日1500mgを食前空腹時に2～4回に分割．1日量1000～2500mgの範囲で増減

【重副】全身性エリテマトーデス（SLE），間質性肺炎等の肺病変

（球形吸着炭）

▶クレメジン速崩錠 500mg（4錠/包）

Kremezin 500mg/T　〔田辺三菱〕

〔薬価〕23.70円/T

【効】慢性腎不全（進行性）における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延

【用】(内) 1日6gを3回に分割

【禁】消化管通過障害

（酢酸亜鉛水和物）

▶ノベルジン錠25mg（院外） 劇

Nobelzin 25mg/T（亜鉛として）　〔ノーベル〕

〔薬価〕201.10円/T

▶ノベルジン錠50mg 劇

Nobelzin 50mg/T

〔薬価〕321.60円/T

【効】①ウィルソン病（肝レンズ核変性症）．②低亜鉛血症

【用】(内) ①1回50mgを1日3回．最大1日250mg（1回50mgを1日5回投与）まで．6歳以上の小児には，1回25mgを1日3回．1歳以上6歳未満の小児には，1回25mgを1日2回．いずれの場合も，食前1時間以上又は食後2時間以上あけて投与．②成人及び体重30kg以上の小児では，1回25～50mgを開始用量とし1日2回．体重30kg未満の小児では，1回0.5～0.75mg/kgを開始用量とし1日2回．患者の状態により1回25mgの1日1回経口投与から開始することもできる．最大投与量は成人及び体重30kg以上の小児では1日150mg（1回50mgを1日3回），体重10kg以上体重30kg未満の小児では75mg（1回25mgを1日3回），体重10kg未満の小児では25mg（1回12.5mgを1日2回，又は1回25mgを1日1回）．いずれの場合も食後に投与

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】銅欠乏症，胃潰瘍

（スガマデクスナトリウム）

▶スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」 後

Sugammadex 200mg2mL/筒　〔丸石〕

〔薬価〕2,823.00円/筒

【効】ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復
【用】(注) 浅い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいて四連（TOF）刺激による2回目の収縮反応（T2）の再出現を確認した後）では1回2mg/kgを，深い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいてポスト・テタニック・カウント（PTC）刺激による1～2回の単収縮反応（1-2PTC）の出現を確認した後）では1回4mg/kgを静注．ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合，ロクロニウム臭化物投与3分後を目安に1回16mg/kgを静注
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，心室細動，心室頻拍，心停止，高度徐脈，冠動脈攣縮，気管支痙攣

（炭酸水素ナトリウム）

▶メイロン静注8.4%
Meylon 1.68g20mL/A〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕138.00円/A

▶メイロン静注8.4%
Meylon 21g250mL/袋
〔薬価〕346.00円/袋
【効】①アシドーシス．②薬物中毒の際の排泄促進（pHの上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る）．③次記疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐及びめまい：動揺病，メニエール症候群，その他の内耳障害．④急性蕁麻疹
【用】(注) ①通常用量を次式により算出し，静注．必要量（mL）＝不足塩基量（Base Deficit mEq/L）×0.2×体重（kg）．②③④1回12～60mEq（1～5g：本剤12～60mL）を静注

（デフェロキサミンメシル酸塩）

▶デスフェラール注射用500mg 劇
Desferal 500mg/V　〔ノバルティス〕
〔薬価〕1,099.00円/瓶
【効】次記疾患における尿中への鉄排泄増加：①原発性ヘモクロマトーシス．②続発性ヘモクロマトーシス
【用】(注) 500 mg（本剤1バイアル）を，注射用水5mLに溶解して使用．慢性鉄過剰症に対しては，1日量1000mgを1～2回に分割し筋注．維持量は，効果発現の程度に応じて，適宜1日量500mgに減量．特に重篤であったり，あるいはショックの状態にあるとき，1回1000mgを15mg/kg/時の速度で徐々に点滴静注し，1日量が80mg/kgを超えない範囲
【禁】無尿又は重篤な腎障害（透析中を除く），本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】ショック，アナフィラキシー，眼障害，聴力障害，エルシニア感染症，ムーコル症，急性腎障害，腎尿細管障害

（プラリドキシムヨウ化物）

▶パム静注500mg
Pam 500mg20mL/A　〔住友ファーマ〕
〔薬価〕1,869.00円/A
【効】有機リン剤の中毒
【用】(注) 1回1gを徐々に静注

（ホリナートカルシウム）

▶ユーゼル錠25mg（院外）
Uzel 25mg/T　〔大鵬〕
ハイリスク
〔薬価〕702.90円/T
【効】ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌に対するテガ

フール・ウラシルの抗腫瘍効果の増強
【用】(内) 75㎎を，1日3回に分割し(約8時間ごとに)，テガフール・ウラシル配合剤と同時に投与．テガフール・ウラシル配合剤は，1日量として，テガフール300～600㎎相当量(300㎎/㎡を基準)を1日3回に分割し(約8時間ごとに)，食事の前後1時間を避ける．以上を28日間連日，その後7日間休薬．これを1クールとして繰り返す

【警告】1.1 ホリナート・テガフール・ウラシル療法は，テガフール・ウラシル配合剤の細胞毒性を増強する療法であり，本療法に関連したと考えられる死亡例が認められているので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び癌化学療法に十分な経験を有する医師のもとで，「2. 禁忌」，「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」の項を参照して適応患者の選択を慎重に行い実施すること．
1.2 本療法において重篤な下痢が起こることがあり，その結果，致命的な経過をたどることがあるので，患者の状態を十分観察し，激しい腹痛，下痢等の症状があらわれた場合には，直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，脱水症状があらわれた場合には補液等の適切な処置を行うこと．[8.1 参照]，[11.1.4 参照]，[11.1.5 参照]
1.3 本療法において劇症肝炎等の重篤な肝障害，重篤な骨髄抑制が起こることがあり，その結果，致命的な経過をたどることがあるので，定期的(少なくとも1クールに1回以上，特に投与開始から2クールは，各クール開始前及び当該クール中に1回以上)に臨床検査(肝機能検査，血液検査等)を行うなど患者の状態を十分観察し，副作用の早期発見に努めること．また，肝障害の前兆又は自覚症状と考えられる食欲不振を伴う倦怠感等の発現に十分に注意し，黄疸(眼球黄染)があらわれた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．[8.2 参照]，[8.3 参照]，[11.1.1 参照]，[11.1.2 参照]
1.4 本療法とテガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，本療法との併用を行わないこと．[2.5 参照]，[10.1 参照]

【禁】重篤な骨髄抑制，下痢(水様便)，重篤な感染症を合併，本剤の成分又はテガフール・ウラシル配合剤の成分に対し重篤な過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内，妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤(ティーエスワン)
【重副】骨髄抑制，溶血性貧血等の血液障害，劇症肝炎等の重篤な肝障害，肝硬変，脱水症状，重篤な腸炎，白質脳症等を含む精神神経障害，狭心症，心筋梗塞，不整脈，急性腎障害，ネフローゼ症候群，嗅覚脱失，間質性肺炎，急性膵炎，重篤な口内炎，消化管潰瘍，消化管出血，Stevens-Johnson症候群，TEN，ショック，アナフィラキシー

（レボホリナートカルシウム）

▶レボホリナート点滴静注用25mg「NP」

Levofolinate 25mg/V（レボホリナートとして）　〔協和キリン〕

ハイリスク

〔薬価〕433.00円/瓶

▶レボホリナート点滴静注用100mg「NP」

Levofolinate 100mg/V（レボホリナートとして）　〔ニプロ〕

ハイリスク

〔薬価〕1,470.00円/瓶

【効】①レボホリナート・フルオロウラシル療法：胃癌（手術不能又は再発）及び結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強，②レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌，小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強

【用】(注) ①1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注開始1時間後にフルオロウラシルとして1回600mg/㎡を3分以内で緩徐に静注．1週間ごとに6回繰り返した後2週間休薬，これを1クールとする．②〔結腸・直腸癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕(1) 1回100mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともにフルオロウラシルとして600mg/㎡を22時間かけて持続静注．これを2日間連続，2週間ごとに繰り返す．(2) 1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして2600mg/㎡を24時間かけて持続静注．1週間ごとに6回繰り返した後，2週間休薬．これを1クールとする．(3) 1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして2400～3000mg/㎡を46時間かけて持続静注．これを2週間ごとに繰り返す．〔小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして2400mg/㎡を46時間かけて持続静注する．これを2週間ごとに繰り返す

【警告】1.1　レボホリナート・フルオロウラシル療法及び持続静注併用療法はフルオロウラシルの細胞毒性を増強する療法であり，本療法に関連したと考えられる死亡例が認められている．本療法は高度の危険性を伴うので，緊急時に十分に対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，「2. 禁忌」，「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」の項を参照して適応患者の選択を慎重に行い，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．

また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから施行すること．

1.2　本療法は重篤な骨髄抑制，激しい下痢等が起こることがあり，その結果，致命的な経過をたどること

があるので，定期的（特に投与初期は頻回）に臨床検査（血液検査，肝機能・腎機能検査等）を行うなど患者の状態を十分観察し，異常が認められた場合には，速やかに適切な処置を行うこと．［7.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.3　本療法以外の他の化学療法又は放射線照射との併用，前化学療法を受けていた患者に対する安全性は確立していない．重篤な骨髄抑制等の副作用の発現が増強するおそれがあるので，患者の状態を十分観察し，異常が認められた場合には，速やかに適切な処置を行うこと．［7.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.4　本剤の成分又はフルオロウラシルに対し重篤な過敏症の既往歴のある患者には本療法を施行しないこと．［2.7 参照］

1.5　テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，本療法との併用を行わないこと．［2.8 参照］，［10.1 参照］

【禁】重篤な骨髄抑制，下痢，重篤な感染症の合併，多量の腹水・胸水，重篤な心疾患・その既往歴，全身状態の悪化，本剤成分・フルオロウラシルに対し重篤な過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内

【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（ティーエスワン）

【重副】激しい下痢，重篤な腸炎，骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，白質脳症，精神・神経障害，うっ血性心不全，心筋梗塞，安静狭心症，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，間質性肺炎，消化管潰瘍，重篤な口内炎，手足症候群，DIC，嗅覚脱失，高アンモニア血症，急性膵炎

393. 習慣性中毒用剤
3932. シアナミド製剤

（シアナミド）

▶シアナマイド内用液1%「タナベ」 劇

Cyanamide 10mg/mL　〔田辺三菱〕

〔薬価〕5.10円/mL

【効】慢性アルコール中毒及び過飲酒者に対する抗酒療法

【用】（内）断酒療法として用いる場合，1日50～200mg（1%溶液として5～20mL）を1～2回に分割．1週間投与した後に実施する飲酒試験の場合，患者の平常の飲酒量の十分の一以下の酒量を飲ませる．飲酒試験の結果発現する症状の程度により，用量を調整し，維持量を決める．節酒療法の目的で用いる場合，飲酒者のそれまでの飲酒量によっても異なるが，酒量を清酒で180mL前後，ビールで600mL前後程度に抑えるには，15～60mg（1%溶液として1.5～6mL）を1日1回．飲酒抑制効果の持続するものには隔日

【禁】重篤な心障害・肝機能障害・腎機能障害・呼吸器疾患，アルコールを含む医薬品（エリキシル剤，薬用酒等）投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】アルコールを含む医薬品（エリキシル剤，薬用酒等）

【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，落屑性紅斑，薬剤性過敏症症候

群，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，肝機能障害，黄疸

……

3939. その他の習慣性中毒用剤

（ジスルフィラム）

▶ノックビン原末（院外） ㊎
Nocbin 末 〔田辺三菱〕

〔薬価〕140.70円/g

【効】慢性アルコール中毒に対する抗酒療法

【用】(内) 1日0.1～0.5gを1～3回に分割．1週間投与した後に実施する飲酒試験の場合，患者の平常の飲酒量の1/10以下の酒量を飲ませる．飲酒試験の結果発現する症状の程度により本剤の用量を調整し，維持量を決める．維持量としては，0.1～0.2gで，毎日続けるか，1週毎に1週間の休薬期間を設ける

【禁】重篤な心障害・肝機能障害・腎機能障害・呼吸器疾患，アルコールを含む医薬品（エリキシル剤，薬用酒等）・食品（奈良漬等）・化粧品（アフターシェーブローション等）使用又は摂取中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】アルコールを含む医薬品（エリキシル剤，薬用酒等），アルコールを含む食品（奈良漬等），アルコールを含む化粧品（アフターシェーブローション等）

【重副】精神神経系，肝機能障害，黄疸

……

394. 痛風治療剤

3941. コルヒチン製剤

（コルヒチン）

▶コルヒチン錠0.5mg「タカタ」 ㊎
Colchicine 0.5mg/T 〔高田〕

〔薬価〕9.60円/T

【効】①痛風発作の緩解及び予防．②家族性地中海熱

【用】(内) ①1日3～4mgを6～8回に分割．発病予防には，1日0.5～1mg，発作予感時には1回0.5mg．②成人：1日0.5mgを1回又は2回に分けて投与．1日最大投与量は1.5mgまで．小児：1日0.01～0.02mg/kgを1回又は2回に分けて投与．1日最大投与量は0.03mg/kgまでとし，かつ成人の1日最大投与量を超えない

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，肝臓又は腎臓に障害のある患者で肝代謝酵素CYP3A4を強く阻害する薬剤又はP糖蛋白を阻害する薬剤を服用中．〈痛風発作の緩解及び予防〉妊婦又は妊娠している可能性

【重副】再生不良性貧血，顆粒球減少，白血球減少，血小板減少，横紋筋融解症，ミオパチー，末梢神経障害

……

3943. アロプリノール製剤

（アロプリノール）

▶アロプリノール錠100mg「ケミファ」 ㊏
Allopurinol 100mg/T〔日本ケミファ〕

〔薬価〕8.00円/T

〔先発品〕ザイロリック錠100

【効】次記の場合における高尿酸血症の是正：痛風，高尿酸血症を伴う高血圧症

【用】(内) 1日量200～300mgを，2～3

回に分割し食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎等の重篤な皮膚障害又は過敏性血管炎，薬剤性過敏症症候群，ショック，アナフィラキシー，再生不良性貧血，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，劇症肝炎等の重篤な肝機能障害，黄疸，腎不全，腎不全の増悪，間質性腎炎を含む腎障害，間質性肺炎，横紋筋融解症，無菌性髄膜炎

3949. その他の痛風治療剤

（ドチヌラド）
▶ユリス錠0.5mg（院外）
Urece 0.5mg　〔持田〕
〔薬価〕23.20円/T
【効】痛風，高尿酸血症
【用】(内) 1日0.5mgより開始し，1日1回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は通常1日1回2mgで，最大投与量は1日1回4mg
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（トピロキソスタット）
▶ウリアデック錠20mg
Uriadec 20mg/T　〔三和化学〕
〔薬価〕15.40円/T
▶ウリアデック錠40mg（院外）
Uriadec 40mg/T
〔薬価〕28.10円/T
【効】痛風，高尿酸血症
【用】(内) 1回20mgより開始し，1日2回朝夕に投与．その後は血中尿酸値を確認しながら徐々に増量．維持量は1回60mgを1日2回とし，1回80mgを1日2回まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，メルカプトプリン水和物又はアザチオプリンを投与中
【併用禁】メルカプトプリン水和物（ロイケリン），アザチオプリン（イムラン，アザニン）
【重副】肝機能障害，多形紅斑

（フェブキソスタット）
▶フェブキソスタット錠20mg「DSEP」㊊
Febuxostat 20mg/T
〔第一三共エスファ〕
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕フェブリク錠20mg
【効】①痛風，高尿酸血症．②がん化学療法に伴う高尿酸血症
【用】(内) ①1日10mgより開始し，1日1回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は1日1回40mg，最大投与量は1日1回60mg．②60mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，メルカプトプリン水和物又はアザチオプリンを投与中
【併用禁】メルカプトプリン水和物（ロイケリン），アザチオプリン（イムラン，アザニン）
【重副】肝機能障害，過敏症

（ベンズブロマロン）
▶ユリノーム錠50mg　㊎
Urinorm 50mg/T　〔トーアエイヨー〕
〔薬価〕11.00円/T
【効】次記の場合における高尿酸血症の改善：①痛風．②高尿酸血症を伴う高血圧症
【用】(内) ①1日1回25mg又は50mg，その後維持量として1回50mgを1日1～3回（50～150mg）．②1回50mgを1日1～3回（50～150mg）

【警告】1.1　劇症肝炎等の重篤な肝障害が主に投与開始6か月以内に発現し，死亡等の重篤な転帰に至る例も報告されているので，投与開始後少なくとも6か月間は必ず，定期的に肝機能検査を行うこと．また，患者の状態を十分観察し，肝機能検査値の異常，黄疸が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［11.1.1 参照］
1.2　副作用として肝障害が発生する場合があることをあらかじめ患者に説明するとともに，食欲不振，悪心・嘔吐，全身倦怠感，腹痛，下痢，発熱，尿濃染，眼球結膜黄染等があらわれた場合には，本剤の服用を中止し，直ちに受診するよう患者に注意を行うこと．［8.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】肝障害，腎結石，高度腎機能障害，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な肝障害

▶ウラリット－U配合散

Uralyt-U 1g/包　〔日本ケミファ〕

〔**薬価**〕10.90円/g

1g中：	
クエン酸カリウム	463mg
クエン酸ナトリウム水和物	390mg

【効】①痛風ならびに高尿酸血症における酸性尿の改善．②アシドーシスの改善

【用】(内)　①1回1gを1日3回，尿検査でpH6.2から6.8の範囲に入るよう投与量を調整．②1日量6gを3～4回に分割

【禁】ヘキサミンを投与中

【併用禁】ヘキサミン（ヘキサミン静注液）

【重副】高カリウム血症

395. 酵素製剤
3954. ウロキナーゼ製剤

(ウロキナーゼ)

▶ウロナーゼ静注用6万単位　㊟

Uronase 60,000単位/V　〔持田〕

〔**薬価**〕9,400.00円/瓶

【効】次の血栓・閉塞性疾患の治療：①脳血栓症（発症後5日以内で，コンピューター断層撮影において出血の認められないもの）．②末梢動・静脈閉塞症（発症後10日以内）

【用】(注) 10mLの生理食塩液に用時溶解し，静注．なお，生理食塩液又はブドウ糖注射液に混じて点滴注射することが望ましい．①1日1回6万単位約7日間点滴静注．②初期1日6万～24万単位，以後漸減し約7日間点滴静注

【警告】重篤な出血性脳梗塞の発現が報告されている．出血性脳梗塞を起こしやすい脳塞栓の患者に投与することのないよう，脳血栓の患者であることを十分確認すること

【禁】止血処置困難（頭蓋内出血，喀血，後腹膜出血等），頭蓋内あるいは脊髄の手術・損傷を受けた者（2か月以内），動脈瘤，重篤な意識障害，脳塞栓又はその疑い，デフィブロチドナトリウムを投与中

【併用禁】肝類洞閉塞症候群治療剤〈デフィブロチドナトリウム（デファイテリオ）〉

【重副】重篤な出血，出血性ショック，ショック

3959. その他の酵素製剤

(アルテプラーゼ(遺伝子組換え))

▶アクチバシン注2400万 (生)

Activacin 2,400万I.U./V(溶解液付)

〔協和キリン〕

〔薬価〕140,570.00円/瓶

【効】①虚血性脳血管障害急性期に伴う機能障害の改善(発症後4.5時間以内).②急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解(発症後6時間以内)

【用】(注)①34.8万I.U./kg(0.6mg/kg)静注,上限は3,480万I.U.(60mg)まで.総量の10%は急速投与(1～2分間)し,残りは1時間で.発症後できるだけ早期に投与.添付の溶解液に溶解し,必要に応じて生理食塩液にて希釈.②29万～43.5万I.U./kg(0.5mg/kg～0.75mg/kg)静注,総量の10%は急速投与(1～2分間)し,残りは1時間で.発症後できるだけ早期に投与.添付の溶解液に溶解し,必要に応じて生理食塩液にて希釈

【警告】〈効能共通〉

1.1 本剤の投与により脳出血による死亡例が認められているため,「2.禁忌」及び「8.重要な基本的注意」等に十分留意し,適応患者の選択を慎重に行った上で,本剤投与による頭蓋内出血等の出血性有害事象の発現に十分注意して経過観察を行うこと.

〈虚血性脳血管障害急性期に伴う機能障害の改善(発症後4.5時間以内)〉

1.2 重篤な頭蓋内出血を起こす危険性が高いので,以下の基準を満たす状況下に使用すること.[8.4参照]

随時コンピューター断層撮影(CT)や核磁気共鳴画像(MRI)の撮影が可能な医療施設のSCU,ICUあるいはそれに準ずる体制の整った施設.

頭蓋内出血が認められた場合等の緊急時に,十分な措置が可能な設備及び体制の整った医療施設.

虚血性脳血管障害の診断と治療,CT等画像診断に十分な経験を持つ医師のもとで使用すること.

1.3 胸部大動脈解離の悪化あるいは胸部大動脈瘤破裂を起こし死亡に至った症例が報告されているため,胸痛又は背部痛を伴う,あるいは胸部X線にて縦隔の拡大所見が得られるなど,胸部大動脈解離あるいは胸部大動脈瘤を合併している可能性がある患者では,適応を十分に検討すること

【禁】効能共通:デフィブロチドナトリウム投与中.

虚血性脳血管障害急性期:(1)出血(頭蓋内出血,消化管出血,尿路出血,後腹膜出血,喀血).(2)クモ膜下出血の疑い.(3)脳出血を起こす恐れ.1)収縮期血圧が185mmHg以上又は拡張期血圧が110mmHg以上.2)血糖値が400mg/dLを超える.3)CTで早期虚血性変化が広範(脳実質の吸収値がわずかに低下あるいは脳溝の消失).4)CT(又はMRI)で正中線偏位などの圧排所見.5)頭蓋内出血の既往又は頭蓋内腫瘍,動静脈奇形,動脈瘤などの出血性素因.6)脳梗塞の既往(3か月以内).7)頭蓋内あるいは脊髄の手術又は傷害(3か月以内).(4)出血する恐れ.1)消化管出血又は尿路出血の既往(21日以内).2)大手術後日の浅い患者(14日以内).3)血小板数が100000/mm³以下.(5)経口

抗凝固薬やヘパリンを投与中においては，投与前のプロトロンビン時間-国際標準値（PT-INR）が1.7を超えるか又は活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）が延長．(6) 重篤な肝障害．(7) 急性膵炎．(8) 血糖値が50mg/dL未満．(9) 発症時に痙攣発作．(10) 本剤の成分に対して過敏症，急性心筋梗塞：(1) 出血（頭蓋内出血，消化管出血，尿路出血，後腹膜出血，喀血）．(2) 出血する恐れ．1) 頭蓋内出血の既往又は頭蓋内腫瘍，動静脈奇形，動脈瘤などの出血性素因．2) 脳梗塞の既往（3か月以内）．3) 頭蓋内あるいは脊髄の手術又は傷害（3か月以内）．4) 消化管出血又は尿路出血の既往（21日以内）．5) 大手術後，日の浅い患者（14日以内）．(3) 重篤な高血圧症．(4) 重篤な肝障害．(5) 急性膵炎．(6) 本剤の成分に対して過敏症

【併用禁】デフィブロチドナトリウム（デファイテリオ）

【重副】重篤な出血，出血性脳梗塞，脳梗塞，ショック，アナフィラキシー，心破裂，心タンポナーデ，血管浮腫，重篤な不整脈

（モンテプラーゼ（遺伝子組換え））

▶クリアクター静注用80万 生

Cleactor 80万I.U./V 〔エーザイ〕

〔薬価〕60,414.00円/瓶

【効】①急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解（発症後6時間以内）．②不安定な血行動態を伴う急性肺塞栓症における肺動脈血栓の溶解

【用】(注) ①27,500I.U./kgを静注．②13,750～27,500I.U./kgを静注．1回最大投与量は27,500I.U./kgまで．8万I.U./mLとなるように生理食塩液で溶解し，約80万I.U.（10mL）/分の注入速度で．発症後できるだけ早期に行う

【警告】1.1 本剤の投与により脳出血が発現し，死亡が認められている．[8.3参照]，[11.1.1参照]

1.2 本剤の投与に際しては「2. 禁忌」及び「8. 重要な基本的注意」等に留意し，適用患者の選択及び急性肺塞栓症患者に投与する場合には投与量の選択を慎重に行うこと．また，投与中及び投与後の患者の出血の有無を十分確認するとともに，血液凝固能などの血液検査・臨床症状の観察を頻回に行うこと．[5.2参照]，[8.3.3参照]

【禁】出血（消化管出血，尿路出血，後腹膜出血，頭蓋内出血，喀血），頭蓋内あるいは脊髄の手術又は障害（2か月以内），頭蓋内腫瘍，動静脈奇形，動脈瘤，出血性素因，重篤な高血圧症，デフィブロチドナトリウムを投与中

【併用禁】デフィブロチドナトリウム（デファイテリオ）

【重副】重篤な出血，心破裂，心室中隔穿孔，心タンポナーデ，心室細動，心室頻拍，ショック

396. 糖尿病用剤

3961. スルフォニル尿素系製剤

（グリクラジド）

▶グリミクロン錠40mg 劇

Glimicron 40mg/T 〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕9.30円/T

【効】インスリン非依存型糖尿病（成人型糖尿病）(但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る)

【用】(内) 1日40㎎より開始し，1日1～2回（朝又は朝夕）食前又は食後．維持量は1日40～120㎎であるが，160㎎まで

【警告】重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがある．
用法及び用量，使用上の注意に特に留意すること．[8.3 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，インスリン依存型糖尿病，重篤な肝・腎機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，下痢，嘔吐等の胃腸障害，本剤の成分又はスルホンアミド系薬剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】低血糖，無顆粒球症，肝機能障害，黄疸

……

（グリメピリド）

▶アマリール1㎎錠 劇

Amaryl 1㎎/T 〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

【効】2型糖尿病（但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る）

【用】(内) 1日0.5～1㎎より開始し，1日1～2回朝又は朝夕，食前又は食後．維持量は1日1～4㎎．1日6㎎まで

【警告】重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがある．用法及び用量，使用上の注意に特に留意すること

【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，インスリン依存型糖尿病（若年型糖尿病，ブリットル型糖尿病等），重篤な肝又は腎機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，下痢，嘔吐等の胃腸障害，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分又はスルホンアミド系薬剤に対し過敏症

【重副】低血糖，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，肝機能障害，黄疸，再生不良性貧血

……

3962. ビグアナイド系製剤

（メトホルミン塩酸塩）

▶メトホルミン塩酸塩錠250㎎MT「DSPB」 劇

Metformin hydrochloride 250㎎/T 〔住友ファーマ〕

ハイリスク

〔薬価〕10.40円/T

【効】①2型糖尿病．但し，次記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る．(1) 食事療法・運動療法のみ，(2) 食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発，多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激．ただし，肥満，耐糖能異常，又はインスリン抵抗性のいずれかを呈する患者のみ

【用】(内) ①1日500㎎より開始し，1日2～3回に分割して食直前又は食後．維持量は1日750～1,500㎎．1日2,250㎎まで．10歳以上の小児：1日500㎎より開始し，1日2～3回に分割して食直前又は食後．維持量は1日500～1,500㎎．1日2,000㎎まで．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発：他の排卵誘発薬との併用で，500㎎の1日1回より開始．忍容性を確認しながら増量し，1日投与量として1,500㎎を超えない範囲で，1日2～3回に分割．排卵までに中止．多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激：他の卵巣刺激薬との併用で，500㎎の1日1回経口投与より開始．忍容性を確認しなが

ら増量し，1日投与量として1,500㎎を超えない範囲で，1日2～3回に分割．採卵までに中止

【警告】1.1　重篤な乳酸アシドーシスを起こすことがあり，死亡に至った例も報告されている．乳酸アシドーシスを起こしやすい患者には投与しないこと．［2.1 参照］，［2.3 参照］，［8.1 参照］，［9.2 参照］，［9.3 参照］，［11.1.1 参照］
1.2　腎機能障害又は肝機能障害のある患者，高齢者に投与する場合には，定期的に腎機能や肝機能を確認するなど慎重に投与すること．特に75歳以上の高齢者では，本剤投与の適否を慎重に判断すること．［8.1 参照］，［9.2 参照］，［9.3 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】次に示す状態の患者：乳酸アシドーシスの既往，重度の腎機能障害（eGFR　30mL/min/1.73㎡未満）又は透析患者（腹膜透析を含む），重度の肝機能障害，心血管系，肺機能に高度の障害（ショック，心不全，心筋梗塞，肺塞栓等）及びその他の低酸素血症を伴いやすい状態，過度のアルコール摂取者，脱水症又は脱水状態が懸念される患者（下痢，嘔吐等の胃腸障害，経口摂取が困難等）．重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，栄養不良状態，飢餓状態，衰弱状態，脳下垂体機能不全又は副腎機能不全，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分又はビグアナイド系薬剤に対し過敏症
【併用禁】アルコール（過度の摂取）
【重副】乳酸アシドーシス，低血糖，肝機能障害，黄疸，横紋筋融解症

……

3969. その他の糖尿病用剤

（イプラグリフロジンL－プロリン）

▶スーグラ錠50mg

Suglat 50mg/T　〔アステラス〕
ハイリスク
〔薬価〕162.60円/T
【効】①2型糖尿病．②1型糖尿病
【用】(内) ①イプラグリフロジンとして50㎎を1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合には，経過を十分に観察しながら100㎎1日1回まで増量可．②インスリン製剤との併用において，50㎎を1日1回朝食前又は朝食後に投与．効果不十分な場合には，100㎎1日1回まで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，脱水，ケトアシドーシス，ショック，アナフィラキシー

……

（イメグリミン塩酸塩）

▶ツイミーグ錠500mg

Twymeeg 500㎎/T　〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕34.10円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 1回1000㎎を1日2回朝，夕
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖

……

（エンパグリフロジン）

▶ジャディアンス錠10mg

Jardiance 10㎎/T

〔日本ベーリンガー〕
ハイリスク
〔薬価〕188.90円/T
【効】①2型糖尿病．②慢性心不全．慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．③慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く
【用】(内) ①10㎎を1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合，25㎎1日1回に増量可．②③10㎎を1日1回朝食前又は朝食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，脱水，ケトアシドーシス

(カナグリフロジン水和物)
▶カナグル錠100㎎（院外）
Canaglu 100㎎/T 〔田辺三菱〕
ハイリスク
〔薬価〕149.90円/T
【効】①2型糖尿病．②2型糖尿病を合併する慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く
【用】(内) 100㎎を1日1回朝食前又は朝食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，脱水，ケトアシドーシス，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症

(シタグリプチンリン酸塩水和物)
▶グラクティブ錠25㎎（院外）
Glactiv 25㎎/T 〔小野〕
ハイリスク
〔薬価〕46.20円/T
▶ジャヌビア錠50㎎
Januvia 50㎎/T 〔MSD〕
ハイリスク
〔薬価〕82.10円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 50㎎を1日1回．100㎎1日1回まで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】アナフィラキシー反応，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，低血糖症，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，急性膵炎，間質性肺炎，腸閉塞，横紋筋融解症，血小板減少，類天疱瘡

(ダパグリフロジンプロピレングリコール)
▶フォシーガ錠5㎎（院外）
Forxiga 5㎎/T 〔小野〕
ハイリスク
〔薬価〕163.30円/T
▶フォシーガ錠10㎎
Forxiga 10㎎
ハイリスク
〔薬価〕240.20円/T
【効】①2型糖尿病．②1型糖尿病．③慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．④慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く
【用】(内) ①5㎎を1日1回．効果不十分な場合10㎎を1日1回に増量可．②インスリン製剤との併用において，5㎎を1日1回．効果不十分な場合，10㎎1日1回に増量可．③④10㎎を1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケ

トーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，脱水，ケトアシドーシス

……

（テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物）

▶テネリアOD錠20mg（院外）
Tenelia 20mg/T　〔田辺三菱〕
ハイリスク
〔薬価〕98.30円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 20mgを1日1回．40mg1日1回まで増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，腸閉塞，肝機能障害，間質性肺炎，類天疱瘡，急性膵炎

……

（トレラグリプチンコハク酸塩）

▶ザファテック錠100mg（院外）
Zafatek 100mg/T　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕806.90円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 100mgを1週間に1回
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，類天疱瘡，急性膵炎，腸閉塞

……

（ピオグリタゾン塩酸塩）

▶アクトス錠15
Actos 15mg/T　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕23.80円/T
【効】2型糖尿病．但し，次のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る．①（a）食事療法，運動療法のみ．（b）食事療法，運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．（c）食事療法，運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用．（d）食事療法，運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用．②食事療法，運動療法に加えてインスリン製剤を使用
【用】(内) ①15～30mgを1日1回朝食前又は朝食後．45mgまで．②15mgを1日1回朝食前又は朝食後．30mgまで
【禁】心不全の患者及び心不全の既往歴，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重篤な肝機能障害・腎機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】心不全，浮腫，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症，間質性肺炎，胃潰瘍の再燃

……

（ビルダグリプチン）

▶エクア錠50mg（院外）
Equa 50mg/T　〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕42.70円/T

▶ビルダグリプチン錠50mg「サワイ」㊒
Vildagliptin 50mg/T　〔沢井〕
ハイリスク
〔薬価〕18.40円/T
〔先発品〕エクア錠50mg
【効】2型糖尿病
【用】(内) 50mgを1日2回朝，夕．状態に応じて50mgを1日1回朝も可

【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，1型糖尿病，重度の肝機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】肝炎，肝機能障害，血管浮腫，低血糖，横紋筋融解症，急性膵炎，腸閉塞，間質性肺炎，類天疱瘡

……

（ボグリボース）

▶ベイスンOD錠0.3（院外）

Basen OD 0.3mg/T　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕14.90円/T
【効】①糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）．②耐糖能異常における2型糖尿病の発症抑制（OD錠0.2mgのみ）（但し，食事療法・運動療法を十分に行っても改善されない場合に限る）
【用】（内）①1回0.2mgを1日3回毎食直前．1回量0.3mgまで増量可．②1回0.2mgを1日3回毎食直前
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対する過敏症
【重副】低血糖，腸閉塞，劇症肝炎，重篤な肝機能障害，黄疸，意識障害を伴う高アンモニア血症

……

（ボグリボース）

▶ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」後

Voglibose”TAKEDA TEVA”0.3mg/T　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕ベイスンOD錠0.3
【効】①糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）．②耐糖能異常における2型糖尿病の発症抑制（OD錠0.2mgのみ）（但し，食事療法・運動療法を十分に行っても改善されない場合に限る）
【用】（内）①1回0.2mgを1日3回毎食直前．1回量0.3mgまで増量可．②1回0.2mgを1日3回毎食直前
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対する過敏症
【重副】低血糖，腸閉塞，劇症肝炎，重篤な肝機能障害，黄疸，意識障害を伴う高アンモニア血症

……

（ミグリトール）

▶セイブル錠50mg

Seibule 50mg/T　〔三和化学〕
ハイリスク
〔薬価〕19.50円/T
【効】糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤，ビグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）
【用】（内）1回50mgを1日3回毎食直前．1回量を75mgまで増量可
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重

篤な外傷，本剤の成分に対する過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】低血糖，腸閉塞，肝機能障害，黄疸

（ミチグリニドカルシウム水和物）

▶グルファスト錠5mg
Glufast 5mg/T　〔キッセイ〕
ハイリスク
〔薬価〕11.30円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 1回10mgを1日3回毎食直前
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】心筋梗塞，低血糖，肝機能障害

（リナグリプチン）

▶トラゼンタ錠5mg
Trazenta 5mg/T 〔日本ベーリンガー〕
ハイリスク
〔薬価〕118.90円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 5mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，腸閉塞，肝機能障害，類天疱瘡，間質性肺炎，急性膵炎

（ルセオグリフロジン水和物）

▶ルセフィ錠2.5mg（院外）
Lusefi 2.5mg/T　〔大正製薬〕
ハイリスク
〔薬価〕142.30円/T
【効】2型糖尿病
【用】(内) 2.5mgを1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合5mgを1日1回に増量可
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，脱水，ケトアシドーシス

（レパグリニド）

▶レパグリニド錠0.5mg「サワイ」
後　劇
Repaglinide 0.5mg/T　〔沢井〕
ハイリスク
〔薬価〕12.30円/T
〔先発品〕シュアポスト錠0.5mg
【効】2型糖尿病
【用】(内) 1回0.25mgより開始し，1日3回毎食直前．維持用量は1回0.25～0.5mg，1回量を1mgまで増量可
【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】低血糖，肝機能障害，心筋梗塞

▶エクメット配合錠HD（院外）
劇
EquMet HD 1錠　〔住友ファーマ〕
ハイリスク
〔薬価〕46.50円/T
1錠中：
ビルダグリプチン　50mg
メトホルミン塩酸塩　500mg

▶エクメット配合錠LD（院外）
劇
EquMet LD 1錠
ハイリスク

〔薬価〕47.20円/T

1錠中：	
ビルダグリプチン	50mg
メトホルミン塩酸塩	250mg

【効】2型糖尿病．但し，ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1回1錠（ビルダグリプチン/メトホルミン塩酸塩として50mg/250mg又は50mg/500mg）を1日2回朝，夕

【警告】1.1 重篤な乳酸アシドーシスを起こすことがあり，死亡に至った例も報告されている．乳酸アシドーシスを起こしやすい患者には投与しないこと．[2.2 参照]，[2.4 参照]，[2.5 参照]，[8.2 参照]，[9.2 参照]，[9.3 参照]，[11.1.1 参照]
1.2 腎機能障害又は肝機能障害のある患者，高齢者に投与する場合には，定期的に腎機能や肝機能を確認するなど慎重に投与すること．特に75歳以上の高齢者では，本剤投与の適否を慎重に判断すること．[8.2 参照]，[9.2 参照]，[9.3 参照]，[9.8 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】本剤の成分又はビグアナイド系薬剤に対し過敏症，次に示す状態の患者．(1) 乳酸アシドーシスの既往．(2) 重度の腎機能障害（eGFR 30mL/min/1.73㎡未満）．(3) 透析患者（腹膜透析を含む）．(4) ショック，心不全，心筋梗塞，肺塞栓等心血管系，肺機能に高度の障害のある患者及びその他の低酸素血症を伴いやすい状態．(5) 過度のアルコール摂取者．(6) 脱水症，脱水状態が懸念される下痢，嘔吐等の胃腸障害，経口摂取困難．糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病の患者，重度の肝機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，栄養不良状態，飢餓状態，衰弱状態，脳下垂体機能不全又は副腎機能不全，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】アルコール（過度の摂取）

【重副】乳酸アシドーシス，肝炎，肝機能障害，黄疸，血管浮腫，低血糖，横紋筋融解症，急性膵炎，腸閉塞，間質性肺炎，類天疱瘡

▶カナリア配合錠（院外）

Canalia 1錠　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕208.50円/T

1錠中：	
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	31mg
（テネリグリプチンとして20mg）	
カナグリフロジン水和物	102mg
（カナグリフロジンとして100mg）	

【効】2型糖尿病．但し，テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠を朝食前又は朝食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷

【重副】低血糖，脱水，ケトアシドーシス，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，腸閉塞，肝機能障害，間質性肺炎，類天疱瘡，急性膵炎

▶グルベス配合錠（院外）

Glubes 1錠　〔キッセイ〕

ハイリスク

〔薬価〕25.80円/T

1錠中：
ミチグリニドカルシウム水和物10mg
ボグリボース 0.2mg

【効】2型糖尿病．但し，ミチグリニドカルシウム水和物及びボグリボースの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1回1錠を1日3回毎食直前

【禁】重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】心筋梗塞，低血糖，腸閉塞，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，意識障害

▶スージャヌ配合錠（院外）

Sujanu 1錠 〔アステラス〕

ハイリスク

〔薬価〕178.80円/T

1錠中：
シタグリプチンとして 50mg
イプラグリフロジンとして 50mg

【効】2型糖尿病．但し，シタグリプチンリン酸塩水和物及びイプラグリフロジン L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠（シタグリプチン/イプラグリフロジンとして50mg/50mg）を朝食前又は朝食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷

【重副】低血糖，ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，急性膵炎，間質性肺炎，腸閉塞，横紋筋融解症，血小板減少，類天疱瘡，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，脱水，ケトアシドーシス

▶ゾルトファイ配合注フレックスタッチ 劇

Xultophy 〔ノボノルディスク〕

ハイリスク

〔薬価〕4,207.00円/キット

1筒中：
インスリン デグルデク（遺伝子組換え） 300単位（1800nmol）
リラグルチド（遺伝子組換え） 10.8mg

【効】インスリン療法が適応となる2型糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回10ドーズ（インスリン デグルデク/リラグルチドとして10単位/0.36mg）を皮下注．1日50ドーズ（インスリン デグルデク/リラグルチドとして50単位/1.8mg）まで．注射時刻は原則として毎日一定とする．本剤の用量単位である1ドーズには，インスリン デグルデク1単位及びリラグルチド0.036mgが含まれる

【禁】本剤の成分に対し過敏症，低血糖症状，糖尿病性ケトアシドーシス，糖尿病性昏睡，1型糖尿病患者，重症感染症，手術等の緊急の場合

【重副】低血糖，アナフィラキシーショック，膵炎，腸閉塞，胆嚢炎，胆管炎，胆汁うっ滞性黄疸

▶トラディアンス配合錠AP（院外）

Tradiance 1錠 〔日本ベーリンガー〕

ハイリスク

〔薬価〕235.80円/T

1錠中：
エンパグリフロジン 10mg

リナグリプチン　5mg

【効】2型糖尿病．但し，エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る
【用】(内) 1日1回1錠（エンパグリフロジン/リナグリプチンとして10mg/5mg）を朝食前又は朝食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重症感染症，手術前後，重篤な外傷
【重副】低血糖，脱水，ケトアシドーシス，腎盂腎炎，外陰部及び会陰部の壊死性筋膜炎（フルニエ壊疽），敗血症，腸閉塞，肝機能障害，類天疱瘡，間質性肺炎，急性膵炎

……

▶リオベル配合錠LD（院外）

Liovel 1錠　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕132.10円/T

1錠中：
アログリプチン安息香酸塩　34mg
（アログリプチンとして25mg）
ピオグリタゾン塩酸塩　16.53mg
（ピオグリタゾンとして15mg）

【効】2型糖尿病．但し，アログリプチン安息香酸塩及びピオグリタゾン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る
【用】(内) 1日1回1錠を朝食前又は朝食後
【禁】心不全及び心不全の既往歴，重症ケトーシス，糖尿病性昏睡又は前昏睡，1型糖尿病，重篤な肝機能障害，重篤な腎機能障害，重症感染症，手術前後，重篤な外傷のある患者，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】心不全，浮腫，肝機能障害，黄疸，低血糖，横紋筋融解症，間質性肺炎，急性膵炎，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，腸閉塞，類天疱瘡，胃潰瘍の再燃

……

399. 他に分類されない代謝性医薬品

3992. アデノシン製剤

（アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物）

▶アデホスコーワ顆粒10%

Adetphos 10%1g/包　〔興和〕
〔薬価〕15.50円/g
【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．心不全．調節性眼精疲労における調節機能の安定化．消化管機能低下のみられる慢性胃炎．②メニエール病及び内耳障害に基づくめまい
【用】(内) ①1回40～60mgを1日3回．②1回100mgを1日3回

……

（アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物）

▶ATP注20mg「イセイ」後

ATP 20mg2mL/A　〔日医工〕
〔薬価〕61.00円/A
〔先発品〕アデホス－Lコーワ注20mg
【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．②心不全，筋ジストロフィー症及びその類縁疾患，急性灰白髄炎，脳性小児麻痺（弛緩型），進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患，調節性眼精疲労における調節機能の安定化，耳鳴・難聴，消化管機能低下のみられる慢性胃炎，慢性肝疾患における肝機能の改善
【用】(注) 静注：1回5～40mgを1日1～2回，等張ないし高張ブドウ糖注射液

に溶解して，徐々に静注．点滴静注：1回40～80mgを1日1回，5%ブドウ糖注射液200～500mLに溶解し，30～60分かけて点滴静注．筋注又は皮下注：1回5～40mgを1日1～2回
【禁】脳出血直後
【重副】ショック様症状

3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品

（アザチオプリン）

▶イムラン錠50mg

Imuran 50mg/T　〔サンド〕

ハイリスク

〔薬価〕69.00円/T
【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，心移植，肺移植．③ステロイド依存性のクローン病の寛解導入及び寛解維持並びにステロイド依存性の潰瘍性大腸炎の寛解維持．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），全身性エリテマトーデス（SLE），多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患．⑤自己免疫性肝炎
【用】(内) 次記量を1日量として投与（成人及び小児）：①初期量：2～3mg/kg，維持量：0.5～1mg/kg．②初期量：2～3mg/kg，維持量：1～2mg/kg．③⑤1～2mg/kg（成人には50～100mg）．④成人及び小児：1日量として1～2mg/kg．1日量として3mg/kgまで

【警告】1.1　臓器移植における本剤の投与は，免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行うこと．
1.2　治療抵抗性のリウマチ性疾患に本剤を投与する場合には，緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と治療抵抗性のリウマチ性疾患治療の経験を持つ医師のもとで行うこと

【禁】本剤の成分又はメルカプトプリンに対し過敏症，白血球数3000/㎣以下，フェブキソスタット又はトピロキソスタットを投与中，生ワクチンを接種しない
【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，経口生ポリオワクチン，乾燥BCG等），フェブキソスタット（フェブリク），トピロキソスタット（トピロリック，ウリアデック）
【重副】血液障害，ショック様症状，肝機能障害，黄疸，悪性新生物，感染症，間質性肺炎，重度の下痢，進行性多巣性白質脳症（PML）

（アダリムマブ（遺伝子組換え））

▶アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ0.4mL「第一三共」(院外)

後　劇 生

Adalimumab BS 20mg0.4mL/筒　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕12,853.00円/筒
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎
【用】(注) 体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤投与により，結核，肺

炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発生もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.5 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も認められている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発生もしくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.4 参照］

1.4 本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］，［5.6 参照］，［5.7 参照］，［5.8 参照］，［5.9 参照］，［5.11 参照］

〈関節リウマチを除く効能〉

1.5 本剤の治療を行う前に，適応疾患の既存治療を十分勘案すること．［5.2 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］，［5.6 参照］，［5.7 参照］，［5.9 参照］，［5.11 参照］

〈関節リウマチ〉

1.6 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］

〈尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱

性乾癬〉
1.7　本剤の副作用への対応について十分な知識を有する医師との連携のもと使用すること．［5.2 参照］
〈非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎〉
1.8　本剤について十分な知識をもつ内科等の医師と診断及び治療に対して十分な連携をとり使用すること．［5.11 参照］

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】重篤な感染症，結核，ループス様症候群，脱髄疾患，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害，間質性肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全

……

（アダリムマブ（遺伝子組換え））

▶アダリムマブBS皮下注40mgペン0.8mL「第一三共」（院外）

後　劇生

Adalimumab BS 40mg0.8mL/キット
〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕18,636.00円/キット

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．既存治療で効果不十分な次記疾患（②～⑦）：②尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬．③強直性脊椎炎．④X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．⑤多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．⑥腸管型ベーチェット病．⑦非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑧中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑨中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（注）①40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．②初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合には1回80mgまで増量可．③40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．④40mgを2週に1回，皮下注．⑤体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注．⑥初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑦初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑧初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgに増量可．⑨初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注可

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発生もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与におい

て，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.5 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も認められている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発生もしくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.4 参照］

1.4 本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］，［5.6 参照］，［5.7 参照］，［5.8 参照］，［5.9 参照］，［5.11 参照］

〈関節リウマチを除く効能〉

1.5 本剤の治療を行う前に，適応疾患の既存治療を十分勘案すること．［5.2 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］，［5.6 参照］，［5.7 参照］，［5.9 参照］，［5.11 参照］

〈関節リウマチ〉

1.6 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］

〈尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬〉

1.7 本剤の副作用への対応について十分な知識を有する医師との連携のもと使用すること．［5.2 参照］

〈非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎〉

1.8 本剤について十分な知識をもつ内科等の医師と診断及び治療に対して十分な連携をとり使用すること．［5.11 参照］

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動

性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】重篤な感染症，結核，ループス様症候群，脱髄疾患，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害，間質性肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全

……

（アダリムマブ（遺伝子組換え））

▶ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL（院外） 劇 生

Humira 40mg0.4mL/筒　〔エーザイ〕

ハイリスク

〔薬価〕49,726.00円/筒

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②化膿性汗腺炎．③壊疽性膿皮症．既存治療で効果不十分な次記疾患（④～⑨）：④尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，⑤強直性脊椎炎，⑥多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，⑦腸管型ベーチェット病，⑧非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑨X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．⑩中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る．⑪中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①40mgを2週に1回皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．②初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注，初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．③初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回，皮下注．④初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑤40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑥体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注．⑦初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑧初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑨40mgを2週に1回，皮下注．⑩初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgまで．⑪初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注も可能．小児：体重40kg以上の場合は，初回に160mgを，初回投与1週間後及び2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．体重25kg以上40kg未満の場合は，初回に80mgを，初回投与1週間後及び2週間後に40mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを毎週1回又は40mgを2週に1回，皮下注．体重15kg以上25kg未満の場合は，初回に40mgを，初回投与1週間後及び2週間後に20mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを2週に1回，皮下注

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発生もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の

発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.5 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も認められている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発生もしくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.4 参照］，［11.1.4 参照］

1.4 本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］，［5.3 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］，［5.7 参照］，［5.8 参照］，［5.9 参照］，［5.10 参照］，［5.11 参照］，［5.12 参照］，［5.14 参照］

〈関節リウマチを除く効能〉

1.5 本剤の治療を行う前に，適応疾患の既存治療を十分勘案すること．［5.2 参照］，［5.5 参照］，［5.7 参照］，［5.8 参照］，［5.9 参照］，［5.10 参照］，［5.11 参照］，［5.12 参照］，［5.14 参照］

〈関節リウマチ〉

1.6 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］

〈尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬〉

1.7 本剤の副作用への対応につい

て十分な知識を有する医師との連携のもと使用すること．[5.5 参照]
〈非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎〉
1.8　本剤について十分な知識をもつ内科等の医師と診断及び治療に対して十分な連携をとり使用すること．[5.14 参照]

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全の患者

【重副】重篤な感染症，結核，ループス様症候群，脱髄疾患，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害，間質性肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全

……

（アニフロルマブ（遺伝子組換え））

▶サフネロー点滴静注300mg 劇生
Saphnelo 300mg2mL/V
〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕96,068.00円/瓶
【効】既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス
【用】(注) 300mgを4週間ごとに30分以上かけて点滴静注

【警告】1.1　本剤は，肺炎，敗血症，結核等の感染症を含む緊急時に十分に措置できる医療施設において，本剤についての十分な知識と全身性エリテマトーデス治療の十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．本剤は呼吸器感染や帯状疱疹（播種性帯状疱疹を含む）等の感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある（潜在性結核を含む）．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療を開始すること．[1.2 参照]，[2.2 参照]，[8.2 参照]，[8.3 参照]，[8.5 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.2 参照]，[15.1.1 参照]
1.2　致死的な肺炎を含む感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．[1.1 参照]，[2.2 参照]，[8.2 参照]，[9.1.1 参照]，[11.1.2 参照]
1.3　全身性エリテマトーデス患者では，本剤の治療を行う前に，ステロイド，免疫抑制薬等の全身性エリテマトーデス治療薬の使用を十分勘案すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症，活動性結核

……

（アバコパン）

▶タブネオスカプセル10mg（試用）
Tavneos 10mg/cap　〔キッセイ〕
〔薬価〕1,403.90円/cap
【効】顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症
【用】(内) 1回30mgを1日2回朝夕食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，重篤な感染症

……

（アバタセプト（遺伝子組換え））

▶オレンシア点滴静注用250mg 劇 生

Orencia 250mg/V（調製専用シリンジ付き）　〔ブリストル・マイヤーズ〕

ハイリスク

〔薬価〕54,444.00円/瓶

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎

【用】(注) ①次記の用量を1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，4週に投与し，以後4週間の間隔で投与．体重60kg未満：500mg．体重60kg以上100kg以下：750mg．体重100kgを超える：1g．②1回10mg/kg点滴静注．初回投与後，2週，4週に投与，以後4週間の間隔で投与．体重75kg以上100kg以下の場合1回750mg，体重100kgを超える場合は1回1g

【警告】1.1　本剤を投与された患者に，重篤な感染症等があらわれることがある．敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意すること．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び医師のもとで投与し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，担当医に連絡するよう患者に注意を与えること．［2.2 参照］［8.2.1 参照］［8.3 参照］［9.1.1 参照］［9.1.3 参照］［11.1.1 参照］［15.1.6 参照］

1.2　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症，間質性肺炎

……

（アバタセプト（遺伝子組換え））

▶オレンシア皮下注125mgオートインジェクター 1mL 劇 生

Orencia 125mg1mL/キット　〔小野〕

ハイリスク

〔薬価〕28,547.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】(注) 投与初日に負荷投与としてアバタセプト（遺伝子組換え）点滴静注用製剤の点滴静注を行った後，同日中に本剤125mgの皮下注を行い，その後，本剤125mgを週1回，皮下注．本剤125mgの週1回皮下注から開始することも可

【警告】1.1　本剤を投与された患者に，重篤な感染症等があらわれることがある．敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意すること．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発

現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，担当医に連絡するよう患者に注意を与えること．［2.2 参照］［8.2.1 参照］［8.3 参照］［9.1.1 参照］［9.1.3 参照］［11.1.1 参照］［15.1.6 参照］
1.2　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症，間質性肺炎

……

（アプレミラスト）

▶オテズラ錠10mg（院外） 劇
Otezla 10mg/T　〔アムジェン〕
〔薬価〕329.90円/T

▶オテズラ錠20mg（院外） 劇
Otezla 20mg/T
〔薬価〕659.70円/T

▶オテズラ錠30mg（院外） 劇
Otezla 30mg/T
〔薬価〕989.60円/T
【効】局所療法で効果不十分な尋常性乾癬，乾癬性関節炎，局所療法で効果不十分な掌蹠膿疱症，局所療法で効果不十分なベーチェット病による口腔潰瘍
【用】(内) 1日目：朝10mg．2日目：朝夕10mg．3日目：朝10mg，夕20mg．4日目：朝夕20mg．5日目：朝20mg，夕30mg．6日目以降1回30mgを1日2回，朝夕
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症，重度の下痢

……

（アレンドロン酸ナトリウム水和物）

▶ボナロン錠35mg（院外） 劇
Bonalon 35mg/T　〔帝人〕
〔薬価〕218.90円/T

▶ボナロン経口ゼリー 35mg 劇
Bonalon 35mg2g/包
〔薬価〕590.30円/包
【効】骨粗鬆症
【用】(内) 35mgを1週間に1回，朝起床時に水約180mLとともに，服用後少なくとも30分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける
【禁】食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害，30分以上上体を起こしていることや立っていることのできない患者，本剤の成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症
【重副】食道・口腔内障害，胃・十二指腸障害，肝機能障害，黄疸，低カルシウム血症，TEN，Stevens-Johnson症候群，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折

……

（アレンドロン酸ナトリウム水和物）

▶ボナロン点滴静注バッグ900μg 劇

Bonalon 900μg100mL/袋 〔帝人〕

〔薬価〕3,384.00円/袋

【効】骨粗鬆症

【用】(注) 4週に1回900μgを30分以上かけて点滴静注

【禁】本剤の成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症

【重副】肝機能障害，黄疸，低カルシウム血症，TEN，Stevens-Johnson症候群，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折

……

（イキセキズマブ（遺伝子組換え））

▶トルツ皮下注80mgオートインジェクター 劇生

Taltz 80mg1mL/筒

〔日本イーライリリー〕

〔薬価〕148,952.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎

【用】(注) ①初回に160mg，2週後から12週後までは1回80mgを2週間隔，以降は1回80mgを4週間隔で皮下注．12週時点で効果不十分な場合には，1回80mgを2週間隔で皮下注できる．②1回80mgを4週間隔で皮下注

【警告】1.1 本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．
本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことを含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．[2.2 参照]，[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.5 参照]，[9.1.2 参照]，[15.1.2 参照]
1.2 重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．[2.1 参照]，[9.1.1 参照]，[11.1.1 参照]
1.3 本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．[5.1 参照]，[5.2 参照]，[5.3 参照]

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症反応，好中球数減少，炎症性腸疾患，間質性肺炎

……

（イグラチモド）

▶イグラチモド錠25mg「あゆみ」 後 劇

Iguratimod 25mg/T 〔あゆみ〕

ハイリスク

〔薬価〕37.40円/T

〔先発品〕ケアラム錠25mg
【効】関節リウマチ
【用】(内) 1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上投与し，それ以降，1回25mgを1日2回（朝食後，夕食後）に増量

【警告】海外の臨床試験において，1日125mgを投与した症例で致命的な転帰に至った汎血球減少症が認められている．本剤は緊急時に十分な措置が可能な医療施設において，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，重篤な肝障害，消化性潰瘍，本剤の成分に対し過敏症，ワルファリン投与中
【併用禁】ワルファリン（ワーファリン等）
【重副】肝機能障害，黄疸，汎血球減少症，無顆粒球症，白血球減少，消化性潰瘍，間質性肺炎，感染症

……

（イバンドロン酸ナトリウム水和物）

▶ボンビバ錠100mg（院外） (劇)
Bonviva 100mg/T 〔大正製薬〕
〔薬価〕1,557.80円/T
【効】骨粗鬆症
【用】(内) 100mgを1か月に1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに投与．服用後少なくとも60分は横にならず，飲食（水を除く）及び他の薬剤の経口摂取を避ける
【禁】食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害，服用時に立位又は坐位を60分以上保てない，本剤の成分又は他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】上部消化管障害，アナフィラキシーショック，アナフィラキシー反応，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，低カルシウム血症

……

（イバンドロン酸ナトリウム水和物）

▶ボンビバ静注1mgシリンジ (劇)
Bonviva 1mg1mL/筒 〔大正製薬〕
〔薬価〕3,293.00円/筒
【効】骨粗鬆症
【用】(注) イバンドロン酸として1mgを1か月に1回，静注
【禁】本剤の成分又は他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー反応，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，低カルシウム血症

……

（ウパダシチニブ水和物）

▶リンヴォック錠7.5mg (劇)
Rinvoq 7.5mg/T 〔アッヴィ〕
（ハイリスク）
〔薬価〕2,205.40円/T

▶リンヴォック錠15mg (劇)
Rinvoq 15mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕4,325.80円/T
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②乾癬性関節炎，③X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎，④強直性脊椎炎，⑤巨細胞性動脈炎，⑥アトピー性皮膚炎，⑦中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），⑧中等症から重症の活

動期クローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) ①15mgを1日1回．患者の状態に応じて7.5mgを1日1回投与することができる．②③④⑤15mgを1日1回．⑥成人及び12歳以上かつ体重30kg以上の小児に15mgを1日1回．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる．⑦45mgを1日1回8週間投与．効果不十分な場合はさらに8週間投与することができる．維持療法では，15mgを1日1回．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる．⑧導入療法では，45mgを1日1回12週間経口投与．維持療法では，15mgを1日1回経口投与．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等や悪性腫瘍の発現が報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．

また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致死的な経過をたどった症例が報告されているので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用すること．また，本剤投与後に有害事象が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［2.2 参照］，［2.3 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］，［15.1.2 参照］，［15.1.3 参照］，［15.1.4 参照］，［15.1.5 参照］，［15.1.6 参照］，［15.1.7 参照］，［15.1.8 参照］，［15.1.9 参照］，［15.1.10 参照］，［15.1.11 参照］，［15.1.12 参照］，［15.1.13 参照］，［15.1.14 参照］，［15.1.15 参照］，［15.1.16 参照］，［15.1.17 参照］

1.2　感染症

1.2.1　重篤な感染症

肺炎，敗血症，真菌感染症を含む日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意すること．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.3 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］，［15.1.3 参照］，［15.1.5 参照］，［15.1.7 参照］，［15.1.9 参照］，［15.1.11 参照］，［15.1.13 参照］，［15.1.15 参照］

1.2.2　結核

肺外結核（泌尿生殖器，リンパ節等）を含む結核が報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロンγ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤投与前に適切な抗結核薬を投与すること．ツ

ベルクリン反応検査等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.3 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．

〈関節リウマチ〉

1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］

〈乾癬性関節炎〉

1.5　本剤の治療を開始する前に，既存の全身治療の適用を十分に勘案すること．［5.2 参照］

〈X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎，強直性脊椎炎，巨細胞性動脈炎〉

1.6　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.3 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］

〈潰瘍性大腸炎〉

1.7　本剤の治療を行う前に，既存治療薬（5-アミノサリチル酸製剤，ステロイド，免疫調節薬又は生物製剤）の使用を十分勘案すること．［5.9 参照］

〈クローン病〉

1.8　本剤の治療を行う前に，栄養療法，既存治療薬（ステロイド，免疫調節薬又は生物製剤）の使用を十分勘案すること．［5.10 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，重度の肝機能障害を有する患者，好中球数が1000/mm^{3}未満，リンパ球数が500/mm^{3}未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】感染症，消化管穿孔，好中球減少，リンパ球減少，ヘモグロビン減少，肝機能障害，間質性肺炎，静脈血栓塞栓症，動脈血栓塞栓症，重篤な過敏症

……

（ウリナスタチン）

▶ミラクリッド注射液5万単位 生

Miraclid 50,000単位1mL/A　〔持田〕

〔薬価〕824.00円/A

【効】①急性膵炎（外傷性，術後及びERCP後の急性膵炎を含む）．慢性再発性膵炎の急性増悪期．②急性循環不全（出血性ショック，細菌性ショック，外傷性ショック，熱傷性ショック）

【用】（注）①初期1回2.5万～5万単位を500mLの輸液で希釈し，1回1～2時間かけて1日1～3回点滴静注．②1回10万単位を500mLの輸液で希釈し，1回1～2時間かけて1日1～3回点滴静注，又は1回10万単位を1日1～3回緩徐に静注

【警告】本剤の投与は緊急時に十分対応できる医療施設において，患者の状態を観察しながら行うこと

【禁】ウリナスタチン製剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシーショック，白血球減少

……

（エタネルセプト（遺伝子組換え））

▶エンブレル皮下注25mgクリックワイズ用0.5mL（試用） 劇 生

Enbrel 25mg0.5mL/カセット　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕9,438.00円/カセット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】（注）1日1回10～25mg，週2回皮

下注又は1日1回25～50㎎，週1回皮下注

【警告】1.1　本剤投与により，結核，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること．
また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.3 参照］，［2.5 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.4 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.5 参照］，［15.1.6 参照］，［15.1.8 参照］，［15.1.9 参照］，［15.1.10 参照］
1.2　感染症
1.2.1　重篤な感染症
敗血症，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.6 参照］
1.2.2　結核
播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．
また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与すること．
ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［2.3 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.2 参照］
1.3　脱髄疾患の臨床症状・画像診断上の悪化が，本剤を含むTNF抑制作用を有する薬剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［2.5 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.5 参照］
1.4　本剤の治療を行う前に，非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】敗血症又はそのリスクを有する患

者，重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】重篤な感染症，結核，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害，脱髄疾患，間質性肺炎，抗dsDNA抗体の陽性化を伴うループス様症候群，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，抗好中球細胞質抗体（ANCA）陽性血管炎，急性腎障害，ネフローゼ症候群，心不全

……

（エタネルセプト（遺伝子組換え））

▶エンブレル皮下注50㎎ペン 1.0mL 劇生

Enbrel 50㎎1.0mL/キット 〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕16,786.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】（注）1日1回10～25㎎，週2回皮下注又は1日1回25～50㎎，週1回皮下注

【警告】1.1 本剤投与により，結核，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること．
また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.3 参照］，［2.5 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.5 参照］，［15.1.6 参照］，［15.1.8 参照］，［15.1.9 参照］，［15.1.10 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.6 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，死亡例も報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．［1.1 参照］，［2.3 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］
また，結核の既感染者には，抗結核薬の投与をした上で，本剤を投与す

ること．
ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．
1.3　脱髄疾患の臨床症状・画像診断上の悪化が，本剤を含むTNF抑制作用を有する薬剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.5 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.5 参照］
1.4　本剤の治療を行う前に，非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】敗血症又はそのリスクを有する患者，重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】重篤な感染症，結核，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害，脱髄疾患，間質性肺炎，抗dsDNA抗体の陽性化を伴うループス様症候群，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，抗好中球細胞質抗体（ANCA）陽性血管炎，急性腎障害，ネフローゼ症候群，心不全

……

（エテルカルセチド塩酸塩）

▶パーサビブ静注透析用シリンジ2.5mg 劇
Parsabiv 2.5mg/筒　〔小野〕
〔薬価〕761.00円/筒

▶パーサビブ静注透析用シリンジ5mg 劇
Parsabiv 5mg/筒
〔薬価〕1,097.00円/筒

▶パーサビブ静注透析用シリンジ10mg 劇
Parsabiv 10mg/筒
〔薬価〕1,587.00円/筒

【効】血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】(注) 1回5mgを開始用量とし，週3回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1回2.5～15mgの範囲内で適宜用量を調整し，週3回，透析終了時の返血時に投与

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】低カルシウム血症，血中カルシウム減少，心不全の増悪，QT延長

……

（エナロデュスタット）

▶エナロイ錠2mg（院外） 劇
Enaroy 2mg/T　〔鳥居〕
〔薬価〕246.10円/T

【効】腎性貧血

【用】(内) 保存期慢性腎臓病患者及び腹膜透析患者：1回2mgを開始用量とし，1日1回食前又は就寝前．最高用量は1回8mg．血液透析患者：1回4mgを開始用量とし，1日1回食前又は就寝前．最高用量は1回8mg

【警告】本剤投与中に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の重篤な血栓塞栓症があらわれ，死亡に至るおそれがある．本剤の投与開始前に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の合併症及び既往歴の有無等を含めた血栓塞栓症のリスクを評価した上で，本剤の投与の可否を慎重に判断すること．ま

た，本剤投与中は，患者の状態を十分に観察し，血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．血栓塞栓症が疑われる症状があらわれた場合には，速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること．［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】血栓塞栓症

……

（エパルレスタット）

▶キネダック錠50mg

Kinedak 50mg/T　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕28.20円/T

【効】糖尿病性末梢神経障害に伴う自覚症状（しびれ感，疼痛），振動覚異常，心拍変動異常の改善（糖化ヘモグロビンが高値を示す場合）

【用】〈内〉1回50mgを1日3回毎食前

【重副】血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全

……

（エポエチンアルファ（遺伝子組換え））

▶エスポー皮下用24000シリンジ 劇生

Espo 24,000I.U.0.5mL/筒

〔協和キリン〕

〔薬価〕11,772.00円/筒

【効】①腎性貧血．②貯血量が800mL以上で1週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血

【用】〈注〉①投与初期は，1回6000I.U.を週1回皮下注．貧血改善効果が得られたら，維持量として，1回6000～12000I.U.を2週に1回皮下注．小児には1回100I.U./kgを週1回皮下注．貧血改善効果の目標値は，ヘモグロビン濃度で10g/dL（ヘマトクリット値で30%）前後．②ヘモグロビン濃度が13g/dL未満の患者には初回採血1週間前から，ヘモグロビン濃度が13～14g/dLの患者には初回採血後より，1回24000I.U.を最終採血まで週1回皮下注．初回採血は，800mL貯血の場合は手術2週間前，1200mL貯血の場合は手術3週間前を目安

【禁】本剤の成分又は他のエリスロポエチン製剤・ダルベポエチン　アルファ製剤に過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，高血圧性脳症，脳出血，心筋梗塞，肺梗塞，脳梗塞，赤芽球癆，肝機能障害，黄疸

……

（エポエチンベータペゴル（遺伝子組換え））

▶ミルセラ注シリンジ25μg 劇生

Mircera 25μg0.3mL/筒　〔中外〕

〔薬価〕4,197.00円/筒

▶ミルセラ注シリンジ50μg 劇生

Mircera 50μg0.3mL/筒

〔薬価〕7,075.00円/筒

▶ミルセラ注シリンジ100μg 劇生

Mircera 100μg0.3mL/筒

〔薬価〕11,392.00円/筒

▶ミルセラ注シリンジ150μg 劇生

Mircera 150μg0.3mL/筒

〔薬価〕15,202.00円/筒

▶ミルセラ注シリンジ200μg 劇生

Mircera 200μg0.3mL/筒

〔薬価〕19,019.00円/筒

▶ミルセラ注シリンジ250μg 劇生

Mircera 250μg0.3mL/筒

〔薬価〕23,094.00円/筒

【効】腎性貧血

【用】〈注〉〈血液透析患者〉(1) 初回用量：1回50μgを2週に1回静注．(2) エリスロポエチン（エポエチンアルファ

（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回静注．（3）維持用量：貧血改善効果が得られたら，1回25～250μgを4週に1回静注．いずれの場合も1回250μgまで
〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉（1）初回用量：1回25μgを2週に1回皮下又は静注．（2）エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回皮下又は静注．（3）維持用量：貧血改善効果が得られたら，1回25～250μgを4週に1回皮下又は静注．いずれの場合も1回250μgまで
【禁】本剤の成分又はエリスロポエチン製剤・ダルベポエチン　アルファ製剤に過敏症
【重副】脳出血，心筋梗塞，高血圧性脳症，ショック，アナフィラキシー，赤芽球癆，肺梗塞，脳梗塞，肝機能障害
……

（エボカルセト）
▶オルケディア錠1mg　劇
Orkedia 1mg/T　〔協和キリン〕
〔薬価〕271.90円/T
【効】①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌，副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症
【用】（内）①1回1mgを開始用量とし，1日1回．患者の状態に応じて開始用量として1日1回2mg可能．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1日1回1～8mgの間で適宜用量を調整し，効果不十分な場合には適宜用量を調整し，1日1回12mgまで．②1回2mgを開始用量とし，1日1回．患者の血清カルシウム濃度に応じて開始用量として1回2mgを1日2回可能．以後は，患者の血清カルシウム濃度により投与量及び投与回数を適宜増減するが，投与量は1回6mgまで，投与回数は1日4回まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】低カルシウム血症，QT延長
……

（エルカトニン）
▶エルシトニン注40単位　劇
Elcitonin 40単位/A　〔旭化成〕
〔薬価〕405.00円/A
【効】①高カルシウム血症．②骨ページェット病
【用】（注）①1回40エルカトニン単位を1日2回朝晩に筋注又は点滴静注．点滴静注においては希釈後速やかに使用し，1～2時間かけて注入．②1回40エルカトニン単位を1日1回筋注
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊娠末期
【重副】ショック，アナフィラキシー，テタニー，喘息発作，肝機能障害，黄疸
……

（オザグレルナトリウム）
▶オザグレルNa注射用20mg「SW」　後
Ozagrel sodium 20mg/V　〔沢井〕
〔薬価〕183.00円/瓶
【効】①クモ膜下出血術後の脳血管攣縮およびこれに伴う脳虚血症状の改善．②脳血栓症（急性期）に伴う運動障害の改善
【用】（注）①1日量80mgを適当量の電解

質液又は糖液に溶解し，24時間かけて持続静注．クモ膜下出血術後早期に開始し，2週間持続投与することが望ましい．②1回量80mgを適当量の電解質液又は糖液に溶解し，2時間かけて1日朝夕2回の持続静注を約2週間行う

【禁】出血している患者（出血性脳梗塞，硬膜外出血，脳内出血又は原発性脳室内出血を合併），重篤な意識障害を伴う大梗塞，脳塞栓症，本剤の成分に対し過敏症

【重副】出血，ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，血小板減少，白血球減少，顆粒球減少，腎機能障害

……

（オゾラリズマブ（遺伝子組換え））

▶ナノゾラ皮下注30mgシリンジ

劇生

Nanozora 30mg0.375mL/筒〔大正製薬〕

ハイリスク

〔薬価〕111,422.00円/筒

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ

【用】（注）1回30mgを4週間の間隔で皮下注

【警告】1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発生もしくは悪化等があらわれることがあり，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設において医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.5 参照］，［15.1.3 参照］

1.2　感染症

1.2.1　重篤な感染症

肺炎，敗血症，日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2.2　結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節）を含む結核が発症し，死亡例も報告されている．本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後に活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.3　脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発生もしくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤であらわれることがある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を含むこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.5 参照］
1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と関節リウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．［5.1 参照］］

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】重篤な感染症，結核，ループス様症候群，間質性肺炎，脱髄疾患，重篤なアレルギー反応，重篤な血液障害

……

（カモスタットメシル酸塩）

▶フオイパン錠100mg

Foipan 100mg/T　〔小野〕

【薬価】9.90円/T

【効】①慢性膵炎における急性症状の緩解．②術後逆流性食道炎

【用】（内）①1日量600mgを3回に分割．②1日量300mgを3回に分割し食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少，肝機能障害，黄疸，高カリウム血症

……

（グセルクマブ（遺伝子組換え））

▶トレムフィア点滴静注200mg（試用）　劇生

Tremfya 200mg20mL/V　〔ヤンセン〕

【薬価】253,045.00円/瓶

【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（注）1回200mgを初回，4週後，8週後に点滴静注

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2　参　照］，［11.1.1　参　照］，［15.1.2 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候

又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
〈潰瘍性大腸炎〉
1.3　本剤の治療を開始する前に，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.1 参照］
〈クローン病〉
1.4　本剤の治療を開始する前に，栄養療法，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.2 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（グセルクマブ（遺伝子組換え））

▶トレムフィア皮下注100mgシリンジ（試用） 劇生
Tremfya 100mg/筒　〔ヤンセン〕
〔薬価〕325,040.00円/筒
【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，掌蹠膿疱症．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．③中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】（注）①1回100mgを初回，4週後，以降8週間隔で皮下注．②点滴静注製剤による導入療法終了8週後から，1回100mgを8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，点滴静注製剤による導入療法終了4週後以降に，1回200mgを4週間隔で皮下注も可．③1回400mgを初回，4週後，8週後に皮下注．グセルクマブ製剤（点滴静注又は皮下注）の投与開始16週後から，1回100mgを8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，グセルクマブ製剤の投与開始12週後以降に，1回200mgを4週間隔で皮下注も可
【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］［2.2 参照］［8.1 参照］［8.2 参照］［8.5 参照］［9.1.1 参照］［9.1.2 参照］［11.1.1 参照］［15.1.3 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］［8.1 参照］［9.1.1 参照］［11.1.1 参照］
〈尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症〉
1.3　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の全身療法（生物製剤を除く）の適用を十分に勘案すること．

〈掌蹠膿疱症〉
1.4　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の療法の適用を十分に勘案すること．
〈潰瘍性大腸炎〉
1.5　本剤の治療を開始する前に，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.3 参照］
〈クローン病〉
1.6　本剤の治療を開始する前に，栄養療法，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.4 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（グセルクマブ（遺伝子組換え））

▶トレムフィア皮下注200mgペン（試用） 劇生

Tremfya 200mg2mL/キット〔ヤンセン〕
〔薬価〕339,733.00円/キット
【効】①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】（注）①点滴静注製剤による導入療法終了8週後から，1回100mgを8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，点滴静注製剤による導入療法終了4週後以降に，1回200mgを4週間隔で皮下注も可．②1回400mgを初回，4週後，8週後に皮下注．グセルクマブ製剤（点滴静注又は皮下注）の投与開始16週後から，1回100mgを8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，グセルクマブ製剤の投与開始12週後以降に，1回200mgを4週間隔で皮下注も可

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］［2.2 参照］［8.1 参照］［8.2 参照］［8.5 参照］［9.1.1 参照］［9.1.2 参照］［11.1.1 参照］［15.1.3 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］［8.1 参照］［9.1.1 参照］［11.1.1 参照］
〈尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症〉
1.3　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の全身療法（生物製剤を除く）の適用を十分に勘案すること．
〈掌蹠膿疱症〉
1.4　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の療法の適用を十分に勘案すること．

〈潰瘍性大腸炎〉
1.5　本剤の治療を開始する前に，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.3 参照］
〈クローン病〉
1.6　本剤の治療を開始する前に，栄養療法，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分に勘案すること．［5.4 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（ゴリムマブ（遺伝子組換え））

▶シンポニー皮下注50mgシリンジ 劇生
Simponi 50mg0.5mL/筒　〔田辺三菱〕
ハイリスク
〔薬価〕110,649.00円/筒

▶シンポニー皮下注50mgオートインジェクター（院外） 劇生
Simponi 50mg0.5mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕103,628.00円/キット

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の改善及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】（注）①メトトレキサートを併用する場合：50mgを4週に1回，皮下注，状態に応じて1回100mgを使用可．メトトレキサートを併用しない場合：100mgを4週に1回，皮下注．②初回投与時に200mg，初回投与2週後に100mgを皮下注．初回投与6週目以降は100mgを4週に1回，皮下注

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発現若しくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．
また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設において医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］
1.2　感染症
1.2.1　重篤な感染症
敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.2.2　結核
播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，致命的な例も報告されている．本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及

び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.3　脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発現若しくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［9.1.3 参照］，［11.1.4 参照］

〈関節リウマチ〉

1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈潰瘍性大腸炎〉

1.5　本剤の治療を行う前に，ステロイド又は免疫調節剤等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と潰瘍性大腸炎治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全

【重副】敗血症性ショック，敗血症，肺炎等の重篤な感染症，間質性肺炎，結核，脱髄疾患，重篤な血液障害，うっ血性心不全，重篤なアレルギー反応，ループス様症候群

……

（サリルマブ（遺伝子組換え））

▶ケブザラ皮下注150mgオートインジェクター 劇 生

Kevzara 150mg1.14mL/キット〔旭化成〕

ハイリスク

〔薬価〕35,355.00円/キット

▶ケブザラ皮下注200mgオートインジェクター 劇 生

Kevzara 200mg1.14mL/キット

ハイリスク

〔薬価〕46,785.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ

【用】（注）1回200mgを2週間隔で皮下注．患者の状態により1回150mgに減量

【警告】1.1　感染症

本剤投与により，敗血症，肺炎等の重篤な感染症があらわれ，致命的な経過をたどることがある．本剤はIL-6の作用を抑制し治療効果を得る薬剤である．IL-6は急性期反応（発熱，CRP増加等）を誘引するサイトカインであり，本剤投与によりこれらの反応は抑制されるため，感染症に伴う症状が抑制される．そのため感染症の発見が遅れ，重篤化することがあるので，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し問診を行うこと．症状が軽微であり急性期反応が認められないときでも，白血球数，好中球数の変動に注意し，感染症が疑われる場合には，胸部X線，CT等の検査を実施し，適切な処置を行うこと．［2.1 参照］，［8.4 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.2　治療開始に際しては，重篤な感染症等の副作用があらわれること

があること及び本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含めて患者に十分説明し，理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ本剤を投与すること．
1.3　本剤の治療を行う前に，関節リウマチの既存治療薬の使用を十分勘案すること．[5.1 参照]
1.4　本剤についての十分な知識と関節リウマチ治療の知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症を合併，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】感染症，無顆粒球症，白血球減少症，好中球減少症，血小板減少症，腸管穿孔，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，肝機能障害

（シクロスポリン）

▶シクロスポリンカプセル25mg「サンド」㊦　劇

Ciclosporin 25mg/cap　〔サンド〕

ハイリスク

〔薬価〕48.90円/cap

〔先発品〕ネオーラル25mgカプセル

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・膵移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑥ベーチェット病（眼症状のある場合），及びその他の非感染性ぶどう膜炎（既存治療で効果不十分であり，視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る）．⑦尋常性乾癬（皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合），膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎．⑧再生不良性貧血，赤芽球癆．⑨ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合）．⑩全身型重症筋無力症（胸腺摘出後の治療において，ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪アトピー性皮膚炎（既存治療で十分な効果が得られない患者）．⑫細胞移植に伴う免疫反応の抑制

【用】(内)　①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日2回に分割し，以後1日2mg/kgずつ減量．維持量は1日量4～6mg/kgを標準．②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量2～6mg/kgを標準．④1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．移植1日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し，内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える．⑤移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日2回に分割し，3～6か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑥1日量5mg/kgを1日2回に分割開始し，以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量．維持量は1日量3～5mg/kgを標準．⑦1日量5mg/kgを2回に分割．効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し，維持量は1日量3mg/kgを標準．⑧1日量6mg/kgを1日2回に分割．⑨次記の用量を1日2回に分割．1）頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg．小児の場合には1日量2.5mg/kg．2）ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg．小児の場合には1日量5mg/kg．⑩1日量5mg/kgを1日2回に分割．効果がみられた場合は徐々に

減量し，維持量は3mg/kgを標準．⑪1日量3mg/kgを1日2回に分割．1日量5mg/kgまで．⑫再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

【警告】1.1　臓器移植における本剤の投与は，免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行うこと．
1.2　アトピー性皮膚炎における本剤の投与は，アトピー性皮膚炎の治療に精通している医師のもとで，患者又はその家族に有効性及び危険性を予め十分説明し，理解したことを確認した上で投与を開始すること．［9.7.1 参照］
1.3　本剤はサンディミュン（内用液又はカプセル）と生物学的に同等ではなく，バイオアベイラビリティが向上しているので，サンディミュンから本剤に切り換える際には，シクロスポリンの血中濃度（AUC，Cmax）の上昇による副作用の発現に注意すること．特に，高用量での切り換え時には，サンディミュンの投与量を上回らないようにするなど，注意すること．十分なサンディミュン使用経験を持つ専門医のもとで行うこと．
一方，本剤からサンディミュンへの切り換えについては，シクロスポリンの血中濃度が低下することがあるので，原則として切り換えを行わないこと．特に移植患者では，用量不足によって拒絶反応が発現するおそれがある．［7.1 参照］，［8.2 参照］，［16.1.1 参照］，［16.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，タクロリムス（外用剤を除く），ピタバスタチン，ロスバスタチン，ボセンタン，アリスキレン，グラゾプレビル，ペマフィブラートを投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者で，コルヒチンを服用中，生ワクチンを接種しないこと
【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，経口生ポリオワクチン，乾燥BCG等），タクロリムス（外用剤を除く）（プログラフ，グラセプター），ピタバスタチン（リバロ），ロスバスタチン（クレストール），ボセンタン（トラクリア），アリスキレン（ラジレス），グラゾプレビル（グラジナ），ペマフィブラート（パルモディア）
【重副】〈効能共通〉腎障害，肝障害，肝不全，可逆性後白質脳症症候群，高血圧性脳症等の中枢神経系障害，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），BKウイルス腎症，急性膵炎，血栓性微小血管障害，溶血性貧血，血小板減少，横紋筋融解症，悪性腫瘍，〈ベーチェット病〉神経ベーチェット病症状，〈全身型重症筋無力症〉クリーゼ

（シクロスポリン）

▶ネオーラル10mgカプセル（院外）

劇

Neoral 10mg/cap　〔ノバルティス〕

ハイリスク

〔薬価〕40.20円/cap

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・膵移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑥ベーチェット病（眼症状のある場合），及びその他の非感染性ぶどう膜炎（既存治療で効果不十分であり，視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る）．⑦尋常性乾癬（皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるい

は難治性の場合），膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎．⑧再生不良性貧血，赤芽球癆，⑨ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合）．⑩全身型重症筋無力症（胸腺摘出後の治療において，ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪アトピー性皮膚炎（既存治療で十分な効果が得られない患者）．⑫細胞移植に伴う免疫反応の抑制

【用】(内) ①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日2回に分割し，以後1日2mg/kgずつ減量．維持量は1日量4～6mg/kgを標準．②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量2～6mg/kgを標準．④1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．移植1日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し，内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える．⑤移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日2回に分割し，3～6か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑥1日量5mg/kgを1日2回に分割開始し，以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量．維持量は1日量3～5mg/kgを標準．⑦1日量5mg/kgを2回に分割．効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し，維持量は1日量3mg/kgを標準．⑧1日量6mg/kgを1日2回に分割．⑨次記の用量を1日2回に分割．1）頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg．小児の場合には1日量2.5mg/kg．2）ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg．小児の場合には1日量5mg/kg．⑩1日量5mg/kgを1日2回に分割．効果がみられた場合は徐々に減量し，維持量は3mg/kgを標準．⑪1日量3mg/kgを1日2回に分割．1日量5mg/kgまで．⑫再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

【警告】1.1　臓器移植における本剤の投与は，免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行うこと．

1.2　アトピー性皮膚炎における本剤の投与は，アトピー性皮膚炎の治療に精通している医師のもとで，患者又はその家族に有効性及び危険性を予め十分説明し，理解したことを確認した上で投与を開始すること．［9.7.1 参照］

1.3　本剤はサンディミュン（内用液又はカプセル）と生物学的に同等ではなく，バイオアベイラビリティが向上しているので，サンディミュンから本剤に切り換える際には，シクロスポリンの血中濃度（AUC，Cmax）の上昇による副作用の発現に注意すること．特に，高用量での切り換え時には，サンディミュンの投与量を上回らないようにするなど，注意すること．十分なサンディミュン使用経験を持つ専門医のもとで行うこと．

一方，本剤からサンディミュンへの切り換えについては，シクロスポリンの血中濃度が低下することがあるので，原則として切り換えを行わないこと．特に移植患者では，用量不足によって拒絶反応が発現するおそれがある．［7.1 参照］，［8.2 参照］，［16.1.1 参照］，［16.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，タクロ

リムス（外用剤を除く），ピタバスタチン，ロスバスタチン，ボセンタン，アリスキレン，グラゾプレビル，ペマフィブラートを投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者で，コルヒチンを服用中，生ワクチンを接種しないこと
【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，経口生ポリオワクチン，乾燥BCG等），タクロリムス（外用剤を除く）（プログラフ，グラセプター），ピタバスタチン（リバロ），ロスバスタチン（クレストール），ボセンタン（トラクリア），アリスキレン（ラジレス），グラゾプレビル（グラジナ），ペマフィブラート（パルモディア）
【重副】〈効能共通〉腎障害，肝障害，肝不全，可逆性後白質脳症症候群，高血圧性脳症等の中枢神経系障害，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），BKウイルス腎症，急性膵炎，血栓性微小血管障害，溶血性貧血，血小板減少，横紋筋融解症，悪性腫瘍．〈ベーチェット病〉神経ベーチェット病症状．〈全身型重症筋無力症〉クリーゼ

……

（精製ヒアルロン酸ナトリウム）

▶アルツディスポ関節注25mg

Artz 25mg2.5mL/本　〔科研〕
【薬価】705.00円/筒
【効】①変形性膝関節症，肩関節周囲炎．②関節リウマチにおける膝関節痛（次記（1）～（4）の基準を全て満たす場合に限る）（1）抗リウマチ薬等による治療で全身の病勢がコントロールできていても膝関節痛のある場合．（2）全身の炎症症状がCRP値として10mg/dL以下の場合．（3）膝関節の症状が軽症から中等症の場合．（4）膝関節のLarsen X線分類がGradeIからGradeIIIの場合
【用】（注）①1回25mgを1週間ごとに連続5回膝関節腔内又は肩関節（肩関節腔，肩峰下滑液包又は上腕二頭筋長頭腱腱鞘）内に投与．②1回25mgを1週間毎に連続5回膝関節腔内に投与．関節内に投与するので，厳重な無菌的操作のもとに行うこと
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック

……

（セクキヌマブ（遺伝子組換え））

▶コセンティクス皮下注150mgペン　劇生

Cosentyx 150mg1mL/キット　〔マルホ〕
【薬価】71,469.00円/キット
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬．②乾癬性関節炎．③膿疱性乾癬．④強直性脊椎炎．⑤X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎
【用】（注）①②③1回300mgを，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与し，以降4週間の間隔で皮下投与．また，体重により1回150mgを投与可．6歳以上の小児には，体重50kg未満には1回75mg，体重50kg以上には1回150mg，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与，以降，4週間の間隔で皮下投与．体重50kg以上では，状態に応じて1回300mgを投与できる．④⑤1回150mgを，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与し，以降，4週間の間隔で皮下投与
【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用す

ること．
本剤は感染のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［15.1.3 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに主治医に連絡するよう患者を指導すること．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.3 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，過敏症反応，好中球数減少，炎症性腸疾患，紅皮症（剥脱性皮膚炎）

……

（セルトリズマブペゴル（遺伝子組換え））

▶シムジア皮下注200㎎オートクリックス 劇

Cimzia 200㎎1mL/筒 〔ユーシービー〕
ハイリスク

〔薬価〕53,942.00円/キット

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】（注）①1回400㎎を初回，2週後，4週後に皮下注，以後1回200㎎を2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回400㎎を4週間の間隔で皮下注可．②1回400㎎を2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回200㎎を2週間の間隔，又は1回400㎎を4週間の間隔で皮下注可

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症を含む重篤な感染症及び脱髄疾患の新たな発生もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤の投与において，重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設において医師の管理指導のもとで使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［1.3 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.4 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.4 参照］，［15.1.5 参照］

1.2　感染症
1.2.1　重篤な感染症
敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1　参　照］，［2.1　参　照］，［11.1.1 参照］
1.2.2　結核
播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（胸膜，リンパ節等）を含む結核が発症し，致命的な例も報告されている．本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．
結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後に活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.3 参 照］，［9.1.2 参 照］，［11.1.2 参照］
1.3　脱髄疾患（多発性硬化症等）の臨床症状・画像診断上の新たな発生もしくは悪化が，本剤を含む抗TNF製剤でみられたとの報告がある．脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴のある患者には投与しないこととし，脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には，適宜画像診断等の検査を実施するなど，十分な観察を行うこと．［1.1 参照］，［2.4 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.4 参照］
〈関節リウマチ〉
1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と関節リウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．
〈尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症〉
1.5　本剤の治療を行う前に，光線療法を含む既存の全身療法（生物製剤を除く）の適用を十分に勘案すること．また，本剤についての十分な知識と乾癬の治療に十分な知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，本剤の成分に対し過敏症，脱髄疾患（多発性硬化症等）及びその既往歴，うっ血性心不全
【重副】重篤な感染症，結核，重篤なアレルギー反応，脱髄疾患，重篤な血液障害，抗dsDNA抗体の陽性化を伴うループス様症候群，間質性肺炎

（ゾレドロン酸水和物）
▶ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」後　劇
Zoledronic acid 4mg/瓶　〔サンド〕
ハイリスク
〔薬価〕4,673.00円/瓶
〔先発品〕ゾメタ点滴静注4mg/5mL
【効】①悪性腫瘍による高カルシウム血症．②多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変
【用】（注）①4mgを生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mLに希釈し，15分以上かけて点滴静注．再投与が必要な場合，初回投与による反応を確認するた

めに少なくとも1週間の投与間隔をおく．②4㎎を生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mLに希釈し，15分以上かけて3～4週間間隔で点滴静注

【警告】1．本剤は点滴静脈内注射のみに用いること．また，投与は必ず15分間以上かけて行うこと．〔5分間で点滴静脈内注射した外国の臨床試験で，急性腎不全が発現した例が報告されている．〕
2．悪性腫瘍による高カルシウム血症患者に本剤を投与する場合には，高カルシウム血症による脱水症状を是正するため，輸液過量負荷による心機能への影響を留意しつつ十分な補液治療を行った上で投与すること

【禁】本剤の成分又は他のビスホスホン酸塩に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】急性腎障害，間質性腎炎，ファンコニー症候群，うっ血性心不全（浮腫，呼吸困難，肺水腫），低カルシウム血症，間質性肺炎，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折

……

（ゾレドロン酸水和物）

▶リクラスト点滴静注液5㎎ 劇

Reclast 5㎎100mL/袋　〔旭化成〕

〔薬価〕33,070.00円/袋

【効】骨粗鬆症

【用】（注）1年に1回5㎎を15分以上かけて点滴静注

【警告】急性腎障害を起こすことがあるため，以下の点に注意すること．［11.1.1 参照］
各投与前には，腎機能（クレアチニンクリアランス等），脱水状態（高熱，高度な下痢及び嘔吐等）及び併用薬（腎毒性を有する薬剤，利尿剤）について，問診・検査を行うなど患者の状態を十分に確認し，本剤投与の適否を判断すること．［8.1 参照］［10.2 参照］
投与時には，点滴時間が短いと急性腎障害の発現リスクが高くなることから，必ず15分間以上かけて点滴静脈内投与すること．［14.2.1 参照］
急性腎障害の発現は主に投与後早期に認められているため，腎機能検査を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．［8.1 参照］

【禁】本剤の成分又は他のビスホスホネート製剤に対し過敏症，重度の腎機能障害（クレアチニンクリアランス35mL/min未満），脱水状態（高熱，高度な下痢及び嘔吐等），低カルシウム血症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】急性腎障害，間質性腎炎，ファンコニー症候群，低カルシウム血症，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，アナフィラキシー

……

（タクロリムス水和物）

▶タクロリムス錠0.5㎎「あゆみ」 後 劇

Tacrolimus 0.5㎎/T　〔あゆみ〕

ハイリスク

〔薬価〕86.70円/T

▶タクロリムス錠1㎎「あゆみ」 後 劇

Tacrolimus 1㎎/T

ハイリスク

〔薬価〕147.30円/T

▶タクロリムス錠1.5㎎「あゆみ」 後 劇

Tacrolimus 1.5㎎/T

ハイリスク
〔薬価〕236.20円/T

▶タクロリムス錠3mg「あゆみ」

後　劇

Tacrolimus 3mg/T

ハイリスク
〔薬価〕375.00円/T

【効】次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植，④肺移植，⑤膵移植，⑥小腸移植．⑦骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑧重症筋無力症．⑨関節リウマチ（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑩ループス腎炎（ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪難治性（ステロイド抵抗性，ステロイド依存性）の活動期潰瘍性大腸炎（中等症～重症に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎

【用】(内) ①初期1回0.15㎎/kg1日2回，以後，徐々に減量．維持量1回0.06㎎/kg1日2回．②初期1回0.15㎎/kg1日2回，以後，徐々に減量，維持量1日0.10㎎/kg．③初期1回0.03～0.15㎎/kg1日2回．拒絶反応発現後に投与開始する場合，1回0.075～0.15㎎/kg1日2回．以後，症状に応じて増減し，安定した状態が得られた後には，徐々に減量して，有効最小量で維持．④初期1回0.05～0.15㎎/kg1日2回．以後，症状に応じて増減し，安定した状態が得られた後には，徐々に減量して，有効最小量で維持．⑤⑥初期1回0.15㎎/kg1日2回．以後，徐々に減量して，有効最少量で維持．⑦移植1日前より1回0.06㎎/kg1日2回，移植初期には1回0.06㎎/kg1日2回，以後，徐々に減量．移植片対宿主病発現後に投与開始する場合には1回0.15㎎/kg1日2回．本剤の経口投与時の吸収は一定しておらず，患者により個人差があるので，血中濃度の高い場合の副作用並びに血中濃度が低い場合の拒絶反応及び移植片対宿主病の発現を防ぐため，患者の状況に応じて血中濃度を測定し，トラフレベル（trough level）の血中濃度を参考にして投与量を調節．特に移植直後あるいは投与開始直後は頻回に血中濃度測定を行うことが望ましい．血中トラフ濃度が20ng/mLを超える期間が長い場合，副作用が発現しやすくなるので注意．⑧⑩1日1回3㎎夕食後．⑨1日1回3㎎夕食後．高齢者には1.5㎎を1日1回夕食後投与から開始し，症状により1日1回3㎎まで．⑪初期1回0.025㎎/kg，1日2回朝夕食後．以後2週間，目標血中トラフ濃度を10～15ng/mLとして調節．2週以降は，目標トラフ値を5～10ng/mLとして調節．⑫初期1回0.0375㎎/kgを1日2回朝食後及び夕食後．以後，目標血中トラフ濃度を5～10ng/mLとし，血中トラフ濃度をモニタリングしながら投与量を調節

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤の投与において，重篤な副作用（腎不全，心不全，感染症，全身痙攣，意識障害，脳梗塞，血栓性微小血管障害，汎血球減少症等）により，致死的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び本剤についての十分な知識と経験を有する医師が使用すること．
1.2　顆粒とカプセルの生物学的同等性は検証されていないので，切り換え及び併用に際しては，血中濃度を測定することにより製剤による吸収の変動がないことを確認すること．

〈臓器移植〉
1.3　本剤の投与は，免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行うこと．
〈関節リウマチ〉
1.4　関節リウマチ治療に精通している医師のみが使用すると共に，患者に対して本剤の危険性や本剤の投与が長期にわたることなどを予め十分説明し，患者が理解したことを確認した上で投与すること．また，何らかの異常が認められた場合には，服用を中止するとともに，直ちに医師に連絡し，指示を仰ぐよう注意を与えること．
〈ループス腎炎〉
1.5　ループス腎炎の治療に十分精通している医師のもとで行うこと．
〈多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎〉
1.6　本剤の投与は，多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎の治療法に十分精通している医師のもとで行うこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症，シクロスポリン又はボセンタン投与中，カリウム保持性利尿剤投与中，生ワクチンを接種しない

【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻疹ワクチン，乾燥弱毒生風疹ワクチン，経口生ポリオワクチン等），シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），ボセンタン（トラクリア），カリウム保持性利尿剤〈スピロノラクトン（アルダクトンA），カンレノ酸カリウム（ソルダクトン），トリアムテレン（トリテレン）〉

【重副】〈効能共通〉急性腎障害，ネフローゼ症候群，心不全，不整脈，心筋梗塞，狭心症，心膜液貯留，心筋障害，中枢神経系障害，脳血管障害，血栓性微小血管障害，汎血球減少症，血小板減少性紫斑病，無顆粒球症，溶血性貧血，赤芽球癆，イレウス，Stevens-Johnson症候群，呼吸困難，急性呼吸窮迫症候群，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），BKウイルス腎症，リンパ腫等の悪性腫瘍，膵炎，糖尿病及び糖尿病の悪化，高血糖，肝機能障害，黄疸，〈重症筋無力症〉クリーゼ，〈関節リウマチ〉間質性肺炎

……

（ダプロデュスタット）

▶ダーブロック錠2mg　劇

Duvroq 2mg/T　〔協和キリン〕
〔**薬価**〕157.40円/T

【効】腎性貧血

【用】(内) 保存期慢性腎臓病患者：赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合，1回2mg又は4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回24mgまで．赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合，1回4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回24mgまで．透析患者：1回4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回24mgまで

【警告】本剤投与中に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の重篤な血栓塞栓症があらわれ，死亡に至るおそれがある．本剤の投与開始前に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の合併症及び既往歴の有無等を含めた血栓塞栓症のリスクを評価した上で，本剤の投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は，患者の状態を十分に観察し，血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．血栓塞栓症が疑われる症状があらわれた場合には，速やかに医療機関を

受診するよう患者を指導すること．［9.1.1 参照］，［11.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】血栓塞栓症

……

（ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え））

▶ダルベポエチンアルファ注5μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 5μg0.5mL/筒

〔協和キリン〕

〔薬価〕438.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液5μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 10μg0.5mL/筒

〔薬価〕770.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液10μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 20μg0.5mL/筒

〔薬価〕1,350.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液20μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 30μg0.5mL/筒

〔薬価〕1,976.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液30μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 40μg0.5mL/筒

〔薬価〕2,361.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液40μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 60μg0.5mL/筒

〔薬価〕3,424.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液60μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 120μg0.5mL/筒

〔薬価〕6,155.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液120μgプラシリンジ

▶ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ「KKF」後 劇生

Darbepoetin alfa 180μg0.5mL/筒

〔薬価〕8,230.00円/筒

〔先発品〕ネスプ注射液180μgプラシリンジ

【効】①腎性貧血．②骨髄異形成症候群に伴う貧血．③ベルズチファン投与に伴う貧血

【用】（注）①〈血液透析患者〉初回用量：週1回20μgを静注．小児：週1回0.33μg/kg（最高20μg）を静注．

エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え），エポエチンベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週1回15～60μgを静注．

維持用量：貧血改善効果が得られたら，週1回15～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2週に1回30～120μgを静注可．

小児：貧血改善効果が得られたら，週1回5～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2

週に1回10～120μgを静注可．いずれの場合も1回180μgまで．
〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉初回用量：2週に1回30μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回0.5μg/kg（最高30μg）を皮下注又は静注．
エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回10～60μgを皮下注又は静注．
維持用量：貧血改善効果が得られたら，2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回60～180μgを皮下注又は静注可．小児：貧血改善効果が得られたら，2週に1回5～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回10～180μgを皮下注又は静注可．いずれの場合も1回180μgまで．②週1回240μgを皮下注．貧血症状の程度，年齢等により適宜減量．③1回360μgを3週間以上の間隔をあけて皮下注．患者の状態により適宜減量

【禁】本剤の成分又はエリスロポエチン製剤に過敏症

【重副】脳梗塞，脳出血，肝機能障害，黄疸，高血圧性脳症，ショック，アナフィラキシー，赤芽球癆，心筋梗塞，肺梗塞

……

（デノスマブ（遺伝子組換え））

▶プラリアHI皮下注60mgシリンジ0.5mL 劇 生

Pralia 60mg0.5mL/筒　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕24,939.00円/筒

【効】①骨粗鬆症．②関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制

【用】（注）①60mgを6か月に1回，皮下注．②60mgを6か月に1回，皮下注．6か月に1回の投与においても，骨びらんの進行が認められる場合には，3か月に1回，皮下注可

【禁】本剤の成分に対し過敏症，低カルシウム血症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】低カルシウム血症，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，アナフィラキシー，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，治療中止後の多発性椎体骨折，重篤な皮膚感染症

……

（デノスマブ（遺伝子組換え））

▶ランマークHI皮下注120mgシリンジ1.0mL 劇 生

Ranmark 120mg1mL/筒　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕44,390.00円/筒

【効】①多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変．②骨巨細胞腫

【用】（注）①120mgを4週間に1回，皮下注．②120mgを第1日，第8日，第15日，第29日，その後は4週間に1回，皮下注

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤の治療開始後数日から，重篤な低カルシウム血症があらわれることがあり，死亡に至った例が報告されている．本剤の投与に際して

は，頻回に血液検査を行い，観察を十分に行うこと．本剤による重篤な低カルシウム血症の発現を軽減するため，血清補正カルシウム値が高値でない限り，カルシウム及びビタミンDの経口補充のもとに本剤を投与すること
1.2　重度の腎機能障害患者では低カルシウム血症を起こすおそれが高いため，慎重に投与すること
1.3　本剤投与後に低カルシウム血症が認められた場合には，カルシウム及びビタミンDの経口投与に加えて，緊急を要する場合には，カルシウムの点滴投与を併用するなど，適切な処置を速やかに行うこと
〈骨巨細胞腫〉
1.4　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，骨巨細胞腫の診断及び治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ行うこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】〈効能共通〉低カルシウム血症，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，アナフィラキシー，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，治療中止後の多発性椎体骨折，重篤な皮膚感症，〈骨巨細胞腫〉治療中止後の高カルシウム血症

（デュークラバシチニブ）

▶ソーティクツ錠6mg（院外） 劇

Sotyktu 6mg/T
〔ブリストル・マイヤーズ〕
〔薬価〕2,533.40円/T

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】(内) 1回6mgを1日1回

【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設，あるいは当該医療施設との連携下において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.6 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の全身療法（生物製剤を除く）の適用を十分に勘案すること．［5. 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症

（トファシチニブクエン酸塩）

▶ゼルヤンツ錠5mg ㊗

Xeljanz 5mg/T 〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕2,260.90円/T

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) ①1回5mgを1日2回．②導入療法では，1回10mgを1日2回8週間．効果不十分な場合はさらに8週間投与できる．維持療法では，1回5mgを1日2回．維持療法中に効果が減弱した患者では，1回10mgの1日2回投与に増量できる．過去の薬物治療において難治性の患者（TNF阻害剤無効例等）では，1回10mgを1日2回投与できる

【警告】〈効能共通〉

1.1 本剤投与により，結核，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等や，悪性腫瘍の発現が報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．

また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［2.2 参照］，［2.3 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.4 参照］，［8.5 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.9 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.8 参照］，［15.1.1 参照］，［17.3.1 参照］

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.5 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.3 参照］，［9.8 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（脊椎，脳髄膜，胸膜，リンパ節等）を含む結核が報告されている．

結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．

ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［2.3 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［8.8 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］

〈関節リウマチ〉
1.3　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．
〈潰瘍性大腸炎〉
1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の既存治療薬（ステロイド，免疫抑制剤又は生物製剤）の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と潰瘍性大腸炎治療の経験を持つ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，重度の肝機能障害，好中球数が500/㎣未満，リンパ球数が500/㎣未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】感染症，消化管穿孔，好中球減少，リンパ球減少，ヘモグロビン減少，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，静脈血栓塞栓症，心血管系事象，悪性腫瘍

……

（ナファモスタットメシル酸塩）
▶ナファモスタットメシル酸塩注射用10mg「AY」 劇
Nafamostat mesilate 10mg/V
〔陽進堂〕
〔薬価〕299.00円/瓶
【効】①膵炎の急性症状（急性膵炎，慢性膵炎の急性増悪，術後の急性膵炎，膵管造影後の急性膵炎，外傷性膵炎）の改善．②汎発性血管内血液凝固症（DIC）．③出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）
【用】（注）①1回10mgを5%ブドウ糖注射液500mLに溶解し，約2時間前後かけて1日1～2回点滴静注．②1日量を5%ブドウ糖注射液1,000mLに溶解し，0.06～0.20mg/kg/時を24時間かけて静脈内に持続注入．③体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液500mLに溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20～50mg/時を5%ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ラインより持続注入
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，高カリウム血症，低ナトリウム血症，血小板減少，白血球減少，肝機能障害，黄疸

……

（ナファモスタットメシル酸塩）
▶ナファモスタットメシル酸塩注射用50mg「AY」 劇
Nafamostat mesilate 50mg/V
〔陽進堂〕
〔薬価〕650.00円/瓶
▶ナファモスタットメシル酸塩注射用100mg「AY」 劇
Nafamostat mesilate 100mg/V
〔薬価〕841.00円/瓶
【効】①汎発性血管内血液凝固症（DIC）．②出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）
【用】（注）①1日量を5%ブドウ糖注射液1,000mLに溶解し，0.06～0.20mg/kg/時を24時間かけて静脈内に持続注入．②体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液500mLに溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20～50mg/時を5%ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ライン

より持続注入
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，高カリウム血症，低ナトリウム血症，血小板減少，白血球減少，肝機能障害，黄疸

……

（ニンテダニブエタンスルホン酸塩）

▶オフェブカプセル100mg 劇
Ofev 100mg/cap 〔日本ベーリンガー〕
〔薬価〕3,982.40円/cap

▶オフェブカプセル150mg 劇
Ofev 150mg/cap
〔薬価〕5,966.40円/cap
【効】①特発性肺線維症．②全身性強皮症に伴う間質性肺疾患．③進行性線維化を伴う間質性肺疾患
【用】（内）1回150mgを1日2回，朝・夕食後．患者の状態により1回100mgの1日2回投与へ減量
【警告】本剤の使用は，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで行うこと
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重度の下痢，肝機能障害，血栓塞栓症（静脈血栓塞栓，動脈血栓塞栓），血小板減少，消化管穿孔，間質性肺炎，ネフローゼ症候群，動脈解離

……

（バゼドキシフェン酢酸塩）

▶ビビアント錠20mg
Viviant 20mg/T 〔ファイザー〕
〔薬価〕51.70円/T
【効】閉経後骨粗鬆症
【用】（内）1日1回20mg
【禁】深部静脈血栓症・肺塞栓症・網膜静脈血栓症等の静脈血栓塞栓症又はその既往歴，長期不動状態（術後回復期，長期安静期等），抗リン脂質抗体症候群，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】静脈血栓塞栓症

……

（バダデュスタット）

▶バフセオ錠150mg（院外） 劇
Vafseo 150mg/T 〔田辺三菱〕
〔薬価〕184.00円/T
【効】腎性貧血
【用】（内）1回300mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回600mgまで
【警告】本剤投与中に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の重篤な血栓塞栓症があらわれ，死亡に至るおそれがある．本剤の投与開始前に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の合併症及び既往歴の有無等を含めた血栓塞栓症のリスクを評価した上で，本剤の投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は，患者の状態を十分に観察し，血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．血栓塞栓症が疑われる症状があらわれた場合には，速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること．［11.1.1 参照］
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】血栓塞栓症，肝機能障害

……

（パリシチニブ）

▶オルミエント錠2mg 劇
Olumiant 2mg/T 〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕2,472.50円/T

▶オルミエント錠4mg 劇
Olumiant 4mg/T
ハイリスク
〔薬価〕4,820.00円/T

【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②アトピー性皮膚炎．注）アトピー性皮膚炎については最適使用推進ガイドライン対象，③多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．④SARS-CoV-2による肺炎（ただし，酸素吸入を要する患者に限る）．⑤円形脱毛症（ただし，脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る）

【用】(内) ①②〈成人〉⑤1回4㎎を1日1回．患者の状態に応じて2㎎に減量．②〈小児〉③2歳以上の患者には体重に応じ次記の投与量を1日1回経口投与．30kg以上：4㎎，患者の状態に応じて2㎎に減量．30kg未満：2㎎，患者の状態に応じて1㎎に減量．④レムデシビルとの併用において4㎎を1日1回．総投与期間は14日間まで

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．

また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致死的な経過をたどった症例が報告されているので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用すること．また，本剤投与後に有害事象が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［2.2 参照］，［2.3 参照］，［2.5 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］，［15.1.2 参照］，［15.1.3 参照］

1.2　感染症

1.2.1　重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［1.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］

1.2.2　結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（脊椎，リンパ節等）を含む結核が報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロンγ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤投与前に適切な抗結核薬を投与すること．ツベルクリン反応検査等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［1.1 参照］，［2.3 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．

〈関節リウマチ，多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎〉
1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，活動性結核，好中球数が500/㎣未満，妊婦又は妊娠している可能性，〈関節リウマチ，アトピー性皮膚炎，多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，円形脱毛症〉重篤な感染症（敗血症等），重度の腎機能障害，リンパ球数が500/㎣未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，〈SARS-CoV-2による肺炎〉透析患者又は末期腎不全（eGFRが15mL/分/1.73㎡未満），リンパ球数が200/㎣未満

【重副】感染症，消化管穿孔，好中球減少，リンパ球減少，ヘモグロビン減少，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，静脈血栓塞栓症

……

（ヒドロキシクロロキン硫酸塩）

▶プラケニル錠200mg　毒

Plaqueni 200mg/T　〔旭化成〕

〔薬価〕277.30円/T

【効】皮膚エリテマトーデス，全身性エリテマトーデス

【用】（内）200mg又は400mgを1日1回食後．但し，1日の投与量はブローカ式桂変法により求められる以下の理想体重に基づく用量とする．女性患者の理想体重（kg）＝（身長（cm）－100）×0.85，男性患者の理想体重（kg）＝（身長（cm）－100）×0.9．理想体重が31kg以上46kg未満：1日1回1錠（200mg），46kg以上62kg未満：1日1回1錠（200mg）と1日1回2錠（400mg）を1日おきに，62kg以上：1日1回2錠（400mg）

【警告】1.1　本剤の投与は，本剤の安全性及び有効性についての十分な知識とエリテマトーデスの治療経験をもつ医師のもとで，本療法が適切と判断される患者についてのみ実施すること．
1.2　本剤の投与により，網膜症等の重篤な眼障害が発現することがある．網膜障害に関するリスクは用量に依存して大きくなり，また長期に服用される場合にも網膜障害発現の可能性が高くなる．このため，本剤の投与に際しては，網膜障害に対して十分に対応できる眼科医と連携のもとに使用し，本剤投与開始時並びに本剤投与中は定期的に眼科検査を実施すること．［2.2 参照］，［7.1 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，網膜症（但し，SLE網膜症を除く）あるいは黄斑症又はそれらの既往歴，低出生体重児，新生児，乳児又は6歳未満の幼児

【重副】眼障害（網膜症，黄斑症，黄斑変性），TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，紅皮症（剥脱性皮膚炎），薬剤性過敏症症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，急性熱性好中球性皮膚症（Sweet症候群），骨髄抑制（血小板減少症，無顆粒球症，白血球減少症，再生不良性貧血），心筋症，ミオパチー，ニューロミオパチー，低血糖，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），肝機能障害

……

（ビメキズマブ（遺伝子組換え））

▶ビンゼレックス皮下注160mg オートインジェクター（試用）

劇生

Bimzelx 160mg1mL/キット

〔ユーシービー〕

〔薬価〕156,820.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患（①～③）：①尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②乾癬性関節炎．③強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．④化膿性汗腺炎

【用】(注) ①1回320mgを初回から16週までは4週間隔で皮下注，以降は8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて16週以降も4週間隔で皮下注可．②1回160mgを4週間隔で皮下注．③1回160mgを4週間隔で皮下注．④1回320mgを初回から16週までは2週間隔で皮下注，以降は4週間隔で皮下注．投与間隔は患者の状態に応じて適宜2週間隔又は4週間隔を選択可

【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．

本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］

1.2　重篤な感染症

ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.3 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，好中球数減少，炎症性腸疾患，重篤な過敏症反応

（ビメキズマブ（遺伝子組換え））

▶ビンゼレックス皮下注320mg オートインジェクター（試用）

劇生

Bimzelx 320mg2mL/キット

〔ユーシービー〕

〔薬価〕303,466.00円/キット

【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②化膿性汗腺炎

【用】(注) ①1回320mgを初回から16週までは4週間隔で皮下注，以降は8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて16週以降も4週間隔で皮下注可．②1回320mgを初回から16週までは2週間隔で皮下注，以降は4週間隔で皮下注．投与間隔は患者の状態に応じて適宜2週間

隔又は4週間隔を選択可

【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．
本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.4 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.3 参照］，［5.4 参照］，［5.5 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，好中球数減少，炎症性腸疾患，重篤な過敏症反応

（フィルゴチニブマレイン酸塩）

▶ジセレカ錠100mg　劇
Jyseleca 100mg/T　〔エーザイ〕
（ハイリスク）
〔薬価〕2,141.90円/T

▶ジセレカ錠200mg（院外）　劇
Jyseleca 200mg/T
（ハイリスク）
〔薬価〕4,159.60円/T

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) ①200mgを1日1回．患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる．②200mgを1日1回．維持療法では，患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる

【警告】1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致死的な経過をたどった症例が報告されているので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用すること．また，本剤投与後に有害事象が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．

[1.2.1 参照]，[1.2.2 参照]，[2.2 参照]，[2.3 参照]，[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.7 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.1 参照]，[15.1.2 参照][15.1.4 参照]，[15.1.5 参照]，[15.1.6 参照]

1.2 感染症

1.2.1 重篤な感染症

肺炎，敗血症，日和見感染症等の致命的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意すること．[1.1 参照]，[2.2 参照]，[8.1 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.1 参照]，[15.1.5 参照]

1.2.2 結核

肺外結核（結核性髄膜炎）を含む結核が報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロンγ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤投与前に適切な抗結核薬を投与すること．ツベルクリン反応検査等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核が認められた例も報告されている．[1.1 参照]，[2.3 参照]，[8.2 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.1 参照]

〈関節リウマチ〉

1.3 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること．

〈潰瘍性大腸炎〉

1.4 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の既存治療薬（ステロイド，免疫抑制剤等）の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識と潰瘍性大腸炎治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，末期腎不全患者，重度の肝機能障害を有する患者，好中球数が1000/mm^{3}未満，リンパ球数が500/mm^{3}未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】感染症，消化管穿孔，好中球減少，リンパ球減少，ヘモグロビン減少，肝機能障害，間質性肺炎，静脈血栓塞栓症

……

（ブロダルマブ（遺伝子組換え））

▶ルミセフ皮下注210mgシリンジ 劇 生

Lumicef 210mg/筒　〔協和キリン〕

〔薬価〕74,513.00円/筒

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎，掌蹠膿疱症

【用】(注) 1回210mgを，初回，1週後，2週後に皮下投与し，以降2週間の間隔で皮下投与

【警告】1.1 本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本

剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．
本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との因果関係は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［15.1.3 参照］
1.2　重篤な感染症
ウイルス，細菌及び真菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染の徴候又は症状があらわれた場合には，直ちに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［8.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分に勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］，［5.3 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，好中球数減少，重篤な過敏症

……

（ペフィシチニブ臭化水素酸塩）

▶スマイラフ錠50mg（院外） 劇
Smyraf 50mg/T　〔アステラス〕
ハイリスク
〔薬価〕1,280.60円/T

▶スマイラフ錠100mg（院外） 劇
Smyraf 100mg/T
ハイリスク
〔薬価〕2,503.80円/T

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】（内）150mgを1日1回食後．患者の状態に応じて100mgを1日1回投与可

【警告】1.1　本剤投与により，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現若しくは悪化等が報告され，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致死的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［1.2.1 参照］，［1.2.2 参照］，［2.1 参照］，［2.2 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.4 参照］，［8.5 参照］，［8.9 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.10 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］，［15.1.2 参照］，［15.1.3 参照］
1.2　感染症
1.2.1　重篤な感染症
敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行

うなど感染症の発症に注意すること．[1.1 参照]，[2.1 参照]，[7.2 参照]，[8.1 参照]，[8.9 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.1 参照]

1.2.2 結核

播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（脊椎，脳髄膜，胸膜，リンパ節等）を含む結核があらわれる可能性がある．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部レントゲン検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．また，ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者において，投与後活動性結核があらわれる可能性がある．[1.1 参照]，[2.2 参照]，[8.2 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.1 参照]

1.3 本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案すること．また，本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，重度の肝機能障害を有する患者，好中球数が500/mm³未満，リンパ球数が500/mm³未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】感染症，好中球減少症，リンパ球減少症，ヘモグロビン減少，消化管穿孔，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，静脈血栓塞栓症

……

（ベリムマブ（遺伝子組換え））

▶ベンリスタ皮下注200mgオートインジェクター 劇 生

Benlysta 200mg1mL/キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕26,873.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス

【用】(注)〈成人〉1回200mgを1週間隔で皮下注．〈小児〉5歳以上の小児には，1回200mgを，体重に応じ次記の間隔で皮下注．40kg以上：1週間の間隔．15kg以上40kg未満：2週間の間隔

【警告】1.1 本剤は，肺炎，敗血症，結核等の感染症を含む緊急時に十分に措置できる医療施設において，本剤についての十分な知識と全身性エリテマトーデス治療の十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される症例のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療を開始すること．[11.1.2 参照]

1.2 重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報

告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発現に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．[8.3 参照]，[9.1.1 参照]，[11.1.2 参照]
1.3 全身性エリテマトーデス患者では，本剤の治療を行う前に，ステロイド，免疫抑制薬等の全身性エリテマトーデス治療薬の使用を十分勘案すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症，活動性結核
【重副】重篤な過敏症，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），間質性肺炎，うつ病，自殺念慮，自殺企図

……

（ホスタマチニブナトリウム水和物）
▶タバリス錠100mg（院外） 劇
Tavalisse 100mg/T 〔キッセイ〕
〔薬価〕4,188.00円/T
▶タバリス錠150mg（院外） 劇
Tavalisse 150mg/T
〔薬価〕6,226.80円/T
【効】慢性特発性血小板減少性紫斑病
【用】(内) 初回投与量100mgを1日2回．初回投与量を4週間以上投与しても目標とする血小板数の増加が認められず，安全性に問題がない場合は150mgを1日2回に増量．血小板数，最高投与量は1回150mgを1日2回とする
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】重度の下痢，高血圧，好中球減少，感染症，肝機能障害

……

（ミゾリビン）
▶ブレディニンOD錠50
Bredinin OD 50mg/T 〔旭化成〕
（ハイリスク）
〔薬価〕80.50円/T
【効】①腎移植における拒否反応の抑制．②原発性糸球体疾患を原因とするネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る．また，頻回再発型のネフローゼ症候群を除く）．③ループス腎炎（持続性蛋白尿，ネフローゼ症候群又は腎機能低下が認められ，副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る）．④関節リウマチ（過去の治療において，非ステロイド性抗炎症剤更に他の抗リウマチ薬の少なくとも1剤により十分な効果の得られない場合に限る）
【用】(内) ①初期量として2～3mg/kg相当量，維持量として1～3mg/kg相当量を1日量として，1日1～3回に分割．②③1回50mgを1日3回．本剤の使用以前に副腎皮質ホルモン剤が維持投与されている場合，その維持用量に本剤を上乗せして用いる．症状により副腎皮質ホルモン剤の用量は適宜減量．④1回50mgを1日3回
【禁】本剤に対し重篤な過敏症，白血球数3000/mm³以下，妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，経口生ポリオワクチン，乾燥BCG等）
【重副】骨髄機能抑制，感染症，間質性肺炎，急性腎不全，肝機能障害，黄疸，消化管潰瘍，消化管出血，消化管穿孔，重篤な皮膚障害，膵炎，高血糖，糖尿病

……

（ミノドロン酸水和物）
▶リカルボン錠50mg 劇
Recalbon 50mg/T 〔小野〕

39

〔薬価〕1,435.70円/T
【効】骨粗鬆症
【用】(内) 50mgを4週に1回，起床時に十分量（約180mL）の水（又はぬるま湯）とともに投与．服用後少なくとも30分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避けること
【禁】食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害，服用時に上体を30分以上起こしていることができない，本剤の成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】上部消化管障害，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折，肝機能障害，黄疸，低カルシウム血症

……

（メトトレキサート）

▶メトジェクト皮下注7.5mgペン0.15mL 劇

Metoject 7.5mg0.15mL/キット
〔エーザイ〕
ハイリスク
〔薬価〕1,938.00円/キット

▶メトジェクト皮下注10mgペン0.20mL 劇

Metoject 10mg0.2mL/キット
ハイリスク
〔薬価〕2,310.00円/キット

▶メトジェクト皮下注15mgシリンジ0.30mL（要時（患者限定）） 劇

Metoject 15mg0.30mL/筒
ハイリスク
〔薬価〕2,830.00円/筒
【効】関節リウマチ
【用】(注) 7.5mgを週に1回皮下注．患者の状態，忍容性等に応じて適宜増量，15mgを超えない
【警告】1.1 本剤の投与において，感染症，肺障害，血液障害等の重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び本剤についての十分な知識と適応疾患の治療経験をもつ医師が使用すること
1.2 間質性肺炎，肺線維症等の肺障害が発現し，致命的な経過をたどることがあるので，原則として，呼吸器に精通した医師と連携して使用すること
1.3 本剤の投与に際しては，患者に対して本剤の危険性や本剤の投与が長期間にわたることを十分説明した後，患者が理解したことを確認したうえで投与を開始すること
1.4 本剤の投与に際しては，副作用の発現の可能性について患者に十分理解させ，下記の症状が認められた場合には直ちに連絡するよう注意を与えること．発熱，咳嗽・呼吸困難等の呼吸器症状，口内炎，倦怠感［8.4参照］，［8.6参照］，［8.7参照］
1.5 使用が長期間にわたると副作用が強くあらわれ，遷延性に推移することがあるので，投与は慎重に行うこと
1.6 腎機能が低下している場合には副作用が強くあらわれることがあるため，本剤投与開始前及び投与中は腎機能検査を行うなど，患者の状態を十分観察すること
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，骨髄抑制，慢性肝疾患，腎障害，胸水，腹水等，活動性結核

【重副】ショック，アナフィラキシー，骨髄抑制，感染症，結核，劇症肝炎，肝不全，急性腎障害，尿細管壊死，重症ネフロパチー，間質性肺炎，肺線維症，胸水，TEN，Stevens-Johnson症候群，出血性腸炎，壊死性腸炎，膵炎，骨粗鬆症，脳症（白質脳症を含む），進行性多巣性白質脳症（PML）

（メトトレキサート）

▶メトトレキサート錠2mg「あゆみ」㊦　劇

Methotrexate 2mg/T　〔あゆみ〕

（ハイリスク）

〔薬価〕77.40円/T

【効】①関節リウマチ．②関節症状を伴う若年性特発性関節炎．③局所療法で効果不十分な尋常性乾癬．④乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】（内）①③④1週間単位の投与量を6mgとし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬．これを1週間ごとに繰り返す．1週間単位の投与量として16mgまで．②1週間単位の投与量を4～10mg/㎡とし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬する．これを1週間ごとに繰り返す

【警告】1．本剤の投与において，感染症，肺障害，血液障害等の重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び本剤についての十分な知識と適応疾患の治療経験をもつ医師が使用すること．
2．間質性肺炎，肺線維症等の肺障害が発現し，致命的な経過をたどることがあるので，原則として，呼吸器に精通した医師と連携して使用すること．
3．本剤の投与に際しては，患者に対して本剤の危険性や本剤の投与が長期間にわたることを十分説明した後，患者が理解したことを確認したうえで投与を開始すること．
4．本剤の投与に際しては，副作用の発現の可能性について患者に十分理解させ，下記の症状が認められた場合には直ちに連絡するよう注意を与えること．
発熱，咳嗽・呼吸困難等の呼吸器症状，口内炎，倦怠感．
5．使用が長期間にわたると副作用が強くあらわれ，遷延性に推移することがあるので，投与は慎重に行うこと．
6．腎機能が低下している場合には副作用が強くあらわれることがあるため，本剤投与開始前及び投与中は腎機能検査を行うなど，患者の状態を十分観察すること

【禁】**妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症，骨髄抑制，慢性肝疾患，腎障害，授乳婦，胸水，腹水等，活動性結核**

【重副】ショック，アナフィラキシー，骨髄抑制，感染症，結核，劇症肝炎，肝不全，急性腎障害，尿細管壊死，重症ネフロパチー，間質性肺炎，肺線維症，胸水，TEN，Stevens-Johnson症候群，出血性腸炎，壊死性腸炎，膵炎，骨粗鬆症，脳症（白質脳症を含む），進行性多巣性白質脳症（PML）

（モリデュスタットナトリウム）

▶マスーレッド錠12.5mg（院外） 劇

Musredo 12.5mg/T　〔バイエル〕

〔薬価〕89.00円/T

▶マスーレッド錠25mg（院外） 劇

Musredo 25mg/T

〔薬価〕156.90円/T

【効】腎性貧血

【用】〈内〉〈保存期慢性腎臓病患者〉赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合：1回25mgを開始用量とし，1日1回食後．最高用量は1回200mg．赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合：1回25mg又は50mgを開始用量とし，1日1回食後．最高用量は1回200mg．〈透析患者〉1回75mgを開始用量とし，1日1回食後．最高用量は1回200mg

【警告】本剤投与中に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の重篤な血栓塞栓症があらわれ，死亡に至るおそれがある．本剤の投与開始前に，脳梗塞，心筋梗塞，肺塞栓等の合併症及び既往歴の有無等を含めた血栓塞栓症のリスクを評価した上で，本剤の投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は，患者の状態を十分に観察し，血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．血栓塞栓症が疑われる症状があらわれた場合には，速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること．［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】血栓塞栓症，間質性肺疾患

（ラクチトール水和物）

▶ポルトラック原末

Portolac 6g/包　〔日本新薬〕

〔薬価〕6.70円/g

【効】非代償性肝硬変に伴う高アンモニア血症

【用】〈内〉1日量18～36gを3回に分割し，用時水に溶解後投与．初回投与量は1日量18gとして漸増し，便通状態として1日2～3回程度の軟便がみられる量を投与．1日量36gまで

【禁】ガラクトース血症

（ラクツロース）

▶ラクツロース・シロップ60%「コーワ」

Lactulose 60%500mL/瓶　〔興和〕

〔薬価〕6.90円/mL

【効】高アンモニア血症に伴う次の症候の改善：精神神経障害，脳波異常，手指振戦

【用】〈内〉1日18～36g（本剤30～60mL）を2～3回に分割し，少量より開始し漸増，1日2～3回の軟便がみられる量

【禁】ガラクトース血症

（ラクツロース）

▶ラグノスNF経口ゼリー分包12g 後

Lagnos 12g/包　〔三和化学〕

〔薬価〕49.40円/包

【効】①慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く），②高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．③産婦人科術後の排ガス・排便の促進

【用】〈内〉①24g（本剤2包）を1日2回．1日最高用量は72g（本剤6包）まで．②12～24g（本剤1～2包）を1日3回（1日量として本剤3～6包）．③12～36g（本剤1～3包）を1日2回（1日量として本剤3～6包）

【禁】ガラクトース血症

……

（ラロキシフェン塩酸塩）

▶エビスタ錠60mg（院外）

Evista 60mg/T〔日本イーライリリー〕

〔薬価〕51.40円/T

【効】閉経後骨粗鬆症

【用】（内）1日1回60mg

【禁】深部静脈血栓症，肺塞栓症，網膜静脈血栓症等の静脈血栓塞栓症又はその既往歴，長期不動状態（術後回復期，長期安静期等），抗リン脂質抗体症候群，妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，本剤の成分に対し過敏症

【重副】静脈血栓塞栓症，肝機能障害

……

（リサンキズマブ（遺伝子組換え））

▶スキリージ点滴静注600mg（試用） 劇 生

Skyrizi 600mg10mL/V 〔アッヴィ〕

〔薬価〕190,369.00円/瓶

【効】①中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（注）①600mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．リサンキズマブ（遺伝子組換え）の皮下投与用製剤による維持療法開始16週以降に効果が減弱した場合，1200mgを単回点滴静注することができる．②1200mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．リサンキズマブ（遺伝子組換え）の皮下投与用製剤による維持療法開始16週以降に効果が減弱した場合，1200mgを単回点滴静注することができる

【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］

1.2　重篤な感染症

ウイルス及び細菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分勘案すること．［5. 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（リサンキズマブ（遺伝子組換え））

▶スキリージ皮下注150mgシリンジ1mL 劇 生

Skyrizi 150mg 〔アッヴィ〕

〔薬価〕474,616.00円/筒

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②掌蹠膿疱症
【用】(注) ①1回150mgを初回，4週後，以降12週間隔で皮下注．患者の状態に応じて1回75mgを投与することができる．②1回150mgを初回，4週後，以降12週間隔で皮下注

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の治療に十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大させる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．[2.1 参照]，[2.2 参照]，[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.5 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.4 参照]，[15.1.5 参照]
1.2　重篤な感染症
ウイルス及び細菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．[2.1 参照]，[8.1 参照]，[9.1.1 参照]，[11.1.1 参照]
1.3　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の全身療法（生物製剤を除く）の適用を十分に勘案すること．
〈掌蹠膿疱症〉
1.4　本剤の治療を開始する前に，光線療法を含む既存の療法の適用を十分に勘案すること

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

(リサンキズマブ（遺伝子組換え))

▶スキリージ皮下注360mgオートドーザー（試用）　劇 生

Skyrizi 360mg2.4mL/カートリッジ
〔アッヴィ〕

〔薬価〕502,353.00円/キット
【効】①中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) ①リサンキズマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，360mgを8週間隔で皮下注．②リサンキズマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，180mgを8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，360mgを8週間隔で投与可

【警告】1.1　本剤は結核等の感染症を含む緊急時に十分に対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と適応疾患の十分な知識・経験をもつ医師のもとで，本剤による治療の有益性が危険性を上回ると判断される患者のみに使用すること．本剤は感染症のリスクを増大さ

せる可能性があり，また結核の既往歴を有する患者では結核を活動化させる可能性がある．また，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現が報告されている．治療開始に先立ち，本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，本剤の有効性及び危険性を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で治療を開始すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.5 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.2 参照］

1.2 重篤な感染症

ウイルス及び細菌等による重篤な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意し，本剤投与後に感染症の徴候又は症状があらわれた場合には，速やかに担当医に連絡するよう患者を指導すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.3 本剤の治療を開始する前に，適応疾患の既存治療の適用を十分勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］

【禁】重篤な感染症，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）

▶アクトネル錠17.5mg ㊎

Actonel 17.5mg/T 〔エーザイ〕

〔薬価〕225.20円/T

【効】①骨粗鬆症，②骨ページェット病

【用】(内) ①17.5mgを1週間に1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける．②17.5mgを1日1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに8週間連日経口投与．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

【禁】食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害，本剤の成分あるいは他のビスフォスフォネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症，服用時に立位あるいは坐位を30分以上保てない，妊婦又は妊娠している可能性，高度な腎障害

【重副】上部消化管障害，肝機能障害，黄疸，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）

▶ベネット錠75mg ㊎

Benet 75mg/T 〔武田〕

〔薬価〕1,442.80円/T

【効】骨粗鬆症

【用】(内) 75mgを月1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

【禁】食道狭窄又はアカラシア（食道弛緩不能症）等の食道通過を遅延させる障害，本剤の成分あるいは他のビスフォスフォネート系薬剤に対し過敏症，低カルシウム血症，服用時に立位あるいは坐位を30分以上保てない，妊婦又は妊娠している可能性，高度な腎機能障害（クレアチニンクリアランス値：約30mL/分未満）

【重副】上部消化管障害，肝機能障害，黄疸，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，外耳道骨壊死，大腿骨転子下・近位大腿骨骨幹部・近位尺骨骨幹部等の非定型骨折

（リトレシチニブトシル酸塩）

▶リットフーロカプセル50mg（院外） ㊎劇

Litfulo 50mg/cap　〔ファイザー〕

〔薬価〕5,802.40円/cap

【効】円形脱毛症（ただし，脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る）

【用】（内）成人及び12歳以上の小児には，50mgを1日1回

【警告】1.1　本剤投与により，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．［2.2 参照］，［2.3 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.9 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］，［15.1.2 参照］

1.2　感染症

1.2.1　重篤な感染症

敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.3 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.1 参照］，［15.1.1 参照］

1.2.2　結核

ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害剤において，播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（脊椎，リンパ節等）を含む結核が報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に適切な抗結核薬を投与すること．JAK阻害剤において，ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者に投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［2.3 参照］，［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，重度の肝機能障害（Child Pugh 分類C），好中球数が1,000/mm^{3}未満，リンパ球数が500/mm^{3}未満，ヘモグロビン値が8.0g/dL未満，血小板数が100,000/mm^{3}未満，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】感染症，リンパ球減少，血小板減少，ヘモグロビン減少，好中球減少，静脈血栓塞栓症，肝機能障害，出血

（レボカルニチン）

▶エルカルチンFF静注1000mgシリンジ

L-Cartin FF 1000μg5mL/筒　〔大塚〕

〔**薬価**〕810.00円/筒

【効】カルニチン欠乏症

【用】（注）1回50mg/kgを3～6時間ごとに，緩徐に静注（2～3分）又は点滴静注．1日300mg/kgまで．血液透析に伴うカルニチン欠乏症に対しては，10～20mg/kgを透析終了時に，透析回路静脈側に注入（静注）

【禁】本剤の成分に対し過敏症

（ロモソズマブ（遺伝子組換え））

▶イベニティ皮下注105mgシリンジ 生

Evenity 105mg1.17mL/筒〔アステラス〕

〔**薬価**〕25,061.00円/筒

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】（注）210mgを1か月に1回，12か月皮下注

【警告】海外で実施されたアレンドロン酸ナトリウムを対照とした比較試験において，心血管系事象（虚血性心疾患又は脳血管障害）の発現割合がアレンドロン酸ナトリウム群に比較して本剤群で高い傾向が認められている．また，市販後において，本剤との関連性は明確ではないが，重篤な心血管系事象を発現し死亡に至った症例も報告されている．本剤の投与にあたっては，骨折抑制のベネフィットと心血管系事象の発現リスクを十分に理解した上で，適用患者を選択すること．また，本剤による治療中は，心血管系事象の発現がないか注意深く観察するとともに，徴候や症状が認められた場合には速やかに医療機関を受診するよう指導すること．〔「効能・効果に関連する使用上の注意」，「重要な基本的注意」，「その他の注意」及び【臨床成績】の項参照〕

【禁】本剤の成分に対し過敏症，低カルシウム血症

【重副】低カルシウム血症，顎骨壊死・顎骨骨髄炎，大腿骨転子下及び近位大腿骨骨幹部の非定型骨折

4. 組織細胞機能用医薬品

42. 腫瘍用薬

421. アルキル化剤

4211. クロルエチルアミン系製剤

（シクロホスファミド水和物）

▶エンドキサン錠50mg（院外）㊐
Endoxan 50mg/T　〔塩野義〕
（ハイリスク）
〔薬価〕21.60円/T

【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫（ホジキン病，リンパ肉腫，細網肉腫），乳癌，急性白血病，真性多血症，肺癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②細胞移植に伴う免疫反応の抑制．③全身性ALアミロイドーシス．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎/皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患．⑤ネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤による適切な治療を行っても十分な効果がみられない場合に限る．）

【用】（内）①（1）単独で使用する場合：1日100～200mg．（2）他の抗腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ適宜減量．②再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．③他の薬剤との併用において，週1回300mg/㎡（体表面積）．上限は，1回量として500mg．④1日50～100mg．⑤1日50～100mgを8～12週間．小児：1日2～3mg/kgを8～12週間．1日100mgまで．総投与量は300mg/kgまで

【警告】〈効能共通〉
1.1　本剤とペントスタチンを併用しないこと．外国においてシクロホスファミドとペントスタチンとの併用により，心毒性が発現し死亡した症例が報告されている1)．［2.1 参照］，［10.1 参照］
1.2　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
〈全身性ALアミロイドーシス〉
1.3　緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と全身性ALアミロイドーシス治療の経験を持つ医師のもとで使用すること．
〈治療抵抗性のリウマチ性疾患〉
1.4　緊急時に十分対応できる医療

施設において，本剤についての十分な知識と治療抵抗性のリウマチ性疾患治療の経験を持つ医師のもとで行うこと．
〈ネフローゼ症候群〉
1.5　緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識とネフローゼ症候群治療の経験を持つ医師のもとで行うこと

【禁】ペントスタチン投与中，本剤の成分に対し重篤な過敏症，重症感染症を合併している
【併用禁】ペントスタチン（コホリン）
【重副】ショック，アナフィラキシー，骨髄抑制，出血性膀胱炎，排尿障害，イレウス，胃腸出血，間質性肺炎，肺線維症，心筋障害，心不全，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），TEN，Stevens-Johnson症候群，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，横紋筋融解症

……

（シクロホスファミド水和物）

▶注射用エンドキサン500mg　劇
Endoxan 500mg/V　〔塩野義〕
ハイリスク
【薬価】1,154.00円/瓶
【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫，肺癌，乳癌，急性白血病，真性多血症，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）．③褐色細胞腫．④次記疾患における造血幹細胞移植の前治療：急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群，重症再生不良性貧血，悪性リンパ腫，遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Fanconi貧血，Wiskott-Aldrich症候群，Hunter病等）．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置．⑦全身性ALアミロイドーシス．⑧治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎/皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患
【用】(注) ①（1）単独で使用する場合：1日1回100mgを連日静注し，患者が耐えられる場合は1日量を200mgに増量．総量3000～8000mgを投与するが，効果が認められたときは，できる限り長期間持続する．白血球数が減少してきた場合は，2～3日おきに投与し，正常の1/2以下に減少したときは，一時休薬し，回復を待って再び継続投与．問欠的には，300～500mgを週1～2回静注．必要に応じて筋肉内，胸腔内，腹腔内又は腫瘍内に注射又は注入．また，病巣部を灌流する主幹動脈内に1日量200～1000mgを急速に，あるいは，持続的に点滴注入するか，体外循環を利用して1回1000～2000mgを局所灌流により投与してもよい．（2）他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ，適

宜減量する．悪性リンパ腫に用いる場合，シクロホスファミド（無水物換算）として1日1回750㎎/㎡を間欠的に静脈内投与する．②（1）ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回600㎎/㎡を静注後，13日間又は20日間休薬．これを1クールとし，4クール繰り返す．（2）エピルビシン塩酸塩との併用において，1日1回600㎎/㎡を静注後，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール繰り返す．（3）エピルビシン塩酸塩，フルオロウラシルとの併用において，1日1回500㎎/㎡を静注後，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール繰り返す．③ビンクリスチン硫酸塩，ダカルバジンとの併用において，1日1回750㎎/㎡を静注後，少なくとも20日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．④（1）急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群の場合：1日1回60㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日2日間投与．（2）重症再生不良性貧血の場合：1日1回50㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間投与．（3）悪性リンパ腫の場合：1日1回50㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間投与．（4）遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Wiskott-Aldrich症候群，Hunter病等）の場合：1日1回50㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間又は1日1回60㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日2日間投与．Fanconi貧血に投与する場合には，細胞の脆弱性により，移植関連毒性の程度が高くなるとの報告があるので，総投与量40㎎/kg（5～10㎎/kgを4日間）まで．⑤1日1回50㎎/kgを2～3時間かけて点滴静注，移植後3日目及び4日目，又は移植後3日目及び5日目の2日間投与．患者の状態により適宜減量．⑥再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．⑦他の薬剤との併用において，週1回300㎎/㎡（体表面積）を静注．投与量の上限は，1回量として500㎎．⑧1日1回500～1000㎎/㎡を静注．投与間隔を4週間とする．小児：1回500㎎/㎡静注．投与間隔を4週間とする

【警告】〈効能共通〉

1.1　本剤とペントスタチンを併用しないこと．外国においてシクロホスファミドとペントスタチンとの併用により，心毒性が発現し死亡した症例が報告されている1)．［2.1 参照］，［10.1 参照］

1.2　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の電子添文を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

〈造血幹細胞移植の前治療，造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制〉

1.3　造血幹細胞移植に十分な知識と経験を有する医師のもとで行うこと．

1.4　強い骨髄抑制により致命的な感染症等が発現するおそれがあるので，下記につき十分注意すること．

1.4.1　重症感染症を合併している患者には投与しないこと．［2.3 参照］

1.4.2 本剤投与後，患者の観察を十分に行い，感染症予防のための処置（抗感染症薬の投与等）を行うこと．
〈全身性ALアミロイドーシス〉
1.5 緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と全身性ALアミロイドーシス治療の経験を持つ医師のもとで使用すること．
〈治療抵抗性のリウマチ性疾患〉
1.6 緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤についての十分な知識と治療抵抗性のリウマチ性疾患治療の経験を持つ医師のもとで行うこと

【禁】ペントスタチン投与中，本剤の成分に対し重篤な過敏症，重症感染症を合併
【併用禁】ペントスタチン（コホリン）
【重副】ショック，アナフィラキシー，骨髄抑制，出血性膀胱炎，排尿障害，イレウス，胃腸出血，間質性肺炎，肺線維症，心筋障害，心不全，心タンポナーデ，心膜炎，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，横紋筋融解症

4219. その他のアルキル化剤

（エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物）

▶エストラサイトカプセル156.7mg（院外）

劇
Estracyt 156.7mg/Cap 〔日本新薬〕
ハイリスク
〔薬価〕183.10円/cap
【効】前立腺癌
【用】(内) 1回313.4mg（本剤2カプセル）を1日2回
【禁】本剤の成分，エストラジオール又はナイトロジェンマスタードに過敏症，血栓性静脈炎，脳血栓，肺塞栓等の血栓塞栓性障害，虚血等の重篤な冠血管疾患又はその既往歴，重篤な肝障害・血液障害，消化性潰瘍
【重副】血栓塞栓症，心筋梗塞，心不全，狭心症，血管浮腫，胸水，肝機能障害，黄疸

（メルファラン）

▶アルケラン錠2mg（院外）

毒
Alkeran 2mg/T 〔サンド〕
ハイリスク
〔薬価〕113.40円/T
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：多発性骨髄腫
【用】(内) ①1日1回2～4mgを連日．又は②1日1回6～10mgを4～10日間（総量40～60mg），休薬して骨髄機能の回復を待ち（2～6週間），1日2mgの維持量を投与．又は③1日1回6～12mgを4～10日間（総量40～60mg），休薬して骨髄機能の回復を待ち（2～6週間），同様の投与法を反復．投与中は頻回に血液検査を行い，特に白血球数，血小板数を指標として適宜用量を増減又は休薬
【禁】白血球数2000/㎣以下又は血小板数50000/㎣以下に減少した患者，本剤の成分に対し過敏症
【重副】骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，重篤な肝障害，黄疸，間質性肺炎，肺線維症，溶血性貧血

422. 代謝拮抗剤
4221. メルカプトプリン系製剤

（メルカプトプリン水和物）

▶ロイケリン散10% (劇)
Leukerin 100mg/g 〔大原〕
(ハイリスク)
〔薬価〕93.60円/g
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：急性白血病，慢性骨髄性白血病
【用】(内) 緩解導入量としては，1日2～3mg/kgを単独又は他の抗腫瘍剤と併用．緩解後は緩解導入量を下回る量を単独又は他の抗腫瘍剤と併用
【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，フェブキソスタット，トピロキソスタットを投与中，生ワクチンを接種しない
【併用禁】生ワクチン（乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生風しんワクチン，経口生ポリオワクチン，乾燥BCG等），フェブキソスタット（フェブリク），トピロキソスタット（トピロリック，ウリアデック）
【重副】骨髄抑制

4223. フルオロウラシル系製剤

（カペシタビン）

▶カペシタビン錠300mg「ヤクルト」後 (劇)
Capecitabine 300mg/T 〔高田〕
(ハイリスク)
〔薬価〕54.10円/T
〔先発品〕ゼローダ錠300
【効】①手術不能又は再発乳癌．②結腸・直腸癌における補助化学療法．③治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．④胃癌
【用】(内) ①A法又はB法．ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合にはC法．②B法．オキサリプラチンと併用する場合にはC法．直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合にはD法．③他の抗悪性腫瘍剤との併用でC法又はE法．④白金製剤との併用でC法
A法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，21日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500mg）．
B法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.33㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.33㎡以上1.57㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.57㎡以上1.81㎡未満：1回用量2100mg，体表面積1.81㎡以上：1回用量2400mg）
C法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.36㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.36㎡以上1.66㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.66㎡以上1.96㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.96㎡以上：1回用量2100mg）
D法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，5日間連日投与し，その後2日間休薬．これを繰り返す．患者の状態により適

宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900㎎，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200㎎，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500㎎）
E法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900㎎，体表面積1.31㎡以上1.69㎡未満：1回用量1200㎎，体表面積1.69㎡以上2.07㎡未満：1回用量1500㎎，体表面積2.07㎡以上：1回用量1800㎎）

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，本剤及び各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，併用を行わないこと．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［10.1 参照］
1.3　本剤とワルファリンカリウムとの併用により，血液凝固能検査値異常，出血が発現し死亡に至った例も報告されている．これらの副作用は，本剤とワルファリンカリウムの併用開始数日後から本剤投与中止後1か月以内の期間に発現しているので，併用する場合には血液凝固能検査を定期的に行い，必要に応じて適切な処置を行うこと．［10.2 参照］，［16.7.1 参照］

【禁】本剤の成分又はフルオロウラシルに対し過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内，重篤な腎障害，妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（ティーエスワン）
【重副】脱水症状，手足症候群，心障害，肝障害，黄疸，腎障害，骨髄抑制，口内炎，間質性肺炎，重篤な腸炎，重篤な精神神経系障害（白質脳症等），血栓塞栓症，Stevens-Johnson症候群，溶血性貧血

（カペシタビン）

▶ゼローダ錠300（院外） 劇
Xeloda 300㎎/T〔チェプラファーム〕
ハイリスク
〔薬価〕124.30円/T
【効】①手術不能又は再発乳癌．②結腸・直腸癌における補助化学療法．③治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．④胃癌
【用】（内）①A法又はB法，ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合にはC法．②B法．オキサリプラチンと併用する場合にはC法．直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合にはD法．③他の抗悪性腫瘍剤との併用でC法又はE法．④白金製剤との併用でC法
A法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，21日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900

mg，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500mg）．
B法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.33㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.33㎡以上1.57㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.57㎡以上1.81㎡未満：1回用量2100mg，体表面積1.81㎡以上：1回用量2400mg）
C法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.36㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.36㎡以上1.66㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.66㎡以上1.96㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.96㎡以上：1回用量2100mg）
D法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，5日間連日投与し，その後2日間休薬．これを繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500mg）
E法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.69㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.69㎡以上2.07㎡未満：1回用量1500mg，2.07㎡以上：1800mg）

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，本剤及び各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，併用を行わないこと．［2.2 参照］，［8.1 参照］，［10.1 参照］
1.3　本剤とワルファリンカリウムとの併用により，血液凝固能検査値異常，出血が発現し死亡に至った例も報告されている．これらの副作用は，本剤とワルファリンカリウムの併用開始数日後から本剤投与中止後1か月以内の期間に発現しているので，併用する場合には血液凝固能検査を定期的に行い，必要に応じて適切な処置を行うこと．［10.2 参照］，［16.7.1 参照］

【禁】本剤の成分又はフルオロウラシルに対し過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内，重篤な腎障害，妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（ティーエスワン）
【重副】脱水症状，手足症候群，心障害，肝障害，黄疸，腎障害，骨髄抑

制，口内炎，間質性肺炎，重篤な腸炎，重篤な精神神経系障害（白質脳症等），血栓塞栓症，Stevens-Johnson症候群，溶血性貧血

……

（フルオロウラシル）

▶5－FU軟膏5%協和（院外） 劇

5-FU 5g/本　〔協和キリン〕

ハイリスク

〔薬価〕225.10円/g

【効】皮膚悪性腫瘍（有棘細胞癌，基底細胞癌，皮膚付属器癌，皮膚転移癌，ボーエン病，パジェット病，放射線角化腫，老人性角化腫，紅色肥厚症，皮膚細網症，悪性リンパ腫の皮膚転移）

【用】（外）適量を1日1～2回患部に塗布．原則として閉鎖密封療法（ODT）を行うことが望ましい

【重副】皮膚塗布部の激しい疼痛

……

（フルオロウラシル）

▶5－FU注1000mg 劇

5-FU 1000mg20mL/瓶　〔協和キリン〕

ハイリスク

〔薬価〕710.00円/瓶

【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：胃癌，肝癌，結腸・直腸癌，乳癌，膵癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌．②次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である：食道癌，肺癌，頭頸部腫瘍．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：頭頸部癌，食道癌．治癒切除不能な進行・再発の胃癌．④レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌．⑤レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：小腸癌，治癒切除不能な膵癌，治癒切除不能な進行・再発の胃癌

【用】（注）①1）1日5～15mg/kgを最初の5日間連日1日1回静注又は点滴静注．以後5～7.5mg/kgを隔日に1日1回静注又は点滴静注．2）1日5～15mg/kgを隔日に1日1回静注又は点滴静注．3）1日5mg/kgを10～20日間連日1日1回静注又は点滴静注．4）1日10～20mg/kgを週1回静注又は点滴静注．5）必要に応じて1日5mg/kgを適宜動注．②1日5～10mg/kgを他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用し，単独で使用する場合に準じ，又は間歇的に週1～2回用いる．③他の抗悪性腫瘍剤との併用療法において，1日1,000mg/㎡までを，4～5日間連日で持続点滴．投与を繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．本剤単独投与の場合には併用投与時に準じる．④1）レボホリナートとして1回100mg/㎡を2時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして600mg/㎡を22時間かけて持続静注．これを2日間連続して行い，2週間ごとに繰り返す．2）レボホリナートとして1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして2,600mg/㎡を24時間持続静注．1週間ごとに6回繰り返した後，2週間休業．これを1クールとする．3）レボホリナートとして1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして2,400～3,000mg/㎡を46時間持続静注．これを2週間ごとに繰り返す．⑤レボホリナートとして1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を

静注，さらにフルオロウラシルとして2,400mg/㎡を46時間持続静注．これを2週間ごとに繰り返す

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．
適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の電子添文を参照して十分注意すること．
また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法，レボホリナート・フルオロウラシル療法は本剤の細胞毒性を増強する療法であり，これらの療法に関連したと考えられる死亡例が認められている．これらの療法は高度の危険性を伴うので，投与中及び投与後の一定期間は患者を医師の監督下に置くこと．［8.1 参照］
1.3　頭頸部癌及び食道癌に対して，本剤を含むがん化学療法と放射線照射を併用する場合に重篤な副作用や放射線合併症が発現する可能性があるため，放射線照射とがん化学療法の併用治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること．［8.3 参照］
1.4　テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，併用を行わないこと．［2.2 参照］，［10.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内
【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（ティーエスワン）
【重副】激しい下痢，重篤な腸炎，骨髄機能抑制，ショック，アナフィラキシー，白質脳症等を含む精神神経障害，うっ血性心不全，心筋梗塞，安静狭心症，心室性頻拍，重篤な腎障害，間質性肺炎，劇症肝炎，肝不全，肝機能障害，黄疸，肝硬変，消化管潰瘍，重症な口内炎，急性膵炎，意識障害を伴う高アンモニア血症，肝動脈内投与における肝・胆道障害，手足症候群，嗅覚障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，溶血性貧血

4224. シトシン系製剤

（ゲムシタビン塩酸塩）

▶ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」 劇
Gemcitabine 200mg/V　〔高田〕
ハイリスク
〔薬価〕905.00円/瓶

▶ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」 劇
Gemcitabine 1g/V
ハイリスク
〔薬価〕4,269.00円/瓶

【効】①膵癌，胆道癌，尿路上皮癌，がん化学療法後に増悪した卵巣癌，再発又は難治性の悪性リンパ腫．②非小細胞肺癌．③手術不能又は再発乳癌
【用】(注) ①1回1000mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1コースとし

て繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1回1000mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．シスプラチンと併用する場合は，ゲムシタビンとして1回1250mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬を1コースとすることもできる．なお，患者の状態により適宜減量．③1回1250mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．

本剤の200mgバイアルは5mL以上，1gバイアルは25mL以上の生理食塩液に溶解して用いる

【警告】1.1　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　週1回投与を30分間点滴静注により行うこと．外国の臨床試験において，週2回以上あるいは1回の点滴を60分以上かけて行うと，副作用が増強した例が報告されている．

1.3 「2. 禁忌」，「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」の項を参照して適応患者の選択に十分注意すること．

1.4　高度な骨髄抑制のある患者には投与しないこと．骨髄抑制は用量規制因子であり，感染症又は出血を伴い，重篤化する可能性がある．骨髄抑制に起因したと考えられる死亡例が報告されている．［2.1 参照］，［2.4 参照］，［11.1.1 参照］

1.5　胸部単純X線写真で明らかで，かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者には投与しないこと．間質性肺炎に起因したと考えられる死亡例が報告されている．［2.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.6　放射線増感作用を期待する胸部への放射線療法との同時併用は避けること．外国の臨床試験において，本剤と胸部への根治的放射線療法との併用により，重篤な食道炎，肺臓炎が発現し，死亡に至った例が報告されている．［2.3 参照］，［10.1 参照］

1.7　投与に際しては臨床症状を十分に観察し，頻回に臨床検査（血液学的検査，肝機能検査，腎機能検査等）を，また，定期的に胸部X線検査等を行い，異常が認められた場合には適切な処置を行うとともに，投与継続の可否について慎重に検討すること．［8.2 参照］，［9.2 参照］，［9.3.1 参照］，［11.1.9 参照］，［11.1.10 参照］，［11.1.12 参照］

【禁】高度な骨髄抑制，胸部単純X線写真で明らかでかつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症，胸部への放射線療法を施行，重症感染症を合併，本剤の成分に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】胸部放射線照射

【重副】骨髄抑制，間質性肺炎，アナフィラキシー，心筋梗塞，うっ血性心不全，肺水腫，気管支痙攣，成人呼吸促迫症候群（ARDS），腎不全，溶血性尿毒症症候群，重度の皮膚障害，肝機能障害，黄疸，白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む）

4229. その他の代謝拮抗剤

（ペメトレキセドナトリウム水和物）

▶ペメトレキセド点滴静注液100mg「NK」後 劇
Pemetrexed 100mg4mL/V 〔日本化薬〕
ハイリスク
〔薬価〕8,522.00円/瓶

▶ペメトレキセド点滴静注液500mg「NK」後 劇
Pemetrexed 500mg20mL/V
ハイリスク
〔薬価〕35,220.00円/瓶

▶ペメトレキセド点滴静注液800mg「NK」後 劇
Pemetrexed 800mg32mL/V
ハイリスク
〔薬価〕53,639.00円/瓶

【効】①悪性胸膜中皮腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③扁平上皮癌を除く非小細胞肺癌における術前補助療法

【用】(注) ①シスプラチンとの併用において，1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，最大4コース投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1 本剤を含むがん化学療法に際しては，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の電子添文を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2 本剤による重篤な副作用の発現を軽減するため，必ず葉酸及びビタミンB12の投与のもとに本剤を投与すること．［7.1 参照］
1.3 重度の腎機能障害患者で，本剤に起因したと考えられる死亡が報告されているので，重度の腎機能障害患者には本剤を投与しないことが望ましい．［9.2 参照］
1.4 多量の胸水又は腹水が認められる患者では，体腔液の排出を検討すること．他の葉酸代謝拮抗剤で，胸水又は腹水等の体腔液の貯留が認められる患者に投与した場合，副作用の増強が報告されている．［9.1.3 参照］
1.5 本剤の投与により，間質性肺炎があらわれることがあるので，本剤の投与に際しては，胸部X線検査等を行うなど観察を十分に行い，間質性肺炎が疑われた場合には，投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.3 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，高度な骨髄抑制，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，感染症，間質性肺炎，ショック，アナフィラキシー，重度の下痢，脱水，腎不全，TEN，Stevens-Johnson症候群

▶ティーエスワン配合顆粒T20（院外）

劇

TS-1 0.2g/包　〔大鵬〕

ハイリスク

〔薬価〕424.10円/包

1包（0.2g）中	
テガフール	20mg
ギメラシル	5.8mg
オテラシルカリウム	19.6mg

▶ティーエスワン配合顆粒T25（院外）

劇

TS-1 0.25g/包

ハイリスク

〔薬価〕605.40円/包

1包（0.25g）中	
テガフール	25mg
ギメラシル	7.25mg
オテラシルカリウム	24.5mg

▶ティーエスワン配合OD錠T20（院外）

劇

TS-1 OD 20mg/T（テガフール相当量）

ハイリスク

〔薬価〕297.50円/T

1錠中：	
テガフール	20mg
ギメラシル	5.8mg
オテラシルカリウム	19.6mg

▶ティーエスワン配合OD錠T25（院外）

劇

TS-1 OD 25mg/T（テガフール相当量）

ハイリスク

〔薬価〕367.00円/T

1錠中：	
テガフール	25mg
ギメラシル	7.25mg
オテラシルカリウム	24.5mg

▶エスワンタイホウ配合OD錠T20後

劇

S-1TAIHO OD 20mg/T（テガフール相当量）　〔岡山大鵬〕

ハイリスク

〔薬価〕119.30円/T

〔先発品〕ティーエスワン配合OD錠T20

1錠中：	
テガフール	20mg
ギメラシル	5.8mg
オテラシルカリウム	19.6mg

▶エスワンタイホウ配合OD錠T25後

劇

S-1TAIHO OD 25mg/T（テガフール相当量）

ハイリスク

〔薬価〕180.80円/T

〔先発品〕ティーエスワン配合OD錠T25

1錠中：	
テガフール	25mg
ギメラシル	7.25mg
オテラシルカリウム	24.5mg

【効】①胃癌，結腸・直腸癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，手術不能又は再発乳癌，膵癌，胆道癌．②ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法

【用】(内) ①胃癌にはA法，B法又はC法，結腸・直腸癌にはA法，C法又はD法，頭頸部癌にはA法，非小細胞肺癌にはA法，B法又はC法，手術不能又は再発乳癌にはA法，膵癌にはA法又はC法，胆道癌にはA法，E法又はF法を使用．

A法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，28日間連日経口投与し，その後14日間休

薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．増量は本剤の投与によると判断される臨床検査値異常（血液検査，肝・腎機能検査）及び消化器症状が発現せず，安全性に問題がなく，増量できると判断される場合に初回基準量から一段階までとし，75㎎/回を限度．B法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，21日間連日経口投与し，その後14日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．C法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．D法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後14日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．E法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，7日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．A法～E法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40㎎/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：50㎎/回．1.5㎡以上：60㎎/回．F法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）朝40㎎/回，夕20㎎/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：40㎎/回．1.5㎡以上：50㎎/回．②内分泌療法剤との併用において，次記投与量を朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1クールとして最長1年間，投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．初回基準量を超える増量は行わない．体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40㎎/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：50㎎/回．1.5㎡以上：60㎎/回

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　本剤は従来の経口フルオロウラシル系薬剤とは投与制限毒性（Dose Limiting Toxicity，DLT）が骨髄抑制という点で異なり，特に臨床検査値に十分注意する必要がある．頻回に臨床検査を実施すること．［7.3 参照］，［8.1 参照］，［8.4 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　劇症肝炎等の重篤な肝障害が起こることがあるので，定期的に肝機能検査を行うなど観察を十分に行い，肝障害の早期発見に努めること．肝障害の前兆又は自覚症状と考えられる食欲不振を伴う倦怠感等の発現に十分に注意し，黄疸（眼球黄染）があらわれた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．［7.3 参照］，［8.4 参照］，

［11.1.3 参照］
1.4　他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤，これらの薬剤との併用療法（ホリナート・テガフール・ウラシル療法等），あるいは抗真菌剤フルシトシンとの併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，併用を行わないこと．［2.5 参照］，［2.6 参照］，［10.1 参照］，［16.7 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，重篤な骨髄抑制・腎障害・肝障害，他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤（これらの薬剤との併用療法を含む）・フルシトシン投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】フッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤〈フルオロウラシル（5-FU等），テガフール・ウラシル配合剤（ユーエフティ等），テガフール（フトラフール等），ドキシフルリジン（フルツロン），カペシタビン（ゼローダ）〉，ホリナート・テガフール・ウラシル療法（ユーゼル・ユーエフティ等），レボホリナート・フルオロウラシル療法（アイソボリン・5-FU等），フッ化ピリミジン系抗真菌剤〈フルシトシン（アンコチル）〉

【重副】骨髄抑制，溶血性貧血，DIC，劇症肝炎等の重篤な肝障害，脱水症状，重篤な腸炎，間質性肺炎，心筋梗塞，狭心症，不整脈，心不全，重篤な口内炎，消化管潰瘍，消化管出血，消化管穿孔，急性腎障害，ネフローゼ症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，白質脳症等を含む精神神経障害，急性膵炎，横紋筋融解症，嗅覚脱失，涙道閉塞，肝硬変

▶ユーエフティ E配合顆粒T150（院外）

劇

UFT E 150mg0.75g/包（テガフール相当量）　〔大鵬〕

ハイリスク

〔薬価〕193.10円/包

0.75g中：	
テガフール	150mg
ウラシル	336mg

▶ユーエフティ配合カプセルT100（院外）

劇

UFT 100mg/cap（テガフール相当量）

ハイリスク

〔薬価〕102.80円/cap

1カプセル中：	
テガフール	100mg
ウラシル	224mg

【効】①テガフール・ウラシル通常療法：次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：頭頸部癌，胃癌，結腸・直腸癌，肝臓癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肺癌，乳癌，膀胱癌，前立腺癌，子宮頸癌．②ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌

【用】(内) ①1日量として，テガフール300～600mg相当量を1日2～3回に分割．子宮頸癌については，1日量として，テガフール600mg相当量を1日2～3回に分割．他の抗悪性腫瘍剤との併用の場合は前記に準じて投与．②結腸・直腸癌に対して，1日量として，テガフール300～600mg相当量（300mg/㎡を基準）を1日3回に分割し（約8時間ごと），食事の前後1時間を避けて，ホリナートの投与量は，75mgを1日3回に分割し（約8時間ごと），テガフール・ウラシル配合剤と同時に経口投与．以上を28日間連日，その後7日間休薬．これを1クールとして投与を繰り返す

【警告】〈効能共通〉
1.1　テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤との併用により，重篤な血液障害等の副作用が発現するおそれがあるので，併用を行わないこと．［2.5 参照］，［10.1 参照］
〈テガフール・ウラシル通常療法〉
1.2　劇症肝炎等の重篤な肝障害が起こることがあるので，定期的（特に投与開始から2か月間は1か月に1回以上）に肝機能検査を行うなど観察を十分に行い，肝障害の早期発見に努めること．肝障害の前兆又は自覚症状と考えられる食欲不振を伴う倦怠感等の発現に十分に注意し，黄疸（眼球黄染）があらわれた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．［1.5 参照］，［8.2 参照］，［11.1.2 参照］
〈ホリナート・テガフール・ウラシル療法〉
1.3　本療法は，テガフール・ウラシル配合剤の細胞毒性を増強する療法であり，本療法に関連したと考えられる死亡例が認められているので，緊急時に十分に措置できる医療施設及び癌化学療法に十分な経験を有する医師のもとで，「2. 禁忌」，「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」の項を参照して適応患者の選択を慎重に行い実施すること．
1.4　本療法において重篤な下痢が起こることがあり，その結果，致命的な経過をたどることがあるので，患者の状態を十分観察し，激しい腹痛，下痢等の症状があらわれた場合には，直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，脱水症状があらわれた場合には補液等の適切な処置を行うこと．［8.3 参照］，［11.1.4 参照］，［11.1.5 参照］
1.5　本療法において劇症肝炎等の重篤な肝障害，重篤な骨髄抑制が起こることがあり，その結果，致命的な経過をたどることがあるので，定期的（少なくとも1クールに1回以上，特に投与開始から2クールは，各クール開始前及び当該クール中に1回以上）に臨床検査（肝機能検査，血液検査等）を行うなど患者の状態を十分観察し，副作用の早期発見に努めること．また，肝障害の前兆又は自覚症状と考えられる食欲不振を伴う倦怠感等の発現に十分に注意し，黄疸（眼球黄染）があらわれた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．［1.2 参照］，［8.1 参照］，［8.4 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】重篤な骨髄抑制・下痢・感染症を合併，本剤の成分に対し重篤な過敏症，テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中及び投与中止後7日以内，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（ティーエスワン）

【重副】骨髄抑制，溶血性貧血等の血液障害，劇症肝炎等の重篤な肝障害，肝硬変，脱水症状，重篤な腸炎，白質脳症等を含む精神神経障害，狭心症，心筋梗塞，不整脈，急性腎障害，ネフローゼ症候群，嗅覚脱失，間質性肺炎，急性膵炎，重篤な口内炎，消化管潰瘍，消化管出血，TEN，Stevens-Johnson症候群

423. 抗腫瘍性抗生物質製剤
4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤

（アムルビシン塩酸塩）

▶カルセド注射用20mg (劇)
Calsed 20mg/瓶　〔日本化薬〕
（ハイリスク）
〔薬価〕4,542.00円/瓶

▶カルセド注射用50mg (劇)
Calsed 50mg/瓶
（ハイリスク）
〔薬価〕10,565.00円/瓶
【効】非小細胞肺癌，小細胞肺癌
【用】(注) 45mg/m²を約20mLの生理食塩液あるいは5%ブドウ糖注射液に溶解し，1日1回3日間連日静脈内に投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す
【警告】1.1　本剤の使用にあたっては，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与を開始すること．
1.2　間質性肺炎があらわれ，死亡に至った例が報告されているので，異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.3参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.2 参照］
1.3　本剤との因果関係が否定できない重篤な骨髄機能抑制に起因する重篤な感染症（敗血症，肺炎等）の発現による死亡例が報告されているので，投与中に感染徴候に十分留意し，異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［7.　参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［17.1.5 参照］
1.4　本剤は，緊急時に十分に措置できる医療施設及び癌化学療法に十分な経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される患者にのみ投与すること
【禁】重篤な骨髄機能抑制，重篤な感染症を合併している，胸部単純X線写真で明らかでかつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症，心機能異常又はその既往歴，他のアントラサイクリン系薬剤等心毒性を有する薬剤による前治療が限界量（ダウノルビシン塩酸塩では総投与量が体重当り25mg/kg，ドキソルビシン塩酸塩では総投与量が体表面積当り500mg/m²，エピルビシン塩酸塩では総投与量が体表面積当り900mg/m²，ピラルビシン塩酸塩では総投与量が体表面積当り950mg/m²等）に達している，本剤の成分に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】骨髄機能抑制，間質性肺炎，胃・十二指腸潰瘍

（エピルビシン塩酸塩）

▶エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」(後) (劇)
Epirubicin hydrochloride 10mg/V
〔日本化薬〕
（ハイリスク）
〔薬価〕1,421.00円/瓶

▶エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」(後) (劇)
Epirubicin hydrochloride 50mg/V
（ハイリスク）
〔薬価〕6,762.00円/瓶
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病．②悪性リンパ腫．③乳癌，卵巣癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍）．④肝癌．⑤膀胱癌（表在性膀胱癌に限る）．⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術

可能例における術前，あるいは術後化学療法）．⑦肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）

【用】(注) ①15㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回5～7日間連日静注，3週間休薬，これを1クールとし，必要に応じて2～3クール反復．②40～60㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．③60㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．④60㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，肝動脈内に挿入されたカテーテルより，1日1回肝動脈内に投与し3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．⑤60㎎を30mLの生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連日膀胱内注入，4日間休薬，これを1クールとし，2～4クール反復．注入に際しては，ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後，同カテーテルよりエピルビシン塩酸塩溶液を注入し，1～2時間膀胱腔内に把持する．⑥1）シクロホスファミド水和物との併用：100㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，20日間休薬，これを1クールとし，4～6クール反復．2）シクロホスファミド水和物，フルオロウラシル併用：100㎎/㎡を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール反復．⑦10㎎に対し，ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルを0.5～2mLの割合で加え，肝動脈内に挿入されたカテーテルより肝動脈内に投与．1日60㎎/㎡とするが，腫瘍血管に乳濁液が充満した時点で終了

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．
また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】〈用法共通〉心機能異常又はその既往歴，本剤に対し重篤な過敏症，他のアントラサイクリン系薬剤等心毒性を有する薬剤による前治療が限界量（ドキソルビシン塩酸塩では総投与量が体表面積当り500㎎/㎡，ダウノルビシン塩酸塩では総投与量が体重当り25㎎/kg等）に達している患者．〈肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）〉ヨード系薬剤に対し過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】心筋障害，骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，萎縮膀胱，肝・胆道障害，胃潰瘍，十二指腸潰瘍，消化管出血

（ドキソルビシン塩酸塩）

▶アドリアシン注用10 劇
Adriacin 10㎎/V 〔サンド〕
ハイリスク
〔薬価〕1,939.00円/瓶

▶アドリアシン注用50 劇
Adriacin 50㎎/V
ハイリスク
〔薬価〕6,210.00円/瓶

【効】◇ドキソルビシン塩酸塩通常療法
次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解：①悪性リンパ腫，肺癌，消化器癌

(胃癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肝癌，結腸癌，直腸癌等)，乳癌，骨肉腫，⑧膀胱腫瘍.
次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法)，③子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法)，④悪性骨・軟部腫瘍，⑤悪性骨腫瘍，⑥多発性骨髄腫，⑦小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫，腎芽腫等).
◇M-VAC療法：⑨尿路上皮癌
【用】(注) ① (1) 1日量10㎎ (0.2㎎/kg) を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回4～6日間連日静脈内ワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(2) 1日量20㎎ (0.4㎎/kg) を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回2～3日間静脈内にワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(3) 1日量20～30㎎ (0.4～0.6㎎/kg) を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連日静脈内にワンショット投与後，18日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(4) 総投与量は500㎎/㎡以下とする．悪性リンパ腫の場合：(5) 上記 (1) ～ (3) に従う．(6) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において，標準的な投与量及び投与方法は，以下のとおりとする．1) 1日1回25～50㎎/㎡を静脈内投与し，繰り返す場合には少なくとも2週間以上の間隔をあける．2) 1日目は40㎎/㎡，8日目は30㎎/㎡を静脈内投与し，その後20日間休薬する．この方法を1クールとし繰り返す．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．総投与量は500㎎/㎡以下とする．②シクロホスファミド水和物との併用において，1日量60㎎/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注後，13日間又は20日間休薬．この方法を1クールとし，4クール繰り返す．総投与量は500㎎/㎡以下とする．③シスプラチンとの併用において，1日量60㎎/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注し，その後休薬し3週ごと繰り返す．総投与量は500㎎/㎡以下とする．④イホスファミドとの併用において，1日量20～30㎎/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注し，その後休薬し3～4週ごと繰り返す．総投与量は500㎎/㎡以下とする．本剤単剤では① (3)，(4) に従う．⑤シスプラチンとの併用において，1日量20㎎/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注又は点滴静注し，その後3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．総投与量は500㎎/㎡以下とする．⑥ビンクリスチン硫酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1日量9㎎/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液に希釈して24時間持続静注．これを4日間連続で行う．その後休薬し，3～4週ごと繰り返す方法を1クールとする．総投与量は500㎎/㎡以下とする．⑦他の抗悪性腫瘍剤との併用において，次のとおりとする．(1) 1日20～40㎎/㎡を24時間持続点滴：1コース20～80㎎/㎡を24～96時間かけて投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投

与．1日投与量は最大40㎎/㎡とする．(2) 1日1回20～40㎎/㎡を静注又は点滴静注：1コース20～80㎎/㎡を投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．1日投与量は最大40㎎/㎡とする．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．総投与量は500㎎/㎡以下とする．⑧1日量30～60㎎を20～40mLの生理食塩液に1～2㎎/mLになるように溶解し，1日1回連日又は週2～3回膀胱腔内に注入．〔膀胱腔内注入法〕ネラトンカテーテルで導尿し，十分に膀胱腔内を空にしたのち同カテーテルより，30～60㎎を20～40mLの生理食塩液に1～2㎎/mLになるように溶解して膀胱腔内に注入し，1～2時間膀胱把持．⑨メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びシスプラチンとの併用において，本剤を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1回30㎎/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート30㎎/㎡を1日目に投与した後，2日目にビンブラスチン硫酸塩3㎎/㎡，本剤30㎎/㎡及びシスプラチン70㎎/㎡を静注．15日目及び22日目に，メトトレキサート30㎎/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3㎎/㎡を静注．これを1クールとして4週ごとに繰り返すが，本剤の総投与量は500㎎/㎡以下とする

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．
適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の電子添文を参照して十分注意すること．
また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤の小児悪性固形腫瘍での使用は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること．[9.7.2 参照]

【禁】心機能異常又はその既往歴，本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】〈用法共通〉心筋障害，心不全，骨髄機能抑制，出血，ショック，間質性肺炎，〈膀胱腔内注入法〉萎縮膀胱

……

(ドキソルビシン塩酸塩)

▶ドキシル注20㎎ (劇)

Doxil 20㎎10mL/V　〔富士製薬〕

(ハイリスク)

〔薬価〕52,289.00円/瓶

【効】①がん化学療法後に増悪した卵巣癌．②エイズ関連カポジ肉腫

【用】(注) ①1日1回50㎎/㎡を1㎎/分で静注，その後4週間休薬．これを1コースとして繰り返す．②1日1回20㎎/㎡を1㎎/分で静注，その後2～3週間休薬．これを1コースとして繰り返す

【警告】〈効能共通〉
1.1　従来のドキソルビシン塩酸塩製剤の代替として本剤を投与しないこと．[8.1 参照]
1.2　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，本剤投与が適切と判断される症例についてのみ実施すること．
1.3　ドキソルビシン塩酸塩が有する心毒性に注意すること．ドキソルビシン塩酸塩の総投与量が500㎎/㎡を超えると，心筋障害によるうっ血

性心不全が生じる可能性がある．ドキソルビシン塩酸塩の総投与量については，他のアントラサイクリン系薬剤や関連化合物による前治療又は併用を考慮すること．また，縦隔に放射線療法を受けた患者又はシクロホスファミドなどの心毒性のある薬剤を併用している患者では，より低い総投与量（400mg/㎡）で心毒性が発現する可能性があるので注意すること．本剤投与開始前，及び本剤投与中は頻回に心機能検査を行うなど患者の状態を十分に観察し，異常が認められた場合には投与を中止すること．［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.4　心血管系疾患又はその既往歴のある患者には，治療上の有益性が危険性を上回る場合にのみ投与すること．［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.5　重度の骨髄抑制が生じることがあるため，頻回に血液検査を行うなど患者の状態を十分に観察すること．［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.2 参照］

1.6　ほてり，潮紅，呼吸困難，胸部不快感，熱感，悪心，息切れ，胸部及び咽喉の絞扼感，低血圧等を含む急性のinfusion reactionが認められている．これらの症状は，多くの患者で投与中止又は終了後，数時間から1日で軽快し，また，投与速度の減速により軽快することもある．一部の患者では，重篤で致死的なアレルギー様又はアナフィラキシー様のinfusion reactionが報告されている．緊急時に十分な対応のできるよう治療薬と救急装置を準備した上で投与を開始し，infusion reaction発現の危険性を最小限にするため投与速度は1mg/分を超えないこと．このようなinfusion reactionが生じた場合は投与を中止するなど適切な処置を行うこと．［8.4 参照］，［11.1.3 参照］

〈がん化学療法後に増悪した卵巣癌〉

1.7　本剤の卵巣癌患者への投与は，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の臨床試験成績等を踏まえて，有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．［17.1.1 参照］，［17.1.2 参照］

【禁】従来のドキソルビシン塩酸塩製剤又は本剤過敏症

【重副】心筋障害，骨髄抑制，infusion reaction，手足症候群，口内炎，肝機能障害，間質性肺疾患，肺塞栓症，深部静脈血栓症

……

（ピラルビシン塩酸塩）

▶ピノルビン注射用30mg　劇

Pinorubin 30mg/V　〔日本化薬〕

ハイリスク

〔**薬価**〕12,415.00円/瓶

【効】次記疾患の自覚的・他覚的症状の寛解並びに改善：頭頸部癌，乳癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍），卵巣癌，子宮癌，急性白血病，悪性リンパ腫

【用】（注）投与方法

（1）静注の場合：頭頸部癌はIII法又はIV法を，乳癌及び胃癌はI法又はIII法を，卵巣癌及び子宮癌はI法を，尿路上皮癌はI法又はII法を，急性白血病はV法を，悪性リンパ腫はI法又はIV法を標準的用法・用量として選択．

I法（3～4週1回法）〔乳癌，胃癌，卵巣癌，子宮癌，尿路上皮癌，悪性リンパ腫〕：1日1回，40～60mg（25～40mg/㎡），3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．
II法（3～4週2回法）〔尿路上皮癌〕：1日1回，30～40mg（20～25mg/㎡）を2日間連日投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．
III法（週1回法）〔頭頸部癌，乳癌，胃癌〕：1日1回，20～40mg（14～25mg/㎡）を1週間間隔で2～3回投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．
IV法（連日法）〔頭頸部癌，悪性リンパ腫〕：1日1回，10～20mg（7～14mg/㎡）を3～5日間連日投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．
V法（連日法）〔急性白血病〕：1日1回，10～30mg（7～20mg/㎡）を5日間連日投与．骨髄機能が回復するまで休薬し，繰り返す．
(2) 動脈内注射による頭頸部癌，膀胱癌の場合：1日1回，10～20mg（7～14mg/㎡）を連日又は隔日に5～10回投与．
(3) 膀胱内注入による膀胱癌：カテーテルを用いて導尿した後，1日1回，15～30mgを500～1000μg/mLの溶液として週3回，各1～2時間膀胱内把持する．これを1クールとし，2～3クール繰り返す
【禁】心機能異常又はその既往歴，本剤に対し重篤な過敏症，他のアントラサイクリン系薬剤等心毒性を有する薬剤による前治療が限界量（ドキソルビシン塩酸塩では総投与量が体表面積当り500mg/㎡，ダウノルビシン塩酸塩では総投与量が体重当り25mg/kg等）に達している患者
【重副】心筋障害，心不全（総投与量が950mg/㎡を超えるとうっ血性心不全を起こすことが多くなる），汎血球減少等の骨髄抑制，ショック，発熱・咳嗽・呼吸困難・胸部X線像異常等を伴う間質性肺炎，膀胱内注入療法によって萎縮膀胱

424. 抗腫瘍性植物成分製剤

（イリノテカン塩酸塩水和物）

▶イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「トーワ」（後） 劇
Irinotecan hydrochloride 40mg2mL/V
〔東和薬品〕
ハイリスク
〔薬価〕1,030.00円/瓶
〔先発品〕トポテシン点滴静注40mg

▶イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「トーワ」（後） 劇
Irinotecan hydrochloride 100mg5mL/V
ハイリスク
〔薬価〕2,319.00円/瓶
〔先発品〕トポテシン点滴静注100mg
【効】①小細胞肺癌，非小細胞肺癌．②子宮頸癌，卵巣癌，胃癌（手術不能又は再発），結腸・直腸癌（手術不能又は再発）．③乳癌（手術不能又は再発），有棘細胞癌．④悪性リンパ腫（非ホジキンリンパ腫）．⑤小児悪性固形腫瘍．⑥治癒切除不能な膵癌
【用】(注) ①③はA法を，②はA法又はB法を，④はC法を，⑤はD法を，⑥はE法を1クールとして繰り返す．A法：1日1回，100mg/㎡を1週間間隔で3～4回点滴静注し，少なくとも2週間休薬．B法：1日1回，150mg/㎡を2週間間隔で2～3回点滴静注し，少なく

とも3週間休薬．C法：1日1回，40mg/㎡を3日間連日点滴静注．これを1週毎に2～3回繰り返し，少なくとも2週間休薬．D法：1日1回，20mg/㎡を5日間連日点滴静注．これを1週毎に2回繰り返し，少なくとも1週間休薬．E法：1日1回，180mg/㎡を点滴静注し，少なくとも2週間休薬．A法，B法及びE法では，投与量に応じて500mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，90分以上かけて点滴静注．C法では，投与量に応じて250mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60分以上かけて点滴静注．D法では，投与量に応じて100mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60分以上かけて点滴静注

【警告】1．本剤使用にあたっては，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与を開始すること．
2．本剤の臨床試験において，骨髄抑制あるいは下痢に起因したと考えられる死亡例が認められている．本剤の投与は，緊急時に十分に措置できる医療施設及びがん化学療法に十分な経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与し，下記の患者には投与しないなど適応患者の選択を慎重に行うこと．
(1) 骨髄機能抑制のある患者
(2) 感染症を合併している患者
(3) 下痢（水様便）のある患者
(4) 腸管麻痺，腸閉塞のある患者
(5) 間質性肺炎又は肺線維症の患者
(6) 多量の腹水，胸水のある患者
(7) 黄疸のある患者
(8) アタザナビル硫酸塩を投与中の患者（「相互作用」の項参照）
(9) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
3．本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること．
4．投与に際しては，骨髄機能抑制，高度な下痢等の重篤な副作用が起こることがあり，ときに致命的な経過をたどることがあるので，頻回に臨床検査（血液検査，肝機能検査，腎機能検査等）を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．
5．骨髄機能抑制による致命的な副作用の発現を回避するために，特に以下の事項に十分注意すること．
(1) 投与予定日（投与前24時間以内）に末梢血液検査を必ず実施し，結果を確認してから，本剤投与の適否を慎重に判断すること．
(2) 投与予定日の白血球数が3,000/㎣未満又は血小板数が10万/㎣未満（膵癌FOLFIRINOX法においては，2クール目以降7.5万/㎣未満）の場合には，本剤の投与を中止又は延期すること．
(3) 投与予定日の白血球数が3,000/㎣以上かつ血小板数が10万/㎣以上（膵癌FOLFIRINOX法においては，2クール目以降7.5万/㎣以上）であっても，白血球数又は血小板数が急激な減少傾向にあるなど，骨髄機能抑制が疑われる場合には，本剤の投与を中止又は延期すること．
なお，本剤使用にあたっては，添付文書を熟読のこと

【禁】骨髄機能抑制，感染症を合併，下痢（水様便），腸管麻痺，腸閉塞，間質性肺炎又は肺線維症，多量の腹水・

胸水，黄疸，アタザナビル硫酸塩投与中，本剤の成分に対し過敏症
【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ）
【重副】骨髄機能抑制，重症感染症（敗血症，肺炎等），DIC，高度な下痢，腸炎，腸管穿孔，消化管出血，腸閉塞，間質性肺炎，ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，血栓塞栓症，脳梗塞，心筋梗塞，狭心症発作，心室性期外収縮

……

（イリノテカン塩酸塩水和物）

▶オニバイド点滴静注43mg 劇
Onivyde 43mg10mL/V
〔日本セルヴィエ〕
ハイリスク
〔薬価〕114,410.00円/瓶
【効】がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な膵癌
【用】（注）フルオロウラシル及びレボホリナートとの併用において，1回70 mg/m^2（体表面積）を90分かけて2週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　従来のイリノテカン塩酸塩水和物製剤の代替として本剤を投与しないこと．［8.1 参照］
1.2　本剤の投与にあたっては，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.3　投与に際しては，骨髄抑制，重度の下痢等の重篤な副作用が起こることがあり，ときに致命的な経過をたどることがあるので，頻回に臨床検査（血液検査，肝機能検査，腎機能検査等）を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．［8.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，骨髄機能抑制のある患者，感染症を合併している患者，重度の下痢，腸管麻痺，腸閉塞，間質性肺疾患又は肺線維症，多量の腹水，胸水，黄疸，アタザナビル硫酸塩を投与中
【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ）
【重副】骨髄機能抑制，下痢，感染症，肝機能障害，黄疸，Infusion reaction，血栓塞栓症，腸炎，腸閉塞，消化管出血，播種性血管内凝固，間質性肺疾患，急性腎障害，心筋梗塞・狭心症，心室性期外収縮

……

（エトポシド）

▶エトポシド点滴静注液100mg「サンド」 後 劇
Etoposide 100mg5mL/V　〔サンド〕
ハイリスク
〔薬価〕1,301.00円/瓶
〔先発品〕ラステット注100mg/5mL
ベプシド注100mg
【効】①肺小細胞癌，悪性リンパ腫，急性白血病，睾丸腫瘍，膀胱癌，絨毛性疾患．②胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，腎芽腫その他腎原発悪性腫瘍等）．④腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置
【用】（注）①1日量60～100mg/m^{2}を5日

間連続点滴静注し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1日量100mg/㎡を5日間連続点滴静注し，16日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日量100～150mg/㎡を3～5日間連続点滴静注し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

【警告】1．本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
2．本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること

【禁】重篤な骨髄抑制，本剤に対する重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】汎血球減少等の骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎

……

（カバジタキセルアセトン）

▶ジェブタナ点滴静注60mg 毒

Jevtana 60mg1.5mL/V 〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕455,876.00円/瓶

【効】前立腺癌

【用】（注）プレドニゾロンとの併用において，1日1回カバジタキセルとして25mg/㎡（体表面積）を1時間かけて3週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

【警告】好中球減少症，発熱性好中球減少症，貧血等の重篤な骨髄抑制があらわれ，その結果重症感染症等により死亡に至る例が報告されている．本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，下記の患者には投与しない等，適応患者の選択を慎重に行うこと．
- 重篤な骨髄抑制のある患者
- 感染症を合併している患者
- 発熱を有し，感染症の疑われる患者
- 肝機能障害を有する患者

治療の開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】重篤な骨髄抑制，感染症を合併，発熱を有し感染症の疑われる患者，肝機能障害，本剤又はポリソルベート80含有製剤に対し重篤な過敏症

【重副】骨髄抑制，腎不全，消化管出血，消化管穿孔，イレウス，重篤な腸炎，重篤な下痢，感染症，不整脈，心不全，アナフィラキシーショック，末梢神経障害，肝不全，肝機能障害，播種性血管内凝固症候群（DIC），急性膵炎，Stevens-Johnson症候群，心タンポナーデ，浮腫，体液貯留，心筋梗塞，静脈血栓塞栓症，間質性肺疾患，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），重篤な口内炎等の粘膜炎，血

管炎

……

（ドセタキセル水和物）

▶ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」㊦ 毒

Docetaxel 20mg1mL/瓶　〔ニプロ〕

ハイリスク

〔薬価〕2,705.00円/瓶

〔先発品〕ワンタキソテール点滴静注20mg/1mL

▶ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」㊦ 毒

Docetaxel 80mg4mL/瓶

ハイリスク

〔薬価〕9,381.00円/瓶

〔先発品〕ワンタキソテール点滴静注80mg/4mL

【効】①乳癌，非小細胞肺癌，胃癌，頭頸部癌．②卵巣癌．③食道癌，子宮体癌．④前立腺癌

【用】（注）①1日1回，60mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注．1回75mg/㎡まで．②1日1回，70mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注．1回75mg/㎡まで．③1日1回，70mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注．④1日1回，75mg/㎡を1時間以上かけて3週間間隔で点滴静注

【警告】本剤の用量規制因子（Dose Limiting Factor，DLF）は好中球減少であり，本剤の使用により重篤な骨髄抑制（主に好中球減少），重症感染症等の重篤な副作用及び本剤との因果関係が否定できない死亡例が認められている．したがって，本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，下記の患者には投与しないなど適応患者の選択を慎重に行うこと．

(1) 重篤な骨髄抑制のある患者

(2) 感染症を合併している患者

(3) 発熱を有し感染症の疑われる患者

治療の開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［2.3 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］

【禁】重篤な骨髄抑制，感染症を合併，発熱を有し感染症の疑われる患者，本剤又はポリソルベート80含有製剤に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，ショック症状・アナフィラキシー，黄疸，肝不全，肝機能障害，急性腎障害，間質性肺炎，肺線維症，心不全，播種性血管内凝固症候群（DIC），腸管穿孔，胃腸出血，虚血性大腸炎，大腸炎，イレウス，急性呼吸促迫症候群，急性膵炎，Stevens-Johnson症候群，TEN，多形紅斑，心タンポナーデ，肺水腫，浮腫・体液貯留，心筋梗塞，静脈血栓塞栓症，感染症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），重篤な口内炎等の粘膜炎，血管炎，末梢神経障害，四肢の脱力感等の末梢性運動障害，Radiation Recall現象

……

（ノギテカン塩酸塩）

▶ハイカムチン注射用1.1mg 劇

Hycamtin 1.1mg/V　〔日本化薬〕

ハイリスク

〔薬価〕6,070.00円/瓶

【効】①小細胞肺癌．②がん化学療法後に増悪した卵巣癌．③小児悪性固形腫瘍．④進行又は再発の子宮頸癌
【用】(注) ①1日1回，1.0㎎/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．②1日1回，1.5㎎/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．③他の抗悪性腫瘍剤との併用で，1日1回，0.75㎎/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．
投与時，100㎖の生理食塩液に混和し，30分かけて点滴静注．④シスプラチンとの併用で，成人に1日1回，0.75㎎/㎡を3日間連日点滴静注し，少なくとも18日間休薬．これを1コースとして，投与を繰り返す

【警告】1.1　本剤は骨髄抑制性が強いため，投与に際しては緊急時に十分な措置のできる設備の整った医療施設及びがん化学療法に十分な経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与し，下記の患者には投与しないなど適応患者の選択を慎重に行うこと．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．[2.1 参照]，[2.2 参照]，[2.3 参照]，[9.1.1 参照]，[9.5 参照]，[11.1.1 参照]
(1) 重篤な骨髄抑制のある患者
(2) 重篤な感染症を合併している患者
(3) 妊婦又は妊娠している可能性のある患者
(4) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
1.2　本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること

【禁】**重篤な骨髄抑制，重篤な感染症を合併，妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症**
【重副】骨髄抑制，消化管出血，間質性肺炎，肺塞栓症，深部静脈血栓症，高度な下痢，腸管穿孔，腸閉塞

(パクリタキセル)

▶アブラキサン点滴静注用100㎎

(妻)(特生)

Abraxane 100㎎/V　〔大鵬〕
(ハイリスク)
〔薬価〕48,198.00円/瓶
【効】①乳癌，胃癌．②非小細胞肺癌．③治癒切除不能な膵癌
【用】(注) ①乳癌にはA法又はE法，胃癌にはA法又はD法を使用し，②にはB法を使用，③にはC法
①A法：1日1回260㎎/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．D法：1日1回100㎎/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬．これを1コースとして，繰り返す．E法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回100㎎/㎡(体表面積)を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬．これを1コースとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②B法：1日1回100㎎/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量．③C法：ゲム

シタビンとの併用において，1日1回125mg/㎡（体表面積）を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬する．これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　骨髄抑制（主に好中球減少）等の重篤な副作用が起こることがあるので，頻回に臨床検査（血液検査，肝機能検査，腎機能検査等）を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．［7.1参照］，［8.5参照］，［9.1.1参照］，［11.1.1参照］
1.3　本剤の投与方法，適応症，薬物動態等が他のパクリタキセル製剤と異なることを理解して投与すること

【禁】重篤な骨髄抑制，感染症を合併，本剤又はパクリタキセル，アルブミンに対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】白血球減少などの骨髄抑制，感染症，末梢神経障害，麻痺，脳神経麻痺，ショック，アナフィラキシー，間質性肺疾患，急性呼吸窮迫症候群，心筋梗塞，うっ血性心不全，心伝導障害，脳卒中，肺塞栓，肺水腫，血栓性静脈炎，難聴，耳鳴，消化管壊死，消化管穿孔，消化管出血，消化管潰瘍，重篤な腸炎，腸管閉塞，腸管麻痺，肝機能障害，黄疸，膵炎，急性腎障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，DIC

（パクリタキセル）

▶パクリタキセル注30mg/5mL「NK」 毒

Paclitaxel 30mg5mL/V　〔日本化薬〕

ハイリスク

〔薬価〕1,515.00円/瓶

▶パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」（後） 毒

Paclitaxel 100mg16.7mL/V

ハイリスク

〔薬価〕4,877.00円/瓶

〔先発品〕タキソール注射液100mg

【効】卵巣癌，非小細胞肺癌，乳癌，胃癌，子宮体癌，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫，進行又は再発の子宮頸癌，再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）

【用】（注）非小細胞肺癌及び子宮体癌にはA法を，乳癌にはA法又はB法を，卵巣癌にはA法又はカルボプラチンとの併用でC法を，胃癌にはA法又はE法を，再発又は難治性の胚細胞腫瘍には他の抗悪性腫瘍剤と併用でA法を，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫にはB法を，進行又は再発の子宮頸癌にはシスプラチンとの併用において，D法又は他の抗悪性腫瘍剤との併用でF法を使用．
A法：1日1回210mg/㎡を3時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして繰り返す．
B法：1日1回100mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を6週連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとして繰り返す．

C法：1日1回80mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続する．これを1クールとして繰り返す．
D法：1日1回135mg/㎡を24時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして繰り返す．
E法：1日1回80mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとして繰り返す．
F法：1日1回175mg/㎡を3時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして繰り返す

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤の骨髄抑制に起因したと考えられる死亡例（敗血症，脳出血）あるいは高度の過敏反応に起因したと考えられる死亡例が認められている．骨髄抑制等の重篤な副作用が起こることがあるので，頻回に臨床検査（血液検査，肝機能検査，腎機能検査等）を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．本剤による重篤な過敏症状の発現を防止するため，本剤投与前に必ず前投薬を行うこと．［7.1.1 参照］，［7.1.2 参照］また，前投薬を実施した患者においても死亡例が報告されているので，患者の状態に十分に注意し，重篤な過敏症状が発現した場合は，本剤の投与を直ちに中止し，適切な処置を行うこと．なお，重篤な過敏症状が発現した症例には，本剤を再投与しないこと

【禁】重篤な骨髄抑制，感染症を合併，本剤又はポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤（例えばシクロスポリン注射液等）に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，ジスルフィラム・シアナミド・プロカルバジン塩酸塩投与中
【併用禁】ジスルフィラム（ノックビン），シアナミド（シアナマイド），プロカルバジン塩酸塩（塩酸プロカルバジン）
【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少等の骨髄抑制，末梢神経障害，麻痺，間質性肺炎，肺線維症，急性呼吸窮迫症候群，心筋梗塞，うっ血性心不全，心伝導障害，肺塞栓，血栓性静脈炎，脳卒中，肺水腫，難聴，耳鳴，消化管壊死，消化管穿孔，消化管出血，消化管潰瘍，重篤な腸炎，腸管閉塞，腸管麻痺，肝機能障害，黄疸，膵炎，急性腎障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，DIC，腫瘍崩壊症候群，白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む）

……

（ビノレルビン酒石酸塩）

▶ロゼウス静注液10mg後 毒
Rozeus 10mg/瓶　〔日本化薬〕
（ハイリスク）
〔薬価〕2,172.00円/瓶

▶ロゼウス静注液40mg後 毒
Rozeus 40mg/瓶
（ハイリスク）
〔薬価〕8,014.00円/瓶

【効】①非小細胞肺癌．②手術不能又は再発乳癌
【用】（注）①1回20～25mg/㎡を1週間間隔で緩徐に静注．1回25mg/㎡まで．②1回25mg/㎡を1週間間隔で2週

連続投与し，3週目は休薬．年齢，症状により適宜減量

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　骨髄機能抑制に起因すると考えられる死亡症例が認められているので，投与に際しては，頻回に臨床検査を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．[8.1 参照]

【禁】骨髄機能低下，重篤な感染症を合併，本剤及び他のビンカアルカロイド系抗悪性腫瘍剤の成分に対し重篤な過敏症，髄腔内には投与しない

【重副】骨髄機能抑制，間質性肺炎，肺水腫，気管支痙攣，麻痺性イレウス，心不全，心筋梗塞，狭心症，ショック，アナフィラキシー，肺塞栓症，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，重篤な腎障害，急性膵炎

……

（ビンクリスチン硫酸塩）

42

▶オンコビン注射用1mg　劇

Oncovin 1mg/V　〔日本化薬〕

ハイリスク

〔薬価〕1,894.00円/瓶

【効】①白血病（急性白血病，慢性白血病の急性転化時を含む），悪性リンパ腫（細網肉腫，リンパ肉腫，ホジキン病），小児腫瘍（神経芽腫，ウイルムス腫瘍，横紋筋肉腫，睾丸胎児性癌，血管肉腫等）．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②多発性骨髄腫．③悪性星細胞腫，乏突起膠腫成分を有する神経膠腫．④褐色細胞腫

【用】(注) ①0.02～0.05 mg/kg，小児0.05～0.1mg/kgを週1回静注．副作用を避けるため，1回量2mgまで．②ドキソルビシン塩酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1日量0.4mgを24時間持続静注．これを4日間連続で行い，その後17～24日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③1.4mg/㎡を，2回静注．1回目の投与の3週間後に2回目の投与を行い，6～8週を1クールとし，繰り返す．副作用を避けるため，1回量2mgまで．④シクロホスファミド水和物，ダカルバジンとの併用において，1日1回1.4mg/㎡を静注し，少なくとも20日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．但し，副作用を避けるため，1回量2mgまで

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，脱髄性シャルコー・マリー・トゥース病，髄腔内への投与

【重副】末梢神経障害（神経麻痺，筋麻痺，痙攣等），骨髄抑制，錯乱，昏睡，イレウス，消化管出血，消化管穿孔，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH），アナフィラキシー，心筋虚血，脳梗塞，難聴，呼吸困難及び気管支痙攣，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

429. その他の腫瘍用薬
4291. その他の抗悪性腫瘍用剤

（アキシチニブ）

▶インライタ錠1mg ㊎

Inlyta 1mg/T 〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕1,491.40円/T

▶インライタ錠5mg ㊎

Inlyta 5mg/T

ハイリスク

〔薬価〕6,766.90円/T

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】（内）1回5mgを1日2回．1回10mg1日2回まで増量可

【警告】本剤の投与にあたっては，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与を開始すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】高血圧，高血圧クリーゼ，動脈解離，動脈血栓塞栓症，静脈血栓塞栓症，出血，消化管穿孔，瘻孔形成，甲状腺機能障害，創傷治癒遅延，可逆性後白質脳症症候群，肝機能障害，心不全，間質性肺疾患

（アテゾリズマブ（遺伝子組換え））

▶テセントリク点滴静注840mg ㊎㊥

Tecentriq 840mg14mL/V 〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕445,699.00円/瓶

【効】①切除不能な胞巣状軟部肉腫．②PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】（注）①1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．2歳以上の小児には1回15mg/kg（体重）（最大1200mg）を60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．②パクリタキセル（アルブミン懸濁型）との併用において，アテゾリズマブ（遺伝子組換え）として1回840mgを60分かけて2週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

【警告】1.1 本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2 間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び胸部X線検査の実施等，患者の状態を十分に観察すること．異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，肝機能障害，肝炎，硬化性胆管炎，大腸炎，重度の下痢，膵炎，1型糖尿病，甲状腺機能障

害，副腎機能障害，下垂体機能障害，脳炎，髄膜炎，脊髄炎，神経障害，重症筋無力症，重度の皮膚障害，腎機能障害，筋炎，横紋筋融解症，心筋炎，血球貪食症候群，免疫性血小板減少症，Infusion reaction，発熱性好中球減少症

（アテゾリズマブ（遺伝子組換え））

▶テセントリク点滴静注1200mg 劇 生

Tecentriq 1200mg20mL/V 〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕563,917.00円/瓶

【効】①切除不能な胞巣状軟部肉腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③PD-L1陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．④進展型小細胞肺癌．⑤切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ①1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．2歳以上の小児には1回15mg/kg（体重）(最大1200mg)を60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．②化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．化学療法未治療のPD-L1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間で短縮可．化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．③1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する．投与期間は12か月間までとする．なお，初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．④カルボプラチン及びエトポシドとの併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．⑤ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

【警告】1.1 本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2 間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び胸部X線検査の実施等，患者の状態を十分に観察すること．異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，肝機能障害，肝炎，硬化性胆管炎，大腸炎，重度の下痢，膵炎，1型糖尿病，甲状腺機能障害，副腎機能障害，下垂体機能障害，

脳炎，髄膜炎，脊髄炎，神経障害，重症筋無力症，重度の皮膚障害，腎機能障害，筋炎，横紋筋融解症，心筋炎，血球貪食症候群，免疫性血小板減少症，Infusion reaction，発熱性好中球減少症

（アナストロゾール）

▶アナストロゾール錠1mg「DSEP」後 劇

Anastrozole 1mg/T

〔第一三共エスファ〕

ハイリスク

〔薬価〕58.50円/T

〔先発品〕アリミデックス錠1mg

【効】閉経後乳癌

【用】(内) 1mgを1日1回

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，本剤の成分に対し過敏症

【重副】Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー，血管浮腫，蕁麻疹，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，血栓塞栓症

（アパルタミド）

▶アーリーダ錠60mg 劇

Erleada 60mg/T 〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕2,036.00円/T

【効】①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌

【用】(内) 1日1回240mg．患者の状態により適宜減量

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビル フマル酸，レナカパビルナトリウムを投与中

【併用禁】ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッドパック），エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ），レナカパビルナトリウム（シュンレンカ）

【重副】痙攣発作，心臓障害，重度の皮膚障害，薬剤性過敏症症候群，間質性肺疾患

（アビラテロン酢酸エステル）

▶ザイティガ錠250mg 劇

Zytiga 250mg/T 〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕3,759.30円/T

▶ザイティガ錠500mg（院外） 劇

Zytiga 500mg/T

ハイリスク

〔薬価〕7,287.30円/T

【効】去勢抵抗性前立腺癌，内分泌療法未治療のハイリスクの予後因子を有する前立腺癌

【用】(内) プレドニゾロンとの併用において，1日1回1,000mgを空腹時に

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の肝機能障害（Child-PughスコアC）

【重副】心障害，劇症肝炎，肝不全，肝機能障害，低カリウム血症，血小板減少，横紋筋融解症

（アファチニブマレイン酸塩）

▶ジオトリフ錠30mg 劇

Giotrif 30mg/T 〔日本ベーリンガー〕

ハイリスク

〔薬価〕6,352.30円/T

▶ジオトリフ錠40mg 劇

Giotrif 40mg/T

ハイリスク

〔薬価〕8,367.60円/T

【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌

【用】(内) アファチニブとして1日1回40mgを空腹時．1日1回50mgまで増量可

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分に対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，添付文書を参照して，適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性（特に，間質性肺疾患の初期症状，服用中の注意事項，死亡に至った症例があること等に関する情報）を十分に説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び定期的な胸部画像検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，治療初期は入院又はそれに準ずる管理の下で，間質性肺疾患等の重篤な副作用発現に関する観察を十分に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】間質性肺疾患，重度の下痢，重度の皮膚障害，肝不全，肝機能障害，心障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，消化管潰瘍，消化管出血，急性膵炎

42

……

（アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え））

▶ザルトラップ点滴静注100mg

劇 生

Zaltrap 100mg/瓶　〔サノフィ〕

ハイリスク

〔薬価〕63,540.00円/瓶

▶ザルトラップ点滴静注200mg

劇 生

Zaltrap 200mg/瓶

ハイリスク

〔薬価〕123,439.00円/瓶

【効】治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】（注）イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2週間に1回，アフリベルセプト　ベータ（遺伝子組換え）として1回4mg/kg（体重）を60分かけて点滴静注．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤の投与により重度の消化管出血があらわれることがあり，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．重度の出血が認められた場合には本剤を再投与しないこと．［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤の投与により消化管穿孔があらわれることがあり，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．消化管穿孔が認められた場合には本剤を再投与しないこと．［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】出血，消化管穿孔，瘻孔，高血圧，高血圧クリーゼ，ネフローゼ症候群，蛋白尿，好中球減少症，発熱性好中球減少症，重度の下痢，Infusion reaction，創傷治癒遅延，可逆性後白質脳症症候群，動脈血栓塞栓症，静脈血栓塞栓症，血栓性微小血管症，動脈解離

（アベマシクリブ）

▶ベージニオ錠50mg 劇
Verzenio 50mg/T
〔日本イーライリリー〕
ハイリスク
〔薬価〕3,049.70円/T

▶ベージニオ錠100mg 劇
Verzenio 100mg/T
ハイリスク
〔薬価〕5,567.70円/T

▶ベージニオ錠150mg 劇
Verzenio 150mg/T
ハイリスク
〔薬価〕7,917.50円/T

【効】ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
【用】(内) 内分泌療法剤との併用において，1回150mgを1日2回．術後薬物療法の場合には，投与期間は24か月間まで．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1 本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2 本剤投与開始前に，胸部CT等の検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴の有無を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．[8.2.1 参照]，[9.1.1 参照]
1.3 間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認，動脈血酸素飽和度（SpO2）の検査及び胸部X線検査の実施等，患者の状態を十分に観察すること．異常が認められた場合には，速やかに本剤を休薬し，呼吸器疾患に精通した医師と連携の上，胸部CT等の検査を実施するとともに，適切な処置を行うこと．本剤による間質性肺疾患と診断された場合は，本剤の投与を中止すること．[7.2 参照]，[8.2.2 参照]，[9.1.1 参照]，[11.1.4 参照]

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症
【重副】肝機能障害，重度の下痢，骨髄抑制，間質性肺疾患，静脈血栓塞栓症

（アベルマブ（遺伝子組換え））

▶バベンチオ点滴静注200mg 劇 生
Bavencio 200mg10mL/V
〔メルクバイオ〕
ハイリスク
〔薬価〕166,397.00円/瓶
【効】①根治切除不能なメルケル細胞癌．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．③根治切除不能な尿路上皮癌における化学療法後の維持療法
【用】(注) ①③1回10mg/kg（体重）を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注．②アキシチニブとの併用におい

て，1回10㎎/㎏（体重）を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（息切れ，呼吸困難，咳嗽等）の確認及び胸部X線検査の実施等，観察を十分に行うこと．また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2　参照］，［9.1.2　参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，膵炎，肝不全，肝機能障害，肝炎，大腸炎，重度の下痢，甲状腺機能障害，副腎機能障害，下垂体機能障害，1型糖尿病，心筋炎，神経障害，腎障害，筋炎，横紋筋融解症，infusion reaction，重症筋無力症，脳炎，免疫性血小板減少症

42

（アミバンタマブ（遺伝子組換え））

▶ライブリバント点滴静注350㎎（試用）　劇生

Rybrevant 350㎎7mL/V　〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕160,014.00円/瓶

【効】①EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(注) ①にはA法，②にはA法又はB法を使用．A法：カルボプラチン及びペメトレキセドナトリウムとの併用において，3週間を1サイクルとし，次記の用法及び用量で点滴静注．患者の状態により適宜減量．〈体重80㎏未満〉1サイクル目：投与1日目…350㎎，投与2日目…1,050㎎，投与8日目・15日目…1,400㎎，2サイクル目：投与1日目…1,400㎎，3サイクル目以降：投与1日目…1,750㎎．〈体重80㎏以上〉1サイクル目：投与1日目…350㎎，投与2日目…1,400㎎，投与8日目・15日目…1,750㎎，2サイクル目：投与1日目…1,750㎎，3サイクル目以降：投与1日目…2,100㎎．B法：ラゼルチニブメシル酸塩との併用において，4週間を1サイクルとし，次記の用法及び用量で点滴静注．患者の状態により適宜減量．〈体重80㎏未満〉1サイクル目：投与1日目…350㎎，投与2日目…700㎎，投与8日目・15日目・22日目…1,050㎎，2サイクル目以降：投与1日目・15日目…1,050㎎．〈体重80㎏以上〉1サイクル目：投与1日目…350㎎，投与2日目…1,050㎎，投与8日目・15日目・22日目…1,400㎎，2サイクル目以降：投与1日目・15日目…1,400㎎

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること
1.2　本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が

報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び定期的な胸部画像検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合は本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．また，特に治療初期は入院又はそれに準ずる管理の下で，間質性肺疾患等の重篤な副作用発現に関する観察を十分に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 本剤投与開始前に，胸部CT検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴の有無を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．［9.1.1 参照］

1.4 ラゼルチニブとの併用投与により，深部静脈血栓症及び肺塞栓症を含む静脈血栓塞栓症があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，静脈血栓塞栓症の既往歴の有無等を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し，下肢の疼痛・浮腫，突然の呼吸困難，息切れ，胸痛等の静脈血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．［7.3 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.4 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】Infusion reaction，間質性肺疾患，重度の皮膚障害，静脈血栓塞栓症

……

（イブルチニブ）

▶イムブルビカカプセル140mg（院外）

劇

Imbruvica 140mg/cap　〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕8,848.10円/cap

【効】①慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む），②原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫，③マントル細胞リンパ腫，④造血幹細胞移植後の慢性移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）

【用】（内）①②420mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．③未治療の場合：ベンダムスチン塩酸塩及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，560mgを1日1回経口投与．患者の状態により適宜減量．再発又は難治性：560mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．④成人及び12歳以上の小児に420mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

【警告】本剤は，緊急時に十分に対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療又は造血幹細胞移植に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，中等度以上の肝機能障害，ケトコナゾール・イトラコナゾール・クラリスロマイシン・エンシトレルビル　フマル酸を投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】ケトコナゾール（経口剤：国内未発売），イトラコナゾール（イトリゾール），クラリスロマイシン（クラリス，クラリシッド），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ）

【重副】出血，白血球症，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），骨髄抑制，不整脈，腫瘍崩壊症候群，過敏

症，Stevens-Johnson症候群，肝不全，肝機能障害，間質性肺疾患

（イマチニブメシル酸塩）

▶グリベック錠100mg（院外） 劇

Glivec 100mg/T 〔ノバルティス〕

ハイリスク

〔薬価〕1,413.70円/T

【効】①慢性骨髄性白血病．②フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病．③KIT（CD117）陽性消化管間質腫瘍．④FIP1L1-PDGFRα陽性の次記疾患：好酸球増多症候群，慢性好酸球性白血病

【用】（内）①1）慢性期：1日1回400mgを食後．1日1回600mgまで増量可．2）移行期又は急性期：1日1回600mgを食後．1日800mg（400mgを1日2回）まで増量可．②1日1回600mgを食後．適宜減量．③1日1回400mgを食後．適宜減量．④1日1回100mgを食後．1日1回400mgまで増量可

【警告】本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，ロミタピドを投与中

【併用禁】ロミタピド（ジャクスタピッド）

【重副】骨髄抑制，出血（脳出血，硬膜下出血），消化管出血，胃前庭部毛細血管拡張症，消化管穿孔，腫瘍出血，肝機能障害，黄疸，肝不全，重篤な体液貯留（胸水，腹水，肺水腫，心膜滲出液，うっ血性心不全，心タンポナーデ），感染症，重篤な腎障害，間質性肺炎，肺線維症，重篤な皮膚症状，天疱瘡，ショック，アナフィラキシー，心膜炎，脳浮腫，頭蓋内圧上昇，麻痺性イレウス，血栓症，塞栓症，横紋筋融解症，腫瘍崩壊症候群，肺高血圧症，血栓性微小血管症

（エキセメスタン）

▶アロマシン錠25mg（院外）

Aromasin 25mg/T 〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕149.90円/T

【効】閉経後乳癌

【用】（内）1日1回25mgを食後

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，本剤の成分に対し過敏症

【重副】肝炎，肝機能障害，黄疸

（エリブリンメシル酸塩）

▶ハラヴェン静注1mg 毒

Halaven 1mg2mL/V 〔エーザイ〕

ハイリスク

〔薬価〕51,456.00円/瓶

【効】手術不能又は再発乳癌，悪性軟部腫瘍

【用】（注）1日1回1.4mg/m²を2～5分間かけて，週1回，静注．これを2週連続で行い，3週目は休薬．これを1サイクルとして，繰り返す

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分な対応ができる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，本剤による治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を

十分に説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　骨髄抑制があらわれることがあるので，頻回に血液検査を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．また，「2. 禁忌」，「8. 重要な基本的注意」及び「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」の項を参照し，適応患者の選択を慎重に行うこと．[2.1 参照]，[8.1 参照]，[9.1.1 参照]，[9.2 参照]，[9.3 参照]，[9.8 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】高度な骨髄抑制，本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，感染症，末梢神経障害（末梢性ニューロパチー），肝機能障害，間質性肺炎，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

……

（エンザルタミド）

▶イクスタンジ錠40mg 劇
Xtandi 40mg/T　〔アステラス〕
ハイリスク
〔薬価〕2,116.00円/T

▶イクスタンジ錠80mg 劇
Xtandi 80mg/T
ハイリスク
〔薬価〕4,101.80円/T

【効】①去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌
【用】（内）160mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，ドラビリン，エンシトレルビル　フマル酸，レナカパビルナトリウム，ニルマトレルビル・リトナビルを投与中
【併用禁】ドラビリン（ピフェルトロ），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ），レナカパビルナトリウム（シュンレンカ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）
【重副】痙攣発作，血小板減少，間質性肺疾患

……

（エンホルツマブ　ベドチン（遺伝子組換え））

▶パドセブ点滴静注用30mg 劇生
Padcev 30mg/V　〔アステラス〕
ハイリスク
〔薬価〕91,444.00円/瓶
【効】根治切除不能な尿路上皮癌
【用】（注）1回1.25mg/kg（体重）を30分以上かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．1回量として125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量．ペムブロリズマブと併用する場合は，1回1.25mg/kg（体重）を30分以上かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．1回量として125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）等の全身症状を伴う重度の皮膚障害があらわれることがあり，死亡に至った例も報告されている．以下の事項に注意するとともに，重度の皮膚障害が発現した場合には投

与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.1 参照］，［11.1.1 参照］
異常が認められた場合には，皮膚科医と連携の上，適切な処置（副腎皮質ホルモン剤，抗ヒスタミン剤の使用等）を行うこと．
1.3　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び胸部画像検査の実施等，観察を十分に行うこと．また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.5 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.7 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】重度の皮膚障害，高血糖，末梢性ニューロパチー，骨髄抑制，感染症，腎機能障害，間質性肺疾患

（オキサリプラチン）

▶オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」後　毒
Oxaliplatin 50mg10mL/V　〔日本化薬〕
ハイリスク
〔薬価〕2,502.00円/瓶
〔先発品〕エルプラット点滴静注液50mg

▶オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」後　毒
Oxaliplatin 100mg20mL/V
ハイリスク
〔薬価〕5,198.00円/瓶
〔先発品〕エルプラット点滴静注液100mg

▶オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」後　毒
Oxaliplatin 200mg40mL/V
ハイリスク
〔薬価〕9,168.00円/瓶
〔先発品〕エルプラット点滴静注液200mg

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②結腸癌における術後補助療法．③治癒切除不能な膵癌．④胃癌．⑤小腸癌
【用】（注）①②④にはA法又はB法を，③⑤にはA法を使用．A法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，85mg/㎡を1日1回2時間で点滴静注し，少なくとも13日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．B法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，130mg/㎡を1日1回2時間で点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤投与後数分以内の発疹，そう痒，気管支痙攣，呼吸困難，血圧低下等を伴うショック，アナフィラキシーが報告されているので，患者の状態を十分に観察し，過敏症状（気管支痙攣，呼吸困難，血圧低下等）が認められた場合には，本剤の投与を直ちに中止し適切な処置を行うこと．また，回復後は本剤を再投与しないこと．［8.4 参照］，［11.1.2 参照］
1.3　本剤はレボホリナート及びフルオロウラシルの静脈内持続投与法等との併用の場合に有用性が認められており，用法及び用量を遵守する

こと．また，本併用療法において致死的な転帰に至る重篤な副作用があらわれることがあるので，患者の状態を十分観察し，異常が認められた場合には，速やかに適切な処置を行うこと

【禁】機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全，本剤の成分又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】末梢神経症状，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，肺線維症，骨髄機能抑制，溶血性尿毒症症候群，薬剤誘発性血小板減少症，溶血性貧血，視野欠損，視野障害，視神経炎，視力低下，血栓塞栓症，心室性不整脈，心筋梗塞，肝静脈閉塞症（VOD），急性腎障害，白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む），高アンモニア血症，横紋筋融解症，難聴，感染症，肝機能障害

……

（オシメルチニブメシル酸塩）

▶タグリッソ錠40mg 劇

Tagrisso 40mg/T 〔アストラゼネカ〕

ハイリスク

【薬価】9,670.00円/T

▶タグリッソ錠80mg 劇

Tagrisso 80mg/T

ハイリスク

【薬価】18,540.20円/T

【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌，EGFR遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法，EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法

【用】（内）80mgを1日1回．術後補助療法の場合は，投与期間は36か月間まで．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分に対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，添付文書を参照して，適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性（特に，間質性肺疾患の初期症状，服用中の注意事項，死亡に至った症例があること等に関する情報），非小細胞肺癌の治療法等を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，投与期間中にわたり，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び定期的な胸部画像検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，特に治療初期は入院又はそれに準ずる管理の下で，間質性肺疾患等の重篤な副作用発現に関する観察を十分に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

1.3　本剤投与開始前に，胸部CT検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴がないことを確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．［9.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】間質性肺疾患，放射線肺臓炎，QT間隔延長，血小板減少，好中球減少，白血球減少，貧血，肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，うっ血性心不全，左室駆出率低下

（オラパリブ）

▶リムパーザ錠100mg（院外） 劇
Lynparza 100mg/T〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕3,225.10円/T

▶リムパーザ錠150mg（院外） 劇
Lynparza 150mg/T
ハイリスク
〔薬価〕4,788.00円/T

【効】①白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法．②BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法．③相同組換え修復欠損を有する卵巣癌におけるベバシズマブ（遺伝子組換え）を含む初回化学療法後の維持療法．④がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．⑤BRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法．⑥BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌．⑦BRCA遺伝子変異陽性の治癒切除不能な膵癌における白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法後の維持療法．⑧ミスマッチ修復機能正常（pMMR）の進行・再発の子宮体癌におけるデュルバルマブ（遺伝子組換え）を含む化学療法後の維持療法

【用】(内) ①②⑦1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．③ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．④⑤1回300mgを1日2回，術後薬物療法の場合，投与期間は1年間まで．患者の状態により適宜減量．⑥1回300mgを1日2回．他の薬剤と併用する場合は，アビラテロン酢酸エステル及びプレドニゾロンと併用．患者の状態により適宜減量．⑧デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】骨髄抑制，間質性肺疾患，静脈血栓塞栓症，感染症，赤芽球癆，溶血性貧血

（カピバセルチブ）

▶トルカプ錠160mg（院外） 劇
Truqap 160mg/T 〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕11,116.20円/T

▶トルカプ錠200mg（院外） 劇
Truqap 200mg/T
ハイリスク
〔薬価〕13,493.20円/T

【効】内分泌療法後に増悪したPIK-3CA，AKT1又はPTEN遺伝子変異を有するホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】(内) フルベストラントとの併用において，1回400mgを1日2回，4日間連続，その後3日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断さ

れる症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】高血糖，重度の下痢，重度の皮膚障害

……

（カルボプラチン）

▶カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」 毒

Carboplatin 50mg5mL/V 〔日本化薬〕

（ハイリスク）

〔薬価〕1,401.00円/瓶

▶カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」後 毒

Carboplatin 150mg15mL/V

（ハイリスク）

〔薬価〕3,212.00円/瓶

〔先発品〕パラプラチン注射液150mg

▶カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」後 毒

Carboplatin 450mg45mL/V

（ハイリスク）

〔薬価〕7,615.00円/瓶

〔先発品〕パラプラチン注射液450mg

【効】①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③子宮体癌．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．⑤次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）

【用】（注）投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②（1）トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減ずる．（2）PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタビン塩酸塩との併用において，1日1回AUC2mg・min/mL相当量を投与．週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．（3）ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記A・Bのいずれかの用法・用量で投与．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．A：1日1回AUC5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，4クールまで投与．B：1日1回AUC1.5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも6日間休薬する．週1回投与を3週連続し，これを1クールとし，4クールまで投与．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回AUC5～6mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．④イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を1日間点滴静注又は400mg/㎡（体表面積）を2日間点滴静

注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮すること．⑤ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．36か月齢以下の患児にはカルボプラチンを18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること

42

【禁】重篤な骨髄抑制，本剤又は他の白金を含む薬剤に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，急性腎障害，ファンコニー症候群，肝不全，肝機能障害，黄疸，消化管壊死，消化管穿孔，消化管出血，消化管潰瘍，出血性腸炎，偽膜性大腸炎，麻痺性イレウス，脳梗塞，肺梗塞，血栓・塞栓症，心筋梗塞，うっ血性心不全，溶血性尿毒症症候群，急性呼吸窮迫症候群，播種性血管内凝固症候群（DIC），急性膵炎，難聴，白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む），腫瘍崩壊症候群，うっ血乳頭，球後視神経炎，皮質盲，溶血性貧血

……

（ゲフィチニブ）

▶イレッサ錠250　劇

Iressa 250mg/T　〔アストラゼネカ〕

ハイリスク

〔薬価〕2,243.00円/T

【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌

【用】（内）250mgを1日1回

【警告】1.1　本剤による治療を開始するにあたり，患者に本剤の有効性・安全性，息切れ等の副作用の初期症状，非小細胞肺癌の治療法，致命的となる症例があること等について十分に説明し，同意を得た上で投与すること．［8.2 参照］
1.2　本剤の投与により急性肺障害，間質性肺炎があらわれることがあるので，胸部X線検査等を行うなど観察を十分に行い，異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．また，急性肺障害や間質性肺炎が本剤の投与初期に発生し，致死的な転帰をたどる例が多いため，少なくとも投与開始後4週間は入院またはそれに準ずる管理の下で，間質性肺炎等の重篤な副作用発現に関する観察を十分に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　特発性肺線維症，間質性肺炎，じん肺症，放射線肺炎，薬剤性肺炎の合併は，本剤投与中に発現した急性肺障害，間質性肺炎発症後の転帰において，死亡につながる重要

な危険因子である．このため，本剤による治療を開始するにあたり，特発性肺線維症，間質性肺炎，じん肺症，放射線肺炎，薬剤性肺炎の合併の有無を確認し，これらの合併症を有する患者に使用する場合には特に注意すること．［9.1.1 参照］，［17.2 参照］

1.4　急性肺障害，間質性肺炎による致死的な転帰をたどる例は全身状態の良悪にかかわらず報告されているが，特に全身状態の悪い患者ほど，その発現率及び死亡率が上昇する傾向がある．本剤の投与に際しては患者の状態を慎重に観察するなど，十分に注意すること．［9.1.2 参照］，［17.2 参照］

1.5　本剤は，肺癌化学療法に十分な経験をもつ医師が使用するとともに，投与に際しては緊急時に十分に措置できる医療機関で行うこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】急性肺障害，間質性肺炎，重度の下痢，脱水，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，血尿，出血性膀胱炎，急性膵炎，消化管穿孔，消化管潰瘍，消化管出血

……

（サシツズマブ　ゴビテカン（遺伝子組換え））

▶トロデルビ点滴静注用200mg（試用）　劇生

Trodelvy 200mg/V

〔ギリアド・サイエンシズ〕

ハイリスク

〔薬価〕187,195.00円/瓶

【効】化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】（注）1回10mg/kg（体重）を，21日間を1サイクルとし，各サイクルの1日目及び8日目に点滴静注．投与時間は3時間とし，初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降は1～2時間に短縮可．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

1.2　投与に際しては，骨髄抑制，感染症等の重篤な副作用が起こることがあり，ときに致命的な経過をたどることがあるので，頻回に血液検査等を行うなど，患者の状態を十分に観察すること［8.1 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.4 参照］

【禁】本剤の成分に対し重度の過敏症

【重副】骨髄抑制，重度の下痢，腸炎，Infusion reaction，感染症，間質性肺疾患

……

（シスプラチン）

▶シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」　毒

Cisplatin 10mg20mL/V　〔日医工〕

ハイリスク

〔薬価〕983.00円/瓶

▶シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」　毒

Cisplatin 50mg100mL/V

ハイリスク

〔薬価〕3,363.00円/瓶

【効】①シスプラチン通常療法

1）睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫

瘍，前立腺癌，卵巣癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，食道癌，子宮頸癌，神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌，骨肉腫，胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍），悪性胸膜中皮腫，胆道癌．2）次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：悪性骨腫瘍，子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），再発・難治性悪性リンパ腫，小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）

②M-VAC療法

尿路上皮癌

【用】(注) ①シスプラチン通常療法

1）次の標準的用法・用量による療法を行い，患者の状態により( )内の療法を選択し1クール内容を繰り返す．

睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍，前立腺癌にはA法（C法），卵巣癌にはB法（A法，C法），頭頸部癌にはD法（B法），非小細胞肺癌にはE法（F法），食道癌にはB法（A法），子宮頸癌にはA法（E法），神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌にはE法，骨肉腫にはG法，胚細胞腫瘍には確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法としてF法，悪性胸膜中皮腫にはペメトレキセドとの併用療法としてH法，胆道癌にはゲムシタビン塩酸塩との併用療法としてI法を選択する．

A法：1日1回15～20mg/㎡投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．B法：1日1回50～70mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．C法：1日1回25～35mg/㎡投与し，少なくとも1週間休薬．D法：1日1回10～20mg/㎡投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．E法：1日1回70～90mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．F法：1日1回20mg/㎡投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．G法：1日1回100mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．H法：1日1回75mg/㎡投与し，少なくとも20日間休薬．I法：25mg/㎡を60分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．

2）次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法の場合：（ア）悪性骨腫瘍：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回100mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．本剤単剤では，G法を選択．（イ）子宮体癌：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回50mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．（ウ）再発・難治性悪性リンパ腫：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日量100mg/㎡を1日間持続静注し，少なくとも20日間休薬し，これを1クールとして投与を繰り返す．又は1日量25mg/㎡を4日間連続持続静注し，少なくとも17日間休薬し，これを1クールとして投与を繰り返す．（エ）小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回60～100mg/㎡投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．もしくは，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回20mg/㎡投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す

3）本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次の処置を行う．（ア）投与前1,000～2,000mL（小児300～900mL/

㎡）の適当な輸液を4時間以上（小児2時間以上）かけて投与する．（イ）投与時，投与量に応じて500～1,000mL（小児300～900mL/㎡）の生理食塩液又はブドウ糖-食塩液に混和し，2時間以上かけて点滴静注する．なお，点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与する．（ウ）投与終了後，1,000～2,000mL（小児600mL/㎡以上）の適当な輸液を4時間以上（小児3時間以上）かけて投与する．（エ）投与中は，尿量確保に注意し，必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する

②M-VAC療法

1）メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びドキソルビシン塩酸塩との併用において，シスプラチンとして1回70mg/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法：メトトレキサート30mg/㎡を1日目に投与した後に，2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，ドキソルビシン塩酸塩30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注．15日目及び22日目にメトトレキサート30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡を静注．これを1コースとし，4週ごとに繰り返す．

2）シスプラチンの投与時には腎毒性を軽減するために，用法の①のシスプラチン通常療法の3）に準じた処置を行う

【警告】1．本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．適応患者の選択にあたっては，各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

2．本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は，小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること

【禁】重篤な腎障害，本剤又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】急性腎障害，汎血球減少等の骨髄抑制，ショック，アナフィラキシー，聴力低下，難聴，耳鳴，うっ血乳頭，球後視神経炎，皮質盲，脳梗塞，一過性脳虚血発作，溶血性尿毒症症候群，心筋梗塞，狭心症，うっ血性心不全，不整脈，溶血性貧血，間質性肺炎，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，消化管出血，消化性潰瘍，消化管穿孔，急性膵炎，高血糖，糖尿病の悪化，横紋筋融解症，白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む），静脈血栓塞栓症

（シスプラチン）

▶動注用アイエーコール50mg 薬

IA call 50mg/V　〔日本化薬〕

ハイリスク

〔薬価〕27,678.00円/瓶

【効】肝細胞癌

【用】（注）①シスプラチン100mgあたり70mLの生理食塩液を加えて溶解し，65mg/㎡を肝動脈内に挿入されたカテーテルから，1日1回肝動脈内に20～40分間で投与し，4～6週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次記の処置を行う．1）本剤投与前，1000～2000mLの適当な輸液を4時間以

上かけて投与．2）本剤投与時から投与終了後，1500～3000mLの適当な輸液を6時間以上かけて投与．3）投与中は，尿量確保に注意し，マンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与

【警告】本剤は，緊急時に十分に措置できる医療施設において，癌化学療法及び肝動注化学療法に十分な経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること

【禁】重篤な腎障害，本剤又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】急性腎障害，骨髄抑制，血小板減少，ショック，アナフィラキシー，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝・胆道障害，心筋梗塞，狭心症，うっ血性心不全，不整脈，肺結核，聴覚障害，乳頭浮腫，球後視神経炎，皮質盲，脳梗塞，溶血性尿毒症症候群，溶血性貧血，間質性肺炎，抗利尿ホルモン不適合分泌症候群，消化管出血，消化性潰瘍，消化管穿孔，急性膵炎，高血糖，糖尿病悪化，横紋筋融解症

……

（セツキシマブ（遺伝子組換え））

▶アービタックス注射液100mg 劇生

Erbitux 100mg20mL/V〔メルクバイオ〕

ハイリスク

〔薬価〕20,968.00円/瓶

▶アービタックス注射液500mg 劇生

Erbitux 500mg100mL/V

ハイリスク

〔薬価〕99,041.00円/瓶

【効】RAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，頭頸部癌

【用】（注）1週間間隔投与の場合：初回は400mg/㎡を2時間かけて，2回目以降は250mg/㎡を1時間かけて1週間間で点滴静注．患者の状態により適宜減量．2週間間隔投与の場合：500mg/㎡を2時間かけて2週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　重度のinfusion reactionが発現し，死亡に至る例が報告されている．症状としては，気管支痙攣，蕁麻疹，低血圧，意識消失，ショックがあらわれ，心筋梗塞，心停止も報告されている．これらの症状は本剤の初回投与中又は投与終了後1時間以内に観察されているが，投与数時間後又は2回目以降の本剤投与でも発現することがあるので，患者の状態を十分に確認しながら慎重に投与すること．また，重度のinfusion reactionが発現した場合は，本剤の投与を直ちに中止し，再投与しないこと．［7.1 参照］，［7.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】重度のinfusion reaction，重度の皮膚症状，間質性肺疾患，心不全，低マグネシウム血症，重度の下痢，血栓塞栓症，感染症

……

（ゾルベツキシマブ（遺伝子組換え））

▶ビロイ点滴静注用100mg 劇生
Vyloy 100mg/V 〔アステラス〕
ハイリスク
【薬価】65,190.00円/瓶
【効】CLDN18.2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌
【用】(注) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において，初回は800mg/m^2（体表面積）を，2回目以降は600mg/m^2（体表面積）を3週間間隔又は400mg/m^2（体表面積）を2週間間隔で2時間以上かけて点滴静注

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症
【重副】過敏症，Infusion reaction，重度の悪心・嘔吐

……

（ダサチニブ）

▶スプリセル錠20mg（院外） 劇
Sprycel 20mg/T 〔ブリストル・マイヤーズ〕
ハイリスク
【薬価】2,527.60円/T

▶スプリセル錠50mg（院外） 劇
Sprycel 50mg/T
ハイリスク
【薬価】5,493.80円/T
【効】①慢性骨髄性白血病．②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病
【用】(内) ① (1) 慢性期：1日1回100mg．1日1回140mgまで．(2) 移行期又は急性期：1回70mgを1日2回．1回90mgを1日2回まで．②1回70mgを1日2回．1回90mgを1日2回まで

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，本剤による治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】骨髄抑制，出血（脳出血・硬膜下出血，消化管出血），体液貯留（胸水，肺水腫，心嚢液貯留，腹水，全身性浮腫等），感染症，間質性肺疾患，腫瘍崩壊症候群，心電図QT延長，心不全，心筋梗塞，急性腎障害，肺動脈性肺高血圧症

……

（ダトポタマブ　デルクステカン（遺伝子組換え））

▶ダトロウェイ点滴静注用100mg（試用） 劇生
Datroway 100mg/V 〔第一三共〕
ハイリスク
【薬価】311,990.00円/瓶
【効】化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
【用】(注) 1回6mg/kg（体重）を90分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分

対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること
1.2　本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，呼吸器疾患に精通した医師と連携して使用すること．投与中は，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認，定期的な動脈血酸素飽和度（SpO2）検査，胸部X線検査及び胸部CT検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［1.3 参照］，［7.3 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤投与開始前に，胸部CT検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴がないことを確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．［1.2 参照］，［7.3 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］

42

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】間質性肺疾患，角膜障害，Infusion reaction，骨髄抑制

……

（タモキシフェンクエン酸塩）

▶タモキシフェン錠20mg「DSEP」後
Tamoxifen 20mg/T　〔第一三共エスファ〕
ハイリスク
〔薬価〕29.80円/T
〔先発品〕ノルバデックス錠20mg
【効】乳癌
【用】(内) 1日1錠（20mg）を1回．1日2錠（40mg）まで
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】無顆粒球症，白血球減少，好中球減少，貧血，血小板減少，視力異常，視覚障害，血栓塞栓症，静脈炎，劇症肝炎，肝炎，胆汁うっ滞，肝不全，高カルシウム血症，子宮筋腫，子宮内膜ポリープ，子宮内膜増殖症，子宮内膜症，間質性肺炎，アナフィラキシー，血管浮腫，Stevens-Johnson症候群，水疱性類天疱瘡，膵炎

……

（タルラタマブ（遺伝子組換え））

▶イムデトラ点滴静注用1mg（試用）劇生
Imdelltra 1mg/V　〔アムジェン〕
ハイリスク
〔薬価〕137,100.00円/瓶

▶イムデトラ点滴静注用10mg（試用）劇生
Imdelltra 10mg/V
ハイリスク
〔薬価〕1,326,870.00円/瓶
【効】がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌
【用】(注) 1日目に1mg，8日目に10mgを1回，1時間かけて点滴静注．15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険

性を十分説明し，同意を得てから投与すること
1.2　重度のサイトカイン放出症候群及び神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので，特に治療初期は入院管理等の適切な体制下で本剤の投与を行うこと．［8.1 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］
1.3　重度のサイトカイン放出症候群があらわれることがあるので，サイトカイン放出症候群に対する前投与薬の投与等の予防的措置を行うとともに，観察を十分に行い，異常が認められた場合には，製造販売業者が提供するサイトカイン放出症候群管理ガイダンス等に従い，適切な処置を行うこと．［7.2 参照］，［8.2 参照］，［11.1.1 参照］
1.4　重度の神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので，観察を十分に行い，異常が認められた場合には，製造販売業者が提供する免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群管理ガイダンス等に従い，適切な処置を行うこと．［8.3 参照］，［8.4 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】サイトカイン放出症候群，神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む），血球減少，間質性肺疾患

……

（ダロルタミド）

▶ニュベクオ錠300mg（院外） 劇
Nubeqa 300mg/T　〔バイエル〕
ハイリスク
〔薬価〕2,053.90円/T

【効】①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌
【用】（内）①1回600mgを1日2回，食後．患者の状態により適宜減量．②ドセタキセルとの併用において，1回600mgを1日2回，食後．患者の状態により適宜減量
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】心臓障害

……

（デュルバルマブ（遺伝子組換え））

▶イミフィンジ点滴静注120mg 劇 生
Imfinzi injection 120mg2.4mL/V　〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕67,871.00円/瓶

▶イミフィンジ点滴静注500mg 劇 生
Imfinzi injection 500mg10mL/V
ハイリスク
〔薬価〕275,693.00円/瓶
【効】①切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③進展型小細胞肺癌．④限局型小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法．⑤切除不能な肝細胞癌．⑥治癒切除不能な胆道癌．⑦進行・再発の子宮体癌
【用】（注）①1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．投与期間は12か月間まで．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．②トレメリムマブ（遺伝子組換え）及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後1回1500mgを4週間間隔

で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．③白金系抗悪性腫瘍剤及びエトポシドとの併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．④1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．投与期間は24か月間まで．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑤1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑥ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，3週間間隔で，1回1500mgを60分間以上かけて点滴静注する．3週間間隔での繰り返し投与後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑦カルボプラチン及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1120mgを3週間間隔で，60分間以上かけて点滴静注．その後の維持療法において，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合，維持療法における1回投与量は，20mg/kg（体重）

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　間質性肺疾患（放射線肺臓炎を含む）があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（息切れ，呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び胸部X線検査の実施等，観察を十分に行うこと．また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患（放射線性肺臓炎を含む），大腸炎，重度の下痢，甲状腺機能障害，副腎機能障害，下垂体機能障害，1型糖尿病，肝機能障害，肝炎，硬化性胆管炎，腎障害，筋炎，横紋筋融解症，心筋炎，重症筋無力症，免疫性血小板減少性紫斑病，脳炎，Infusion reaction，重度の皮膚障害，神経障害，赤芽球癆，溶血性貧血

……

（トラスツズマブデルクステカン（遺伝子組換え））

▶エンハーツ点滴静注用100mg　劇生

Enhertu 100mg/V　〔第一三共〕

ハイリスク

〔薬価〕192,652.00円/瓶

【効】①化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌．②化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌．③がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌．④がん化学療法後に増悪したHER2（ERBB2）遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】（注）①②④1回5.4mg/kg（体重）を90分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば2回

目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．③1回6.4㎎/㎏（体重）を90分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性（特に，間質性肺疾患の初期症状，投与中の注意事項，死亡に至った症例があること等に関する情報）を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，呼吸器疾患に精通した医師と連携して使用すること．投与中は，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認，定期的な動脈血酸素飽和度（SpO2）検査，胸部X線検査及び胸部CT検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［7.2 参照］，［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　本剤投与開始前に，胸部CT検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴がないことを確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．［9.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】間質性肺疾患，骨髄抑制，Infusion reaction

（トラスツズマブ（遺伝子組換え））

▶ハーセプチン注射用60　生
Herceptin 60㎎/V　〔中外〕
ハイリスク
〔薬価〕11,132.00円/瓶

▶ハーセプチン注射用150　生
Herceptin 150㎎/V
ハイリスク
〔薬価〕25,110.00円/瓶

【効】①HER2過剰発現が確認された乳癌．②HER2過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発の胃癌．③HER2陽性の根治切除不能な進行・再発の唾液腺癌．④がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
【用】(注）①A法又はB法を使用．②他の抗悪性腫瘍剤との併用でB法を使用．③ドセタキセル製剤との併用でB法．④ペルツズマブ（遺伝子組換え）との併用でB法を使用．
A法：1日1回，初回投与時には4㎎/㎏を，2回目以降は2㎎/㎏を90分以上かけて1週間間隔で点滴静注．B法：1日1回，初回投与時には8㎎/㎏を，2回目以降は6㎎/㎏を90分以上かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　心不全等の重篤な心障害があらわれ，死亡に至った例も報告され

ているので，必ず本剤投与開始前には，患者の心機能を確認すること．また，本剤投与中は適宜心機能検査（心エコー等）を行い患者の状態（左室駆出率（LVEF）の変動を含む）を十分に観察すること．特に以下の患者については，心機能検査（心エコー等）を頻回に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.4 参照］，［9.1.5 参照］，［9.1.6 参照］，［9.1.7 参照］，［11.1.1 参照］

・アントラサイクリン系薬剤を投与中の患者又はその前治療歴のある患者
・胸部へ放射線を照射中の患者
・心不全症状のある患者
・冠動脈疾患（心筋梗塞，狭心症等）の患者又はその既往歴のある患者
・高血圧症の患者又はその既往歴のある患者

1.3　本剤投与中又は本剤投与開始後24時間以内に多くあらわれるInfusion reactionのうち，アナフィラキシー，肺障害等の重篤な副作用（気管支痙攣，重度の血圧低下，急性呼吸促迫症候群等）が発現し死亡に至った例が報告されている．これらの副作用は，特に安静時呼吸困難（肺転移，循環器疾患等による）のある患者又はその既往歴のある患者において重篤化しやすいので，患者の状態を十分に観察しながら慎重に投与すること．［9.1.8 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.3 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】心障害，Infusion reaction，間質性肺炎・肺障害，白血球減少，好中球減少，血小板減少，貧血，肝不全，黄疸，肝炎，肝障害，腎障害，昏睡，脳血管障害，脳浮腫，敗血症，腫瘍崩壊症候群

（トレミフェンクエン酸塩）

▶フェアストン錠40（院外） 劇
Fareston 40mg/T　〔日本化薬〕
ハイリスク
〔薬価〕132.50円/T
【効】閉経後乳癌
【用】（内）40mgを1日1回．既治療例（薬物療法及び放射線療法などに無効例）に対しては，120mgを1日1回
【禁】妊婦又は妊娠している可能性及び授乳婦，QT延長又はその既往歴（先天性QT延長症候群等），低カリウム血症，クラスIA（キニジン，プロカインアミド等）又はクラスIII（アミオダロン，ソタロール等）の抗不整脈薬を投与中
【併用禁】クラスIA抗不整脈薬〈キニジン，プロカインアミド（アミサリン）等〉，クラスIII抗不整脈薬〈アミオダロン（アンカロン），ソタロール（ソタコール）等〉
【重副】血栓塞栓症，静脈炎，肝機能障害，黄疸，子宮筋腫

（ニボルマブ（遺伝子組換え））

▶オプジーボ点滴静注120mg 劇生
Opdivo 120mg　〔小野〕
ハイリスク
〔薬価〕157,660.00円/瓶

▶オプジーボ点滴静注240mg 劇生
Opdivo 240mg24mL/V
ハイリスク
〔薬価〕311,444.00円/瓶
【効】①悪性黒色腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③非小細胞肺癌における術前補助療法．④根治切

除不能又は転移性の腎細胞癌．⑤再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．⑥再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．⑦治癒切除不能な進行・再発の胃癌．⑧切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫．⑨悪性中皮腫（悪性胸膜中皮腫を除く）．⑩がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．⑪根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑫食道癌における術後補助療法．⑬原発不明癌．⑭尿路上皮癌における術後補助療法．⑮根治切除不能な尿路上皮癌．⑯根治切除不能な進行・再発の上皮系皮膚悪性腫瘍．⑰切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ①1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．悪性黒色腫における術後補助療法の場合は，投与期間は12か月間まで．根治切除不能な悪性黒色腫に対してイピリムマブと併用する場合は，1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．②⑦1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で点滴静注．投与回数は3回まで．④1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．カボザンチニブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対してイピリムマブと併用する場合，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑤1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．小児：1回3mg/kgを2週間間隔で点滴静注．40kg以上の小児には，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注もできる．⑥⑨⑬⑯1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑧1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．イピリムマブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．⑩1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．イピリムマブと併用する場合は，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑪⑫1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔，1回360mgを3週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑭1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．投与期間は12か月間まで．⑮ゲムシタビン塩酸塩及び白金系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で6回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑰イピリムマブとの併用において，1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与す

ること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（息切れ，呼吸困難，咳嗽，疲労等）の確認及び胸部X線検査の実施等，観察を十分に行うこと．また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，重症筋無力症，心筋炎，筋炎，横紋筋融解症，大腸炎，小腸炎，重度の下痢，1型糖尿病，重篤な血液障害，劇症肝炎，肝不全，肝機能障害，肝炎，硬化性胆管炎，甲状腺機能障害，下垂体機能障害，神経障害，腎障害，副腎障害，脳炎，髄膜炎，脊髄炎，重度の皮膚障害，静脈血栓塞栓症，Infusion reaction，血球貪食症候群，結核，膵炎，重度の胃炎，ぶどう膜炎

……

（ニラパリブトシル酸塩水和物）

▶ゼジューラ錠100mg（院外） 劇

Zejula 100mg/T　〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕9,316.80円/T

【効】卵巣癌における初回化学療法後の維持療法，白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法，白金系抗悪性腫瘍剤感受性の相同組換え修復欠損を有する再発卵巣癌

【用】（内）1日1回200mg．本剤初回投与前の体重が77kg以上かつ血小板数が150,000/μL以上の成人には1日1回300mg．患者の状態により適宜減量

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療機関において，がん化学療法に十分な知識及び経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又は患者の家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】骨髄抑制，高血圧，可逆性後白質脳症症候群，間質性肺疾患

……

（パゾパニブ塩酸塩）

▶ヴォトリエント錠200mg 劇

Votrient 200mg/T　〔ノバルティス〕

ハイリスク

〔薬価〕3,783.70円/T

【効】①悪性軟部腫瘍，②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】（内）1日1回800mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に投与．患者の状態により適宜減量

【警告】1．本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
2．重篤な肝機能障害があらわれることがあり，肝不全により死亡に至った例も報告されているので，本剤投与開始前及び投与中は定期的に肝機能検査を行い，患者の状態を十分に観察すること．（「重要な基本的注意」「重大な副作用」の項参照）

3. 中等度以上の肝機能障害を有する患者では，本剤の最大耐用量が低いことから，これらの患者への投与の可否を慎重に判断するとともに，本剤を投与する場合には減量すること．（「用法・用量に関連する使用上の注意」「慎重投与」「薬物動態」「臨床成績」の項参照）

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【重副】肝不全，肝機能障害，高血圧，高血圧クリーゼ，心機能障害，QT間隔延長，心室性不整脈（Torsade de pointesを含む），動脈血栓性事象，静脈血栓性事象，動脈解離，出血，消化管穿孔，消化管瘻，甲状腺機能障害，ネフローゼ症候群，蛋白尿，感染症，創傷治癒遅延，間質性肺炎，血栓性微小血管症，可逆性後白質脳症症候群，膵炎，網膜剥離

……

（パニツムマブ（遺伝子組換え））

▶ベクティビックス点滴静注100mg 劇 生

Vectibix 100mg5mL/V 〔武田〕

ハイリスク

〔薬価〕79,749.00円/瓶

▶ベクティビックス点滴静注400mg 劇 生

Vectibix 400mg20mL/V

ハイリスク

〔薬価〕316,550.00円/瓶

【効】KRAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】（注）2週間に1回，1回6mg/kgを60分以上かけて点滴静注

【警告】1.1 本剤を投与する場合は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に対して十分な知識と経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2 間質性肺疾患があらわれることがあり，死亡に至った症例も報告されている．異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.3 重度のInfusion reactionが発現し，死亡に至る例が報告されている．症状としては，アナフィラキシー様症状，血管浮腫，気管支痙攣，発熱，悪寒，呼吸困難，低血圧等があらわれることがある．重度のInfusion reactionがあらわれた場合には，本剤の投与を中止し，以降，本剤を再投与しないこと．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［11.1.3 参照］

【禁】本剤の成分に対し重度の過敏症

【重副】重度の皮膚障害，間質性肺疾患（間質性肺炎，肺線維症，肺臓炎，肺浸潤），重度のInfusion reaction，重度の下痢，低マグネシウム血症，TEN，Stevens-Johnson症候群

……

（パルボシクリブ）

▶イブランス錠25mg 劇

Ibrance 25mg/T 〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕5,076.80円/T

▶イブランス錠125mg 劇

Ibrance 125mg/T

ハイリスク

〔薬価〕20,538.90円/T

【効】ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】(内) 内分泌療法剤との併用において，1日1回125㎎を3週間連続して投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び胸部X線検査の実施等，患者の状態を十分に観察すること．異常が認められた場合には，本剤の投与を中止し，必要に応じて，胸部CT，血清マーカー等の検査を実施するとともに，適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】骨髄抑制，間質性肺疾患

42

（ビカルタミド）
▶カソデックスOD錠80㎎（院外） 劇
Casodex 80㎎/T　〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕150.30円/T
▶ビカルタミドOD錠80㎎「DSEP」後 劇
Bicalutamide OD 80㎎/T　〔第一三共エスファ〕
ハイリスク
〔薬価〕110.90円/T
〔先発品〕カソデックスOD錠80㎎
【効】前立腺癌
【用】(内) 1日1回80㎎
【禁】本剤の成分に対し過敏症，小児，女性
【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，白血球減少，血小板減少，間質性肺炎，心不全，心筋梗塞

（フルキンチニブ）
▶フリュザクラカプセル1㎎（院外） 劇
Fruzaqla 1㎎/cap　〔武田〕
ハイリスク
〔薬価〕6,167.30円/cap
▶フリュザクラカプセル5㎎（院外） 劇
Fruzaqla 5㎎/cap
ハイリスク
〔薬価〕28,640.30円/cap
【効】がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
【用】(内) 1日1回5㎎を3週間連日経口投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療機関において，がん化学療法に十分な知識及び経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又は患者の家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　重度の消化管出血があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には，投与を中止し，適

切な処置を行うこと．重度の出血があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.3 参照］，［11.1.3 参照］
1.3　消化管穿孔があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には，投与を中止し，適切な処置を行うこと．消化管穿孔があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.4 参照］，［11.1.4 参照］
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】高血圧，皮膚障害，出血，消化管穿孔，動脈血栓塞栓症，静脈血栓塞栓症，可逆性後白質脳症症候群，動脈解離

……

（フルタミド）
▶オダイン錠125mg（院外） 劇
Odyne 125mg/T　〔日本化薬〕
ハイリスク
〔薬価〕101.30円/T
【効】前立腺癌
【用】（内）1回125mgを1日3回，食後
【警告】1.1　劇症肝炎等の重篤な肝障害による死亡例が報告されているので，定期的（少なくとも1か月に1回）に肝機能検査を行うなど，患者の状態を十分に観察すること．［8. 参照］，［11.1.1 参照］
1.2　AST，ALT，LDH，A1-P，γ-GTP，ビリルビンの上昇等の異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8. 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　副作用として肝障害が発生する場合があることをあらかじめ患者に説明するとともに，食欲不振，悪心・嘔吐，全身倦怠感，そう痒，発疹，黄疸等があらわれた場合には，本剤の服用を中止し，直ちに受診するよう患者を指導すること．［8. 参照］，［11.1.1 参照］
【禁】肝障害，本剤に対する過敏症
【重副】重篤な肝障害，間質性肺炎，心不全，心筋梗塞

……

（フルベストラント）
▶フェソロデックス筋注250mg 劇
Faslodex 250mg5mL/筒　〔アストラゼネカ〕
ハイリスク
〔薬価〕38,401.00円/筒
【効】乳癌
【用】（注）500 mg（本剤2筒）を，初回，2週後，4週後，その後4週ごとに1回，左右の臀部に250mg（本剤1筒）ずつ筋注．閉経前乳癌に対しては，LH-RHアゴニスト投与下で他の抗悪性腫瘍剤と併用する
【禁】妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，血栓塞栓症，注射部位の壊死，潰瘍

……

（ベバシズマブ（遺伝子組換え））
▶アバスチン点滴静注用100mg/4mL 劇生
Avastin 100mg4mL/V　〔中外〕
ハイリスク
〔薬価〕27,451.00円/瓶
▶アバスチン点滴静注用400mg/16mL 劇生
Avastin 400mg16mL/瓶
ハイリスク
〔薬価〕102,109.00円/瓶
【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③卵巣癌．④進行又は再発の子宮頸癌．

⑤手術不能又は再発乳癌．⑥悪性神経膠腫．⑦切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ① (1) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回5mg/kg又は10mg/kgを点滴静注，投与間隔は2週間以上．(2) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回7.5mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．②④他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回15mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長．⑤パクリタキセルとの併用において，1回10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．⑥1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．⑦アテゾリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回15mg/kg（体重）を点滴静注射．投与間隔は3週間以上

【警告】1.1 本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2 消化管穿孔があらわれ，死亡に至る例が報告されている．本剤の投与中に，消化管穿孔と診断された場合は，本剤の投与を中止し，適切な処置を行い，以降，本剤を再投与しないこと．[9.1.1 参照][11.1.2 参照]

1.3 創傷治癒遅延による合併症（創し開，術後出血等）があらわれることがある．

1.3.1 手術後の患者に本剤を投与する場合は，術創の状態を確認し，投与の可否を検討すること．大きな手術の術創が治癒していない場合は，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合を除き，本剤を投与しないこと．[8.1 参照][9.1.2 参照][11.1.4 参照]

1.3.2 本剤の投与中に創傷治癒遅延による合併症があらわれた場合は，創傷が治癒するまで本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．[8.1 参照][9.1.2 参照][11.1.4 参照]

1.3.3 本剤の投与終了後に手術を行う場合は，本剤の投与終了からその後の手術まで十分な期間をおくこと．[8.1 参照][9.1.2 参照][11.1.4 参照]

1.4 本剤の投与により腫瘍関連出血のリスクが高まるおそれがある．脳腫瘍（脳転移を含む）を有する患者に本剤を投与した場合，脳出血があらわれるおそれがある．本剤の投与中に重度の出血があらわれた場合は，本剤の投与を中止し，適切な処置を行い，以降，本剤を再投与しないこと．[8.4 参照][9.1.3 参照][11.1.5 参照]

1.5 本剤の投与により，肺出血（喀血）があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，肺出血（喀血）があらわれた場合は，本剤の投与を中止し，適切な処置を行い，以降，本剤を再投与しないこと．[2.2 参照][11.1.5 参照]

1.6 脳卒中，一過性脳虚血発作，心筋梗塞，狭心症，脳虚血，脳梗塞等の動脈血栓塞栓症があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察

を十分に行い異常が認められた場合には，本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．動脈血栓塞栓症があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.5 参照］［11.1.6 参照］
1.7　高血圧性脳症又は高血圧性クリーゼがあらわれ，死亡に至る例が報告されている．これらの事象があらわれた場合は，本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．このような患者には，以降，本剤を再投与しないこと．また，本剤の投与期間中は血圧を定期的に測定すること．［8.2 参照］［11.1.7 参照］
1.8　可逆性後白質脳症症候群があらわれることがある．可逆性後白質脳症症候群が疑われた場合は，本剤の投与を中止し，適切な処置を行うこと．［11.1.8 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，喀血（2.5mL以上の鮮血の喀出）の既往
【重副】ショック，アナフィラキシー，消化管穿孔，瘻孔，創傷治癒遅延，出血，血栓塞栓症，高血圧性脳症，高血圧性クリーゼ，可逆性後白質脳症症候群，ネフローゼ症候群，骨髄抑制，感染症，うっ血性心不全，間質性肺炎，血栓性微小血管症，動脈解離
……
（ペムブロリズマブ（遺伝子組換え））

▶キイトルーダ点滴静注100mg　劇生

Keytruda 100mg/V　〔MSD〕
（ハイリスク）
〔薬価〕214,498.00円/瓶
【効】①悪性黒色腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③非小細胞肺癌における術前・術後補助療法．④再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．⑤根治切除不能な尿路上皮癌．⑥がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．⑦根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．⑧腎細胞癌における術後補助療法．⑨再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．⑩根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑪治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．⑫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．⑬ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法．⑭進行・再発の子宮体癌．⑮がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量（TMB-High）を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．⑯進行又は再発の子宮頸癌．⑰局所進行子宮頸癌．⑱再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫．⑲治癒切除不能な進行・再発の胃癌．⑳治癒切除不能な胆道．(21) 切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫
【用】(注) ①1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．術後補助療法の場合は，投与期間は12か月間まで．②④⑤⑥⑨⑪⑮⑱1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．③術前補助療法では，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．その後，術後補助療法では，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与回数は，3週間間

隔投与の場合，術前補助療法は4回まで，術後補助療法は13回まで，6週間間隔投与の場合，術前補助療法は2回まで，術後補助療法は7回まで．⑧1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与期間は12か月間まで．⑩フルオロウラシル及びシスプラチンとの併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．がん化学療法後に増悪したPD-L1陽性の根治切除不能な進行・再発の食道扁平上皮癌に対しては，単独投与可．⑦⑫⑭⑯⑲（21）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．⑬1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与回数は，3週間間隔投与の場合，術前薬物療法は8回まで，術後薬物療法は9回まで，6週間間隔投与の場合，術前薬物療法は4回まで，術後薬物療法は5回まで．⑰シスプラチンを用いた同時化学放射線療法との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与期間は24か月間まで．⑳ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（息切れ，呼吸困難，咳嗽等）の確認及び胸部X線検査の実施等，観察を十分に行うこと．また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，大腸炎，小腸炎，重度の下痢，TEN，皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），多形紅斑，類天疱瘡，神経障害，劇症肝炎，肝不全，肝機能障害，肝炎，硬化性胆管炎，甲状腺機能障害，下垂体機能障害，副腎機能障害，1型糖尿病，腎障害，膵炎，膵外分泌機能不全，筋炎，横紋筋融解症，重症筋無力症，心筋炎，脳炎，髄膜炎，脊髄炎，重篤な血液障害，重度の胃炎，ぶどう膜炎，血球貪食症候群，結核，Infusion reaction

（ペルツズマブ（遺伝子組換え））

▶パージェタ点滴静注420mg/14mL　劇生

Perjeta 420mg14mL/V　〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕206,472.00円/瓶

【効】①HER2陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】（注）①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回，初回投与時には840mgを，2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．術前・術後薬物療法の場合，投与期間は12か月間まで．初回投与の忍容性が良好であ

れば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）との併用において，成人に対して1日1回，初回投与時には840mgを，2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

【警告】本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】好中球減少症，白血球減少症，Infusion reaction，アナフィラキシー，過敏症，間質性肺疾患，腫瘍崩壊症候群

……

（ボスチニブ水和物）

▶ボシュリフ錠100mg（院外）

Bosulif 100mg/T　〔ファイザー〕

ハイリスク

〔薬価〕3,861.20円/T

【効】慢性骨髄性白血病

【用】（内）1日1回500mgを食後．ただし，初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合，1回投与量は400mg．1日1回600mgまで増量可

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，本剤による治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝炎，肝機能障害，重度の下痢，骨髄抑制，体液貯留，ショック，アナフィラキシー，心障害，感染症，出血，膵炎，間質性肺疾患，腎不全，肺高血圧症，腫瘍崩壊症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

……

（ポナチニブ塩酸塩）

▶アイクルシグ錠15mg（院外）

Iclusig 15mg/T　〔大塚〕

ハイリスク

〔薬価〕6,428.40円/T

【効】①前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病．②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病

【用】（内）45mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，本剤による治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること．

1.2　心筋梗塞，脳梗塞，網膜動脈閉塞症，末梢動脈閉塞性疾患，静脈血栓塞栓症等の重篤な血管閉塞性事象があらわれることがあり，死亡に至った例も報告されている．本剤の

投与開始前に，虚血性疾患（心筋梗塞，末梢動脈閉塞性疾患等），静脈血栓塞栓症等の既往歴の有無，心血管系疾患の危険因子（高血圧，糖尿病，脂質異常症等）の有無等を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し，胸痛，腹痛，四肢痛，片麻痺，視力低下，息切れ，しびれ等の血管閉塞性事象が疑われる徴候や症状の発現に注意すること．［8.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］
1.3 重篤な肝機能障害があらわれることがあり，肝不全により死亡に至った例も報告されているので，本剤投与開始前及び投与中は定期的に肝機能検査を行い，患者の状態を十分に観察すること．［8.3 参照］，［9.3 参照］，［11.1.7 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】冠動脈疾患，脳血管障害，末梢動脈閉塞性疾患，静脈血栓塞栓症，骨髄抑制，高血圧，肝機能障害，膵炎，体液貯留，感染症，重度の皮膚障害，出血，心不全，うっ血性心不全，不整脈，腫瘍崩壊症候群，ニューロパチー，肺高血圧症，動脈解離

42

（無水エタノール）

▶無水エタノール注「フソー」

Anhydrous ethanol 5mL/A　〔扶桑〕

【効】肝細胞癌における経皮的エタノール注入療法

【用】（注）腫瘍病変ごとに対して，総注入量は腫瘍体積により決定．患者当たり1日注入量は最大10mL以内を原則．総注入量が1日最大注入量を超える場合，数日に分けて治療を行うが，週2回の注入手技を限度とする

【警告】経皮的エタノール注入療法は，緊急時に十分処置できる医療施設及び経皮的エタノール注入療法に十分な経験を持つ医師のもとで，本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること

【禁】エタノールに対し過敏症

【重副】ショック，心筋梗塞

（ラゼルチニブメシル酸塩水和物）

▶ラズクルーズ錠80mg（試用） 劇

Lazcluze 80mg/T　〔ヤンセン〕

ハイリスク

〔薬価〕4,403.30円/T

▶ラズクルーズ錠240mg（試用） 劇

Lazcluze 240mg/T

ハイリスク

〔薬価〕12,354.70円/T

【効】EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】（内）アミバンタマブ（遺伝子組換え）との併用において，ラゼルチニブとして240mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1 本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること
1.2 本剤の投与により間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，初期症状（呼吸困難，咳嗽，発熱等）の確認及び

定期的な胸部画像検査の実施等，観察を十分に行うこと．異常が認められた場合は本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと．また，特に治療初期は入院又はそれに準ずる管理の下で，間質性肺疾患等の重篤な副作用発現に関する観察を十分に行うこと
1.3　本剤投与開始前に，胸部CT検査及び問診を実施し，間質性肺疾患の合併又は既往歴の有無を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること
1.4　アミバンタマブ（遺伝子組換え）との併用投与により，深部静脈血栓症及び肺塞栓症を含む静脈血栓塞栓症があらわれ，死亡に至った症例が報告されているので，静脈血栓塞栓症の既往歴の有無等を確認した上で，投与の可否を慎重に判断すること．また，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し，下肢の疼痛・浮腫，突然の呼吸困難，息切れ，胸痛等の静脈血栓塞栓症が疑われる徴候や症状の発現に注意すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】間質性肺疾患，静脈血栓塞栓症，動脈血栓塞栓症，肝機能障害，重度の下痢，重度の皮膚障害，心不全

……

（ラムシルマブ（遺伝子組換え））

▶サイラムザ点滴静注液100mg　劇生

Cyramza 100mg10mL/V

〔日本イーライリリー〕

ハイリスク

〔薬価〕76,659.00円/瓶

▶サイラムザ点滴静注液500mg　劇生

Cyramza 500mg50mL/V

ハイリスク

〔薬価〕362,032.00円/瓶

【効】①治癒切除不能な進行・再発の胃癌．②治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．③切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．④がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ①④2週間に1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．②イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2週間に1回，1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．③化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：ドセタキセルとの併用において3週間に1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブとの併用において，2週間に1回，1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と

判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　心筋梗塞，脳血管障害等の重篤な動脈血栓塞栓症があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には，投与を中止し，適切な処置を行うこと．重度の動脈血栓塞栓症があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.1 参照］，［11.1.1 参照］
1.3　重度の消化管出血があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には，投与を中止し，適切な処置を行うこと．重度の出血があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.5 参照］，［11.1.4 参照］
1.4　消化管穿孔があらわれ，死亡に至る例が報告されている．観察を十分に行い，異常が認められた場合には，投与を中止し，適切な処置を行うこと．消化管穿孔があらわれた患者には，本剤を再投与しないこと．［9.1.3 参照］，［11.1.3 参照］

42

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】動脈血栓塞栓症，静脈血栓塞栓症，Infusion reaction，消化管穿孔，出血，好中球減少症，白血球減少症，発熱性好中球減少症，うっ血性心不全，創傷治癒障害，瘻孔，可逆性後白質脳症症候群，ネフローゼ症候群，蛋白尿，間質性肺疾患，肝不全，肝障害，感染症，血栓性微小血管症，動脈解離

（リツキシマブ（遺伝子組換え））

▶リツキサン点滴静注100mg　生
Rituxan 100mg10mL/V　〔中外㊂全薬〕
ハイリスク
〔薬価〕17,897.00円/瓶

▶リツキサン点滴静注500mg　生
Rituxan 500mg50mL/V
ハイリスク
〔薬価〕89,606.00円/瓶

【効】①CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫．②CD20陽性の慢性リンパ性白血病．③免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患．④多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．⑤次記のネフローゼ症候群：頻回再発型あるいはステロイド依存性のネフローゼ症候群，難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型，ステロイド依存性あるいはステロイド抵抗性を示す場合）．⑥次記の臓器移植時の抗体関連型拒絶反応の抑制及び治療．腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植．⑦インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与．⑧慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑨後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑩全身性強皮症．⑪難治性の尋常性天疱瘡及び落葉状天疱瘡．⑫視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防．⑬既存治療で効果不十分なループス腎炎

【用】(注）生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて1～4mg/mLに希釈調製．①1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗

悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1サイクルあたり1回投与．維持療法に用いる場合は，1回量375㎎/㎡を点滴静注．投与間隔は8週間を目安とし，最大投与回数は12回．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，初回に1回量375㎎/㎡，2回目以降は1回量500㎎/㎡，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルに合わせて，1サイクルあたり1回点滴静注．最大投与回数は6回．③1回量375㎎/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．④⑧⑨⑩⑬1回量375㎎/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．⑤頻回再発型あるいはステロイド依存性のネフローゼ症候群：1回量375㎎/㎡を1週間間隔で2回点滴静注．1回あたり500㎎まで．難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型，ステロイド依存性あるいはステロイド抵抗性を示す場合）：1回量375㎎/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．1回あたり500㎎まで．⑥1回量375㎎/㎡を点滴静注．⑦250㎎/㎡を1回点滴静注．⑪1回量1,000㎎/bodyを2週間間隔で2回点滴静注．⑫1回量375㎎/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．その後，初回投与から6か月毎に1回量1,000㎎/body（固定用量）を2週間間隔で2回点滴静注

【警告】1.1　本剤の投与は，緊急時に十分に対応できる医療施設において，適応疾患の治療又は臓器移植に対して，十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例のみに行うこと．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること．

1.2　本剤の投与開始後30分～2時間よりあらわれるinfusion reactionのうちアナフィラキシー，肺障害，心障害等の重篤な副作用（低酸素血症，肺浸潤，急性呼吸促迫症候群，心筋梗塞，心室細動，心原性ショック等）により，死亡に至った例が報告されている．これらの死亡例の多くは初回投与後24時間以内にみられている．また，本剤を再投与した時の初回投与後にも，これらの副作用があらわれるおそれがある．本剤投与中はバイタルサイン（血圧，脈拍，呼吸数等）のモニタリングや自他覚症状の観察を行うとともに，投与後も患者の状態を十分観察すること．特に以下の患者については発現頻度が高く，かつ重篤化しやすいので注意すること．［7.1 参照］，［7.2 参照］，［7.8 参照］，［8.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

血液中に大量の腫瘍細胞がある（25,000/μL以上）など腫瘍量の多い患者

脾腫を伴う患者

心機能，肺機能障害を有する患者

1.3　腫瘍量の急激な減少に伴い，腎不全，高カリウム血症，低カルシウム血症，高尿酸血症，高リン血症等の腫瘍崩壊症候群（tumor lysis syndrome）があらわれ，本症候群に起因した急性腎障害による死亡例及び透析が必要となった患者が報告されている．血液中に大量の腫瘍細胞がある患者において，初回投与後12～24時間以内に高頻度に認められることから，急激に腫瘍量が減少した患者では，血清中電解質濃度及び腎機能検査を行うなど，患者の状態を十分観察すること．また，本剤を再投与した時の初回投与後にも，これらの副作用があらわれるおそれ

がある．［8.2 参照］，［11.1.2 参照］
1.4　B型肝炎ウイルスキャリアの患者で，本剤の治療期間中又は治療終了後に，劇症肝炎又は肝炎の増悪，肝不全による死亡例が報告されている．［8.3 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.3 参照］
1.5　皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）等の皮膚粘膜症状があらわれ，死亡に至った例が報告されている．［11.1.5 参照］
1.6　間質性肺炎を合併する全身性強皮症患者で，本剤の投与後に間質性肺炎の増悪により死亡に至った例が報告されている．［2.2 参照］，［9.1.9 参照］，［11.1.9 参照］

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はマウス蛋白質由来製品に対する重篤な過敏症又はアナフィラキシーの既往歴．〈全身性強皮症〉重度の間質性肺炎を有する患者

【重副】Infusion reaction，腫瘍崩壊症候群，B型肝炎ウイルスの再活性化による劇症肝炎，肝炎の増悪，肝機能障害，黄疸，皮膚粘膜症状，血球減少，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），間質性肺炎，心障害，腎障害，消化管穿孔・閉塞，血圧下降，可逆性後白質脳症症候群等の脳神経症状

（リツキシマブ（遺伝子組換え））

▶リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」(後)　生

Rituximab BS 100mg10mL/V

〔協和キリン〕

ハイリスク

〔薬価〕10,544.00円/瓶

▶リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」(後)　生

Rituximab BS 500mg50mL/V

ハイリスク

〔薬価〕50,792.00円/瓶

【効】①CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫．②免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患．③多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．④既存治療で効果不十分なループス腎炎．⑤難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）．⑥慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑦後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑧インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与

【用】(注）生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて1～4mg/mLに希釈調製．①1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1サイクルあたり1回投与．維持療法に用いる場合は，1回量375mg/㎡を点滴静注．投与間隔は8週間を目安とし，最大投与回数は12回．②1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．③⑦1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．⑤1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．1回あたりの最大投与量は500mgまで．④⑥1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．⑧250mg/㎡を1回点滴静注

【警告】1.1　本剤の投与は，緊急時に十分に対応できる医療施設において，適応疾患の治療に十分な知識・

経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例のみに行うこと．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること．
1.2　本剤の投与開始後30分～2時間よりあらわれるinfusion reactionのうちアナフィラキシー，肺障害，心障害等の重篤な副作用（低酸素血症，肺浸潤，急性呼吸促迫症候群，心筋梗塞，心室細動，心原性ショック等）により，死亡に至った例が報告されている．これらの死亡例の多くは初回投与後24時間以内にみられている．また，本剤を再投与した時の初回投与後にも，これらの副作用があらわれるおそれがある．本剤投与中はバイタルサイン（血圧，脈拍，呼吸数等）のモニタリングや自他覚症状の観察を行うとともに，投与後も患者の状態を十分観察すること．特に以下の患者については発現頻度が高く，かつ重篤化しやすいので注意すること．［7.1 参照］，［7.2 参照］，［7.8 参照］，［8.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］
血液中に大量の腫瘍細胞がある（25,000/μL以上）など腫瘍量の多い患者
脾腫を伴う患者
心機能，肺機能障害を有する患者
1.3　腫瘍量の急激な減少に伴い，腎不全，高カリウム血症，低カルシウム血症，高尿酸血症，高リン血症等の腫瘍崩壊症候群（tumor lysis syndrome）があらわれ，本症候群に起因した急性腎障害による死亡例及び透析が必要となった患者が報告されている．血液中に大量の腫瘍細胞がある患者において，初回投与後12～24時間以内に高頻度に認められることから，急激に腫瘍量が減少した患者では，血清中電解質濃度及び腎機能検査を行うなど，患者の状態を十分観察すること．また，本剤を再投与した時の初回投与後にも，これらの副作用があらわれるおそれがある．［8.2 参照］，［11.1.2 参照］
1.4　B型肝炎ウイルスキャリアの患者で，本剤の治療期間中又は治療終了後に，劇症肝炎又は肝炎の増悪，肝不全による死亡例が報告されている．［8.3 参照］，［9.1.3 参照］，［11.1.3 参照］
1.5　皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）等の皮膚粘膜症状があらわれ，死亡に至った例が報告されている．［11.1.5 参照］

【禁】本剤の成分又はマウスタンパク質由来製品に対する重篤な過敏症又はアナフィラキシー反応の既往歴

【重副】Infusion reaction，腫瘍崩壊症候群，B型肝炎ウイルスの再活性化による劇症肝炎，肝炎の増悪，肝機能障害，黄疸，皮膚粘膜症状，血球減少，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），間質性肺炎，心障害，腎障害，消化管穿孔・閉塞，血圧下降，可逆性後白質脳症症候群等の脳神経症状

（ルキソリチニブリン酸塩）

▶ジャカビ錠5mg（院外） 劇
Jakavi 5mg/T　〔ノバルティス〕
ハイリスク
〔薬価〕4,176.10円/T
【効】①骨髄線維症．②真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合

に限る）．③造血幹細胞移植後の移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）

【用】(内) ①1日2回，12時間毎を目安に投与．1回5mg～25mg．②1回10mgを開始用量とし，1日2回，12時間毎を目安に投与．1回25mg1日2回を超えない．③成人及び12歳以上の小児には1回10mgを1日2回，12時間毎を目安に投与．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療又は造血幹細胞移植に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ行うこと．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し，同意を得てから投与を開始すること．
1.2　本剤の投与により，結核，敗血症等の重篤な感染症が発現し，死亡に至った症例が報告されていることから，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．[8.2 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.2 参照]

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），出血，間質性肺疾患，肝機能障害，心不全

（レゴラフェニブ水和物）

▶スチバーガ錠40mg（院外） (劇)
Stivarga 40mg/T　〔バイエル〕
(ハイリスク)

〔薬価〕5,682.60円/T

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍．③がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌

【用】(内) 1日1回160mgを食後に3週間連日投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして繰り返す

【警告】1.1　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
1.2　重篤な肝機能障害があらわれることがあり，劇症肝炎，肝不全により死亡に至る例も報告されているので，本剤投与開始前及び投与中は定期的に肝機能検査を行い，患者の状態を十分に観察すること．[7.3 参照]，[8.2 参照]，[11.1.3 参照]

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】手足症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，劇症肝炎，肝不全，肝機能障害，黄疸，出血，間質性肺疾患，血栓塞栓症，高血圧，高血圧クリーゼ，可逆性後白質脳症，消化管穿孔，消化管瘻，血小板減少，好中球減少，白血球減少，動脈解離

（レトロゾール）

▶レトロゾール錠2.5mg「サンド」 (後) (劇)
Letrozole 2.5mg/T　〔サンド〕
(ハイリスク)

〔薬価〕52.40円/T
〔先発品〕フェマーラ錠2.5mg
【効】①閉経後乳癌．②生殖補助医療における調節卵巣刺激．③多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発．④原因不明不妊における排卵誘発
【用】(内) ①1日1回2.5mg．②③④1日1回2.5mgを月経周期3日目から5日間経口投与．十分な効果が得られない場合は，次周期以降の1回投与量を5mgに増量可
【禁】〈効能共通〉妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，本剤の成分に対し過敏症．〈生殖補助医療における調節卵巣刺激，多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発，原因不明不妊における排卵誘発〉活動性の血栓塞栓性疾患
【重副】血栓症，塞栓症，心不全，狭心症，肝機能障害，黄疸，TEN，多形紅斑，卵巣過剰刺激症候群

……

(レナリドミド水和物)

▶レブラミドカプセル5mg 毒

Revlimid 5mg/cap
〔ブリストル・マイヤーズ〕
ハイリスク

〔薬価〕8,070.80円/cap
【効】①多発性骨髄腫．②5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群．③再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫．④再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫
【用】(内) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記のA法またはB法で経口投与．患者の状態により適宜減量．A法：1日1回25mgを21日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．B法：1日1回25mgを14日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．②1日1回10mgを21日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．③1日1回25mgを連日経口投与．患者の状態により適宜減量．④リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，1日1回20mgを21日間連日経口投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして最大12サイクルまで繰り返す．患者の状態により適宜減量

【警告】1.1 本剤はサリドマイド誘導体である．本剤はヒトにおいて催奇形性を有する可能性があるため，妊婦又は妊娠している可能性のある女性には決して投与しないこと．［2.1 参照］，［9.5 参照］
1.2 本剤の胎児への曝露を避けるため，本剤の使用については，適正管理手順（以下，「本手順」）が定められているので，関係企業，医師，薬剤師等の医療関係者，患者やその家族等の全ての関係者が本手順を遵守すること1)．［2.2 参照］，［9.5 参照］
1.3 妊娠する可能性のある女性に投与する場合は，投与開始前に妊娠検査を行い，陰性であることを確認した上で投与を開始すること．また，投与開始予定4週間前から投与終了4週間後まで，性交渉を行う場合はパートナーと共に極めて有効な避妊法の実施を徹底（男性は必ずコンドームを着用）させ，避妊を遵守していることを十分に確認するとともに定期的に妊娠検査を行うこと．なお，本剤の投与期間中に妊娠が疑われる場合には，直ちに本剤の投与を中止し，医師等に連絡するよう患

者を指導すること．[9.4.1 参照]，[9.5 参照]
1.4　本剤は精液中へ移行することから，投与終了4週間後まで，性交渉を行う場合は極めて有効な避妊法の実施を徹底（男性は必ずコンドームを着用）させ，避妊を遵守していることを十分に確認すること．また，この期間中は妊婦との性交渉は行わせないこと．[9.4.2 参照]，[16.3 参照]
1.5　本剤の投与は，緊急時に十分対応できる医療施設において，造血器悪性腫瘍の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される患者のみに行うこと．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族等に有効性及び危険性（胎児への曝露の危険性を含む）を十分に説明し，文書で同意を得てから投与を開始すること．
1.6　深部静脈血栓症及び肺塞栓症の発現が報告されているので，観察を十分に行いながら慎重に投与すること．異常が認められた場合には直ちに投与を中止し，適切な処置を行うこと．[9.1.1 参照]，[11.1.1 参照]

42

【禁】妊婦又は妊娠している可能性，適正管理手順を遵守できない，本剤の成分に対し過敏症

【重副】深部静脈血栓症，肺塞栓症，脳梗塞，一過性脳虚血発作，骨髄抑制，感染症，進行性多巣性白質脳症（PML），Stevens-Johnson症候群，TEN，過敏症，腫瘍崩壊症候群，間質性肺疾患，心筋梗塞，心不全，不整脈，末梢神経障害，甲状腺機能低下症，消化管穿孔，起立性低血圧，痙攣，肝機能障害，黄疸，重篤な腎障害，催奇形性

……

（レンバチニブメシル酸塩）

▶レンビマカプセル4mg　劇
Lenvima 4mg/cap　〔エーザイ〕
ハイリスク
〔薬価〕3,421.70円/cap

【効】①根治切除不能な甲状腺癌．②切除不能な肝細胞癌．③切除不能な胸腺癌．④がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌．⑤根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】（内）①③1日1回24mg．患者の状態により適宜減量．②体重60kg以上：12mgを1日1回，体重60kg未満：8mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．④⑤ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1日1回20mg．患者の状態により適宜減量

【警告】本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】高血圧，動脈解離，出血，動脈血栓塞栓症，静脈血栓塞栓症，肝障害，急性胆嚢炎，腎障害，消化管穿孔，瘻孔形成，気胸，可逆性後白質脳症症候群，心障害，手足症候群，感染症，骨髄抑制，低カルシウム血症，創傷治癒遅延，間質性肺疾患，甲状腺機能低下

……

▶フェスゴ配合皮下注MA 劇生

Phesgo 10mL/V 〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕257,938.00円/瓶

1バイアル（10mL）中：
ペルツズマブ（遺伝子組換え）600mg
トラスツズマブ（遺伝子組換え）600mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）20000U

▶フェスゴ配合皮下注IN 劇生

Phesgo 15mL/V

ハイリスク

〔薬価〕452,686.00円/瓶

1バイアル（15mL）中：
ペルツズマブ（遺伝子組換え）1200mg
トラスツズマブ（遺伝子組換え）600mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）30000U

【効】①HER2陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ1200mg，600mg及び30000Uを，2回目以降はそれぞれ600mg，600mg及び20000Uを，初回投与時には8分以上，2回目以降は5分以上かけて3週間間隔で皮下注．術前・術後薬物療法の場合には，投与期間は12か月まで．②1日1回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ1200mg，600mg及び30000Uを，2回目以降はそれぞれ600mg，600mg及び20000Uを，初回投与時には8分以上，2回目以降は5分以上かけて3週間間隔で皮下注

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること

1.2　心不全等の重篤な心機能障害があらわれることがあるので，本剤投与開始前には必ず患者の心機能を確認すること．また，本剤投与中は適宜心機能検査（心エコー等）を行い，患者の状態（左室駆出率（LVEF）の変動を含む）を十分に観察すること．特に以下の患者については，心機能検査（心エコー等）を頻回に行うこと．［8.1 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］

- 左室駆出率（LVEF）が低下している患者
- アントラサイクリン系薬剤を投与中の患者又は投与歴のある患者
- 胸部への放射線治療中の患者又はその治療歴のある患者
- うっ血性心不全若しくは治療を要する重篤な不整脈（心房細動，発作性上室性頻脈を除く）のある患者又はその既往歴のある患者
- 冠動脈疾患（心筋梗塞，狭心症等）の患者又はその既往歴のある患者
- 臨床上重大な心臓弁膜症のある患者

・高血圧症の患者又はその既往歴のある患者

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】心機能障害，Infusion reaction，過敏症，アナフィラキシー，骨髄抑制，間質性肺疾患，腫瘍崩壊症候群，肝不全，肝障害，腎障害，昏睡，脳血管障害，脳浮腫，敗血症

4299. 他に分類されない腫瘍用薬

（ストレプトコックス・ピオゲネス（A群3型）Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末）

▶ピシバニール注射用5KE 劇生

Picibanil 5KE/瓶 〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕11,956.00円/瓶

【効】①胃癌（手術例）患者及び原発性肺癌患者における化学療法との併用による生存期間の延長．②消化器癌患者及び肺癌患者における癌性胸・腹水の減少．③他剤無効の，頭頸部癌（上顎癌，喉頭癌，咽頭癌，舌癌）及び甲状腺癌．④リンパ管腫

【用】(注) ①化学療法に併用し，各投与量（KE）を生理食塩液で懸濁溶解して，筋注，皮下又は皮内注．初回0.2～0.5KEより開始し，患者の状態を観察しつつ，連日又は隔日1回の投与で2～3週間かけて2～5KEまで漸増．維持量は1回2～5KE，週1～2回とする．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．②1回5～10KEを生理食塩液で懸濁溶解して，週に1～2回漿膜腔内投与．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．③1回5～10KEを生理食塩液で懸濁溶解して，毎日又は数日に1回，腫瘍内又は腫瘍辺縁部に注入．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．④生理食塩液で懸濁溶解して，0.05～0.1KE/mL濃度の懸濁溶解液を調製．吸引リンパ管腫液量と同量の懸濁溶解液を局所に注入．1回総投与量2KEを上限

【禁】本剤によるショック，ベンジルペニシリンによるショック

【重副】ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，急性腎障害

（タルク）

▶ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g

Unitalc 4g/V 〔ノーベル〕

ハイリスク

〔薬価〕7,236.00円/瓶

【効】悪性胸水の再貯留抑制．外科手術による治療が困難な続発性難治性気胸

【用】(注) 4g/Vを生理食塩液50mLで懸濁して，胸膜腔内に注入

【警告】本剤の投与により急性呼吸窮迫症候群があらわれ，死亡に至った例も報告されている．急速に進行する呼吸困難等の臨床症状に注意するとともに，胸部X線検査の実施等，観察を十分に行い，異常が認められた場合には適切な処置を行うこと．〔「慎重投与」，「重要な基本的注意」，「重大な副作用」の項参照〕

【禁】本剤又はタルクに対し過敏症

【重副】急性呼吸窮迫症候群，間質性肺疾患，ショック，アナフィラキシー

▶ロンサーフ配合錠T15 劇

Lonsurf 1錠 〔大鵬〕

ハイリスク

〔薬価〕2,511.00円/T

1錠中

トリフルリジン	15mg
チピラシル塩酸塩	7.065mg

▶ロンサーフ配合錠T20 (劇)

Lonsurf 1錠

(ハイリスク)

〔薬価〕3,369.20円/T

1錠中	
トリフルリジン	20mg
チピラシル塩酸塩	9.42mg

【効】治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌

【用】(内) 初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次の基準量とし（トリフルリジンとして約35mg/㎡/回），朝食後及び夕食後の1日2回，5日間連続経口投与したのち2日間休薬する．これを2回繰り返したのち14日間休薬する．これを1コースとして投与を繰り返す．

初回基準量（トリフルリジン相当量）体表面積（㎡）1.07未満：35㎎/回（70㎎/日）．体表面積（㎡）1.07以上～1.23㎡未満：40㎎/回（80㎎/日）．体表面積（㎡）1.23以上～1.38未満：45㎎/回（90㎎/日）．体表面積（㎡）1.38以上～1.53未満：50mg/回（100㎎/日）．体表面積（㎡）1.53以上～1.69未満：55㎎/回（110㎎/日）．体表面積（㎡）1.69以上～1.84未満：60㎎/回（120㎎/日）．体表面積（㎡）1.84以上～1.99未満：65㎎/回（130㎎/日）．体表面積（㎡）1.99以上～2.15未満：70㎎/回（140㎎/日）．体表面積（㎡）2.15以上：75㎎/回（150㎎/日）

【警告】1.1　本剤を含むがん化学療法は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．

1.2　フッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤，これらの薬剤との併用療法（ホリナート・テガフール・ウラシル療法等），抗真菌剤フルシトシン又は葉酸代謝拮抗剤（メトトレキサート及びペメトレキセドナトリウム水和物）との併用により，重篤な骨髄抑制等の副作用が発現するおそれがあるので注意すること．[10.2参照]

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】骨髄抑制，感染症，間質性肺疾患

44. アレルギー用薬

441. 抗ヒスタミン剤

4413. フェノチアジン系製剤

（プロメタジン塩酸塩）

▶ピレチア錠（25mg）

Pyrethia 25mg/T　〔高田〕

〔薬価〕5.90円/T

【効】①振戦麻痺，パーキンソニスム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽．④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫．⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹．⑥動揺病

【用】(内) ①1日25～200mgを適宜分割投与．②～⑥1回5～25mgを1日1～3回

【禁】フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症，昏睡状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，2歳未満の乳幼児

【重副】悪性症候群（Syndrome malin），乳児突然死症候群（SIDS），乳児睡眠時無呼吸発作

……

（プロメタジンメチレンジサリチル酸塩）

▶ピレチア細粒10%（院外） 劇

Pyrethia 100mg/g　〔高田〕

〔薬価〕9.50円/g

【効】①振戦麻痺，パーキンソニスム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽．④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫．⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹．⑥動揺病

【用】(内) ①1日25～200mgを適宜分割投与．②～⑥1回5～25mgを1日1～3回

【禁】フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し過敏症，昏睡状態，バルビツール酸誘導体・麻酔剤等の中枢神経抑制剤の強い影響下，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，2歳未満の乳幼児

【重副】悪性症候群（Syndrome malin），乳児突然死症候群（SIDS），乳児睡眠時無呼吸発作

……

4419. その他の抗ヒスタミン剤

（クレマスチンフマル酸塩）

▶タベジール錠1mg（院外）

Tavegyl 1mg/T　〔日新製薬〕

〔薬価〕6.50円/T

【効】①アレルギー性皮膚疾患（蕁麻疹，湿疹，皮膚炎，そう痒症）．②アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1日量クレマスチンとして2mgを朝晩2回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，狭窄性消化性潰瘍又は幽門十二指腸閉塞

【重副】痙攣，興奮，肝機能障害，黄疸

……

（クロルフェニラミンマレイン酸塩）

▶ポララミン注5mg

Polaramine 5mg1mL/A　〔高田〕

〔薬価〕69.00円/A

【効】蕁麻疹，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒

症，薬疹，咬刺症），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎
【用】（注）1回5mgを1日1回皮下注，筋注又は静注
【禁】本剤の成分又は類似化合物に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，低出生体重児・新生児
【重副】ショック，痙攣，錯乱，再生不良性貧血，無顆粒球症

（シプロヘプタジン塩酸塩水和物）

▶ペリアクチン散1% 劇
Periactin 10mg/g 〔MSD〕
〔薬価〕6.70円/g
【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽
【用】（内）1回4mgを1日1～3回
【禁】閉塞隅角緑内障，狭窄性胃潰瘍，幽門十二指腸閉塞，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，気管支喘息の急性発作時，新生児・低出生体重児，老齢の衰弱した患者，本剤の成分に対し過敏症
【重副】錯乱，幻覚，痙攣，無顆粒球症

（d－クロルフェニラミンマレイン酸塩）

▶ポララミン錠2mg
Polaramine 2mg/T 〔高田〕
〔薬価〕5.90円/T
【効】蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽
【用】（内）1回2mgを1日1～4回
【禁】本剤の成分又は類似化合物に対し過敏症，閉塞隅角緑内障，前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患，低出生体重児・新生児
【重副】ショック，痙攣，錯乱，再生不良性貧血，無顆粒球症

442. 刺激療法剤

（ブシラミン）

▶リマチル錠100mg 劇
Rimatil 100mg/T 〔あゆみ〕
〔薬価〕29.00円/T
【効】関節リウマチ
【用】（内）本剤は消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1回100mgを1日3回食後．効果の得られた後には1日量100～300mg．1日300mgまで
【禁】血液障害，骨髄機能の低下，腎障害，本剤の成分に対し過敏症
【重副】再生不良性貧血，赤芽球癆，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，過敏性血管炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，肺線維症，胸膜炎（胸水貯留），急性腎障害，ネフローゼ症候群（膜性腎症等），肝機能障害，黄疸，Stevens-Johnson症候群，TEN，天疱瘡様症状，紅皮症型薬疹，重症筋無力症，筋力低下，多発性筋炎，ショック，アナフィラキシー

449. その他のアレルギー用薬

（アゼラスチン塩酸塩）

▶アゼプチン錠1mg（院外）
Azeptin 1mg/T 〔エーザイ〕

〔薬価〕8.70円/T
【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎及び蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，アトピー性皮膚炎，皮膚そう痒症，痒疹
【用】(内) ①1回2mgを，朝食後及び就寝前の1日2回．②1回1mgを，朝食後及び就寝前の1日2回

……

(アブロシチニブ)

▶サイバインコ錠50mg（院外） 劇
Cibinqo 50mg/T　〔ファイザー〕
ハイリスク
〔薬価〕2,199.30円/T

▶サイバインコ錠100mg（院外） 劇
Cibinqo 100mg/T
ハイリスク
〔薬価〕4,287.40円/T

▶サイバインコ錠200mg（院外） 劇
Cibinqo 200mg/T
ハイリスク
〔薬価〕6,431.20円/T
【効】既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎
【用】(内) 成人及び12歳以上の小児：100mgを1日1回．患者の状態に応じて200mgを1日1回投与することができる

【警告】1.1　本剤投与により，結核，肺炎，敗血症，ウイルス感染等による重篤な感染症の新たな発現もしくは悪化等が報告されており，本剤との関連性は明らかではないが，悪性腫瘍の発現も報告されている．本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め，これらの情報を患者に十分説明し，患者が理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．

また，本剤投与により重篤な副作用が発現し，致命的な経過をたどることがあるので，緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し，本剤投与後に副作用が発現した場合には，主治医に連絡するよう患者に注意を与えること．[2.2 参照]，[2.3 参照]，[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.3 参照]，[8.4 参照]，[8.7 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[9.1.5 参照]，[9.8 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.1 参照]，[15.1.2 参照]
1.2　感染症
1.2.1　重篤な感染症
敗血症，肺炎，真菌感染症を含む日和見感染症等の致死的な感染症が報告されているため，十分な観察を行うなど感染症の発症に注意すること．[2.2 参照]，[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.4 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.5 参照]，[9.8 参照]，[11.1.1 参照]，[15.1.1 参照]
1.2.2　結核
ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害剤において，播種性結核（粟粒結核）及び肺外結核（脊椎，リンパ節等）を含む結核が報告されている．結核の既感染者では症状の顕在化及び悪化のおそれがあるため，本剤投与に先立って結核に関する十分な問診及び胸部X線検査に加え，インターフェロン-γ遊離試験又はツベルクリン反応検査を行い，適宜胸部CT検査等を行うことにより，結核感染の有無を確認すること．結核の既往歴を有する患者及び結核の感染が疑われる患者には，結核等の感染症について診療経験を有する医師と連携の下，原則として本剤の投与開始前に

適切な抗結核薬を投与すること．
ツベルクリン反応等の検査が陰性の患者に投与後活動性結核が認められた例も報告されている．［2.3 参照］，［8.3 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］
1.3 本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験を持つ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重篤な感染症（敗血症等），活動性結核，重度の肝機能障害（Child Pugh分類C），好中球数が1,000/mm³未満，リンパ球数が500/mm³未満，ヘモグロビン値が8g/dL未満，血小板数が50,000/mm³未満，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】感染症，静脈血栓塞栓症，血小板減少，ヘモグロビン減少，リンパ球減少，好中球減少，間質性肺炎，肝機能障害，消化管穿孔

……

（イブジラスト）

▶ケタスカプセル10mg

Ketas 10mg/cap　〔杏林〕
〔薬価〕12.40円/cap
【効】①気管支喘息．②脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害によるめまいの改善
【用】（内）①1回10mgを1日2回．②1回10mgを1日3回
【禁】頭蓋内出血後，止血が完成していないと考えられる患者
【重副】血小板減少，肝機能障害，黄疸

……

（エバスチン）

▶エバステルOD錠10mg（院外）

Ebastel OD 10mg/T　〔Meiji Seika〕
〔薬価〕43.40円/T
【効】蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，アレルギー性鼻炎
【用】（内）1回5～10mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸

……

（エピナスチン塩酸塩）

▶アレジオン錠20

Alesion 20mg/T　〔日本ベーリンガー〕
〔薬価〕22.30円/T
【効】①気管支喘息，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，痒疹，そう痒を伴う尋常性乾癬．②アレルギー性鼻炎
【用】（内）①1回20mgを1日1回．②1回10～20mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸，血小板減少

……

（エメダスチンフマル酸塩）

▶アレサガテープ4mg（院外）

Allesaga 4mg/枚　〔久光〕
〔薬価〕53.80円/枚
▶アレサガテープ8mg（院外）

Allesaga 8mg/枚
〔薬価〕72.10円/枚
【効】アレルギー性鼻炎
【用】（外）1回4mgを胸部，上腕部，背部又は腹部のいずれかに貼付し，24時間毎に貼り替え．症状に応じて1回8mgに増量可
【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（オロパタジン塩酸塩）

▶アレロック顆粒0.5%

Allelock 2.5mg0.5g/包　〔協和キリン〕
〔薬価〕28.40円/g

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 1回5mg（本剤として1g）を朝及び就寝前の1日2回．小児：7歳以上の小児には1回5mg（本剤として1g）を朝及び就寝前の1日2回．2歳以上7歳未満の小児には1回2.5mg（本剤として0.5g）を朝及び就寝前の1日2回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

（オロパタジン塩酸塩）

▶アレロックOD錠2.5（院外）
Allelock OD 2.5mg/T 〔協和キリン〕
〔薬価〕16.60円/T

▶アレロックOD錠5（院外）
Allelock OD 5mg/T
〔薬価〕20.70円/T

▶オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「明治」後
Olopatadine hydrochloride OD 5mg/T 〔Me〕
〔薬価〕10.40円/T
〔先発品〕アレロックOD錠5
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 1回5mgを朝及び就寝前の1日2回．小児：7歳以上の小児には1回5mgを朝及び就寝前の1日2回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

（スギ花粉エキス）

▶シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAU
Cedarcure 2000JAU/T 〔鳥居〕
〔薬価〕58.50円/T

▶シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAU
Cedarcure 5000JAU/T
〔薬価〕146.10円/T
【効】スギ花粉症（減感作療法）
【用】(内) 投与開始後1週間は，シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAUを1日1回1錠，投与2週目以降は，シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAUを1日1回1錠，舌下にて1分間保持した後，飲み込む．その後5分間は，うがいや飲食を控える
【警告】本剤は，緊急時に十分に対応できる医療機関に所属し，本剤に関する十分な知識と減感作療法に関する十分な知識・経験を持ち，本剤のリスク等について十分に管理・説明できる医師のもとで処方・使用すること．薬剤師においては，調剤前に当該医師を確認した上で調剤を行うこと
【禁】本剤の投与によりショック，重症の気管支喘息
【重副】ショック，アナフィラキシー

（スプラタストトシル酸塩）

▶アイピーディカプセル100
IPD 100mg/cap 〔大鵬〕
〔薬価〕14.30円/cap
【効】気管支喘息，アトピー性皮膚炎，アレルギー性鼻炎
【用】(内) 1回100mgを1日3回毎食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，黄疸，ネフローゼ症候群

……

（デスロラタジン）

▶デザレックス錠5mg（院外）

Desalex 5mg/T　〔杏林〕
〔薬価〕38.70円/T
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】（内）1回5mgを1日1回
【禁】本剤の成分又はロラタジンに対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，てんかん，痙攣，肝機能障害，黄疸

……

（デュピルマブ（遺伝子組換え））

▶デュピクセント皮下注300mgペン　劇生

Dupixent 300mg2mL/筒　〔サノフィ〕
〔薬価〕53,659.00円/キット
【効】①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎．②既存治療で効果不十分な結節性痒疹．③既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹．④気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）．⑤慢性閉塞性肺疾患（既存治療で効果不十分な患者に限る）．⑥鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）
【用】（注）①初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．生後6か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注，5kg以上15kg未満：1回200mgを4週間隔．15kg以上30kg未満：1回300mgを4週間隔．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔．60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔．②初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．③初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．12歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔，60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔．④成人及び12歳以上の小児には初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．⑤1回300mgを2週間隔で皮下注．⑥1回300mgを2週間隔で皮下注．症状安定後には，1回300mgを4週間隔で皮下注可

【警告】本剤の投与は，適応疾患の治療に精通している医師のもとで行うこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】重篤な過敏症

……

（トラニラスト）

▶リザベンカプセル100mg（院外）

Rizaben 100mg/cap　〔キッセイ〕
〔薬価〕10.40円/cap
【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎，アトピー性皮膚炎，ケロイド・肥厚性瘢痕
【用】（内）1回100mgを1日3回
【禁】妊婦（特に約3か月以内）又は妊娠している可能性，本剤の成分に対し過敏症
【重副】膀胱炎様症状，肝機能障害，黄疸，腎機能障害，白血球減少，血小板減少

……

（ネモリズマブ（遺伝子組換え））

▶ミチーガ皮下注用30mgバイアル（試用） 劇生

Mitchga 30mg/V 〔マルホ〕

〔薬価〕67,112.00円/瓶

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①アトピー性皮膚炎に伴うそう痒，②結節性痒疹

【用】(注) ①6歳以上13歳未満の小児には1回30mgを4週間の間隔で皮下注，②成人及び13歳以上の小児には初回に60mgを皮下注，以降1回30mgを4週間の間隔で皮下注

【警告】本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症，類天疱瘡

……

（ネモリズマブ（遺伝子組換え））

▶ミチーガ皮下注用60mgシリンジ（試用） 劇生

Mitchga 60mg/筒 〔マルホ〕

〔薬価〕116,426.00円/筒

【効】アトピー性皮膚炎に伴うそう痒（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) 成人及び13歳以上の小児には，1回60mgを4週間の間隔で皮下注

【警告】本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な感染症，重篤な過敏症，類天疱瘡

……

（ビラスチン）

▶ビラノアOD錠20mg

Bilanoa 20mg/T 〔Meiji Seika〕

〔薬価〕49.10円/T

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回20mgを1日1回空腹時

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（フェキソフェナジン塩酸塩）

▶アレグラ錠60mg（院外）

Allegra 60mg/T 〔サノフィ〕

〔薬価〕26.10円/T

▶フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「サワイ」 後

Fexofenadine hydrochloride 60mg/T 〔沢井〕

〔薬価〕10.40円/T

〔先発品〕アレグラ錠60mg

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，アトピー性皮膚炎）に伴うそう痒

【用】(内) 1回60mgを1日2回．7歳以上12歳未満の小児：1回30mgを1日2回．12歳以上の小児：1回60mgを1日2回

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，白血球減少，好中球減少

……

（プランルカスト水和物）

▶オノンカプセル112.5mg

Onon 112.5mg/cap 〔小野〕

〔薬価〕21.80円/cap

【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1日量450mgを朝食後及び夕食後の2回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，間質性肺炎，好酸球性肺炎，横紋筋融解症

（プランルカスト水和物）

▶オノンドライシロップ10%

Onon 100mg/g　〔小野〕
〔薬価〕34.30円/g
【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎
【用】（内）小児：1日量7mg/kg（本剤として70mg/kg）を朝食後及び夕食後の2回に分割し，用時懸濁して．1日10mg/kg（本剤として100mg/kg）まで．成人の通常の用量である450mg/日（本剤として4.5g/日）まで．体重別の標準投与量は，次記の用量を1回量とし，1日2回，朝食後及び夕食後．体重12kg以上18kg未満：50mg（本剤として0.5g）．体重18kg以上25kg未満：70mg（本剤として0.7g）．体重25kg以上35kg未満：100mg（本剤として1.0g）．体重35kg以上45kg未満：140mg（本剤として1.4g）
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少，血小板減少，肝機能障害，間質性肺炎，好酸球性肺炎，横紋筋融解症

（ベポタスチンベシル酸塩）

▶タリオンOD錠10mg（院外）

Talion OD 10mg/T　〔田辺三菱〕
〔薬価〕20.30円/T

▶ベポタスチンベシル酸塩OD錠10mg「タナベ」後

Bepotastine besilate 10mg/T〔ニプロ〕
〔薬価〕10.70円/T
〔先発品〕タリオンOD錠10mg
【効】〈成人〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症）．〈小児〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】（内）〈成人〉1回10mgを1日2回．〈小児〉7歳以上の小児に1回10mgを1日2回
【禁】本剤の成分に対し過敏症

（モンテルカストナトリウム）

▶キプレス細粒4mg

Kipres 4mg/包　〔杏林〕
〔薬価〕76.20円/包
【効】気管支喘息
【用】（内）1歳以上6歳未満の小児：4mg（本剤1包）を1日1回就寝前
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，血小板減少

（モンテルカストナトリウム）

▶シングレアOD錠10mg（院外）

Singulair OD 10mg/T　〔オルガノン〕
〔薬価〕60.90円/T

▶モンテルカスト錠10mg「KM」後

Montelukast 10mg/T　〔杏林〕
〔薬価〕36.60円/T
〔先発品〕キプレス錠10mg
　シングレア錠10mg
【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎
【用】（内）①10mgを1日1回就寝前．②5～10mgを1日1回就寝前
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，血小板減少

（モンテルカストナトリウム）

▶シングレアチュアブル錠5mg

Singulair 5mg/T　〔オルガノン〕

〔薬価〕71.70円/T

【効】気管支喘息

【用】（内）6歳以上の小児：5mgを1日1回就寝前

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー，血管浮腫，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，血小板減少

（ルパタジンフマル酸塩）

▶ルパフィン錠10mg

Rupafin 10mg/T　〔田辺三菱〕

〔薬価〕42.40円/T

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】（内）1回10mgを1日1回，1回20mgに増量可

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，てんかん，痙攣，肝機能障害，黄疸

（レボセチリジン塩酸塩）

▶ザイザル錠5mg（院外）

Xyzal 5mg/T　〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕41.10円/T

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】（内）1回5mgを1日1回，就寝前．1日10mgまで．小児（7歳以上15歳未満）：1回2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前

【禁】本剤の成分又はピペラジン誘導体（セチリジン，ヒドロキシジンを含む）に対し過敏症，重度の腎障害（クレアチニンクリアランス10mL/min未満）

【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，肝機能障害，黄疸，血小板減少

（レボセチリジン塩酸塩）

▶レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」後

Levocetirizine hydrochloride 5mg/T　〔武田〕

〔薬価〕14.60円/T

〔先発品〕ザイザル錠5mg

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】（内）1回5mgを1日1回，就寝前．最高投与量は1日10mg．小児（7歳以上15歳未満）：1回2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前

【禁】本剤の成分又はピペラジン誘導体（セチリジン，ヒドロキシジンを含む）に対し過敏症，重度の腎障害（クレアチニンクリアランス10mL/min未満）

【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，肝機能障害，黄疸，血小板減少

（レボセチリジン塩酸塩）

▶ザイザルシロップ0.05%

Xyzal 0.5mg/mL　〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕7.30円/mL

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 1回5mgを1日1回，就寝前．1日10mgまで．小児：6か月以上1歳未満は1回1.25mgを1日1回．1歳以上7歳未満は1回1.25mgを1日2回，朝食後及び就寝前．7歳以上15歳未満は2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前
【禁】本剤の成分又はピペラジン誘導体（セチリジン，ヒドロキシジンを含む）に対し過敏症，重度の腎障害（クレアチニンクリアランス10mL/min未満）
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，肝機能障害，黄疸，血小板減少

(レボセチリジン塩酸塩)

▶レボセチリジン塩酸塩DS0.5%「タカタ」㊦

Levocetirizine hydrochloride 5mg/g 〔高田〕

〔薬価〕46.70円/g
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 1回5mg（本剤として1g）を1日1回，就寝前．最高投与量は1日10mg（本剤として2g）．小児：6か月以上1歳未満は1回1.25mg（本剤として0.25g）を1日1回．1歳以上7歳未満は1回1.25mg（本剤として0.25g）を1日2回，朝食後及び就寝前．7歳以上15歳未満は2.5mg（本剤として0.5g）を1日2回，朝食後及び就寝前
【禁】本剤の成分又はピペラジン誘導体（セチリジン，ヒドロキシジンを含む）に対し過敏症，重度の腎障害（クレアチニンクリアランス10mL/min未満）
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，肝機能障害，黄疸，血小板減少

(ロラタジン)

▶クラリチン錠10mg（院外）

Claritin 10mg/T 〔MSD二塩野義〕
〔薬価〕31.70円/T
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 成人・7歳以上の小児：1日1回10mg食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，てんかん，痙攣，肝機能障害，黄疸

▶ディレグラ配合錠（院外）

Dellegra 1錠 〔LTL〕
〔薬価〕27.10円/T

1錠中：	
フェキソフェナジン塩酸塩	30mg
塩酸プソイドエフェドリン	60mg

【効】アレルギー性鼻炎
【用】(内) 成人及び12歳以上の小児：1回2錠を1日2回，朝及び夕の空腹時
【禁】本剤の成分及び塩酸プソイドエフェドリンと化学構造が類似する化合物（エフェドリン塩酸塩又はメチルエフェドリン塩酸塩を含有する製剤）に対し過敏症，重症の高血圧，重症の冠動脈疾患，閉塞隅角緑内障，尿閉のある患者，交感神経刺激薬による不眠・めまい・脱力・振戦・不整脈等の既往歴
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，白血球減少，好中球減少，急性汎

発性発疹性膿疱症

▶ミティキュアダニ舌下錠3,300JAU

Miticure 3300JAU/T　〔鳥居〕

〔薬価〕65.60円/T

1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス　1DU（1,650JAU）
ヤケヒョウヒダニ抽出エキス　1DU（1,650JAU）

▶ミティキュアダニ舌下錠10,000JAU

Miticure 10000JAU/T

〔薬価〕197.80円/T

1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス　3DU（5,000JAU）
ヤケヒョウヒダニ抽出エキス　3DU（5,000JAU）

【効】ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法

【用】(内) 投与開始後1週間はミティキュアダニ舌下錠3,300JAUを1日1回1錠，投与2週目以降はミティキュアダニ舌下錠10,000JAUを1日1回1錠，舌下にて1分間保持した後，飲み込む．その後5分間はうがいや飲食を控える

【警告】本剤は，緊急時に十分に対応できる医療機関に所属し，本剤に関する十分な知識と減感作療法に関する十分な知識・経験を持ち，本剤のリスク等について十分に管理・説明できる医師のもとで処方・使用すること．薬剤師においては，調剤前に当該医師を確認した上で調剤を行うこと

【禁】本剤の投与によりショック，重症の気管支喘息

【重副】ショック，アナフィラキシー

5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品

51. 生薬

（オウギ）
▶ウチダのオウギ末M
Astragali radix 500g/本　〔ウチダ〕
〔薬価〕2.79円/g
【効】漢方処方の調剤に用いる
……

（サフラン）
▶高砂サフランM
Crocus　〔大杉〕
〔薬価〕360.60円/g
【効】漢方処方の調剤に用いる
……

（テンマ）
▶高砂テンマ末M（院外）
Tianma 末　〔大杉〕
〔薬価〕22.30円/g
【効】漢方処方の調剤に用いる
……

52. 漢方製剤

(葛根湯)

▶ツムラ葛根湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－1〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
カッコン4　タイソウ3　マオウ3　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　ショウキョウ2

【効】自然発汗がなく頭痛，発熱，悪寒，肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症：感冒，鼻かぜ，熱性疾患の初期，炎症性疾患（結膜炎，角膜炎，中耳炎，扁桃腺炎，乳腺炎，リンパ腺炎），肩こり，上半身の神経痛，蕁麻疹

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(八味地黄丸)

▶ツムラ八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－7〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕9.80円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ジオウ6　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ2.5　ケイヒ1　ブシ末0.5

【効】疲労，倦怠感著しく，尿利減少又は頻数，口渇し，手足に交互的に冷感と熱感のあるものの次の諸症：腎炎，糖尿病，陰萎，坐骨神経痛，腰痛，脚気，膀胱カタル，前立腺肥大，高血圧

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(小柴胡湯)

▶ツムラ小柴胡湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－9〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕29.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
サイコ7　ハンゲ5　オウゴン3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】①体力中等度で上腹部がはって苦しく，舌苔を生じ，口中不快，食欲不振，時により微熱，悪心などのあるものの次の諸症：諸種の急性熱性病，肺炎，気管支炎，気管支喘息，感冒，リンパ腺炎，慢性胃腸障害，産後回復不全．②慢性肝炎における肝機能障害の改善

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【警告】1．本剤の投与により，間質性肺炎が起こり，早期に適切な処置を行わない場合，死亡等の重篤な転帰に至ることがあるので，患者の状態を十分観察し，発熱，咳嗽，呼吸困難，肺音の異常（捻髪音），胸部X線異常等があらわれた場合には，ただちに本剤の投与を中止すること．
2．発熱，咳嗽，呼吸困難等があらわれた場合には，本剤の服用を中止し，ただちに連絡するよう患者に対し注意を行うこと

【禁】インターフェロン製剤を投与中，肝硬変，肝癌，慢性肝炎における肝機能障害で血小板数が10万/㎣以下

【併用禁】インターフェロン製剤〈インターフェロン-α，インターフェロン-

β〉
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパチー，肝機能障害，黄疸

(柴胡桂枝湯)

▶クラシエ柴胡桂枝湯エキス細粒〔EK－10〕(院外)

2.0g/包　〔クラシエ〕
〔薬価〕20.90円/g
6.0g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
サイコ5　ハンゲ4　オウゴン2　カンゾウ1.5　ケイヒ　2.5　シャクヤク2　タイソウ2　ニンジン2　ショウキョウ0.5
【効】多くは腹痛を伴う胃腸炎，微熱・寒け・頭痛・はき気などのある感冒，風邪の後期の症状
【用】(内) 1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(柴胡加竜骨牡蛎湯)

▶ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用)〔TJ－12〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
(ハイリスク)
〔薬価〕20.30円/g
7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
サイコ5　ハンゲ4　ケイヒ3　ブクリョウ3　オウゴン2.5　タイソウ2.5　ニンジン2.5　ボレイ2.5　リュウコツ2.5　ショウキョウ1
【効】比較的体力があり，心悸亢進，不眠，いらだち等の精神症状のあるものの次の諸症：高血圧症，動脈硬化症，慢性腎臓病，神経衰弱症，神経性心悸亢進症，てんかん，ヒステリー，小児夜啼症，陰萎
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

(半夏瀉心湯)

▶クラシエ半夏瀉心湯エキス細粒〔KB－14〕，〔EK－14〕

2.0g/包　〔クラシエ〕
〔薬価〕24.20円/g
6.0g中，次記割合の乾燥エキス3.8g：
ハンゲ5　オウゴン2.5　ショウキョウ2.5　ニンジン2.5　カンゾウ2.5　タイソウ2.5　オウレン1
【効】みぞおちがつかえ，ときに悪心，嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症：急・慢性胃腸カタル，醗酵性下痢，消化不良，胃下垂，神経性胃炎，胃弱，二日酔，げっぷ，胸やけ，口内炎，神経症
【用】(内) 1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【禁】アルドステロン症，ミオパシー，低カリウム血症
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(黄連解毒湯)

▶ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒（医療用)〔TJ－15〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕14.10円/g
7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
オウゴン3　オウレン2　サンシシ2　オウバク1.5
【効】比較的体力があり，のぼせぎみで

顔色赤く，いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血，高血圧，不眠症，ノイローゼ，胃炎，二日酔，血の道症，めまい，動悸，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

(半夏厚朴湯)

▶ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－16〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕14.60円/g
7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：
ハンゲ6　ブクリョウ5　コウボク3　ソヨウ2　ショウキョウ1
【効】気分がふさいで，咽喉・食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，咳，しわがれ声，神経性食道狭窄症，不眠症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(五苓散)

▶ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ－17〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕13.60円/g
7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：
タクシャ4　ソウジュツ3　チョレイ3　ブクリョウ3　ケイヒ1.5
【効】口渇，尿量減少するものの次の諸症：浮腫，ネフローゼ，二日酔，急性胃腸カタル，下痢，悪心，嘔吐，めまい，胃内停水，頭痛，尿毒症，暑気あたり，糖尿病
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(桂枝加朮附湯)

▶ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－18〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕14.90円/g
7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
ケイヒ4　シャクヤク4　ソウジュツ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1　ブシ末0.5
【効】関節痛，神経痛
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(小青竜湯)

▶ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－19〕

3g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕12.80円/g
9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ハンゲ6　カンキョウ3　カンゾウ3　ケイヒ3　ゴミシ3　サイシン3　シャクヤク3　マオウ3
【効】次記疾患における水様の痰，水様鼻汁，鼻閉，くしゃみ，喘鳴，咳嗽，流涙：気管支炎，気管支喘息，鼻炎，アレルギー性鼻炎，アレルギー性結膜炎，感冒
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【禁】アルドステロン症，ミオパチー，低カリウム血症
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン

症，ミオパチー，肝機能障害，黄疸

(防已黄耆湯)

▶ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－20〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕9.60円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
オウギ5　ボウイ5　ソウジュツ3　タイソウ3　カンゾウ1.5　ショウキョウ1

【効】色白で筋肉軟らかく水ぶとりの体質で疲れやすく，汗が多く，小便不利で下肢に浮腫をきたし，膝関節の腫痛するものの次の諸症：腎炎，ネフローゼ，妊娠腎，陰嚢水腫，肥満症，関節炎，癰，せつ，筋炎，浮腫，皮膚病，多汗症，月経不順

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(消風散)

▶ツムラ消風散エキス顆粒（医療用）〔TJ－22〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕12.10円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
セッコウ3　ジオウ3　トウキ3　ゴボウシ2　ソウジュツ2　ボウフウ2　モクツウ2　ゴマ1.5　チモ1.5　カンゾウ1　クジン1　ケイガイ1　ゼンタイ1

【効】分泌物が多く，かゆみの強い慢性の皮膚病（湿疹，蕁麻疹，水虫，あせも，皮膚そう痒症）

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(当帰芍薬散)

▶ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）〔TJ－23〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕14.90円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
シャクヤク4　ソウジュツ4　タクシャ4　ブクリョウ4　センキュウ3　トウキ3

【効】筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく，腰脚の冷えやすいものの次の諸症：貧血，倦怠感，更年期障害（頭重，頭痛，めまい，肩こり等），月経不順，月経困難，不妊症，動悸，慢性腎炎，妊娠中の諸病（浮腫，習慣性流産，痔，腹痛），脚気，半身不随，心臓弁膜症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(加味逍遙散)

▶ツムラ加味逍遙散エキス顆粒（医療用）〔TJ－24〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕15.90円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
サイコ3　シャクヤク3　ソウジュツ3　トウキ3　ブクリョウ3　サンシシ2　ボタンピ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ1　ハッカ1

【効】体質虚弱な婦人で肩がこり，疲れやすく，精神不安などの精神神経症状，ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症，虚弱体質，月経不順，月

経困難，更年期障害，血の道症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

……

(桂枝茯苓丸)

▶ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－25〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕14.10円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g： ケイヒ3　シャクヤク3　トウニン3 ブクリョウ3　ボタンピ3

【効】体格はしっかりしていて赤ら顔が多く，腹部は大体充実，下腹部に抵抗のあるものの次の諸症：子宮並びにその付属器の炎症，子宮内膜炎，月経不順，月経困難，帯下，更年期障害（頭痛，めまい，のぼせ，肩こり等），冷え症，腹膜炎，打撲症，痔疾患，睾丸炎
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】肝機能障害，黄疸

……

(麻黄湯)

▶ツムラ麻黄湯エキス顆粒（医療用)〔TJ－27〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕11.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g： キョウニン5　マオウ5　ケイヒ4 カンゾウ1.5

【効】悪寒，発熱，頭痛，腰痛，自然に汗の出ないものの次の諸症：感冒，インフルエンザ（初期のもの），関節リウマチ，喘息，乳児の鼻閉塞，哺乳困難
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

(越婢加朮湯)

▶ツムラ越婢加朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－28〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕16.10円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g： セッコウ8　マオウ6　ソウジュツ4 タイソウ3　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】浮腫と汗が出て小便不利のあるものの次の諸症：腎炎，ネフローゼ，脚気，関節リウマチ，夜尿症，湿疹
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

……

(麦門冬湯)

▶ツムラ麦門冬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－29〕

3g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕16.50円/g

9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g： バクモンドウ10　コウベイ5　ハンゲ5　タイソウ3　カンゾウ2　ニンジン2

【効】痰の切れにくい咳，気管支炎，気管支喘息
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン

症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

（真武湯）

▶ツムラ真武湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－30〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.10円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：ブクリョウ4　シャクヤク3　ソウジュツ3　ショウキョウ1.5　ブシ末0.5

【効】新陳代謝の沈衰しているものの次の諸症：胃腸疾患，胃腸虚弱症，慢性腸炎，消化不良，胃アトニー症，胃下垂症，ネフローゼ，腹膜炎，脳溢血，脊髄疾患による運動ならびに知覚麻痺，神経衰弱，高血圧症，心臓弁膜症，心不全で心悸亢進，半身不随，リウマチ，老人性そう痒症

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

（白虎加人参湯）

▶ツムラ白虎加人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－34〕（院外）

3g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕17.70円/g

9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：セッコウ15　コウベイ8　チモ5　カンゾウ2　ニンジン1.5

【効】のどの渇きとほてりのあるもの

【用】（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

（四逆散）

▶ツムラ四逆散エキス顆粒（医療用）〔TJ－35〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕16.80円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：サイコ5　シャクヤク4　キジツ2　カンゾウ1.5

【効】比較的体力のあるもので，大柴胡湯証と小柴胡湯証との中間証を表すものの次の諸症：胆嚢炎，胆石症，胃炎，胃酸過多，胃潰瘍，鼻カタル，気管支炎，神経質，ヒステリー

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

（半夏白朮天麻湯）

▶ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－37〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕23.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：チンピ3　ハンゲ3　ビャクジュツ3　ブクリョウ3　テンマ2　オウギ1.5　タクシャ1.5　ニンジン1.5　オウバク1　カンキョウ1　ショウキョウ0.5　バクガ2

【効】胃腸虚弱で下肢が冷え，めまい，頭痛などがある者

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(当帰四逆加呉茱萸生姜湯)

▶ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－38〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕16.60円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
タイソウ5　ケイヒ3　シャクヤク3　トウキ3　モクツウ3　カンゾウ2　ゴシュユ2　サイシン2　ショウキョウ1

【効】手足の冷えを感じ，下肢が冷えると下肢又は下腹部が痛くなり易いものの次の諸症：しもやけ，頭痛，下腹部痛，腰痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

(苓桂朮甘湯)

▶ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－39〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕6.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
ブクリョウ6　ケイヒ4　ソウジュツ3　カンゾウ2

【効】めまい，ふらつきがあり，又は動悸があり尿量が減少するものの次の諸症：神経質，ノイローゼ，めまい，動悸，息切れ，頭痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

(猪苓湯)

▶ツムラ猪苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－40〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：
カッセキ3　タクシャ3　チョレイ3　ブクリョウ3　アキョウ3

【効】尿量減少，小便難，口渇を訴えるものの次の諸症：尿道炎，腎臓炎，腎石症，淋炎，排尿痛，血尿，腰以下の浮腫，残尿感，下痢

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

(補中益気湯)

▶ツムラ補中益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－41〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕22.50円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
オウギ4　ソウジュツ4　ニンジン4　トウキ3　サイコ2　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1.5　ショウマ1　ショウキョウ0.5

【効】消化機能が衰え，四肢倦怠感著しい虚弱体質者の次の諸症：夏やせ，病後の体力増強，結核症，食欲不振，胃下垂，感冒，痔，脱肛，子宮下垂，陰萎，半身不随，多汗症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

……

(六君子湯)

▶ツムラ六君子湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－43〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕18.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ソウジュツ4　ニンジン4　ハンゲ4　ブクリョウ4　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1　ショウキョウ0.5

【効】胃腸の弱いもので，食欲がなく，みぞおちがつかえ，疲れやすく，貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：胃炎，胃アトニー，胃下垂，消化不良，食欲不振，胃痛，嘔吐

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(釣藤散)

▶ツムラ釣藤散エキス顆粒（医療用）〔TJ－47〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕34.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
セッコウ5　チョウトウコウ3　チンピ3　バクモンドウ3　ハンゲ3　ブクリョウ3　キクカ2　ニンジン2　ボウフウ2　カンゾウ1　ショウキョウ1

【効】慢性に続く頭痛で中年以降，又は高血圧の傾向のあるもの

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(十全大補湯)

▶クラシエ十全大補湯エキス細粒〔EK－48〕

2.5g/包　〔クラシエ〕

〔薬価〕21.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス6.2g：
オウギ3　トウキ3　シャクヤク3　ブクリョウ3　ジオウ3　カンゾウ1.5　ビャクジュツ3　ニンジン3　ケイヒ3　センキュウ3

【効】病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(けい芥連翹湯)

▶ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－50〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕18.60円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　キキョウ1.5　キジツ1.5　ケイガイ1.5　サイコ1.5　サンシシ1.5　ジオウ1.5　シャクヤク1.5　センキュウ1.5　トウキ1.5　ハッカ1.5　ビャクシ1.5　ボウフウ1.5　レンギョウ1.5　カンゾウ1

【効】蓄膿症，慢性鼻炎，慢性扁桃炎，にきび

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

（よく苡仁湯）

▶ツムラよく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－52〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕15.80円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ヨクイニン8　ソウジュツ4　トウキ4　マオウ4　ケイヒ3　シャクヤク3　カンゾウ2

【効】関節痛，筋肉痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

（疎経活血湯）

▶ツムラ疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－53〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕16.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
シャクヤク2.5　ジオウ2　センキュウ2　ソウジュツ2　トウキ2　トウニン2　ブクリョウ2　イレイセン1.5　キョウカツ1.5　ゴシツ1.5　チンピ1.5　ボウイ1.5　ボウフウ1.5　リュウタン1.5　カンゾウ1　ビャクシ1　ショウキョウ0.5

【効】関節痛，神経痛，腰痛，筋肉痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

（抑肝散）

▶ツムラ抑肝散エキス顆粒（医療用）〔TJ－54〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕16.10円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
ソウジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チョウトウコウ3　トウキ3　サイコ2　カンゾウ1.5

【効】虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症，不眠症，小児夜なき，小児疳症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，心不全，ミオパチー，横紋筋融解症，肝機能障害，黄疸

……

（防風通聖散）

▶ツムラ防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ－62〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.80円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
カッセキ3　オウゴン2　カンゾウ2　キキョウ2　セッコウ2　ビャクジュツ2　ダイオウ1.5　ケイガイ1.2　サンシシ1.2　シャクヤク1.2　センキュウ1.2　トウキ1.2　ハッカ1.2　ボウフウ1.2　マオウ1.2　レンギョウ1.2　ショウキョウ0.3　無水ボウショウ0.7

【効】腹部に皮下脂肪が多く，便秘がちなものの次の諸症：高血圧の随伴症状（どうき，肩こり，のぼせ），肥満症，むくみ，便秘

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

……

（参蘇飲）

▶ツムラ参蘇飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－66〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕19.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ハンゲ3　ブクリョウ3　カッコン2　キキョウ2　ゼンコ2　チンピ2　タイソウ1.5　ニンジン1.5　カンゾウ1　キジツ1　ソヨウ1　ショウキョウ0.5

【効】感冒，せき

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

……

（芍薬甘草湯）

▶クラシエ芍薬甘草湯エキス細粒〔EK－68〕

2g/包　〔クラシエ〕

〔薬価〕10.80円/g

6.0g中，次記割合の乾燥エキス2.9g：
シャクヤク6　カンゾウ6

【効】急激におこる筋肉の痙攣を伴う疼痛，筋肉・関節痛，胃痛，腹痛

【用】（内）1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間

【禁】アルドステロン症，ミオパシー，低カリウム血症

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，うっ血性心不全，心室細動，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），ミオパシー，肝機能障害，黄疸

……

（香蘇散）

▶ツムラ香蘇散エキス顆粒（医療用）〔TJ－70〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕10.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：
コウブシ4　ソヨウ2　チンピ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ1

【効】胃腸虚弱で神経質の人の風邪の初期

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

（四物湯）

▶ツムラ四物湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－71〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.50円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.75g：
ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　トウキ3

【効】皮膚が枯燥し，色つやの悪い体質で胃腸障害のない人の次の諸症：産後あるいは流産後の疲労回復，月経不順，冷え症，しもやけ，しみ，血の道症

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

（甘麦大棗湯）

▶ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－72〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕12.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：

タイソウ6　カンゾウ5　ショウバク20

【効】夜泣き，ひきつけ
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【禁】アルドステロン症，ミオパチー，低カリウム血症
【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

(大黄甘草湯)

▶ツムラ大黄甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－84〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕8.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
ダイオウ4　カンゾウ2

【効】便秘症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(当帰飲子)

▶ツムラ当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ－86〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕21.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
トウキ5　ジオウ4　シツリシ3　シャクヤク3　センキュウ3　ボウフウ3　カシュウ2　オウギ1.5　ケイガイ1.5　カンゾウ1

【効】冷え症のものの次の諸症：慢性湿疹（分泌物の少ないもの），かゆみ
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(六味丸)

▶ツムラ六味丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－87〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕13.80円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
ジオウ5　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3

【効】疲れやすくて尿量減少又は多尿で，時に口渇があるものの次の諸症：排尿困難，頻尿，むくみ，かゆみ
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(治打撲一方)

▶ツムラ治打撲一方エキス顆粒(医療用)〔TJ－89〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕8.30円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：
ケイヒ3　センキュウ3　センコツ3　ボクソク3　カンゾウ1.5　ダイオウ1　チョウジ1

【効】打撲によるはれ及び痛み
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

(清肺湯)

▶ツムラ清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－90〕

3.0g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕17.10円/g

9.0g中，次記割合の乾燥エキス

6.0g：
トウキ3　バクモンドウ3　ブクリョウ3　オウゴン2　キキョウ2　キョウニン2　サンシシ2　ソウハクヒ2　タイソウ2　チンピ2　テンモンドウ2　バイモ2　カンゾウ1　ゴミシ1　ショウキョウ1　チクジョ2

【効】痰の多く出る咳
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

……

(竹じょ温胆湯)

▶ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－91〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕28.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
5.5g：
ハンゲ5　サイコ3　バクモンドウ3　ブクリョウ3　キキョウ2　キジツ2　コウブシ2　チンピ2　オウレン1　カンゾウ1　ショウキョウ1　ニンジン1　チクジョ3

【効】インフルエンザ，風邪，肺炎などの回復期に熱が長びいたり，また平熱になっても，気分がさっぱりせず，せきや痰が多くて安眠が出来ないもの
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

……

(滋陰降火湯)

▶ツムラ滋陰降火湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－93〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕17.90円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
5.5g：
ソウジュツ3　ジオウ2.5　シャクヤク2.5　チンピ2.5　テンモンドウ2.5　トウキ2.5　バクモンドウ2.5　オウバク1.5　カンゾウ1.5　チモ1.5

【効】のどにうるおいがなく痰の出なくて咳こむもの
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

……

(柴朴湯)

▶ツムラ柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕34.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
5.0g：
サイコ7　ハンゲ5　ブクリョウ5　オウゴン3　コウボク3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ソヨウ2　ショウキョウ1

【効】気分がふさいで，咽喉，食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：小児喘息，気管支喘息，気管支炎，咳，不安神経症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

……

(大防風湯)

▶ツムラ大防風湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－97〕（院外）

3.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕20.90円/g

10.5g中，次記割合の乾燥エキス

8.0g：
オウギ3　ジオウ3　シャクヤク3　ソウジュツ3　トウキ3　トチュウ3　ボウフウ3　センキュウ2　カンゾウ1.5　キョウカツ1.5　ゴシツ1.5　タイソウ1.5　ニンジン1.5　カンキョウ1　ブシ末1

【効】関節がはれて痛み，麻痺，強直して屈伸しがたいものの次の諸症：下肢の関節リウマチ，慢性関節炎，痛風
【用】(内) 1日10.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

……

(大建中湯)

▶ツムラ大建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－100〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕13.70円/g

15.0g中，次記割合の乾燥エキス1.25gとコウイ10.0g：
カンキョウ5　ニンジン3　サンショウ2

【効】腹が冷えて痛み，腹部膨満感のあるもの
【用】(内) 1日15.0gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

……

(酸棗仁湯)

▶ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－103〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕18.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
サンソウニン10　ブクリョウ5　センキュウ3　チモ3　カンゾウ1

【効】心身がつかれ弱って眠れないもの
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

(辛夷清肺湯)

▶ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－104〕(院外)

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕15.50円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
セッコウ5　バクモンドウ5　オウゴン3　サンシシ3　チモ3　ビャクゴウ3　シンイ2　ビワヨウ2　ショウマ1

【効】鼻づまり，慢性鼻炎，蓄膿症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

……

(通導散)

▶ツムラ通導散エキス顆粒（医療用）〔TJ－105〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕14.60円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
キジツ3　ダイオウ3　トウキ3　カンゾウ2　コウカ2　コウボク2　ソボク2　チンピ2　モクツウ2　無水ボウショウ1.8

【効】比較的体力があり下腹部に圧痛があって便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経痛，更年期障害，腰痛，便秘，打ち身（打撲），高血圧の随伴症状（頭痛，めまい，肩こり）
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

（温経湯）

▶ツムラ温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕37.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
バクモンドウ4　ハンゲ4　トウキ3　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　センキュウ2　ニンジン2　ボタンピ2　ゴシュユ1　ショウキョウ1　アキョウ2

【効】手足がほてり，唇がかわくものの次の諸症：月経不順，月経困難，こしけ，更年期障害，不眠，神経症，湿疹，足腰の冷え，しもやけ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

（牛車腎気丸）

▶ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－107〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕17.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
ジオウ5　ゴシツ3　サンシュユ3　サンヤク3　シャゼンシ3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3　ケイヒ1　ブシ末1

【効】疲れやすくて，四肢が冷えやすく尿量減少又は多尿で時に口渇がある次の諸症：下肢痛，腰痛，しびれ，老人のかすみ目，かゆみ，排尿困難，頻尿，むくみ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，肝機能障害，黄疸

（人参養栄湯）

▶ツムラ人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕

3g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕20.10円/g

9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：
ジオウ4　トウキ4　ビャクジュツ4　ブクリョウ4　ニンジン3　ケイヒ2.5　オンジ2　シャクヤク2　チンピ2　オウギ1.5　カンゾウ1　ゴミシ1

【効】病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血

【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

（清心れん子飲）

▶ツムラ清心蓮子飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－111〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕29.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
バクモンドウ4　ブクリョウ4　レンニク4　オウゴン3　シャゼンシ3　ニンジン3　オウギ2　ジコッピ2　カンゾウ1.5

【効】全身倦怠感があり，口や舌が乾き，尿が出しぶるものの次の諸症：残尿感，頻尿，排尿痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン

症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸

(柴苓湯)

▶ツムラ柴苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－114〕

3g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕45.00円/g

9.0g中，次記割合の乾燥エキス
6.0g：
サイコ7　タクシャ5　ハンゲ5　オウゴン3　ソウジュツ3　タイソウ3　チョレイ3　ニンジン3　ブクリョウ3　カンゾウ2　ケイヒ2　ショウキョウ1

【効】吐き気，食欲不振，のどのかわき，排尿が少ないなどの次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎，暑気あたり，むくみ

【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】間質性肺炎，偽アルドステロン症，ミオパシー，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸

(茯苓飲合半夏厚朴湯)

▶ツムラ茯苓飲合半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－116〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕31.20円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
4.5g：
ハンゲ6　ブクリョウ5　ソウジュツ4　コウボク3　チンピ3　ニンジン3　ソヨウ2　キジツ1.5　ショウキョウ1

【効】気分がふさいで，咽喉，食道部に異物感があり，時に動悸，めまい，嘔気，胸やけなどがあり，尿量の減少するものの次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，溜飲，胃炎

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

(排膿散及湯)

▶ツムラ排膿散及湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－122〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
4.5g：
キキョウ4　カンゾウ3　キジツ3　シャクヤク3　タイソウ3　ショウキョウ1

【効】患部が発赤，腫脹して疼痛をともなった化膿症，瘍，せつ，面疔，その他せっ腫症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【禁】アルドステロン症，ミオパチー，低カリウム血症

【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

(桂枝茯苓丸料加よく苡仁)

▶ツムラ桂枝茯苓丸加よく苡仁エキス顆粒（医療用）〔TJ－125〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕16.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
3.75g：
ヨクイニン10　ケイヒ4　シャクヤク4　トウニン4　ブクリョウ4　ボタンピ4

【効】比較的体力があり，ときに下腹部痛，肩こり，頭重，めまい，のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：月経不順，血の道症，にきび，しみ，手足のあれ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割

し，食前又は食間

（麻子仁丸）

▶ツムラ麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－126〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕9.90円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：
マシニン5　ダイオウ4　キジツ2　キョウニン2　コウボク2　シャクヤク2

【効】便秘

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

（桂枝加芍薬大黄湯）

▶ツムラ桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－134〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕14.40円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ダイオウ2　ショウキョウ1

【効】比較的体力のない人で，腹部膨満し，腸内の停滞感あるいは腹痛などを伴なうものの次の諸症：(1) 急性腸炎，大腸カタル．(2) 常習便秘，宿便，しぶり腹

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

（茵ちん蒿湯）

▶ツムラ茵ちん蒿湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－135〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕13.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
インチンコウ4　サンシシ3　ダイオウ1

【効】尿量減少，やゝ便秘がちで比較的体力のあるものの次の諸症：黄疸，肝硬変症，ネフローゼ，じんましん，口内炎

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】肝機能障害，黄疸，腸間膜静脈硬化症

（清暑益気湯）

▶ツムラ清暑益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－136〕（院外）

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕21.60円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ソウジュツ3.5　ニンジン3.5　バクモンドウ3.5　オウギ3　チンピ3　トウキ3　オウバク1　カンゾウ1　ゴミシ1

【効】暑気あたり，暑さによる食欲不振・下痢・全身倦怠，夏やせ

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

【重副】偽アルドステロン症，ミオパチー

（加味帰脾湯）

▶ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕

2.5g/包　〔ツムラ〕

〔薬価〕26.00円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
オウギ3　サイコ3　サンソウニン3

ソウジュツ3　ニンジン3　ブクリョウ3　リュウガンニク3　オンジ2　サンシシ2　タイソウ2　トウキ2　カンゾウ1　ショウキョウ1　モッコウ1

【効】虚弱体質で血色の悪い人の次の諸症：貧血，不眠症，精神不安，神経症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー，腸間膜静脈硬化症

……

(桔梗湯)

▶ツムラ桔梗湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－138〕

2.5g/包　〔ツムラ〕
〔薬価〕6.70円/g

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.25g：
カンゾウ3　キキョウ2

【効】咽喉がはれて痛む次の諸症：扁桃炎，扁桃周囲炎
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間
【禁】アルドステロン症，ミオパシー，低カリウム血症
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

(きゅう帰調血飲)

▶太虎堂のきゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕(院外)

2g/包　〔クラシエ〕
〔薬価〕18.30円/g

6.0g中，次記割合の乾燥エキス4.58g：
トウキ2　センキュウ2　ジオウ2　ビャクジュツ2　ブクリョウ2　チンピ2　コウブシ2　ボタンピ2　タイソウ1.5　ショウキョウ1　カンゾウ1　ウヤク2　ヤクモソウ1.5

【効】産後の神経症，体力低下，月経不順
【用】(内) 1日6.0gを3回に分割し，食前又は食間
【重副】偽アルドステロン症，ミオパシー

……

59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

（修治ブシ）

▶ブシ末（調剤用）「ツムラ」〔TJ－3023〕（院外） ㊨

Shujibushi (aconite root) 末〔ツムラ〕

〔**薬価**〕12.20円/g

【**効**】漢方処方の調剤に用いる

……

（ヨクイニン）

▶ヨクイニンエキス錠「コタロー」（院外）

Yokuinin 1錠　〔小太郎漢方〕

〔**薬価**〕6.50円/T

18錠中：
ヨクイニン乾燥エキス　2.0g

【**効**】青年性扁平疣贅，尋常性疣贅

【**用**】（内）1日1.0～2.0g（本剤として9～18錠）を3回に分割

……

6. 病原生物に対する医薬品

61

61. 抗生物質製剤

611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの

6112. リンコマイシン系抗生物質製剤

（クリンダマイシン塩酸塩）

▶ダラシンカプセル150mg

Dalacin 150mg/cap　〔ファイザー〕

〔薬価〕23.80円/cap

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌

【用】(内) 1回150mgを6時間ごと．重症感染症には1回300mgを8時間ごと．小児：1日量15mg/kgを3～4回に分割．重症感染症には1日量20mg/kgを3～4回に分割

【禁】本剤の成分又はリンコマイシン系抗生物質に対し過敏症，エリスロマイシン投与中

【併用禁】エリスロマイシン（エリスロシン等）

【重副】ショック，アナフィラキシー，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，無顆粒球症，間質性肺炎，PIE症候群，汎血球減少，血小板減少，肝機能障害，黄疸，急性腎障害

……

（クリンダマイシンリン酸エステル）

▶ダラシンS注射液600mg

Dalacin S 600mg4mL/A　〔ファイザー〕

〔薬価〕582.00円/A

【効】敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，マイコプラズマ属

【用】(注) ①点滴静注：1日600～1200mgを2～4回に分割．小児：1日15～25mg/kgを3～4回に分割．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1日2400mgまで増量し，2～4回に分割．小児：1日40mg/kgまで増量し，3～4回に分割．点滴静注に際しては，本剤300～600mgあたり100～250mLの5%ブドウ糖注射液，生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し，30分～1時間かけて．②筋注：1日600～1200mgを2～4回に分割

【禁】本剤の成分又はリンコマイシン系抗生物質に対し過敏症，エリスロマイシン投与中

【併用禁】エリスロマイシン（エリスロシン等）

【重副】ショック，アナフィラキシー，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，間質性肺炎，PIE症候群，心停止，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，肝機能

障害，黄疸，急性腎障害

6113. バンコマイシン製剤

（バンコマイシン塩酸塩）

▶バンコマイシン塩酸塩散0.5g「VTRS」

Vancomycin hydrochloride 0.5g/V
〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕813.00円/瓶

【効】①感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA），クロストリジウム・ディフィシル．②骨髄移植時の消化管内殺菌

【用】（内）①用時溶解し，1回0.125～0.5gを1日4回．②用時溶解し，1回0.5gを非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して1日4～6回

【警告】本剤の耐性菌の発現を防ぐため，「5. 効能・効果に関連する注意」，「8. 重要な基本的注意」の項を熟読の上，適正使用に努めること

【禁】本剤の成分によるショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，間質性腎炎，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，第8脳神経障害，偽膜性大腸炎，肝機能障害，黄疸

（バンコマイシン塩酸塩）

▶バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「明治」

Vancomycin hydrochloride 0.5g/V
〔Meiji Seika〕

〔薬価〕754.00円/瓶

【効】①敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）．②敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（MRCNS）．③敗血症，肺炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）．④MRSA又はMRCNS感染が疑われる発熱性好中球減少症

【用】（注）1日2gを1回0.5g6時間ごと又は1回1g12時間ごとに分割して，それぞれ60分以上かけて点滴静注．高齢者：1回0.5g12時間ごと又は1回1g24時間ごとに，それぞれ60分以上かけて点滴静注．小児・乳児：1日40mg/kgを2～4回に分割して，それぞれ60分以上かけて点滴静注．新生児：1回投与量を10～15mg/kgとし，生後1週までの新生児に対しては12時間ごと，生後1か月までの新生児に対しては8時間ごとに，それぞれ60分以上かけて点滴静注

【警告】本剤の耐性菌の発現を防ぐため，「5. 効能・効果に関連する注意」，「8. 重要な基本的注意」の項を熟読の上，適正使用に努めること

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，間質性腎炎，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，第8脳神経障害，偽膜性大腸炎，肝機能

障害，黄疸

61

6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの

（ダプトマイシン）

▶ダプトマイシン静注用350mg「ニプロ」(後)

Daptomycin 350mg/V（調製時の損失を考慮に入れ，1バイアル中367.5mgを含む.）〔ニプロ〕

〔薬価〕4,761.00円/瓶

〔先発品〕キュビシン静注用350mg

【効】①敗血症，感染性心内膜炎．②深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉ダプトマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）

【用】(注) ①1日1回6mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静注．②1日1回4mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性汎発性発疹性膿疱症，横紋筋融解症，好酸球性肺炎，末梢性ニューロパチー，腎不全，偽膜性大腸炎

（テイコプラニン）

▶テイコプラニン点滴静注用200mg「サワイ」(後) (劇)

Teicoplanin 200mg/V〔沢井〕

〔薬価〕1,404.00円/瓶

〔先発品〕注射用タゴシッド200mg

【効】敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）

【用】(注) 初日400mg又は800mgを2回に分割し，以後1日1回200mg又は400mgを30分以上かけて点滴静注．敗血症には，初日800mgを2回に分割し，以後1日1回400mgを30分以上かけて点滴静注．乳児・幼児・小児：10mg/kgを12時間間隔で3回，以後6～10mg/kg（敗血症などの重症感染症では10mg/kg）を24時間ごとに30分以上かけて点滴静注．新生児（低出生体重児を含む）：初回のみ16mg/kgを，以後8mg/kgを24時間ごとに30分以上かけて点滴静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，第8脳神経障害，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性汎発性発疹性膿疱症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，急性腎障害，肝機能障害，黄疸

612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの

6123. アミノ糖系抗生物質製剤

（アミカシン硫酸塩）

▶アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」

Amikacin sulfate 200mg2mL/A〔日医工〕

〔薬価〕610.00円/A

【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎．〈適応菌種〉アミカシンに感性の大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌

【用】(注) ①筋注：1回100～200mgを1日1～2回．小児：1日4～8mg/kgとし，1日1～2回．②点滴静注：1回100～200mgを，1日2回．小児：1日4～8mg/kgとし，1日2回．新生児（未熟児を含む）：1回6mg/kgを，1日2回．100～500mLの補液中に100～200mgの割合で溶解し，30分～1時間かけて

【禁】本剤の成分並びにアミノグリコシド系抗生物質又はバシトラシンに対し過敏症

【重副】ショック，第8脳神経障害，急性腎障害

……

（カナマイシン硫酸塩）

▶カナマイシンカプセル250mg「明治」

Kanamycin 250mg/cap〔Meiji Seika〕

〔薬価〕40.00円/cap

【効】感染性腸炎．〈適応菌種〉カナマイシンに感性の大腸菌，赤痢菌，腸炎ビブリオ

【用】(内) 1日2～4gを4回に分割．小児：1日50～100mg/kgを4回に分割

【禁】本剤の成分並びにアミノグリコシド系抗生物質又はバシトラシンに対し過敏症

……

613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

6131. ペニシリン系抗生物質製剤

（アモキシシリン水和物）

▶アモキシシリンカプセル250mg「日医工」

Amoxicillin 250mg/cap　〔日医工〕

〔薬価〕10.40円/cap

▶サワシリンカプセル250（院外）

Sawacillin 250mg/cap　〔LTL〕

〔薬価〕15.30円/cap

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，大腸菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ヘリコバクター・ピロリ，梅毒トレポネーマ

【用】(内) ①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：アモキシシリン水和物として1回250mgを1日3～4回．小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割．1日量として90mg/kgまで．②ヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎：1）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラリスロマイシンとして1回200mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは1回400mg1日2回を上限．2）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバク

ター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，メトロニダゾールとして1回250mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間
（プロトンポンプインヒビターはランソプラゾールとして1回30mg，オメプラゾールとして1回20mg，ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg又はエソメプラゾールとして1回20mgのいずれか1剤を選択）

【禁】本剤の成分に対し過敏症，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー，アレルギー反応に伴う急性冠症候群，薬剤により誘発される胃腸炎症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），顆粒球減少，血小板減少，肝障害，腎障害，大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，無菌性髄膜炎

……

（アモキシシリン水和物）

▶サワシリン細粒10%

Sawacillin 100mg/g　〔LTL〕

〔薬価〕7.20円/g

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，大腸菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ヘリコバクター・ピロリ，梅毒トレポネーマ

【用】(内) ①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：1回250mgを1日3～4回．小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割．1日量として90mg/kgまで．②胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症：1）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びランソプラゾール併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラリスロマイシンとして1回200mg及びランソプラゾールとして1回30mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは1回400mg1日2回を上限．2）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びラベプラゾールナトリウム併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラリスロマイシンとして1回200mg及びラベプラゾールナトリウムとして1回10mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは1回400mg1日2回を上限

【禁】本剤の成分に対し過敏症，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー，アレルギー反応に伴う急性冠症候群，薬剤により誘発される胃腸炎症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），顆粒球減少，血小板減少，肝障害，腎障害，大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，無菌性髄膜炎

……

（アンピシリンナトリウム）

▶ビクシリン注射用1g

Viccillin 1g/V　〔Meiji Seika〕

〔薬価〕481.00円/瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，腹膜炎，肝膿瘍，感染性腸炎，子宮内感染，化膿性髄膜炎，眼瞼膿瘍，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染，猩紅熱，炭疽，放線菌症．〈適応菌種〉アンピシリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，髄膜炎菌，炭疽菌，放線菌，大腸菌，赤痢菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，リステリア・モノサイトゲネス

【用】(注)〔筋注〕1回250～1000mgを1日2～4回．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用．〔静注〕1日量1～2gを1～2回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，1日量1～4gを1～2回に分割し輸液100～500mLに溶解し1～2時間かけて．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用

小児：1日100～200mg/kgを3～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる．1日400mg/kgまで

新生児：1日50～200mg/kgを2～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる

【禁】本剤の成分に対し過敏症，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性汎発性発疹性膿疱症，無顆粒球症，溶血性貧血，急性腎障害等の重篤な腎障害，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，肝機能障害

……

（ピペラシリンナトリウム）

▶ペントシリン注射用1g

Pentcillin 1g/V　〔大正富山〕

〔薬価〕329.00円/瓶

▶ペントシリン注射用2g

Pentcillin 2g/V

〔薬価〕555.00円/瓶

【効】①敗血症．②急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．③膀胱炎，腎盂腎炎．④胆嚢炎，胆管炎．⑤バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑥化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉ピペラシリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，シトロバクター属，肺炎桿菌，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）

【用】(注) 1日2～4gを2～4回に分割し静注，筋注もできる．小児：1日50～125mg/kgを2～4回に分割し静注．難治性又は重症感染症：症状に応じて，1回4gを1日4回まで増量．小児：

1日300mg/kgまで増量して3回に分けて静注．1回投与量の上限は成人の1回4gを超えない．その際，静注は注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し緩徐に．点滴静注は，1～4gを100～500mLの補液に溶解．筋注は，1gを日局リドカイン注射液(0.5w/v%) 3mLに溶解し注射．点滴静注時の溶解にあたっての注意：注射用水を使用しない（溶液が等張にならないため）

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー(呼吸困難，そう痒等)，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，急性腎障害，間質性腎炎等の重篤な腎障害，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，溶血性貧血，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，間質性肺炎，PIE症候群，横紋筋融解症，肝機能障害，黄疸

……

6132. セフェム系抗生物質製剤

(セファクロル)

▶ケフラール細粒小児用100mg

Kefral 100mg/g 〔共和〕

〔薬価〕44.30円/g

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎．⑤麦粒腫．⑥中耳炎．⑦歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．⑧猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌

【用】(内) 幼小児：1日20～40mg/kgを3回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群，肝機能障害，黄疸，溶血性貧血

……

(セファクロル)

▶ケフラールカプセル250mg（院外）

Kefral 250mg/cap 〔共和〕

〔薬価〕54.70円/cap

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌

【用】(内) 成人及び体重20kg以上の小児：1日750mgを3回に分割．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1日1500mgを3回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群，肝機能障害，黄疸，溶血性貧血

……

（セファクロル）

▶セファクロルカプセル250mg「SW」

Cefaclor 250mg/Cap　〔沢井〕

〔薬価〕54.70円/cap

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌

【用】（内）成人及び体重20kg以上の小児：1日750mgを3回に分割．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1日1500mgを3回に分割

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群，肝機能障害，黄疸．（類薬）溶血性貧血

……

（セファゾリンナトリウム水和物）

▶セファゾリンナトリウム注射用1g「日医工」

Cefazolin sodium 1g/V　〔日医工〕

〔薬価〕346.00円/瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，関節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，眼内炎（全眼球炎を含む），中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．〈適応菌種〉セファゾリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，肺炎桿菌，プロテウス・ミラビリス，プロビデンシア属

【用】（注）1日量1g，小児：20～40mg/kgを2回に分割して緩徐に静注するが，筋注もできる．症状及び感染菌の感受性から効果不十分と判断される場合，1日量1.5～3gを，小児：50mg/kgを3回に分割．症状が特に重篤な場合，1日量5g，小児：100mg/kgまでを分割投与できる．輸液に加え，点滴静注もできる

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，アレルギー反応に伴う急性冠症候群，血液障害，肝障害，腎障害，大腸炎，皮膚障害，間質性肺炎，PIE症候群，痙攣

……

（セファレキシン）

▶L－ケフレックス小児用顆粒（院外）

L-keflex 1g/包　〔共和〕

〔薬価〕185.50円/g

1包（1g）中：
セファレキシン　200mg
（胃溶性粒：セファレキシン　60mg
腸溶性粒：セファレキシン　140mg）

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，

急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎．⑤涙嚢炎，麦粒腫．⑥外耳炎．⑦歯周組織炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染．⑧猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属

【用】(内) 幼少児：1日25～50mg/kgを2回に分割して，朝，夕食後．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例には1日50～100mg/kgを2回に分割して，朝，夕食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，溶血性貧血，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群

……

(セファレキシン)

▶ケフレックスカプセル250mg

Keflex 250mg/Cap 〔共和〕

【薬価】31.50円/cap

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎．③骨髄炎，筋炎．④咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．⑤膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎(急性症，慢性症)，精巣上体炎(副睾丸炎)．⑥淋菌感染症，子宮頸管炎．⑦バルトリン腺炎，子宮内感染．⑧涙嚢炎，麦粒腫，角膜炎(角膜潰瘍を含む)．⑨外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．⑩歯周組織炎，歯冠周囲炎，上顎洞炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌

【用】(内) 成人及び体重20kg以上の小児：1回250mgを6時間ごとに投与．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1回500mgを6時間ごとに投与

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，溶血性貧血，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群

……

(セフェピム塩酸塩水和物)

▶セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」後

Cefepime dihydrochloride 1g/V 〔サンド〕

【薬価】522.00円/瓶

【効】①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，扁桃炎(扁桃周囲膿瘍を含む)，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎(急性症，慢性症)，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，子宮内感染，子宮旁結合織炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉セフェピムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア，アシネトバクター

属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）．②発熱性好中球減少症

【用】(注) 投与開始後3日を目安とし継続投与が必要か判定し，投与中止又は適切な他剤に切り替えるか検討．投与期間は，原則14日以内．①1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は，1日量を4gまで増量し分割投与．②1日4gを2回に分割し，静注又は点滴静注．静注：注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注：糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて30分～1時間かけて

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，偽膜性大腸炎，急性腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，間質性肺炎，PIE症候群，Stevens-Johnson症候群，TEN，肝機能障害，黄疸，精神神経症状．(類薬) 溶血性貧血

……

(セフォタキシムナトリウム)

▶セフォタックス注射用0.5g

Cefotax 0.5g/V 〔日医工〕

〔薬価〕560.00円/瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉セフォタキシムに感性のレンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属

【用】(注) 1日1～2gを2回に分割し静注又は筋注．小児：1日50～100mg/kgを3～4回に分割し静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1日量を4gまで増量し，2～4回に分割．小児：150mg/kgまで増量し，3～4回に分割．小児の化膿性髄膜炎では300mg/kgまで増量可．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．補液に加えて点滴静注も可．筋注に際しては，0.5%リドカイン注射液に溶解

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴，リドカイン等のアニリド系局所麻酔剤に対し過敏症（筋注用の溶解液としてリドカイン等のアニリド系局所麻酔剤を用いる場合）

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，偽膜性大腸炎，汎血球減少症，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少症，肝機能障害，黄疸，間質性肺炎，PIE症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群．急性汎発性発疹性膿疱症

……

(セフォチアム塩酸塩)

▶セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」

Cefotiam hydrochloride 1g/V 〔ニプロ〕

〔薬価〕1,256.00円/瓶

【効】①敗血症．②深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③骨髄炎，関節炎．④扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．⑤

膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑥腹膜炎．⑦胆嚢炎，胆管炎．⑧バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑨化膿性髄膜炎．⑩中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉セフォチアムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌

【用】(注) 1日0.5～2gを2～4回に分割し静注，小児：1日40～80mg/kgを3～4回に分割し静注．敗血症には1日4gまで，小児の敗血症，化膿性髄膜炎等の重症・難治性感染症には1日160mg/kgまで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解して用いる．1回用量0.25～2gを糖液，電解質液又はアミノ酸製剤等の補液に加えて，30分～2時間で点滴静注もできる．小児の場合は前記投与量を考慮し，補液に加えて，30分～1時間で点滴静注もできる．〈点滴静注時の注意〉点滴静注を行う場合，注射用水を用いると溶液が等張にならないため用いないこと

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害等の重篤な腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，顆粒球減少，溶血性貧血，血小板減少，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，間質性肺炎，PIE症候群，Stevens-Johnson症候群，TEN，痙攣，肝炎，肝機能障害，黄疸

……

(セフタジジム水和物)

▶セフタジジム静注用1g「VTRS」

Ceftazidime 1g/V　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕686.00円/瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）

【用】(注) 1日1～2gを2回に分割し静注．難治性・重症感染症は1日量を4gまで増量し，2～4回に分割．小児：1日40～100mg/kgを2～4回に分割し静注．難治性・重症感染症は1日量を150mg/kgまで増量し，2～4回に分割．未熟児・新生児の生後0～3日齢は1回20mg/kgを1日2～3回，生後4日齢以降は1回20mg/kgを1日3～4回静注．難治性・重症感染症は，1日量を150mg/kgまで増量し，2～4回に分割．静注は，注射用水，生理食塩液又はブドウ

糖注射液に溶解し，緩徐に．糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて30分～2時間かけて点滴静注も可

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害等の重篤な腎障害，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，間質性肺炎，PIE症候群，肝炎，肝機能障害，黄疸，精神神経症状

……

（セフトリアキソンナトリウム水和物）

▶セフトリアキソンナトリウム静注用1g「日医工」

Ceftriaxone sodium 1g/V 〔日医工〕

〔薬価〕422.00円/瓶

【効】敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，骨盤内炎症性疾患，直腸炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉セフトリアキソンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）

【用】（注）1日1～2gを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1日量を4gまで増量し，2回に分割し静注又は点滴静注．淋菌感染症については，次記の通り．（1）咽頭・喉頭炎，尿道炎，子宮頸管炎，直腸炎：1gを単回静注又は単回点滴静注．（2）精巣上体炎（副睾丸炎），骨盤内炎症性疾患：1日1回1gを静注又は点滴静注．

小児：1日20～60mg/kgを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1日量を120mg/kgまで，2回に分割し静注又は点滴静注．未熟児・新生児の生後0～3日齢には1回20mg/kgを1日1回，生後4日齢以降には1回20mg/kgを1日2回静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1回量を40mg/kgまで増量し，1日2回静注又は点滴静注．生後2週間以内の未熟児・新生児には1日50mg/kgまで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては補液に溶解して用いる．注）点滴静注を行う場合，注射用水を用いない（溶液が等張にならないため）．点滴静注は30分以上かけて

【禁】本剤の成分に対し過敏症，高ビリルビン血症の未熟児・新生児

【重副】ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，溶血性貧血，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，間質性腎炎，偽膜性大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，間質性肺炎，肺好酸球増多症（PIE症候群），胆石，胆嚢内沈殿物，腎・尿路結石，精神神経症状

……

（セフポドキシムプロキセチル）

▶バナン錠100mg（院外）

Banan 100mg/T

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕42.60円/T

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎，バルトリン腺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉セフポドキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属

【用】（内）1回100mgを1日2回食後．重症又は効果不十分と思われる症例：1回200mgを1日2回食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，偽膜性大腸炎，急性腎障害，間質性肺炎，PIE症候群，肝機能障害，黄疸，血小板減少，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，痙攣

……

（セフポドキシムプロキセチル）

▶バナンドライシロップ5%

Banan 5% 50mg/g

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕31.30円/g

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱．〈適応菌種〉セフポドキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌

【用】（内）幼小児：1回3mg/kgを1日2～3回，用時懸濁して．重症又は効果不十分と思われる症例：1回4.5mg/kgを1日3回

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，偽膜性大腸炎，急性腎障害，間質性肺炎，PIE症候群，肝機能障害，黄疸，血小板減少，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，痙攣

……

（セフメタゾールナトリウム）

▶セフメタゾールNa静注用1g「NP」

Cefmetazole sodium 1g/V 〔ニプロ〕

〔薬価〕486.00円/瓶

【効】敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉セフメタゾールに感性の黄色ブドウ球菌，大腸菌，肺炎桿菌，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除

く）
【用】(注）1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．小児：1日25～100mg/kgを2～4回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は1日4g，小児：150mg/kgまで増量し2～4回分割．1gを注射用水，生食液又はブドウ糖液10mLに溶解して緩徐に静注，補液（注射用水不可）に加えて点滴静注も可
【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害，肝炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，偽膜性大腸炎，間質性肺炎，PIE症候群

……

6134. アミノ糖系抗生物質製剤

（ゲンタマイシン硫酸塩）
▶ゲンタシン注60　劇
Gentacin 60mg1.5mL/A　〔高田〕
〔薬価〕307.00円/A
【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，中耳炎．〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌
【用】(注）1日3mg/kgを3回に分割して筋注又は点滴静注．増量する場合は，1日5mg/kgを限度とし，3～4回に分割．小児：1回2.0～2.5mg/kgを1日2～3回筋注又は点滴静注．点滴静注においては30分～2時間かけて
【禁】本剤の成分並びに他のアミノグリコシド系抗生物質及びバシトラシンに対し過敏症
【重副】ショック，急性腎障害，第8脳神経障害

……

6135. ホスホマイシン製剤

（ホスホマイシンカルシウム水和物）
▶ホスミシン錠500
Fosmicin 500mg/T　〔Meiji Seika〕
〔薬価〕67.70円/T
【効】深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌，カンピロバクター属
【用】(内）1日量2～3gを3～4回に分割．小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割
【重副】偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

……

（ホスホマイシンカルシウム水和物）
▶ホスミシンドライシロップ400
Fosmicin 400mg/g　〔Meiji Seika〕
〔薬価〕86.20円/g
【効】深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌，カンピロバクター属
【用】(内）小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割

61

【重副】偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎

（ホスホマイシンナトリウム）

▶ホスミシンS静注用2g

Fosmicin S 2g/V　〔Meji Seika〕

〔薬価〕863.00円/瓶

【効】敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌

【用】(注) ①点滴静注：1日2～4g，小児：1日100～200mg/kgを2回に分割し，補液100～500mLに溶解して，1～2時間かけて点滴静注．②静注：1日2～4g，小児：1日100～200mg/kgを2～4回に分割し，5分以上かけてゆっくり静注．溶解には，注射用水又はブドウ糖注射液を用い，本剤1～2gを20mLに溶解

【禁】ホスホマイシンに対して過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，肝機能障害，黄疸，痙攣

6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

（ファロペネムナトリウム水和物）

▶ファロム錠200mg

Farom 200mg/T　〔マルホ〕

〔薬価〕153.00円/T

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎（単純性に限る），バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），外耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．②肺炎，肺膿瘍，膀胱炎（単純性を除く），腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ファロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌

【用】(内) ①1回150mg～200mgを1日3回．②1回200mg～300mgを1日3回

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，Stevens-Johnson症候群，TEN，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，横紋筋融解症，PIE症候群

（ファロペネムナトリウム水和物）

▶ファロムドライシロップ小児用10%（院外）

Farom 100mg/g　〔マルホ〕

〔薬価〕180.20円/g

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中

耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，猩紅熱，百日咳．〈適応菌種〉ファロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，百日咳菌

【用】(内) 小児：1回5 mg/kgを1日3回，用時溶解．1回10mg/kgまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，Stevens-Johnson症候群，TEN，間質性肺炎，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，横紋筋融解症，PIE症候群

……

(メロペネム水和物)

▶メロペネム点滴静注用1g「明治」㊒

Meropenem 1g/V 〔Meiji Seika〕

【薬価】1,095.00円/瓶

【効】①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，骨髄炎，関節炎，扁桃炎(扁桃周囲膿瘍を含む)，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，眼内炎（全眼球炎を含む)，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉メロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，バクテロイデス属，プレボテラ属．②発熱性好中球減少症

【用】(注) 本剤の使用に際しては，投与開始後3日を目安としてさらに継続投与が必要か判定し，投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと．①〈化膿性髄膜炎以外の一般感染症〉1日0.5～1gを2～3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．重症・難治性感染症には，1回1gを上限として，1日3gまで増量可．小児：1日30～60 mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．重症・難治性感染症には，1日120mg/kgまで増量可．1日最大用量3gまで．〈化膿性髄膜炎〉1日6gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．小児：1日120 mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．1日用量6gまで．②1日3gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．小児：1日120 mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．1日用量3gまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症，バルプロ酸ナトリウム投与中

【併用禁】バルプロ酸ナトリウム（デパケン，セレニカ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性腎障害等の重篤な腎機能障害，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，間質性肺炎，PIE症候群，痙攣，意識障害等の中枢神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，汎血球減少，無顆粒球症，溶血性貧血，白血球減少，血小板減少，血栓性静脈炎

▶オーグメンチン配合錠250RS

Augmentin 1錠　〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕45.70円/T

1錠中：	
クラブラン酸カリウム	125mg
アモキシシリン水和物	250mg

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮内感染，子宮付属器炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，淋菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，インフルエンザ菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）

【用】(内) 1回1錠，1日3～4回を6～8時間毎

【禁】本剤の成分に対し過敏症，伝染性単核症，本剤の成分による黄疸又は肝機能障害の既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，アレルギー反応に伴う急性冠症候群，薬剤により誘発される胃腸炎症候群，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，紅皮症，無顆粒球症，顆粒球減少，血小板減少，急性腎障害，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，肝障害，間質性肺炎，好酸球性肺炎，無菌性髄膜炎

▶ザバクサ配合点滴静注用（試用）

Zerbaxa 1.5g/瓶　〔MSD〕

〔薬価〕5,967.00円/瓶

1バイアル中：	
タゾバクタムナトリウム（タゾバクタムとして500mg）	537mg
セフトロザン硫酸塩（セフトロザンとして1,000mg）	1,147mg

【効】敗血症，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のレンサ球菌属，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，インフルエンザ菌，緑膿菌

【用】(注)〈膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍〉1回1.5g（タゾバクタムとして0.5g/セフトロザンとして1g）を1日3回60分かけて点滴静注．腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍に対しては，メトロニダゾール注射液と併用．〈敗血症，肺炎〉1回3g（タゾバクタムとして1g/セフトロザンとして2g）を1日3回60分かけて点滴静注

【禁】本剤の成分又はセフェム系抗生物質に対し過敏症，他のβ-ラクタム系抗生物質（ペニシリン系，カルバペネム系等）に対し重篤な過敏症（アナフィラキシー，重度の皮膚反応等）

【重副】ショック，アナフィラキシー，クロストリジウム・ディフィシレ大腸炎，急性腎障害，脳出血

▶スルバシリン静注用1.5g

Sulbacillin 1.5g/V　〔Meiji Seika〕

〔薬価〕597.00円/瓶

1バイアル中：	
スルバクタムナトリウム	0.5g
アンピシリンナトリウム	1g

【効】①肺炎，肺膿瘍，腹膜炎．②膀胱炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，プロテウス属，インフルエンザ菌

【用】(注) ①1日6gを2回に分割し静注又は点滴静注．重症感染症の場合の適宜増量は，1回3g1日4回（1日量として12g）を上限．②1日3gを2回に分割し静注又は点滴静注．小児：1日60～150㎎/kgを3～4回に分割し静注又は点滴静注．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては，補液に溶解

【禁】本剤の成分に対し過敏症，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，血液障害，急性腎障害，間質性腎炎，出血性大腸炎，偽膜性大腸炎，肝機能障害，間質性肺炎，好酸球性肺炎

……

▶タゾピペ配合静注用4.5「明治」㊒

Tazopipe 4.5g/V　〔Meiji Seika〕

〔薬価〕892.00円/瓶

〔先発品〕ゾシン静注用4.5

1バイアル中：	
タゾバクタム	0.5g
ピペラシリン水和物	4.0g

【効】①敗血症，肺炎．②腎盂腎炎，複雑性膀胱炎，③腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎．④深在性皮膚感染症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，クロストリジウム属（クロストリジウム・ディフィシルを除く），バクテロイデス属，プレボテラ属．⑤発熱性好中球減少症

【用】(注) ①③1回4.5gを1日3回点滴静注．肺炎の場合1日4回に増量可．小児：1回112.5㎎/kgを1日3回点滴静注．適宜減量可．1回投与量は4.5gまで．②1回4.5gを1日2回点滴静注．1日3回に増量可．小児：1回112.5㎎/kgを1日2回点滴静注．適宜減量可．1日3回に増量可．1回投与量は4.5gまで．④1回4.5gを1日3回点滴静注．⑤1回4.5gを1日4回点滴静注．小児：1回90㎎/kgを1日4回点滴静注．1回投与量は4.5gまで

【禁】本剤成分又はペニシリン系抗生物質に対し過敏症，伝染性単核症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，間質性腎炎，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少症，溶血性貧血，偽膜性大腸炎，間質性肺炎，PIE症候群，横紋筋融解症，薬剤性過敏症症候群，低カリウム血症，血球貪食性リンパ組織球症（血球貪食症候群）

……

614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

6141. エリスロマイシン製剤

（エリスロマイシンエチルコハク酸エステル）

▶エリスロシンドライシロップW20%

Erythrocin 200㎎/g 〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕32.00円/g

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感

染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，中耳炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳．〈適応菌種〉エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，髄膜炎菌，ジフテリア菌，百日咳菌，梅毒トレポネーマ，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），マイコプラズマ属

【用】(内) 1日800～1200mgを4～6回に分割．小児：1日25～50mg/kgを4～6回に分割．小児用量は成人量を上限．懸濁液調製法：本剤10gに12mLの水を加え，よくふりまぜると20mLの懸濁液になる．この懸濁液1mLはエリスロマイシン100mgに相当する

【禁】本剤の成分に対し過敏症，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，ピモジド，ロミタピドメシル酸塩，クリンダマイシン（注射剤，経口剤），リンコマイシン塩酸塩水和物投与中

【併用禁】エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン），ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，ピモジド，ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），クリンダマイシン（注射剤，経口剤）（ダラシンS注射液，ダラシンカプセル），リンコマイシン塩酸塩水和物（リンコシン）

【重副】偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），QT延長，ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害（急性間質性腎炎），肝機能障害，黄疸

……

（エリスロマイシンステアリン酸塩）

▶エリスロシン錠200mg（院外）

Erythrocin 200mg/T〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕8.70円/T

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，乳腺炎，骨髄炎，扁桃炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，軟性下疳，梅毒，子宮内感染，中耳炎，歯冠周囲炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳，破傷風．〈適応菌種〉エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，髄膜炎菌，ジフテリア菌，軟性下疳菌，百日咳菌，破傷風菌，梅毒トレポネーマ，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），マイコプラズマ属

【用】(内) 1日800～1200mgを4～6回に分割．小児：1日25～50mg/kgを4～6回に分割．小児用量は成人量を上限

【禁】本剤の成分に対し過敏症，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，ピモジド，ロミタピドメシル酸塩，クリンダマイシン（注射剤，経口剤），リンコマイシン塩酸塩水和物投与中

【併用禁】エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン），ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，ピモジド，ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），クリンダマイシン（注射剤，経口剤）（ダラシンS注射液，ダラシンカプセル），リンコマイシン塩酸塩水和物

（リンコシン）
【重副】偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），QT延長，ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性腎障害（急性間質性腎炎），肝機能障害，黄疸

6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

（アジスロマイシン水和物）

▶ジスロマック細粒小児用10%（院外）

Zithromac 100mg/g　〔ファイザー〕
〔薬価〕137.80円/g
【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，中耳炎．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），マイコプラズマ属
【用】（内）小児：10mg/kgを1日1回，3日間．1日量は成人の最大投与量500mgまで．分包製品の場合体重換算による服用量の概算は，次のとおり．体重15～25kgの場合：1日あたり200mg．体重26～35kgの場合：1日あたり300mg．体重36～45kgの場合：1日あたり400mg．体重46kg～の場合：1日あたり500mg
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，薬剤性過敏症症候群，肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，急性腎障害，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，QT延長，心室性頻脈（Torsades de pointesを含む），白血球減少，顆粒球減少，血小板減少，横紋筋融解症

（アジスロマイシン水和物）

▶ジスロマック錠250mg

Zithromac 250mg/T　〔ファイザー〕
〔薬価〕145.40円/T
【効】①深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．②尿道炎，子宮頸管炎．③骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，クラミジア属，マイコプラズマ属
【用】（内）①500mgを1日1回，3日間合計1.5g．②1000mgを1回．③アジスロマイシン注射剤による治療を行った後，250mgを1日1回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，薬剤性過敏症症候群，肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，急性腎障害，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，QT延長，心室性頻脈（Torsades de pointesを含む），白血球減少，顆粒球減少，血小板減少，横紋筋融解症

（アジスロマイシン水和物）

61

▶ジスロマック点滴静注用500mg

Zithromac 500mg/V　〔ファイザー〕

〔薬価〕1,863.00円/瓶

【効】肺炎，骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，クラミジア属，マイコプラズマ属

【用】(注) 500mgを1日1回，2時間かけて点滴静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，薬剤性過敏症症候群，肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，急性腎障害，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，QT延長，心室性頻脈（Torsades de pointesを含む），白血球減少，顆粒球減少，血小板減少，横紋筋融解症

（クラリスロマイシン）

▶クラリス錠50小児用（院外）

Clarith 50mg/T　〔大正富山〕

〔薬価〕21.00円/T

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．猩紅熱．百日咳．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ属，百日咳菌，カンピロバクター属，クラミジア属，マイコプラズマ属．②後天性免疫不全症候群（エイズ）に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）

【用】(内) ①小児：1日10～15mg/kgを2～3回に分割．レジオネラ肺炎に対しては，1日15mg/kgを2～3回に分割．②小児：1日15mg/kgを2回に分割

【禁】本剤に対して過敏症，ピモジド，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント，ロミタピドメシル酸塩，タダラフィル（アドシルカ），チカグレロル，イブルチニブ，イバブラジン塩酸塩，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），ルラシドン塩酸塩，アナモレリン塩酸塩，フィネレノン，イサブコナゾニウム硫酸塩投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者でコルヒチンを投与中

【併用禁】ピモジド（オーラップ），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン），ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント（ベルソムラ），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），タダラフィル（アドシルカ），チカグレロル（ブリリンタ），イブルチニブ（イムブルビカ），イバブラジン塩酸塩（コララン），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を

含む）の用量漸増期)(ベネクレクスタ)，ルラシドン塩酸塩（ラツーダ)，アナモレリン塩酸塩（エドルミズ)，フィネレノン（ケレンディア)，イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む)，心室細動，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，血小板減少，汎血球減少，溶血性貧血，白血球減少，無顆粒球症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，PIE症候群・間質性肺炎，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，横紋筋融解症，痙攣，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，IgA血管炎，薬剤性過敏症症候群

……

(クラリスロマイシン)

▶クラリスロマイシン錠200mg「大正」

Clarithromycin 200mg/T〔大正製薬〕

〔薬価〕25.30円/T

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，尿道炎，子宮頸管炎，感染性腸炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ)・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ属，カンピロバクター属，ペプトストレプトコッカス属，クラミジア属，マイコプラズマ属．②非結核性抗酸菌症：マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属．③ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉本剤に感性のヘリコバクター・ピロリ

【用】(内) ①1日400mgを2回に分割．②1日800mgを2回に分割．③クラリスロマイシンとして1回200mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは1回400mg1日2回を上限

【禁】本剤に対して過敏症，ピモジド，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント，ロミタピドメシル酸塩，タダラフィル（アドシルカ)，チカグレロル，イブルチニブ，イバブラジン塩酸塩，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期)，ルラシドン塩酸塩，アナモレリン塩酸塩，フィネレノン，イサブコナゾニウム硫酸塩投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者でコルヒチンを投与中

【併用禁】ピモジド（オーラップ)，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン)，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント（ベルソムラ)，ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド)，タダラフィル（アドシルカ)，チカグレロル（ブリリンタ)，イブルチニブ（イムブルビカ)，イバブラジン塩酸塩（コララン)，ベネト

クラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期)(ベネクレクスタ)，ルラシドン塩酸塩（ラツーダ)，アナモレリン塩酸塩（エドルミズ)，フィネレノン（ケレンディア)，イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む)，心室細動，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，血小板減少，汎血球減少，溶血性貧血，白血球減少，無顆粒球症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，PIE症候群・間質性肺炎，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，横紋筋融解症，痙攣，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，IgA血管炎，薬剤性過敏症症候群

……

（クラリスロマイシン）

▶クラリスロマイシンドライシロップ10%小児用「大正」

Clarithromycin 100mg/g〔大正製薬〕

〔薬価〕85.30円/g

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，感染性腸炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱，百日咳.〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ)・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ属，百日咳菌，カンピロバクター属，クラミジア属，マイコプラズマ属.②後天性免疫不全症候群（エイズ）に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症，〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）

【用】(内）①用時懸濁し，小児：1日10～15mg/kgを2～3回に分割．レジオネラ肺炎に対しては，1日15mg/kgを2～3回に分割．②用時懸濁し，小児：1日15mg/kgを2回に分割

【禁】本剤に対して過敏症，ピモジド，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント，ロミタピドメシル酸塩，タダラフィル（アドシルカ)，チカグレロル，イブルチニブ，イバブラジン塩酸塩，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期)，ルラシドン塩酸塩，アナモレリン塩酸塩，フィネレノン，イサブコナゾニウム硫酸塩投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者でコルヒチンを投与中

【併用禁】ピモジド（オーラップ)，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン)，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，スボレキサント（ベルソムラ)，ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド)，タダラフィル（アドシルカ)，チカグレロル（ブリリンタ)，イブルチニブ（イムブルビカ)，イバブラジン塩酸塩（コララン)，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期)(ベネクレクスタ)，ルラシドン塩酸塩（ラツーダ)，アナモレリン塩酸塩（エドルミズ)，フィネレノン（ケレンディア)，イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，

QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），心室細動，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，肝不全，血小板減少，汎血球減少，溶血性貧血，白血球減少，無顆粒球症，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，PIE症候群・間質性肺炎，偽膜性大腸炎，出血性大腸炎，横紋筋融解症，痙攣，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，IgA血管炎，薬剤性過敏症症候群

……

615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの

6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤

（ミノサイクリン塩酸塩）

▶ミノマイシン錠50mg

Minomycin 50mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕12.30円/T

▶ミノマイシンカプセル100mg

Minomycin 100mg/cap

〔薬価〕24.10円/cap

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，淋菌感染症，梅毒，腹膜炎，感染性腸炎，外陰炎，細菌性腟炎，子宮内感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，上顎洞炎，顎炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性の黄色ブドウ球菌，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，炭疽菌，大腸菌，赤痢菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌，梅毒トレポネーマ，リケッチア属（オリエンチア・ツツガムシ），クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】（内）初回量を100～200mgとし，以後12時間ごとあるいは24時間ごとに100mg

【禁】テトラサイクリン系薬剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，ループス様症候群，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，自己免疫性肝炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，血液障害，重篤な肝機能障害，急性腎障害，間質性腎炎，呼吸困難，間質性肺炎，PIE症候群，膵炎，精神神経障害，出血性腸炎，偽膜性大腸炎

……

（ミノサイクリン塩酸塩）

▶ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」

Minocycline 100mg/V　〔日医工〕

〔薬価〕328.00円/瓶

【効】敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性の黄色ブドウ球菌，レ

ンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，シュードモナス・フルオレッセンス，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，フラボバクテリウム属，レジオネラ・ニューモフィラ，リケッチア属（オリエンチア・ツツガムシ），クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】(注) 点滴静注は，経口投与不能の患者及び救急の場合に行い，経口投与が可能になれば経口用剤に切り替える．初回100～200mg，以後12時間ないし24時間ごとに100mgを補液に溶かし，30分～2時間かけて点滴静注．〔注射液調製法〕本剤100mg及び200mg当たり100～500mLの糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などに溶解．注射用水は等張とならないので使用しないこと

【禁】テトラサイクリン系薬剤に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，ループス様症候群，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，自己免疫性肝炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，剥脱性皮膚炎，薬剤性過敏症症候群，血液障害，重篤な肝機能障害，急性腎障害，間質性腎炎，呼吸困難，間質性肺炎，PIE症候群，膵炎，精神神経障害，出血性腸炎，偽膜性大腸炎

616. 主として抗酸菌に作用するもの

6164. リファンピシン製剤

（リファンピシン）

▶リファンピシンカプセル150mg「サンド」

Rifampicin 150mg/cap　〔ニプロ〕

〔薬価〕16.90円/cap

【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属

【用】(内) ①1回450mgを1日1回毎日．感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい．朝食前空腹時．他の抗結核剤との併用が望ましい．②1回450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．1日600mgまで．③1回600mgを1か月に1～2回又は1回450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．他の抗ハンセン病剤と併用すること

【禁】胆道閉塞症又は重篤な肝機能障害．ルラシドン塩酸塩，タダラフィル（アドシルカ），マシテンタン，ペマフィブラート，チカグレロル，ロルラチニブ，ボリコナゾール，イサブコナゾニウム硫酸塩，ホスアンプレナビルカルシウム水和物，アタザナビル硫酸塩，リルピビリン塩酸塩，リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン，ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン塩酸塩，エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩，ダルナビル　エタノール付加物・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩，ド

ラビリン，カボテグラビル，カボテグラビルナトリウム，レナカパビルナトリウム，ソホスブビル，レジパスビル アセトン付加物・ソホスブビル，ソホスブビル・ベルパタスビル，グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル，テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩，ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩，アメナメビル，ニルマトレルビル・リトナビル，エンシトレルビル　フマル酸，アルテメテル・ルメファントリン又はプラジカンテルを投与中．本剤の成分に対し過敏症

【併用禁】ルラシドン塩酸塩（ラツーダ），タダラフィル（アドシルカ），マシテンタン（オプスミット），ペマフィブラート（パルモディア），チカグレロル（ブリリンタ），ロルラチニブ（ローブレナ），ボリコナゾール（ブイフェンド），イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ），HIV感染症治療薬〈ホスアンプレナビルカルシウム水和物（レクシヴァ），アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），リルピビリン塩酸塩（エジュラント），リルピビリン塩酸塩・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン（オデフシィ），ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン塩酸塩（ジャルカ），エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩（ゲンボイヤ），ダルナビル　エタノール付加物・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩（シムツーザ），ドラビリン（ピフェルトロ），カボテグラビル（ボカブリア），カボテグラビルナトリウム（ボカブリア），レナカパビルナトリウム（シュンレンカ），ソホスブビル（ソバルディ），レジパスビル　アセトン付加物・ソホスブビル（ハーボニー），ソホスブビル・ベルパタスビル（エプクルーサ），グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル（マヴィレット），テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩（ベムリディ），ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩（ビクタルビ），アメナメビル（アメナリーフ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド），エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ），アルテメテル・ルメファントリン（リアメット），プラジカンテル（ビルトリシド）

【重副】劇症肝炎等の重篤な肝機能障害，ショック，アナフィラキシー，腎不全，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，溶血性貧血，無顆粒球症，血小板減少，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，扁平苔癬型皮疹，天疱瘡様及び類天疱瘡様皮疹，紅皮症（剥脱性皮膚炎），間質性肺炎

617. 主としてカビに作用するもの

6173. アムホテリシンB製剤

（アムホテリシンB）

▶アムビゾーム点滴静注用50mg　毒

Ambisome 50mg/V　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕15,239.00円/瓶

【効】①真菌感染症：アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコッカス属，ムーコル属，アブシジア属，リゾ

プス属，リゾムーコル属，クラドスポリウム属，クラドヒアロホーラ属，ホンセカエア属，ヒアロホーラ属，エクソフィアラ属，コクシジオイデス属，ヒストプラズマ属及びブラストミセス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌髄膜炎，播種性真菌症．②真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症．③リーシュマニア症

【用】(注) ①2.5㎎/㎏を1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．1日総投与量は5㎎/㎏まで．クリプトコッカス髄膜炎では，1日総投与量は6㎎/㎏まで．②2.5㎎/㎏を1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．③免疫能の正常な患者：投与1～5日目の連日，14日目及び21日目にそれぞれ2.5㎎/㎏を1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．免疫不全状態の患者：投与1～5日目の連日，10日目，17日目，24日目，31日目及び38日目に4.0㎎/㎏を1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症，白血球輸注中

【併用禁】白血球輸注

【重副】ショック，アナフィラキシー，投与時関連反応，腎不全，中毒性ネフロパシー等の重篤な腎障害，肝不全，黄疸，高ビリルビン血症等の重篤な肝機能障害，低カリウム血症，横紋筋融解症，無顆粒球症，白血球減少，血小板減少，心停止，心不全，不整脈（心室頻拍，心室細動，心房細動等），敗血症，肺炎等の重篤な感染症，痙攣，意識障害等の中枢神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，肺水腫

……

(アムホテリシンB)

▶ファンギゾンシロップ 24mL 劇

Fungizone 100㎎/mL

〔チェプラファーム〕

〔薬価〕54.60円/mL

【効】消化管におけるカンジダ異常増殖

【用】(内) 小児：1回50～100㎎（本剤として0.5～1mL）を1日2～4回食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】Stevens-Johnson症候群，TEN

……

6179. その他の主としてカビに作用するもの

(ボリコナゾール)

▶ブイフェンド錠50㎎（院外） 劇

Vfend 50㎎/T 〔ファイザー〕

〔薬価〕300.30円/T

▶ブイフェンド錠200㎎（院外） 劇

Vfend 200㎎/T

〔薬価〕1,049.50円/T

【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，食道カンジダ症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

【用】(内) 成人体重40kg以上：初日は1回300㎎を1日2回，2日目以降は1回150㎎又は1回200㎎を1日2回食間．初日投与量の上限は1回400㎎1日2回，2日目以降投与量の上限は1回300㎎1日2回まで．成人体重40kg未満：初日は1回150㎎を1日2回，2日目以降は1回100㎎を1日2回食間．2日目以降の投与量を1回

150㎎1日2回まで増量可．小児（2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50kg未満）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1回9㎎/kgを1日2回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には1㎎/kgずつ増量し，忍容性が不十分の場合には1㎎/kgずつ減量する（最大投与量として350㎎を用いた場合は50㎎ずつ減量する）．1回350㎎1日2回を上限．小児（12歳以上で体重50kg以上）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1回200㎎を1日2回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には1回300㎎1日2回まで増量可

【警告】1.1　本剤による治療にあたっては，感染症の治療に十分な知識と経験を持つ医師又はその指導のもとで，重症又は難治性の真菌感染症患者を対象に行うこと．

1.2　重篤な肝障害があらわれることがあるので，投与にあたっては，観察を十分に行い，肝機能検査を定期的に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.3　羞明，霧視，視覚障害等の症状があらわれ，本剤投与中止後も症状が持続することがある．本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは，自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること．［8.5 参照］，［11.2 参照］

【禁】次を投与中：リファンピシン，リファブチン，エファビレンツ，リトナビル，ロピナビル・リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，カルバマゼピン，バルビタール，フェノバルビタール，ピモジド，キニジン，イバブラジン，麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン），トリアゾラム，チカグレロル，アスナプレビル，ロミタピド，ブロナンセリン，スボレキサント，リバーロキサバン，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），アナモレリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム，フィネレノン，エプレレノン，ボクロスポリン．本剤の成分に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】リファンピシン（リマクタン，アプテシン，リファジン），リファブチン（ミコブティン），エファビレンツ（ストックリン），リトナビル（ノービア），ロピナビル・リトナビル（カレトラ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッドパック），カルバマゼピン（テグレトール），長時間作用型バルビツール酸誘導体〈バルビタール，フェノバルビタール（フェノバール）〉，ピモジド（オーラップ），キニジン，イバブラジン（コララン），麦角アルカロイド〈エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン（パルタンM）〉，トリアゾラム（ハルシオン），チカグレロル（ブリリンタ），アスナプレビル（スンベプラ），ロミタピド（ジャクスタピッド），ブロナンセリン（ロナセン），スボレキ

サント（ベルソムラ），リバーロキサバン（イグザレルト），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタンメドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）（ベネクレクスタ），アナモレリン（エドルミズ），ルラシドン（ラツーダ），イサブコナゾニウム（クレセンバ），フィネレノン（ケレンディア），エプレレノン（セララ），ボクロスポリン（ルプキネス）

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，肝障害，心電図QT延長，心室頻拍，心室細動，不整脈，完全房室ブロック，心不全，腎障害，呼吸窮迫症候群，ギラン・バレー症候群，血液障害，偽膜性大腸炎，痙攣，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，意識障害，高カリウム血症

……

（ボリコナゾール）

▶ブイフェンド200㎎静注用 劇

Vfend 200㎎/V 〔ファイザー〕

〔薬価〕5,543.00円/瓶

【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

【用】（注）初日は1回6㎎/㎏を1日2回，2日目以降は1回3㎎/㎏又は1回4㎎/㎏を1日2回点滴静注．〈点滴静注溶液の調製法〉注射用水19㎖に溶解し，必要量の溶液を配合変化がないことが確認されている輸液に加えて希釈して用いる．小児（2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50㎏未満）：初日は1回9㎎/㎏を1日2回，2日目以降は1回8㎎/㎏を1日2回点滴静注．効果不十分の場合1㎎/㎏ずつ増量，忍容性が不十分の場合1㎎/㎏ずつ減量．小児（12歳以上で体重50㎏以上）：初日は1回6㎎/㎏を1日2回，2日目以降は1回4㎎/㎏を1日2回点滴静注

【警告】1.1 本剤による治療にあたっては，感染症の治療に十分な知識と経験を持つ医師又はその指導のもとで，重症又は難治性の真菌感染症患者を対象に行うこと．

1.2 重篤な肝障害があらわれることがあるので，投与にあたっては，観察を十分に行い，肝機能検査を定期的に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.3 羞明，霧視，視覚障害等の症状があらわれ，本剤投与中止後も症状が持続することがある．本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは，自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること．［8.5 参照］，［11.2 参照］

【禁】次を投与中：リファンピシン，リファブチン，エファビレンツ，リトナビル，ロピナビル・リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，カルバマゼピン，バルビタール，フェノバルビタール，ピモジド，キニジン，イバブラジン，麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピル

アンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン），トリアゾラム，チカグレロル，アスナプレビル，ロミタピド，ブロナンセリン，スボレキサント，リバーロキサバン，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），アナモレリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム，フィネレノン，エプレレノン，ボクロスポリン．本剤の成分に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】リファンピシン（リマクタン，アプテシン，リファジン），リファブチン（ミコブティン），エファビレンツ（ストックリン），リトナビル（ノービア），ロピナビル・リトナビル（カレトラ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッドパック），カルバマゼピン（テグレトール），長時間作用型バルビツール酸誘導体〈バルビタール，フェノバルビタール（フェノバール）〉，ピモジド（オーラップ），キニジン，イバブラジン（コララン），麦角アルカロイド〈エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン（パルタンM）〉，トリアゾラム（ハルシオン），チカグレロル（ブリリンタ），アスナプレビル（スンベプラ），ロミタピド（ジャクスタピッド），ブロナンセリン（ロナセン），スボレキサント（ベルソムラ），リバーロキサバン（イグザレルト），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタンメドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）（ベネクレクスタ），アナモレリン（エドルミズ），ルラシドン（ラツーダ），イサブコナゾニウム（クレセンバ），フィネレノン（ケレンディア），エプレレノン（セララ），ボクロスポリン（ルプキネス）

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，肝障害，心電図QT延長，心室頻拍，心室細動，不整脈，完全房室ブロック，心不全，腎障害，呼吸窮迫症候群，ギラン・バレー症候群，血液障害，偽膜性大腸炎，痙攣，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，意識障害，高カリウム血症

……

（ボリコナゾール）

▶ボリコナゾール錠50mg「DSEP」（後）　劇

Voriconazole 50mg/T

〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕138.80円/T

〔先発品〕ブイフェンド錠50mg

▶ボリコナゾール錠200mg「DSEP」（後）　劇

Voriconazole 200mg/T

〔薬価〕457.90円/T

〔先発品〕ブイフェンド錠200mg

【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，食道カンジダ症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，

肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

【用】(内) 成人体重40kg以上：初日は1回300mgを1日2回，2日目以降は1回150mg又は1回200mgを1日2回食間．初日投与量の上限は1回400mg1日2回，2日目以降投与量の上限は1回300mg1日2回まで．成人体重40kg未満：初日は1回150mgを1日2回，2日目以降は1回100mgを1日2回食間．2日目以降の投与量を1回150mg1日2回まで増量可．小児（2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50kg未満）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1回9mg/kgを1日2回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には1mg/kgずつ増量し，忍容性が不十分の場合には1mg/kgずつ減量する（最大投与量として350mgを用いた場合は50mgずつ減量する）．1回350mg1日2回を上限．小児（12歳以上で体重50kg以上）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1回200mgを1日2回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には1回300mg1日2回まで増量可

【警告】1.1 本剤による治療にあたっては，感染症の治療に十分な知識と経験を持つ医師又はその指導のもとで，重症又は難治性の真菌感染症患者を対象に行うこと．

1.2 重篤な肝障害があらわれることがあるので，投与にあたっては，観察を十分に行い，肝機能検査を定期的に行うこと．異常が認められた場合には投与を中止し，適切な処置を行うこと．［8.2 参照］，［11.1.3 参照］

1.3 羞明，霧視，視覚障害等の症状があらわれ，本剤投与中止後も症状が持続することがある．本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは，自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること．［8.5 参照］，［11.2 参照］

【禁】次を投与中：リファンピシン，リファブチン，エファビレンツ，リトナビル，ロピナビル・リトナビル，ニルマトレルビル・リトナビル，カルバマゼピン，バルビタール，フェノバルビタール，ピモジド，キニジン，イバブラジン，麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン），トリアゾラム，チカグレロル，アスナプレビル，ロミタピド，ブロナンセリン，スボレキサント，リバーロキサバン，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），アナモレリン，ルラシドン，イサブコナゾニウム，フィネレノン，エプレレノン，ボクロスポリン．本剤の成分に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】リファンピシン（リマクタン，アプテシン，リファジン），リファブチン（ミコブティン），エファビレンツ（ストックリン），リトナビル（ノービア），ロピナビル・リトナビル（カレトラ），ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッドパック），カルバマゼピン（テグレトール），長時間作用型バルビツール酸誘導体〈バルビタール，フェノバルビ

タール（フェノバール）〉，ピモジド（オーラップ），キニジン，イバブラジン（コララン），麦角アルカロイド〈エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン（パルタンM）〉，トリアゾラム（ハルシオン），チカグレロル（ブリリンタ），アスナプレビル（スンベプラ），ロミタピド（ジャクスタピッド），ブロナンセリン（ロナセン），スボレキサント（ベルソムラ），リバーロキサバン（イグザレルト），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタンメドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）（ベネクレクスタ），アナモレリン（エドルミズ），ルラシドン（ラツーダ），イサブコナゾニウム（クレセンバ），フィネレノン（ケレンディア），エプレレノン（セララ），ボクロスポリン（ルプキネス）

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，肝障害，心電図QT延長，心室頻拍，心室細動，不整脈，完全房室ブロック，心不全，腎障害，呼吸窮迫症候群，ギラン・バレー症候群，血液障害，偽膜性大腸炎，痙攣，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，意識障害，高カリウム血症

……

（ミカファンギンナトリウム）

▶ミカファンギンNa点滴静注用50mg「ニプロ」後　劇

Micafungin Na 50mg/V　〔ニプロ〕

〔薬価〕1,535.00円/瓶

〔先発品〕ファンガード点滴用50mg

【効】①アスペルギルス属及びカンジダ属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症．②造血幹細胞移植患者におけるアスペルギルス症及びカンジダ症の予防

【用】（注）①アスペルギルス症：50～150mgを1日1回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1日300mgまで．小児：1～3mg/kgを1日1回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1日6mg/kgまで．カンジダ症：50mgを1日1回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1日300mgまで．小児：1mg/kgを1日1回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1日6mg/kgまで．②50mgを1日1回点滴静注．小児：1mg/kgを1日1回点滴静注．

点滴静注に際しては，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は補液に溶解．溶解にあたっては，注射用水を使用しないこと．（溶液が等張とならないため．）成人：75mg以下では30分以上，75mgを超えて投与する場合は1時間以上かけて．小児：1時間以上かけて

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】血液障害，ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑

……

619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む．）

6199. 他に分類されない抗生物質製剤

（リファキシミン）

▶リフキシマ錠200mg

Rifxima 200mg/T　〔武田〕

〔**薬価**〕235.10円/T
【効】肝性脳症における高アンモニア血症の改善
【用】(内) 1回400㎎を1日3回食後
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】偽膜性大腸炎（クロストリジウム・ディフィシル関連下痢症）
……

62. 化学療法剤
621. サルファ剤
6219. その他のサルファ剤

（サラゾスルファピリジン）

▶アザルフィジンEN錠250mg

Azulfidine EN 250mg/T　〔参天〕

〔薬価〕17.10円/T

【効】関節リウマチ

【用】(内) 消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1日投与量1gを朝食及び夕食後の2回に分割

【禁】サルファ剤又はサリチル酸製剤に対し過敏症，低出生体重児又は新生児

【重副】再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，貧血〈溶血性貧血，巨赤芽球性貧血（葉酸欠乏）等〉，DIC，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症型薬疹，過敏症症候群，伝染性単核球症様症状，間質性肺炎，薬剤性肺炎，PIE症候群，線維性肺胞炎，急性腎障害，ネフローゼ症候群，間質性腎炎，消化性潰瘍（出血，穿孔を伴うことがある），S状結腸穿孔，脳症，無菌性髄膜（脳）炎，心膜炎，胸膜炎，SLE様症状，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

……

（サラゾスルファピリジン）

▶サラゾピリン錠500mg

Salazopyrin 500mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕7.60円/T

【効】潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，非特異性大腸炎

【用】(内) 1日2～4gを4～6回に分割．初回毎日8gを用いても差しつかえない．この場合3週間を過ぎれば次第に減量し，1日1.5～2gを用いる．ステロイド療法を長期間継続した症例については，サラゾピリン2gを併用しながら，徐々にステロイドを減量することが必要

【禁】サルファ剤又はサリチル酸製剤に対し過敏症，低出生体重児又は新生児

【重副】再生不良性貧血，汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，貧血〈溶血性貧血，巨赤芽球性貧血（葉酸欠乏）等〉，DIC，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症型薬疹，過敏症症候群，伝染性単核球症様症状，間質性肺炎，薬剤性肺炎，PIE症候群，線維性肺胞炎，急性腎障害，ネフローゼ症候群，間質性腎炎，消化性潰瘍（出血，穿孔を伴うことがある），S状結腸穿孔，脳症，無菌性髄膜（脳）炎，心膜炎，胸膜炎，SLE様症状，劇症肝炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，ショック，アナフィラキシー

……

622. 抗結核剤
6222. イソニアジド系製剤

（イソニアジド）

▶イスコチン原末（院外）

Iscotin 末　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕12.50円/g

▶イスコチン錠100mg

Iscotin 100mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕10.10円/T

【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌

【用】(内) 1日量200～500mg（4～10mg/kg）を1～3回に分割し，毎日又は週2日．1日量1gまで，13歳未満は20mg/kgまで増量可．他の抗結核薬と併用することが望ましい

【禁】重篤な肝障害

【重副】劇症肝炎等の重篤な肝障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅

皮症（剥脱性皮膚炎），薬剤性過敏症症候群，SLE様症状，間質性肺炎，腎不全，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，無顆粒球症，血小板減少，痙攣，視神経炎，視神経萎縮，末梢神経炎

……

6223. ピラジナミド製剤

（ピラジナミド）

▶ピラマイド原末

Pyramide 末　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕23.00円/g

【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌

【用】（内）1日量1.5～2.0gを1～3回に分割．他の抗結核薬と併用

【禁】肝障害

【重副】重篤な肝障害，間質性腎炎

……

6225. エタンブトール製剤

（エタンブトール塩酸塩）

▶エサンブトール錠250mg　劇

Esanbutol 250mg/T　〔サンド〕

〔薬価〕20.00円/T

【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属

【用】（内）①1日量0.75～1gを1～2回に分割．他の抗結核薬と併用することが望ましい．②0.5～0.75gを1日1回．1日量として1gまで

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】視力障害，重篤な肝障害，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，好酸球性肺炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，紅皮症（剥脱性皮膚炎），血小板減少

……

624. 合成抗菌剤

6241. ピリドンカルボン酸系製剤

（塩酸シプロフロキサシン）

▶シプロキサン錠200mg

Ciproxan 200mg/T　〔バイエル〕

〔薬価〕28.90円/T

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，胆嚢炎，胆管炎，感染性腸炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．②炭疽．〈適応菌種〉シプロフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，炭疽菌，大腸菌，赤痢菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，レジオネラ属，ペプトストレプトコッカス属

【用】（内）①1回100～200mgを1日2～3回．②1回400mgを1日2回

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，ケトプロフェン（注射剤，坐剤）投与中，チザニジン塩酸塩投与中，ロミタピドメシル酸塩を投与中，〈炭疽以外〉妊婦又は妊娠している可能性，小児等

【併用禁】ケトプロフェン（注射剤，坐剤）（カピステン等），チザニジン塩酸

塩（テルネリン），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）
【重副】ショック，アナフィラキシー，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，骨髄抑制，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，急性腎障害，間質性腎炎，痙攣，アキレス腱炎，腱断裂等の腱障害，錯乱，抑うつ等の精神症状，重症筋無力症の悪化，血管炎，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），大動脈瘤，大動脈解離

（シタフロキサシン水和物）

▶グレースビット錠50mg（試用）
Gracevit 50mg/T　〔第一三共〕
〔薬価〕85.20円/T
【効】①咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎．③子宮頸管炎．④中耳炎，副鼻腔炎．⑤歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，緑膿菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）
【用】(内) 1回50mgを1日2回又は1回100mgを1日1回．1回100mgを1日2回まで
【禁】本剤の成分又は他のキノロン系抗菌薬に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，小児等
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性腎障害，肝機能障害，血小板減少，偽膜性大腸炎，低血糖，錯乱，せん妄，幻覚等の精神症状，大動脈瘤，大動脈解離，アキレス腱炎，腱断裂等の腱障害，TEN，痙攣，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），黄疸，間質性肺炎，横紋筋融解症，無顆粒球症，汎血球減少症，溶血性貧血

（シプロフロキサシン）

▶シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」㊒
Ciprofloxacin 400mg200mL/袋　〔ニプロ〕
〔薬価〕1,199.00円/袋
〔先発品〕シプロキサン注400mg
【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，炭疽．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，腸球菌属，炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，レジオネラ属．小児：①一般感染症：複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，炭疽．〈適応菌種〉本剤に感性の炭疽菌，大腸菌，緑膿菌．②嚢胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善
【用】(注) 1回400mgを1日2回，1時間かけて点滴静注．1日3回に増量できる．小児：①複雑性膀胱炎，腎盂腎炎：1

回6～10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静注．成人における1回量400mgを超えない．炭疽：1回10mg/kgを1日2回，1時間かけて点滴静注．成人における1回量400mgを超えない．②1回10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静注．成人における1回量400mgを超えない

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ケトプロフェン（皮膚外用剤を除く）・チザニジン塩酸塩を投与中，ロミタピドメシル酸塩を投与中，妊婦又は妊娠している可能性（ただし，炭疽に限り，治療上の有益性を考慮して投与すること．），小児等（但し，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，嚢胞性線維症，炭疽の患児を除く）

【併用禁】ケトプロフェン（皮膚外用剤を除く）（カピステン等），チザニジン塩酸塩（テルネリン等），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）

【重副】ショック，アナフィラキシー，大腸炎，横紋筋融解症，間質性肺炎，低血糖，痙攣，骨髄抑制，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，急性汎発性発疹性膿疱症，急性腎障害，間質性腎炎，アキレス腱炎・腱断裂等の腱障害，錯乱・抑うつ等の精神症状，重症筋無力症の悪化，血管炎，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），大動脈瘤，大動脈解離

……

（トスフロキサシントシル酸塩水和物）

▶オゼックス細粒小児用15%（院外）

Ozex 150mg（トスフロキサシンとして102mg）/g　〔大正富山〕

〔薬価〕306.10円/g

【効】肺炎，コレラ，中耳炎，炭疽．〈適応菌種〉トスフロキサシンに感性の肺炎球菌（ペニシリン耐性肺炎球菌を含む），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，コレラ菌，インフルエンザ菌（β-ラクタム耐性インフルエンザ菌を含む），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】（内）小児：1回6mg/kg（トスフロキサシンとして4.1mg/kg）を1日2回．1回180mg，1日360mg（トスフロキサシンとして1回122.4mg，1日244.8mg）まで

【禁】〈効能共通〉本剤の成分に対し過敏症，〈肺炎，中耳炎〉妊婦又は妊娠している可能性

【重副】ショック，アナフィラキシー（呼吸困難，浮腫，発赤等），TEN，Stevens-Johnson症候群，痙攣，意識障害（意識喪失等），急性腎障害，間質性腎炎，腎性尿崩症，肝機能障害，黄疸，無顆粒球症，血小板減少，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，横紋筋融解症，低血糖，大動脈瘤，大動脈解離，末梢神経障害，アキレス腱炎，腱断裂等の腱障害，精神症状，重症筋無力症の悪化

……

（メシル酸ガレノキサシン水和物）

▶ジェニナック錠200mg（院外）

Geninax 200mg/T　〔大正製薬〕

〔薬価〕139.40円/T

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎．肺炎球菌には

多剤耐性肺炎球菌を含む．〈適応菌種〉ガレノキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌（ペニシリン耐性肺炎球菌を含む），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】(内) 1回400mgを1日1回

【禁】本剤の成分又は他のキノロン系抗菌剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，小児等

【重副】ショック，アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，TEN，多形紅斑，徐脈，洞停止，房室ブロック，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），心室細動，劇症肝炎，肝機能障害，低血糖，高血糖，偽膜性大腸炎（クロストリジウム性大腸炎），汎血球減少症，無顆粒球症，血小板減少，横紋筋融解症，幻覚，せん妄等の精神症状，痙攣，間質性肺炎，好酸球性肺炎，重症筋無力症の悪化，急性腎障害，間質性腎炎，大動脈瘤，大動脈解離，末梢神経障害，アキレス腱炎，腱断裂等の腱障害，血管炎

……

（モキシフロキサシン塩酸塩）

▶アベロックス錠400mg (劇)

Avelox 400mg/T 〔バイエル〕

〔薬価〕219.70円/T

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④副鼻腔炎．〈適応菌種〉モキシフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，アクネ菌，肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】(内) 1回400mgを1日1回

【禁】本剤の成分又は他のキノロン系抗菌剤に対し過敏症，重度の肝障害，QT延長（先天性QT延長症候群等），低カリウム血症，クラス1A（キニジン，プロカインアミド，ジソピラミド，シベンゾリン，ピルメノール）又はクラス3（アミオダロン，ソタロール等）の抗不整脈薬投与中，妊婦又は妊娠している可能性，小児等

【併用禁】クラスIA抗不整脈薬〈キニジン，プロカインアミド（アミサリン），ジソピラミド（リスモダン），シベンゾリン（シベノール），ピルメノール（ピメノール）〉，クラスIII抗不整脈薬〈アミオダロン（アンカロン），ソタロール（ソタコール）等〉

【重副】ショック，アナフィラキシー（血管浮腫等），心室性頻拍（Torsades de pointesを含む），QT延長，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，アキレス腱炎，腱断裂，痙攣，錯乱，幻覚等の精神症状，失神，意識消失，TEN，Stevens-Johnson症候群，劇症肝炎，肝炎（主に胆汁うっ滞性），黄疸，肝機能障害，低血糖，重症筋無力症の悪化，横紋筋融解症，大動脈瘤，大動脈解離，間質性肺炎，急性腎障害，過敏性血管炎

……

（ラスクフロキサシン塩酸塩）

▶ラスビック錠75mg（試用）

Lasvic 75mg/T　〔杏林〕

〔薬価〕277.90円/T

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，プレボテラ属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】(内) 1回75mgを1日1回

【禁】本剤の成分又は他のキノロン系抗菌剤に対し過敏症の既往歴，妊婦又は妊娠している可能性，小児等

【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少症，間質性肺炎，QT延長，心室頻拍（Torsades de pointesを含む），低血糖，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，アキレス腱炎，腱断裂等の腱障害，肝機能障害，横紋筋融解症，痙攣，錯乱，せん妄等の精神症状，重症筋無力症の悪化，大動脈瘤，大動脈解離

……

（レボフロキサシン水和物）

▶クラビット錠500mg（院外）

Cravit 500mg/T　〔第一三共〕

〔薬価〕115.20円/T

▶レボフロキサシン錠500mg「DSEP」後

Levofloxacin 500mg/T　〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕63.10円/T

〔先発品〕クラビット錠500mg

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，胆嚢炎，胆管炎，感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，コレラ，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，肺結核及びその他の結核症，Q熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，結核菌，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペスト菌，コレラ菌，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，レジオネラ属，ブルセラ属，野兎病菌，カンピロバクター属，ペプトストレプトコッカス属，アクネ菌，Q熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ），トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）

【用】(内) 1回500mg1日1回．肺結核及

びその他の結核症は，原則として他の抗結核薬と併用．腸チフス，パラチフス：1回500mg1日1回，14日間
【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はオフロキサシンに対し過敏症．〈炭疽等の重篤な疾患以外〉妊婦又は妊娠している可能性，小児等
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，痙攣，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），急性腎障害，間質性腎炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，間質性肺炎，好酸球性肺炎，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，横紋筋融解症，低血糖，アキレス腱炎・腱断裂等の腱障害，錯乱，せん妄，抑うつ等の精神症状，過敏性血管炎，重症筋無力症の悪化，大動脈瘤，大動脈解離，末梢神経障害

……

（レボフロキサシン水和物）

▶レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」
後

Levofloxacin 500mg100mL/袋
〔第一三共エスファ〕

〔薬価〕1,044.00円/キット
〔先発品〕クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL
【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，腸チフス，パラチフス，子宮内感染，子宮付属器炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，Q熱，〈適応菌種〉レボフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，大腸菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペスト菌，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，レジオネラ属，ブルセラ属，野兎病菌，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，Q熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ），トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）
【用】(注) 1回500mgを1日1回，約60分間かけて点滴静注
【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はオフロキサシンに対し過敏症．〈炭疽等の重篤な疾患以外〉妊婦又は妊娠している可能性，小児等
【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，痙攣，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む），急性腎障害，間質性腎炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，汎血球減少症，無顆粒球症，溶血性貧血，血小板減少，間質性肺炎，好酸球性肺炎，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，横紋筋融解症，低血糖，アキレス腱炎・腱断裂等の腱障害，錯乱，せん妄，抑うつ等の精神症状，過敏性血管炎，重症筋無力症の悪化，大動脈瘤，大動脈解離，末梢神経障害

……

6249. その他の合成抗菌剤

（リネゾリド）

▶ザイボックス注射液600mg

Zyvox 600mg300mL/本 〔ファイザー〕

〔薬価〕9,484.00円/袋

【効】①敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）．②各種感染症．〈適応菌種〉本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム

【用】(注) 成人及び12歳以上の小児：1日1200mgを2回に分割し，1回600mgを12時間ごとに，それぞれ30分～2時間かけて点滴静注．12歳未満の小児：1回10mg/kgを8時間ごとに，それぞれ30分～2時間かけて点滴静注．1回600mgまで

【警告】本剤の耐性菌の発現を防ぐため，「5. 効能又は効果に関連する注意」，「8. 重要な基本的注意」の項を熟読の上，適正使用に努めること

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】骨髄抑制，代謝性アシドーシス，視神経症，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，腎不全，低ナトリウム血症，偽膜性大腸炎，肝機能障害，横紋筋融解症

……

625. 抗ウイルス剤

（アシクロビル）

▶アシクロビル点滴静注用250mg「サワイ」

Aciclovir 250mg/V 〔沢井〕

〔薬価〕368.00円/瓶

【効】①単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する次記感染症：免疫機能の低下した患者（悪性腫瘍・自己免疫疾患など）に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹，脳炎・髄膜炎．②新生児単純ヘルペスウイルス感染症

【用】(注) ①1回5mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，7日間点滴静注．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長もしくは増量可．1回10mg/kgまで．小児：1回5mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，7日間点滴静注．1回20mg/kgまで．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長も可．②新生児：1回10mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，10日間点滴静注．投与期間の延長もしくは増量可．1回20mg/kgまで．

〈注射液の調製法〉1バイアル（アシクロビル250mgを含有）を注射用水又は生理食塩液10mLに溶解し，投与量に相当する量を1バイアル当たり100mL以上の補液で希釈する（用時調製）

【禁】本剤の成分あるいはバラシクロビル塩酸塩に対し過敏症

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー（呼吸困難，血管浮腫等），汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，DIC，血小板減少性紫斑病，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，精神神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，呼吸抑制，無呼吸，間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，急性膵炎

……

（アシクロビル）

▶ゾビラックス錠200（院外）

Zovirax 200mg/T 〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕15.60円/T
【効】〔成人〕①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹
〔小児〕①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④性器ヘルペスの再発抑制，体重40kg以上に限り投与
【用】(内)〔成人〕①1回200㎎を1日5回．②1回200㎎を1日5回．造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで．③1回800㎎を1日5回
〔小児〕①1回20㎎/kgを1日4回．1回200㎎まで．②1回20㎎/kgを1日4回．造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで．1回200㎎まで．③1回20㎎/kgを1日4回．1回800㎎まで．④1回20㎎/kgを1日4回．1回200㎎まで
【禁】本剤の成分あるいはバラシクロビル塩酸塩に対し過敏症
【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，播種性血管内凝固症候群（DIC），血小板減少性紫斑病，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，精神神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，呼吸抑制，無呼吸，間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，急性膵炎

（アメナメビル）

▶アメナリーフ錠200㎎

Amenalief 200㎎/T　〔マルホ〕
〔薬価〕1,148.70円/T
【効】①帯状疱疹．②再発性の単純疱疹
【用】(内) ①1回400㎎を1日1回食後．②1200㎎を食後に単回
【禁】本剤の成分に対し過敏症，リファンピシンを投与中
【併禁】リファンピシン（リファジン）
【重副】多形紅斑

（エンテカビル水和物）

▶バラクルード錠0.5㎎ 劇

Baraclude 0.5㎎/T　〔ブリストル・マイヤーズ〕
〔薬価〕380.70円/T
【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制
【用】(内) 空腹時（食後2時間以上かつ次の食事の2時間以上前）に0.5㎎を1日1回．ラミブジン不応（ラミブジン投与中にB型肝炎ウイルス血症が認められる又はラミブジン耐性変異ウイルスを有するなど）患者には1㎎を1日1回

【警告】本剤を含むB型肝炎に対する治療を終了した患者で，肝炎の急性増悪が報告されている．
そのため，B型肝炎に対する治療を終了する場合には，投与終了後少なくとも数ヵ月間は患者の臨床症状と臨床検査値の観察を十分に行うこと．経過に応じて，B型肝炎に対する再治療が必要となることもある

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，投与終了後の肝炎の悪化，アナフィラキシー，乳酸アシドーシス，脂肪沈着による重度の肝腫大（脂肪肝）

（オセルタミビルリン酸塩）

▶オセルタミビルカプセル75㎎「サワイ」 後

Oseltamivir 75㎎/cap　〔沢井〕

〔薬価〕111.60円/cap
〔先発品〕タミフルカプセル75
【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症及びその予防
【用】(内) ①治療に用いる場合：成人及び体重37.5kg以上の小児には1回75mgを1日2回，5日間．②予防に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日1回，7～10日間．(2) 体重37.5kg以上の小児：1回75mgを1日1回，10日間

【警告】1.1 本剤の使用にあたっては，本剤の必要性を慎重に検討すること．[5.1 参照]，[5.2 参照]，[5.3 参照]，[5.4 参照]
1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性腎障害，白血球減少，血小板減少，精神・神経症状，異常行動，出血性大腸炎，虚血性大腸炎

……

(オセルタミビルリン酸塩)

▶タミフルドライシロップ3%

Tamiflu 30mg/g 〔中外〕
〔薬価〕120.30円/g
【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症及びその予防
【用】(内) ①治療に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日2回，5日間，用時懸濁して．(2) 幼小児：1回2mg/kg（ドライシロップ剤として66.7mg/kg）を1日2回，5日間，用時懸濁して，1回75mgまで．新生児，乳児：1回3mg/kg（ドライシロップ剤として100mg/kg）を1日2回，5日間，用時懸濁して，1回75mgまで．②予防に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日1回，7～10日間，用時懸濁して．(2) 幼小児：1回2mg/kg（ドライシロップ剤として66.7mg/kg）を1日1回，10日間，用時懸濁して．1回75mgまで

【警告】1.1 本剤の使用にあたっては，本剤の必要性を慎重に検討すること．[5.1 参照]，[5.2 参照]，[5.3 参照]，[5.4 参照]
1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，肺炎，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，Stevens-Johnson症候群，TEN，急性腎障害，白血球減少，血小板減少，精神・神経症状，異常行動，出血性大腸炎，虚血性大腸炎

……

(ガンシクロビル)

▶デノシン点滴静注用500mg 毒

Denosine 500mg/瓶 〔田辺三菱〕
〔薬価〕10,090.00円/瓶
【効】次記におけるサイトメガロウイルス感染症：①後天性免疫不全症候群．②臓器移植（造血幹細胞移植も含む）．③悪性腫瘍
【用】(注) 初期治療は，1回5mg/kgを1日2回，12時間毎に1時間以上かけて点滴静注．維持治療は，後天性免疫不全症候群の患者又は免疫抑制剤投与中の患者で，再発の可能性が高い場合は必要に応じ維持治療に移行することとし，1日6mg/kgを週に5日又は1日5mg

を週に7日，1時間以上かけて点滴静注．維持治療中又は投与終了後，サイトメガロウイルス感染症の再発が認められる患者においては再投与として初期治療の用法・用量にて投与可．腎機能障害のある患者に対しては，腎機能障害の程度に応じて減量．

〈注射液の調製法〉1バイアル（ガンシクロビル500㎎を含有）を注射用水10mLに溶解し，投与量に相当する量を1バイアル当たり100mLの補液で希釈．希釈後の補液のガンシクロビル濃度は10㎎/mLを超えない

【警告】1.1　本剤の投与により，重篤な白血球減少，好中球減少，貧血，血小板減少，汎血球減少，再生不良性貧血及び骨髄抑制があらわれるので，頻回に血液学的検査を行うなど，患者の状態を十分に観察し，慎重に投与すること．［7.3 参照］，［8.2 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2　動物実験において一時的又は不可逆的な精子形成機能障害を起こすこと及び妊孕性低下が報告されていること，また，ヒトにおいて精子形成機能障害を起こすおそれがあることを患者に説明し慎重に投与すること．［9.4 参照］，［15.2.3 参照］

1.3　動物実験において，催奇形性，遺伝毒性及び発がん性のあることが報告されていることを患者に説明し慎重に投与すること．［9.4 参照］，［9.5 参照］，［9.6 参照］，［15.2.1 参照］，［15.2.2 参照］

【禁】好中球数500/㎣未満又は血小板数25000/㎣未満等，著しい骨髄抑制が認められる，ガンシクロビル，バルガンシクロビル又は本剤の成分，ガンシクロビル，バルガンシクロビルと化学構造が類似する化合物（アシクロビル，バラシクロビル等）に対する過敏症，マリバビル投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】マリバビル（リブテンシティ）

【重副】骨髄抑制，汎血球減少，再生不良性貧血，白血球減少，好中球減少，貧血，血小板減少，血小板減少に伴う重篤な出血（消化管出血を含む），腎不全，膵炎，深在性血栓性静脈炎，痙攣，精神病性障害，幻覚，錯乱，激越，昏睡，敗血症等の骨髄障害及び免疫系障害に関連する感染症

……

（ザナミビル水和物）

▶リレンザ

Relenza 5mg/ブリスター

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕113.60円/ブリスター

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防

【用】（外）①治療に用いる場合：成人及び小児には，1回10㎎（5㎎ブリスターを2ブリスター）を1日2回，5日間，専用の吸入器を用いて吸入．②予防に用いる場合：成人及び小児には，1回10㎎（5㎎ブリスターを2ブリスター）を1日1回，10日間，専用の吸入器を用いて吸入

【警告】1.1　本剤を治療に用いる場合は，本剤の必要性を慎重に検討すること．

1.2　インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対して過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，

気管支攣縮，呼吸困難，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，異常行動

……

62

（ソトロビマブ（遺伝子組換え））

▶ゼビュディ点滴静注液500mg 生

Xevudy for intravenous injection 500mg/瓶〔グラクソ・スミスクライン〕

1バイアル（8mL）中
ソトロビマブ（遺伝子組換え）500mg

【効】SARS-CoV-2による感染症

【用】（注）成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，500mgを単回点滴静注

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】重篤な過敏症，infusion reaction

……

（テノホビルジソプロキシルフマル酸塩）

▶テノゼット錠300mg（院外） 劇

Tenozet 300mg/T 〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕509.40円/T

【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制

【用】（内）1回300mgを1日1回

【警告】本剤を含むB型肝炎に対する治療を終了した患者で，肝炎の重度の急性増悪が報告されている．
そのため，B型肝炎に対する治療を終了する場合には，投与終了後少なくとも数ヵ月間は患者の臨床症状と臨床検査値の観察を十分に行うこと．経過に応じて，B型肝炎に対する再治療が必要となることもある

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】腎不全等の重度の腎機能障害，乳酸アシドーシス及び脂肪沈着による重度の肝腫大（脂肪肝），膵炎

……

（テノホビルアラフェナミドフマル酸塩）

▶ベムリディ錠25mg 劇

Vemlidy 25mg/T 〔ギリアド・サイエンシズ〕

〔薬価〕903.50円/T

【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制

【用】（内）1回25mgを1日1回

【警告】B型肝炎に対する治療を終了した患者で，肝炎の重度の急性増悪が報告されている．そのため，B型肝炎に対する治療を終了する場合には，投与終了後少なくとも数ヵ月間は患者の臨床症状と臨床検査値の観察を十分に行うこと．経過に応じて，B型肝炎に対する再治療が必要となることもある

【禁】本剤の成分に対し過敏症．次の薬剤を投与中の患者：リファンピシン，セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品（「相互作用」の項参照）

【併用禁】リファンピシン（リファジン），セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品

【重副】腎不全等の重度の腎機能障害，乳酸アシドーシス及び脂肪沈着による重度の肝腫大（脂肪肝）

……

（ニルセビマブ（遺伝子組換え））

▶ベイフォータス筋注50mgシリンジ（試用） 生

Beyfortus 50mg0.5mL/筒 〔サノフィ〕

〔薬価〕459,147.00円/筒

▶ベイフォータス筋注100mgシリンジ（試用） 生

Beyfortus 100mg1mL/筒

〔薬価〕906,302.00円/筒

【効】①生後初回又は2回目のRSウイルス（Respiratory Syncytial Virus）感染流行期の重篤なRSウイルス感染症のリスクを有する新生児，乳児及び幼児における，RSウイルス感染による下気道疾患の発症抑制．②生後初回のRSウイルス感染流行期の①以外のすべての新生児及び乳児におけるRSウイルス感染による下気道疾患の予防

【用】（注）生後初回のRSウイルス感染流行期には，体重5kg未満の新生児及び乳児は50mg，体重5kg以上の新生児及び乳児は100mgを1回，筋注．生後2回目のRSウイルス感染流行期には，200mgを1回，筋注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な過敏症反応，血小板減少

……

（バラシクロビル塩酸塩）

▶バルトレックス錠500（院外）

Valtrex 500mg/T

〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕145.40円/T

【効】①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④水痘．⑤性器ヘルペスの再発抑制

【用】（内）成人又は体重40kg以上の小児：①1回500mgを1日2回．②1回500mgを1日2回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで．③④1回1000mgを1日3回．⑤1回500mgを1日1回．HIV感染症の患者（CD4リンパ球数100/㎣以上）には1回500mgを1日2回

【禁】本剤の成分あるいはアシクロビルに対し過敏症

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，DIC，血小板減少性紫斑病，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，精神神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，呼吸抑制，無呼吸，間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，急性膵炎

……

（バラシクロビル塩酸塩）

▶バラシクロビル顆粒50%「SPKK」後

Valaciclovir 500mg/g 〔サンド〕

〔薬価〕82.70円/g

〔先発品〕バルトレックス顆粒50%

▶バラシクロビル錠500mg「SPKK」後

Valaciclovir 500mg/T

〔薬価〕67.50円/T

〔先発品〕バルトレックス錠500

【効】①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④水痘．⑤性器ヘルペスの再発抑制

【用】（内）成人又は体重40kg以上の小児：①1回500mgを1日2回．②1回500mgを1日2回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで．③④1回1000mgを1日3回．⑤1回500mgを1日1回．HIV感染症の患者（CD4リンパ球数100/㎣以上）には1回500mgを1日2回

【禁】本剤の成分あるいはアシクロビルに対し過敏症

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー（呼吸困難，血管浮腫

等），汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，DIC，血小板減少性紫斑病，急性腎障害，尿細管間質性腎炎，精神神経症状，TEN，Stevens-Johnson症候群，呼吸抑制，無呼吸，間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，急性膵炎

（パリビズマブ（遺伝子組換え））

▶シナジス筋注液50mg 生

Synagis 50mg0.5mL/V

〔アストラゼネカ〕

〔薬価〕50,348.00円/瓶

▶シナジス筋注液100mg 生

Synagis 100mg1mL/V

〔薬価〕99,284.00円/瓶

【効】次記の新生児，乳児及び幼児におけるRSウイルス（Respiratory Syncytial Virus）感染による重篤な下気道疾患の発症抑制．RSウイルス感染流行初期において，①在胎期間28週以下の早産で，12か月齢以下の新生児及び乳児．②在胎期間29週～35週の早産で，6か月齢以下の新生児及び乳児．③過去6か月以内に気管支肺異形成症（BPD）の治療を受けた24か月齢以下の新生児，乳児及び幼児．④24か月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患（CHD）の新生児，乳児及び幼児．⑤24か月齢以下の免疫不全を伴う新生児，乳児および幼児．⑥24か月齢以下のダウン症候群の新生児，乳児および幼児．⑦24か月齢以下の肺低形成を伴う新生児，乳児および幼児．⑧24か月齢以下の気道狭窄を伴う新生児，乳児および幼児．⑨ 24か月齢以下の先天性食道閉鎖症の新生児，乳児および幼児．⑩24か月齢以下の先天代謝異常症の新生児，乳児および幼児．⑪24か月齢以下の神経筋疾患の新生児，乳児および幼児

【用】(注) 15mg/kgをRSウイルス流行期を通して月1回筋注．注射量が1mLを超える場合分割して投与

【禁】本剤の成分に対して過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少

（バロキサビルマルボキシル）

▶ゾフルーザ錠20mg

Xofluza 20mg/T 〔塩野義〕

〔薬価〕2,438.80円/T

【効】①A型又はB型インフルエンザウイルス感染症．②A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の予防

【用】(内) ①成人及び12歳以上の小児には，20mg錠2錠又は顆粒4包を単回投与．ただし，体重80kg以上の患者には20mg錠4錠又は顆粒8包を単回投与．12歳未満の小児には，次記の用量を単回投与．40kg以上：20mg錠2錠又は顆粒4包，20kg以上40kg未満：20mg錠1錠又は顆粒2包，10kg以上20kg未満：10mg錠1錠．②成人及び12歳以上の小児には，20mg錠2錠又は顆粒4包を単回投与．ただし，体重80kg以上の患者には20mg錠4錠又は顆粒8包を単回投与．12歳未満の小児には，次記の用量を単回投与．40kg以上：20mg錠2錠又は顆粒4包，20kg以上40kg未満：20mg錠1錠又は顆粒2包

【警告】1.1 本剤の投与にあたっては，本剤の必要性を慎重に検討すること．[5.1 参照]，[5.3 参照]，[5.4 参照]

1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，異常行動，虚血性大腸炎，出血

（ビダラビン）

▶ビダラビン軟膏3%「SW」㊦
Vidarabine 3%5g/本　〔沢井〕
〔薬価〕74.10円/g
〔先発品〕アラセナ－A軟膏3%
【効】帯状疱疹，単純疱疹
【用】（外）適量を1日1～4回，塗布又は貼布
【禁】本剤の成分に対して過敏症

（ファムシクロビル）

▶ファムビル錠250mg（院外）
Famvir 250mg/T　〔マルホ〕
〔薬価〕221.20円/T
【効】①単純疱疹．②帯状疱疹
【用】（内）①1回250mgを1日3回．再発性の場合は，1回1000mgを2回経口投与することもできる．②1回500mgを1日3回
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】精神神経症状，重篤な皮膚障害，急性腎障害，横紋筋融解症，ショック，アナフィラキシー，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，血小板減少性紫斑病，呼吸抑制，間質性肺炎，肝炎，肝機能障害，黄疸，急性膵炎

（ペラミビル水和物）

▶ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg
Rapiacta 300mg/袋　〔塩野義〕
〔薬価〕6,197.00円/袋
【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症
【用】（注）300mgを15分以上かけて単回点滴静注．合併症等により重症化するおそれのある患者には，1日1回600mgを15分以上かけて単回点滴静注，症状に応じて連日反復投与可．適宜減量．小児：1日1回10mg/kgを15分以上かけて単回点滴静注．症状に応じて連日反復投与可．1回量として600mgまで

【警告】1.1　本剤の投与にあたっては，本剤の必要性を慎重に検討すること．［5.1参照］，［5.2参照］，［5.3参照］，［5.4参照］，［5.5参照］
1.2　本剤の予防投与における有効性及び安全性は確立していない

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，白血球減少，好中球減少，劇症肝炎，肝機能障害，黄疸，急性腎障害，精神・神経症状（意識障害，せん妄，幻覚，妄想，痙攣等），異常行動，肺炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，血小板減少，出血性大腸炎

（モルヌピラビル）

▶ラゲブリオ錠400mg　㊧
Lagevrio 400mg/T　〔MSD〕
〔薬価〕4,329.80円/T
【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】（内）18歳以上の患者には，1回800mgを1日2回，5日間
【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性
【重副】アナフィラキシー

（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）

▶イナビル吸入粉末剤20mg
Inavir 20mg/キット　〔第一三共〕
〔薬価〕2,098.10円/キット
【効】A型又はB型インフルエンザウイ

ルス感染症の治療及びその予防
【用】(外)〔治療に用いる場合〕40mgを単回吸入．小児：10歳未満の場合20mgを単回吸入，10歳以上40mgを単回吸入．〔予防に用いる場合〕成人：40mgを単回吸入．また，20mgを1日1回，2日間吸入．小児：10歳未満の場合20mgを単回吸入，10歳以上40mgを単回吸入．また，20mgを1日1回，2日間吸入

【警告】1.1 本剤の使用にあたっては，本剤の必要性を慎重に検討すること．[5.1 参照]，[5.2 参照]，[5.3 参照]，[5.4 参照]
1.2 インフルエンザウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤の予防使用はワクチンによる予防に置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，気管支攣縮，呼吸困難，異常行動，Stevens-Johnson症候群，TEN，多形紅斑

(ラミブジン)

▶ゼフィックス錠100（院外） 劇
Zefix 100mg/T
〔グラクソ・スミスクライン〕
〔薬価〕276.50円/T
【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制
【用】(内) 1回100mgを1日1回

【警告】本剤の投与終了後，ウイルス再増殖に伴い，肝機能の悪化もしくは肝炎の重症化が認められることがある．そのため，本剤の投与を終了する場合には，投与終了後少なくとも4か月間は原則として2週間ごとに患者の臨床症状と臨床検査値（HBV-DNA，ALT及び必要に応じ総ビリルビン）を観察し，その後も観察を続けること．
特に，免疫応答の強い患者（黄疸の既往のある患者，重度の急性増悪の既往のある患者，等）あるいは非代償性肝疾患の患者（組織学的に進展し，肝予備能が少ない患者を含む）では，投与終了後に肝炎が重症化することがあり，投与終了後の経過観察をより慎重に行う必要がある．この様な患者では本剤の投与終了が困難となり，長期にわたる治療が必要になる場合がある．[7.3 参照][8.1 参照][8.2 参照][9.3.1 参照][17.1.1 参照]

【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】血小板減少，赤芽球癆，汎血球減少，白血球減少，好中球減少，貧血，横紋筋融解症，膵炎，乳酸アシドーシス，脂肪沈着による重度の肝腫大（脂肪肝），ニューロパシー，錯乱，痙攣，心不全

(リバビリン)

▶レベトールカプセル200mg 劇
Rebetol 200mg/cap 〔MSD〕
〔薬価〕257.50円/cap
【効】①インターフェロン ベータとの併用による次のいずれかのC型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善：(1)血中HCV RNA量が高値の患者．(2)インターフェロン製剤単独療法で無効の患者又はインターフェロン製剤単独療法後再燃した患者．②ソホスブビル・ベルパタスビル配合剤との併用による，前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内) 体重60kg以下の場合：1日600mg（朝食後200mg，夕食後400mg）．体重60kgを超え80kg以下の場合：1日800mg（朝食後400mg，夕食後400mg）．体重80kgを超える場合：1日1000mg（朝食後400mg，夕食後600mg）

【警告】1.1 本剤では催奇形性が報告されているので，妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないこと．[2.1 参照]，[9.4.1 参照]，[9.5 参照]
1.2 本剤では催奇形性及び遺伝毒性が報告されているので，妊娠する可能性のある女性に投与する場合には，本剤投与中及び最終投与後9か月間において避妊するよう指導すること．[9.4.1 参照]，[15.2.3参照]
1.3 本剤では催奇形性及び遺伝毒性が報告されており，本剤の精液中への移行が否定できないことから，パートナーが妊婦，妊娠している可能性又は妊娠する可能性のある男性に投与する場合には，本剤投与中及び最終投与後6か月間においてバリア法（コンドーム）を用いて避妊するよう指導すること．[9.4.2 参照] [15.2.3 参照]

【禁】妊婦，妊娠している可能性又は授乳中，本剤の成分又は他のヌクレオシドアナログ（アシクロビル，ガンシクロビル，ビダラビン等）に対し過敏症，コントロール困難な心疾患（心筋梗塞，心不全，不整脈等），異常ヘモグロビン症（サラセミア，鎌状赤血球性貧血等），慢性腎不全又はクレアチニンクリアランスが50mL/分以下の腎機能障害，重度うつ病，自殺念慮又は自殺企図等の重度精神病状態又はその既往歴，重篤な肝機能障害患者，自己免疫性肝炎

【重副】〈インターフェロン ベータとの併用の場合〉貧血［赤血球減少（250万/㎣未満），ヘモグロビン減少（8g/dL未満），ヘモグロビン減少（8以上9.5g/dL未満），ヘモグロビン減少（9.5以上11g/dL未満）］，白血球減少（2,000/㎣未満），顆粒球減少（1,000/㎣未満），血小板減少（50,000/㎣未満），重篤な肝障害，自己免疫現象によると思われる症状・徴候［甲状腺機能異常等］，脳梗塞，重篤なうつ状態，自殺企図，躁状態，攻撃的行動，せん妄，幻覚，間質性肺炎，心不全，溶血性尿毒症症候群（HUS），ネフローゼ症候群，糖尿病（1型及び2型），敗血症，網膜症，〈ソホスブビルとの併用の場合〉貧血，高血圧，脳血管障害，〈ソホスブビル・ベルパタスビル配合剤との併用の場合〉貧血，高血圧，脳血管障害

（レムデシビル注射液）

▶ベクルリー点滴静注用100mg

Veklury 100mg/瓶
〔ギリアド・サイエンシズ〕
〔薬価〕46,498.00円/瓶
【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】(注) 成人及び体重40kg以上の小児には，投与初日に200mgを，投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注．体重3.5kg以上40kg未満の小児には，投与初日に5mg/kgを，投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注．総投与期間は10日まで
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】肝機能障害，過敏症（Infusion Reaction，アナフィラキシーを含む）

▶エバシェルド筋注セット 生

Evusheld intramuscular injection

set 〔アストラゼネカ〕

1バイアル（1.5mL）中：
チキサゲビマブ（遺伝子組換え） 150mg
1バイアル（1.5mL）中：
シルガビマブ（遺伝子組換え）150mg

【効】SARS-CoV-2による感染症及びその発症抑制

【用】(注)〈SARS-CoV-2による感染症〉成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，チキサゲビマブ（遺伝子組換え）及びシルガビマブ（遺伝子組換え）としてそれぞれ300mgを併用により筋注．〈SARS-CoV-2による感染症の発症抑制〉成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，チキサゲビマブ（遺伝子組換え）及びシルガビマブ（遺伝子組換え）としてそれぞれ150 mgを併用により筋注．SARS-CoV-2変異株の流行状況等に応じて，チキサゲビマブ（遺伝子組換え）及びシルガビマブ（遺伝子組換え）としてそれぞれ300mgを併用により筋注可

【警告】〈SARS-CoV-2による感染症の発症抑制〉SARS-CoV-2による感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤はワクチンに置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】重篤な過敏症

▶エプクルーサ配合錠

Epclusa 1錠 〔ギリアド・サイエンシズ〕

〔薬価〕61,157.80円/T

1錠中：
ソホスブビル 400mg
ベルパタスビル 100mg

【効】C型慢性肝炎，C型代償性肝硬変又はC型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内)〈未治療又は前治療歴のないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉〈C型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉1日1回1錠を12週間経口投与．〈前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉リバビリンとの併用において，1日1回1錠を24週間経口投与

【警告】本剤は，ウイルス性肝疾患の治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される患者に対してのみ投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の腎機能障害（eGFR＜30mL/分/1.73㎡）又は透析を必要とする腎不全，次の薬剤を投与中：カルバマゼピン，フェニトイン，フェノバルビタール，リファンピシン，セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品

【併用禁】リファンピシン（リファジン），カルバマゼピン（テグレトール），フェニトイン（アレビアチン），フェノバルビタール（フェノバール），セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品

【重副】〈共通〉高血圧，脳血管障害．〈リバビリンとの併用の場合〉貧血

▶ハーボニー配合錠

Harvoni 1錠 〔ギリアド・サイエンシズ〕

〔薬価〕55,491.70円/T

1錠中：
レジパスビル 90mg
ソホスブビル 400mg

【効】セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）

のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善
【用】(内) 1日1回1錠（レジパスビルとして90mg及びソホスブビルとして400mg）を12週間

【警告】本剤は，ウイルス性肝疾患の治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される患者に対してのみ投与すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，重度の腎機能障害（eGFR＜30mL/分/1.73㎡）又は透析を必要とする腎不全，次の薬剤を投与中：カルバマゼピン，フェニトイン，リファンピシン，セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品
【併用禁】リファンピシン（リファジン），カルバマゼピン（テグレトール），フェニトイン（アレビアチン），セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）含有食品
【重副】高血圧，脳血管障害

▶パキロビッドパック300 劇
Paxlovid PACK 1シート
〔ファイザー〕
〔薬価〕12,538.60円/シート

1シート（1日分）中：	
ニルマトレルビル錠	2錠
（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）	
リトナビル錠	2錠
（1錠中：リトナビルとして100mg）	

▶パキロビッドパック600 劇
Paxlovid PACK 1シート
〔薬価〕19,805.50円/シート

1シート（1日分）中：	
ニルマトレルビル錠	4錠
（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）	
リトナビル錠	2錠
（1錠中：リトナビルとして100mg）	

【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】(内) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，ニルマトレルビルとして1回300mg及びリトナビルとして1回100mgを同時に1日2回，5日間
**【禁】本剤の成分に対し過敏症，次の薬剤を投与中：エレトリプタン臭化水素酸塩，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，エプレレノン，アミオダロン塩酸塩，ベプリジル塩酸塩水和物，フレカイニド酢酸塩，プロパフェノン塩酸塩，キニジン硫酸塩水和物，リバーロキサバン，チカグレロル，アナモレリン塩酸塩，ボクロスポリン，リファブチン，ブロナンセリン，ルラシドン塩酸塩，ピモジド，スボレキサント，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，エルゴメトリンマレイン酸塩，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，メチルエルゴメトリンマレイン酸塩，フィネレノン，イバブラジン塩酸塩，シルデナフィルクエン酸塩（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），バルデナフィル塩酸塩水和物，ロミタピドメシル酸塩，ベネトクラクス〈再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期〉，ジアゼパム，クロラゼプ酸二カリウム，エスタゾラム，フルラゼパム塩酸塩，トリアゾラム，ミダゾラム，ボリコナゾール，アパルタミド，カルバマゼピン，フェニトイン，ホスフェニトインナトリウム水和物，フェノバルビタール，メペンゾラート臭化物・フェノバルビタール，リファンピシン，エンザルタミ

ド，セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort，セント・ジョーンズ・ワート）含有食品．腎機能又は肝機能障害で，コルヒチンを投与中

【併用禁】エレトリプタン臭化水素酸塩（レルパックス），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠），エプレレノン（セララ），アミオダロン塩酸塩（アンカロン），ベプリジル塩酸塩水和物（ベプリコール），フレカイニド酢酸塩（タンボコール），プロパフェノン塩酸塩（プロノン），キニジン硫酸塩水和物，リバーロキサバン（イグザレルト），チカグレロル（ブリリンタ），アナモレリン塩酸塩（エドルミズ），ボクロスポリン（ルプキネス），リファブチン（ミコブティン），ブロナンセリン（ロナセン），ルラシドン塩酸塩（ラツーダ），ピモジド，スボレキサント（ベルソムラ），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン），エルゴメトリンマレイン酸塩，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，メチルエルゴメトリンマレイン酸塩（パルタン），フィネレノン（ケレンディア），イバブラジン塩酸塩（コララン），シルデナフィルクエン酸塩（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），バルデナフィル塩酸塩水和物（レビトラ），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），ベネトクラクス〈再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期〉（ベネクレクスタ），ジアゼパム（セルシン，ホリゾン），クロラゼプ酸二カリウム（メンドン），エスタゾラム（ユーロジン），フルラゼパム塩酸塩（ダルメート），トリアゾラム（ハルシオン），ミダゾラム（ドルミカム，ミダフレッサ），ボリコナゾール（ブイフェンド），アパルタミド（アーリーダ），カルバマゼピン（テグレトール），フェニトイン（ヒダントール，アレビアチン），ホスフェニトインナトリウム水和物（ホストイン），フェノバルビタール（フェノバール），メペンゾラート臭化物・フェノバルビタール（トランコロンP配合錠），リファンピシン（リファジン），エンザルタミド（イクスタンジ），セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort，セント・ジョーンズ・ワート）含有食品

【重副】肝機能障害，TEN，Stevens-Johnson症候群，アナフィラキシー

▶マヴィレット配合錠

Maviret 1錠　〔アッヴィ〕

〔薬価〕17,422.80円/T

1錠中：	
グレカプレビル水和物	100mg
ピブレンタスビル	40mg

【効】C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内) ①セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型慢性肝炎の場合：成人，12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後．投与期間は8週間．C型慢性肝炎に対する前治療歴に応じて投与期間は12週間とすることができる．②セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型代償性肝硬変，セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のいずれにも該当しないC型慢性肝炎又はC型代償性

肝硬変の場合：成人，12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後．投与期間は12週間

【警告】1.1　本剤は，ウイルス性肝疾患の治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される患者に対してのみ投与すること

【禁】本剤の成分に対して過敏症，重度（Child-Pugh分類C）の肝機能障害，アタザナビル硫酸塩，アトルバスタチンカルシウム水和物，リファンピシンを投与中

【併用禁】アタザナビル硫酸塩（レイアタッツ），アトルバスタチンカルシウム水和物（リピトール），リファンピシン（リファジン）

【重副】肝機能障害，黄疸

▶ロナプリーブ注射液セット1332　㊜

Ronapreve injection set　〔中外〕

1バイアル（11.1mL）中
カシリビマブ（遺伝子組換え）　1332mg
イムデビマブ（遺伝子組換え）　1332mg

【効】SARS-CoV-2による感染症及びその発症抑制

【用】(注) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，カシリビマブ（遺伝子組換え）及びイムデビマブ（遺伝子組換え）としてそれぞれ600mgを併用により単回点滴静注又は単回皮下注

【警告】〈SARS-CoV-2による感染症の発症抑制〉SARS-CoV-2による感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり，本剤はワクチンに置き換わるものではない

【禁】本剤の成分に対し重篤な過敏症

【重副】重篤な過敏症，infusion reaction

62

629. その他の化学療法剤

（アトバコン）

▶サムチレール内用懸濁液15%

Samtirel 750mg5mL/包　〔グラクソ・スミスクライン〕

〔薬価〕1,471.10円/包

【効】①ニューモシスチス肺炎．②ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー

【用】(内) ①1回750mg（本剤として5mL）を1日2回21日間，食後．②1回1500mg（本剤として10mL）を1日1回，食後

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，重度の肝機能障害，無顆粒球症，白血球減少

（イトラコナゾール）

▶イトラコナゾール内用液1%「VTRS」㊦

Itraconazole 1%140mL/V　〔ヴィアトリス〕

〔薬価〕49.80円/mL

【効】①真菌感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症．〈適応菌種〉アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコックス属，ブラストミセス属，ヒストプラスマ属．②好中球減少が予測される血液悪性腫瘍又は造血幹細胞移植

患者における深在性真菌症の予防
【用】(内) ①真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症：200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．1回200mg（本剤として20mL）まで，1日400mg（本剤として40mL）まで．口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症：200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．②200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．1回200mg（本剤として20mL）まで，1日400mg（本剤として40mL）まで
【禁】ピモジド，キニジン，ベプリジル，トリアゾラム，シンバスタチン，アゼルニジピン，アゼルニジピン・オルメサルタン　メドキソミル，ニソルジピン，エルゴタミン・カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン，バルデナフィル，エプレレノン，ブロナンセリン，シルデナフィル（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），スボレキサント，イブルチニブ，チカグレロル，ロミタピド，イバブラジン，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），ルラシドン塩酸塩，アナモレリン塩酸塩，フィネレノン，ボクロスポリン，イサブコナゾニウム硫酸塩，アリスキレン，ダビガトラン，リバーロキサバンを投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者でコルヒチン投与中，本剤の成分に対して過敏症，重篤な肝疾患及び既往歴，妊婦又は妊娠している可能性
【併用禁】ピモジド，キニジン，ベプリジル（ベプリコール），トリアゾラム（ハルシオン），シンバスタチン（リポバス），アゼルニジピン（カルブロック），アゼルニジピン・オルメサルタン　メドキソミル（レザルタス配合錠），ニソルジピン，エルゴタミン・カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン（パルタンM），バルデナフィル（レビトラ），エプレレノン（セララ），ブロナンセリン（ロナセン），シルデナフィル（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），スボレキサント（ベルソムラ），イブルチニブ（イムブルビカ），チカグレロル（ブリリンタ），ロミタピド（ジャクスタピッド），イバブラジン（コララン），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）(ベネクレクスタ)，ルラシドン塩酸塩（ラツーダ），アナモレリン塩酸塩（エドルミズ），フィネレノン（ケレンディア），ボクロスポリン（ルプキネス），イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ），アリスキレン（ラジレス），ダビガトラン（プラザキサ），リバーロキサバン（イグザレルト）
【重副】ショック，アナフィラキシー，うっ血性心不全，肺水腫，肝障害，胆汁うっ滞，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，多形紅斑，間質性肺炎，低カリウム血症，偽アルドステロン症

……

(イトラコナゾール)

▶イトリゾールカプセル50（院外）

Itrizole 50mg/cap　〔ヤンセン〕
〔薬価〕111.70円/cap

【効】①内臓真菌症（深在性真菌症）：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②深在性皮膚真菌症：スポロトリコーシス，クロモミコーシス．③表在性皮膚真菌症（爪白癬以外）：白癬（体部白癬，股部白癬，手白癬，足白癬，頭部白癬，ケルスス禿瘡，白癬性毛瘡），カンジダ症（口腔カンジダ症，皮膚カンジダ症，爪カンジダ症，カンジダ性爪囲爪炎，カンジダ性毛瘡，慢性皮膚粘膜カンジダ症），癜風，マラセチア毛包炎．④爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属，ミクロスポルム属，エピデルモフィトン属），カンジダ属，マラセチア属，アスペルギルス属，クリプトコックス属，スポロトリックス属，ホンセカエア属

【用】(内) ①100～200㎎を1日1回食直後．イトラコナゾール注射剤からの切り替えの場合，1回200㎎を1日2回（1日用量400㎎）食直後．②100～200㎎を1日1回食直後．1日200㎎まで．③50～100㎎を1日1回食直後．爪カンジダ症及びカンジダ性爪囲爪炎に対しては，100㎎を1日1回食直後．1日200㎎まで．④（パルス療法）1回200㎎を1日2回（1日量400㎎）食直後に1週間，その後3週間休薬．これを1サイクルとし，3サイクル繰り返す

【禁】ピモジド，キニジン，ベプリジル，トリアゾラム，シンバスタチン，アゼルニジピン，アゼルニジピン・オルメサルタン　メドキソミル，ニソルジピン，エルゴタミン・カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン，バルデナフィル，エプレレノン，ブロナンセリン，シルデナフィル（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），スボレキサント，イブルチニブ，チカグレロル，ロミタピド，イバブラジン，ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期），ルラシドン塩酸塩，アナモレリン塩酸塩，フィネレノン，ボクロスポリン，イサブコナゾニウム硫酸塩，アリスキレン，ダビガトラン，リバーロキサバンを投与中，肝臓又は腎臓に障害のある患者でコルヒチン投与中，本剤の成分に対して過敏症，重篤な肝疾患及び既往歴，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】ピモジド，キニジン，ベプリジル（ベプリコール），トリアゾラム（ハルシオン），シンバスタチン（リポバス），アゼルニジピン（カルブロック），アゼルニジピン・オルメサルタン　メドキソミル（レザルタス配合錠），ニソルジピン，エルゴタミン・カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，エルゴメトリン，メチルエルゴメトリン（パルタンM），バルデナフィル（レビトラ），エプレレノン（セララ），ブロナンセリン（ロナセン），シルデナフィル（レバチオ），タダラフィル（アドシルカ），スボレキサント（ベルソムラ），イブルチニブ（イムブルビカ），チカグレロル（ブリリンタ），ロミタピド（ジャクスタピッド），イバブラジン（コララン），ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）（ベネクレクスタ），ルラシドン塩酸塩（ラツーダ），アナモレリン塩酸塩（エドルミズ），フィネレノン（ケレンディア），ボクロスポリン（ルプキネ

ス），イサブコナゾニウム硫酸塩（クレセンバ），アリスキレン（ラジレス），ダビガトラン（プラザキサ），リバーロキサバン（イグザレルト）

【重副】うっ血性心不全，肺水腫，肝障害，胆汁うっ滞，黄疸，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，多形紅斑，ショック，アナフィラキシー，間質性肺炎，低カリウム血症，偽アルドステロン症

……

（イミキモド）

▶ベセルナクリーム5%（院外）

Beselna 12.5mg250mg/包　〔持田〕

〔薬価〕652.60円/包

【効】①尖圭コンジローマ（外性器又は肛門周囲に限る）．②日光角化症（顔面又は禿頭部に限る）

【用】(外) ①疣贅部位に適量を1日1回，週3回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．②治療部位に適量を1日1回，週3回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．4週間塗布後，4週間休薬し，病変が消失した場合は終了とし，効果不十分の場合はさらに4週間塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症，尿道・膣内・子宮頸部・直腸及び肛門内

【重副】重篤な潰瘍・びらん・紅斑・浮腫・表皮剥離等の皮膚障害，排尿困難

……

（エフィナコナゾール）

▶クレナフィン爪外用液10%（院外）

Clenafin 10%3.56g（4mL）1本　〔科研〕

〔薬価〕1,396.80円/g

【効】爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

【用】(外) 1日1回罹患爪全体に塗布

【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

（テルビナフィン塩酸塩）

▶ラミシール錠125mg

Lamisil 125mg/T　〔サンファーマ〕

〔薬価〕54.80円/T

【効】皮膚糸状菌（トリコフィトン属，ミクロスポルム属，エピデルモフィトン属），カンジダ属，スポロトリックス属，ホンセカエア属による次記感染症，但し外用抗真菌剤では治療困難な患者に限る．①深在性皮膚真菌症：白癬性肉芽腫，スポロトリコーシス，クロモミコーシス．②表在性皮膚真菌症：1）白癬：爪白癬，手・足白癬（角質増殖型の患者及び趾間型で角化・浸軟の強い患者），生毛部白癬（感染の部位及び範囲より外用抗真菌剤を適用できない患者），頭部白癬，ケルスス禿瘡，白癬性毛瘡，生毛部急性深在性白癬，硬毛部急性深在性白癬．2）カンジダ症：爪カンジダ症

【用】(内) 125mgを1日1回食後

【警告】1.1　重篤な肝障害（肝不全，肝炎，胆汁うっ滞，黄疸等）及び汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少があらわれることがあり，死亡に至った例も報告されている．本剤を使用する場合には，投与前に肝機能検査及び血液検査を行い，本剤の投与中は随伴症状に注意し，定期的に肝機能検査及び血液検査を行うなど観察を十分に行うこと．［2.1 参照］，［2.2 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［9.3.1 参照］，［9.3.2 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2　本剤の投与開始にあたっては，添付文書を熟読すること

【禁】重篤な肝障害，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少等の血液障害，本剤の成分に対し過敏症

【重副】重篤な肝障害（肝不全，肝炎，胆汁うっ滞，黄疸等），汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性全身性発疹性膿疱症，紅皮症（剥脱性皮膚炎），横紋筋融解症，ショック，アナフィラキシー，薬剤性過敏症症候群，亜急性皮膚エリテマトーデス

……

（フルコナゾール）

▶ジフルカンカプセル50mg（院外）

Diflucan 50mg/cap　〔ファイザー〕

〔薬価〕86.80円/cap

▶フルコナゾールカプセル100mg「F」

Fluconazole 100mg/cap　〔富士製薬〕

〔薬価〕150.00円/cap

【効】①カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防．③カンジダ属に起因する腟炎及び外陰腟炎

【用】（内）①カンジダ症：50～100mgを1日1回，小児：3mg/kgを1日1回．クリプトコッカス症：50～200mgを1日1回．重症又は難治性真菌感染症の場合，1日400mgまで，小児：3～6mg/kgを1日1回，重症又は難治性真菌感染症の場合には，1日量として12mg/kgまで．②400mgを1日1回．小児：12mg/kgを1日1回．1日量として400mgまで．新生児：生後14日まで；小児と同じ用量を72時間毎．生後15日以降；小児と同じ用量を48時間毎．③150mgを1回

【禁】次を投与中：トリアゾラム，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，キニジン，ピモジド，アスナプレビル，ダクラタスビル・アスナプレビル・ベクラブビル，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ロミタピド，ブロナンセリン，ルラシドン．本剤に対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併禁】トリアゾラム（ハルシオン等），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，キニジン（キニジン硫酸塩），ピモジド，アスナプレビル（スンベプラ），ダクラタスビル・アスナプレビル・ベクラブビル（ジメンシー配合錠），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠），ロミタピド（ジャクスタピッド），ブロナンセリン（ロナセン），ルラシドン（ラツーダ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，血液障害，急性腎障害，肝障害，意識障害，痙攣，高カリウム血症，心室頻拍，QT延長，不整脈，間質性肺炎，偽膜性大腸炎

……

（ホスフルコナゾール）

▶プロジフ静注液200

Prodif ホスフルコナゾール252.3mg（フルコナゾールとして200mg）2.5mL/V　〔ファイザー〕

〔薬価〕5,461.00円/瓶

【効】カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌腹膜炎，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎

【用】(注) ①カンジダ症：ホスフルコナゾール63.1～126.1mg（フルコナゾールとして50～100mg）を維持用量として1日1回静注．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール126.1～252.3mg（フルコナゾールとして100～200mg）．②クリプトコッカス症：ホスフルコナゾール63.1～252.3mg（フルコナゾールとして50～200mg）を維持用量として1日1回静注．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール126.1～504.5mg（フルコナゾールとして100～400mg）．重症又は難治性真菌感染症の場合，ホスフルコナゾール504.5mg（フルコナゾールとして400mg）まで維持用量を増量可．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール1009mg（フルコナゾールとして800mg）まで投与可

【禁】次を投与中：トリアゾラム，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミン，キニジン，ピモジド，アスナプレビル，ダクラタスビル・アスナプレビル・ベクラブビル，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ロミタピド，ブロナンセリン，ルラシドン投与中，本剤の成分又はフルコナゾールに対して過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】トリアゾラム（ハルシオン等），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミン，キニジン（キニジン硫酸塩），ピモジド，アスナプレビル（スンベプラ），ダクラタスビル・アスナプレビル・ベクラブビル（ジメンシー配合錠），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠），ロミタピド（ジャクスタピッド），ブロナンセリン（ロナセン），ルラシドン（ラツーダ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，TEN，Stevens-Johnson症候群，薬剤性過敏症症候群，血液障害，急性腎障害，肝障害，意識障害，痙攣，高カリウム血症，心室頻拍，QT延長，不整脈，間質性肺炎，偽膜性大腸炎

……

（ホスラブコナゾールL－リシンエタノール付加物）

▶ネイリンカプセル100mg（院外）

Nailin 100mg/cap　〔佐藤製薬〕

〔薬価〕814.80円/cap

【効】爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

【用】(内) 1日1回1カプセルを12週間

【禁】本剤の成分に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝機能障害，多形紅斑

……

（ミコナゾール）

▶オラビ錠口腔用50mg（院外）

Oravi 50mg/個　〔久光〕

〔薬価〕922.80円/T

【効】カンジダ属による口腔咽頭カンジダ症

【用】(内) 1回1錠（ミコナゾールとして50mg）を1日1回，上顎歯肉（犬歯窩）に付着して用いる

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ワル

ファリンカリウム，ピモジド，キニジン硫酸塩水和物，トリアゾラム，シンバスタチン，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ニソルジピン，ブロナンセリン，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，リバーロキサバン，アスナプレビル，ロミタピドメシル酸塩，ルラシドン塩酸塩を投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】ワルファリンカリウム（ワーファリン），ピモジド（オーラップ），キニジン硫酸塩水和物（キニジン硫酸塩），トリアゾラム（ハルシオン），シンバスタチン（リポバス），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠），ニソルジピン，ブロナンセリン（ロナセン），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，リバーロキサバン（イグザレルト），アスナプレビル（スンベプラ），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），ルラシドン塩酸塩（ラツーダ）

……

（ミコナゾール）

▶フロリードゲル経口用2%

Florid 2%5g/本　〔ジーシー昭和〕

〔薬価〕98.20円/g

【効】①カンジダ属による次の感染症：口腔カンジダ症．②カンジダ属による次の感染症：食道カンジダ症

【用】(内) ①1日200～400㎎（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内にまんべんなく塗布．病巣が広範囲に存在する場合，口腔内にできるだけ長く含んだ後，嚥下する．②1日200～400㎎（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内に含んだ後，少量ずつ嚥下する

【禁】本剤の成分に対し過敏症．ワルファリンカリウム，ピモジド，キニジン硫酸塩水和物，トリアゾラム，シンバスタチン，アゼルニジピン，オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン，ニソルジピン，ブロナンセリン，エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン，ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，リバーロキサバン，アスナプレビル，ロミタピドメシル酸塩，ルラシドン塩酸塩を投与中，妊婦又は妊娠している可能性

【併用禁】ワルファリンカリウム（ワーファリン），ピモジド（オーラップ），キニジン硫酸塩水和物（キニジン硫酸塩），トリアゾラム（ハルシオン），シンバスタチン（リポバス），アゼルニジピン（カルブロック），オルメサルタン　メドキソミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠），ニソルジピン（バイミカード），ブロナンセリン（ロナセン），エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠），ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩，リバーロキサバン（イグザレルト），アスナプレビル（スンベプラ），ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド），ルラシドン塩酸塩（ラツーダ）

……

（ルリコナゾール）

▶ルコナック爪外用液5%（院外）

Luconac 5%4mL/本　〔サンファーマ〕

〔薬価〕663.60円/g
【効】爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）
【用】(外) 1日1回罹患爪全体に塗布
62
【禁】本剤の成分に対し過敏症

▶バクタ配合顆粒

Baktar 100g/瓶　〔塩野義〕
〔薬価〕78.80円/g

1g中：	
スルファメトキサゾール	400mg
トリメトプリム	80mg

▶バクタ配合錠

Baktar 1錠
〔薬価〕69.20円/T

1錠中：	
スルファメトキサゾール	400mg
トリメトプリム	80mg

▶バクタミニ配合錠（要時（患者限定））

Baktar 1錠
〔薬価〕33.70円/T

1錠中：	
スルファメトキサゾール	100mg
トリメトプリム	20mg

【効】〔一般感染症〕①肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②複雑性膀胱炎，腎盂腎炎．③感染性腸炎，腸チフス，パラチフス．〈適応菌種〉スルファメトキサゾール/トリメトプリムに感性の腸球菌属，大腸菌，赤痢菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌
〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④ニューモシスチス肺炎，ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー
【用】(内)〔一般感染症〕①～③配合錠は1日量4錠（ミニ配合錠の場合は16錠，配合顆粒の場合は4g）を2回に分割．〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④治療に用いる場合：配合錠は1日量9～12錠（ミニ配合錠の場合は36～48錠，配合顆粒の場合は9～12g）を3～4回に分割．小児：トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3～4回に分割．発症抑制に用いる場合：配合錠は1日1回1～2錠（ミニ配合錠の場合は4～8錠，配合顆粒の場合は1～2g）を連日又は週3日．小児：トリメトプリムとして1日量4～8mg/kgを2回に分割し，連日又は週3日
【警告】血液障害，ショック等の重篤な副作用が起こることがあるので，他剤が無効又は使用できない場合にのみ投与を考慮すること．〔11.1.1参照〕，〔11.1.3 参照〕
【禁】本剤の成分又はサルファ剤に対し過敏症，妊婦又は妊娠している可能性，低出生体重児，新生児，グルコース-6-リン酸脱水素酵素（G-6-PD）欠乏患者
【重副】再生不良性貧血，溶血性貧血，巨赤芽球性貧血，メトヘモグロビン血症，汎血球減少，無顆粒球症，血小板減少症，血栓性血小板減少性紫斑病（TTP），溶血性尿毒症症候群（HUS），アナフィラキシー，ショック，TEN，Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，薬剤性過敏症症候群，急性膵炎，偽膜性大腸炎等の血便を伴う重篤な大腸炎，重度の肝障害，急性腎障害，間質性腎炎，無菌性髄膜炎，末梢神経炎，間質性肺炎，PIE症候群，低血糖発作，高カリウム血症，低ナトリウム血症，横紋筋融解症

63. 生物学的製剤
631. ワクチン類
6311. 細菌ワクチン類

（乾燥BCGワクチン）

▶乾燥BCGワクチン（経皮用・1人用） 劇生

Freeze-dried BCG vaccine 12mg/A 〔日本ビーシージー〕

【効】結核の予防

【用】（注）溶剤を加え上腕外側のほぼ中央部に滴下塗布，経皮用接種針（管針）を使用．添付の溶剤を加えて80mg/mLの濃度の均一な懸濁液とし，接種部位の皮膚を緊張させ，懸濁液を塗った後，9本針植付けの管針を接種皮膚面に対してほぼ垂直に保ち，これを強く圧して行う．接種数は2箇とし，管針の円跡は相互に接するものとする

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，結核その他の疾病の予防接種・外傷等によるケロイド，免疫機能異常，免疫抑制をきたす治療中，結核の既往，予防接種を行うことが不適当な状態

【併用禁】副腎皮質ホルモン剤（プレドニゾロン等），免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉

【重副】ショック，アナフィラキシー，BCG感染症，皮膚結核様病変（狼瘡，腺病性苔癬など）

……

（乾燥ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソイド結合体））

▶アクトヒブ 劇生

ActHIB 10μg/V 〔サノフィ〕

〔薬価〕4,941.00円/瓶

【効】インフルエンザ菌b型による感染症の予防

【用】（注）本剤を添付溶剤0.5mLで溶解し，その全量を1回分とする．初回免疫：4～8週間の間隔で3回皮下注．医師が必要と認めた場合3週間の間隔で接種可能．追加免疫：初回免疫後1年の間隔をおいて1回皮下注

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分又は破傷風トキソイドによってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣，血小板減少性紫斑病

……

（沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）（生））

▶プレベナー 20水性懸濁注 劇生

Prevenar 0.5mL/筒 〔ファイザー〕

1シリンジ（0.5mL）中：	
ポリサッカライド血清型1	2.2μg
ポリサッカライド血清型3	2.2μg
ポリサッカライド血清型4	2.2μg
ポリサッカライド血清型5	2.2μg
ポリサッカライド血清型6A	2.2μg
ポリサッカライド血清型6B	4.4μg
ポリサッカライド血清型7F	2.2μg
ポリサッカライド血清型8	2.2μg
ポリサッカライド血清型9V	2.2μg
ポリサッカライド血清型10A	2.2μg
ポリサッカライド血清型11A	2.2μg
ポリサッカライド血清型12F	2.2μg
ポリサッカライド血清型14	2.2μg
ポリサッカライド血清型15B	2.2μg
ポリサッカライド血清型18C	2.2μg
ポリサッカライド血清型19A	2.2μg
ポリサッカライド血清型19F	2.2μg
ポリサッカライド血清型22F	2.2μg
ポリサッカライド血清型23F	2.2μg

ポリサッカライド血清型33F　2.2μg
CRM197　約51μg（たん白質量として）

【効】①小児における肺炎球菌（血清型1，3，4，5，6A，6B，7F，8，9V，10A，11A，12F，14，15B，18C，19A，19F，22F，23F及び33F）による侵襲性感染症の予防．②高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる肺炎球菌（血清型1，3，4，5，6A，6B，7F，8，9V，10A，11A，12F，14，15B，18C，19A，19F，22F，23F及び33F）による感染症の予防

【用】(注) ①小児：肺炎球菌による侵襲性感染症の予防：初回免疫：1回0.5mLずつを3回，いずれも27日間以上の間隔で皮下注又は筋注．追加免疫：3回目接種から60日間以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注又は筋注．②高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる6歳以上の者：肺炎球菌による感染症の予防：1回0.5mLを筋注．肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる6歳未満の者：肺炎球菌による感染症の予防：1回0.5mLを皮下注又は筋注

【禁】本剤の成分又はジフテリアトキソイドによってアナフィラキシー，明らかな発熱，重篤な急性疾患，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣（熱性痙攣を含む），血小板減少性紫斑病

……

（肺炎球菌ワクチン）

▶ニューモバックスNPシリンジ　劇生

Pneumovax NP 0.5mL/筒　〔MSD〕

〔薬価〕4,735.00円/筒

【効】投与対象：2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者．①脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防．②肺炎球菌による感染症の予防：1）鎌状赤血球疾患，あるいはその他の原因で脾機能不全である患者，2）心・呼吸器慢性疾患，腎不全，肝機能障害，糖尿病，慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者，3）高齢者，4）免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上の余裕のある患者

【用】(注) 1回0.5mLを筋注又は皮下注

【禁】2歳未満，明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】アナフィラキシー様反応，血小板減少，知覚異常，ギランバレー症候群等の急性神経根障害，蜂巣炎・蜂巣炎様反応，注射部位壊死，注射部位潰瘍

……

6313. ウイルスワクチン類

（インフルエンザHAワクチン）

▶インフルエンザHAワクチン　劇生

Flubik HA 0.5mL/V　〔MSD一田辺三菱〕

A型株
A/ビクトリア/4897/2022（H1N1）
A/パース/722/2024（H3N2）
B型株
B/オーストリア/1359417/2021（ビクトリア系統）

【効】インフルエンザの予防

【用】(注) 6か月以上3歳未満のものに

は0.25mLを皮下に，3歳以上13歳未満のものには0.5mLを皮下におよそ2～4週間の間隔をおいて2回注射．13歳以上のものについては，0.5mLを皮下に，1回又はおよそ1～4週間の間隔をおいて2回注射

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性散在性脳脊髄炎（ADEM），脳炎・脳症，脊髄炎，視神経炎，ギラン・バレー症候群，痙攣（熱性痙攣を含む），肝機能障害，黄疸，喘息発作，血小板減少性紫斑病，血小板減少，血管炎（IgA血管炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，白血球破砕性血管炎等），間質性肺炎，Stevens-Johnson症候群，急性汎発性発疹性膿胞症，ネフローゼ症候群

……

（乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムスター卵巣細胞由来））

▶シングリックス筋注用 劇生

Shingrix

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】帯状疱疹の予防

【用】(注) 抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解．50歳以上の者には，0.5mLを2回，2か月の間隔をおいて，筋注．帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者には，0.5mLを2回，1～2か月の間隔をおいて，筋注

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン）

▶乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」 劇生

Freeze-dried live attenuated mumps vaccine 弱毒生ムンプスウイルス（宮原株）5,000CCID50以上/V（溶解液付） 〔武田〕

【効】おたふくかぜの予防

【用】(注) 添付溶剤0.7mLで溶解し，1回0.5mL皮下注

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，免疫機能異常，免疫抑制を来す治療中，妊婦，予防接種を行うことが不適当な状態

【併用禁】副腎皮質ステロイド剤（プレドニゾロン等），免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉

【重副】ショック，アナフィラキシー，無菌性髄膜炎，急性散在性脳脊髄炎（ADEM），脳炎・脳症，血小板減少性紫斑病，難聴，精巣炎，急性膵炎

……

（乾燥弱毒生水痘ワクチン）

▶乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 劇生

Freeze-dried live attenuated varicella vaccine 弱毒生水痘ウイルス（岡株）1000PFU以上/V（溶解液付）

〔武田二田辺三菱〕

【効】水痘及び50歳以上の者に対する帯状疱疹の予防

【用】(注) 添付溶剤0.7mLで溶解し，1回0.5mL皮下注

【禁】〈効能共通〉明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，妊娠していることが明らか，予防接種を行うことが不適当な

状態．〈帯状疱疹の予防〉明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている者

【併用禁】〈帯状疱疹の予防〉副腎皮質ステロイド剤〈プレドニゾロン等（注射剤，経口剤）〉，免疫抑制剤〈シクロスポリン（ネオーラル，サンディミュン），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉

【重副】アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病，無菌性髄膜炎

……

（乾燥弱毒生風しんワクチン）

▶乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」 劇生

Freeze-dried live attenuated rubella vaccine 弱毒生風しんウイルス（TO-336株）1,000PFU以上/V（溶解液付）〔武田〕

【効】風しんの予防

【用】（注）添付の溶剤0.7mLで溶解し，その0.5mLを1回皮下注

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，免疫機能異常，免疫抑制をきたす治療中，妊婦，予防接種を行うことが不適当な状態

【併用禁】副腎皮質ステロイド剤（プレドニゾロン等），免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉

【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病

……

（乾燥弱毒生麻しんワクチン）

▶乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」 劇生

Dried live attenuated measles vaccine 弱毒生麻しんウイルス（シュワルツFF-8株）5,000CCID50以上/V（溶解液付）〔武田〕

【効】麻しんの予防

【用】（注）添付の溶剤0.7mLで溶解し，その0.5mLを1回皮下注

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，免疫機能異常，免疫抑制をきたす治療中，妊婦，予防接種を行うことが不適当な状態

【併用禁】副腎皮質ステロイド剤（プレドニゾロン等），免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉

【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病，急性散在性脳脊髄炎（ADEM），脳炎・脳症，痙攣（熱性痙攣を含む）

……

（組換えRSウイルスワクチン）

▶アレックスビー筋注用 劇生

Arexvy 120μg/V（溶解液付）〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】RSウイルスによる感染症の予防

【用】（注）抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解し，60歳以上の者又は50歳以上のRSウイルスによる感染症が重症化するリスクが高いと考えられる者に1回0.5mLを筋肉内に接種

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来））

▶シルガード9水性懸濁筋注シリンジ 劇

Silgard9 0.5mL/筒 〔MSD〕

【効】ヒトパピローマウイルス6，11，16，18，31，33，45，52及び58型の感染に起因する次記の疾患の予防：子宮頸癌（扁平上皮癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1，2及び3並びに上皮内腺癌（AIS）），外陰上皮内腫瘍（VIN）1，2及び3並びに腟上皮内腫瘍（VaIN）1，2及び3，尖圭コンジローマ

【用】(注) 9歳以上の女性に，1回0.5mLを合計3回，筋注．2回目は初回接種の2か月後，3回目は6か月後に同様の用法で接種．9歳以上15歳未満の女性は，初回接種から6～12か月の間隔を置いた合計2回の接種とすることができる

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分に対して過敏症を呈したことがあることが明らか，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】過敏症反応（アナフィラキシー，気管支痙攣，蕁麻疹等），ギラン・バレー症候群，血小板減少性紫斑病，急性散在性脳脊髄炎（ADEM）

……

（組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来））

▶ビームゲン注0.5mL 劇

Bimmugen 10μg0.5mL/V 〔Meiji Seika〕

〔薬価〕2,424.00円/瓶

【効】①B型肝炎の予防．②B型肝炎ウイルス母子感染の予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）．③HBs抗原陽性でかつHBe抗原陽性の血液による汚染事故後のB型肝炎発症予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）

【用】(注) ①0.5mLずつを4週間隔で2回，更に，初回注射の20～24週後に1回0.5mLを皮下注又は筋注．10歳未満の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．②0.25mLを1回，生後12時間以内を目安に皮下注．更に，0.25mLずつを初回注射の1か月後及び6か月後の2回，同様の用法で注射．③0.5mLを1回，事故発生後7日以内に皮下注又は筋注．更に0.5mLずつを初回注射の1か月後及び3～6か月後の2回，同様の用法で注射．10歳未満の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．①②③但し，能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加注射

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，多発性硬化症，急性散在性脳脊髄炎，ギラン・バレー症候群

……

（組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来））

▶ヘプタバックスーII水性懸濁注シリンジ0.5mL 劇

Heptavax 0.5mL/本 〔MSD〕

〔薬価〕2,460.00円/筒

【効】①B型肝炎の予防．②B型肝炎ウイルス母子感染の予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）．③HBs抗原陽性でかつHBe抗原陽性の血液による汚染事故後のB型肝炎発症予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）

【用】(注) ①0.5mLずつを4週間隔で2回，更に，初回注射の20～24週後に1回0.5mLを皮下注又は筋注．10歳未満

の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．②0.25mLを1回，生後12時間以内を目安に皮下注．更に，0.25mLずつを初回注射の1か月後及び6か月後の2回，同様の用法で注射．③0.5mLを1回，事故発生後7日以内に皮下注又は筋注．更に0.5mLずつを初回注射の1か月後及び3～6か月後の2回，同様の用法で注射．10歳未満の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．①②③但し，能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加注射

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，多発性硬化症，急性散在性脳脊髄炎，脊髄炎，視神経炎，ギラン・バレー症候群，末梢神経障害

……

（経口弱毒生ロタウイルスワクチン）

▶ロタテック内用液 劇生

Rotateq 2mL/チューブ 〔MSD〕

2mL中：
G1型ロタウイルス（WI79-9株） 2.2×10^{6}感染単位以上
G2型ロタウイルス（SC2-9株） 2.8×10^{6}感染単位以上
G3型ロタウイルス（WI78-8株） 2.2×10^{6}感染単位以上
G4型ロタウイルス（BrB-9株） 2.0×10^{6}感染単位以上
P1A［8］型ロタウイルス（WI79-4株） 2.3×10^{6}感染単位以上

【効】ロタウイルスによる胃腸炎の予防

【用】（内）乳児：4週間以上の間隔をおいて3回経口接種し，接種量は毎回2mL

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によって過敏症，腸重積症の既往，腸重積症の発症を高める可能性のある未治療の先天性消化管障害（メッケル憩室等），重症複合型免疫不全（SCID），予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】アナフィラキシー

……

（日本脳炎ワクチン）

▶ジェービックV 劇生

Jebik V 不活化日本脳炎ウイルス北京株 参照品（力価）と同等以上/本 〔武田ニ田辺三菱〕

【効】日本脳炎の予防

【用】（注）添付の溶剤（注射用水）0.7mLで溶解．初回免疫：0.5mLずつを2回，1～4週間の間隔で皮下注．3歳未満の者には，0.25mLずつを同様の用法で注射．追加免疫：初回免疫後おおむね1年を経過した時期に，0.5mLを1回皮下注．3歳未満の者には，0.25mLを同様の用法で注射

【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態

【重副】ショック，アナフィラキシー，急性散在性脳脊髄炎，脳炎・脳症，痙攣，血小板減少性紫斑病

……

（不活化ポリオワクチン）

▶イモバックスポリオ皮下注 劇生

Imovax polio 0.5mL/筒 〔サノフィ〕

1シリンジ中：
不活化ポリオウイルス1型 40DU
不活化ポリオウイルス2型 8DU
不活化ポリオウイルス3型 32DU
（DU：D抗原単位）

【効】急性灰白髄炎の予防

【用】（注）接種免疫：1回0.5mLずつを3

回，いずれも3週間以上の間隔で皮下注．追加免疫：初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，1回0.5mLを皮下注
【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣

632. 毒素及びトキソイド類
6322. トキソイド類

（沈降破傷風トキソイド）
▶沈降破傷風トキソイド「生研」 劇生
Adsorbed tetanus toxoid 0.5mL/V（20Lf以下/mL）〔田辺三菱〕
〔薬価〕1,063.00円/瓶
【効】破傷風の予防
【用】(注) ①初回免疫：1回0.5mLずつを2回，3～8週間の間隔で皮下注又は筋注．②追加免疫：第1回の追加免疫には，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，(標準として初回免疫終了後12か月から18か月までの間に) 0.5mLを1回皮下注又は筋注．初回免疫のとき副反応の強かった者には適宜減量．以後の追加免疫のときの接種量もこれに準ずる
【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態
【重副】ショック，アナフィラキシー

634. 血液製剤類
6343. 血漿分画製剤

（乾燥抗HBs人免疫グロブリン）
▶乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチヤク」 特生
Dried HB globulin 200単位/V（溶解液として注射用水1mLを添付）〔武田〕
〔薬価〕8,855.00円/瓶
▶乾燥HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」 特生
Dried HB globulin 1,000単位/V（溶解液として注射用水5mLを添付）
〔薬価〕36,939.00円/瓶
【効】①HBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防．②新生児のB型肝炎予防（原則として，沈降B型肝炎ワクチンとの併用）
【用】(注) 本剤1瓶を添付の溶解液（注射用水）1瓶（200単位製剤は1mL，1,000単位製剤は5mL）で溶解して筋注．①事故発生後7日以内（48時間以内が望ましい）に1回5～10mLを筋注．必要に応じて増量するか又は同量を繰り返す．小児：0.16～0.24mL/kg．②初回は生後5日以内（生後12時間以内が望ましい）に0.5～1.0mLを筋注，追加は0.16～0.24mL/kg
【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴，HBs抗原陽性者（但し，新生児に投与する場合でやむを得ない場合には，HBs抗原検査の結果を待たずに投与することが可能である）
【重副】ショック

（乾燥抗D（Rho）人免疫グロブリン）
▶抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」 特生
Anti-D human immunoglobulin 1,000倍/V（溶解液付）

〔日本血液製剤〕

〔薬価〕20,155.00円/瓶

【効】D（Rho）陰性で以前にD（Rho）因子で感作を受けていない女性に対し，次記の場合に投与することにより，D（Rho）因子による感作を抑制する．①分娩後，流産後，人工妊娠中絶後，異所性妊娠後，妊娠中の検査・処置後（羊水穿刺，胎位外回転術等）又は腹部打撲後等のD（Rho）感作の可能性がある場合．②妊娠28週前後

【用】(注）本剤は，1瓶を添付の溶解液（注射用水）2mLに溶解し，次記のとおり投与．①72時間以内に本剤1瓶を筋注．②本剤1瓶を筋注

【禁】D（Rho）陽性の新生児及び妊産婦，本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック

……

（乾燥スルホ化人免疫グロブリン）

▶献血ベニロンーI静注用2500mg　特生

Venilon-I 2.5g/V（溶解液付）〔帝人〕

〔薬価〕28,172.00円/瓶

【効】①低又は無ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑥好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑧視神経炎の急性期（ステロイド剤が効果不十分な場合）

【用】(注）添付の注射用水に溶解し，直接静注する場合，極めて緩徐に．①1回200～600mg/kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．②1回2500～5000mgを，小児：1回50～150mg/kgを点滴静注又は直接静注．③1日200～400mg/kgを点滴静注又は直接静注．5日間投与しても症状の改善が認められない場合は以降の投与を中止．④1日200mg/kgを5日間点滴静注又は直接静注，若しくは2000mg/kgを1回点滴静注．年齢及び症状に応じて5日間投与の場合は適宜増減，1回投与の場合は適宜減量．⑤1日400mg/kgを5日間点滴静注又は直接静注．⑥1日400mg/kgを5日間点滴静注．⑦1日400mg/kgを5日間連日点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑧1日400mg/kgを5日間連日点滴静注

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，無菌性髄膜炎，急性腎障害，血小板減少，肺水腫，血栓塞栓症，心不全

……

（乾燥濃縮人アンチトロンビンIII）

▶ノイアート静注用1500単位　特生

Neuart 1500単位/V（溶解液として注射用水30mL付）　〔田辺三菱〕

〔薬価〕54,896.00円/瓶

【効】①先天性アンチトロンビンIII欠乏に基づく血栓形成傾向．②アンチトロンビンIII低下を伴う汎発性血管内凝固症候群（DIC）

【用】(注）添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注．①1日

1000～3000単位又は20～60単位/kg．②アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下した場合は，ヘパリンの持続点滴静注のもとに1日1500単位又は30単位/kg．産科的，外科的DICなどで緊急処置の場合は1日1回40～60単位/kg

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（乾燥濃縮人プロトロンビン複合体）

▶ケイセントラ静注用500 特生

Kcentra 500U．/V〔CSLベーリング〕

〔薬価〕35,571.00円/瓶

▶ケイセントラ静注用1000 特生

Kcentra 1000U．/V

〔薬価〕66,306.00円/瓶

【効】ビタミンK拮抗薬投与中の患者における，急性重篤出血時，又は重大な出血が予想される緊急を要する手術・処置の施行時の出血傾向の抑制

【用】（注）血液凝固第IX因子として，次記の投与量を単回静脈内投与．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が2～4までの場合，体重100kg以下で25IU/kg，体重100kg以上で2500IU．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が4～6までの場合，体重100kg以下で35IU/kg，体重100kg以上で3500IU．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が6以上の場合，体重100kg以下で50IU/kg，体重100kg以上で5000IU

【禁】播種性血管内凝固（DIC）状態

【重副】血栓塞栓症，ショック，アナフィラキシー，播種性血管内凝固（DIC）

……

（乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン）

▶献血グロベニン－I静注用2500mg 特生

Glovenin-I 2.5g/V（溶解液付）〔武田〕

〔薬価〕27,426.00円/瓶

【効】①無又は低ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で，著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）．⑦天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑧スティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑨水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑩ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑪血清IgG2値の低下を伴う，肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎，急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず，発症を繰り返す場合に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑬全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）

【用】（注）添付の注射用水（500㎎製剤

は10mL，2,500mg製剤は50mL，5,000mg製剤は100mL）で溶解．直接静注する場合，極めて緩徐に［溶解方法を参照］．①1回200～600mg（4～12mL）/kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．②1回2,500～5,000mg（50～100mL），小児：1回100～150mg（2～3mL）/kgを点滴静注又は直接静注．③1日200～400mg（4～8mL）/kgを点滴静注又は直接静注．5日間使用しても症状に改善が認められない場合，以降の投与を中止．④1日200mg（4mL）/kgを5日間点滴静注又は直接静注，若しくは2,000mg（40mL）/kgを1回点滴静注．1回投与の場合は適宜減量．⑤1日400mg（8mL）/kgを5日間連日点滴静注又は直接静注．⑥「1,000mg（20mL）/kgを1日」又は「500mg（10mL）/kgを2日間連日」を3週間隔で点滴静注．⑦⑧⑨⑩⑫⑬1日400mg（8mL）/kgを5日間連日点滴静注．⑪初回は300mg（6mL）/kg，2回目以降は200mg（4mL）/kgを点滴静注．投与間隔は通常4週間

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，無菌性髄膜炎，急性腎障害，血小板減少，肺水腫，血栓塞栓症，心不全

（抗破傷風人免疫グロブリン）

▶テタガムP筋注シリンジ250 特生

Tetagam P 250I.U.1mL/筒
〔CSLベーリング〕

〔薬価〕3,694.00円/筒

【効】①破傷風の発症予防．②破傷風の発症後の症状軽減

【用】（注）①250I.U.を筋注．②5,000I.U.以上を筋注

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック

（人血清アルブミン）

▶アルブミナー 5%静注 12.5g/250mL 特生

Albuminar 12.5g250mL/V
〔CSLベーリング〕

〔薬価〕4,362.00円/瓶

【効】アルブミンの喪失（熱傷，ネフローゼ症候群など）及びアルブミン合成低下（肝硬変症など）による低アルブミン血症，出血性ショック

【用】（注）1回5～12.5g（本剤として100～250mL）を緩徐に静注又は点滴静注

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

（人血清アルブミン）

▶献血アルブミン25%静注 12.5g/50mL「KMB」 特生

Albumin 12.5g50mL/V
〔Meiji Seika〓日本血液製剤〕

〔薬価〕4,436.00円/瓶

【効】アルブミンの喪失（熱傷，ネフローゼ症候群など）及びアルブミン合成低下（肝硬変症など）による低アルブミン血症，出血性ショック

【用】（注）1回5～12.5g（本剤として20～50mL）を緩徐に静注又は点滴静注

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

（人ハプトグロビン）

▶ハプトグロビン静注2000単位「JB」 特生

Haptoglobin 2,000単位100mL/V

〔日本血液製剤〕

〔薬価〕91,194.00円/瓶

【効】熱傷・火傷，輸血，体外循環下開心術などの溶血反応に伴うヘモグロビン血症，ヘモグロビン尿症の治療

【用】(注) 1回4000単位を緩徐に点滴静注するか，体外循環時に使用する場合は灌流液中に投与．(参考) 小児：1回2000単位を目安とする

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン）

▶テタノブリンIH静注1500単位 特生

Tetanobulin IH 1,500I.U.20mL/V

〔日本血液製剤〕

〔薬価〕35,086.00円/瓶

【効】破傷風の発症予防並びに発症後の症状軽減のための治療に用いる

【用】(注) 点滴注射するか，又は直接静注．直接静注する場合，極めて徐々に行う．破傷風の発症を予防：250I.U.を投与．重症の外傷例には1500I.U.を投与．広汎な第II度熱傷などの場合は適宜反復投与．破傷風の治療：軽～中等症例は，1500～3000I.U.，重症例では3000～4500I.U.を投与

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，急性腎障害

……

（ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン）

▶献血ヴェノグロブリンIH10%静注2.5g/25mL 特生

Kenketsu venoglobulin IH 2.5g/25mL

〔日本血液製剤〕

〔薬価〕20,669.00円/瓶

【効】①低並びに無ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で，著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）．⑧全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）．⑨天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑩血清IgG2値の低下を伴う，肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎，急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず，発症を繰り返す場合に限る）．⑪水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑫ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑬抗ドナー抗体陽性腎移植における術前脱感作．⑭次記の臓器移植における抗体関連型拒絶反応の治療：腎移植，肝

移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植

【用】(注) 直接静注する場合は，きわめて緩徐に行う．①1回200～600mg (2～6mL) /kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．②成人に対しては，1回2,500～5,000mg (25～50mL)，小児に対しては，1回100～150mg (1～1.5mL) /kgを点滴静注又は直接静注．症状によって適宜増量．③1日200～400mg (2～4mL) /kgを点滴静注又は直接静注．なお，5日間使用しても症状に改善が認められない場合，以降の投与中止．④1日400mg (4mL) /kgを5日間点滴静注又は直接静注，若しくは人免疫グロブリンGとして2,000mg (20mL) /kgを1回点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑤1日400mg (4mL) /kgを5日間点滴静注．⑥1日400mg (4mL) /kgを5日間連日点滴静注又は直接静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑦「1,000mg (10mL) /kgを1日」又は「500mg (5mL) /kgを2日間連日」を3週間隔で点滴静注．⑧1日400mg (4mL) /kgを5日間点滴静注．⑨1日400mg (4mL) /kgを5日間連日点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑩初回は300mg (3mL) /kg，2回目以降は200mg (2mL) /kgを投与．投与間隔は，通常，4週間．⑪⑫1日400mg (4mL) /kgを5日間連日点滴静注．⑬1日あたり1,000mg (10mL) /kgを点滴静注．年齢及び状態に応じて適宜減量．総投与量は4,000mg (40mL) /kgを超えない．⑭1日あたり1回1,000mg (10mL) /kgを2回点滴静注．年齢及び状態に応じて適宜減量．必要に応じて追加投与

【警告】抗ドナー抗体陽性腎移植における術前脱感作，臓器移植における抗体関連型拒絶反応の治療に用いる場合は，各臓器移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで本剤を投与すること

【禁】本剤の成分に対しショックの既往歴

【重副】ショック，アナフィラキシー，肝機能障害，黄疸，無菌性髄膜炎，急性腎障害，血小板減少，肺水腫，血栓塞栓症，心不全

6349. その他の血液製剤類

▶タコシール組織接着用シート

特生

Tachosil 4.8cm×4.8cm/枚
〔CSLベーリング〕
〔薬価〕29,488.20円/枚

▶タコシール組織接着用シート

特生

Tachosil 9.5cm×4.8cm/枚
〔薬価〕50,558.90円/枚

1cm²中：	
ヒトフィブリノゲン	5.5mg
トロンビン画分	2.0I.U.

【効】肝臓外科，肺外科，心臓血管外科，産婦人科及び泌尿器外科領域における手術時の組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出をきたし，他に適切な処置法のない場合に限る．）

【用】(外) 接着・閉鎖部位の血液，体液をできるだけ取り除き，本剤を適切な大きさにし，乾燥状態のままあるいは生理食塩液でわずかに濡らし，その活性成分固着面を接着・閉鎖部位に貼付し，3～5分間圧迫

【禁】本剤の成分又はウマ血液を原料とする製剤（乾燥まむしウマ抗毒素等）

に対し過敏症．次記の製剤による治療を受けている患者：凝固促進剤（臓器抽出製剤，蛇毒製剤），抗線溶剤
【併用禁】〈凝固促進剤：トロンビン，フィブリノゲン（フィブリノゲンHT），ヘモコアグラーゼ（レプチラーゼ）等），〈抗線溶剤：トラネキサム酸（トランサミン）等〉
【重副】ショック，膿瘍

▶ボルヒール組織接着用 特生
Bolheal 1mL製剤1組 〔Meiji Seika〕
〔薬価〕15,311.50円/組

1mL製剤中：
バイアル1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：
人フィブリノゲン 80mg
人血液凝固第XIII因子 75単位
バイアル2（フィブリノゲン溶解液）：
局外規アプロチニン液 1000KIE/1.0mL
バイアル3（トロンビン凍結乾燥粉末）：
トロンビン 250単位
バイアル4（トロンビン溶解液）：
塩化カルシウム水和物 5.9mg/1.0mL

▶ボルヒール組織接着用 特生
Bolheal 3mL製剤1組
〔薬価〕34,988.30円/組

3mL製剤中：
バイアル1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：
人フィブリノゲン 240mg
人血液凝固第XIII因子 225単位
バイアル2（フィブリノゲン溶解液）：
局外規アプロチニン液 3000KIE/3.0mL
バイアル3（トロンビン凍結乾燥粉末）：
トロンビン 750単位
バイアル4（トロンビン溶解液）：
塩化カルシウム水和物 17.7mg/3.0mL
【効】組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）
【用】（外）フィブリノゲン凍結乾燥粉末（バイアル1）をフィブリノゲン溶解液（バイアル2）全量で溶解し，A液とする．トロンビン凍結乾燥粉末（バイアル3）をトロンビン溶解液（バイアル4）全量で溶解し，B液とする．溶解した両液の等容量を接着・閉鎖部位に重層又は混合して適用．10㎠あたりA液B液各々1mLを適用
【禁】本剤の成分又は牛肺を原料とする製剤（アプロチニン等）に対し過敏症．次記の薬剤による治療中：凝固促進剤（蛇毒製剤），抗線溶剤
【併用禁】凝固促進剤〈ヘモコアグラーゼ（レプチラーゼ）〉，抗線溶剤〈トラネキサム酸（トランサミン）等〉
【重副】ショック

636. 混合生物学的製剤

6361. ワクチン・トキソイド混合製剤

（沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン）

▶クアトロバック皮下注シリンジ 劇生
Quattrovac 0.5mL/筒 〔Meiji Seika〕

0.5mL中：
百日せき菌防御抗原 4単位以上
ジフテリアトキソイド 16.7Lf以下
破傷風トキソイド 6.7Lf以下
不活化ポリオウイルス1型（Sabin

株） 1.5DU
不活化ポリオウイルス2型（Sabin株） 50DU
不活化ポリオウイルス3型（Sabin株） 50DU
DU：D抗原単位

63

【効】百日せき，ジフテリア，破傷風及び急性灰白髄炎の予防
【用】(注) 初回免疫：小児に，1回0.5mLずつを3回，いずれも3週間以上の間隔で皮下注．追加免疫：小児に，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注
【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態
【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病，脳症，痙攣

……

(沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生))

▶ゴービック水性懸濁注シリンジ 劇生

Gobik 0.5mL/筒 〔田辺三菱〕

0.5mL中：
百日せき菌の防御抗原 4単位以上
ジフテリアトキソイド 10Lf
破傷風トキソイド 0.6Lf
不活化ポリオウイルス1型（Sabin株） 1.5DU
不活化ポリオウイルス2型（Sabin株） 50DU
不活化ポリオウイルス3型（Sabin株） 50DU
インフルエンザ菌b型オリゴ糖-CRM197結合体 オリゴ糖の量として10μg

【効】百日せき，ジフテリア，破傷風，急性灰白髄炎及びインフルエンザ菌b型による感染症の予防
【用】(注) 初回免疫：小児に，1回0.5mLずつを3回，いずれも20日以上の間隔をおいて皮下注又は筋注．追加免疫：小児に，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注又は筋注
【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によってアナフィラキシー，予防接種を行うことが不適当な状態
【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病，脳症，けいれん（熱性けいれんを含む）

……

▶DTビック（沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド）

1mL/V 〔田辺三菱〕

……

6369. その他の混合生物学的製剤

(乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン)

▶はしか風しん混合生ワクチン「第一三共」 劇生

Freeze-dried live attenuated measles and rubella combined vaccine 0.5mL/V 〔第一三共〕

0.5mL中：
弱毒生麻しんウイルス（AIK-C株） 5000FFU以上
弱毒生風しんウイルス（高橋株） 1000FFU以上

【効】麻しん及び風しんの予防
【用】(注) 添付の溶剤0.7mLで溶解し，0.5mLを1回皮下注
【禁】明らかな発熱，重篤な急性疾患，本剤の成分によるアナフィラキシーの既往歴，明らかに免疫機能に異常のあ

る疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている者，妊娠，予防接種を行うことが不適当な状態
【併用禁】副腎皮質ステロイド剤（プレドニゾロン等），免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉
【重副】ショック，アナフィラキシー，血小板減少性紫斑病，急性散在性脳脊髄炎（ADEM），脳炎・脳症，けいれん（熱性けいれんを含む）

639. その他の生物学的製剤
6391. 結核菌含有及び抗アレルギー剤の物質製剤

（乾燥BCG膀胱内用（日本株））
▶イムノブラダー膀注用80mg 劇生
Immunobladder 80mg/V（溶解液付）
〔日本化薬〕
（ハイリスク）
〔薬価〕14,643.30円/瓶
【効】表在性膀胱癌，膀胱上皮内癌
【用】(外) ①薬剤の調製：本品1本（80mg）に添付の溶剤（生理食塩液）2mLを加え40mg/mLの懸濁液とする．これに生理食塩液39mLを更に加え均等なBCG希釈液を調製する．②投与方法：尿道カテーテルを膀胱内に無菌条件下で挿入し，残尿を排出した後，80mgのBCGを含有している希釈液を同カテーテルより膀胱内にできるだけゆっくりと注入し，原則として2時間膀胱内に保持するようにつとめる．これを週1回8週間繰り返す

【警告】1.1　本剤の臨床試験において，カテーテル挿入等により外傷を生じた後のBCG投与による播種性BCG感染に起因したと考えられる死亡例が認められており，米国においても同様の症例が報告されている．したがって，経尿道的膀胱腫瘍切除術（TURBT），生検及びカテーテル挿入により外傷を生じた直後には本剤を投与すべきではなく，外傷の治癒の状態を観察しながら，7日から14日間間隔をあけて投与すること．また，本剤の投与は緊急時に十分措置できる医療施設及び膀胱癌の治療に十分な経験を持つ医師のもとで，本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること．［14.2.1 参照］
1.2　本剤の臨床試験において，咳嗽及び皮疹等を伴ったアナフィラキシーに起因したと考えられる死亡例が認められているので，このような症状があらわれた場合は本剤の投与を中止し，直ちに抗ヒスタミン剤又はステロイド剤の投与とともに抗結核剤による治療が必要である．
1.3　本剤は生菌製剤であり，米国において院内感染の報告があるので，十分に注意し適切に取扱うこと

【禁】AIDS，白血病，悪性リンパ腫等併発疾患により免疫抑制状態及び先天性又は後天性免疫不全，HIVキャリア，活動性の結核症が明白，熱性疾患，尿路感染症又は肉眼的血尿が存在，妊婦又は妊娠している可能性，BCG全身性過敏症反応の既往，免疫抑制剤及び免疫抑制量の副腎皮質ステロイド剤を投与中，抗癌療法（例えば細胞傷害性薬剤療法，放射線照射）中
【併用禁】免疫抑制剤〈シクロスポリン（サンディミュン，ネオーラル），タクロリムス（プログラフ），アザチオプリン（イムラン）等〉，免疫抑制量の

ステロイド剤，抗癌療法（例えば細胞傷害性薬剤療法，放射線照射）
【重副】BCG感染（播種性BCG感染・局所性BCG感染・異所性BCG感染），間質性肺炎，全身性遅延型過敏性反応，萎縮膀胱，腎不全，ライター症候群（結膜炎，多発性関節炎等）

6393. 精製ツベルクリン

（精製ツベルクリン）

▶一般診断用精製ツベルクリン（PPD）1人用 劇生

Purified tuberculin（一般診断用・1人用）0.25μg/V（溶解液付）
〔日本ビーシージー〕
〔薬価〕3,865.00円/瓶
【効】結核の診断に用いる
【用】(注) ①添付の溶解液の全量を吸い上げ，標準品0.25μg相当量入りの本剤に注入して溶解し，0.5μg相当量/mLの精製ツベルクリン溶液をつくる．②精製ツベルクリン溶液0.1mLを前腕屈側のほぼ中央部又は上腕屈側の中央からやや下部の皮内に注射し，注射後およそ48時間後に判読する
【禁】ツベルクリン反応検査においてツベルクリン反応が水ほう，壊死等の非常に強い反応を示したことのある者，前記に掲げる者のほか，ツベルクリン反応検査を行うことが不適当な状態にある者

6399. 他に分類されない生物学的製剤

（トシリズマブ（遺伝子組換え））

▶アクテムラ点滴静注用80mg 劇生

Actemra 80mg4mL/V 〔中外〕
ハイリスク
〔薬価〕10,281.00円/瓶

▶アクテムラ点滴静注用200mg 劇生

Actemra 200mg10mL/V
ハイリスク
〔薬価〕23,881.00円/瓶
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，②全身型若年性特発性関節炎．③成人発症スチル病．④キャッスルマン病に伴う諸症状及び検査所見（C反応性タンパク高値，フィブリノーゲン高値，赤血球沈降速度亢進，ヘモグロビン低値，アルブミン低値，全身倦怠感）の改善．ただし，リンパ節の摘除が適応とならない患者に限る．⑤悪性腫瘍治療に伴うサイトカイン放出症候群．⑥SARS-CoV-2による肺炎（ただし，酸素投与を要する患者に限る）
【用】(注) ①1回8mg/kgを4週間隔で点滴静注．②③④1回8mg/kgを2週間隔で点滴静注，症状により1週間まで投与間隔を短縮できる．⑤体重30kg以上は1回8mg/kg，体重30kg未満は1回12mg/kgを点滴静注．⑥副腎皮質ステロイド薬との併用において，1回8mg/kgを点滴静注．症状が改善しない場合には，初回投与終了から8時間以上の間隔をあけて，8mg/kgを1回追加投与可能

【警告】〈効能共通〉
1.1 感染症
本剤投与により，敗血症，肺炎等の重篤な感染症があらわれ，致命的な経過をたどることがある．本剤はIL-6の作用を抑制し治療効果を得る薬剤である．IL-6は急性期反応（発

熱，CRP増加等）を誘引するサイトカインであり，本剤投与によりこれらの反応は抑制されるため，感染症に伴う症状が抑制される．そのため感染症の発見が遅れ，重篤化することがあるので，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し問診を行うこと．症状が軽微であり急性期反応が認められないときでも，白血球数，好中球数の変動に注意し，感染症が疑われる場合には，胸部X線，CT等の検査を実施し，適切な処置を行うこと．［2.3 参照］，［8.4 参照］，［8.10 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2　治療開始に際しては，重篤な感染症等の副作用があらわれることがあること及び本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含めて患者に十分説明し，理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ本剤を投与すること．

1.3　本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること．

〈関節リウマチ及び多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎〉

1.4　本剤の治療を行う前に，少なくとも1剤の抗リウマチ薬の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］

【禁】〈効能共通〉活動性結核の患者，本剤の成分に対し過敏症．〈SARS-CoV-2による肺炎を除く効能〉重篤な感染症を合併している患者

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，感染症，間質性肺炎，腸管穿孔，無顆粒球症，白血球減少，好中球減少，血小板減少，心不全，肝機能障害

……

（トシリズマブ（遺伝子組換え））

▶アクテムラ皮下注162㎎オートインジェクター 劇 生

Actemra 162㎎0.9mL/キット　〔中外〕

ハイリスク

〔薬価〕32,608.00円/キット

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②高安動脈炎，巨細胞性動脈炎

【用】(注) ①1回162㎎を2週間隔で皮下注．効果不十分な場合，1週間まで投与間隔を短縮できる．②1回162㎎を1週間隔で皮下注

【警告】1.1　感染症

本剤投与により，敗血症，肺炎等の重篤な感染症があらわれ，致命的な経過をたどることがある．本剤はIL-6の作用を抑制し治療効果を得る薬剤である．IL-6は急性期反応（発熱，CRP増加等）を誘引するサイトカインであり，本剤投与によりこれらの反応は抑制されるため，感染症に伴う症状が抑制される．そのため感染症の発見が遅れ，重篤化することがあるので，本剤投与中は患者の状態を十分に観察し問診を行うこと．症状が軽微であり急性期反応が認められないときでも，白血球数，好中球数の変動に注意し，感染症が疑われる場合には，胸部X線，CT等の検査を実施し，適切な処置を行うこと．［2.1 参照］，［8.4 参照］，［8.6 参照］，［9.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2　治療開始に際しては，重篤な感染症等の副作用があらわれることがあること及び本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含めて患者に

十分説明し，理解したことを確認した上で，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ本剤を投与すること．
1.3　本剤の治療を行う前に，各適応疾患の既存治療薬の使用を十分勘案すること．［5.1 参照］，［5.2 参照］

1.4　本剤についての十分な知識と適応疾患の治療の知識・経験をもつ医師が使用すること

【禁】重篤な感染症を合併，活動性結核，本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシーショック，アナフィラキシー，感染症，間質性肺炎，腸管穿孔，無顆粒球症，白血球減少，好中球減少，血小板減少，心不全，肝機能障害

……

64. 寄生動物用薬
641. 抗原虫剤
6419. その他の抗原虫剤

（ペンタミジンイセチオン酸塩）

▶ベナンバックス注用300mg ㊐
Benambax 300mg/V 〔サノフィ〕
〔薬価〕6,119.00円/瓶
【効】カリニ肺炎．〈適応菌種〉ニューモシスチス・カリニ
【用】(注) ①点滴静注・筋注：4mg/kgを1日1回．1) 点滴静注：注射用水3～5mLに溶解した後，ブドウ糖注射液又は生理食塩液50～250mLに希釈し，1～2時間かけて点滴静注．2) 筋注：注射用水3mLに溶解した後，2カ所以上の部位に分けて筋注．②吸入投与：300～600mgを注射用水（1バイアルにつき3～5mL）に溶解し，吸入装置を用いて1日1回30分かけて．吸入装置は5μm以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること．吸入装置により霧化能力，薬液槽容量が異なるので，使用する機種に応じて薬液を注射用水で適切な量に希釈して用いること

【警告】重篤な低血圧，低血糖及び不整脈があらわれることがある．「6. 用法及び用量」，使用上の注意に特に留意し，このような症状が発現した場合は直ちに本薬の投与を中止し，再投与しないこと．［8.3 参照］，［8.4 参照］，［9.1.1 参照］，［9.1.2 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.5 参照］，［11.1.6 参照］

【禁】〈投与経路共通〉本剤に対する過敏症，ザルシタビン投与中，ホスカルネットナトリウム投与中，アミオダロン（注射剤）を投与中．〈吸入投与〉換気障害が重症の患者（PaO2：60㎜Hg以下）
【併用禁】ザルシタビン（ハイビッド），ホスカルネットナトリウム（ホスカビル），アミオダロン（注射剤）（アンカロン注）
【重副】ショック・アナフィラキシー，Stevens-Johnson症候群，錯乱・幻覚，急性腎障害，低血圧，QT延長，心室性不整脈，高度徐脈，低血糖，高血糖，糖尿病，膵炎

（メトロニダゾール）

▶アネメトロ点滴静注液500mg
Anaemetro 500mg100mL/瓶
〔ファイザー〕
〔薬価〕1,131.00円/瓶
【効】①嫌気性菌感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍，化膿性髄膜炎，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属②感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル③アメーバ赤痢
【用】(注) 成人にはメトロニダゾールとして，1回500mgを1日3回，20分以上かけて点滴静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1回500mgを1日4回投与
【禁】本剤の成分に対し過敏症，脳，脊髄に器質的疾患のある患者（化膿性髄膜炎及び脳膿瘍の患者を除く），妊娠3か月以内（有益性が危険性を上回ると

判断される疾患の場合は除く）

【重副】中枢神経障害，末梢神経障害，無菌性髄膜炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性膵炎，白血球減少，好中球減少，肝機能障害，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointes　を含む）

64

（メトロニダゾール）

▶フラジール内服錠250mg

Flagyl 250mg/T　〔塩野義〕

〔薬価〕36.20円/T

【効】①トリコモナス症（腟トリコモナスによる感染症）．②嫌気性菌感染症：深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，肝膿瘍，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属．③感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル．④細菌性腟症．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス．⑤ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．⑥アメーバ赤痢．⑦ランブル鞭毛虫感染症

【用】(内) ①1クールとして，1回250mgを1日2回，10日間．②1回500mgを1日3回又は4回．③1回250mgを1日4回又は1回500mgを1日3回，10～14日間．④1回250mgを1日3回又は1回500mgを1日2回7日間．⑤アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：メトロニダゾールとして1回250mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．⑥1回500mgを1日3回10日間．症状に応じて1回750mgを1日3回．⑦1回250mgを1日3回5～7日間

【禁】既往に本剤の成分に対する過敏症，脳・脊髄に器質的疾患（脳膿瘍の患者を除く），妊娠3か月以内（有益性が危険性を上回ると判断される疾患の場合は除く）

【重副】〈効能共通〉末梢神経障害，中枢神経障害，無菌性髄膜炎，TEN，Stevens-Johnson症候群，急性膵炎，白血球減少，好中球減少，肝機能障害，QT延長，心室頻拍（Torsade de pointesを含む）．〈ヘリコバクター・ピロリ感染症〉出血性大腸炎

642. 駆虫剤
6429. その他の駆虫剤

（イベルメクチン）

▶ストロメクトール錠3mg　劇

Stromectol 3mg/T　〔マルホ〕

〔薬価〕574.80円/T

【効】①腸管糞線虫症．②疥癬

【用】(内) ①約200μg/kgを2週間間隔で2回．②約200μg/kgを1回．(体重毎の1回当たりの投与量) 15－24kg：1錠，25－35kg：2錠，36－50kg：3錠，51－65kg：4錠，66－79kg：5錠，80kg

以上：約200μg/kg
【禁】本剤の成分に対し過敏症
【重副】TEN，Stevens-Johnson症 候群，肝機能障害，黄疸，血小板減少，意識障害
……

（フェノトリン）
▶スミスリンローション5%
Sumithrin 50mg/g　〔クラシエ〕
〔薬価〕70.60円/g
【効】疥癬
【用】（外）1週間隔で，1回1本（30g）を頸部以下（頸部から足底まで）の皮膚に塗布し，塗布後12時間以上経過した後に入浴，シャワー等で洗浄，除去する
【禁】本剤の成分に対し過敏症
……

7. 治療を主目的としない医薬品

71. 調剤用薬

711. 賦形剤

7111. 乳糖類

（乳糖水和物）

▶乳糖水和物「シオエ」

Lactose hydrate 末　〔日本新薬〕

〔薬価〕2.46円/g

【効】賦形剤として調剤に用いる

712. 軟膏基剤

7121. 油脂性基剤

（オリブ油）

▶オリブ油「ヨシダ」(滅菌済)

Olive oil 25mL，60mL　〔中北〕

〔薬価〕2.70円/mL

【効】軟膏，硬膏，リニメント剤などの基剤として調剤に用いる

（白色ワセリン）

▶プロペト

Propeto 100g/本　〔丸石〕

〔薬価〕2.43円/g

【効】眼科用軟膏基剤，一般軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる

7123. 水溶性基剤

（マクロゴール）

▶ソルベース

Solbase 500g/本　〔陽進堂〕

〔薬価〕2.79円/g

100g中：

マクロゴール400	50g
マクロゴール4000	50g

【効】軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる

713. 溶解剤

7131. 精製水類

（注射用水）

▶大塚蒸留水

Water for injection 20mL/A　〔大塚製薬工場〕

〔薬価〕100.00円/A

▶大塚蒸留水

Water for injection 100mL/本

〔薬価〕147.00円/瓶

▶大塚蒸留水

Water for injection 500mL/本

〔薬価〕216.00円/瓶

▶大塚蒸留水

Water for injection 1L/本（広口開栓）

〔薬価〕220.00円/瓶

▶注射用水

Water for injection 500mL/V　〔光ニネオクリティケア〕

〔薬価〕268.00円/瓶

【効】注射剤の溶解希釈剤，注射剤の製剤

（滅菌精製水）

▶滅菌精製水

Sterile purified water 500mL/本　〔丸石ニ日興ニヴィアトリス〕

〔薬価〕0.51円/mL

【効】溶解剤として無菌を条件とする製剤の調製，医療器具の洗浄に用いる

714. 矯味，矯臭，着色剤
7142. シロップ製剤

（単シロップ）

▶単シロップシオエ

Simple syrup 500mL/本　〔日本新薬〕
〔薬価〕0.91円/mL
【効】矯味の目的で調剤に用いる

……

7149. その他の矯味，矯臭，着色剤

（ハッカ油）

▶ハッカ油「コザカイ・M」（試用）

Mentha oil 20mL/本　〔小堺〕
〔薬価〕16.10円/mL
【効】芳香・矯臭・矯味の目的で調剤に用いる．また，ハッカ水の調剤に用いる

……

72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

721. X線造影剤

7211. ヨウ素化合物製剤

（アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン）

▶ガストログラフイン経口・注腸用

Gastrografin 100mL/本（I：370mg/mL）〔バイエル〕

〔薬価〕19.50円/mL

1瓶（100mL）中：	
アミドトリゾ酸	59.73g
メグルミン	15.924g
水酸化ナトリウム	629mg

【効】①消化管撮影：次記の場合における消化管造影（狭窄の疑いのあるとき．急性出血．穿孔の恐れのあるとき（消化器潰瘍，憩室）．その他，外科手術を要する急性症状時．胃及び腸切除後（穿孔の危険，縫合不全）．内視鏡検査法実施前の異物及び腫瘍の造影．胃・腸瘻孔の造影）．②コンピューター断層撮影における上部消化管造影

【用】(内) ①1回60mL（レリーフ造影には，10～30mL）．②30～50倍量の水で希釈し，250～300mL．(注腸) 3～4倍量の水で希釈し，最高500mLを注腸投与

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル）

▶リピオドール480注10mL

Lipiodol 10mL/A（I：480mg/mL）〔ゲルベ〕

〔薬価〕25,792.00円/A

1管中：	
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル	10mL
ヨウ素量として4.8g（38w/w%）	

【効】①リンパ系撮影．②子宮卵管撮影．③医薬品又は医療機器の調製

【用】(注) ①皮膚直下の末梢リンパ管内に注入．用量はヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして上腕片側5～6mL，下肢片側10mLである．注入速度は0.3～0.5mL/分程度が望ましい．②用時医師が定める．ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして5～8mLを200mmHg以下の圧で注入することが原則．③適量とり，医薬品又は医療機器の調製に用いる

【警告】〈効能共通〉

1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.3 参照]，[9.1.3 参照]，[11.1.1 参照]

〈医薬品又は医療機器の調製〉

1.2　標的とする部位以外への流入により，重篤な胃穿孔，消化管出血，胃・十二指腸潰瘍，脳塞栓，肺塞栓，急性呼吸窮迫症候群，脊髄梗塞等が起こるおそれがあるため，投与に際しては標的とする部位以外への流入に注意するとともに，投与後は患者の状態を十分に観察すること．[8.6 参照]，[8.7 参照]，[8.8 参照]，[8.9 参照]，[9.1.7 参照]，[11.1.8 参照]，[11.1.10 参照]

〈注射用エピルビシン塩酸塩の調製〉

1.3　本剤は，緊急時に十分対応できる医療施設において，がん化学療法及び肝細胞癌に対する局所療法（経皮的エタノール注入療法，ラジオ波熱凝固療法，マイクロ波凝固療法，肝動脈塞栓療法・肝動脈化学塞栓療法，放射線療法等）に十分な知

識・経験を持つ医師のもとで，本剤が適切と判断される症例にのみ使用すること．適応患者の選択にあたっては，併用薬剤の電子添文を参照して十分注意すること．また，治療開始に先立ち，患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し，同意を得てから投与すること．
〈ヒストアクリルの調製〉
1.4　ヒストアクリルの調製
1.4.1　緊急時に十分な措置が可能な医療機関において，ヒストアクリルを用いた治療に対する専門知識と施行技術を有する医師のもとでヒストアクリルを用いた治療が適切と判断される症例についてのみ適用すること．［ヒストアクリルによる治療を適切かつ安全に行うため］
1.4.2　胃静脈瘤の塞栓療法後に，壊死/潰瘍による出血，菌血症，発熱，慢性的瘢痕食道狭窄がまれに起こることがある

【禁】〈効能共通〉本剤の成分又はヨウ素に対し過敏症，重篤な甲状腺疾患．〈子宮卵管撮影〉妊婦又は妊娠している可能性
【重副】〈効能共通〉ショック．〈リンパ系撮影〉肺炎，血栓塞栓症．〈注射用エピルビシン塩酸塩の調製〉心筋障害，骨髄抑制，間質性肺炎，肝・胆道障害，胃潰瘍，十二指腸潰瘍，消化管出血．〈ヒストアクリルの調製〉肺炎，血栓塞栓症

……

7212. バリウム塩製剤

（硫酸バリウム）

▶エネマスター注腸散㊦

Enemaster 400g/袋　〔伏見〕
〔薬価〕1.47円/g
【効】消化管（大腸）撮影
【用】(外) 本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を注腸．次記量を標準とする：硫酸バリウム濃度 20～130w/v%，用量 200～2000mL
【禁】消化管の穿孔又はその疑い，消化管に急性出血，消化管の閉塞又はその疑い，全身衰弱の強い患者，硫酸バリウム製剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，消化管穿孔，腸閉塞，腹膜炎

……

（硫酸バリウム）

▶バリブライトP

Baribright P 98%350g/袋〔カイゲン〕
〔薬価〕1.47円/g
【効】消化管撮影
【用】(内) 検査部位及び検査方法に応じ，本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を経口投与又は注腸．次の量を標準とする．食道(経口)：硫酸バリウム濃度 50～200w/v%，用量10～150mL．胃・十二指腸（経口)(充盈，レリーフ，二重造影)：硫酸バリウム濃度30～200w/v%，用量10～300mL．小腸（経口)：硫酸バリウム濃度30～150w/v%，用量100～300mL．大腸（注腸)：硫酸バリウム濃度20～130w/v%，用量200～2000mL
【禁】消化管穿孔又はその疑い，消化管急性出血，消化管の閉塞又はその疑い，全身衰弱の強い患者，硫酸バリウム製剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，消化管穿孔，腸閉塞，腹膜炎

……

7213. 造影補助剤

（クエン酸マグネシウム）

▶マグコロール散68%分包50g

Magcorol 34g/50g/包　〔堀井〕

〔薬価〕377.40円/包

▶マグコロール散68%分包100g

Magcorol 68g/100g/パウチ

〔薬価〕768.90円/包

【効】大腸検査（①X線・②内視鏡）前処置における腸管内容物の排除．③腹部外科手術時における前処置用下剤

【用】(内) ①③高張液投与：34g（本剤50g）を水に溶解し，全量約180mLとする．1回144～180mLを検査予定時間の10～15時間前．②高張液投与：34g（本剤50g）を水に溶解し，全量約180mLとする．1回144～180mLを検査予定時間の10～15時間前．等張液投与：68g（本剤100g）を水に溶解し，全量約1,800mLとする．1回1,800mLを検査予定時間の4時間以上前に200mLずつ約1時間かけて．2,400mLまで

【禁】**消化管に閉塞又はその疑い，重症の硬結便，急性腹症の疑い，腎障害，中毒性巨大結腸症**

【重副】腸管穿孔，腸閉塞，虚血性大腸炎，高マグネシウム血症

▶バロス発泡顆粒－S㊒

Baros 5g/包　〔堀井〕

〔薬価〕13.50円/g

1g中：	
炭酸水素ナトリウム	460mg
酒石酸	420mg

【効】胃及び十二指腸の透視・撮影の造影補助

【用】(内) 透視開始に際して，造影剤投与開始直前あるいは投与開始後，年齢，胃内容積の個人差，造影の体位に応じて，約100～400mLの炭酸ガスの発生量に相当する量を，少量の水又は，造影剤と共に投与

【禁】**消化管穿孔又はその疑い，消化管に急性出血**

7214. 配合製剤

（アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン）

▶ウログラフイン注60%

Urografin 60%20mL/A（I：292mg/mL）　〔バイエル〕

〔薬価〕1,021.00円/A

1mL中：	
アミドトリゾ酸	471.78mg
メグルミン	125.46mg
水酸化ナトリウム	5.03mg

【効】①内視鏡的逆行性膵胆管撮影．②経皮経肝胆道撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．①20～40mL．②20～60mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.8 参照］，［9.1.9 参照］，［11.1.1参照］，［11.1.2 参照］

1.2　本剤を脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1 参照］

【禁】**ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患**

【重副】ショック，アナフィラキシー，腎不全，痙攣発作，肺水腫

7219. その他のX線造影剤

（イオジキサノール）

▶ビジパーク270注20mL

Visipaque 54.97%20mL/V（I：270mg/mL）〔GEヘルスケア〕

〔薬価〕1,433.00円/瓶

▶ビジパーク270注100mL

Visipaque 54.97%100mL/V（I：270mg/mL）

〔薬価〕6,557.00円/瓶

【効】脳血管撮影，四肢血管撮影，逆行性尿路撮影，内視鏡的逆行性膵胆管撮影

【用】(注) 1回，次記の量を使用．血管内に投与する場合の総投与量は，270mgI/mL製剤は180mLまで．脳血管撮影：4～15mL．四肢血管撮影：8～80mL．逆行性尿路撮影：20～200mL，原液を生理食塩水で2倍希釈し用いることも可能．内視鏡的逆行性膵胆管撮影：3～40mL（注：1回の検査における総使用量）

【警告】1.1 即時性ショック，遅発性ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.5 参照］，［8.7 参照］，［8.8 参照］，［9.1.8 参照］，［9.1.9 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］，［11.1.8 参照］

1.2 本剤は脳槽・脊髄造影の効能又は効果を有していないので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1 参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，肺水腫，心室細動，痙攣発作，腎不全，急性汎発性発疹性膿疱症，心停止．〈脳血管撮影〉造影剤脳症

……

（イオトロクス酸メグルミン）

▶ビリスコピン点滴静注50

Biliscopin 10.55%100mL/V（I：50mg/mL）〔バイエル〕

〔薬価〕8,854.00円/瓶

1mL中：	
イオトロクス酸	79.83mg
メグルミン	25.63mg

【効】胆嚢・胆管撮影

【用】(注) 本剤100mLを30～60分にわたり点滴静注

【警告】1.1 ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［9.1.7 参照］，［9.1.8 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2 本剤を脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1 参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】ショック，アナフィラキシー，腎不全

……

（イオパミドール）

▶イオパミロン注150

Iopamiron 30.62%50mL/V（I：150mg/mL）〔バイエル〕

〔薬価〕1,089.00円/瓶

【効】①ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．②コンピューター断層撮影における造影．③静脈性尿路撮影．④逆行性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．①5～50mL．②③200mL（点滴静注）．④10～400mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある.［8.1参照］,［8.2参照］,［8.3参照］,［8.4参照］,［8.5参照］,［9.1.8参照］,［9.1.9参照］,［11.1.1参照］,［11.1.2参照］
1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，特に高濃度製剤（370mgI/mL）については脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと.［14.2.1参照］

72

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，意識障害，失神，血小板減少，痙攣発作，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，アレルギー反応に伴う急性冠症候群.〈脳血管撮影〉せん妄，錯乱，健忘症，麻痺.〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影〉造影剤脳症

……

（イオパミドール）

▶イオパミドール300注20mL「F」

Iopamidol 61.24%20mL/V（I：300mgI/mL）　〔富士製薬〕

【薬価】1,394.00円/瓶

▶イオパミドール300注50mL「F」

Iopamidol 61.24%50mL/V（I：300mgI/mL）

【薬価】1,824.00円/瓶

▶イオパミドール300注100mL「F」

Iopamidol 61.24%100mL/V（I：300mgI/mL）

【薬価】3,559.00円/瓶

【効】①脳血管撮影.②大動脈撮影.③選択的血管撮影.④四肢血管撮影.⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影.⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影.⑦コンピューター断層撮影における造影.⑧静脈性尿路撮影.⑨逆行性尿路撮影

【用】（注）1回次記量を使用.①6～13mL.②⑤30～50mL.③5～40mL.④20～50mL.⑥3～30mL.⑦100mL.⑧40～100mL.⑨5～200mL.⑥⑨原液又は生理食塩液で2～4倍希釈.⑦50mL以上は点滴静注.胸・腹部を高速らせんコンピューター断層撮影する場合は，対象部位により投与速度を調節.投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は100mLまで，肝臓領域の場合は150mLまで投与することができる.⑧50mL以上は点滴静注

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある.［8.1参照］,［8.2参照］,［8.3参照］,［8.4参照］,［8.5参照］,［9.1.8参照］,［9.1.9参照］,［11.1.1参照］,［11.1.2参照］,［11.1.11参照］
1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，特に高濃度製剤（370mgI/mL）については脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと.［14.2.1参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，意識障害，失神，血小板減少，痙攣発作，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，アレルギー反応に伴う急性冠症候群.〈脳血管撮影〉せん妄，錯乱，健忘症，麻痺.〈脳血管撮影，血管心臓

撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影〉造影剤脳症

……

（イオパミドール）

▶イオパミロン注300シリンジ

Iopamiron 61.24%100mL/筒（I：300 mg/mL）　〔バイエル〕

〔薬価〕4,047.00円/筒

【効】①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影．⑨逆行性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．①6～13mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．④20～50mL．⑥3～30mL．⑦100mL．胸・腹部を高速らせんコンピューター断層撮影で撮像する場合，撮影対象部位により静脈内投与速度を調節．投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は100mLまで，肝臓領域の場合は150mLまで投与できる．⑧40～100mL．⑨5～200mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1参照］，［8.2参照］，［8.3参照］，［8.4参照］，［8.5参照］，［9.1.8参照］，［9.1.9参照］，［11.1.1参照］，［11.1.2参照］

1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，特に高濃度製剤（370mgI/mL）については脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，意識障害，失神，血小板減少，痙攣発作，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害．アレルギー反応に伴う急性冠症候群．〈脳血管撮影〉せん妄，錯乱，健忘症，麻痺．〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影〉造影剤脳症

……

（イオパミドール）

▶イオパミドール370注50mL「F」

Iopamidol 75.52%50mL/V（I：370mg/mL）　〔富士製薬〕

〔薬価〕2,052.00円/瓶

▶イオパミドール370注100mL「F」

Iopamidol 75.52%100mL/V（I：370mg/mL）

〔薬価〕4,044.00円/瓶

【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．①④20～50mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧20～100mL．⑥原液又は生理食塩液で2～4倍希釈．⑦⑧50mL以上は点滴静注

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1参照］，［8.2参照］，［8.3参照］，［8.4参照］，［8.5参照］，［9.1.8参照］，［9.1.9参照］，［11.1.1参照］，［11.1.2参照］，［11.1.11参照］

1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，特に高濃度製剤（370mgI/mL）

については脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1 参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，意識障害，失神，血小板減少，痙攣発作，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，アレルギー反応に伴う急性冠症候群．〈脳血管撮影〉せん妄，錯乱，健忘症，麻痺．〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影〉造影剤脳症

72

……

（イオパミドール）

▶イオパミロン注370シリンジ

Iopamiron 75.52%100mL/筒（I：370 mg/mL）　〔バイエル〕

〔薬価〕4,260.00円/筒

【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】（注）1回次記量を使用．①④20～50mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧20～100mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.4 参照］，［8.5 参照］，［9.1.8 参照］，［9.1.9 参照］，［11.1.1 参照］，［11.1.2 参照］

1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，特に高濃度製剤（370mgI/mL）については脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1 参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，急性呼吸窮迫症候群，肺水腫，意識障害，失神，血小板減少，痙攣発作，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，アレルギー反応に伴う急性冠症候群．〈脳血管撮影〉せん妄，錯乱，健忘症，麻痺．〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影〉造影剤脳症

……

（イオプロミド）

▶イオプロミド300注シリンジ100mL「BYL」後

Iopromide 62.34%100mL/筒（I：300mg/mL）　〔バイエル〕

〔薬価〕4,132.00円/筒

【効】①脳血管撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】（注）1回次記量を使用，複数回投与する場合には総量260mLまで．①5～15mL．②③5～50mL．④10～50mL．⑤20～40mL．⑥3～30mL．⑦⑧50～100mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.4 参照］，［8.5 参照］，［9.1.3 参

照]，[9.1.9 参照]，[11.1.1 参照]，[11.1.2 参照]
1.2　本剤は尿路・血管用造影剤であり，脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，急性腎障害，肺水腫，痙攣発作，心室細動，血小板減少，肝機能障害，黄疸，ショックを伴わない意識障害，失神，麻痺，せん妄，錯乱，健忘症等の精神神経系症状，脳血管障害，皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）等の皮膚障害．〈脳血管撮影，胸部血管撮影，血管心臓撮影〉造影剤脳症

……

（イオヘキソール）

▶オムニパーク240注10mL

Omnipaque 51.77%10mL/V（I：240mg/mL）　〔GEヘルスケア〕

〔薬価〕641.00円/瓶

【効】①コンピューター断層撮影による脳槽造影．②コンピューター断層撮影による脊髄造影．③頸部脊髄撮影．④頸部脊髄撮影．⑤胸部脊髄撮影．⑥腰部脊髄撮影

【用】(注) 1回，撮影の種類，穿刺部位に応じて次記の量を使用．①腰椎5～10mL（ヨード含有量：1,200～2,400mg）．②④⑤⑥腰椎8～12mL（ヨード含有量：1,920～2,880mg）．③外側頸椎8～10mL（ヨード含有量：1,920～2,400mg）

【警告】ショック等の重篤な副作用があらわれることがある

【禁】既往歴を含め，痙攣，てんかん及びその素質，ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】ショック，痙攣発作，アナフィラキシー，麻痺，髄膜炎，アレルギー反応に伴う急性冠症候群

……

（イオヘキソール）

▶オムニパーク240注シリンジ100mL

Omnipaque 51.77%100mL/筒（I：240mg/mL）　〔GEヘルスケア〕

〔薬価〕3,936.00円/筒

【効】①四肢血管撮影．②コンピューター断層撮影における造影．③静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回，次記の量を使用．①25～50mL．②40～100mL．③60～100mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．[8.1 参照]，[8.2 参照]，[8.3 参照]，[8.4 参照]，[8.5 参照]，[9.1.8 参照]，[9.1.9 参照]，[11.1.1 参照]，[11.1.2 参照]，[11.1.12 参照]
1.2　本剤は尿路・血管・CT用造影剤であり，特に高濃度製剤（350mg I/mL：350注製剤）については，脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．[14.2.1 参照]

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，痙攣発作，肺水腫，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，血小板減少，意識障害，失神，麻痺，アレルギー反応に伴う急性冠症候群．〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影，小児血管心臓撮影

（肺動脈撮影を含む）〉造影剤脳症

（イオヘキソール）

▶オムニパーク300注シリンジ100mL

Omnipaque 64.71%100mL/筒（I＝300 mg/mL）　〔GEヘルスケア〕

〔**薬価**〕3,746.00円/筒

【効】①脳血管撮影．②選択的血管撮影．③四肢血管撮影．④ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影

【用】（注）1回，次記の量を使用．①5～15mL．②5～50mL．③10～50mL．④1.5～50mL．⑤20～50mL．⑥40～100mL（高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合，150mLまで投与可能）．⑦50～100mL

【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1参照］，［8.2参照］，［8.3参照］，［8.4参照］，［8.5参照］，［9.1.8参照］，［9.1.9参照］，［11.1.1参照］，［11.1.2参照］，［11.1.12参照］

1.2　本剤は尿路・血管・CT用造影剤であり，特に高濃度製剤（350mg I/mL：350注製剤）については，脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳槽・脊髄造影には使用しないこと．［14.2.1参照］

【禁】ヨード又はヨード造影剤に過敏症，重篤な甲状腺疾患

【重副】〈効能共通〉ショック，アナフィラキシー，腎不全，痙攣発作，肺水腫，肝機能障害，黄疸，心室細動，冠動脈攣縮，皮膚障害，血小板減少，意識障害，失神，麻痺，アレルギー反応に伴う急性冠症候群．〈脳血管撮影，血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む），大動脈撮影，小児血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）〉造影剤脳症

722. 機能検査用試薬
7224. 肝機能検査用試薬

（インドシアニングリーン）

▶ジアグノグリーン注射用25mg

Diagnogreen 25mg/V（溶解液付）　〔第一三共〕

〔**薬価**〕801.00円/瓶

【効】①肝機能検査（血漿消失率，血中停滞率及び肝血流量測定）：肝疾患の診断，予後治癒の判定．②循環機能検査（心拍出量測定，平均循環時間又は異常血流量測定）：心臓血管系疾患の診断．③血管及び組織の血流評価．④次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫．⑤肝外胆管の描出

【用】（注）①血漿消失率測定及び血中停滞率測定の場合：0.5mg/kgに相当する量を注射用水で5mg/mL程度に希釈し，肘静脈より30秒以内に症状に注意しながら徐々に静注．肝血流量測定の場合：25mgをできるだけ少量の注射用水に溶かした後，生理食塩液で2.5～5mg/mLの濃度に希釈し，3mgに相当する前記溶液を静注．その後引き続き0.27～0.49mg/分の割合で約50分間採血が終るまで一定速度で点滴静注．②目的に応じて心腔内より末梢静脈に至る種々の血管部位に溶液を注入するが通常前腕静脈から行う．1人当たり1回量は5～10mg，すなわち1～2mL程度．小児：体重に応じて減量．（添付文書の「本検査の原理及び測定法」の項参照）．③25mgを5mLの注射用水で溶解

し，0.04～0.3mg/kgを静注．脳神経外科手術時における脳血管の造影の場合，25mgを5mLの注射用水で溶解し，0.1～0.3mg/kgを静注．④乳癌のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し，5mL以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に分割投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し，1mLを悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に分割投与．⑤25mgを10mLの注射用水で溶解し，1mLを静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ヨード過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

7225. 腎機能検査用試薬

（インジゴカルミン）

▶インジゴカルミン注20mg「AFP」

Indigocarmine 20mg5mL/A　〔アルフレッサ〕

〔薬価〕245.00円/A

【効】①腎機能検査（分腎機能測定による）．②次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫

【用】(注) ①20～40mg（5～10mL）を静注した後，膀胱鏡で初排泄時間を調べる．〈参考〉健康成人の初排泄時間は3～5分で，遅くとも10分以内であれば機能異常ではない．腎機能障害がある場合，初排泄時間は遅延する．〔注〕色素初排泄時間の他に，色素が尿中排泄最高濃度に達する時間（正常5～7分），排泄持続時間（正常90分）を調べる場合もある．②乳癌のセンチネルリンパ節の同定：20mg（5mL）以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に適宜分割して投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：4～12mg（1～3mL）を悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に適宜分割して投与

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック

7229. その他の機能検査用試薬

（エドロホニウム塩化物）

▶アンチレクス静注10mg　劇

Antirex 10mg1mL/A　〔杏林〕

〔薬価〕109.00円/A

【効】①重症筋無力症の診断．②筋弛緩剤投与後の遷延性呼吸抑制の作用機序の鑑別診断

【用】(注) ①1回10mgを静注．その際，まず初めに2mgを15～30秒かけて注射し，45秒後に反応をみた上で必要に応じて残りの8mgを注射．②5～10mgを30～40秒かけて静注．筋弛緩状態が改善されれば非脱分極性ブロック，筋弛緩状態が増強されれば脱分極性ブロックと判定する．必要があれば5～10分以内に同量を反復投与

【禁】消化管又は尿路の器質的閉塞

【重副】痙攣，呼吸中枢麻痺

（グルカゴン）

▶グルカゴンGノボ注射用1mg　劇

Glucagon G novo 1mg（1I.U.）/V（溶解液付）　〔ノボノルディスク〕

〔薬価〕2,371.00円/瓶

【効】①消化管のX線及び内視鏡検査の前処置．②低血糖時の救急処置．③成長ホルモン分泌機能検査．④肝型糖原病検査．⑤胃の内視鏡的治療の前処置

【用】(注) ①1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.5～1mgを筋注又は静注．②1mgを1mLの注射用水に溶解し，筋注又

は静注．③1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.03mg/kgを空腹時に皮下注．最大投与量1mg．〔判定基準〕血中hGH値は，測定方法，患者の状態等の関連で異なるため，明確に規定しえないが，通常，正常人では，本剤投与後60～180分でピークに達し，10ng/mL以上を示す．血中hGH値が5ng/mL以下の場合hGH分泌不全とする．なお，本剤投与後60分以降は30分毎に180分まで測定し，判定することが望ましい．④1mgを生理食塩液20mLに溶かし，3分かけて静注．小児：1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.03mg/kgを筋注．1mgまで．〔判定基準〕正常反応は個々の施設で設定されるべきであるが，通常，正常小児では，本剤筋注後30～60分で血糖はピークに達し，前値より25mg/dL以上上昇する．正常成人では，本剤の静注後15～30分でピークに達し，前値より30～60mg/dL上昇する．しかし，投与後の血糖のピーク値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後15～30分毎に測定し，判定することが望ましい．⑤1mgを1mLの注射用水に溶解し，筋注又は静注．内視鏡的治療中に消化管運動が再開し，治療に困難を来した場合又はその可能性がある場合，1mgを追加投与．本剤の作用発現時間は，筋注の場合約5分，静注の場合1分以内であり，作用持続時間については，筋注の場合約25分間，静注の場合15～20分間である

【禁】褐色細胞腫又はパラガングリオーマ及びその疑い，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシーショック，低血糖症状

……

729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

（アミノレブリン酸塩酸塩）

▶アラグリオ内用剤1.5g

Alaglio 1.5g/V　〔日本化薬〕

〔薬価〕75,985.90円/瓶

【効】経尿道的膀胱腫瘍切除術時における筋層非浸潤性膀胱癌の可視化

【用】(内) 20mg/kgを膀胱鏡挿入2～8時間前に水に溶解して投与

【禁】本剤又はポルフィリンに対し過敏症，ポルフィリン症，妊婦又は妊娠している可能性

【重副】肝機能障害，低血圧

……

（アレルゲンエキス）

▶アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」

Allergen extract 1mL1瓶　〔鳥居〕

〔薬価〕8,110.00円/瓶

【効】診断：アレルギー性疾患のアレルゲンの確認

【用】(注) 乱刺又は切皮法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ，本品1滴を滴下し，15～30分後に膨疹径が対照の2倍以上又は5mm以上を陽性とする

【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（アレルゲンパッチテスト試薬）

▶パッチテストパネル（S）

Patch test panel (S) 2枚/組　〔佐藤製薬〕

〔薬価〕15,739.10円/組

【効】アレルギー性皮膚疾患のアレルゲンの確認

【用】(外) 本剤を皮膚面に貼付する．貼付2日後に本剤を剥がし，剥がしてから30分から1時間後及び1日又は2日

後に反応を以下の基準により判定する．なお，必要に応じて剥がしてから3～5日後にも同様に判定する．－：反応なし，＋？：紅斑のみ，＋：紅斑＋浸潤，丘疹，＋＋：紅斑＋浸潤＋丘疹＋小水疱，＋＋＋：大水疱，IR：刺激反応

……

（インドシアニングリーン）

▶オフサグリーン静注用25mg

Ophthagreen 25mg/V（溶解液付）
〔参天〕

〔薬価〕1,988.00円/瓶
【効】網脈絡膜血管の造影
【用】(注) 25mgを注射用蒸留水2mLに溶解し，肘静脈より速やかに静注
【禁】本剤成分・ヨード過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー

……

（塩化マンガン四水和物）

▶ボースデル内用液10

Bothdel マンガンとして10mg250mL/袋
〔健栄〕

〔薬価〕784.10円/袋
【効】磁気共鳴胆道膵管撮影における消化管陰性造影
【用】(内) マンガンとして10mg（1袋250mL）を経口投与
【禁】消化管の穿孔又はその疑い，本剤の成分に対し過敏症

……

（ガドキセト酸ナトリウム）

▶EOB・プリモビスト注シリンジ

EOB・Primovist 18.143%10mL1筒
〔バイエル〕

〔薬価〕12,146.00円/筒
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影
【用】(注) 0.1mL/kgを静注
【警告】重篤な腎障害のある患者では，ガドリニウム造影剤による腎性全身性線維症の発現のリスクが上昇することが報告されているので，腎障害のある患者又は腎機能が低下しているおそれのある患者では，十分留意すること．［9.2.1 参照］，［9.2.2 参照］，［11.1.2 参照］
【禁】本剤の成分又はガドリニウム系造影剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，腎性全身性線維症（Nephrogenic Systemic Fibrosis，NSF）

……

（ガドテリドール）

▶プロハンス静注シリンジ13mL

ProHance 3.63g13mL/筒 〔ブラッコ〕
〔薬価〕3,958.00円/筒
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影
【用】(注) 0.2mL/kgを静注，腎臓を対象とする場合には0.1mL/kgを静注．転移性脳腫瘍が疑われる患者：0.2mL/kg初回投与後，腫瘍が検出されないか，造影効果不十分であった場合には初回投与後30分以内に0.2mL/kgを追加可
【警告】1.1　本剤を脳・脊髄腔内に投与すると重篤な副作用が発現するおそれがあるので，脳・脊髄腔内には投与しないこと．［14.1.1 参照］
1.2　重篤な腎障害のある患者では，ガドリニウム造影剤による腎性全身性線維症の発現のリスクが上昇することが報告されているので，腎障害のある患者又は腎機能が低下しているおそれのある患者では，十分留意すること．［9.2.1 参照］，［9.2.2 参照］，［9.2.3 参照］，［11.1.3 参照］
【禁】本剤投与により重篤な副作用，本

剤成分又はガドリニウム造影剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣発作，腎性全身性線維症（Nephrogenic Systemic Fibrosis，NSF）

（ガドブトロール）
▶ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL
Gadovist 60.47%7.5mL/筒 〔バイエル〕
〔薬価〕6,059.00円/筒
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影
【用】(注) 0.1mL/kgを静注
【警告】1.1　本剤を髄腔内に投与すると重篤な副作用を発現するおそれがあるので，髄腔内には投与しないこと．［14.1.1 参照］
1.2　重篤な腎障害のある患者では，ガドリニウム造影剤による腎性全身性線維症の発現のリスクが上昇することが報告されているので，腎障害のある患者又は腎機能が低下しているおそれのある患者では，十分留意すること．［9.2.1 参照］，［9.2.2 参照］，［9.2.3 参照］，［11.1.3 参照］
【禁】本剤の成分又はガドリニウム造影剤に対し過敏症
【重副】ショック，アナフィラキシー，痙攣発作，腎性全身性線維症（Nephrogenic Systemic Fibrosis，NSF），急性呼吸窮迫症候群，肺水腫

（ヒスタミン二塩酸塩）
▶アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩
Histamine dihydrochloride 20mg2mL/V 〔鳥居〕
〔薬価〕7,913.00円/瓶
【効】診断：アレルゲンによる皮膚反応の陽性対照
【用】(注) 通常乱刺（プリック）又は切皮（スクラッチ）法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ，本剤1滴を滴下し，アレルゲン検査時の陽性対照とする

（フルオレセインナトリウム）
▶フルオレサイト静注500mg後
Fluorescite 500mg5mL/A 〔ノバルティス〕
〔薬価〕872.00円/瓶
【効】ぶどう膜・網膜・視神経等の疾患の診断
【用】(注) 200～500mgを肘静脈に注射
【警告】1.1　ショック等の重篤な副作用があらわれることがある．［8.1 参照］，［11.1.1 参照］
【禁】本剤に対し過敏症，全身衰弱，重篤な糖尿病・心疾患・脳血流障害，妊婦又は妊娠している可能性，肝硬変
【重副】ショック，アナフィラキシー，心停止

（フルオレセインナトリウム）
▶フローレス眼検査用試験紙0.7mg
Fluores 0.7mg/枚 〔あゆみ〕
〔薬価〕28.60円/枚
【効】外眼部・前眼部及び涙器疾患の検査・眼圧測定・ハードコンタクトレンズ装着検査等
【用】(外) 1眼に1枚の試験紙．滅菌食塩水1滴を試験紙の薬剤含有部に滴下し，これを結膜嚢に接触し，薬物を移行

（ペルフルブタン）

▶ソナゾイド注射用16μL

Sonazoid 16μL/V　〔GEヘルスケア〕

〔**薬価**〕8,023.00円/瓶

【効】超音波検査における次記造影：肝腫瘤性病変，乳房腫瘤性病変

【用】（注）16μL（1バイアル）を添付の注射用水2mLで懸濁し，1回懸濁液として0.015mL/kgを静注

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，心筋虚血あるいは心筋梗塞を伴う徐脈，低血圧

……

73. 公衆衛生用薬
732. 防疫用殺菌消毒剤
7321. アルコール及びアルデヒド製剤

（過酢酸）

▶アセサイド6%消毒液 (劇)

Acecide 6%875mL/本（第一剤），緩衝剤875mL/本（第二剤）　〔サラヤ〕

【効】医療器具の化学的滅菌又は殺菌・消毒

【用】(外) 1. 調製法：本品の実用液の調製は，次の方法による．第一剤50mL，第二剤50mL及び精製水900mLの割合で混和し，0.3w/v%実用液を製する

2. 使用方法：(1) あらかじめ洗浄，水洗を行った医療器具を液に完全に浸漬する．細孔のある器具類や構造の複雑な器具類は，実用液を加圧注入又は吸引することにより，実用液と十分に接触させる．(2) 5分以上浸漬する．芽胞の殺滅を要する場合は10分以上浸漬する．(3) 浸漬後，取り出した医療器具を，原則として滅菌水を用い，流水で15秒以上すすぐ．使用目的により水を使用することもできる．細孔のある器具類や構造の複雑な器具類は，内孔等に薬液が残りやすいので，水の加圧注入やすすぎ時間を延長するなどして十分にすすぐ

……

（フタラール）

▶ディスオーパ消毒液0.55% (劇)

Disopa 0.55%3.8L/本　〔ASP〕

【効】医療器具の化学的殺菌・消毒

【用】(外) 1. 調製法：本剤は原液のまま使用すること

2. 使用方法：(1) 医療器具等は本剤に浸漬させる前に水又は酵素洗浄剤を用いてじゅうぶんに洗浄する．(2) 器具等の消毒には，本剤に5分以上浸漬させる．(3) 浸漬後，取り出した器具等は，水又は滅菌水でじゅうぶんにすすぎ，本剤を除去する．(4) 細孔を有する等構造の複雑な器具類は，内孔部への注入等の操作により，本剤とじゅうぶんに接触させること．またすすぎの際，内孔部への水の注入等の操作により，本剤をじゅうぶんに除去すること

……

79. その他の治療を主目的としない医薬品

799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品

(l－メントール)

▶ミンクリア内用散布液0.8%

Minclea 0.8%20mL/筒　〔富士製薬〕

〔薬価〕836.40円/筒

【効】上部消化管内視鏡時の胃蠕動運動の抑制

【用】(内) 160mg（本剤20mL）を内視鏡の鉗子口より胃幽門前庭部に行きわたるように散布

【禁】本剤の成分に対し過敏症

……

(ニコチン)

▶ニコチネルTTS10（院外）

Nicotinell 17.5mg/枚 〔アルフレッサ〕

〔薬価〕190.60円/枚

▶ニコチネルTTS20（院外）

Nicotinell 35mg/枚

〔薬価〕202.60円/枚

▶ニコチネルTTS30（院外）

Nicotinell 52.5mg/枚

〔薬価〕207.50円/枚

【効】循環器疾患，呼吸器疾患，消化器疾患，代謝性疾患等の基礎疾患を持ち，医師により禁煙が必要と診断された禁煙意志の強い喫煙者が，医師の指導の下に行う禁煙の補助

【用】(外) ニコチネルTTS10（ニコチンとして17.5mg含有），ニコチネルTTS20（ニコチンとして35mg含有）又はニコチネルTTS30（ニコチンとして52.5mg含有）を1日1回1枚，24時間貼付．最初の4週間はニコチネルTTS30から貼付し，次の2週間はニコチネルTTS20を貼付し，最後の2週間はニコチネルTTS10を貼付．最初の4週間に減量の必要が生じた場合，ニコチネルTTS20を貼付．10週間を超えて継続投与しない

【禁】非喫煙者，妊婦又は妊娠している可能性，授乳婦，不安定狭心症，急性期心筋梗塞（発症後3か月以内），重篤な不整脈又は経皮的冠動脈形成術直後，冠動脈バイパス術直後，脳血管障害回復初期，本剤の成分に対し過敏症

【重副】アナフィラキシー

……

(バレニクリン酒石酸塩)

▶チャンピックス錠0.5mg（院外）

劇

Champix 0.5mg/T　〔ファイザー〕

〔薬価〕77.50円/T

▶チャンピックス錠1mg（院外）

劇

Champix 1mg/T

〔薬価〕136.10円/T

【効】ニコチン依存症の喫煙者に対する禁煙の補助

【用】(内) 第1～3日目は0.5mgを1日1回食後，第4～7日目は0.5mgを1日2回朝夕食後，第8日目以降は1mgを1日2回朝夕食後．投与期間は12週間

【禁】本剤の成分に対し過敏症

【重副】Stevens-Johnson症候群，多形紅斑，血管浮腫，意識障害，肝機能障害，黄疸

……

(プロナーゼ)

▶プロナーゼMS

Pronase MS 20000単位0.5g/包〔科研〕

〔薬価〕123.30円

【効】胃内視鏡検査における胃内粘液の溶解除去

【用】(内) 検査15～30分前に，20,000

単位を炭酸水素ナトリウム1gとともに約50～80mLの水に溶かし，経口投与

【禁】胃内出血，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー

▶ニフレック配合内用剤

Niflec 137.155g/袋　〔EA〕

〔薬価〕741.00円/袋

1袋（137.155g）中：	
塩化ナトリウム	2.93g
塩化カリウム	1.485g
炭酸水素ナトリウム	3.37g
無水硫酸ナトリウム	11.37g

79

【効】①大腸内視鏡検査，バリウム注腸X線造影検査における腸管内容物の排除．②大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内) 本品1袋を水に溶解して約2Lとし，溶解液とする．1回溶解液2～4Lを約1L/時で投与．但し，排泄液が透明になった時点で投与を終了．4Lまで．①1) 大腸内視鏡検査前処置．a) 検査当日に投与する場合：当日の朝食は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約4時間前より投与開始．b) 検査前日に投与する場合：前日の夕食後は絶食（水分摂取のみ可），夕食後約1時間以上経過した後投与開始．前日の朝・昼食は残渣の少ないもの，夕食は固形物の入っていない液状食．2) バリウム注腸X線造影検査前処置：検査当日の朝は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約6時間前から投与開始．溶解液の投与開始時にモサプリドクエン酸塩として20mgを溶解液（約180mL）で投与．溶解液投与終了後，モサプリドクエン酸塩として20mgを少量の水で投与．②手術前日の昼食後は絶食（水分摂取のみ可），昼食後約3時間以上経過した後投与開始

【警告】1.1　本剤の投与により，腸管内圧上昇による腸管穿孔を起こすことがあるので，排便，腹痛等の状況を確認しながら，慎重に投与するとともに，腹痛等の消化器症状があらわれた場合は投与を中断し，腹部の診察や画像検査（単純X線，超音波，CT等）を行い，投与継続の可否について慎重に検討すること．特に，腸閉塞を疑う患者には問診，触診，直腸診，画像検査等により腸閉塞でないことを確認した後に投与するとともに，腸管狭窄，高度な便秘，腸管憩室のある患者では注意すること．[2.1 参照]，[7.1 参照]，[7.2 参照]，[8.1 参照]，[8.1.2 参照]，[8.1.3 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.2 参照]

1.2　本剤の投与により，ショック，アナフィラキシー等があらわれるおそれがあるので，自宅での服用に際し，特に副作用発現時の対応について，患者に説明すること．[8.4.4 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】胃腸管閉塞症・腸閉塞の疑い，腸管穿孔，中毒性巨大結腸症

【重副】ショック，アナフィラキシー，腸管穿孔，腸閉塞，鼠径ヘルニア嵌頓，低ナトリウム血症，虚血性大腸炎，マロリー・ワイス症候群

▶モビプレップ配合内用剤

Moviprep 244.212g/袋　〔EA〕

〔薬価〕1,555.00円/袋

1袋（244.212g）中：	
大室（A剤）	
塩化ナトリウム	5.382g

塩化カリウム	2.03g
無水硫酸ナトリウム	15.0g
マクロゴール4000	200.0g
小室（B剤）	
アスコルビン酸	9.4g
L-アスコルビン酸ナトリウム	11.8g

【効】大腸内視鏡検査，大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内) 本剤1袋を水に溶解して約2Lの溶解液とする．溶解液を1時間あたり約1Lの速度で投与．溶解液を約1L投与した後，水又はお茶を約0.5L飲用．排泄液が透明になった時点で投与を終了し，投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．排泄液が透明になっていない場合には，残りの溶解液を排泄液が透明になるまで投与し，その後，追加投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．本剤1袋（溶解液として2L）を超える投与は行わない．

大腸内視鏡検査前処置：検査当日の朝食は絶食（水分摂取は可）とし，検査開始予定時間の約3時間以上前から投与を開始．

大腸手術前処置：手術前日の昼食後は絶食（水分摂取は可）とし，昼食後約3時間以上経過した後，投与を開始

【警告】1.1 本剤の投与により，腸管内圧上昇による腸管穿孔を起こすことがあるので，排便，腹痛等の状況を確認しながら，慎重に投与するとともに，腹痛等の消化器症状があらわれた場合は投与を中断し，腹部の診察や画像検査（単純X線，超音波，CT等）を行い，投与継続の可否について慎重に検討すること．特に，腸閉塞を疑う患者には問診，触診，直腸診，画像検査等により腸閉塞でないことを確認した後に投与するとともに，腸管狭窄，高度な便秘，腸管憩室のある患者では注意すること．[2.1 参照]，[7.1 参照]，[7.2 参照]，[8.1 参照]，[8.1.2 参照]，[8.1.3 参照]，[8.1.4 参照]，[9.1.1 参照]，[9.1.2 参照]，[11.1.2 参照]

1.2 本剤の投与により，ショック，アナフィラキシー等を起こすことがあるので，自宅での服用に際し，特に副作用発現時の対応について，患者に説明すること．[8.5 参照]，[11.1.1 参照]

【禁】胃腸管閉塞症及び腸閉塞の疑い，腸管穿孔，胃排出不全，中毒性巨大結腸症，本剤の成分に対し過敏症

【重副】ショック，アナフィラキシー，腸管穿孔，腸閉塞，鼠径ヘルニア嵌頓，低ナトリウム血症，虚血性大腸炎，マロリー・ワイス症候群，失神，意識消失

8. 麻薬

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

811. あへんアルカロイド系麻薬

8114. モルヒネ系製剤

（モルヒネ塩酸塩水和物）

▶アンペック坐剤10mg 劇麻

Anpec 10mg/個　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕356.00円/個

【効】激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(外) 1日20～120mgを2～4回に分割し直腸内に，初めてモルヒネ製剤として本剤を投与する場合，1回10mgより開始することが望ましい

【禁】**重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，重篤な肝機能障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内**

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ塩酸塩水和物）

▶オプソ内服液5mg 劇麻

Opso 5mg2.5mL/包　〔住友ファーマ〕

〔薬価〕263.30円/包

▶オプソ内服液10mg 劇麻

Opso 10mg5mL/包

〔薬価〕281.10円/包

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日30～120mgを1日6回に分割

【禁】**重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，重篤な肝機能障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内**

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ塩酸塩水和物）

▶モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」 劇麻

Morphine hydrochloride 10mg1mL/A　〔武田〕

〔薬価〕305.00円/A

▶モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」 劇麻

Morphine hydrochloride 50mg5mL/A　〔塩野義〕

〔薬価〕1,371.00円/A

【効】①皮下及び静脈内投与の場合：1）激しい疼痛時における鎮痛・鎮静．2）激しい咳嗽発作における鎮咳．3）激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制．4）麻酔前投薬，麻酔補助．5）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛．②硬膜外及び③クモ膜下投与の場合：1）激しい疼痛時における鎮痛．2）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(注) ①1回5～10㎎を皮下注．麻酔の補助として，静注することもある．中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛において持続点滴静注又は持続皮下注する場合，1回50～200㎎．②1回2～6㎎を硬膜外腔に注入．硬膜外腔に持続注入する場合，1日量として2～10㎎．③1回0.1～0.5㎎をクモ膜下腔に注入

【警告】本剤の硬膜外及びくも膜下投与は，これらの投与法に習熟した医師のみにより，本剤の投与が適切と判断される患者についてのみ実施すること

【禁】〈投与経路共通〉重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，重篤な肝機能障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内．〈硬膜外投与の場合〉注射部位又はその周辺に炎症，敗血症．〈くも膜下投与の場合〉注射部位又はその周辺に炎症，敗血症，中枢神経系疾患（髄膜炎，灰白脊髄炎，脊髄癆等），脊髄・脊椎に結核，脊椎炎及び転移性腫瘍等の活動性疾患

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ硫酸塩水和物）

▶MSコンチン錠10㎎ 劇 麻

MS contin 10㎎/T 〔塩野義〕

〔薬価〕245.60円/T

▶MSコンチン錠30㎎（院外） 劇 麻

MS contin 30㎎/T

〔薬価〕713.50円/T

【効】激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日20～120㎎を2回に分割．初回量は10㎎とすることが望ましい

【禁】重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，重篤な肝機能障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸，肝機能障害

【投与制限日数】30日

……

8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬

（オキシコドン塩酸塩水和物）

▶オキシコンチンTR錠5mg 劇 麻
Oxycontin TR 5mg/T 〔塩野義〕

〔薬価〕121.40円/T

▶オキシコンチンTR錠20mg 劇 麻
Oxycontin TR 20mg/T

〔薬価〕433.70円/T

【効】①中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛．②非オピオイド鎮痛薬又は他のオピオイド鎮痛薬で治療困難な中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛

81 **【用】**(内) ①1日10～80mgを2回に分割．②1日10～60mgを2回に分割

【警告】慢性疼痛に対しては，本剤は，慢性疼痛の診断，治療に精通した医師のみが処方・使用するとともに，本剤のリスク等についても十分に管理・説明できる医師・医療機関・管理薬剤師のいる薬局のもとでのみ用いること．また，それら薬局においては，調剤前に当該医師・医療機関を確認した上で調剤を行うこと

【禁】重篤な呼吸抑制・慢性閉塞性肺疾患，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，アヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸，肝機能障害

【投与制限日数】30日

……

（オキシコドン塩酸塩水和物）

▶オキノーム散5mg 劇 麻
Oxinorm 5mg1g/包 〔塩野義〕

〔薬価〕111.20円/包

▶オキノーム散20mg 劇 麻
Oxinorm 20mg1g/包

〔薬価〕457.50円/包

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日10～80mgを4回に分割

【禁】重篤な呼吸抑制，重篤な慢性閉塞性肺疾患，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，アヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，依存症，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸，肝機能障害

【投与制限日数】30日

……

（オキシコドン塩酸塩水和物）

▶オキファスト注10mg 劇 麻
Oxifast 10mg1mL/A 〔塩野義〕

〔薬価〕281.00円/A

▶オキファスト注50mg 劇麻
Oxifast 50mg5mL/A

〔薬価〕1,373.00円/A

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(注) 1日7.5～250mgを持続静注又は持続皮下注

【禁】重篤な呼吸抑制，重篤な慢性閉塞性肺疾患，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒）にある患者，麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，アヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，依存性，呼吸抑制，錯乱，せん妄，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸，肝機能障害

【投与制限日数】14日

……

（ヒドロモルフォン塩酸塩）

▶ナルサス錠2mg 劇麻
Narusus 2mg/T 〔第一三共〕

〔薬価〕206.60円/T

▶ナルサス錠6mg 劇麻
Narusus 6mg/T

〔薬価〕540.00円/T

▶ナルサス錠12mg（院外） 劇麻
Narusus 12mg/T

〔薬価〕990.20円/T

▶ナルサス錠24mg（院外） 劇麻
Narusus 24mg/T

〔薬価〕1,815.80円/T

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日4～24mg

【禁】重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，意識障害，イレウス（麻痺性イレウスを含む），中毒性巨大結腸

【投与制限日数】30日

……

（ヒドロモルフォン塩酸塩）

▶ナルベイン注2mg 劇麻
Naruvein 2mg1mL/A 〔第一三共〕

〔薬価〕738.00円/A

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(注) 1日0.5～25mgを持続静注又は持続皮下注

【禁】重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸

塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内
【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）
【重副】依存性，呼吸抑制，意識障害，イレウス（麻痺性イレウスを含む），中毒性巨大結腸
【投与制限日数】14日

（ヒドロモルフォン塩酸塩）

▶ナルラピド錠1mg 劇麻
Narurapid 1mg/T 〔第一三共〕
〔薬価〕112.60円/T

▶ナルラピド錠2mg 劇麻
Narurapid 2mg/T
〔薬価〕206.60円/T

▶ナルラピド錠4mg（院外） 劇麻
Narurapid 4mg/T
〔薬価〕378.80円/T

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（内）1日4～24mgを4～6回に分割
【禁】重篤な呼吸抑制，気管支喘息発作中，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，本剤の成分及びアヘンアルカロイドに対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内
【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）
【重副】依存性，呼吸抑制，意識障害，イレウス（麻痺性イレウスを含む），中毒性巨大結腸
【投与制限日数】30日

82. 非アルカロイド系麻薬

821. 合成麻薬

8211. フェニルピペリジン系製剤

（ペチジン塩酸塩）

▶ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」 ㊍

Pethidine hydrochloride 35mg1mL/A 〔武田〕

〔薬価〕341.00円/A

【効】①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮痙．②麻酔前投薬．③麻酔の補助．④無痛分娩

【用】(注) ①1回35～50mgを皮下注又は筋注．必要に応じて3～4時間ごとに追加．特に急を要する場合には緩徐に静注．②麻酔前30～90分に50～100mgを皮下注又は筋注．③5%ブドウ糖注射液又は生理食塩液で，1mL当り10mgを含有するように希釈し，10～15mgずつ間欠的に静注．場合により50mgまで増量することもある．④子宮口二横指開大ないし全開時に，70～100mgを皮下注又は筋注．必要に応じて3～4時間ごとに35～70mgずつ1～2回追加する．この場合，母体及び胎児の呼吸抑制を防ぐために，ペチジン塩酸塩100mgに対してレバロルファン酒石酸塩1mgの投与比率で混合注射するとよい

【禁】重篤な呼吸抑制，重篤な肝障害，慢性肺疾患に続発する心不全，痙攣状態（てんかん重積症，破傷風，ストリキニーネ中毒），急性アルコール中毒，既往に本剤に対する過敏症，MAO阻害剤投与中，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】MAO阻害剤，ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，ショック，アナフィラキシー，呼吸抑制，錯乱，せん妄，痙攣，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，麻痺性イレウス・中毒性巨大結腸

8219. その他の合成麻薬

（フェンタニル）

▶デュロテップMTパッチ2.1mg（院外） ㊎㊍

Durotep MT 2.1mg/枚 〔ヤンセン〕

〔薬価〕1,649.60円/枚

▶デュロテップMTパッチ4.2mg（院外） ㊎㊍

Durotep MT 4.2mg/枚

〔薬価〕2,868.40円/枚

▶デュロテップMTパッチ8.4mg（院外） ㊎㊍

Durotep MT 8.4mg/枚

〔薬価〕5,592.90円/枚

【効】非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（但し，他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る．）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛，中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛

【用】(外) オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，3日毎（約72時間）に貼り替えて使用．初回貼付用量は本剤投与前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して，2.1mg（12.5μg/時），4.2 mg（25μg/時），8.4 mg（50μg/時），12.6 mg（75μg/時）のいずれかの用量を選択する

【警告】本剤貼付部位の温度が上昇するとフェンタニルの吸収量が増加し，過量投与になり，死に至るおそれがある．本剤貼付中は，外部熱源への接触，熱い温度での入浴等を避けること．発熱時には患者の状態を十分に観察し，副作用の発現に注意すること．［8.10 参照］，［9.1.5 参照］

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中の患者又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，意識障害，ショック，アナフィラキシー，痙攣

【投与制限日数】30日

（フェンタニルクエン酸塩）

▶アブストラル舌下錠100μg 劇 麻

Abstral 100μg/T（フェンタニルとして）　〔久光〕

〔薬価〕536.10円/T

▶アブストラル舌下錠200μg 劇 麻

Abstral 200μg/T（フェンタニルとして）

〔薬価〕759.90円/T

【効】強オピオイド鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛

【用】（内）1回の突出痛に対して，フェンタニルとして100μgを開始用量として舌下投与．用量調節期に，1回100μg，200μg，300μg，400μg，600μg，800μgの順に一段階ずつ調節し，至適用量を決定．用量調節期に1回の突出痛に対して1回100～600μgのいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には，投与から30分後以降に同一用量までの本剤を1回のみ追加投与可．至適用量決定後の維持期には，1回の突出痛に対して至適用量を1回投与することとし，1回用量の上限は800μg．用量調節期の追加投与を除き，前回の投与から2時間以上の投与間隔をあけ，1日あたり4回以下の突出痛に対する投与にとどめること

【警告】小児が誤って口に入れた場合，過量投与となり死に至るおそれがあることを患者等に説明し，必ず本剤を小児の手の届かないところに保管するよう指導すること

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】呼吸抑制，依存性，意識障害，ショック，アナフィラキシー，痙攣

【投与制限日数】14日

（フェンタニルクエン酸塩）

▶フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」後　劇 麻

Fentanyl 0.1mg2mL/A　〔テルモ〕

〔薬価〕242.00円/A

〔先発品〕フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」

▶フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」後　劇 麻

Fentanyl 0.5mg10mL/A

〔薬価〕887.00円/A

【効】①全身麻酔，全身麻酔における鎮痛．②局所麻酔における鎮痛の補助．③激しい疼痛（術後疼痛，癌性疼痛など）に対する鎮痛

【用】（注）①［バランス麻酔に用いる

場合］麻酔導入時：1.5～8μg/kg（本剤として0.03～0.16mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：ブドウ糖液などに希釈して，次記1）又は2）により投与．1）間欠投与：25～50μg（本剤として0.5～1mL）ずつ静注．2）持続投与：0.5～5μg/kg/時（本剤として0.01～0.1mL/kg/時）で点滴静注．［大量フェンタニル麻酔に用いる場合］麻酔導入時：20～150μg/kg（本剤として0.4～3mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：必要に応じて，ブドウ糖液などに希釈して，20～40μg/kg/時（本剤として0.4～0.8mL/kg/時）の速さで点滴静注．小児：〔バランス麻酔又は大量フェンタニル麻酔に用いる場合〕麻酔導入時：1～5μg/kg（本剤として0.02～0.1mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．大量フェンタニル麻酔に用いる場合は，100μg/kg（本剤として2mL/kg）まで投与可．麻酔維持：1～5μg/kg（本剤として0.02～0.1mL/kg）ずつ間欠的に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．②1～3μg/kg（本剤として0.02～0.06mL/kg）を静注．③［静脈内投与の場合］術後疼痛：1～2μg/kg（本剤として0.02～0.04mL/kg）を緩徐に静注後，1～2μg/kg/時（本剤として0.02～0.04mL/kg/時）の速さで点滴静注．癌性疼痛：1日0.1～0.3mg（本剤として2～6mL）から点滴静注を開始．患者の症状に応じて適宜増量．［硬膜外投与の場合］単回投与法：1回25～100μg（本剤として0.5～2mL）を硬膜外腔に注入．持続注入法：25～100μg/時（本剤として0.5～2mL/時）の速さで硬膜外腔に持続注入．［くも膜下投与の場合］単回投与法：1回5～25μg（本剤として0.1～0.5mL）をくも膜下腔に注入

【警告】本剤の硬膜外及びくも膜下投与は，これらの投与法に習熟した医師のみにより，本剤の投与が適切と判断される患者についてのみ実施すること

【禁】〈投与方法共通〉筋弛緩剤の使用が禁忌，本剤の成分に対し過敏症，頭部外傷，脳腫瘍等による昏睡状態のような呼吸抑制を起こしやすい患者，痙攣発作の既往歴，喘息，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内．〈硬膜外投与及びくも膜下投与〉注射部位又はその周辺に炎症，敗血症．〈くも膜下投与〉中枢神経系疾患（髄膜炎，灰白脊髄炎，脊髄癆等），脊髄・脊椎に結核，脊椎炎及び転移性腫瘍等の活動性疾患

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】依存性，呼吸抑制，無呼吸，換気困難，血圧降下，ショック，アナフィラキシー，不整脈，期外収縮，心停止，興奮，筋強直，チアノーゼ

【投与制限日数】30日

（フェンタニルクエン酸塩）

▶フェントステープ0.5mg 劇 麻

Fentos 0.5mg/枚　〔協和キリン〕

〔薬価〕262.70円/枚

▶フェントステープ1mg 劇 麻

Fentos 1mg/枚

〔薬価〕483.60円/枚

▶フェントステープ2mg 劇 麻

Fentos 2mg/枚

〔薬価〕900.50円/枚

▶フェントステープ4mg 劇麻

Fentos 4mg/枚

〔薬価〕1,673.70円/枚

【効】〈成人〉非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（ただし，慢性疼痛は他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る．）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌，中等度から高度の慢性疼痛．〈小児〉非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛（ただし，他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る．）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌

【用】(外) 成人：胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は本剤貼付前のオピオイド鎮痛剤の治療有無により，次記のとおり選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減．〈がん疼痛〉貼付前にオピオイド鎮痛剤を使用していない場合，0.5mgより開始．他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合，貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．〈慢性疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から本剤に切り替えて使用．貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．小児：〈がん疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．2歳以上に対し胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，6歳以上の場合は，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択，2歳以上6歳未満の場合は，0.5mg，1mg，2mgのいずれかの用量を選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減

【警告】本剤貼付部位の温度が上昇するとフェンタニルの吸収量が増加し，過量投与になり，死に至るおそれがある．本剤貼付中は，外部熱源への接触，熱い温度での入浴等を避けること．発熱時には患者の状態を十分に観察し，副作用の発現に注意すること．[8.10 参照]，[9.1.5 参照]

【禁】本剤の成分に対し過敏症，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ錠）

【重副】呼吸抑制，意識障害，依存性，ショック，アナフィラキシー，痙攣

【投与制限日数】30日

（メサドン塩酸塩）

▶メサペイン錠5mg 劇麻

Methapain 5mg/T 〔塩野義ニテルモ〕

〔薬価〕184.80円/T

▶メサペイン錠10mg 劇麻

Methapain 10mg/T

〔薬価〕351.20円/T

【効】他の強オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌

【用】(内) 他の強オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．初回投与量は本剤

投与前に使用していた強オピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して，1回5～15㎎を1日3回

【警告】1.1　本剤の投与は，がん疼痛の治療に精通し，本剤のリスク等について十分な知識を持つ医師のもとで，適切と判断される症例についてのみ行うこと．
1.2　QT延長や心室頻拍（Torsade de pointesを含む），呼吸抑制等があらわれ，死亡に至る例が報告されている．重篤な副作用により，致命的な経過をたどることがあるので，治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること．［2.1 参照］，［8.1 参照］，［8.2 参照］，［8.3 参照］，［8.4 参照］，［9.1.3 参照］，［9.1.4 参照］，［9.1.5 参照］，［11.1.3 参照］，［11.1.4 参照］，［13.2.3 参照］
1.3　本剤投与開始時及び増量時には，特に患者の状態を十分に観察し，副作用の発現に注意すること．本剤の薬物動態は個人差が大きく，さらに呼吸抑制は鎮痛効果よりも遅れて発現することがある．また，他のオピオイド鎮痛剤に対する耐性を有する患者では，本剤に対する交差耐性が不完全であるため，過量投与となることがある．［7.1.1 参照］，［7.1.2 参照］，［7.2.1 参照］，［7.4.1 参照］，［7.4.3 参照］，［8.1 参照］，［13.1 参照］

【禁】重篤な呼吸抑制，重篤な慢性閉塞性肺疾患，気管支喘息発作中，麻痺性イレウス，急性アルコール中毒，本剤の成分に対し過敏症，出血性大腸炎，ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）

【重副】ショック，アナフィラキシー，依存性，呼吸停止，呼吸抑制，心停止，心室細動，心室頻拍，心不全，期外収縮，QT延長，錯乱，せん妄，肺水腫，無気肺，気管支痙攣，喉頭浮腫，腸閉塞，麻痺性イレウス，中毒性巨大結腸，肝機能障害

【投与制限日数】14日

（レミフェンタニル塩酸塩）

▶レミフェンタニル静注用2㎎「第一三共」㊦　劇麻

Remifentanil 2㎎/V　〔第一三共〕

〔薬価〕935.00円/瓶

〔先発品〕アルチバ静注用2㎎

【効】①成人：全身麻酔の導入及び維持における鎮痛．小児：全身麻酔の維持における鎮痛．②集中治療における人工呼吸中の鎮痛

【用】(注) ①他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる．麻酔導入：0.5μg/kg/分で持続静注．ダブルルーメンチューブの使用，挿管困難等，気管挿管時に強い刺激が予想される場合，1.0μg/kg/分．持続静注開始前に1.0μg/kgを30～60秒かけて単回静注できる．気管挿管を本剤の投与開始から10分以上経過した後に行う場合には単回静注の必要はない．麻酔維持：0.25μg/kg/分で持続静注．全身状態を観察しながら，2～5分間隔で25～100%の範囲で加速又は25～50%の範囲で減速できるが，最大でも2.0μg/kg/分を超えない．浅麻酔時には，0.5～1.0μg/kgを2～5分間隔で追加単回静注できる．1歳以上の小児では他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる：0.25μg/kg/分の速さで持続静脈

内投与．投与速度については，患者の全身状態を観察しながら，2～5分間隔で25～100%の範囲で加速又は25～50%の範囲で減速できるが，最大でも1.3μg/kg/分を超えない．浅麻酔時には，1.0μg/kgを2～5分間隔で追加単回静脈内投与することができる．②成人には，0.025μg/kg/分の速さで持続静注を開始し，患者の全身状態を観察しながら，適切な鎮痛が得られるよう，投与速度を適宜調節．投与速度の調節は5分以上の間隔で，0.1μg/kg/分までは最大0.025μg/kg/分ずつ加速又は減速させ，0.1μg/kg/分を超える場合は25～50%の範囲で加速又は最大25%の範囲で減速させるが，投与速度の上限は0.5μg/kg/分．投与終了時は，10分以上の間隔で，最大25%ずつ減速させ，0.025μg/kg/分を目安として投与終了

【警告】本剤は添加物としてグリシンを含むため，硬膜外及びくも膜下への投与は行わないこと

【禁】本剤の成分又はフェンタニル系化合物に対し過敏症，ナルメフェン塩酸塩を投与中の患者又は投与中止後1週間以内

【併用禁】ナルメフェン塩酸塩（セリンクロ）

【重副】筋硬直，換気困難，呼吸停止，呼吸抑制，低血圧，血圧低下，徐脈，不全収縮，心停止，ショック，アナフィラキシー，全身痙攣

……

9. その他

99. その他

（エタノール）

▶消毒用エタプラス 500mL

Ethaplus 500mL/V　〔健栄〕

【効】手指・皮膚の殺菌・消毒

【用】塗擦又はガーゼ，脱脂綿等に浸して清拭

……

付　録

Ⅰ 電解質輸液一覧 ……付2
Ⅱ 免疫グロブリン製剤の効能・効果一覧表 ……付4

Ⅰ 電解質輸液一覧

分類		細胞外液補充輸液				点滴開始液
薬品名		生理食塩液	ソルラクト	ソルアセトF・ヴィーンF	ヴィーンD	ソルデム1
成分（W／V%）	ブドウ糖	−	−	−	5	2.6
	果糖	−	−	−	−	−
	キシリトール	−	−	−	−	−
	塩化ナトリウム	0.9	0.6	0.6	0.6	0.414
	塩化カリウム	−	0.03	0.03	0.03	−
	塩化カルシウム水和物	−	0.02	0.02	0.02	−
	塩化マグネシウム	−	−	−	−	−
	L-乳酸ナトリウム	−	0.31	−	−	0.224
	（無水）酢酸ナトリウム	−	−	0.38	0.38	−
	グルコン酸カルシウム水和物	−	−	−	−	−
	リン酸二水素カリウム	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−
電解質（mEq／L）	Na^+	154	131	130	130	90
	K^+	−	4	4	4	−
	Ca^{2+}	−	3	3	3	−
	Mg^{2+}	−	−	−	−	−
	Cl^-	154	110	109	109	70
	Zn	−	−	−	−	−
	L-Lactate$^-$（$C_3H_5O_3^-$）	−	28	−	−	20
	Phosphate^{2-}（$H_2PO_4^-$）	−	−	−	−	−
	Acetate$^-$（CH_3COO^-）	−	−	28	28	−
	Gluconate$^-$	−	−	−	−	−
熱量（kcal/L）		−	−	−	200	104
pH		4.5〜8.0	6.0〜7.5	6.5〜7.5	4.0〜6.5	4.5〜7.0

維持液			血漿増量剤	
ソルデム3A	ヴィーン3G	フィジオ35	低分子デキストランL	ボルベン
4.3	5	10	−	−
−	−	−	−	−
−	−	−	−	−
0.09	0.14612	0.0878	0.6	0.9
0.149	0.0522	0.0746	0.03	−
−	−	−	0.02	−
−	0.05084	0.0306	−	−
0.224	−	−	0.31	−
−	0.27216	（0.1642）	−	−
−	−	0.1122	−	−
−	0.1361	0.1362	−	−
−	−	−	デキストラン10	ヒドロキシエチルデンプン6
35	45	35	130	154
20	17	20	4	−
−	−	5	3	−
−	5	3	−	−
35	37	28	109	154
−	−	−	−	−
20	−	−	28	−
−	10	p：10mmol/L	−	−
−	20	20	−	−
−	−	5	−	−
172	200	400	−	−
5.0〜6.5	4.3〜6.3	4.7〜5.3	5.0〜7.5	4.0〜5.5

Ⅱ 免疫グロブリン製剤の効能・効果一覧表

低並びに無ガンマグロブリン血症※1
血清 IgG2 値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌と急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず、発症を繰り返す場合に限る）
重症感染症における抗生物質との併用
特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）
川崎病の急性期（重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合）
多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）
慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善
慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）
全身型重症無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）
天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）
水泡性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）
ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）
抗ドナー抗体陽性腎移植における術前脱感作
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）
スティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症（ステロイド剤の効果不十分な場合）
視神経炎の急性期（ステロイド剤が効果不十分な場合）

＊1：「低又は無ガンマグロブリン血症」「無又は低ガンマグロブリン血症」の記載を含む
＊2：献血ヴェノグロブリンIH 5%静注10g/200mL製剤は除く

献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注※2	献血グロベニン - I 静注用	
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注	献血グロベニン - I 静注用	献血ベニロン - I 静注用
献血ヴェノグロブリン IH 5%・10%静注		
		献血ベニロン - I 静注用
	献血グロベニン - I 静注用	
		献血ベニロン - I 静注用

神戸市立医療センター西市民病院医薬品集

2024

令和6年11月22日　印刷

令和6年12月16日　発行

編集兼発行　神戸市立医療センター西市民病院
薬　事　委　員　会

編集協力　株式会社デンショク
Tel　03-5228-6580

氏　　名		
所　　属	（TEL.　内線・PHS　　）	
医師又は薬剤師 登録番号	第　　号	登録　　年　　月　　日
麻薬施用者 免許証	第　　号	登録　　年　　月　　日
	第　　号	登録　　年　　月　　日

59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

61. 抗生物質製剤

62. 化学療法剤

63. 生物学的製剤

64. 寄生動物用薬

71. 調剤用薬

72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

73. 公衆衛生用薬

79. その他の治療を主目的としない医薬品

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

82. 非アルカロイド系麻薬

99. その他